

おいしい  
ゲームが  
食べたい  
です。

トロステ編

電子書籍版

PS3を持っている友人が、いつもすすめてくれていた「トロ・ステーション」を、やっとPSPでも見られるようになりました！ というわけで、ちょくちょく感想を書いてみようと思います。トロステを全部見る暇はないけど、面白そうな話なら見てみようかなと思っている方がおりましたら、参考にでもしていただけたらさいわいです。

昨日はPSP開通記念で、今日は勇なま2特集でした。そういえば発売日だったんですね、すっかり忘れていました。ニコニコ動画風のテロップという表現に笑ってしまいました。

勇なまは1も2も体験版はやったのですが、結局購入はしていないソフトです。何故って、クリアできそうにないので！☹ やるからにはクリアしたいと思うタイプなので、クリアできなようなゲームにはなるべく手を出さず、ニコ動のプレイ動画で我慢することにしています。ロックマン9も、懐かしさにつられて買ってみたけれど、全然進めませんし！☹

ただ、勇なまは人がやっているのを見て楽しむソフトではないので、微妙なところですよ。もうちょっと初心者救済のような機能があればよかったのですが。2は、体験版の最後でもちょっときつかったです。魔王が半分連れ去られていました。。。リアルタイムに進むゲームは、焦ってなにも考えられなくなるので、やっぱり苦手なんですよねえ。面白そうなのに残念です。

今日の「トロ・ステーション」のネタは、UMA（未確認動物）でした。

捕獲の仕方があまりにもテキトーなことに、笑わせていただきました。スカイフィッシュにはテレパシーが通じるというのは、一体どこの国の理論なのでしょう。興味津々です。あとヒバゴンは遠くから見守るとか、ケセランパサランの天に任せるとか、クロは言うことが面白いですね。

ところではカズイさんは、スカイフィッシュはやはり連続撮影のせいなのではと思っております。以前その手の番組で、かなり詳しく検証されていたので。時速 300 キロで人を襲うこともあるとか言っていましたが、日本的に言えばそれはカマイタチなのかなあ、とか。

とまあUMAネタは結構好きですが、いちばん気になるのはやはりハクサンシーですかね。アイレム好きとしてはね！

今日の「トロ・ステーション」のネタは、ホスト御用達（でも一般人ももちろん撮れるよ）の写真館でした。

徹夜明け 30 代の男性をモデルに、ホストっぽく撮ってもらえるよう頼んで、メイクやポージングなどをしていたのですが、かなり笑えました。髪の毛のセットなども本格的ですごいですね。ホストは髪の毛の長さがホスト歴に比例しているそうで。そうだったのか……。自分のポリシーで黒髪を貫いている人もいるけど、上司からは「金髪にせえやー」とか言われたりするらしい。そんな裏話も面白かったです。

しかしまあ、やはりビフォーアフターが……。できあがった写真、ホストというよりも玉置浩二っぽいと思ってしまった🤔。

今日の「トロ・ステーション」のネタは、クロが大好きというJリーグの終盤戦が熱い！というネタでした。

カズイさんは完璧に野球よりサッカー派なのですが、かといって別にJリーグに詳しいわけでもなく、今はミーハーなノリで好きです（以前はサッカーマガジンとか買っていましたが）。なので、ピクシーが名古屋の監督をしているなど、今回のトロステを見るまで全然知りませんでした。ピクシー、とても懐かしい・・・監督としてもかなり活躍しているようで、嬉しい限りです。もし日本代表の監督になってくれるなら、カズイさんの的には大歓迎なところ。

あとは全体的に、やっぱりトロの発言が面白かった。「このチームはハンデを追っているんだ」というクロに対し、「目隠しでプレイしているのか？」とか（当然「どんな罰ゲームだよ」とつっこまれていましたが）、ゴンさんに対し「1回のヘディングで **100** 点とってほしい」とか、ものすごい無茶振りです。トロ、かわいいですね～👹。

それにしてもJリーグ、優勝争いも最下位争いも本当に熾烈で、最終的にどうなるのかとても楽しみになってきましたよ。クロの趣味もたまには役に立つものですね！

今日の「トロ・ステーション」は、ダイエットのプロであるボクサーに密着して、ダイエットのコツを学ぶというネタでした（多分）。

ちょうどダイエットをしたりしなかったりしていたので、なかなか参考になりましたよ。なるほど、炭水化物を食べるなら朝！ 鶏肉は脂肪になりにくいので夜食べてもOK！ とのことでした。あとは牛乳と野菜をとる、と。やはり食事を控えるのが基本なのですね。そして運動。

長く続けるコツに、「期間を決める」というのがありますが、確かに「〇キロまで」と決めるよりは、「〇日まで」と決めて、それを積み重ねていったほうが、結果が出なくてもやる気は出るかもなぁと思いました。ダイエットをし続けているとだんだんやさぐれてきますしね！☹

それにしてもクロ、2～3日しか我慢できないなんて、本当に意味がないですよ。トロにももっとっこみを入れてほしい！

今日の「トロ・ステーション」は、ヤマタノオロチの話でした。

ヤマタノオロチ vs スサノオのあまりにも適当な戦いが笑えました。いいんですか、あんなんで！ しかし確かに、スサノオのあまり神さまっぽくないところはかわいげがあっていいですよ。

しかしながら、カズイさんの頭の中ではかなり大神に変換されていましたよ。大神のオロチはそんなに強くないけど（パターンが決まっているので）、何度も戦わされるのですごく印象に残っています。あとスサノオがクシナダとくつつくまでのあれこれも、結構感動しましたよ。

というわけで、大神をすすめてしめたいと思います。

今日の「トロ・ステーション」は、本日発売のゲーム、「BLEACH ～ソウル・カーニバル～」(PSP)の紹介でした。

実は、BLEACH をまだ読んだことがありません。人気があるのも、オサレなのも知っていますが、絵柄がそんなに得意じゃないこともあって敬遠しております(巻数も多いですしね)。

そんな中見た、このトロステ。2Dのキャラがかわいいと言っておりましたが、なんでかカズイさんには全然かわいく見えない悲劇🙄。おそらく、頭身が中途半端だからでしょう。やるならもっと身体を小さく、頭をあんなに長くしないでやらないと、ミンサガみたいに気持ち悪いと思われるデフォルメになってしまうのですよ……。

しかも中身が、カズイさんがプレイを断念した野獣刑事と似たような感じとは！ それでもこっちのほうがずいぶんプレイしやすいように、爽快感が出るように工夫されているようで、その点は好印象でした。ファンがやったらそれなりに楽しめるのかも？

このざまでは相変わらず発売前から意味不明なレビューがついておりますし。レビューという言葉の意味を理解しているのか、本当に不思議。むしろ、発売前のものとあとのものを、呼びかたを変えてきっぱり区別してほしいところです。

ああ、なんだか内容とあんまり関係のない感想になってしまいました🙄。とりあえずクロの女好きは相当だってことはわかりました！



今日の「トロ・ステーション」は、日常にひそむちょっとした罖と対処法の紹介（もちろんてけと一）でした。

「お一人様」を連呼されるのは、確かに嫌かもしれませんね。個人的にはカサネタの、「あなたとは違うんです作戦」にウケました。トロステの面白さって、時事ネタをリアルタイムでうまく取り込んでくるところでもありますよね。ある程度前のニュースになると見られない仕様なので、風化することをおそれずにそういうことができるのかもしれませんが、つくっている人は本当に笑いのセンスがあると思います。

今日の「トロ・ステーション」は、「わかったつもり？偉人伝・服部半蔵」でした。

ああ、なるほど、「服部」が名字と言うよりも、「服部半蔵」が名字だったと考えればしっくりくるわけですね！ しかも忍者だったのは初代だけとか・・・意外です。

本能寺の変の覚え方「いちごパンツ本能寺」に笑いました。さすがですクロ先生🍷。

偉人伝、トロのまとめ。「服部半蔵さんは、普通の半蔵さん、良い子の半蔵さん、悪い子の半蔵さんなどいっぱいいた」。いや、そのとおりなんですけどね。ゆるゆるなのがいかにもトロですね！ 居酒屋タクシーにも笑いました。

今日の「トロ・ステーション」は、ご当地ヒーローの「琉神マブヤー」についてでした。

出ましたね、ご当地ヒーローシリーズ！ 噂には聞いていたので楽しみにしておりました。今回は沖縄ですか。「マブイ」は生きている人の魂、つまりハート、とな？ わざと沖縄言葉を入れることによって、沖縄言葉がわからない若い人が、家族に訊くことで家族愛を深めるという崇高なテーマがあるらしいです。すげえ！

マブヤーの決めゼリふ。「タッピラカス！」→やっつける・ぺちゃんこにしてやるという意味だそうです。しかも犬まで変身して人間になるのはかなり笑いました。

あああ、PSPで見ているカズイさんは動画を見られないようです。おとなしく公式HPに行くべきか……。

今日の「トロ・ステーション」は、おつまみ一行レシピの本からでした。

この本、売れているみたいですね。サラリーマンの皆さんが買っていくというのを、少し前のニュースでやっていた記憶があります。こういうを見ると、調理過程よりも盛りつけが大事なんだなぁと思うカズイさんは歪んでいるのでしょうか。

しかしクリームチーズのレパトリーはいいですね。普通に食べたいです。おいしそう・・・🍷。誰かつくってくれませんかね。

見終わったら、トロが畳の上でローラーを転がして掃除していたのがちょっとツボに入りました。早くお部屋の模様替えとかできるようになるといいのですが。

2008.10.28 「みんなゴル×まいいつ祭」

---

今日の「トロ・ステーション」は、みんなゴル5とまいいつのコラボ企画第3弾の紹介でした。

これはほとんどPS3向けの内容なので、PSPの人には現実味のない内容だったかも？w しかしいろいろとコラボしている内容が楽しそうで羨ましいです。早くPS3がほしいなあ。

クロが「あぶない水着」を期待しているのには笑いました🤔。

今日の「トロ・ステーション」は、リトルビッグプラネットの話題でした。

なにかと思ったら、PS3のソフトですか。画像がすごくきれいで惹かれました。でもアクションなんですねぇ。敵の出でこないアクションゲームがほしいこの頃ですが、無理ですか、そうですか。

そしてクロが相変わらずやりたい放題で笑いました。トロの弱い部分がかわいいのですが、鬱陶しくもありますよね。。

肝心のゲームですが、自分でステージをつくったり、人のステージに遊びに行けたりするのは本当に楽しそう。エディット要素って、職人がいると俄然盛りあがりますからね！ これは羨ましい・・・。

最後に見事な夢オチ（に見せかけた仕掛けw）が、毎度のことながらうまいなあと思いました。

今日の「トロ・ステーション」は、香りの日のネタでした。

香りの日のネタというか、正確にはパクチーのネタでした。ああ、パクチーとコリアンダーって同じものだったんですね。コリアンダーといえば、アイレム好きには「コニー」というニックネームでおなじみの歌姫が思い出されます。どうでもいい話ですが👉。

世界初&世界にただ一軒のパクチー専門店「パクチーハウス東京」——って、世界にただひとつなのに日本にあるのが笑える👉。スペインとかにはないのですか、そうですか。

この店には「本日の実験」という、注文を受けてからメニューを考える料理があるそうです。実験で(笑)。しかしこういう面白さも大事ですよ。多少まずくても許されるというか・・・。

しかもこのお店は、当然デザートにもパクチー！ 「自家製パク塩アイス甘パクソース」だそうで。塩いのか甘いのかははっきりしると。※クロいわく、絶妙な甘さだったと。甘いのか。

しかしここ、パクチー好きには本当にたまらないお店ですね。こういう店があるのは羨ましく思います。いろいろな意味で。

今日の「トロ・ステーション」は、ハーモニカの話でした。

今日のネタはなかなかためになったというか、もともとハーモニカに興味があって持ってはいるので、特に面白かったです。そうか、ひとつの穴で吐く・吸うで2音出るものと、初心者向けに並んでいるやつがあるんですね。カズイさんが持っているやつは、今確認してみたら並んでいるほうでした。まあ、明らかに小学生向けだからかな。(説明書がすべて平仮名である)

半音も出せるハーモニカとか面白そうですが、カズイさんの場合は肺活量がないので厳しいだろうなあ。どれでも良いからなにかひとつ楽器を弾きこなしてみたいものです。

ところでクロは本当にハーモニカの申し子なのでしょうか！



今日の「トロ・ステーション」は、中国語の話でした。

いやあ、これは面白い。「老婆」が奥さんのコトだったら、実際のおばあちゃんは超老婆？というトロの言葉がツボにはまりまくります。そのあとの「なんでも超をつければいってもんじゃネーヨ」という、クロの冷めた言葉が最高！🌟

「手紙」が、中国では「トイレトペーパー」ですか。なるほど、言われるとなんとなく納得。手紙がドロボーは驚きました。勉強になりますねえ。

しかしトロステ、DLするときの時間のかかりかたで、今日は画像中心なのか会話中心なのかがわかってしまうのが、面白いような面白くないようなw

今日の「トロ・ステーション」は、方言についてでした。

いきなり鹿児島弁で始まって何事かと思いました。字幕があると面白くていいですね。

そしてクロが選んだ、全国の使えそうな方言。その1の「いづい」は、確かに普通に使います（←わりと北の人）。しかしずっと「いずい」だと思っていました。あと「いんづい」とか「えんづい」「いじくらしい」とかいろいろ言いますね。「ごぼる」は、雪が降る地域だけと言いませんねえ。徳島の「まけまけいっぱい」はちょっと笑いました。なんだかかわいい表現でいいですね！ 液体がぎりぎりいっぱいになった様子らしいです。ふーむ、高知では「ごくどう」が怠け者とかめんどくさがりなかになるのですか。最後に、福井の「じゃみじゃみ」。テレビの砂嵐のことらしいです。

方言って確かに、使いこなせると面白そうなのですが、実際の生活で使っている言葉以外は、実はあまり知らないのが普通ですよ。同じ県内でも未知の話している人はいっぱいいるし、たまに電話で相手がなにを言っているのかわからないこともあります。機会があったら勉強してみたいものですね。

## 2008.11.03 「ボウリング上達のコツ」

---

今日の「トロ・ステーション」は、ボウリング上達のコツを教えてくれるらしいです。


クロ、かわいいところもあるな。「オレっちが誘われないのは仕様ですか」が面白かった。さてはて、そんなクロのボウリング講座。

コツ1、ボールをコントロールすること。必要なのは強い意思（え？）。ボールの重さは、約0.45キロ×書いてある数字でわかるそうな。ほう。そしてボールは指穴がぴったりのものを選んだほうがいいと。今まで重さでしか選んでいませんでした！ 中指と薬指は少しきつめで、親指はゆるめ、全部に入れたときに手のひらがぴったりあうといいらしい。

コツ2、ボールを投げるときは振り子のイメージで。投げるときは手首で投げずに手全体で投げるようにする、と。投げ終えた手は握手するように（ボウリング場でトロと握手！）。

コツ3、実際の投げ方。アプローチにあるドットの、一番右のドットに右足をのせて立つ（細かいな・・・）。狙うときは右から2番目のスパットを狙えばいいらしいです。

コツ4、2投目でスペアを狙うときは、ピンが残っている方の逆側から狙う。

そしてオチは、実は明日行くはずだったと！ すごく寂しそうなお別れでした・・・.

今日の「トロ・ステーション」は、一休さんについて。クロの変な解説に期待します。

いきなり一休さんの本名が来ましたね。「一休宗純」というのですか。本物のまったくかわいくないデザイン(?)に笑いました。

一休さんの偉人伝その1。ドクロを提げて町を行進していた。死ときちんと向きあってほしかったらしいです。謎だ・・・。

偉人伝その2。亡くなるときの最後の言葉は「死にとうない」。率直すぎる☹️。誰だってそうだよきつと！ 「死と向きあうんじゃないの！」っていうトロのつっこみに感心しました。そういえばそうでしたよねw

偉人伝その3。遺書に弟子たちがびっくり。なにがあったんだ・・・遺書は「寺になにかあったときにあける」と書かれていたらしく、弟子たちはしばらくあけなかったそう。それで頑張ったんだけど、どうしても無理な場面に遭遇し、弟子たちがそれをあけると・・・

「心配するな なんとかなる」

すげえ笑いました。ありえないなw 一休さん、とんちのレベルじゃないですよこれ。

でも一応、書道の名人として有名だったり、ぜんざいの名付け親だったりしたらしい。トロ的には「とんちというよりトンチンカン」だって。うまいな。

新右衛門さんの子孫が武蔵というのが、確かにいちばん役に立ちましたw 新右衛門さんって、思い切りアゴがωなんですよ！

今日の「トロ・ステーション」は、ご当地グルメ・山口編です。

「かっぱそば」見た目はおいしそうですが、わさびを練り込んであるらしいので、カズイさんには無理かもしれませんw

「てっさ」ふぐはまだ食べたことがないんですよね。鍋はおいそうだなあ。ふぐバーガー、おいそうすぎる。タルタルソースと確かに相性よさそうだ。「食のバリアフリー」という彦麻呂バリのコメントに笑いました。

「ばりそば」かっぱそばも、鉄板焼きで焼いたぱりぱりの麺をつゆにつけると言ってましたが、これも太麺の固焼きそばにあんかけがかかっているらしいです。そういうのが好みなんでしょうねえ。

「瓦そば」瓦のうえにそばがのっています。昔は合戦の合間に瓦を使って野草や肉を焼いて食べたらしいです。

「みかん鍋」カズイさんはミカン大好き人間ですが、これはちょっと引いたww でも説明を聞くとおいしそうかも・・・と思えてくるのがトロステマジックですか、そうですか。

今日の「トロ・ステーション」は、ウミウシについてです。

ウミウシって、貝殻を捨てた巻き貝の一種なんですね。アオウミウシの色が鮮やかすぎて気持ち悪いんですが。。 まあナメクジとかとあまり変わらないんだろうな。ダイバーのあいだでは人気らしいですが、本当か!?

それにしても、本当に種類が多いですね。食べたイソギンチャクの毒針を盗んで武器にするウミウシとか、すごすぎる。でもやっぱり個人的には受けつけなさそうだw

あとすごくどうでもいいことですが、笑った顔はトロよりクロのほうがかわいくて好きです。・・・本当にどうでもいいことですが。

今日の「トロ・ステーション」は、名刀・名剣のお話です。

初っぱなから、「ロケ地：飛騨山中」に笑いました。ほんとかよ。

そしてクロのうんちくは今日も冴えていますね。「村雨」は里見八犬伝に出てくる架空の刀で、「村正」はメガテンシリーズによく出てくる妖刀ですね（正確には徳川といろいろ因縁のある刀です）。

トロ「おにぎり丸～おにぎり丸～」　クロ「それを言うなら鬼切丸じゃね？」のやりとりに萌えました。あとクロが「ツンデレ」って言ったときの、トロのどうしようもないものを見るような切ない視線が良すぎですw

「やまがねづくりはもんひりゆきのおおちちッ！」

ところで、「まいにちいっしょ」をDLするついでに申し込んでいた、PSP用のプレイステーションストア開始記念キャンペーンに当選し、1,000円分のポイントが当たりました！　ので、さっそくトロのアフロゲームをDLしてみましたよ。あとで遊んでみようと思います。

今日の「トロ・ステーション」は、くしゃみと異文化交流のお話です。

くしゃみをした人に、「神さまがあなたをお守りくださるように」と声をかける文化って、確かに面白いですね。相変わらず単純なトロに笑いましたが。

↑が英語圏で、ドイツだと「お大事に」、韓国では、相手が近い人なら同じくくしゃみを返すそうです。えー。さらにスペインではくしゃみの回数で対応が変わり、1回だと「健康」、2回だと「健康とお金」、3回だと「健康とお金と愛」だそうで。愛がほしい人はくしゃみは3回ってことなんですかね（違う）。

さらにさらに、イスラム圏ではさらに複雑で、まずくしゃみをした本人が「私に神の祝福がありますように」と唱える。するとそばにいる人が「あなたに神の祝福がありますように」と返す。最後にくしゃみをした本人が「みなさんにも神の祝福がありますように」と返して終わり、と。長いですねえ。日本だったら絶対に略語が生まれていそうな気がしますw

そして、昨日買ったアフロダンスゲーをやってみました。これはヒヨコよりも点を取りやすいのいいですね。1回目ランクAで5点、2回目ランクSで10点、これ以上上はないのかなあと思いつつやった3回目はランクSSS(!)で30点もらえました。ミスをしなのがコツなのかな。マイルが必要になったときには、やりまくりそうです。ひよこは連打だけなので、いまいち面白みが・・・シュウオッチみたいなものですしね。



今日の「トロ・ステーション」は、トイレの日なのでトイレのお話です。

あ、正確にはトイレの日は明日(11/10)なんですね。「いいトイレ」ってことで、トイレシンポジウムが開催されるそうです。

そんなこんなでトイレ特集。「最近のトイレはすごい!」というテーマでクロがいろいろと教えてくれる模様。クロが博識すぎるw

その1、流す水の量がかなり減った。13リットルから5.5リットルに。って、13リットルも使ってたんですか。ちなみにタンクにペットボトルを入れておくのはよくないそうで。前々から思っていたんですが、あれってタンクに貯まっている水量が減るだけで、流れる量は同じなんじゃないんですかね・・・(クロが駄目と言っている理由は、勝手に流れる量を減らすと見えなくて詰まってしまうから、ということでしたが)。

その2、ウォシュレットの水も節約している。1秒間に70回、強い水流と弱い水流を出しているとか、すごすぎる。TOTOが本気出した!?

その3、掃除がしやすくなった。表面を限界までツルツルにして汚れがつくにくくしているらしいです。まあたしかに、無意味に凹んでいるところとか、ブラシが届かない場所がありましたよね。

その4、なんかイロイロかっこいいそうです。また漠然としていますね☹️。トイレの水面をあげたり下げたりスイッチひとつでできるものがあるそう。トイレはトイレで進化が早そうですね。もっとも、めったに買い換えるものではないから、新しくつくるときにどういうトイレになっているのかが勝負の分かれ目(?)な感じがしますよ。

ちなみに我が家のトイレは、家が建築屋だったこともあり、実験用にいち早くウォシュレットを取り入れておりました。もっとも、当時のウォシュレットは使う前に冷たい水を自動で流しておく機能などなかったもので、何度も冷たい思いをしたものでございますw

## 2008.11.10 「2周年記念のお知らせ」

---

今日の「トロ・ステーション」は、2周年記念のお知らせ。トロステ始まってから2周年？

ああ、そうか。P S 3の発売と同時に始まったんですねえ。2周年、「常識では考えられないすごいことをやります」って。そんなにですか。まずはまいにちいっしょのアップデート。P S 3版は11月中旬、P S P版は12月と。このアップデートで部屋の模様替えとかできるようになりますかねえ、P S P版。今回はP S 3版のアップデートの説明でした。いいなあ、面白そうだなあ。。

さて、肝心の企画は、やはりP S PとP S 3では違うようで。P S Pはこれまでのトロステを振り返るような内容になるみたいですね。P S 3では24時間マラソンをやるそうです。東京をトロとクロがふたりで走るのを、1時間ごとに配信するとか。うわー、大変そう。しかも各区間を見れるのは、次の配信がくるまでの1時間だけ！ ざわ ざわ（ってクロが言ってたw） これはすごい企画ですなあ、見る人は大変そうだ。

今日の「トロ・ステーション」は、昨日紹介していた2周年記念のプレイベントその1です。

うわ、なんか見たことのないキャラがいる・・・と思ったら、ウサギのジュンですか。トロとクロはイベント準備のためお休みだそうです。かわりにジュンがこれまでに放送されたトロステのなかから厳選したものを紹介してくれると。

その1回目の今日は、2007/4/23 配信の第166回「高級ペットホテル」ですって。

始まったらいきなりBGMが違ったので驚きました。そして紹介されたホテルは「ペットインロイヤル成田エアポート」。ペットインなのにロイヤル。ロイヤルって気軽に使われすぎな気がする今日この頃です。

ちなみにここのホテルでは、24時間スタッフが常駐。しかも動物病院が併設されているそうで。さらにトリミングサービスやペットジムまであるらしい。海外に遊びに行く人間の、ちょっとした罪悪感のせいなのでしょうか(笑)。

しかしなあ、ジュンを見慣れないせいか、全然かわいく見えないのが残念です。声もちょっと苦手かも……。この一週のあいだに見慣れるかな？

## 2008.11.12 「2周年記念プレイベント・その2」

---

今日の「トロ・ステーション」は、2周年記念のプレイベントその2です。  
お、今日のやつはDLぶりからしてボリュームありそうですよ。楽しみです。

あー、今日もジュンだと思っていたら、R・スズキが来ましたw 駄目だ、ジュンに慣れる隙がない!?  
もしかしたらもう1回くらい出てくれるかな?

まあそれはともかく、本日の過去トロステは、2007/8/15 配信第280回「H2ロケット打ち上げ」です。

あ、クロのかわりにスズキさんがw かぐやの打ち上げについて熱く語るんですね! ふむ、かぐやってこんなにすごいものだったのか・・・スズキさん、やるな。

あと月の陰がなにに見えるかという各国の話も面白いですね。世界中で月探索ブームが始まっているのか。

で。クロがないわけはひとりで発射を見にいったからか。クロは本当に腹黒いですねw しかし発射が延期になり、クロ無駄足涙目に。

それにしても、月を目指すのはそれだけでロマンがあっいいいですよね。生きているうちには行けそうにないけど、いつか普通に行けるようになるのだろうか。そのとき日本の人口が一体どれくらい残っているのか、興味ありますね!

今日の「トロ・ステーション」は、2周年記念のプレイベントその3です。

今日は誰が出るのだろうと思っていたら、犬でした。この調子じゃ明日も違うキャラだろうな。さようなら、ジュン（マテ）。

この犬、こんな顔でピエールなんですね。ピエールというからには巻きひげあたりがほしいところですが。ついでに声がやっぱりちょっと苦手かも。慣れないからだなあ。

そして本日の紹介は、2007/2/27 配信第111回「ネコの駅長」です。犬なのにネコを紹介するんですね！

「入社と同時に駅長になる」ってなんだか違う気がするんですが、かわいいので正義ですね。そしていちご列車の写真が。社内かわいすぎてふいた。あれですね、某所で見たハローキティ・スイーツといい勝負ですw ただイチゴ柄だけでなく、内装もおしゃれなのがいいですねえ。木目とイチゴって結構合うというか、カントリーな雰囲気になります。

うは、クロの給料についてはなし崩し的に終わりましたが、後日これ関連のネタはあったのか気になります☹️。トロにも出してあげればいいのに・・・。

## 2008.11.14 「2周年記念プレイベント・その4」

---

今日の「トロ・ステーション」は、2周年記念のプレイベントその4です。

今日はカエルがギター。って、自己紹介もなく話が進んでいますが、こいつの名前はなんなのだろうか  
w 今日のピックアップニュースは2007/6/2配信「裏切りの日」です。

大正10年6月2日に本能寺の変があったので、そう呼ぶらしいです。あ、あのカエルの名前リッキーですか？ トロが歴史をリッキーに教わっていると言っているんですが。

トロに蘭丸をやってと言われて、文句を言いながらもちゃんとやってあげるクロが珍しくかわいいですね。なにか裏がありそうですけど！ そしてトロの「くらえ信長ソード！」に笑いました。ソードって(笑)。

さて、これでプレイベントは終了ですか。PSP組は明日からトロの物語が見られるらしいです。なんだろう、トロの物語ってw PS3組は上田さんのインタビューなどもあるようで、羨ましい！ ダイジェストを楽しみに待ちたいと思います。

今日の「トロ・ステーション」は、2周年記念の「トロのむかしばなし1」です。

過去配信したニュースから、トロのむかしばなしをお伝えしますということで、その1は「名前をつけてもらったニャ」。PSP用に再構成したので、PS3版とは多少異なると注意書きがありました。わくわく。

トロがまだ子猫だった頃、両親とはぐれてひとりぼっちに。両親を捜そうと鳥さんに訊いたら、「きっと空の上だ」と言われて、深く考えずに「空の上にはどうやっていくんだろう？」と悩むトロ。この次点でもうやばいですね、うっかり泣けそうな予感がします。。

今度は猫に（自分も猫だけどw）「空はどこに繋がっているの？」と尋ねたら、猫は「海と繋がっている」と答えた。「海に行けば空にも行ける」と思ったトロは、今度は他の白猫に海への行き方を尋ねることに。

白猫は、「海の話は海にいるやつに訊けばいい」とアドバイス。じゃあ海にいるやつって？と尋ねると、「マグロだマグロ。トロに訊けばいい」という答えが。そしてここで黒猫（クロ似）が登場！ マグロの居場所を訊いたら、トロの事情を察した黒猫が寿司屋のところに連れて行ってあげた（やさしい！）。そして「あそこの大将は猫にやさしいから・・・」つまり飼われるとことですね。

黒猫とはここでわかれ、ひとりが寂しくて泣いていると大将登場。トロに魚を与えようとするが、他の魚では反応しないトロがトロには大反応（そりゃそうですよね、探してたんですからw）。そこで大将が「おまえの名前がトロみたいだな」と。そうしていつのまにか「トロ」と呼ばれるようになったというお話。

いい話だなあ（笑）。

今日の「トロ・ステーション」は、2周年記念の「トロのむかしばなし2」です。

昨日に引き続き、過去配信したニュースからトロのむかしばなしをお伝えしますということで、その2は「おじいさんが帰ってこないニャ」。タイトルからしてもう哀愁がw

お寿司屋さんのじいさんからご飯をもらえるようになったトロ。いつもと同じように食べに行ってみたら、おじいさんが出てこない。とそこに、「ピーポーピーポー」と一台の救急車が。「車でどこにおでかけするの?」と、相変わらず理由のわからないトロは、おじいさんを乗せたその車を追いかけていく。しかし看護婦に追い返され、おとなしく帰ることに。

翌日、再び寿司屋に行くがおじいさんはまだ戻ってきていなかった。「おじいさんがいないあいだはトロがお店を守るニャ!」とはりきるトロ。しかし夜が来て朝が来て、何度それをくり返しても、おじいさんは帰ってこない・・・。

そこにクロ(つばい猫)がやってきて、トロに話しかけるけど、ひとりが寂しくて泣いているトロはそれどころじゃない。仕方なくクロはそばにいた鴉に、黒いよしみで問いかける。鴉は、「あのじいさんなら・・・」言葉を濁したが、クロにはすぐにわかった。そこでおなじみの段ボールを使い、病院に潜入するクロ。そこで出会った看護師に、おじいさんもトロを心配しているということ、店の留守番はおじいさんとトロの約束だったことを聞かされ、ついでにおじいさんからクロへの伝言を頼まれる。

それを伝えに行ったクロだったが、いざトロを目の前にすると本当のことが言えず、「おじいさんは遠いところへ行ったから、帰ってくるまで時間がかかる」と嘘を伝えた。しかも行き先はアラブ。アラブで石油王になるというおじいさんの夢を勝手にでっちあげた。そして「だから帰ってくるのに時間がかかるから、それまでオレっちと一緒に暮らせてさ」。それでも、留守番があるといってそこを動こうとしないトロに、クロはどうとうおじいさんからの伝言を伝える。

「留守番はもういいから、どうか幸せになってくれ」

「もうおじいさんとは会えないの?」と沈むトロを、「アラブなんて近い近い」と励ますクロ。その気持ちが伝わって・・・

「いつか人間になったら、また会えるよね?」

トロはやっと寿司屋の前を離れる決心をし、クロと一緒にいくことに決めた。そうして再びトロの旅は始まったのだ。でも今度はひとりぼっちじゃない。きっと楽しいことが待っているはず・・・!

――と、なんとなく物語調で書いてみました。ヤバイですよこれ、泣きどころと笑いどころが混在していて、どうしていいかわかりません。カズイさんはおじいさんの伝言のところで普通に泣きました。つい



で、「黒いよしみ」と「アラブ」のくだりで思いきり笑いました(笑)。いやあ、すごい破壊力でしたね。またこのシリーズをやることがあったら、楽しみにしたいと思います。

そして、今回で400みゃいる貯まりました。12月の更新で、いろいろできるようになるといいなあと期待しています。

今日の「トロ・ステーション」は、かまぼこ博物館についてでした。

冒頭から、24時間マラソンのせいで疲れ切っているトロとクロがw

昨日 11/15 はかまぼこの日だったのですね。本当にいろいろな日があるなあ。かまぼこ博物館では、かまぼこの作り方を学んだり、かまぼこに関する知識を遊びながら身につけたり、職人さんがかまぼこを作る姿を見学することができるそうです。ついでにかまぼこ作りの体験もできるとか！

ちなみにかまぼこの下についている板は、かまぼこから出る水分を吸収して腐りにくくしてくれるそうなので、剥がさないほうがいいらしいですよ。

うわあ、かまぼこトミカすご🍡。これはいいですね、お子ちゃまが喜びそうな感じですよ。特に男子。

あとはかまぼこ用のドレッシングなんてものもあるのですね。カズイさんは練りものはそんなにおいしいと思わないたちですが、ドレッシングをかけたらおいしくいただけそうな気がします。

そして最後はおなじみのクロオチでしたw

今日の「トロ・ステーション」は、「クロのダイエット研究2008」でした。2008ってことは、以前にもやったのかな？

うお、初めてタイトルコールとクロの声がかぶりまくっております。クロが本気モード・・・！おなかぼっこりが治らないのですって。クロ、結構お年をめしているようだし仕方がないのでしょうか🙄。

そんなクロが踊っていたのは「コアリズム」。ラテンダンスを基礎にした、お腹周りを中心に引き締めるエクササイズ、だそうです。

ついでに朝バナナダイエットも紹介。朝にバナナを食べるだけでなく、細かいいろんなポイントがあるんですね。

そして奥の手として登場したのが、青いサングラス。これ、以前ニュースでやっているのを見た記憶があります。青は食欲を減退させるのと同時に、リラックス効果があるので無理なくダイエットできるそうです。

トロ「トロたちが使うときはこのメガネをどこにかけたらいいの？」

こんな素朴な疑問をクロが軽やかに流しました(笑)。た、確かにネコはメガネかけずらいですよね・・・。

さて、クロは本当にやせるのでしょうか。経過が楽しみですなえ🙄。

今日の「トロ・ステーション」は、世界の竜についての話でした。

そういえば竜って、トカゲタイプと、ドラゴンボールの神龍みたいな長いタイプがいますよね。

トカゲタイプは「西洋の竜」で、鋭い爪と牙を持っていて、四足か二足でとても大きな身体をしていることが特徴、と。そして大抵の場合は翼を持ち、火を吐いたりして人を襲うなどの悪事を働くというイメージ。どちらかという、人間が感じる恐怖そのものを具現化したような存在だそうで。

反対に、長い身体を持った竜は「東洋の竜」で、角は鹿、頭はラクダ(!)、目はうさぎ、身体は大蛇、腹はみずち、鱗は鯉、爪は鷹、手のひらは虎、耳は牛、にそれぞれ似ていると言われているそうです。なんだ、似ているだけでモチーフにしたわけではないんですねw そして翼はないけど空を飛べる。主に水中に住み水の神さまとして嵐を起こしたり雨を降らせたりする、と。こちらはとっても神聖な生き物で、自然的な力の象徴というイメージですね。

ここでクロのひと口メモ。竜の81枚の鱗のうち、アゴの下に1枚だけ逆さに生えている鱗があって、それに触れられるのを非常に嫌うそうです。それが「逆鱗に触れる」の語源となっているとか。

世界中には他にもたくさん竜(のようなものも含む)がいるそうですが、ほとんどの竜は自然災害を具現化したもの、ととらえることもできるそうで。今日はなかなか興味深い題材ですね(笑)。バツタの話はなるほどうと思いました。

## 2008.11.20 「食べられないご馳走」

---

今日の「トロ・ステーション」は、食べられないご馳走についてでした。・・・なんだろう、食べられないご馳走って。

ああ、なるほど。食品サンプルの紹介でしたか。イチゴパフェは本当においしそうですよ🍓。というわけで、食品サンプルをつくる会社に「レッツゴー旅立ち！」(by クロ)。クロは本当に歳なのですね、きっとw

食物は形が不揃いであるため、たくさんの種類が必要という社長のコメントにクロ、「不揃いのリンゴたちみたいな？」・・・だから歳がばれるって！

社長、今までにつくったサンプルのなかでいちばん難しかったのは和食のオードブルだそうで。ああ、確かに難しそうですねあれは。パーツが多すぎるような気が。――って、実は皿が大きすぎてオーブンに入らなかったのが大変だったそうです(笑)。ビニール樹脂をオーブンで焼いて固めるらしいのですが、それで。あとはホットドッグも、1メートルくらいのフランスパンを使ったものを頼まれたら、やっぱりオーブンに入らなくて大変だったそうで。オーブンに入るかどうかがいちばんの勝負どころなのですね！

今日の「トロ・ステーション」は、世にも不思議な・・・Tシャツを販売しているお店・月夜と眼鏡さんのお話です。

またUMAの話かと思ったら、Tシャツですか！ 「へんないきもの」を思い出すようなデザインですね。

さっそくお店に向かったトロとクロ。築80年の長屋を改造したという店舗は、かなり趣があっていい感じでした。Tシャツに描かれている変ないきものには、すべてプロフィール的なものがあるそうで。全部見ていくと面白そうですねえ。

にしても、店主の足っばいのは見えているのですが、画面には出てきませんね(笑)。顔を出さないという条件での取材OKだったのでしょうか。ちょっと気になります。営業日も、土日祝は確実に平日は不定期営業だったりとか、営業時間が13時すぎ頃からとか、曖昧なところが逆にゆるくていい感じw 一度は寄ってみたいなと思ってしまいました。

今日の「トロ・ステーション」は、瞳が輝くエステ!?のお話です。

確かに、クロの目の下にクマがあっても全然わかりませんね！ わかる人がいたら間違いなくクロ鑑定士でしょう（なんだそれ）。

というわけで、今日のテーマは眼球エステ。うわあ、名前を聞いただけですごく行ってみたいです、それ。というのも、カズイさんは幼い頃の事故の後遺症で、片目がちょっとアレなので（笑）。まあどうなっているのかはご想像にお任せしますが、左右の視力が違いすぎて、目の疲れが半端ないんですよ。だから眼球エステとかやった気持ちよさそうだなあと。

というわけでお店に来たのですが、そこをやっているクリニックは、つけて寝るだけで目がよくなるコンタクトの治療をやっているところらしいです。すげー。カズイさんみたいに目をこすりまくる人にはやばそうな治療法です。

さて、問題のエステにはバターと、強力粉を練ったものを使うそうです。そしてバターを目の中に入れる（！）そうですが、不純物を限界まで取り除いたバターなので痛くないらしいですよ。うげえ。そう言われても結構怖いでしょうね。

目の周りをマッサージしたあとに、強力粉を練ったもので目の周りに土手をつくって、バターを流し込む、と。手順がちょっともんじゃ焼きちっくなのが気になりますが（笑）。

これを3回ほどくり返して、30分ほどで終了。そうすると瞳の輝きが戻り、クマもちょっと改善される？ 継続して通うとさらに効果があるそうです。バターで瞳の輝きが戻るなんて、誰が想像したんだろうか。しかしこれ、その情報だけを見てうっかり目にバターを入れる人がいると困るので、よい子は真似をしないでね！と一応の注意書きを入れておきますw

悪い子は真似をしてちょっとくらい痛い目みればいいと思います☹️。

今日の「トロ・ステーション」は、箸袋おりがみについてです。

久々の夕方プレイ(?)なので、窓の外がちょっとだけオレンジなのが新鮮です。

忘年会シーズンということで、隠し芸の準備に悩むトロに、「オレっちの隠し芸は **108** 式あるからひとつくらいやってもいい」と豪語するクロ。クロすげー。

あ、箸袋おりがみって、おりがみで箸袋をつくるのではなくて、箸袋でおりがみをするんですね！ ちなみにカズイさんはお店に行くといつも、この箸袋で箸置きをつくる人です。

とか言っていたら、1つめの紹介作品がまさに箸置きでしたね。でもこんな王冠のような高度なものをつくれません。恐ろしや主婦の友……。主婦はこういうものを見て虎視眈々と家庭内王の座を狙っているのですね。

いろんな柄の箸袋でネクタイをつくりコレクションするという話で、トロが「頭に巻くだけが使い道じゃないのニャ」と言っていて笑いました。話がすっかりネクタイのほうにいますが、今しているのは箸袋の話ですからね！

クロ「箸袋でネズミを折るなんて、まさに『袋のネズミ』！」

クロ・・・かわいそうに・・・。

ぶ。最後にクロがトロに教えてもいいって言ったおりがみが「\_ | \_ | ○」で笑いました。正式名称は「失意体前屈」なんですね。確かに失意(笑)。あと折っている最中のふたりの動きが相変わらずうるさいのがいいですね(いいのか)。



## 2008.11.24 「ガンダム VS. ガンダム」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「[機動戦士ガンダム VS. ガンダム](#)」の宣伝です(笑)。

カズイさんはガンダムに結構疎いので知らなかったのですが、アーケードで人気のシリーズなのですね。しかも新作はPSPですか。一応ガンダムのゲームをやったことはあるのですが(姉が以前買ってきたので)、1面たりともクリアできなかった思い出があります(あれはサタンのソフトでしたが、どのボタンからどのビームが出るとかが全然覚えられませんでしたw)。

まあそれはともかく、コンビ組んでやるのですってね。それはちょっと楽しそうかも。ひとりがすごい下手でももうひとりがなんとかしてくれそうな期待感がほんのちょっとだけあります。

って、今パッケージが画面上に出たのですが、ガンダムのあまりの多さに笑いました。こんな小さいジャケットのなかに一体何体のガンダムが・・・w

ああ、そうか、タッグ戦だから片方が負けちゃうと終わりなんですね。トロだけがよけるのうまくてもダメなわけですか。・・・じゃあひとりが下手だったらダメじゃないですか！ 作戦始まる前から失敗的な感じですね☹。

そしてクロ、あまりにもガンダムの機体に詳しくすぎて笑いました。あれ、これってクロ枠ですか？ クロは本当になんでもできる子ですねえ。

にしても、ディスティニーガンダムはちょっとめちゃくちゃすぎませんかw このゲーム、コスト以外のゲームバランスとか大丈夫なのだろうか。やらないけどちょっと心配になりました。

最後は見事に星になったクロ・・・やはり仲良く遊ばないとダメですね！

今日の「トロ・ステーション」は、マイクロブラックホールは危険かどうかについて(?)です。そもそもマイクロブラックホールってなんだろう・・・。

※昨日UPできなかったので、日付を偽っての更新です(笑)。

あれ、頭からクロがない・・・と思ったらかっこよく登場したので笑いました。地球がブラックホールに呑みこまれるというのは、だいぶ前に流行っていましたよね。あ、宇宙にあるやつではなく、スイスの実験でつくられるものですか。ほう。

今度はロボットの・・・ええと、スズキくんでしたっけ?が登場し、ブラックホールができて地球はなくなると。ここで専門家が登場。ふむ、どんなものでも狭い場所に押しこめていけばブラックホールになってしまうのですね。たとえば地球ですと、手のひらサイズほどに押しこめることができればブラックホールになるそうです(ただし重さはそのままなので、とてもじゃないが持てない、と)。

これ以降の説明は難しくてちんぷんかんぷんなのですが(笑)、もしマイクロブラックホールができたとしても一瞬で蒸発するので危険ではないそうです。でもすべて仮説で成り立っているのが恐ろしいところですよ。

ちなみにこの実験は、9月に起きた事故のせいで現在中止中だそうです。再開は来年の春になるとか。楽しみなような、そうでないような・・・。

まあしかし、加速器がかっこいいのは事実ですよええ。某漫画のせいで無駄に憧れの強いカズイさんでした。

今日の「トロ・ステーション」は、便利な語呂合わせについてです。

いきなりクロが口にした語呂合わせ「西向く侍」。これは月の日数が31日未満の月を覚える語呂合わせで、「西向く」が「2月・4月・6月・9月」の頭をとり、「侍」は「十一」を縦に書くと「士」と似ているところから11月で「侍」ってことになったらしいです。しかし一般的には、指の骨のでっぱりで数える人のほうが多そうな気がしますけど・・・どうなんですかね。

クロが次に出してきたのは、円周率の語呂合わせ。これは割と有名だと思います。カズイさんは某小説の冒頭に使われていたので覚えました(笑)。めったに使うことはないけれど、知っているといざというときにちょっと自慢できるみたいな？

クロ・・・ポケベルの全盛期を懐かしいと振り返ることのできる年齢なのですね。クロの年齢ネタは本当に興味深いです。おまえは一体何歳だw

続いて難しい漢字が書ける語呂合わせ。「愛し愛しと言う心」・・・愛の正字、ですね。割と有名かも。トロの「複雑な恋もあるんですね」というコメントに笑いました。次は「麒麟」。「其の鹿の、隣の鹿が麒麟」安直すぎてこれも笑いました。確かにそのとおりですけども！

今日の「トロ・ステーション」は、素敵なカレンダー特集です。時期的にはちょうどいいですね。

あやうくクロに丸め込まれそうになるトロ・・・なんとか回避したあたり、成長が見られる・・・のか？

ところで本題ですが、トイレ用カレンダー「便蔵さま」にちょっと笑いました。クロスワードや間違いさがしといったいろんなクイズが楽しめたり、歴史上の人物の名言が読めたり、きちんと大を出したかチェックできたり(!)と、いろんなことができるそうです。い、いらない。。

続いて台所用カレンダー「冷蔵庫さま」。こちらは料理のレシピが載っていたり、食べものの知識が勉強できたり、節約の知識なんかも載っていたりと盛りだくさん。

あとはお風呂用カレンダー「湯時郎」。耐水性のある紙でふよふよ対策はばっちり。こちらはいろんな雑学が載っていたり、手話を学べたり、日本の風習が載っていたりとためになることばかり!?

さらに寝室用カレンダー「寝夜くん」。こちらにはリラックス法や眠りの知識、ぐっすり眠るための情報が満載だそうです。メンタルトレーニングもこれでばっちり。

いやあ、いろんなカレンダーがあるのですね。でもそんなにいらないな(笑)。最後は相変わらずクロがうまいことやって終わりましたw

今日の「トロ・ステーション」は、大漁旗を作る話です。大漁旗、意外となじみ深い地域に住んでいたりします (笑)。

大漁旗はもともと、港で待っている人たちにいち早く大漁であったことを知らせるために掲げられたものなのですね。しかし最近ではそういうときに掲げる機会も減ってきて、たんにめでたいときに飾りや贈り物として扱われるようになったそうなのですね。

さて、そんなこんなでトロステも2周年を記念して、クロが大漁旗を作ってもらっていたそうです。・・・なにか裏がありそうな気がするのですが (笑)。

ここで大漁旗ができるまでを紹介。まずは毛筆で下絵を描くそうです。これで旗の雰囲気が決まってしまうので、いちばん大変だとか。

次は筒にノリを入れてノリづけします。これはねぶたなどでも見られるやりかたですね。ノリづけした場所には色がのらないので、主線として使われるわけです。最初にこの方法を考えた人は本当に凄いですよねえ。

次にノリをつけた部分に砂をかけていくそうです。ここで黒くなったところが染まらずに残る、と。この時点ではトロが黒くてクロが白いのが面白いですね。それから天日干しして乾かします。

そして次は色さし。いよいよ色がつくんですねー。完成したものがくすんで見えるのは、まだ砂がついているからで。その砂とノリを水でおとして、乾かしてから墨入れをすると完成です。

おおー、結構お年をめした方が作っていたのでどんな感じになるのか心配でしたが、ちゃんとふたりとも似ていていい感じですよ (笑)。これでいくらぐらいするのだろう・・・。

今日の「トロ・ステーション」は、パタポン2の宣伝です👁️。

ああ、そういえば発売でしたね。1は先日買って、まだ遊べていないのですが、非常に楽しみにしております。

そんなこんなで、クロポンに笑いました。すみません、ちょっとだけキモいですよ……。 「パタ・パタ・パタ・ポン♪のリズムは酒・酒・酒・お姉ちゃんのリズム！」と言い切るクロは本当に大人ですね。いろんな意味で。

「ポン・ポン・パタ・ポン♪のリズムは、ゲーム・ゲーム・アニメ・ゲームのリズム！」という変化系も現れ、クロは絶好調なようです。「全員ドラマーかよ」って、名言すぎる。

肝心のパタポンですが、ステージ数もアイテム数もボス数もすべて大幅ボリュームアップで、大変遊びやすくなっているそうです。カズイさんも1を終えたらぜひ遊びたいですねー。

そして最後に、なぜクロポンが気持ち悪いのかわかりました。顔から直接足がはえているからですよ！まるでカーネルさんのリボンが足に見えてしまったときの気持ち悪さによく似ています……。👁️。

今日の「トロ・ステーション」は、単位でクイズです。2ということはやはり前もあったのか。

パソコンのマウスを動かしたときの単位は「ミッキー」って、前回やったそうですね。ミッキー・・・ミッキーですか・・・訴えられないならなんでもいいんですけどね。

そして本日の第1問。「ライオンのたてがみの数え方は？」いきなり難問ですね・・・カズイさんは勘で1の「むら」を選びました。意外にあたってびっくり。

第2問。「蚊取り線香の数え方は？」うーん、3の「巻き」かなあ。お、これも当たりました。調子がいい！

第3問。「使い捨てカメラの数え方は？」これは選択肢がwええと・・・スペランカー先生並みに、3の基かな。いえ、スペランカー先生は機ですけど。って、外れました。「本」ってすごく普通じゃないですか！騙された・・・☹️。

第4問。「菜箸の数え方は？」これは聞いたことがあるようなないような・・・でも4の「デシリットル」はないでしょう(笑)。選択肢にあからさまに変なのがあって面白いです。うーん、3の「客」かな。ほう、正解は「具(よろい)」でした。わ、わからん・・・。

最後の第5問。「高級仕出し弁当の数え方は？」高級とそうでないのとでは、数え方が違うんですかね！ちょっと気になりますが・・・2の「折」が結構見るかな。お、これは当たりました。そうか、よく目にするのは高級なやつだったのか・・・。

カズイさんは3問正解でポイントが15点増えました。こういう参加型のトロステもなかなか面白くていいですねー。早くポイントが使えるようになりたいものです。あ、ちなみに今の累計ポイントがちょうど555に！(笑)

今日の「トロ・ステーション」は、2008年の流行語の話題です。

もうそんな季節なんですよねぇとしみじみしてしまいましたが、もしかしたらこのひと月の間にさらなる流行語がどかんと来るかもと、なんとなく期待したりなんかしちゃっています。深い意味はないです。

クロ、一昨年と去年に一体なにをしたのでしょうかw今年は完全自粛バージョンで行くそうです。それはそれでつまらない気がするのですがね。

そして最初は「ポニョ」と「篤姫」から。カズイさんはどちらも見ていない不屈き者です(笑)。

続いて「言うよね～」・・・なんだろう、これ。

「へのツッパリにもなりません」これはあの人か。

「居酒屋タクシー」、ありましたね。

「スイーツ(笑)」ってこれ、一般的にも使われていたのですか？wそっちのほうに驚きました。

「何も言えねぇ」は、北島選手ですっけ。

「羞恥心」まだ頑張っていますね。

「3でアホになります」これ、使いやすいネタではあるのですが、カズイさん的にはどこがそんなにおもしろいのかいまいちわからなかったりします。まあ多分そこが面白いのしょうけども。

「Yes We Can!」は、やっぱりノッチに見えますw

「ヤホーで検索」・・・え？こんな流行語あったの？ぐるみたいなものか。

「カレセン」この言葉を見るとどうしてもトレセンを思い出します(笑)。

そして最後はグゥ〜ソングにウィッシュですかwクロ・・・変なところで発散してますね！



今日の「トロ・ステーション」は、バミューダ・トライアングルについてです。カズイさんの的には、バミューダ・トライアングルという思い出するのはなぜか岡田あーみんだったりしますw

バミューダ・トライアングルの主な事件、5つもあるんですね。そりゃあ警戒もしますよ。

あのコロンブスもここで妙な体験をしていて、あの海域にさしかかると羅針盤が変な動きをしたり、船の前方に巨大な炎が見えたりしたと。

最も有名な事件として名があがる「メアリー・セレスト号事件」では、停泊していたメアリー・セレスト号を船員たちが覗いたら、食べかけの朝食などはまだあたたかいまま残っていて、鍋も煮立ったまま人だけが消えたと言います。

さらに「エレン・オースティン号事件」では、船内が無人だったため、乗組員を乗りこませて一緒にニューヨークへ向かったところ、濃い霧にまかれて離ればなれ、後日合流できたもののやはり乗組員は消えていたらしいです。

また、中には船ごと消えた事件までであると言うから驚きです。さらには、飛行機でもその付近で5機がいっせいに消えたりとか・・・もう祟りとしか思えない惨状wその飛行機を捜しにいった飛行艇も消え、なんて見事なミイラ取り！

と、ここにスズキが登場し、種明かし。コロンブスの話は眉唾っぽいとか、メアリー・セレスト号の事件では朝食があたたかかったなんて誰も証言していないとか、そもそもエレン・オースティン号という船が事故にあった記録はないとか、船ごと消えたと言われているものも実はちゃんと見つかっているとか、5機の飛行機もパイロットは全員訓練生だったとか、捜しに行った船にももともと欠陥があったとか、うわー。

そして最後は京極ふうにしめるスズキw ちょっと笑いました。さらにバミューダ・トライアングルのオチに使われるクロ。まあ、最初から見当はついていましたけどね！

今日の「トロ・ステーション」は、面白い消しゴムのお話です。

消しゴムがまだなかった頃、パンで字を消していたというのは結構有名というか、美術の世界ではまだパンを使っている人がいたような。


消しゴムが登場した当時は本当に天然ゴムでつくられていて、「消しゴム」の名にふさわしい感じだったのですが、現在の消しゴムはプラスチック製なので厳密に言うと消しゴムではなく「プラスチック字消し」だそうです。しかも日本の会社が開発したとか。

消しゴムがなぜケースに入っているのか。くっついてしまうからだというのは知っていましたが、溶け出してしまうとは！実は会社の机のなかでほとんど完全に溶けている消しゴムがひとつありまして、どうしてそうなったのかずっと不思議だったのですよ。おそらく中ケースと接触していたから溶け出してしまったんですね。

そして、来ましたねー、リアルな消しゴム。日本人はこういうのを作らせたなら間違いなく世界一ですねwしかもちゃんと消せて、ケースに入れなくてもくっつかないと。素晴らしいですねえ。

そういえばカズイさんの家族にも消しゴムを集めている人がいましたよ。でかい缶を開けたらめっちゃ入っていてびっくりした記憶があります。

今日の「トロ・ステーション」は、L o c o R o c o 2の宣伝です。

L o c o R o c o ってちゃんとしたストーリーがあったのですね。体験版を一度やってみたのですが、思いどおりに動かせないのが歯がゆくて、早々にギブアップしてしまいました。やはりカズイさんは直接動かすようなゲームでないと下手すぎて話にならないようです・・・.

というわけで、1のときに倒したモジャ軍団再び！というストーリー。モジャ軍団の歌う元気を奪う歌にロコロコたちは大迷惑。そこで惑星さんとロコロコたちが立ちあがるのです。

クロの「基本の操作は前と同じで簡単！」と言った言葉に、トロが「でも変化がないのはつまらない」と応えたのはもっともな話で。以前の記事にも書いたとおり、「変わるべきところ」はやはり変わらないとつまらないわけですよ。

で、当然今作にも新要素があるようで。今回はロコロコたちが成長し、いろんなアクションを取れるようになる、と。狭い隙間に入ったり、たんぼぼの綿毛で空を飛んだりできるそうです。あとは水中も泳げるとか！

そして前作でも好評だった、歌を聴く要素もばっちり進化。今回は、一緒にセッションできたり、音符を集めることでいろんな特典がつくそうです。

それ以外にも特典が盛りだくさん。条件付きのマル秘映像もあるとかー。みんなで遊べるミニゲームなんかもあるようです。P S Pオリジナルゲームの続編は、正しい進化をしているものが多くていいですね。かゆいところに手が届いているというか。

今日の「トロ・ステーション」は、自然に触れる都心のエコツアーについてです。

今日はいきなり外からですね。築地のすぐ近くにあるお店から。なんでも、楽しく遊びながらエコを学べるツアーがあるらしいです。今回紹介するのは、「神田・日本橋川コース」。

港から、エレクトリックボートで出発です。電気で動くボートなので静かで快適なんだそうです。ついでに排気ガスも出しません！

なるほど、勝どき橋が開閉式だったのは、背の高い船が通るためのものだったのですね。しかし運搬が川から道路へと移り変わったおかげで役目を終えたと。

そのあともずっと川を移動しながら東京をまわっていたのですが、東京の川も意外ときれいなのですね。驚きました。それも多くの人の努力があったことだと思いますが、早く自然な形に戻れるといいですね。・・・○百年単位でかかるかもしれないけども。

今日の「トロ・ステーション」は、ご当地グルメシリーズの鹿児島編です。

鹿児島は篤姫の出身地なんですね。最近は何んでも篤姫に絡めていきますね～。それだけ人気があるということでしょうか。

最初に紹介されたのは、篤姫が好きな薩摩の食材がいっぱいあった「篤姫御膳」。篤姫はライチが好きだったそうですよ。ライチは確かにおいしいですが、イメージにはあいませんね(笑)。

他にも「篤姫クッキー」や「篤姫ショコラ」などあるそうですが、クロのおすすめは当然「天璋院篤姫」・・・焼酎ですねwなんでも篤姫が生きていた時代に使われた原料をもとにつくっているそうです。

あとは、篤姫が好きだった赤味噌で味付けをした鶏肉が挟まっている「篤姫バーガー」。しかしこれ、見た目(写真)がいまいちですね。あまりおいしそうに見えない・・・。内容はおいしそうなのですが。

続いて、鹿児島特産の黒豚を使った「黒豚わっぜえか丼」。とても発音しづらいですが、おいしそうです。決まりは黒豚を使っていることだけなので、いろんなお店がこの丼を出しているとか。いいですねー、食べ歩いてみたいものです。

あとはかき氷の「白熊」。鹿児島の人のかき氷を白熊と呼ぶそうです。上にのせた具材で白熊の顔が作ってあるんですよね。いろいろのっけていておいしいそう！

あとは、ぐるぐるまわるそうめん「唐船峡そうめん流し」。わき水がいっぱいあったから考えられたそうです。水の温度が低くてぴちぴちのそうめん(笑)を味わえるらしい。おお、これもおいしそう。

今日紹介されたのはどれもおいしそうでした。機会があったら食べに行きたいですね～。

今日の「トロ・ステーション」は、「冬はこたつでゲームアーカイブス」です。そういえばセーブデータをDLできるとメールが来ていましたね。

今日はクロがおすすめのゲームアーカイブスソフトを紹介してくれるそうです。それは楽しみだ。

まず1本目は、「フロントミッション ザ・ファースト」。シリーズ第1作目ですね。ロボットを操作して戦うパネル型のSLGなのですね。シリーズ未経験なので知りませんでした。このロボのカスタマイズが面白いポイントのひとつっぽいです。クロのおすすめポイントとしては、「リアルな世界観」「カスタマイズの楽しさ」「スキル発動が熱い！」だそうで（スキルの発動は運らしいw）。

続いては「サイキックフォース2」。PSP版ではひとりプレイのみ対応との注意書きが。うーん、このシリーズも実は未経験。苦手なジャンルにはあんまり手を出していないのです（笑）。ふむ、HPバーなどが横にあるのが面白いですね。特徴は空中戦、と。相変わらずクロはお姉ちゃんに夢中ですかwそんなクロのおすすめポイントは「魅力あるキャラクター」「見応えある超能力バトル」「超能力をカスタマイズ！」ですって。

今度はトロのおすすめ「PUZZL BOBBLE 2」。あー、いかにもトロっぽいですね（笑）。こちらもPSPではひとり用のみ対応だそうです。このゲームはさすがにカズイさんも遊んだことがあります。地味に面白いですよね。ゲーセンにあるとやってしまうゲームです。トロのおすすめポイントとしては「玉がキレイ」「ハラハラドキドキ」「対戦が楽しい！」トロ・・・w

あとはセーブデータの紹介で終わりでした。まいいつの年賀状いいですね。かわいくてほしくなりましたが、ケータイからのみですか。残念です。

さて、ちょっとセーブデータをあさりにいってきましようかね。

今日の「トロ・ステーション」は、JR ローカル線の旅 東海・西日本編です。

東海・西日本編ということは、以前東日本編がやはりあったのでしょうか。鉄道ライター及び漫画家の恵さんが登場。おすすめのローカル線を教えてくれるようです。

まず最初のおすすめは、東海エリアの「飯田線」。愛知県豊橋から長野県長野を結ぶ路線。200キロの路線に100もの駅が並ぶ不思議な場所。秘境駅(降りても周りになにもない駅)が多いのも特徴だそうで。少し前は「小和田」という駅がブームになっていたそうです。また、線路がくねくねと曲がっていることを利用して、線路が蛇行している間に向こうの駅までダッシュするという遊びが流行っているそう。想像すると結構笑えます。

次におすすめなのが、「越美北線」。福井県の川沿いを上流へさかのぼる52.2キロの路線。大雨で河川が氾濫しえらいことになり、復旧に3年もかかったそうです。大変でしたね。名前の由来は、「越前(福井)から美濃(岐阜)まで」ということですが、車の発達により、結局北側を走っていた「越美南線」と繋がることはなかったということです・・・切ないですね。

続いての紹介は「山陰本線」。電車でGOの最初の路線として有名だそうですが、知りませんでした。JRの本線ではいちばん長い路線で「偉大なるローカル線」と言われているそうです。無駄にかっこいい。列車がディーゼルだったり1両だったりするけど、長めは最高！

次は「境線」。短い路線ですが終点の境港駅が水木しげるの出身地として有名なので、妖怪列車が走っている。駅の名前にもキャラの名前がついたり、飛行機にも鬼太郎がついていたり、本当に水木しげる一色なんですよね。

最後は「呉線」。広島県三原から呉までの瀬戸内海沿いを走っている路線。瀬戸内に浮かぶいろんな島を見られたり、「瀬戸内海マリレビュー」という観光列車が走っているのも特徴です。呉は戦艦大和がつくられたところだそうで。あとは牡蠣の養殖がさかんなのでいろんな場所で見られるとか。

こういう情報を見ると、ほんとのんびり旅を試みたくくなりますよね。普通旅行に行くときは電車の時間などが決まっていて、あんまり自由ではありませんね(笑)。

## 2008.12.09 「今年の漢字大予想」

---

今日の「トロ・ステーション」は、毎年恒例の今年の漢字大予想です。

今回はスズキくんもいますね。そしてそのスズキくんがこれまでの漢字の傾向と対策(?)を練って予想した漢字はこちら「豁」。なにこのめったに使わない漢字は……。ないな、ないない。

続いて去年「偽」を予想してあてたクロの予想。本命は「落」。株価や信用などいろいろなものが暴落したので。同時にトロの本命予想は「楽」。いや、それはないな。クロはさすがにリアリストですよw

次にクロの次点「麻」。麻生と大麻がかかっているらしい。トロは「北」。北京オリンピックで北島選手が大活躍だったのはわかるけど、北と言われるとどうしても他のものを想像してしまうのでないでしょうねえ。

そしてクロの大穴予想「米」。事故米と米大統領がかかっているそうです。クロ、すごいですね、無駄に手堅い。トロは「☆」……って漢字ですらないというクロのつつこみがお見事です。星出さんが宇宙へ行き、星野監督の活躍もあったとスズキくんがフォロー。なるほど。

ちなみに他のキャラの予想は、ジュンが「参」でリッキーが「乱」、ピエールが「失」でした。あー、失はありそうですね。失言失業いろいろある。

発表は12日ということで、楽しみですなー。そろそろPSPまいいつのアップデートのお知らせもほしいところですがw



## 2008.12.10 「アップデートのお知らせ」

---

今日の「トロ・ステーション」は、アップデートのお知らせ。

うおおおお、昨日書いたらさっそく来ましたね！これは楽しみです。

トロ・・・なぜにツンデレサンタを勉強しているのでしょうかwそれはクロの仕事では・・・(ごふごふ)。

2008年最後のまいつアップデートは、P S 3版とP S P版同時にくるのですね。どちらの情報から見るか選べたので、まずはP S 3のほうから見てました。ええ、カズイさんは好きなものを最後にとっておくタイプなので。

まずはP S 3版から。おなじみのコスプレ衣装が。正月にあわせた「たすき掛け袴」です。さらにコスプレゲームの「新春カルタ大会」が配信されます。しかもただのカルタではありません。巨大なカルタを体当たりでゲットするそうです。ダイブ機能を使いこなして勝利を目指せ！と、ここでクロの名ゼリフ「カルタはもはや格闘技」が炸裂。笑いました。

あとは、他のコスプレ衣装やアイテムですね。餅つきセットやミニ狛犬セットなどなど。24アイテムも追加予定だそうです。あとは福袋。今年もってことはやはり去年もあったのでしょうかね。

続いてP S P版のアップデート情報。よっ、待ってました！まずはコスプレゲームの「赤おに」と「野球」が追加されるようです。そして目玉はマイルで買い物ができる「クロの雑貨屋さん」！マイルの使い道を待ちわびていたのでとても嬉しいです。買えるのはトロのおやつだそうです。ああ、初日にそばを食べさせたようにして食べられるんですね。ただ、トロにおやつをあげても好感度とかは特にあがらないそうです(笑)。ただ反応を見て楽しむだけのゲームですもんね。ちょっと残念ですが、仕方ないかな。早くお部屋のカスタマイズができるようになってほしいのですが、将来的にありうるのでしょうかね。

・・・で、肝心のアップデートはいつなのかは、特に発表がなかったわけですが(笑)。内容は決まったけれど日取りは決まっていないということ？アップデートまでお待ちくださいって言われてしまった・・・。まあ、楽しみに待ちたいと思います。

今日の「トロ・ステーション」は、ノーベル賞おめでという企画で、加茂水族館の紹介です。

へえ、ノーベル賞の賞金はすべてノーベルさんの利息のみでまかなわれているのですね。そんなに預金しているなんて、恐ろしい子！

ちなみに今回は、ノーベル物理学賞を3人、ノーベル化学賞を1人、日本名のかたが受賞しました。南部さんはアメリカ国籍とのことです、こういう表記にしておきます。

そして、ノーベル賞おめでとう記念でなぜか、クラゲで有名な「鶴岡市立加茂水族館」を紹介する流れに。ノーベル化学賞を受賞した下村さんは、オワンクラゲから光るタンパク質を発見したのが受賞の理由だからということで。

この水族館では、いろんな種類のクラゲを見られるその名も「クラネタリウム」があるそうです。展示しているクラゲの種類は世界一！それはすごい。しかもクラゲレストランまであるらしい。・・・それは別にいいやw

あれ、なんだか今回は短かったですね。ノーベル賞というよりもクラゲ祭りでしたし。まあ面白かったからいいか。

今日の「トロ・ステーション」は、軍艦島の話です。

この島の話も以前から出ていたようで、軍艦みたいに見える無人島を軍艦島と呼んでいるらしいです。長崎市にあるみたいなのですが、写真を見ると本当に軍艦っぽい！これは行ってみたいですね。廃墟好きとしては。サイレンのモデルになっている島だそうで。今はまだ上陸禁止ですが、観光地としての価値を認められ、ただいま整備中で、来年の春には上陸できるようになるとか。楽しみですなー。

というわけで、まずは基礎知識から。かつては世界最高の人口密度を誇ったそうです。東京の10倍もの人口密度があったそうですが、日本で初めて7階建ての鉄筋コンクリートのアパートがつくられたおかげで、そう暮らしにくくはなかったと。

ただし、エレベーターがないうえ、島全体も起伏にとんでいて大変。そのなかでも最も賑わっていたのが地獄段と呼ばれる石段で、廃材などをリサイクルしてつくられていたらしいです。当時からエコってたのですね。

そんな立派なアパートなのに、社宅なので家賃は安く、住んでいる人たちはみんな三種の神器をあたりまえに持っていたそうな。戦争中もこの島だけは別世界で、石炭はそれだけ重要視されていたと。

しかも島のなかに閉じこもっていても充分に楽しめるレジャー施設(笑)が充実しており、なかでもいちばん人気があったのは映画館。なにがあっても映画のフィルムだけは荷揚げされていたと言うから驚きです。

で、なぜクロがこんなに詳しくあったかというと、DVDを見たからなのですね。このDVDはちょっとほしいなあ。値段が高いのが気になるけれど・・・。

今日の「トロ・ステーション」は、キャプテン・サワダの護身術入門です。・・・誰？w

ほほう、ハリウッド映画のストリートファイターで活躍していた方ですか。映画ではガイルの右腕として活躍したのだそうです。てか、主人公がガイルなんですね(笑)。そっちのほうに驚いた。あー、そういえばガイルってアメリカ人でしたっけ。

実写の映画が今度はゲームになって発売もされているそうで。面白いですね。ゲームでのキャプテンは「獄殺自爆陣」や「カミカゼアタック」で大活躍だったとか。自爆でカミカゼですかw つっこみどころが満載ですね・・・。バンザイしながら敵につっこんでいく姿が印象的だったと。テラシューール。

さて、本題の護身術入門。その1。暴漢にそもそも狙われない方法。視線をふらふらさせずにまっすぐに見て、自信を持って歩くとよい。それでも目をつけられてしまったら、しっかり相手の目を見て視線を外さないことが大事。(キャプテンの場合はそのあと戦闘モードに移行して悪者を退治しますが、よい子は真似してはいけないそうです)

その2。海外では、時間を聞いてその隙に襲ってくるという手口がよくあるので、そのときの対処法。時計を見せてあげるときに、身体の横で視線を合わせたまま、かつ、腕時計をしていないほうの手ではパンチの準備をしておくのが大事。

その3。実戦でも使える防御法。防御で退治なのは、人間の急所であるあごをガードすること。そのとき、脇腹に肘をくっつけてがっちりしめること。そしてスタンスは狭くする！

その4。手首を掴まれたときの対処法。とっさに後ろに引いてしまう人が多いが、それはNG。むしろ相手の懐に入りこんで相手の手首を殺してしまえ！つかまれた自分の手を内側に捻ると、自然に外れてしまうらしいです。おおー。(キャプテンの場合は最後に掌底でのトドメが入ります。よい子は真似を(ry)

このあとキャプテンが回し蹴りを披露してくれて、トロとクロが褒めちぎったら機嫌をよくし、むやみやたらな笑顔に(笑)。これは面白いというか、かなりノリのいい人なのですね。

その5。カッコいい回し蹴りはどうすればできるのか。軸足をぶらさずに、腰の回転で蹴り上げるのがポイント。キャプテンの場合はヘリコプターのプロペラの上に乗って技を磨いたそうです。よい子は(ry ちなみに、ガイルには散々とめられたそうですよ(笑)。

このあとは新作映画の話なんかもありましたが、内容が問題視されて公開延期しているそうでw ジャッキーが出ているのに、意外ですねえ。無事に公開されるといいのですが。

それにしても今日のは面白かった！キャプテンのファンになりそうですw



今日の「トロ・ステーション」は、ストローアートの世界です。

ストローアート、写真でたくさん紹介されているのですが、本当にすごいですね！かなりリアルで、ここまで細かくつくれるとは驚きです。しかもこれをストローとハサミだけでつくっているとは（ノリやテープは使わないそうです）。

初級編としてトロがガラスマーカーとして使える鳥を作ったのですが、PSPの画面ではちょっと小さすぎてよくわかりませんでした。残念ながら……。そのあと今度は上級編のストローフィッシュを紹介したのですが、用意するものの量からして全然違うのが笑えました。しかし基本はストローとハサミなので

機会があったらチャレンジしてみたいものです。

今日の「トロ・ステーション」は、いろいろなおもちゃの紹介です。

トロとクロ、今日はサンタのかわりにプレゼントを選ぶ企画。

まずひとつ目は、Gun O'clock。話題になってテレビなどでも紹介されていたので、知っている方も多いと思います。何回か命中させないとアラームがとまらないアレです(笑)。

続いて、ふとまきまっきー。これは海外でも評価が高いそうですね。同じくテレビで見ましたよ。いろいろな飾り巻きが簡単にできるのは魅力ですね。

最後は遊歩計の宇宙戦艦ヤマト。簡単にいえば万歩計ですね。歩いてイスカンダルへ行くという壮大な計画(笑)。しかし実際のイスカンダルまでの距離は遠すぎるので、自分で設定できる仕様だそうで。ほんと、いいんだかわるいんだかですね。いっそ実際のイスカンダルまでの距離をどうにかして踏破してほしい(無茶振り)。

ちなみに同じシリーズで、母をたずねて三千里もあるそうで。その副タイトル(?)が「お母さんに会うまで僕は絶対にあきらめない!!」・・・なにこれ最初から泣けるwかなり笑いました。

今日の「トロ・ステーション」は、新しいスポーツであるキンボールの紹介です。初めて聞きました。

いきなりスポーツをやっているトロクロ。野球でもサッカーでもなく、今はオムニキン！だそうです。ここでリッキーが呆れ顔で登場w

キンボールというのはカナダから伝わってきたスポーツで、大きさ 122 センチ、重さが 1 キロもある大きなボールを使うものらしいです。バレーのようにレシーブしながら戦うと・・・写真を見ると 3 人くらいで手を組んでレシーブしているように見えます。1 チームが 4 人で、試合は 3 チーム同時に行うそうです。

簡単なルール説明をすると、ピンク・ブラック・グレーの 3 チームで、じゃんけんをして勝ったチームがヒット（サブ）権を得る。他のチームはコート内で守備。ヒットチームはヒッター以外のメンバーでボールを支える。

続いて、ヒットチームの 1 名が「オムニキン」と言い、そのあとにレシーブチームの色を大声でコールしてからヒット！言われた色のチームは必ずレシーブしなければならない。レシーブが成功したら自チーム以外の色を指定してコール、ヒットとくり返していくそうで。レシーブまたはヒットに失敗すると、失敗したチーム以外の 2 チームに 1 点ずつ加算されるという仕組みです。

これ、ボールが大きい時点でとても楽しそうな感じ (笑)。おかあさんと一緒でも大きな風船のところに子どもが集まるじゃないですか？あんなイメージがw



今日の「トロ・ステーション」は、知られざる動物の世界を紹介しました。

いきなり動物クイズ。次のような特徴を持つ動物は？

1. 身長5倍高く飛べる
2. 時速50キロで走る
3. 10万Hzの高音を聞き分けられる（人は2万Hz）
4. 人の数万倍の嗅覚を持つ
5. 爪を自由に出し入れできる
6. 身体の動きに合わせて内臓の位置を変えられる

なんとなく、一瞬カンガルーかと思ったけど、冷静になると違う気がするな。チーターとかそっち系？トロが「ウォーズマン」と答えたのに笑いました。確かにウォーズマンの爪（かぎ爪）は目立つが(笑)。ウォーズマンがわからない世代の子も結構見ていそうな気がします。

そして選択肢が出たのですが、パンダかチンパンジーかネコか愚地独歩か・・・パンダって意外と目つきが鋭くて凶暴なことしか知りません。無難な答えを言うとネコなんですけどね。お、当たりました！

続いて、地上でいちばん大きな動物・象の話。あの長い鼻は、上唇も一緒になっているそうです。全部筋肉で、5～9リットルの水を吸い上げられたり、針をも掴めたりと実に器用。象の耳はうちわとしても使えるそうで(笑)。熱い場所にいるのでそうやって風を身体に当てているらしい。さらに象の歯は2.5キロもあって、古い歯が前にスライドして5回も生え替わるとかw

そんな象と比較されるかわいそうな子はカバさんです。なんと、人を襲って殺す例が野生動物の中で最も多いそうで。怖っ。きっと動きがスローリーだし草食だと思っているから近づく人が多いのじゃない・・・。みなさんジャングルに行くときはお気をつけて。

カバの補足情報。3トンを超える身体を持ちながら、走る速さは時速40～50キロですって！そして獲物を噛み砕く口は150度まで開く！長さ70センチもある下あごの犬歯は最強らしいですwちなみに、カバが水の中にいるのは乾燥肌だからだそうで(笑)。いいオチだ。ピンクの汗をかくのもかわいげですかね。

そんなカバは、実はクジラと同じ仲間なんですね。へえ、適当に選んだら当たりましたが驚きました(笑)。

その繋がりで、次はクジラ。しかも、最も大きいシロナガスクジラです。体長は33メートル、体重は130トンもあるとか。心臓だけでも450キロあるというw恐ろしや・・・。生まれた時点で大きさ7メートルに体重2000キロだということだからさらにすごい。低音のハスキーボイスは、ハワイからアラスカまで届くらしいですよ。そして生涯のライバルはダイオウイカ(笑)。

というわけで、ダイオウイカの話へ。体長は 20 メートル以上になるものもいるそうです。マッコウクジラと激しい戦いを繰り広げることがあるとか。

ホッキョクタテガミクラゲというクラゲは、直径 2 メートルほどの巨大クラゲで、なんと長さ 40 メートルの触手を 1200 本も持っているそうです。触手プレイがし放題ですね。それを広げて巨大な毒網をつくり、海の生物を一網打尽にするとか！げに恐ろしや。

最後に、トロステメンバーの特徴をおさらい (笑)。カエルは胃袋を取り出して自分で洗うことができる種類がいるそうです。ウサギは本気を出すと時速 80 キロで走れるとか、犬は嗅覚が人の 100 万倍以上とか。ロボットのスズキはなんでもできそうで終わりました w

今日の「トロ・ステーション」は、DISSIDIA FINAL FANTASY の宣伝です。って、A T O Kの省入力すごい、一発で出ました (笑)。

FFは10しかやっていないカズイさんはいまいち話についていけないのですが、今までの主人公たちが一堂に会して世界を救うらしいですね！ドラマチック・プログレッシブ・アクションなんだそうです。

攻撃方法は、HPを減らすHP攻撃と、HPは減らないけど貯めてから攻撃すると威力があがるブレイブ攻撃の2種類。一気にHPを削ることが可能だけど、ブレイブ攻撃の間にHP攻撃をしてしまうと（されてしまうと？）リセットされるとか。

そしてもうひとつの目玉がEXバースト。相手に攻撃をヒットされるとだんだん貯まっていくEXゲージをMAXまで貯めると、各キャラクターの大技を出せるらしいです。ほほう。

・・・なんだかローテンションですみません (笑)。メジャーなものは自分がやらなくてもやる人がたくさんいて、かつダメ出しをする人もたくさんいるので、あえて自分がやる必要もないかなーと思ってしまっただけなのでしたw

そうそう、PSP版初のアップデートが来ましたよ。食べものなどは週末にでもまとめて食べさせてみようと思います (笑)。ミニゲームもどっちもDLしてみました。わくわく。

今日の「トロ・ステーション」は、「わかったつもり？偉人伝・平賀源内」です。

平賀源内は、エレキテルを発明した人ではなく、修理した人なんだそうで。へえ。そういえば、大神に出てきた発明家のモデルはこの人ですっけ。あのイベントはあんまりちゃんとやらなかったのが記憶が曖昧ですw

でもまあ発明家であることは本当で、火打ち石と鉄を使ってライター的なものをつくったり、歩数計をつくったりした、と。

で、偉人伝その1。平賀源内は、いろんな肩書きを持つ男である。いろんなことを勉強していたらしく、医者・画家・陶芸家・脚本家のほか、鉱山開発を手がけたり、羊を飼って毛皮で織物をつくったりしていたそうです。多才すぎるw

偉人伝その2。平賀源内は、日本初の博覧会をプロデュースした。全国の薬草を集めた「東都薬品会」という物産博覧会が、源内さんのアイディアで開かれたそうで。それがターヘルアナトミアと一体どんな関係が？(カズイさんは社会の時間に覚えたこの原題がずっと忘れられないでいますw)と思ったら、この翻訳をした杉田玄白さんたちが挿絵が決まらず悩んでいたところに、源内さんが挿絵を描いた小田野さんを紹介してあげたということらしいです。それだけ源内さんは交友関係が広がったのですね。

偉人伝その3。平賀源内は、破魔矢を考えた。最初は一ヶ所の神社のお店で売られていた矢を見た源内さんが、「それを魔除けにしたほうがいいんじゃないか？」とプロデュースしたのが始まりだそうで。源内さん、プロデューサーの才能がありそうですね。ちなみに土用の丑の日も、源内さんがうなぎ屋さんに頼まれて考えたものだと言われているそうです。それが現代まで残っているのだから恐ろしい！

クロ「源内Pと呼んであげたい」

クロもニコ厨ですか(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、四神の話です。

日本でも、四神はいろんな漫画やゲームで使われているのでおなじみですよ。朱雀七星とか言い出すとふしぎ遊戯って感じですが(笑)。では、それぞれの説明を。

まずは白虎。西を守護している神獣で、白くて細長い身体をした虎の姿をしているようで。虎が500歳を超えると白虎になるとか言われているんだとか。そこまでいったら確かに虎じゃないですね。ちなみに対応しているものは方角と色以外にもいろいろあって、季節は秋、環境は大きな道、臓器は肺、食べものは辛いもの、らしいです。臓器ってなんだろう(笑)。なぜ臓器を対応させる必要が。。

続いて青龍。東を守護している神獣で、青い龍の姿をしているそうです。ただし昔の青なので、今で言う緑。対応しているものは、季節は春、環境は川、臓器は肝臓、食べものはすっぱいもの。ここでクロの「東方を守護せよってことは段幕なんてなんのその・・・」というニコ厨らしい発言がw

次は朱雀。南を守護している神獣で、赤い鳥の姿をしているそうです。対応しているものは、季節は夏、環境は拓けた土地、または湖沼、臓器は心臓、食べものは苦いもの。クロはどんな話でもお姉ちゃんに繋げるんですねw

最後に玄武。北を守護している神獣で、ヘビが絡みついた亀の姿をしているそうです。(複雑だw) 対応しているものは、季節は冬、環境は山や丘、臓器は腎臓、食べものは塩辛いもの。辛いものと塩辛いもので分かれているのか。

それぞれの神獣に対応している方角と環境を満たした土地を、四神相応と呼ぶそうです。四神の存在に最もふさわしい場所と言われているとか。かの平安京は、それはそれは理想的な都だったと(笑)。ここでまたクロが「エイリアンに襲われたり・・・」あ、なんかそんなゲームがありましたねw

今日の「トロ・ステーション」は、インフルエンザの話です。

クロが風邪っぽいそうです。ということで、ドクトル・クロによるインフルエンザのお話。

インフルエンザはエボラ出血熱やコレラ、HIVなどと並んで、法律の定める「五類感染症」の一つとされているそう。インフルエンザは検査薬があるので30分くらいですぐ結果がわかるらしいですよ。

で、クロが提唱するインフルエンザ予防法をまとめてみると、「人混みをさける」「家に帰ったら手洗いとうがいをする」「外出時にはマスクをつける」「室内でも乾燥を防ぎ、定期的に空気を入れ換える」「規則正しい生活とバランスの良い食事を心がける」「インフルエンザワクチンの予防接種を受ける」これくらいですね。

みなさんも風邪やインフルエンザにはお気をつけて。そういうカズイさんはここ数日持病の頭痛で死んでいましたがw

## 2008.12.22 「クリスマス風節約ディナー」

---

今日の「トロ・ステーション」は、クリスマス風節約ディナーについてです。

クロがトロのために、節約料理をクリスマス風アレンジ！しかもほとんど 100 均でそろえたと言うから驚きです。そして唐突に始まる「クロの節約クッキング」コーナーw

クロ曰く、節約料理の王さまは鶏胸肉だそうで。安いのか。1品めはそんな鶏胸肉を使ったトマト煮です。工程も少なく簡単そうなのがいいですね。最低 30 分煮こむとおいしくできるそうです。

続いてカレーピラフ。なるほど、炊飯器で炊くのがポイントなのですねw炒めるのではなく。それは面白いなあ。

続いてフライドポテト。工程は3つだけ。皮付きのままくし形に切り水気を拭き取る。冷たい油にひたひたに注ぐ。火をかけジャガイモに色がついたら塩を軽く振ってできあがり。簡単ですねー。

最後にコーヒーゼリー。これも簡単で安いですね。クロすごいなw

そして最後、もう1品の声に応じてビーフシチューが。ポイントは、牛すじ肉を使うこと。安いらしいですよ。しかしワインだけ高級なものを買っていたことがばれて怒られるクロワロタ。

なんだかんだいっても仲のいい2匹が微笑ましいですね(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、有馬記念で夢が見たい！という叫びをお伝えしますw

競馬に詳しくないトロのために、クロが有力な馬を教えてくれるそうです。

まずはダイワスカーレット。これまで11回走って必ず2着以内に入っているという強さ。

続いてジャパンカップ優勝馬のスクリーンヒーロー。すごい名前ですねw名前というよりあだ名っぽい。3着以内に入っている多さは期待が持てるようです。

次はマツリダゴッホ。これもすごい名前。去年の有馬を制した馬ですね。1着が9回もあるとは。でも同じくらい4着以下もあるのがかわいいですね(笑)。

最後はクロのお気に入り、アルナスライン。クロ的には期待する理由があるみたいなのですが、カズイさんにはよくわかりませんでしたwしかし強い馬であることには違いないらしいですね。

さて、いよいよクロの予想です。作戦名「アフタークリスマス作戦」。今年の有馬記念が行われるのは12/28。クロ曰く、これまでクリスマス後に行われた有馬では、必ず一番人気の馬が勝っているとのこと。ほう、それは面白いデータですね。さらに、PS3ソフトのダービータイムを使えばかなり正確なシミュレーションのもとで予想ができそうです。クロ・・・そこまでして・・・(笑)。

で、クロの予想は、3連単のBOX買いで1着はダイワスカーレット、2着3着はマツリダゴッホ、スクリーンヒーロー、アルナスライン、エイシンデピュティだそうで。競馬やったことがないのでBOX買いとか言われてもさっぱりわかりませんwとりあえず当たるといいですねえ。



## 2008.12.24 「24 時間マラソン・ダイジェスト前半」

---

今日の「トロ・ステーション」は、以前あったトロステ 24 時間マラソンのダイジェスト前半です。やっときたー。

細かく記録していきますか。

### 【11 月 15 日（土） PM 12 : 00 スタート : 東京駅】

最初のあいさつは、S C E の平井社長。しかし、クロのお気に入りには人事部の辰巳お姉さん・・・って、S C E の新卒採用ページに出張トロステがあるらしく、それで共演している方だそうでw そんなものが・・・。

### 【11 月 15 日（土） PM 12 : 00 第 1 区 : 日本橋】

最初のゲストはパタポン族のみなさん。マラソン中はプレゼント 2 択で、ほしい人が多い方が後日配信とのことでしたが、小さなステッカーのほうが人気があったようですね。P S P 版ではどうせもらえないのですが👀。

### 【11 月 15 日（土） PM 1 : 00 第 2 区 : 国技館】

このゲストは広井王子さん。P S 3 とはなんの関係もないけど、誘ったら来てくれたそうで (笑)。いい人や・・・。

### 【11 月 15 日（土） PM 2 : 00 第 3 区 : 浅草】

ここではラストガイよりストーリーゾンビさんが登場。クロはストライクゾーンの広さが自慢だそうで。なんてどうでもいい話だw あとからラストガイさんも出てきましたね。アンケート結果は身につけるもののほうが多かったようです。

### 【11 月 15 日（土） PM 3 : 00 第 4 区 : 秋葉原】

続いて日本一のキャラ、プリニーが登場。クロ、むっちりでセクシーなお姉さんがいると言われてついていったのに、実際はひんぬーで高飛車なあの方がw ポスター投票はさすがにエトナの勝ちでした。そりゃそうか。

### 【11 月 15 日（土） PM 4 : 00 第 5 区 : 東大赤門】

ここではアフリカに登場する動物たちが放し飼い状態だったのですよねw なんてデンジャーな。あとはじんくんちゃんのふりをした偽トロクロが・・・あれは怖かった。

### 【11 月 15 日（土） PM 5 : 00 第 6 区 : 日本武道館】

ゲストは eb の浜村さんでした。なかなか面白い話が聞けたような？

### 【11 月 15 日（土） PM 6 : 00 第 7 区 : 池袋】

乙女ロードで登場したのは、B A S A R A の真田幸村と猿飛佐助。いやあ、これも面白かったです。ノ

りがそのままでしたし (笑)。どっちのポスターがほしいか投票では、圧倒的に幸村でしたね。

【11月15日(土) PM7:00 第8区:中野】

ここではリトルビッグプラネットのリビッツさんが登場。クロが描いたひどい絵も見られましたw全ばつ美女に笑いました (笑)。

【11月15日(土) PM8:00 第9区:新宿】

ここではコワイお兄さんに絡まれていたところを龍が如くの桐生さんに助けられました。ハードボイルドな感じでかっこよかったですね。アルタ前では名越Pもいたのですが、こちらもまたかっこよかったw見た目と違ってノリがよかったですね。

【11月15日(土) PM9:00 第10区:東京都庁前】

ここではMHのリオレイアが登場。実際には喋らないのに無理やり喋らせていましたwポスターはアイルーのほうになったみたいですね。

【11月15日(土) PM10:00 第11区:新橋】

ここではどこいつシリーズなどの音楽を手がけている三宅さんが登場。新しいOP曲を作ってくれると約束していましたね。次のアップデートでは聞けるかも？

【11月15日(土) PM11:00 第12区:東京タワー】

かっこよく登場したのはDMCのネロ。そしてダンテも登場。ここでは3択のプレゼントでしたが、キリエポスターが選ばれました。

以上で前半はおしまい。後半は31日配信だそうで。延ばしますね (笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、白騎士物語の宣伝です。

またすごい場所で始まりましたねwしかも寝ている……。ああ、なるほど、屋根の上でないと会話ができないからですか(笑)。でも、マラソンのときこれに乗ってたような気がするのですが、違いましたっけ?w

さて、今回はこのゲームの主人公である白騎士・レナードの秘密に迫るらしいです。ヒロインやライバルが紹介されて、いよいよゲームの内容へ。

バトルはフィールドを歩くモンスターを直接戦うリアルタイムバトル。スキルはポイントを消費して覚える形なので、好きなスキルだけ覚えられるのかな?

敵は当然白騎士並みに大きいやつも出てくるので、弱点を狙って、部位を絞って攻撃していくのがポイントらしいです。ダメージが蓄積されると敵は弱っていくので、他の場所に攻撃が届くようになるんだとか。このへんはワンドっぽいかな。

あとはオンライン要素があるんですよね。大きな敵と戦うときに、協力するというのは本当に楽しそうだと思います。

もっとも、PS3は持っていないのでできないんですけどね!

今日の「トロ・ステーション」は、ビール工場へ行こう！です。

今回はサッポロビールの千葉工場に行くようです。

工場に赴いてまず見たのは、ビールの原料となる麦芽。見た目まずそうですが、食べてみると香ばしくておいしいらしいです。

続いてホップ。ビールの苦み、香りをつくる原料。さわやかなにおいがするそうですが・・・どんなにおいだろうか。カズイさんの的にはビール飲めないのでさわやかじゃないのかもw

工場では、昔のデザインの缶なども飾っているようです。昔はまだ飲み口がついていなくて、缶切りで開けて飲む形だったとか。今じゃ唇とか切りそうで危ないですね。

ビールを缶に詰めるのは当然機械が行いますが、1分間に1500缶ほども詰められるそうです。

クロ「そのままオレっちの部屋まで流れていけばいいのに・・・」

笑いました(笑)。ベルトコンベアーの気分しだいですかね・・・。ちなみにビンの方は1分間に550本詰められるんだとか。

さて、最後にはお待ちかねの試飲コーナー。ビールのプロからのアドバイスも。

1. グラスは手全体で握らない。
2. 背筋を伸ばして上唇で泡をおさえ、ぐいっと喉の奥で飲む！

そしてビールの正しいつぎ方も。

1. グラスはまっすぐに置いて、一回目は勢いよくつぐ。
2. 2回目はそこにゆっくりついで、しばらく待つ。
3. 表面張力を利用して、泡に少しずつついでいく。

基本はこうして3回にわけでつぐのがいいそうですが、時間がないときは、最初はしずかにゆっくりと、次第に勢いをつけつつ泡がグラスの3割程度できあがったら、最後は静かに泡を持ち上げるようにゆっくりとつぐといいそうです。

今日の「トロ・ステーション」は、ディスガイア3にトロ登場!?ということで、多分宣伝？

冒頭からトロクロがない！ウサギさんとプレネールさんが・・・。

ディスガイア3、来月で発売一周年なのですね。そこでベスト版が登場して、お求めやすくなるのだとか。そして、トロクロは、戦闘には参加できないものの本当に登場するらしいですw

ここで、2匹がディスガイア3に登場するに至るまでの経緯説明が。まずラズベリルに出会い、クロの「ベリルかわいいよベリル」事件が発生（なんだそれw）。続いてロザリンドに会い、今度はクロの「うちっほう」が発動、逆鱗に触れる。次は魔王プリエに出会い、クロのHPが7億以上疑惑が持ち上がる（すげー！）。24時間マラソンでエトナに会ったときは、ブリニー落としで爆発し、死亡説が囁かれたクロ。そしてついに、今月26日の第8回追加コンテンツで、トロクロが登場！

ここから先の展開はカオス過ぎてwぜひご自分の目でご確認下さい(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、チェーンソーを使って芸術品をつくっている梶谷哲也さんの特集です。

アメリカやカナダではもともと行われていたチェーンソーアート。林業をやっていた梶谷さんはチェーンソーも持っているしやってみたいなあと思っていたら、本場の方に教えてもらう機会を得てやり方を覚えたそうです。仕事で出た切り株を利用して、練習したんだとか。

梶谷さんはこれまでに5年で300体以上のアート作品をつくったそうで、1週間に1体以上つくっている計算に！すごい、ハイペースですねえ。で、今回もクロが頼んで作品を作ってもらったそうです。つくってもらったのはトロでしたが、顔の輪郭が少し違うのが気になりますね(笑)。それ以外は完璧っぽいんですが。惜しいー。

チェーンソーアート教室なども行われているようなので、興味のある方はチャレンジしてみてもいいんじゃないでしょうか！

今日の「トロ・ステーション」は、年忘れアメリカン・ジョークです。さ、寒そうw

これまでに何度もやっているんですね(笑)。どれ、クロのお手並み拝見と行きましょうか。

アメリカン・ジョークその1。

TORO: ねえねえ、おばあちゃん。雷って電気なんだってね～。

KURO: ウソをおっしゃい。ランプを使った時代からありますよ!

・・・え?これどこで笑うの?w

アメリカン・ジョークその2。

TORO: ねえねえ、お母さん。アメリカって遠いの?

KURO: いいから黙って泳ぎなさい!

うーんw

アメリカン・ジョークその3。

TORO: トニーさんこんにちわ!お家が火事になったって聞いたけど・・・大丈夫なのニャ?

KURO: そのコトならなんの心配もないみゃ。また新しくダンボールを拾ってくるから。

てっきり「うちはいつでも火の車さ!」っていうのかと・・・日本じゃないから無理かw

アメリカン・ジョークその4。

TORO: ハローハロー、クロさーん。キミは日本語ができると聞いたんだけど・・・本当ですかニャ?

KURO: いやいや、そんな大したものじゃないですよ。せいぜい日本人に日本語を教えられるレベルの話です。

それすごいからw

アメリカン・ジョークその5 (何個あるんだw)。

TORO: トロはランプの魔神ですニャ。願い事を3つまでかなえてしんぜよう～!

KURO: えーと、じゃあ・・・今日はめちゃくちゃ寒いから、オレっちが温まるだけのお湯をくれ!キレイなおネーさんたちとお近づきになりたい!そんでもって「きゃ～、かわいい👄」とか言われてモテまくり

たいみゃ🖤

TORO：それじゃあ・・・ネコ足のバスタブなんていかがですかニャ？

トロクロ専用ネタですかw

いやあ、ふたりがノリノリなのが見ていて楽しかったですね(笑)。



今日の「トロ・ステーション」は、姫電をつくりたいっ！です。なんだろう姫電って。

今日はクロがお休みで、かわりにピエール（犬）が来ました。そして一緒に姫電について調べることに。

その前に、デコ電について。かわいくデコレーションした携帯電話のことだそうで。あー、そういうネーミングができていたのですね。姫電はデコ電が進化したものらしいのだけど・・・姫っぽくデコレーションしたものなののでしょうか？w今年の流行語大賞にノミネートされていたらしいです。ほう。

そこで姫電を探しに109に行ったのですが・・・店のピンク具合に笑いました。どんだけピンクが好きなのか、若い娘子どもは・・・。そしてまずはデコ電がお目見え。パーツつきすぎててふきました。これは使うたびに落ちそうなのですが、大丈夫なのですかね。

そしてついに姫電が！！！！！　ちょ、これ本当に電話ですか？ものすごく使いづらそうだししまいにくそうなのですがwしかしトロとピエールはあっさり乗せられて、ピエールのケータイを姫電にすることに。材料を買い込んでいざ！

姫電をつくるときはまず周りからやっていくといいそうです。ふたりはリボンで囲むところからやっていたね。あとは買ってきた大きめのパーツを貼り付けていくだけで、あっという間にできました。ジュンの電話は無視したけどw

しかし邪魔そうだな・・・。

今日の「トロ・ステーション」は、トロステ 24 時間マラソン・ダイジェスト後半です。

というわけで、ダイジェスト後半です。去年のうちにUPできなくてすみません(笑)。

【11月16日(日) AM0:00 第13区:六本木】

ゲストは上田文人さん!実はこの回がいちばん見たかったのです。次回作について聞きたかったですからね。上田さんのサインは本当にかわかったなあ。

【11月16日(日) AM1:00 第14区:都内某所の墓地】

SIREN より屍人さんたちが来ていました。あの回は神がかって怖かったですねほんとwクロですら泣いていましたから・・・。

【11月16日(日) AM2:00 第15区:渋谷】

この回のゲストは、ミク・レン・リン。完全なるクロ枠でした。ポスターの結果はやはり大きい方でしたね。

【11月16日(日) AM3:00 第16区:品川】

16区なので、16連射の高橋名人が、広井さん同様に意味もなく出演(笑)。しかしノリノリでかな〜りおかしかったです。16連射のスイカ割りはすごすぎる。このゲストたちは、トロクロが会いたい人を書いて、その中から選んだそうです。ほう。

【11月16日(日) AM4:00 第17区:レインボーブリッジ】

この回はスペランカー先生が来たんですよ。今のバージョンはあんまりカッコよくないですが、ドット絵の先生はやはり最高です。あと高は車さんの4コマバージョンw

【11月16日(日) AM5:00 第18区:お台場】

ここでは30周年を迎えたスペースインベーダーから、インベーダーさんたちがやってきました。クロはずっと寝ていたのでもしらないのですが(笑)。なんと、使われていた効果音はタイトーから借りた本物だそうです。すごいですねえ。ちなみに、インベーダーさんにさらわれたクロを助けたのは、ニッポンのあそこでのナビッチュさんでした。

【11月16日(日) AM6:00 第19区:東京ビッグサイト】

ここもクロ枠。戦場のヴァルキュリアよりイーディさんが登場。今年の春にはアニメ化するんですね。・・・すみません、興味なくてwポスターは無事にイーディさんになったようですね。

【11月16日(日) AM7:00 第20区:築地】

せっかく築地にいったのに、市場は休みでがっかり。ゲストは勇なまから魔王が来ていました。

【11月16日（日） AM 8:00 第21区：銀座】

このゲストはサウンドクリエイターの崎元仁さん。真面目な人柄ゆえ、トロクロのくだらない質問にも丁寧に答えてくれたそうで、編集が大変だったとか(笑)。トロステへの曲提供は大人の事情でとめられたそうですw

【11月16日（日） AM 9:00 第22区：国会議事堂】

ここではみんゴル5のナツミさんとジャスミンさんが登場。みんゴル×まいいつ祭りのプロモをみました。まあPSP組にはそんなに関係ないのですけどね。

【11月16日（日） AM 10:00 第23区：国道246号】

ここではレベル5の日野さんが登場。こちらも相当ノリノリで面白かったです。枠からはみ出るようなポーズなど、見所満載で(笑)。日野さんて本当にすごい人だなあと改めて思いました。有言実行なところは見習いたいですね。

【11月16日（日） AM 11:00 第24区：SCE TKビル】

最後はロコロコさんたちと一緒に曲にのりつつノリノリでゴール！SCEのみなさんに迎えられ、トロクロも嬉しそうでしたね。横断幕などもガチで手づくりらしいです。

今年の分（ということにしておいてくださいw）は以上でした～。また来年！

今日の「トロ・ステーション」は、2009 年お願いテレビさんです。タイトルだけではなんのことやら・・・。

あけましておめでとうございます！ということで、毎度変わらずトロステの紹介を。

クロ「れいむもかがみんないない神社に用はないみゃ！」

いきなりクロの名言が飛び出しましたwちょっと落ちつけ。

ここで初詣の仕方を紹介。神社によっては違う場合もありますが、基本は二拝二拍手一拝で、鈴を鳴らしてからお賽銭を投入、2回深くお辞儀し、2回手を打ち、最後にもう1回お辞儀すればOKだそうです。

そうそう、PSP版のまいいつが始まったときに行われたアンケートの結果が発表されました。それによると、やはりゲームネタを扱ってほしいという声がいちばん大きいんですね。トロステ自体がゲームですし、あたりまえといえばあたりまえなのですが。あとカズイさんも投票したクロ枠が意外と人気でした(笑)。もっとも、カズイさんはPCの画面に映してやっていたら文字が潰れて全然ほかの選択肢が見えなかったのだから、かろうじて読めたクロ枠を選んだわけですがw

そして、今年の内容についてのアンケートが新たに行われました。PSPでも部屋の模様替えができるようになってほしいですが、そういう選択肢はありませんでしたorz 残念です。

あと最後におみくじが。大吉だったのですが、みんなそうなのでしょうかね(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、おせち作っちゃったです。作ったのはどちらだろう・・・。

クロがおせち料理を頼み忘れたので、作ってしまおう、ということでしたね。おせち料理、あまりおいしいと思えないので興味がなかったのですが(笑)、ちゃんと決まりがあるんですねえ。食材にもそれぞれ意味があるとか。

黒豆は、一年中まめ(よく)働き、まめ(健康)に暮らせるように。数の子は子だくさん、田作りは稲の豊作、海老は腰が曲がるまでと長寿祈願、昆布巻きはよろこぶの語呂合わせ、きんとんは金団と書き見たと色合いから富を得る縁起物、鯛の焼き物はそのまんまめでたいの語呂合わせ。

ここで、ジュン・ピエール・スズキ・リッキーがおせちの具を持って登場。なんかみんなあやしいものばかりな気がするのですがw大丈夫か・・・。そして最後に帰ってきたクロが、あいている場所に詰めて完成。

できあがりは一

クロ「新年早々カオスが降臨したみゃ」

まさにそんな感じでした。フランスパンが刺さってるとかw内訳は、トロが中トロ、ジュンがインスタントラーメン、ピエールがフランスパン、スズキは今川焼き、リッキーは伊達巻き(プロテイン入り!)、最後にクロが入れたのは酒。ちょ、ストレートすぎ!月面基地の人たちも大変ですね・・・。

今日の「トロ・ステーション」は、世界のお正月です。

というわけで、世界のお正月について。日本ではグレゴリオ暦（太陽暦）にそっているのですが、お隣中国では太陰太陽暦にそっており、それによるとお正月は我々の1月後半～2月中旬頃になるそうです。幅が広いですねえ。そして中国では、年越しそばならぬ年越し餃子を食べるそうです。「財をなす」と言って縁起のいい食べものらしいですよ。

また、イスラム圏では1年が354日（!）なので、1月1日がいつくるのかは固定ではないそうです。去年は2回あったとか。

タイでは4月13日～15日が祝日・ソンクラーンとして定められていて、街の至る所で水を掛けあいが行われるそうです。

インドでは、毎年10月下旬～11月上旬頃のカールティック月（ヒन्दゥー暦における7番目の月）の新月の夜から2日間に渡ってディワリが行われ、それが正月と言われているらしいです。ただ、本当の正月も正月として祝うので、正月が4回ある国と言われているそう。

アメリカは日本と同じ日ですが、カウントダウンしたあとはフットボールを見るために家に引きこもるそうです（笑）。国民的スポーツなのですね。

他、正月よりもクリスマスの方が盛りあがるヨーロッパ圏でもいろいろとあるようで、フランスではガレット・デ・ロワというお菓子を食べないと始まらないとか。この中には小さな陶器の人形が入っていて、それを引き当てた人は紙の王冠をかぶり1日王様・女王様になるそうです。

どこの国でも正月は特別なものなのですね。

今日の「トロ・ステーション」は、鏡もちの秘密です。

今回はクロが鏡もちの意味について聞いてきたそうですが、聞いてきた相手が魔術考証家の三輪清宗さん。えっ、魔術的見地から見ちゃうんですか？(笑) た、楽しそう……。しかもこの方、レンタルマジカの魔術考証を担当しているそうです。原作小説でもちゃんと考証のもと書かれていたとは、ちょっとびっくりしました。手が込んでいますねー。

ではさっそく、鏡もちの秘密その1。鏡もちが神様の象徴である。鏡もちの形が「とぐろを巻いた白へび」を表しているとされているようです。祀ったあと鏡開きして食べるのは、神様の力をお裾分けしてもらおうということで、1年を無病息災に過ごすためには大事なことになるのだそうですよ。また、もちの形が丸いことが大事なので、型の中に小さなおもちがたくさん入っているタイプを選ぶ場合は中に入っているもちの形に気をつけましょうとのことでした。

続いて、鏡もちの秘密その2。上にのっているみかんについて。もともとは橘という果物だったそうなのですが、入手しづらいという理由でみかんに代わりました。が、みかんが選ばれたのにも当然理由がありまして。それが、「オレンジ色だけに代々繋がっていくように……」どう見てもダジャレです、本当にありがとうございました……。ちなみにみかんは葉っぱをつけたままがいいそうです。生きている証しなので。

さらに、鏡もちの秘密その3。鏡もちとお年玉の関係。昔は鏡開きしたおもちをお客さんに配っていたそうですが、時代の流れとともに小物やお菓子に代わり、最後におこづかいだけが残った、ということらしいです。何故お年玉と呼ぶのかは、鏡もちに宿らせる神様の名前が「大歳神（おおとしがみ）」といい、もちを分けるということは大歳神の魂を分けるということ……。ここまで来たら多くは語るまい。どう見てもダジャレです、ほ (ry


まあしかしながら、もちを配るという習慣自体は今も残っていて、上棟式するときにもちや小銭を撒いたりするのも神様の力をお裾分けするということだそうです。

それにしても、クロの三輪さんに対する態度が酷いですねw

## 2009.01.05 「アップデートのお知らせ」

---

今日の「トロ・ステーション」は、アップデートのお知らせです。また？って思ったけど、きっとP S 3版の方ですね・・・。

やはりw P S 3版は1月下旬にアップデート予定ですが、P S P版はもうしばらくお待ちくださいとのことでした.

では気を取りなおして、P S 3版まいつアップデートの紹介を。まず、ファッションショー追加機能として、メッセージ送信機能、ニャバターがすぐ登場する機能が出るそうです。

続いて、トロのコスプレ衣装としてモグラが登場します。なんて斜め上な選択なんだ・・・そしてミニゲームはもちろんモグラ叩きです。でもトロをフルボッコにはできないそうなので、注意。

あと恒例の庭おもちゃは、豆まき。トロが以前のフクセンを引きずって「ギョウザ！」と言ったのには笑いました(笑)。ネタが細かいですねえ。他、お庭アイテムとして電光掲示板や噴水ライオンなどが追加されます。お部屋アイテムでは、メカロボットや学習机などが追加。ニャバターアイテムは各種制服です。かわいいですねえ。

あとはシステム面も強化。もちものにもものおき機能がついて、不要なアイテムをそこに預けておけるそうです。

そしてメインディッシュ(笑)は、ゲームセンターへ出かけることができるようになるということ。メダルを購入して遊ぶそうです。うーん、コスプレゲームを買うのとどっちがお得なのかwあとはガチャガチャですね。3種類のガチャがあって、全部中身は違うそうで。コレクター魂をこれでもかというほど狙っていますね(笑)。シークレットはどう見ても980円じゃないですかあれw

あとは10周年記念として、お庭カードコンテストがあるそうです。庭をカードにして競うのかな？P S 3版はいろんな要素があって羨ましいですね。



今日の「トロ・ステーション」は、ご当地グルメシリーズの新潟編です。

記念すべき 20 回目は、米所新潟県。というわけで、まずはお米を使った珍しい食べものから。

「海老しんじょうバーガー」通称新潟バーガーといって、バンズにコシヒカリの米粉を使っているのだそうです。そのほかにもさまざまな基準があり、それをクリアしたいろんな新潟バーガーがあるのだとか。

続いて、お正月には欠かせないという「のっぺ」。煮染めみたいなものですかね。のっぺい汁的なものは全国にたくさんあるのですが、新潟では冷やして食べる風習があるそうで。面白いですね。

次は越後の郷土料理「へぎそば」。へぎという器に盛られるのでへぎそばなんだそうです。繋ぎは布海苔だそうですよ。珍しいですね、でもおいしそう。

最後は、クロいわく「謎の料理」(笑)。決してイタリア料理ではない「イタリアン」だそうです。太麺の焼きそばの上にトマトソースがかかった、洋風焼きそばですって。あれ、普通においしそうなのですが・・・w しかも 50 年前に生まれた歴史のある料理なんだそうですよ。

新潟にいったらぜひイタリアンを食べてみようと思います(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、紙のからくりについて。一体どんな話でしょう。また斜め上な予感がw

うお、いきなり出てきた紙のからくり、これ面白いですね！あれですか、形状記憶合金みたいな(笑)。潰してもすぐもとに戻るのがいいですね。略して「カミカラ」と言うそうで。つぶれる12面体の地球、ちょっと欲しい。

作った中村さん、自称カリスマペーパークラフターって・・・自称でカリスマと言ったらダメでしょう(笑)。それだけで3流の香りがしてしまうのもったいないですよねぇ。まあそんなこと気にしない人なのでしょうけど。

続いて紹介されたのは、歯車シリーズ。なのですが、PSPの写真じゃまいちどうなっているのかよくわからなかったです・・・これは動画で見ないとすごさが伝わらない予感。紙が歯車として動いているのは凄いのですが、動き自体がよくわからないと驚きも半減する感じで。

次のイワトビペンギン爆弾はわかりやすくいいですね！これは欲しいな。ちゃんとぴょんと飛んで立ちあがるのがかわいいです(笑)。あ、ロボット爆弾もいいですねえ。カクカクしたフォルムなので、動物よりも無機物のほうが自然に見えます。

本が出ているんですね、ちょっと興味があるので、あとで見ようと思います。

今日の「トロ・ステーション」は、2009年これが絶対流行る！です。これクロ粹じゃないですよ？w

クロが眼鏡をしているんですが、もともと黒いのであまり見えませんね(笑)。そして紹介するのはやはりクロなのか・・・。

最初のアイテムは、バンダイのビールかけ全身シャンプー。ボトルにお湯を注いで振ると、アワアワになって出てくるみたいです。これは誰もが一度はやってみたかったシリーズの第3弾にあたるそうで、第1弾はお札型の入浴剤バブリーバブルバス、第2弾はお札型のあぶらとり紙拭拭油吉(名前に笑いました)。こういう遊び心はいいですねえ。

続いてイチオシのゆるキャラ紹介。仙台・宮城デスティネーションキャンペーンのシンボルマーク・むすび丸です。かなりシンプルですけど、確かにかわいいですね。見れば見るほど愛嬌があるようなw

続いてスイーツ。ミスマッチに注目しクロが選んだのは、八戸前沖のサバップル。なんと、鯖を使ったアップルパイです。えー(笑)。でもおいしいらしいので、いつかチャレンジしてみたいですね。

今日の「トロ・ステーション」は、お菓子の美術館についてです。おいしそうだな、見る前から。

山梨にあるお菓子会社桔梗屋の本社工場に併設されているお菓子の美術館の紹介でした。またクロ、ひとりでごんなところに行ってw

それにしても、写真で見ているだけではとてもお菓子とは思えない立体感で、すごいですねえ。近寄ると少しは甘い香りでもするのでしょうか。これほど細かくつくれるのは、いかにも日本人という感じがします。

また、桔梗屋さんではお菓子の美術館だけではなく、工場見学もできて、工場アウトレット（！）があるそう。つくりすぎてしまったお菓子や規格外のお菓子を格安で販売するばかりではなく、お菓子の詰め放題 210 円もやっていて、それが大変な人気だそうで。クロの心残りはこれだったのですね。確かに主婦のような心残りですw

今日の「トロ・ステーション」は、ラグビーの面白さ教えます！ということで、ラグビーの魅力を紹介です。

クロいわく、冬のスポーツといったらラグビー！だそうです。しかし確かに、「冬のスポーツといえバ？」と言われてすぐ出てくる人は少なそうだ。クロは、ラグビーの人気の落ちたのはラグビーのルールを知らない人が多いからだと推測。そこで今回のトロステで、ラグビー観戦のポイントを教えてください。

ではまず基本的な部分から。試合時間は前後半 40 分の計 80 分。1 チーム 15 人で、FWが 8 人、BKが 7 人。ボールを前にパスしてはならず、得点方法は相手のゴール領域にボールを置くか、ゴールポスト間のバー上にボールを蹴り入れるか。

ここでクロによる観戦ポイント。「自陣ゴール前で奮闘中」の場合は、前進できるように祈ってあげる。

ここでトロが、「ごちゃっとした密集のときはなにを応援すればいいのか」と質問。あれにはボールを手に持った状態でできた密集と、ボールが地面にある状態でできた密集があるそうで。攻撃側は前進したい、防御側は進攻を防ぎたい&ボールを奪いたいという感じで争っているそうです。しかし見ている分にはやっぱりよくわからないのでしょうか(笑)。

ラグビーのルールは頻繁にかわりより複雑になっているそうですが、これだけは覚えてほしいというルールにオフサイドがあります。↑の密集しているところに、横や前から入ってしまうとそうなるようです。

ここで観戦ポイントその 2。密集状態になったら、力と力のぶつかり合いを楽しめ！そしてボールのゆくえに思いをはせろ！

そしてもうひとつ重要な反則として、ノットリリースザボールというのがあるそうで。タックルを受けて倒れたのにボールを放さないと、この反則になるそうです。えー、倒れたら絶対手放さないといけないのか。しかしそこにもポイントがあるそうで、倒れてもすぐに味方にボールを渡せるように、敵に背を向けて倒れるのだそうです。あ、そう言われるとボールまわしが楽しくなるかも。

ここで観戦ポイントその 3。BKによる攻撃が開始されたら、華麗な連続パスを見逃すな！

なるほど、確かに前よりはラグビーの見方がわかったような気がします。

今日の「トロ・ステーション」は、塩の日なので塩スイーツについてです。

今日は塩の日。由来は、武田信玄が塩のルートを絶たれて困っていると聞いた信玄のライバル上杉謙信が、信玄に塩を送ってあげたから、ということで。その塩が信玄に届いたのが1月11日だったそうです。ちなみにこの出来事が、「敵に塩を送る」という言葉の語源になっているそう。あー、なるほど。今の感覚で言ったら塩なんてそんなもらって嬉しいものでもないけど、当時してみたらそういうことなのでもんね。

そういうわけで、今回は塩スイーツ特集。塩キャラメルなどブームが来る前から塩スイーツを作っていたえんふぁん。さんのスイーツを紹介。

まずは塩落雁。あましおっぽい不思議な感覚が味わえそうですね。あと塩ブッセにも挑戦してみたように。最初はあまり売れなかったものの、テレビで取りあげられたとたん注文が殺到！その直後に塩スイーツブームが来て、無事に売れ線にのりましたとさ。

その後えんふぁん。さんはさらに塩スイーツを楽しんでもらおうと新商品を開発しまくり。塩ロールケーキを始め、塩キャラメルプリン、塩ジェラートアイス、めちゃ長い塩モンブランなどなど。写真で見るとはどれもおいしそうでした。見た目も重要な要素ですからね！

開発は、商品そのものは大きく失敗することはなかったものの、やはり塩加減が大変で調整が難しかったそうです。多くのモニターに手伝ってもらって味を決めているのだとか。賢い方法だと思いますね。機会があったら食べてみたいところ。

今日の「トロ・ステーション」は、トロステ経済劇場2です。

いきなりピエールが登場し、金融用語を楽しく学んじゃおうということで、経済劇場が始まりましたw  
また唐突ですな。

今日はおなじみ「サブプライムローン」を。プライムとサブプライムの違いを、トロとクロの寸劇で紹介。

真面目な働き者・トロ太郎さんの場合は、小さな会社の社長であり、堅実に稼いでいるので、そういう人のことを業界ではプライムというそうです。つまり、ローン返済の信頼度が高い優良な顧客のことですね。

ちょっとだらしない人・クロ次郎さんの場合は、その日暮らしがあたりまえで公共料金すら滞納しているので、そういう人のことを業界ではサブプライムというそうです。こちらは低所得だったり延滞履歴があり信頼度が低い顧客のことですね。そんなサブプライムな人でもできるローンのことを、サブプライムローンと言ったわけです。

で、いかにもお金返さなそうなクロ次郎さんでも借りられたのにはわけがありまして、それが米国住宅バブル。住宅の価値が上昇していたのを背景に、低所得・低信用な人でもローンを利用することができたそうです。つまり、支払い不能に陥ったら家を売ればいいという乱暴な考えですねwしかしその後この住宅バブルが崩壊し、回収できない事態に陥ってしまったのです。

ただ、これだけならローン会社が困るだけでよかったのですが、証券化商品（ローンや債券を組み合わせた金融商品）として売り出してしまっていたので、「お金が支払われる約束」を購入した世界中の投資家や銀行がえらいこっちゃになったわけですねえ。

そしてそうなる、銀行の貸し渋りや貸し剥がしが起こり、市場のお金がまわりづらくなる、と。なるほど、これはわかりやすいいいニュースですね(笑)。クロ次郎は似合いすぎてなんとも言えないですw

今日の「トロ・ステーション」は、魅惑のマタタビについて紹介します。そういえばネコですもんね・・・。

マタタビって、ネコが好きなものというのはよく聞きますが、どんなものなのか実際にはよくわかりませんでした。写真を見てなるほど、と。夏には小さな白い花を咲かせるそうですね。で、秋には実がなると。

また、マタタビの効果はネコ科の動物ならどれでも効くそうで、ライオンやトラもこれでヘブン状態になるんだとかwまあでも効果は短く、どんなネコでも10分で飽きるそうですが。なるほど。

あと、マタタビと同じ効果を持つ植物には、キャットニップ（和名では犬薄荷）というものがあるそうです。ネコなのか犬なのかははっきりしろって感じですね。キャットミントと呼ばれるものもあるけど、和名はやはり犬薄荷なんだとかwあとは品種改良される前のキウイにも同様の効果があるそうです。

とまあネコ科の動物たちをヘブン状態にさせるマタタビですが、人間が口にする分には身体にいいそうです。マタタビ茶やマタタビの実（フリーズドライ）、マタタビ酒！いろいろありますね。

最後はマタタビ茶を飲んだトロクロが寝てしまって終わりでしたw



今日の「トロ・ステーション」は、「わかったつもり？偉人伝・太宰治」です。超メロス！

太宰治偉人伝その1。太宰さん、女性になりきる！もちろんトロが言うように女装をしたとかいうのではなく(笑)、女性になりきって小説を書いたわけですね。「女生徒」では、女生徒になりきって作品を書いたそう。ちなみにこの「女生徒」を川端康成が絶賛していたそうです。

太宰治偉人伝その2。芥川賞がものすご〜く欲しかった！誰でも欲しいのはあたりまえですが、太宰さんのそれは常人の域を超えていて、審査員の先生方に芥川賞をくれるようお願いのお手紙まで書いていたそう。でも、欲しがった理由がお金のせいじゃないかって言われてるんですねw

太宰治偉人伝その3。「走れメロス」の作者なのに、友人を置き去り！(笑)友人の作家と熱海に行った際に、手持ちのお金よりも豪遊してしまい、太宰さんは友人を人質にしてお金を借りるためひとりで東京に戻ったそうです。面白すぎるwしかも太宰さんはそのままお金を返さず遊んでいたそう。

最後にトロのまとめ。太宰さんは友人を置き去りにした「人間失格」!?うまいですね(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、モーターストーム自動車学校です。・・・って、モーターストーム2の宣伝ですか(笑)。

いきなり学校紹介からスタート。超一流の教官から、超一流の指導を受け、みなさんが超一流のドライバーになるその日まで懇切丁寧に、時に厳しく、非常に厳しく、みなさんとサポートして参ります、と(笑)。

サンダース教官こえー。「わかりましたと言いたいときは、シニョール・シ・シニョーレだ！」なんだか七曜会みたいですよ(笑)。

ここでサンダース教官からありがたい教訓が。「あおって ながって ぶっちぎる」熱いなあ。このあとコース紹介がありまして、サンダース教官からすべてのコースに対する攻略のポイントが。ようは、ブーストを使いこなすといいそうです。今回は至る所にある水たまりや池や滝で、ブーストを冷やして爆発を防ぐことができるそう。 「ブーストを制するものがレースを制す！」

そしてもうひとつ「決まったコースがあると思うな！」普通はコースを覚えてそれをより早く走るのがレースゲームですが、このゲームでは多数のショートカットが存在し、自分が乗っている乗りもののサイズなどによって通れる場所が違ってくるので、それを探す楽しみもあるそうです。「コースは自由。ただスタートとゴールがあるのみ！」

最後のサンダース教官の「チャオ」な笑顔がいかにも善人で笑いました。レースゲームに興味のある方にはいいかもですね。

今日の「トロ・ステーション」は、酷道ってなあに？です。酷い道路ですか？

作家の方が考えた言葉だったんですね。意味は、一般国道でありながら乗用車の通行が困難など、国の道とは呼びがたい酷い道のことだそうで。そういえば以前階段国道とかありませんでしたっけ。

山の中を通る国道 425 号は、すぐ横が谷で川が流れているのにガードレールはほとんどなく、道幅も 1 台しか通れないような感じです。

また、国道 418 号は日本三大酷道の一つとして有名で (笑)、キングオブ酷道とか超酷道とか呼ばれているそうです。「落ちたら死ぬ!!」の看板には失礼ながらちょっと笑ってしまいました。

続いて国道 421 号。車がやっと 1 台通れる幅のコンクリートブロックに挟まれています。2 トン以下の車しか通行を許さない鉄壁のディフェンスで、行楽シーズンには大渋滞を巻き起こしているそうです。一体何の意味が！しかしその先には 1 車線しかない山道が待っていて、実は親切心から設置されたブロックらしいですよ (笑)。

国道 458 号では、なんと舗装されていない場所があり、珍しい砂利道の国道となっているとか。交差する県道の方が幅が広かったりして、国道なのに優先道路じゃないという面白いことも起こっているそうです (笑)。

続いて国道 265 号。看板に堂々と「未改良な道路でカーブが多いので注意してください」と書いてある実にオトコマエな国道です。見通しが悪く細い道路、おまけに舗装されていず、小さな落石もちらほらあるそう。これもすれ違うのが本当に大変そうです・・・。

国道 157 号には、道の上に水が流れている場所があり、通称「洗い越し」というそうです。大雨が降りると道路を川が横切るのだとかw

国道 193 号は、素堀のトンネルを通るとどうみてもダンジョンの入り口な国道です。コンクリートは使われておらず、岩盤をそのままくりぬいたトンネルになっているそう。

国道 305 号は、どう見ても山の中な点線国道。車は通れないけど国道に指定されているそうです。

国道 289 号は、意外なところに標識が立っていますw酷道マニアの間では「登山道に立つおにぎり」と呼ばれているそう。色々納得しました。

国道 371 号は・・・どうみてもただの山です、ありがとうございました。他の場所みたいに、獣道っぽくすらなっていないんですねwなんの境目もない感じが、すごい。

↑で紹介した酷道が載っている本が出ているそうですね。眺めるだけでも面白そうです。実際に走りたくはないですが！

## 2009.01.17 「世界の国旗クイズ3」

---

今日の「トロ・ステーション」は、世界の国旗クイズ3です。また難しそうですね・・・。

いきなりのクイズ。これはさすがにわかりました、イタリ～ですね。史上最速の青いパトカーがいるそうです。その時速なんと 330 キロ！w速すぎ。

続いての国旗は、選択肢がおかしかったです。国が1つしかないじゃないですか！（笑）間違えようもなく、アイスランド。アイスランド人は鱈が好きで、イギリスとの間で鱈戦争が起きたこともあるほどだそうです。ちなみに日本でも青森と岩手が鱈をめぐる争っているんだとかw

次は、どこだったかなあ。北欧なのはなんとなくわかるのですが・・・フィンランド？おお、当たりました。フィンランドでは教育費が無料のため学力は世界一だそうです。たとえ無料でもやる気がなかったらそこまで行きませんからすごいですよね。あと、なんでもかんでも「世界選手権」という名前をつけるので、変な世界大会がいっぱい開かれているそうです（笑）。

最後の国旗、全然わからないな・・・適当にハンニバル？そんなタイトルの映画なかったですっけw違った、ジンバブエ共和国だって。いかにもアフリカっぽいですね。世界最悪のインフレ率を誇っているらしいですw 2.5 億円持っても一年後には価値がないとあって酷いですね。

今日は 16 マイルもらいました～。

## 2009.01.18 「いざ、お寿司屋さんへ！(前編)」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「いざ、お寿司屋さんへ！(前編)」です。物語？

全然物語ではありませんでした(笑)。寿司屋でのマナーについてですね。高砂寿司というお店で実地訓練です。大将はTVチャンピオンの巻き寿司職人選手権で優勝経験のある方だそうです。

ではさっそく、回らない寿司屋での動き方を(笑)。

お店に入ったら、大抵の場合はこちらにどうぞと言ってもらえるのでそれに従う。言われなかったら、堂々と大将の前に座ればいいそうです！なるほど。

席についたら飲みものを聞かれるので、決めておくスムーズにいきます。お茶が欲しいときは「アガリください」とは言わずに、始めていく店なら「お茶ください」でいいみたい。

続いて注文ですが、カウンターに座った場合はお決まり(上寿司などセットになっているもの)を頼むと失礼な感じになるので、最初からそれを頼むつもりならテーブル席に行ったほうがいい、と。あと、初めてのお店で「おまかせ」もいまいちだそうです。好き嫌いをはっきりと言ってもらったほうが嬉しいらしいですよ。「〇〇をちょっと切ってください」とか。

握りを頼む前には、白身などの味の薄いものから濃いものへといったほうがよいそうで。あと食べる前にはお茶で口の中を清めておく、と。いろいろなマナーがあるんですね。

食べるときは、つけ台にのせられたものは手で食べるのがいいそうで。下駄にのっているのは箸でもいいらしいです。また、手で食べる場合にもちゃんとした持ち方があって、向こう側を指3本でつかみ、ネタが下になるようにひっくり返し、ネタに醤油をつけ、最後にひと口でいただく！この食べ方が決まっていると大将も気合いが入るそうです(笑)。

今日はここまで。後半はちょっと待っててということなので、明日ではないのですねw

今日の「トロ・ステーション」は、冬の冷え対策です。

今日は女性に多い冷え性対策です。そもそも手足が冷えるのは、末端まで血流が行っていないから。なので手足を温めてもあまり効果はないそうで。本当に温めなければならなかったのはおなかだったのです！ベストアイテムは腹巻き・・・しかし、別におなかを冷やしていなくても冷え性は冷え性なのですがね☹️。寝るときは専用のふくらはぎウォーマーなどをするとよいそうです。市販のものだと締め付ける作用があるので逆効果とか。

また、外に出るときのポイントは襟もと。襟もとをあたたくしておくだけで体感温度がかなり違うそうです。マフラーがかなり効果的。

そして便秘がちな人も要注意。便秘が治ると冷え性まで治ってしまうこともあるようです。食物繊維を多く取り、冷たい飲みものをあまり取らないようにしたり、ストレスを貯めないようにするといいな。

無理ですね！

## 2009.01.20 「地球は何回静止したの？」

---

今日の「トロ・ステーション」は、これまで映画の中で地球が何回ピンチに陥ったのかを検証します（主にクロがw）。

タイトルから地球が危ない作品をピックアップしたのがあるのですが、「地球最後の○○」というのが結構多いですね。やはりノストラダムスのおかげで1999年に地球が滅ぶ的な感じで盛りあがっていたからでしょうか（笑）。しかしタイトルからではわからないほど地球の滅亡なんて関係ないような作品もあるそうでw B級、見てみたいですね。

続いて地球がピンチ映画のうち、宇宙人が攻めてきた編。いろいろありすぎて抜粋するのも大変だったそうです。金星ガニがカレーにスルーされていて笑いました。

最後に隕石や地殻により滅亡しそうだ編。これはベタですが意外と数が少ないですね。隕石などと言っているわりに敵がミサイルは確かに不自然ですw どうやら引き金になったのがミサイルだからということらしいですが。それじゃあ原因は間違いなく人間ですよ（笑）。

ところで最後のクロのまとめがw ネタ入りすぎてて酷いです。

地球がピンチ？

ピンチだよ派└─タイトルからピンチだよ派

- └─宇宙人が攻めてきてピンチだよ派
  - | └─金星ガニだよ派
  - | └─火星だよ派
- └─隕石だよ派
  - | └─小惑星だよ派
  - | └─彗星だよ派
  - | └─イチローのレーザービームだよ派
- └─地殻の変動でピンチだよ派

平気だよ派└─タイトルだけでピンチじゃないよ派

- └─宇宙人が来るけどセガールがいるから平気だよ派
- └─隕石が落ちるけどセガールがいるから平気だよ派
- └─地殻が変動するけどセガールがいるから平気だよ派

セガールw彼がいれば大抵のことはなんとかしてくれるんですね！しかも関西弁が得意なのですか……。なんてどうでもいい情報なんだ（笑）。



2009.01.21 「バンククエスト」

---

今日の「トロ・ステーション」は、貯金伝説バンククエストの紹介です。これ、地味にほしいのですよね。

実際のお金でRPGのアイテムが買えるのは本当に面白い仕様ですよね。しかも実際のお金を減らさずに買えるのだから、浪費家の人にもやさしいです(笑)。

って、今日の内容はこれだけですかw

今日の「トロ・ステーション」は、知られざる動物さんたちの世界2です。

今回紹介する動物は、ライオン。百獣の王、キングオブアニマル。ライオンはタテガミが黒いオスの方がモテるそうです。意外にも狩りをするのはほぼメスで、オスはただ寝ているのだとか。しかも自然界でいびきをかくのは人間とライオンだけだそうですよ！（襲われる可能性がほぼないから）必殺技はネコパンチで、跳躍力は高さ4 Mもあるそうで。

余談として、同じネコ科のピューマは7 Mの高さまで飛べるだけでなく、跳躍で12 M先まで飛べるそうです。すげー。

続いてカンガルー。選択肢にチーターマンがあったのは受けましたが、カンガルーです。走り幅跳びではピューマを越える13 Mをたたき出す脚力。しかしカンガルーの辞書に後退という文字はなく、後ろにさがるのは苦手だとか。必殺技はしっぽ立ち両脚キック。赤ちゃんは小さく、体長2 cmに体重1 g。その身体で自ら母親の身体をよじのぼり袋に入るのだそうです。

続いてラッコ。おなかに石を乗せて貝を割る姿が愛らしいですね。でも石は海上で常に手に入るわけではないので、専用のポッケに常備しているそうです。大好物はアワビで、それを中心に年間500万円分くらいの高級食材をお食べになるそう。

北の海には他にもすごい動物がいて、ホッキョクグマは白く見えますが、実は毛は透明で皮膚は黒いのだそうです。30km先からアザラシをかぎつけ、1頭分で半年も生きながらえることができるらしい。すごいですねえ。

今日の「トロ・ステーション」は、ギネスに載った星空です。

今回はプラネタリウムについて。プラネタリウム・クリエイターの大平さんが登場。無駄にイケメンで笑いました。いいですね、こういう人が乙女チックなものに手を染めているのって（ちょっと言い方がおかしいですがw）。

にしても、小学生からあんなに詳細なプラネタリウムの設計図を書き、高校生でハレー彗星を見にオーストラリアに行くってすごすぎます。普通の子どもにそんな積極性はありませんよ（笑）。天職なんだろうな、きっと。

大平さんが開発したメガスターは、これまでのプラネタリウムの常識を覆し、なんと150万個もの星を投影可能だとか。その数では当然世界一だとわかっていたので、ギネス登録を聞いたときも驚かなかった大平さんでしたが、その登録理由が「世界一先進的なプラネタリウム」だったと知り、そのときに初めて驚き嬉しく思ったそうです。今のデジタル化が進む時代に、アナログ的なものを先進的と捉えてもらえたのは本当にすごいことですもんね。

今日の「トロ・ステーション」は、ホープダイヤモンドの伝説です。

いきなりウサギのジュンが乱入。顔がすごいことになっていますねw自分のコーナーだけがないのが不満だそうで。珍しくクロがやさしさを見せ、今回はジュンの日ということになりました。

そこで最近ジュンが興味を持ったことを紹介。そこで出てくるのがホープダイヤモンドですね。ブルーダイヤの中でも世界最大といわれるものだそうです。しかも、呪いの宝石として有名なのだとか。

第1の呪い。伝説の幕開け。これはインドの農夫が偶然発見したといわれているそうです。インドに侵攻してきたペルシャ軍が、この宝石の噂を聞きつけて奪いに来て、ダイヤを握りしめていた農夫の手を手ごと切り落とされ、農夫はそれが原因で死んだそう。その後奪ったペルシャ軍の司令官も本国で謎の死(しかも自殺)を遂げ、ダイヤを献上されたペルシャ王も謀反で殺されてしまったとか。

第2の呪い。フランス王朝のブルーダイヤ。↑の後加工されてインド寺院の仏像にはめこまれていたダイヤモンドを、ダニエルという男がフランスに持ち帰ったことで、呪いのダイヤ伝説はインドからフランスへと場所を移動する。当時の王様は太陽王・ルイ14世。ルイ14世は約112カラットだったダイヤモンドを約67カラットのハート型に加工し、スカーフに取りつけたそう。そのダイヤをたびたび借りていた王の愛人は、「黒ミサ事件」で王の寵愛を失う。次の王ルイ15世は天然痘で亡くなり、ルイ16世はマリー・アントワネットとともにギロチンにかけられました。

第3の呪い。ホープ一族の悲劇。革命の混乱に乗じて、呪いのダイヤは王宮から盗み出され、一般市民の手に。盗品であることを隠すため、さらに小さくカットされ、45.5カラットに。一時は姿を隠したものの、資産家だったヘンリー・フィリップ・ホープがロンドンの競売でこのダイヤモンドを落札したことによって、このダイヤは再び歴史の表舞台へと姿を現す。ダイヤを手にしてから、順調だったフィリップの人生は激変し、数年後破産、死亡してしまう。その後ホープ家は4代に渡ってダイヤを所持し続けたが、ついに一族は没落してしまったそう。

第4の呪い。ついに呪いは現代に。この宝石を最後に手にしたのは、宝石商として有名だったハリー・ウィンストン。ハリーは呪いをまったく信じていないし、現在も宝石店は盛況で特に不幸は起きていないそうです(笑)。その後は博物館に寄贈され、そこに行けばいつでも美しい輝きを見られるのだそう。

うーん、面白い話ですね。最後にクロも泣いたのは意外でしたw

今日の「トロ・ステーション」は、「いざ、お寿司屋さんへ！(後編)」です。

以前にやった前編の続きですね。寿司屋での注文について。

まずは味の薄い白身から注文したとして、次に何に行くのか。今回は大将がおすすめを順番に握っていくので、それを参考に、とのことでした。まずは平目の握りから。次はトロや寒ブリなどのこってりとしたもの。次は光り物で、コハダやサバ。次は煮物でゆで車エビ。ふたたびこってりにもどり穴子。続いてさっぱりの貝類、今の時期なら赤貝がいいそうです。最後には太巻きを一本食べ、いい頃合いになったら卵焼きを一切れ食べて、おいしいお茶でフィニッシュ！という感じだそうです。

ここで寿司屋での御法度について。まずタバコ。喫煙可の店だとしても、くわえタバコのままというのは失礼にあたるそうです。強いにおいのするものは特にNGで、香水なども気をつけた方がいいそうで。やたら店内でいちゃつかれても困ると(笑)。あとはっきりしない人もやっぱり困るそう。

最後にトロが「お愛想」と言ってしまって、ここでNGがwもともとのお愛想は、店側が客に「愛想がなくすみませんでした」という意味で使っていた言葉で、客側が使うと「この店には愛想が尽きたから会計お願いします」みたいな意味になるそうです。知らなかった。親が普通に使っていましたけどいいのですかねw(カズイさんは使ったことないです。なんでそんな気取ったような言い方いないとないのかと思っていました)普通に「お勘定」と言うのがいいそうですよ。

2009.01.26 「ぶさ顔にゃんこ」

---

今日の「トロ・ステーション」は、ぶさ顔にゃんこです。ぶさいくな顔のにゃんこ？

ぶさ顔ネコの写真を集めた写真集のお話でした。

特にコメントのしようがないのですが、これを見ると彼女をからかって遊んでいる彼氏のようにしか見えなかったです、クロトロ(笑)。クロの行為は思い切りストーリー的ですよねw

今日の「トロ・ステーション」は、マッチ売りの黒猫です。クロ・・・？

正確には、マッチについてのうんちくの話でしたwま、いつもどおりですね。

マッチは漢字で書くと燐寸。タバコに火をつけるときだけでなく、ストーブやコンロに火をつけるときも使っていました。カズイさんも当然使っていました。理科の実験などでは、まだ使う機会があるみたいです（アルコールランプやガスバーナーなど）。

マッチの歴史は、1827年にイギリスの薬剤師が棒の先に薬品をつけて摩擦で発火させることを思いついたところから始まります。当時の頭薬は硫化アンチモニーなどでした。しかしあまりにも火がつきにくかったため、それをフランスのソーリアという人が改良し、黄燐のマッチを開発！おかげでどこですつてもすぐ火がつくようになったそうです。しかし今度はつきやすすぎて、ポケットの中で勝手に発火してしまうなどの事件がw

ここで逆転の発想をし、頭薬には燐を使わず、箱の側面に赤燐を塗ることを考え出したのはスウェーデンの人でした。そのマッチが今日でも使われている形ですね。日本はマッチ大国で、大正時代にはスウェーデン・アメリカと並び世界三大マッチ生産国と言われていたそうです。面白いですね。

このあとはクロがおすすめするマッチを紹介して終了。こけしマッチは新聞などでも取りあげられていましたね。とぼけた表情がなんともかわいらしいです。

## 2009.01.28 「まいいつアイテムの傾向と対策」

---

今日の「トロ・ステーション」は、まいいつアイテムの傾向と対策です。P S 3向けですかねえ。

まいいつアイテム販売個数がミリオンを突破したそうです。なるほど。100万個突破記念で何故か月面基地にいる2匹(笑)。ああ、そうか、なんでか知りませんが、まいいつは月面基地で作っているという設定なのでしたっけ。

そんなわけですらざらとランキングが発表されたのですが、現物がほとんど見られないためこの場ではすべてカットで(笑)。何にせよ、アイテムが売れると言うことはそれだけ指示があるということですから、よかったですね。



今日の「トロ・ステーション」は、夢と希望の青いバラです。

今回は、世界初 100 %青い色素の青いバラの開発に成功した、サントリー藤元さんにお話をうかがいます。すごいですねえ。

藤元さんは 91 年の入社以来ずっと花の仕事に関わっている研究員だそうです。サントリーが花作りを手がけている理由は、花作りと酒作りの共通点の多さによるそうで。お酒は植物を原料にしていることもあり、バイオの技術など花作りの応用できる部分も多いのだとか。

バラにはもともと青の色素がある遺伝子がないため、自然の状態ではどんなに勾配を重ねても絶対に青色にならないのですよね。それで、青い色素を作る植物の遺伝子を取り出し、それをバラの葉から誘導した細胞に入れ、再び植物に再生するまで培養し、温室で花が咲くまで栽培するという根気のいる作業で、とうとう完成させたそうです。かかった期間は 14 年間！頑張りましたねえ。

しかし藤元さんたちは、青いバラの花が咲いたことよりも、「何事も不可能なことがないような気がして希望と元気をもらいました」というお客さんの声の方が嬉しかったそうです。

それにしても綺麗な青ですね。今年の秋頃には店頭で買えるようになるかもということでしたので、楽しみにしたいと思います。

今日の「トロ・ステーション」は、Civilization Revolution です。ゲームかな。

やはりゲームでしたか。パッケージは見た覚えがあるのですが、カズイさんのまったくやらないジャンルなのでスルーしておりました。PS3ですしね。しかしクロに紹介されると面白そうに見える不思議(笑)。

プレイヤーは16の文明の中から自分の文明をひとつ選んで、その文明を勝利へと導くのが目的だそうです。都市や国ではなく、文明を賭けて戦うというのが面白いですね。

最初はまだ文字すら存在しない紀元前4000年の石器時代からスタート。プレイヤーには開拓者の一団が与えられ、いいポイントを見つけて最初の都市を建設。村レベルのそれを大都市に育てていくのが醍醐味だそうです。

そして都市をどの方向に発展させていくかによって、得手不得手や、テクノロジーの進んでいく方向性が決まるのだとか。なかなか頭を使いそうですが、やってみると面白いかも。

しかも相手の文明を任すのに4つも選択肢があって、制覇による勝利(戦争に勝つ)、文明による勝利(文化を広め多くの都市を自陣営に引き入れるか、多数の偉人を輩出したのち国家連合をつくりあげる)、技術による勝利(テクノロジーの進化により宇宙船を開発し移民国を宇宙に送りこむ)、経済による勝利(経済力を高め多くの富を蓄積し世界銀行をつくりあげる)という、ただ戦闘で勝つだけじゃないところがすごくいいですね!

今日の「トロ・ステーション」は、わかる！できる！詰将棋講座です。

今回は初心者のトロのために初級編となっています。や、カズイさんも初心者ですけどもね。

まずは駒の動きを覚えるのが大事。ということで、飛車から。飛車は十字の動きで、前後左右に何マスでも移動できます（ただし他の駒は飛び越せない）。続いて角行。斜めに何マスでも動けます（ただし（ry）。次は金将。自分の前とその左右、自分の左右、あとは後ろに一步分だけ移動できます。銀将は自分の前とその左右、後ろには斜めに1歩ずつ動けます。次は桂馬。この動きは特徴的ですよね。斜め前の一步先、どちらかに進めるといふ。しかも唯一他の駒を飛び越せる駒、と。あとは香車（きょうしゃ）。前1列にしか動けないシンプルな駒。次に歩兵。前1歩しか動けません。最後、王将と玉将。名前がふたつあるのは敵味方の区別だけで、働きは同じだそうです。1マスしか動けないものの、全方位可能というさすがの風格。

さていよいよ実践ですが、詰将棋のルールとして、王手を常にかけて続けるというルールがあるそうです。全然知りませんでした！なるほど、そういうことだったのですか。

実践問題をトロと一緒にやってみたのですが、なるほど、これは完全にパズルの領域ですね。駒の動きがわかれば問題なく楽しめるので、何だか結構面白かったです。

今日の「トロ・ステーション」は、お願いテレビさん 結果発表です。いつぞやのアンケートですね。

50 %以上の方が「あったらいい」と答えたものは実現の可能性があるそうですよ。というわけで、ぼちぼち抜き出しますか。

#### Q 1. こんな企画があるといいな

- ・ 7月に「どこでもいっしょ」10周年祭り（75.6 %）
- ・ 3周年に「マラソン以外」の企画（57.4 %）※マラソンは 25.4 %
- ・ 他のゲームとのコラボレーション（72.9 %）
- ・ ゲーム以外のメディアとのコラボレーション（52.8 %）

これ以外の項目はなかなか票が伸びませんでしたね。企画はまあ、あってもなくてもいいので、基本的な強化をお願いしたいところです、個人的には。

#### Q 2. こんな機能があったらいいな

- ・ トロにオシャレさせてトロステさせたいな（59.1 %）※クロは 48.7 %
- ・ トロステに巻き戻し機能があるといいな（53.5 %）
- ・ テレビさんに音声がつくといいな（57.8 %）

これ、巻き戻し機能はぜひつけてほしいのですが、プログラムのにはかなり難しいそうですね。別にバックログ機能だけでもいいので、うっかりボタン連打して内容を見損ねたときに、確認できるようになるといいな。あと写真がわかりづらいときに拡大できるとか・・・。

今回はこのアンケート結果のみで終了。いくつか叶うといいですね。

今日の「トロ・ステーション」は、節分に食べちゃおう！です。恵方巻き？

予想当たりましたね(笑)。恵方とはその年に神様がいらっしゃる方角を指すそうなの。あ、毎年違うのですか(知らなかった)。今年は東北東ですって。適当に答えたら当たりましたw

何故巻物なのについては諸説あって、ひとつには、幕末辺りに大阪の舟場で商売繁盛祈願として始まったという説と、もうひとつには大正辺りに大阪の花街で↑をモチーフにして流行ったのと、さらには実は↑2つは創作でまるでバレンタインチョコのように昭和初期に巻き寿司を売るための宣伝として生まれたという、夢もロマンもないようなオチ(?)になっております。

「なんとなく平賀源内を思い出した」というトロのセリフに笑いました(笑)。本当だ、土用の丑の日っばい！

ここでいつものトロステらしく、変な巻き寿司の紹介コーナー(と思ったらお菓子ばかり紹介していましたがw)。巻き寿司に見えるロールケーキに続き、特大の恵方巻が登場。なんと全長40センチ！直径は18センチもあります。これすごい量ですねえ。1本で7~8人前はあるそうです。一度は食べてみたいものですね。

今日の「トロ・ステーション」は、ミリメシを食らうです。ミリメシ・・・？

あー、ミリタリーなメシですか。なるほど。紹介写真のかぶり物に笑いました。なんですか、あの胡散臭い顔はwついでに隣の女性の顔も作りものっぽい（失礼）。

とはいえ、本物のミリメシは持ち出せないものなので、クロが紹介したのは本物のミリメシを作っている会社が一般向けに開発した疑似ミリメシだそうで（ややこしや）。陸自の朝霞駐屯地にある自衛隊広報センターの売店で販売しているそうです。

クロが紹介したメニューは、カレーにすき焼きハンバーグ、乾燥あまから餅（水をかけるとちゃんと餅になる）、丸かじりチキン、バランスクッキー、最後にあつあつ防災弁当中華風カルビ。これはレンジやガスコンロがなくともあつあつに出来る優れものだそうで。化学反応を利用して温めるんですねえ。しかし20分もかかるとは。事前の準備が必要そうです。

別に↑のお店じゃなくても、普通のミリタリーショップなどで売っているそうなので、機会があったら試してみたいものですね。

今日の「トロ・ステーション」は、これって空耳？英会話アワーです。大体内容の予想が・・・w

あの、「知らんぷり」はかなり無理があると思うのですが(笑)。片仮名英語でも「すいっだんぷりーず」くらいですよ。知らんぷりでは冷やし中華と鈴木京香くらい違うと思います。

次の「掘った芋いじるな」は本当に有名ですよ(笑)。大抵英語の先生が真顔で言うジョークです。「ほわったいむいずいっとなう」・・・ま、これも相当無理があるんですけども。

続いて「分からず屋か」。これは初めて聞きましたが、最初はやっぱりほわっと？ あー、なるほど、「ほわっからーずゆあかー」ですか。・・・わかるか！w

次は「きよにゆうすき?」。これは言われると無駄にどきっとする質問ですね(笑)。「きゃんゆーすきー」ということですが、うーんw

しかしなんと、今日はここまでが前振りなのです。本題はここからなのですよ！長いっ！

最初は「揚げ豆腐」。乗りものに乗ったときに使うということで、正解は「あいげっとおふ」(降ります)。いやいやいやいや、絶対通じないと思いますよ！

続いて「ドラ焼き」。プレゼントをあげるときに使うということで、正解は「どうゆらいくいっど?」(気に入った?)。強引ですねえ、どれもこれも。

次は「適当」。うん、これがもう適当な気がします(笑)。正解は「ていくいっどおーる」(全部持ってっ)。これはまあ、妥協できますね。最後無駄に舌を丸めれば完璧かもしれません。これの応用系で、「適当・維持」というのもあります(笑)。意味は解説するまでもないですよ。

続いて「家内屁をプー」。あー、「きゃんあいへるぷゆー」か。これはわかりやすい。英語のテキストでいうと、店に入った主人公に店員がかける言葉ですね！

次は「どういたしまして」。これはわからなかったなー。なんだかんだと他の問題はすべて正解したのですが(笑)、これだけ外れました。ヒゲの発音がわからないからか!?にしても相当無理があるような・・・。「どんとたちまいますたしゅ」うーん。

ラストはクロのとおき、「アホみたい」。えー(笑)。「あー、ほーるどみーたいと」ということらしいのですが、言われたくないですね！

にしても、こういう回だと音声がほしくなってしまうですね。

※スペルを打つのが面倒だったので、すべて平仮名です。ご了承下さいw



今日の「トロ・ステーション」は、遠隔捜査の宣伝です。来ましたねー！

最近はPSPでもAVGがよく出るようにはなりましたが、正直出来がいまいちなものが多いので(笑)、結構期待されている作品であります。かくいうカズイさんも結構期待しているんで、評判しだいではやるかもしれません。

で、この話は無実の罪で拘置所に入れられた探偵が、自分の無罪を証明するために、元恋人の弁護士に頼んで証拠(クルー)を探してもらうという内容です。あの美人弁護士、元恋人だったとはw無事に出られたらより返したりするのでしょうかと、どうでもいいことが気になります。

クロはその法子おねえさんにメロメロのようですが、おすすめポイントとしては、「尋問パートの駆け引きが熱い」「法子おねえさんが最高」「30人以上の登場キャラクター」「マルチエンディング」だそうで。マルチエンドか、全クリまでには結構楽しめそうですね。

現在体験版も配信中ですので、興味のある方はやってみてはどうでしょうか。と、DLしたけどやっていないカズイさんが言ってみるw

今日の「トロ・ステーション」は、「わかったつもり？偉人伝・伊達政宗」です。おー。

偉人伝その1。とにかくお酒に弱かった。そうなんだ・・・(笑)。そのせいでよく失敗していたそうです。二日酔いで家康との約束すっぽかしたとか。

偉人伝その2。猿を怯えさせた男・政宗。その二つ名はいらないなw 秀吉が飼っていた猿を、自分の城に来ていた大名たちに飛びかからせ、その驚く様子をこっそり見て楽しんでいたそうです。なんぞ!?

偉人伝その3。政宗は超グルメ。歳を取ってから料理好きになったそうです。武将なのに自分で料理をするばかりでなく、「食べたいものがいろいろあるから」という理由で自分で献立までつくっていたそう。面白い人ですねえ。しかも献立を考えるのは決まってトイレの中。1日4時間はトイレにこもって考えごとをしていたそう。

ところでずんだもちという名前は政宗がつけたそうです。

このへんでトロのまとめ。「政宗はお酒が苦手なグルメさん。トイレ好きは戦国大名のサガ?」。比較的まともなまとめになりましたね。

今日の「トロ・ステーション」は、大学でアタマをスッキリ！です。はて？

トロでも入れる大学、その名も「頭痛大学」。なんて嫌な名前の大学でしょうか。入学資格は「頭痛に関心があること」、じゃあカズイさんでも入れますね！

というわけで今日は頭痛に関することをひたすら紹介しておりました。詳しくはそれこそ頭痛大学を見ればよいと思います(笑)。結構勉強になりましたよ。

しかし古代エジプトの時代から人類は頭痛に悩まされてきたのですね。早くどんな頭痛でも一発で治るようなすごい薬が開発されてほしいと切に願いますw

今日の「トロ・ステーション」は、フォトギャラリーです。

ああ、なるほど、P S 3の機能ですか。最近デジタルフォトフレームなんてものもあるそうですが、やはりハードで整理できた方が便利な感じがしますよね。

機能は色々と増えているそうですが、自動で分類してくれるのがすごく便利そうです。顔の数で分類とか、従来では考えられなかった分け方ですよw青空の写真を探したいときは、「あお」という分類にするとすぐわかるそうで。

ここでとっておきの情報が。写真を2万枚以上保存していると面白いことが起きるそうです。起動時に画面の上の方からどばーっと写真が降ってくるんだとか。そこまで作りこんでいるのがすごいですね。

今日の「トロ・ステーション」は、ご当地グルメ和歌山編です。

和歌山と言えばミカン！ですが、今日はあえてラーメンで。井出商店の「中華そば」が有名だそうです。このラーメンがTVチャンピオンの日本一うまいラーメン決定戦で優勝したことが大きいのだとか。あと和歌山ではラーメンのサイドメニューとして、早寿司というものを食べるのが普通だそうです。鯖のメ寿司みたいなものですね。

あと和歌山にはなんとミニ独立国があって、その名も「イノブータン王国」というそうです。果たしてそれは独立国なのかw大王と王妃のお写真に受けました。パスポートまであるのですね。うわー、イノブタカレーがおいしそうです。これは食べてみたいですね。イノブタ丼もたまりません。

続いて御坊市の名物「せち焼き」。焼きそばを卵だけで固めてお好み焼き状にしたものだそうで。これも結構おいしそうですね。これができた当時は駄菓子屋で焼きそばを焼く店が多く、お客さんのリクエストでつくられたそうです。だから小麦粉は使っていないのだとか。

次はご当地ソングでも有名な熊野古道。そこにいったらぜひ食べたいご当地グルメが「めはり寿司」。ご飯を高菜の漬け物でくるんだお寿司だそうです。でかっ。大きいものとソフトボールくらいあるそうです。でかすぎ。

イノブータン王国に亡命したくなりました。

今日の「トロ・ステーション」は、電子レンジで簡単クッキングです。トロステ何気に料理ネタ多いですが、教える側はすべてクロなのが恐ろしいです。

写真のエビチリは本当においしそうですね。これをレンジでつくったと言われてもなかなか信じられないかも。作り方も簡単で、まずはタレ(?)となる材料を混ぜ合わせ、下味をつけたむきエビとそれを合わせるだけ!あとはレンジで2分で完成だそうです。これは簡単すぎる。

続いてアスパラガスを骨に見立てた肉料理ジュラシックバーグ(名前がいいですねw)。まずはバーグとなる部分を混ぜて、それをアスパラガスにつけその周りにベーコンを巻く。あとはこれをレンジで3分。バーグの部分にもちゃんと火が通るんですかねこれ。小さいから大丈夫なのかな?

最後はイカめし。これもまずは中の具を混ぜ合わせ、詰めてからレンジで4分と。混ぜる系の料理はだいぶ応用がききそうな感じです。レンジを使うだけでなく、準備も2ステップでできるのがいいですね。

ものぐさな人に特におすすめの本でした。主にカズイさんとかカズイさんとかカズイさんとか。。

今日の「トロ・ステーション」は、折紙博物館です。

今日は世界最大の折り紙ミュージアムの紹介です。お城の2階にあるのですか。それだけでもすごいですね。中には世界各地から集められた5000種類10万点以上もの折り紙が展示されているそうです。

個人の作品コーナーもあり、フランスの方が作ったおんどりはかなりリアルですごいなあと思いました。2005年の折り紙コンテストで優勝しているマンモス、質感がすごい！ほんと紙の質によってもかなり印象が変わるのですね。

他にも折り紙で恐竜を折ったコーナーやあらゆる花を折り紙で折ったコーナーなど、さまざまなテーマでの展示があって本当に面白そう。いつか行ってみたいですね。

折り鶴ひとつでもいろんな種類があるんですもんねえ。カズイさんは妹背山しか知りませんw連鶴すごすぎ、折ってみたいなあ。ようは紙を分割して、かつ一部を繋げたままにしておくというのでいいのだろうか。あとは折り方しだいで方向とか変わるような。今度試してみよう。

今日の「トロ・ステーション」は、スペイン発の手づくりキャンディです。情熱の国！

クロたちが中野ブロードウェイからの帰りに偶然見つけた素敵なお店「パパブブレ」さんの紹介。この前振りにはスタッフか何かですか(笑)。置物みたいにかわいいキャンディが売っているのですね。いかにも日本人が作りそうなものですが、これがスペイン発と。

中ではキャンディを実際に作っている姿が見られるようで。1種類のキャンディがおよそ1時間半でできあがるそうです。原色のキャンディをねんどのようにこねている姿はちょっと不思議なものがあります。あと、店内は本当に雑貨店のように見えますね。

しかもこのお店、本店のスペイン以外は日本の他に3店舗しかないそうで。残りはオランダと韓国とアメリカ。なかなか貴重ですね。

最後はキャンディを作る過程を紹介して終わりでした。組み立てたあとの3人で一斉にやる伸ばす切る形を整える作業のところ、意味もなく面白くてツボに入りましたw流れ作業っていいですよ。憧れます(?)。



今日の「トロ・ステーション」は、ストリートファイター4の宣伝です。おー。

PS3で発売されたストリートファイター4ですね。なるほど、3Dにはなったけど操作感などはそのままなのですか。グラフィックもいかにもな3Dではなく、筆シェーダーという、毛筆で描かれたような水彩画風の描画システムを使っているそうです。

今回の登場キャラクターは、リュウ・ケン・春麗・ガイル・ダルシム・ザンギエフ・エドモンド本田・ブランカ・サガット・バイソン・バルログ・ベガというおなじみのキャラクターの他、新キャラとしてクリムゾン・ヴァイパー（働くお母さん）、アベル（軍隊仕込みの総合格闘技）、エル・フォルテ（戦うコック）、ルーファス（クンフー使い）が登場、他にもボスキャラなどが使えるそうです。さらに、アーケード版には登場しなかったおまけキャラも！かなり盛りだくさんですねえ。

あと今回は技にも新しい要素が入っているようで。クロいわく、絶対に覚えておいたほうがいい技が2つあるそう。1つめは「セービングアタック」。一時的にガードポーズが取れる技で、この状態なら相手の攻撃を受けても1発までなら耐えられると。またボタンを離すとすぐ反撃もできる優れ技。2つめは「スーパーコンボゲージ」と「リベンジゲージ」。画面の下に2つのゲージがあり、貯まると必殺技を出せたりウルトラコンボができたりするそう。演出も凝ってますね。

私的にこのゲームは、人がやっているのを見ていたいタイプです(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、バレンタインデーの楽しみ方の紹介(?)です。

一般的な楽しみ方としては、好きな人にチョコをあげる、義理チョコをあげる、逆チョコをあげる、ですが、クロみたいな人の楽しみ方として、セルフチョコ、バレンタインデー反対運動、バレンタインデー中止のお知らせ、しっと団の打倒バレンタインデー特別集会があるそうです。あれ、なんかクロの方が充実しているように見えるのですがwクロはやはり黒くてクロなのですね(謎)。

さて、今日のメインはジュンによるテンパリングテクニック講座。テンパリングというのはチョコをきれいに作るための温度調節、らしいです。

まずは細かく砕いたチョコを小さなボウルに入れて溶かす準備をします。が、この時のポイントとして、溶かすチョコとは別に薄く削ったチョコを少しだけ用意しておくといいそうです。

下準備ができたらいよいよチョコを溶かしていきます。大きなボウルに50~55度のお湯をはり、ゴムベラで混ぜながら湯せん。チョコの温度が30度くらいでベストだそう。3分の2ほど溶けたら湯せんからはずして溶かすといいそうです。

そのあと最初に薄く削って取っておいたチョコを混ぜ、すばやく成形に入ります。ジュンは風船を使って入れ物状のものを作っていますが、きれいな風船じゃないとちょっとこれはやりづらそうですね。

他にもいろいろなチョコの情報が森永製菓のサイトに載っているそうです。こんな夜にもう手遅れかもしれませんが、単なるチョコ好きの方は一見の価値ありかもしれません(笑)。

それにしても今日の終わりは・・・すごいところで切ったものですよwこれ、明日はそれこそギャグ漫画みたいに何事もなかったように始まるのでしょうか?できればボコボコにされたクロがちょっとだけ見たいものです(笑)。

## 2009.02.15 「第2回お庭カードコンテスト中間発表」

---

今日の「トロ・ステーション」は、第2回お庭カードコンテスト中間発表です。PSP版にはあまり関係のない内容ですね。

今回はウサギさんのお庭を公開してくれるそうで。うーん、これはもっと大きくて鮮明な画像でみたいところ。PSP派がやきもきする回ですね(笑)。

前回の傾向としては、開催時期が春だったので桜を使った作品が多かったそうで。その点今回は、テーマに沿った作品やお庭フレームの使いかたも工夫され、いろんなバリエーションの作品が届いているのだから。なかでもゴミ袋を使った作品が多いそうですよ。みんなエコ狙い？逆にマイクロマシンを使った作品は少ないので狙い目らしいですよ。

最後の、全然関係ない写真に笑いました。自分のペットですかね・・・(笑)。参加はできないけど結果を見るのは結構楽しみです。PSPでも部屋いじりくらいできるようになるといいのですが。

## 2009.02.16 「世界の国旗クイズ4」

---

今日の「トロ・ステーション」は、世界の国旗クイズ4です。きたかー。

最初の国旗は、キプロス共和国。何故か当たりました！ナイス勘！今年小国オリンピックが開催されるそうで。そういう小規模な大会もいいですね。

次はギリシャ。確かに見たことはあったんだけど見事に外しましたw青色は空とエーゲ海なのですね。ギリシャとキプロスはなんと国歌が同じだそうです。実は158番まである凄く長い国歌らしいですよ(笑)。

次の国旗はすごく鮮やかですねー。水色地に黄色の日の丸みたいな。パラオ共和国ですか。これも勘で当たりました。ほほほ。太平洋と月を表した国旗なのですね。パラオではなんと、一部の日本語が定着しているそうで。ダイトウリョウやゴミステバが単語になっているのがすごいですね。面白い言葉としては、「サルマタ (パンツ)」「チチバンド (ブラジャー)」「アジ・ダイジョーブ (美味しい)」「ツカレ・ナオース (仕事終わりにビールを飲むことなど)」があるらしい。発想が豊かすぎる。

最後はブルネイ・ダルサラーム国の国旗。これも当たった。く、一番簡単なギリシャだけ外すとはorz 地下資源が豊富なためかなりお金持ちな国だそうで、所得税など一切ないらしいです。羨ましい。国王は王子のためだけにテーマパークを作ってしまうとか。今では一般客も入れるそうですが、低料金なのにガラガラなので混んでいるのが苦手な人にはおすすめたそうですw

今日の「トロ・ステーション」は、字が上手になるには？です。興味ありますね。

今日はピエール枠ですか。相変わらずキャラが出てきた時すぐに名前を思い出せないです(笑)。ピエールとジュンは結構混乱する。スズキはさすがに覚えましたが。リッキーはカエルでしたよね。

さて、ピエールが提唱する、ボールペンのための上達法、その1。キレイな文字のお手本を見て何度も練習する。そりゃあたりまえですね。

その2。縦にまっすぐな線を引くようにする。それだけでも結構キレイに見えるそう。

その3。横画の角度をそろえるようにする。なるほど。確かに右上がりだったら右上がり全部右上がりならそれなりにキレイに見えますからね(笑)。右に6度上げて書くと一番キレイに見えるそうです。細かいなあ。

その4。平行線を等間隔に書くようにする。これも大事ですね。

その5。正しい書き順で文字を書く。これはあまり意識されにくいところですが、確かに正しい書き順で書くと不思議とうまく書けるんですよ。

その6。漢字よりひらがな・カタカナは一回り小さく書く。文字の中心も意識する。うんうん、レタリングなどでも、漢字と平仮名のサイズをそろえてしまうとアンバランスに見えてしまいますからね。

しかしそれでも面倒だというクロのための最終手段。ひたすら名前と住所だけを練習する(笑)。その練習も面倒なのならキレイな字を書くのは諦めるべきですね！

今日の「トロ・ステーション」は、クロ流!?野菜スイーツです。また変なものが出そうな感じですね。

あくまでもクロの考えたスイーツと注釈が入っていました(笑)。あやしそう・・・。

まずは人参を使って、「人参のまるかじり」。あからさまにスイーツじゃねー!あまりにも呆れたテレビさんが、人参とみかんのジャムを提案。あ、それはまともそう。というか、みかんの味にすべて隠れそうな感じ。ジャムを作るときは普通の白砂糖ではなくてんさい糖というものを使うとより美味しくなるそうです。

次はトマトを使って、「トマトの丸ごとシャーベット」。丸ごと?まさか凍らせただけ?w食べるときに砂糖をまぶして食べるというとか。結構美味しいそうですが、うーん。やはりテレビさんがアレンジしたトマトのジェラートの方が美味しそうです。トマトはツヤ・ハリがあるものを選ぶといいですよ。

今日は紹介品も少なかつたし全体的に短めでしたね。

今日の「トロ・ステーション」は、アイドルマスターSPです。完全なるクロ粹。

春香、真、やよい、伊織、雪歩、亜美・真美、律子、あずさ、千早とどんどん出てきては退場し、結局最後に残ったのはトロ・・・というわけで、クロはトロのプロデュースをすることに(笑)。いい展開ですね。

ところでアイマスってアーケードが最初だったのですか。そのことに驚きました。確かにシミュレーションゲームだけど、最終的にラブ寄せするならやはりギャルゲと言われても仕方がない気がします。

今回はPSPで3タイプ出るということで。人気のキャラは当然割り振られているんでしょうね。それでもどれくらい売り上げに差が出るのはちょっと楽しみです。

PSP版、基本的な部分はこれまでと同様ですが、新要素として「約束システム」というものが搭載されているそう。アイドル候補生たちの方から約束を持ちかけてくるので、自信があったら受けた方がよいと。ただし約束を守れないと嫌われる幅が大きくなり、守れば逆にかなり好かれる、という構図ですね。

それと、PSPならではの機能として、スリープモードにする時間とそれを解除する時間を設定(約束!)できるそうです。その時間にアイドルを迎えに行くということなので、守らないとえらいことになるのかならないとか。

さらにもう一つの新要素「ストーリープロデュース」「アイドルアルティメイト」では、ライバル事務所のアイドルも登場し熱い戦いが繰り広げられるとか。

他には通信モードも充実の、かなりやりごたえのありそうなソフトに仕上がっている模様です。ファンの方は要チェックですねえ。

そして最後にはまさかのおまけがwこれ振りつけた人かなり大変だったでしょうねえ。いいものを見せていただきました。

今日の「トロ・ステーション」は、2009 年のチャレンジです。はて？

トロが今年の目標を決められなくて困っていたところ、クロからの提案が。

まずは大食いファイター・ジャイアント白田さんがプロデュースした肉汁うどん専門店「しろたや」を紹介。並盛りでもうどん 16 玉分もある驚きのボリューム。むしろボリュームー。30 分以内に完食すると白田さんのオリジナルグッズがもらえるそうです。微妙にいらな (ry

なおこのお店にはちゃんと、並 1/16 (つまりうどん 1 玉) など、量の少ないメニューもありますし、期間限定らしいのでお近くの方はぜひって感じですね。まあ、当然上もあり大盛り (32 玉) を 1 時間以内で食べられたら料金無料&金一封のサービスもありますので、大食い自慢にもおすすめです。

というかクロ、何故大食いを今年の目標にすすめるのかw

次はジャンボ餃子ですよ。「神楽坂飯店」の。9600 円もするんですね。なんというか、お皿ももっと大きくていいと思います (そこか)。大きさ 35 センチ超え、重さは 2.5 キロ、普通の餃子の 100 個分という超弩級サイズ！ 1 時間で完食すると無料&中国酒のプレゼントがあるそうです。

続いては、「サフラン」の世界一辛いカレー。正確には、世界一辛い唐辛子・ブートジョロキアを丸々 1 本使ったカレーだそうです。このカレーを完食できたのは、5071 人中 536 人・・・あれ、意外とクリアされてるじゃないですか！ (笑)

結局目標はうやむやに寿司の大食い？に決まり、クロをうまく丸め込んで終了となりました。トロがだんだん策士になってきましたね！



今日の「トロ・ステーション」は、深海魚って飼えるの？です。素で深海魚って食えるの？に見えてしまった・・・。

「チョウチンアンコウが飼いたい」と言い出したトロに、「それは深海魚だから無理じゃね？」と言ったクロ。そこに「待った！」の声（実際には流れていませんがw）。「飼えるかもしれませんよ」と言ったのは、JAMSTECの三輪さん。JAM~とは、独立行政法人海洋研究開発機構の略だそうです。

「本当はあらゆる深海魚を捕りたいと思っているのですが、それだと節操がなさすぎるので」という三輪さんに少し萌えました(笑)。いい人や。現在はアナゴやゲンゲやビクニンなどを捕っているそうです。

何故深海魚を地上で飼おうとしているのかとクロが訊いたところ、返ってきた答えが「難しいから」というのには驚きました。挑戦のしがいがあるからやっているそうです。なんて漢前。プランクトンなどの小さい生物なら成功例があるらしいですが、大きな魚ではほとんど成功しないのだとか。

捕獲に行くときは、潜水艦ではなく潜水調査船で行くそうです。バトルシップでないからわざとそういう言い方をするのだとか。有人無人どちらもありますが、共通しているのはその大きさ。海底と同程度の圧力をかけたまま地上に持ってくるためにディープアクアリウムという装置を使うそうですが、それが大きいみたいですね。そのため魚も30センチ級のものを狙っているそうで。

あと驚いたのは、深海魚がエコ生活をしているということ(笑)。もともとエサの少ない深海にいるため、半年や1年エサを食べなくても平気だったという記録が残っているそう。すごすぎる。

で、肝心のチョウチンアンコウなんですが、飼うこと自体は難しくないそうで。問題は捕まえる方でした。まったく出会わないらしいですよ。かなり臆病者なんですかねえ。

それにしても、何故夜中なのか！

今日の「トロ・ステーション」は、「のびのびBOY」の紹介です。

PS3で配信販売されている「のびのびBOY」の宣伝ですね。塊魂を作った人の作品ということで面白そうではあるのですが、PS3なのであまり詳しくは情報見ていませんでした。

このゲームは、身体が伸びる男の子BOYを操作して、おもちゃ箱をひっくり返したようなフィールドで自由に遊ぼうというゲームらしいです。

BOYができることは主に4つ。「伸びる」「縮む」「食べる」「ジャンプ」。頭とお尻を別々のスティックで操作し、互いに逆の方向へ向けると身体が伸びるという仕組み。これは面白いですねえ。

BOYはいろんなものを食べることもできますが、食べたものは伸ばした身体に蓄積されていくそうです。そして容量を超えたり身体が伸びていなくなったりすると、最初に食べたものから尻から出てくるんだとか。なるほど、そうやってアイテムを運べるということかな？

飛ぶ場合も頭とお尻が別々なので、連続して器用に動かせば龍のように自由に空を飛ぶこともできるんだとか。それは気持ちよさそう。

「のびのびBOY」は基本的には自由に動きまわるゲームですが、クロがお楽しみ講座をしてくれました。

その1、とにかく物に巻きついたり巻きこまれたりしてみよう。BOYはケガはしませんが、たまに衝撃的なことが起こるそうです。頭と尻が離れるとかでしょうかねwやってみてのお楽しみとのことですので、購入した方は無茶してみてください。

その2、いろんなキャラたちと戯れてみる！フィールド上のキャラクターは、勝手にBOYのところに集まってくるそうです。たくさん集まったところでBOYがキャラを食べようとすると、みんな一斉に逃げ出すのが面白いそうで。さすがどSですね。

その3、ムービーを撮影してみる。「のびのびBOY」ではゲーム中にムービーを撮影できる機能があるそうです。ものすごくニコニコ向けですね(笑)。BOYの身体には文字も書けるので、それを利用していろんな作品が作れそう。

ところでこのゲームのそもそもの目的は、太陽系の惑星を一続きにしちゃおうという壮大なもの(壮大すぎる)。実はBOYで自由に遊んでいる間に伸びた長さが蓄積されているそうです。そしてその長さを宇宙空間にいるGIRLに伝えると、その分だけ伸びて次の惑星に近づくんだとか。惑星の到達するとその惑星のフィールドを遊べるようになるそうで。壮大ですねえ。しかし面白そう。



今日の「トロ・ステーション」は、下を向いて歩こう？です。ところで上を向いて歩こうを知っているのはどの世代までなのだろうか・・・。

なるほど、マンホールですか。というわけで、日本各地の素敵なマンホールのふたを紹介。

まずは神奈川県平塚市にある、「湘南ひらつか七夕まつり」をモチーフにしたマンホール。ああ、あの上の部分は空ではなく海ですか。その下に竹飾りがあるわけですね。これもさすがに大きい画面じゃないと見づらいです。

次は山梨県南都留郡富士河口湖町にあるマンホール。キレイな富士山と架かる橋、そして花が印象的ないい図案ですねえ。ちなみに今は河口湖町はないそうです。

続きまして奈良県斑鳩町にある、お寺がデザインされたマンホール。法隆寺と竜田川、それに紅葉をあしらった一品です。マンホールなのに風情があります(笑)。

次も風情のあるマンホール。兵庫県豊岡市城崎町にある、文学少女っぽい墨絵風マンホールですね。これも味わい深いです。

続いてはいかにも漫画絵、静岡県富士市のかぐや姫マンホール。竹取物語発祥の地と言われているそうです。

次は折り鶴のマンホール。三重県桑名市にあります。千羽鶴が江戸時代から伝わっている市だそうです。また桑名には他にも、ハマグリのマンホールがあります。これはデフォルメされていてなかなかかわいいですね。

かわいいと言えば、岐阜県下呂市にあるカエルのハンドホール（人が入らず手だけで作業する穴）。葉屋の置物みたいなカエルが確かにかわいい(笑)。ちなみに下呂（ゲロ）市なのでカエルにしたようなw

また、北海道芦別市では、星座をあしらったマンホールもあります。星の降る町がキャッチフレーズなのでそうしているそうです。

同じ北海道でも、虻田郡具知安町のマンホールはいいですね。まるで魔方陣ぐるぐるに出てくるような顔の太陽が素敵です(笑)。

最後は山口県山口市湯田にある紙芝居マンホール。湯田温泉にあるそうで、温泉を掘り起こした昔話が数個のマンホールで展開されています。こういう試みは本当に面白いですね。

マンホールギルド、ネーミングがかっこよくて笑いました(笑)。そうか、ギルドなんですか！



今日の「トロ・ステーション」は、大阪のおみやげ屋さんです。おおきに？

今回はクロが個人的に注目している大阪のおみやげさんの紹介。「いちびり庵」さん。「いちびり」というのは大阪弁で「お調子者」という意味だそうです。そしてこのお店ではオリジナル商品を販売していて、それが面白い、ということで。

まず最初は大阪におい缶「アロマ～！大阪」。大阪のにおいを缶詰にしてみたそうです。道頓堀の厚化粧なオバチャンのかおりと、北新地のうなじのかおり、天保山の思い出のかおりの3種類があるそう。ちなみに天保山の標高はたった4.53メートル。山だと気づかなそうですねw

続いて「わかった」とか「すまんかった」とか大量に印字してあるトイレットペーパー「かんにんペーパー」。水に流してほしいということらしいです(笑)。

そして売れ筋ナンバーワンの商品が、「大阪はし」。箸そのものは普通ですが、「ウチ専用」「アンタ専用」「オトン専用」「オカン専用」などと書いてあるそうです。同じような感じで歯ブラシのシリーズもあるそう。

さらにクロのおすすめ、「たこ焼きの化石」。化石・・・w置物としても使えますが、オイルを垂らすとたこ焼きのにおいがするそうです。び、びみょ (ry

最後に「ほらさいなら」をかんだトロがかわいかったです！

今日の「トロ・ステーション」は、素敵入浴剤の裏話です。なんだろう？

今回は、バンダイの面白い入浴剤を作った人に話を聞こうの巻。

まずは植田さん。面白い入浴剤を作ったきっかけは、中からおもちゃが出てくる入浴剤を見て、大人でも楽しめる入浴剤ができないかと思ったことだったそうです。

そこで出したのが、ガリガリ君入浴剤 Cool。これが大ヒットしたそう。しかし開発には当然苦労もあって、合うにおい、合う色、すぐに溶けるバーをどうするかなど、試行錯誤の連続。自分のお風呂で試してみて決めていったそう。

このヒットをきっかけに、いろんなシリーズが誕生。うまい棒入浴剤では、いろいろな味とイメージを合わせるのが大変だったそうです。ロッチェガム入浴剤もつくったそうですが、これらは今現在販売していないそう。

現在の主力商品は、雪見だいふく入浴剤とカレーなる入浴剤。あと、ギガ入浴剤というものすごく大きな入浴剤。

続いてもう一方、北本さん。この方はお金の入浴剤を考えた方で、雑誌に載っていた札束のお風呂を見て考えついたそうです。以前にはテープ式になっている石鹸を開発したりしていたそうで、アイディア（ウー）マンなんですね。他にも峰不二子やあしたのジョーの入浴剤を作ったそう。効果が一目で伝わるようにしたかったそうです。なるほどー。

今日の「トロ・ステーション」は、風で歩く不思議な生命体の話です。あの風船じゃないですよね？

おー、なんか骨組みで作った恐竜みたいな感じですね。これが風で動くのですか。「ストランドビースト」というそうです。上部のペットボトルに風をためて動くのだそう。残念ながら動くところは見せてもらえないようだ(笑)。気になる……。

材料はプラスチックチューブや紐、竹ひご、ゴムなど。それを緻密に組上げて行ってああいって大きなものができるのです。歩く速さは今のところ人間と同程度らしいです。

あ、動いている姿は「テオ・ヤンセン展」の公式サイトで見られるそうなので、興味がある方はぜひ。



今日の「トロ・ステーション」は、龍が如く3の紹介です。

いきなりクロのキャバクラ遊びからスタート(笑)。「龍が如く」内でのキャバクラ遊びは、女の子から名刺をもらってメール交換が目的なのですね。で、親密度があがると時間延長や同伴のお誘いがくる、と。そこからめくるめくサブストーリーが・・・まあそれはおいておいてw

このシリーズ面白そうなので、いずれはやってみたいのですがね。今回は舞台として沖縄も出てくるそうで、すごそうです。あとはおなじみの豪華声優陣。あとキャバクラが3店舗も登場するそうです(笑)。

前作と違う点といえば、シームレスに改良されたケンカバトル。路上にあるものを武器にするバトルも健在。あとは地下闘技場があり、タッグマッチができるそうです。他にもゴルフやビリヤードができるとか。充実しすぎでしょうwカラオケとダーツまで！

いずれやってみたいです、ほんと。

2009.02.28 「ようこそ生姜部へ」

---

今日の「トロ・ステーション」は、ようこそ生姜部へ、です。寒いから生姜で温まろうってことかな。

いきなり始まった「生姜部の歌」に笑いました(笑)。面白すぎるw永谷園のサイトに、生姜部ブログがあるんですねえ。みんな頭に生姜をかぶっています(笑)。

とにかく生姜を正しく理解して、かつ広めようと頑張ってもらっしゃるようです。クロからは生姜レシピの伝授がありました。エリンギパスタは美味しそうですね。かぼちゃと生姜のさっと揚げも興味があります。

詳しくは生姜部のブログへ～。

今日の「トロ・ステーション」は、マトリョミンを弾こうです。マトリョミンって、マトリョーシカに入ったテルミンでしたっけ。一時期ほしいと思っていました(笑)。

クロがまた形から入って買ってきたマトリョミン(笑)。テルミン奏者の竹内さんが解説してくれます。

テルミンはのだめのおかげで大分有名になりましたよね。学研の大人の科学シリーズでも出ていたのですが、あのテルミンはうまく音を鳴らせませんでした(組み立て方が下手だったのかな・・・)。

マトリョミンはテルミンをマトリョーシカの中に入れたものですが、人形の中に全部収めるために、音量を調節する機能を削ったそうです。そのかわり、テルミンよりも電波が弱いのでマトリョミン同士なら近くでも演奏が可能で、これまでできなかった合奏ができるようになったところに強みがあるのだとか。

うーん、いずれほしい楽器です。

今日の「トロ・ステーション」は、春は引っ越し!?不要品処分大作戦です。

ご近所の奥さん、ずいぶん若いですね。2歳くらいですか？（そっちじゃない）

というわけで、不要品の処分に悩む奥さんとお駄賃のために、クロが皮脱ぎました。オークションなどは面倒ということで、すべてリサイクル店に売る方向で。

まず本やCD・DVDは古書店系のリサイクルショップへ。量が多ければ送料も無料になるので、宅配買取はおすすめです。カズイさんもかなり利用しております。値段がつかないものでも、引き取ってもらえるのは捨てに行く手間を考えればありがたいですし（笑）。

続いて粗大ゴミ。新しめの家電製品や、有名ブランドの家具や日用品なら、リサイクルショップで高く買い取ってくれる可能性があるそうです。それ以外のものでも、とりあえず引き取ってくれるところがあるので、有料で処分するよりはいくらかマシ！かと思います。ただし、買取不可だったものは、ガスを使う製品（ファンヒーターなど）と健康器具だそうです。これは買うときも気をつけないといけませんねえ。あとは海外製品は製造年月日が書かれていないことが多く、買取金額がさがってしまうそうです。

残った子どものおもちゃや、ゲームの初回特典などは、ホビー系のリサイクルショップに持ちこむと値がつくこともあるそうです。

売れなかった粗大ゴミは、市区町村の粗大ゴミ回収に出すのが一番安上がりとのこと。リサイクル料がかかる家電4品目も、実は無料で引き取ってくれるところがあるらしいので、ネットで検索してみるといいそうです。

あとは古着。古着に関しては、新しくて状態のいいブランド品のみ買取のところが多そうです。購入からおおむね3年以内というのが目安。それ以外のまだ使える衣類や靴は、「原宿シカゴ」さんに持っていくといいそうです。名指しだ（笑）。

そして最後のオチの子どももかわいかったです！

今日の「トロ・ステーション」は、Mr.PAIN の宣伝です。

PS3のゲームなんですね。PS3のオンライン専売ソフトはいかしたものが多くて羨ましいです(笑)。Wiiウェアもそれくらいぶっとんでくれるといいのですが、さすがに子ども向け・ファミリー向けが多いですからね。PSPのダウンロード専売が出ればなあ。

さて、肝心のゲーム内容ですが、まずはプレイヤーが巨大パチンコでフィールドに射出されるという時点で大受けしましたw自らを痛めつけいろいろと破壊する！熱いゲームですね。

いろいろ得点がつくコンボもあって、たとえばカッコいいポーズを決めて飛び出せば点が上がるとか、当たったもので得点が変わるとか、頭部へのヒットは得点が高い？とか、いろいろと壊れた内容ですw

あと、基本的に飛び出してからはものに当たったりして動くため、自分で歩いたりはできないのですが、ちょっとだけ身体をびくっとさせることはできるそうです(笑)。いちいち面白いな、このゲーム。最終的に完全に動きがとまって15秒経ったら1回のプレイは終了。ただし、倒れている間に車に轢かれて飛ばたりすることもあるので諦めるな、と(笑)。

こういうバカゲーは最高ですね！

今日の「トロ・ステーション」は、東京童謡散歩です。童謡？

トロとクロが、童謡のゆかりの地をまわりながら散歩をする企画。

まず最初に行ったのは「夕焼け小焼け」のゆかりの地、夕焼小焼停留所。まさかそのままの名前の停留所があったとは！面白いですね。向かいの山を5分ほど登っていくと、宮尾神社がありまして、夕焼け小焼を作詞した中村雨紅の生家なんだそうです。

続いては、「春の小川」のゆかりの地へ。電柱に春の小川って書いてあって笑いました。今では川はありませんが、昔は河骨川という川があったそうです。川のあった場所にはそれを示すようにたくさんのマンホールが並んでいる場所もあり、水源まで案内してくれるそう。下流の場所には石碑がたっているのですが、その歌詞は歌われているものとは違い、作詞の高野辰之が作ったのは本当はこちらだそうです。時代が流れるにつれ口語体も変化していったため、そういった違いが出てくるのだとか。

こうしてテーマを決めて散歩するのも面白そうですねえ。

今日の「トロ・ステーション」は、バイオハザード5の宣伝です。ついに来ましたねえ。

冒頭、いいですね(笑)。あの姿で「トロにゃ」とかアテレコされると面白いものがあります。

今回のバイオは、今まで以上にパートナーとの絆をクローズアップしていて、主人公のクリスとパートナーのシェバの同時プレイが可能だそうです。オンラインでもオフラインでもいけるというやさしさがいいですね。当然ひとりプレイも可能で、その場合はシェバがAI操作になります。

あと今回の敵は、単純なゾンビではなく、寄生生物に寄生された人間「マジニ」で、普通のゾンビよりも知能があり集団性が高く、道具などもばんばん使ってくるそうです。こえー。あとは大きめのクリーチャーですかね。

最後にクロから重大な一言が。

「移動しながら銃は撃てない」

バイオやったことないのですが、全部そうなのですか。きつそうだ・・・。

## 2009.03.06 「アップデートのお知らせ」

---

今日の「トロ・ステーション」は、アップデートのお知らせです。またP S 3？

やっぱりP S 3だ orz P S P版のアップデートは4月予定だそうです。早くー。

今回のアップデートの変更点は、「トロステの吹き出し自動送りに1秒と2秒が追加」「自分の庭と他人の庭を直接行き来できる」「仕立券が仕立屋さんで直接買えるようになる」だそうです。こういう細かい変更をしてくれるのは良心的ですよ、本当。

あとはコスプレゲームやがちゃぼんの追加、新しいニャバターアイテムの追加など、毎月あるものですね。カズイさんは4月を楽しみに待ちたいと思います。



## 2009.03.07 「2009年Jリーグ開幕」

---

今日の「トロ・ステーション」は、2009年Jリーグ開幕！です。クロは結構Jリーグ好きですよ（笑）。

今年は鹿島が3連覇できるかを楽しみに見ればいいのですね。クロ予想では、今年も優勝争いが混戦模様になると。優勝争い常連の鹿島、浦和、ガンバ、川崎あたりに、昨年3位の名古屋、ナビスコ杯優勝の大分もからんで盛りあがるのではないかと。なるほどー。

J1に新加入はモンテディオ山形なのですね。東北唯一のチームが、どこまでやれるか、期待したいところです。J2でも着々と参加チームが増えているのですね。どんどんサッカーの輪が広がっていくのは本当にいいことだと思います。地元も持ち上がって活性化に繋がりますし。

ちなみにJ2に参加するには、都道府県リーグと地域リーグで勝ちあがっていかなければいけません。頂上まで登り詰めるのは大変そうだなあ。

クロ予想だと、今年J1へ昇格できそうなのは、何度も逃しているセレッソと仙台、J1からの降格組である札幌とヴェルディだそうで。どうなりますかねえ。

それと、今年からJリーグにはアジア枠ができて、今までは外国人選手3人まででしたが、アジア出身の選手ならもう1人登録できるようになったそうです。それも面白い試みですね。

今回恒例の toto 予想はなしという、弱気のクロでした。

今日の「トロ・ステーション」は、招き猫の街・常滑！です。生産地？

愛知県の常滑市が有名だそうですね。全国で 200 箇所も作っている場所があるそうですが、中でもナンバーワン？

いろんな場所で作られているので、それぞれ特徴があるのですが、常滑産の招き猫は目がぱっちりしていることと、小判を抱えるスタイルに特徴があるそうです。常滑以外の場所で作られていても、小判を持っているタイプの招き猫は常滑系と呼ばれるほど定着しているのですって。

常滑市には招き猫をたっぴりと拝めるスポットがあって、それが「とこなめ招き通り」。名前もいいですね (笑)。コンクリートの壁にたくさんの招き猫が接着されているところは、横から見ると結構シュールですが、ちゃんと前から見たら面白そうです。全部で 39 体もあるそうなの。

招き猫の種類も、ただ商売繁盛を祈願するだけじゃなくて、いろいろなテーマで作られているのが面白いです。ユーモアがありますねえ。

最後に、えらい大きな招き猫が (笑)。「とこなめ見守り猫とこにゃん」というそうです。とこにゃん・・・w (しかも顔だけ?) さらにとこにゃんの周りには、わざと本物そっくりに作られた「本物そっくりの猫」という名前の置物が 11 体あり、こちらはかなりリアルにとこにゃんを見あげています (笑)。

個人的には海外向けの招き猫がツボに入りましたw手がカモンになっているとか目が青いとか芸が細かいすぎる！

今日の「トロ・ステーション」は、語源のはなしです。クロらしい面白い話が聞けそうですね。

まずは、クロが酒の「肴」を買ってきてといたのに、「魚」ばかり買ってきたトロの話(笑)。魚の方はもともとは「うお」や「いお」と呼ばれていて、魚の方は「酒+菜」で肴になったそうです。なるほど。ではなぜ「うお」が魚になったかという、昔は肴と言えは焼いた魚を差していて、それがやがて調理済みの「うお」を全部「さかな」と言うようになり、さらには調理する前のものまで言うようになった、ということらしいです。

「きりん」に関しては、日本人はどうしても動物のキリンの方を思い浮かべてしまいがちですが、キリンビールのマークにもなっている、中国の想像上の生き物・麒麟の方が先なのですよ。アフリカにいた首の長い動物を、勝手に麒麟だと紹介したことからキリンも麒麟になったそう。

次は「へそくり」について。へそくりのへそは、身体の一部とは何の関係もなく、麻の糸を紡いで巻いた糸の塊のことで、昔農家の人たちがこの麻を巻いて家計の足しにしていたところから、こっそり貯めたお金をへそくりと呼ぶようになったらしいです。

続いて「人間」。元々は人と人の間ということで、世間とか社会を表す単語だったそう。それが今では人そのものを差すようになりましたが、言われてみると確かに「人間」と表現した時と「人」と表現した時、また「ヒト」と表現した時は全部感じ方が違いますよね。日本語って本当に面白いです。

今日の「トロ・ステーション」は、「牛の博物館」です。北海道？

牛と人間の関係は、なんと2万年前から始まっていた！というクロの衝撃発言からスタート。牛がいなかったら人類文明の発展は500年も遅れていただろうと言われているそう。ほう。確かに牛は何をするにも便利ですよ。最終的には食べられますしw

そして登場の牛の博物館は、岩手県でした。前沢牛の産地だからということで、なるほど。この牛の博物館には、1万5千年くらい前に生息していた牛の化石があり、なかなかの迫力があります。骨だけ見ると今の牛よりもしゅっとしていて大人びた感じ・・・？（あくまでイメージですがw）

そのうち野生の牛を肉目的で捕まえるようになり、捕まえた牛がたまたま子どもを生んだのでそれを育ててみたところから、家畜として牛を飼うことが始まったそうです。それ以降、世界的に空前の牛ブーム。

この牛ブームが日本に来たのは、弥生時代にこっそりと海外から連れてこられたためと言われているそう。山口県の見島にいた見島牛が日本最古の牛らしいです。

牛の博物館には、世界の牛や、牛の胃袋なんかも展示してあり、大変面白そうです。併設されているレストランでは、前沢牛を使ったフルコースが食べられるんだとか。いいですねえ。

今日の「トロ・ステーション」は、「自衛隊を体験しよう！」です。

今日は陸上自衛隊広報センター、愛称「りっくんランド」からのトロステです。まずりっくんランドというネーミングが素敵すぎますね。入り口に置いてあるライトアーマー（軽装甲機動車）はほんとカッコいいですよ。

さっそく中へ。まずは陸上自衛隊のあゆみ・遺産コーナー。遺産て(笑)。まあしかし、歴史を感じるアイテムや年表で、これまでのあゆみを振り返るのはいいですね。他には自衛隊に関するDVDや本を見られるスペースなんかもあるようです。

続いて1階では、自衛隊で実際に使用している迷彩服を無料で借りられるそうです。うわー、マニアにはたまりませんね(笑)。迷彩服を着こんで、偵察用バイクにまたがり写真を撮ったりできるのだとか。

そしてここにはりっくんランド限定プリクラが!!なるほど、迷彩服を着てプリクラをすすめているのですね(笑)。見本の写真を見ましたが、結構カッコよく撮れていて笑いました(失礼)。

あとはフライトシミュレーターなんかもあるみたいで。本物のパイロットもよくできていると唸るほどの完成度だとか。トロ・クロも喜んで載っていたのが羨ましいですねw他には3Dシアターがあり、5本の3D映像がスケジュールに合わせて上映されているのだとか。「ひろしの不思議な旅」というタイトルが非常に気になりました。ひろし・・・誰・・・？(とりあえずお子様でも楽しめる内容らしいです/笑)。

さらに射撃シミュレーターもあり、こちらは2人で対戦もできるよう。プリクラ以外はすべて無料で楽しめるそうなので、機会があったら行ってみたいところです。

↑のような常設展示の他に、戦車やヘリコプターに乗れるイベントなども行っているそうなので、興味のある人は公式サイトを要チェック!ということでした。

## 2009.03.12 「サンドイッチの日」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「サンドイッチの日」です。語呂合わせ？

3月13日はサンドイッチの日なのだそうです。2つの3が1を挟んでいるからという理由らしいのですが、全然納得できません(笑)。どうしたものか・・・。

そんなこんなで、今日はサンドイッチ屋さん「鞍馬サンド」の商品紹介です。

まずはパンにカステラが挟まっている「カステーラ」。続いてエビチリがそのまま入っている「エビチリ」。さらには、衝撃の「納豆コーヒーゼリー」(※サンドイッチの名前ですよw)。たまたま冷蔵庫をあけたら入っていたのがこの2つだったそうです(笑)。そんな理由でも、それを一緒に食べてみようと思うのが凄すぎる。

あとは「きんぴら」(これは普通に美味しそう)と、「うなぎ」！夏期と土用の丑の日限定だそうです、これも地味に美味しそうw

しかしまあ、これだけいろいろな食材を使っても、食べられる味にするのは難しいそうで。過去には「生クリームと味噌煮込みうどん」というものにもチャレンジして店頭には並んだそうですが、残念ながら・・・w

やはり人の興味を引くためには斬新なアイデアが必要不可欠なのですね。勉強になります(何の)。

今日の「トロ・ステーション」は、「クロのリベンジ」です。なんですっけ(笑)。

あー、バレンタインのリベンジですか！トロとジュンが作っていたチョコを、自分あてだと思って勘違いして食べてしまったクロを、トロとジュンが痛めつけて（一部誇張の表現が入っているかとw）しまったので、それを恨んでいるようですwですが、勝手に食べたとはいえもらったことには違いがないので、何かお返ししよう＝リベンジということらしい。

・・・でもクロのことだから、純粋なお返しにはならないのだろうなw続きを見るのがちょっと怖いですねえ。

・・・なんてプレイヤーの心理を読み切っているのか、ここで早くもトロとジュンが合流しました(笑)。すごいぜトロステ！これで安心して見守ることができます。作るのはココアキャンディだそうで。

材料は水飴・ココア・コーヒークリーム・オープンペーパー・耐熱容器のみ。これは本当に簡単そうですね。

まずは用意した水飴を耐熱容器に入れてレンジで温める。水飴が溶けたらココアの粉を少しずつ混ぜる。ココアが混ざったら、今度はコーヒークリームを混ぜていく。できたらオープンペーパーに載せて冷やす。粘土くらいに固まったら、あとで切りやすいように細長くしておく。そして最後にひと口台の大きさに切る！これだけでできるそうです。周りに余ったココアとコーヒークリームを混ぜたものをまぶしておくと、くっつかなくていい感じ。

ここに来て、トロとジュンが持ち前の優しさを見せ、今作ったものは全部クロにあげるというのですが、クロは2人（2匹？w）にあげるつもりだったのでとうとう告白。涙を拭う仕草のクロはとてもかわいいですね(笑)。めったに見られないのでたくさん見られて良かったです。

今日の「トロ・ステーション」は、「こんな贈り物はいかが？」です。白日続編？

今日はクロが紹介する変化球なお返し紹介。トロに「相変わらずアホの子」とか言っちゃだめですよ！w

まずは、ロールケーキの形をしたタオルから。違和感はあるんですが、何でできているかまではわかりませんでしたね、タオルですかあ。これは面白い。他にもショートケーキやモンブラン、チョコマーブルのシリーズがあるそうです。スイーツだけでなく、おにぎりや肉まんの色をしているものもw

・・・って、あれ、今日はこれで終わりですか。短いすねえ。



今日の「トロ・ステーション」は、「アドベンチャーワールドへ行こう！」です。遊園地？

のっけからハイなトロ。珍しくトロが主導権を握っているトロステ？「アドベンチャーワールド」を紹介してくれるようです。和歌山にあるんですね。・・・遠いなw

いろいろな施設が合体しているテーマパークだそうです。中でもトロが見たいのは「パンダランド」。・・・目で殺されそうなんです。大丈夫ですかwトロってパンダ好きだったんですね。パンダが好きな猫って考えると変な感じですが(笑)。

トロが作詞のパンダの歌を遮って説明するクロ。でもトロ、意外に流しましたね(笑)。いつものことだからか・・・。ここの「パンダランド」では、双子パンダの自然繁殖にも成功しているそうです。世界トップレベルの飼育技術！なにせパンダは中国を含めても11箇所の動物園でしか見ることができないそうで。そんなに少ないとは思っていなかったのが驚きました。しかもパンダランドでは一度に7頭も見られるそう(世界最多)。

ここで、パンダが白黒になった理由の物語(ただし中国の昔話w)。昔はまっ白で、人間とも一緒に暮らしていたのだけど、仲の良かった少女がパンダをかばって死んでしまったことにより、悲しんで泣いたパンダの涙を擦ったら黒くなってしまい、それが身体にもついた、ということらしいです。

アドベンチャーワールドには、パンダランドの他にも、イルカやアシカを始め海の仲間と触れ合える「マリンワールド」や、ライオンやトラなどを見られる「サファリワールド」、ゾウやラクダと触れ合える「エンジョイワールド」、ホッキョクグマやラッコなど寒いところの動物が集まった「海獣館」、そしてペンギンがたくさん暮らしている「ペンギン王国」、さらにはジェットコースターなどにも乗れる「プレイゾーン」があるそうです。めっちゃ広そうですね。1日ではとてもまわりきれない感じ。

まあカズイさん的には、「プレイゾーン」だけでいいです(笑)。←生き物にあまり興味がない人

今日の「トロ・ステーション」は、「梅干しの話」です。いろいろと、すっぱそう・・・。

クロがトロにあげたキャンディ・・・それはノーベルの「男梅キャンディ」。ノーベルの飴は結構好きで食べていますが、こんなのも出していたのですね。発売は2年前ですが、口コミで評判が広がり今では大人気、と。やはりちゃんといいものをつくれれば宣伝しなくても売れるんですよ。

とまあ、この話を前振りに、今日は梅干しの話。トロの素朴な疑問として、「梅干しにはどうしてカリカリとシワシワがあるのか」というのが出てきました。これ、梅を収穫する時期による違いだそうです。ほう。あとカリカリは干さないで作りますが、シワシワは塩に漬けて干すそう。

あと、「梅干しの種の中身を食べて死ぬというのは本当か」という疑問もありましたが、それは種の中身、すなわち仁の中に「アミグダリン」という青酸配糖体があって、胃の中で猛毒の青酸に変わるため、危ないと言われているそうです。が、梅干しとして加工されているようなものには、その成分はほとんど残っていないので安全だそうです。

さらに、「梅干しとウナギは食べ合わせが悪いのか」という疑問も。これは初めて聞きました。でもまったくの迷信らしいですよ(笑)。逆に食欲の増進になるそうです。

最後に梅干しスイーツ「梅たまご・白あん入り」と「梅たまご・チーズ入り」を紹介して終了。チーズ入りの方にちょっと興味がw

今日の「トロ・ステーション」は、「業界用語を学ぼう！～大相撲編～」です。ほほう。

まずは朝青龍が言った「顔じゃない」という言葉から。やっぱ「男は顔じゃない」と言いたくなりますよね(笑)。でもこの場合の顔ってそういう意味ではなく、「身分不相応」という意味だそうです。地位が上の力士が下の力士に向かって言うのだとか。

続いて「金星」。「平幕が横綱に勝つこと」これは結構耳にしますよね。他に隠語としては、「美しい女性」という意味もあるのだそうです。えー。あと「勝ちに繋がる縁起のいい人」も言うんだそう。なんでもいいんかい(笑)。

他に、「がちんこ」という言葉は相撲用語がもとで、意味はおなじみ「真剣勝負」。由来は、立ちあがりの時のぶつかり合いの音が「がちん」と聞こえるからだそう。

あとは、「アンコ」。「肉付きのいい力士のこと」を言うそうです。由来は、魚のアンコウのような体型だからだそうです。白あん黒あんのあんことは何の関係もないのですねw逆にやせ形の力士は「ソップ」というそうですよ。こちらはスープのことで、ダシを取ったあとの鶏ガラのようなだからってことらしいです。

次は、「将来有望な新入力士のこと」は「米びつ」というそうです。江戸時代の力士が給与として米をもらっていたことに由来し、将来部屋を豊かにしてくれるという意味がこめられているのだとか。ついでに「えびすこ」は「大食い力士のこと」で、「こんぱち」は「でこぱち」のことだそうです。

最後に、「馬力」。これは「お酒」のことだそう。お相撲さんはお酒が強い人が多いから、というわけのわからない理由でwお酒を飲むと元気になるそうですよ。

今日の「トロ・ステーション」は、「コロンブスの話」です。しゃかりき？

クロいわく、コロンブスの卵の話は作り話だそうです。ほへー。実際のコロンブスはかなり謎めいた人物で、24歳まではイタリアに住んでいたらしいものの、イタリア語の手紙が見つからないことや、大陸の名前をイタリア語でつけたものがないということから、実はイタリア人ではないのでは？という人もいるそう。それどころか、実はサルバドール・フェルナンデス・サルコというポルトガル人で、当時イタリアとポルトガルが仲悪かったのでわざと名前を変えていたという節があるらしいです。

他にもいろいろな節があるし、謎も多いのですが、いちばんの謎は、1492年にコロンブスは新大陸に到達していなかったのでは？ということ。アメリカ海域には確かにいたらしいのですが、大陸には至っていないという節ですね。コロンブスが最初に発見したのは小さな島で、そこからキューバなどを見つけていったそう。ヨーロッパからアメリカに最初に渡ったのは、コロンブスよりも500年も前のバイキングたちじゃないかと言われているんだそうです。

ちなみにコロンブスは、死ぬまでアメリカをアジアだと思いこんでいたそう。w説得されて一度は納得したものの、頑固だったようで。

そして統率者としては無能だったという話です(笑)。なんでも、2回目の航海の時に作ったイザベル植民地では反乱が相次ぎ、そのせいで逮捕までされてしまったそう。

この他にも、予言書を書いてみたり(でも信じる者はほとんどいなかったw)、コロンブスが先に到達していたはずのアメリカを、アジアじゃないと認めなかったばかりに他の探検家に名前取られたり(探検家アメリゴにちなんでアメリカと名付けられた)、死んでからも遺骨でもめたり(笑)、本当に謎の多い人物だったのですね。

今回は最後に勇なまのキャンペーン宣伝があって終了。ふきんよりいいものだったら欲しかったけれど・・・(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「牧場物語 シューガ村とみんなの願い」の宣伝です。

PSP版ですね。カズイさんはまだこのシリーズを遊んだことがありません。多分、途中でやめちゃうと思うので・・・(笑)。基本的にはどう森と変わらないように見えるのですが、作物を育てるところがちょっと本格的（木じゃなくて畑なので）、あと動物（牛とか）も育てられるんですね。

あとはシューガ村の住民と交流を深めること。仲良くなるといういろんなイベントが起こるそうです。クロがシューガ村の住民を紹介してくれたのですが、ことごとく女子でwやはり恋愛要素があるからなのですね。最終的には結婚もできるそうです。

あと、ただ漠然と毎日を過ごすだけでなく、シューガ村をつぶしてレジャーランドにしようとしている会社から、シューガ村を守る方法を探すという全体的なシナリオもあるみたいで。それはいいかも、と思いました。やはりちゃんとした目標がある方が遊びやすい気がするんですよ。

しかし個人的にキャラデザが苦手かもw子ども向けだからか・・・。

今日の「トロ・ステーション」は、「電卓の日」です。おお、カズイさんの仕事道具ですねw

日本の電卓生産数が世界一になったことを記念して、1974年に定められたそうです。というわけで、今日はいろんな電卓特集。

まずは片手で使える「モバイルカリキュレーター」。デザインがシンプルでおしゃれですね。何か物を持っているときは片手で押したいと思うのでいいかも。まあ、機会が限られているのは間違いありませんが。ケータイで用が足りてしまいますしね。

続いて、ハート型の電卓「ハートカリキュレーター」。これは本体がハート型であるだけでなく、ボタンの部分がカラフルで本当にかわいいです。

次は立てて置くことができる「ロボットカリキュレーター」。おお、これはゴツくていいですね。ちょっと憧れますwでもあんまり売っていないレアものだそうです。値段は安いのに、何か理由があるのでしょうかね。完全手作りだったりするとか？

最後に、いろんなことの慰謝料を計算してくれる「慰謝料電卓」。えーw慰謝料を払ってほしい相手との間柄、どんなことに怒っているのか、また、ボタン連打でいかに怒っているのかを入力すると値段を算出してくれるのだとか。試しに「トロがクロのビールを飲んじゃった」で入力し、必死にボタン連打したところ、38万6千364円もの請求額が！wうーん、しかし全然使い道はなさそうです(笑)。

## 2009.03.21 「世界をミニチュアにするカメラマン」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「世界をミニチュアにするカメラマン」です。ほう。

おおおお、最初に写真が紹介されたのですが、本当にミニチュアにしか見えない！でも実際の風景写真なんですね。すごいなあ。

撮ったのは野口克也さん。航空カメラマンだそうで。あとヘリのパイロットでもあるのですって。例の写真は「ティルト/シフトレンズ」というものを使うと撮れるそうです。レンズをずらしたり傾けたりするそうなんですが、それでどうしてあんなのかちっともわかりません🙄。被写体深度を極端に浅くすると意図的にピンぼけを作れるそうです。

普段は全体にピントを合わせているところを、真ん中横一直線にだけピントを合わせたものにすると、本当にミニチュアに見えるんですね。不思議です。

↑のレンズは20万以上するそうですが、手軽にミニチュア写真を撮るコツとしては、画像処理ソフトを使うことと、見下ろせる撮影場所を選ぶこと（ただし視線はミニチュアを見るような角度で）、あとは被写体選びが重要だそうで。赤や緑、あと白を意識することがミニチュアっぽく見せるコツらしいです。

この方は本も出してらっしゃいますし、ブログもやってらっしゃるようなので、写真に興味のある方はどうぞ。

今日の「トロ・ステーション」は、「アジアのゲームショウ レポート」です。面白そう。

去年の12月に香港で開催された「アジアゲームショウ 2008」と、今年の2月に台湾で開催された「台北ゲームショウ 2009」のレポートです。って、間があかなすぎじゃないですか(笑)。

まずはアジアのほうから。会場はかなり広いところだったらしく、入り口ではリトルビッグプラネットのリビッツがお出迎え。このソフトは全世界で大人気らしいです。あとはスネークの等身大(?)人形もあって、なかなかリアルでした。

そして、みんゴルのイベントでトロの着ぐるみが登場!でかい!wそしてクロも、ちゃっかりトロの前に登場して何かやらかしていたらしいですね。さすが!ちなみにこのステージのメインイベントは、トロの中国語名を考えること。公募していたそうで、決まった名前は「多楽」でした。

続いて台北の方。こちらも大きな会場で、5日間の来場者数は約39万人!wあまりに多くてびっくりしましたよ。そんなに人気ですかー。そしてトロはこちらでもステージに登場。大人気だったそうです。

ひとつ面白かったのは、アジアでも台湾でも、すでに発売されているゲームはその場で販売されていること。これ、かなりいいことだと思いました。なんでって、ゲームショウに行っているときは気分が高揚している分みんなの財布の紐は緩いと思うのですよ(笑)。でも日本では協定とかあって無理なのですかね?物販ブースとかでやってもいいと思うのですが。

今年のゲームショウも本当に楽しみですね。頑張って行けるように予定立てたいと思いますw



今日の「トロ・ステーション」は、「なんちゃって制服コーディネート塾」です。なんちゃって・・・。

最近私服の学校が増えているため、逆に制服を着たい女子の間で、制服っぽいアイテムを組み合わせてオシャレな制服風にする「なんちゃって制服」というものが流行っているそうです。そういう意味ですか。

というわけで今回は、スクールアイテム専門ショップ「CONOMi」を紹介。もともとは新潟発のお店だそうです。本物の制服は一切おらずに、制服っぽいブランド品を置いているそう。最近自社製品も作り始めたそうです。

いろいろとポイントがあるようですが、ぶっちゃけここで買ったものはどう組みあわせても制服に見えるような気がします(笑)。まあしかし、色の統一感を持たせるのが一般的なようですね。

クロがはしゃぎすぎて面白い回でした(笑)。でも働いているお嬢さんたちは本当にかわいいですね。ファンがつきそうな感じがしましたw

今日の「トロ・ステーション」は、「サルゲッチュ ピポサル戦記」の宣伝です。あー、最近よくCM見ますね。

今回のサルゲッチュはRPGなんですか。ちょっと意外でした。しかし携帯機でのアクションが苦手なカズイさんには向いているかも。やらないけど(笑)。

おバカ王子が悪いやつ封印を解いてしまって、それを再び封じるために4つのエリアを旅するようです。移動はオートランで快適(方向を選ぶだけ)。ただし青いルートと赤いルートがあり、危険度が違う。と。戦闘はエンカント式のコマンドバトルで初心者にも安心、面白い機能としては友だちになったピポダッチを戦闘に呼び出せるとのこと。

あとエンカントでサルゲーとも遭遇するそうです(笑)。敵だけじゃないのですね。ありとあらゆる苦難が襲いかかるのだそう。これは面白い要素ですね。

街にはクエストを斡旋してくれるギルドがあり、チップを稼ぐことができます。当然クエストにもサルゲーが多数用意されています。

他には冒険を手助けしてくれる黄金のスペクター貯金箱なんてものがあり、ダンジョンを解放してくれたり回復してくれたりするそうですが、実は貯金箱というのは嘘でお金は戻ってこないそうですwなおダンジョン内はシンボルエンカントだそう。RPGのいろんな要素が楽しめるのですね。

装備は合成して強いものを作るのが基本。しかしチップがないと合成も頼めないと。あとボス戦ではアクション要素もあるみたいですね。

今回の紹介を見た限りでは普通に面白そうな感じ。このシリーズはすべて未プレイですが、ちょっとやってみたくまりました。各種サルゲーは単体でも楽しめ70種類以上あるそうなので、春休みのお供にはいいかもしれませんね。

今日の「トロ・ステーション」は、「セレブ・デ・トマト」についてです。セレブなの？トマトなの？

あ、店の名前でしたか。最高のトマトを満喫できるお店だそうです。なんでも、選ばれしトマトだけを扱っているのだとか。

いやあ、トマトの種類がこんなにあるとは！というくらいものすごい数のトマトです。定番の赤だけではなく、黄色に緑に黒いトマトまで。凄いですねえ。一体どんな味がするのでしょうか。

お店の隣にはレストランもあり、トマトジュースの飲み比べなどできるそうです。中でも、トマトジュースの最高峰「**BlackPrince**」（なんと1万5千円！）は2008年度産分がすべて完売するほどの人気っぷり。他にもいろんな種類のトマトジュースが用意されていて、トマト好きはもちろん苦手な人も食べられるようになりそうな感じがしました（笑）。きっとこういうトマトは酸っぱさなどなくておいしいのでしょうか。

今日の「トロ・ステーション」は、「猫神様になろう！」です。招き猫？（は最近やったな）

ああ、なるほど、トロクロが神様になろうって話ですね。クロは猫が神様になった話をいっぱい知っているということで（かなり胡散臭いですが）今日はその紹介です。

猫神様になるには？その1、恩返しをして猫神様になろう！これは秩父にある少林寺というお寺での出来事。和尚さんが、夜に猫が踊っているのを発見してしまい、そんな姿を村人に見られては大変だからと、猫を追い出すことにしました。でもその前にちゃんとお馳走を与えてあげて、猫も納得したのか数珠のプレゼントを置いて出て行ったそうな（しぶいですね）。で、数珠を渡すときに猫はひとつ助言をされていて、近々棺が空を飛ぶから「住職ここにあり！」と唱えるよう言ったんですね（詳しくは自分で調べてくださいw）。和尚さんが言われたとおりにすると、一躍有名人になり、お寺も有名になったのだとか。イイハナシダナー。

猫神様になるには？その2、カイコを守り猫神様になろう！カイコの天敵はネズミなので、猫が重宝がられていたそうです。こっちの方が現実的ですね（笑）。江戸時代には馬が1両なのに猫5両で取引されたこともあったそうです。すごいですね。

あとは、白猫と黒猫の印象が各国で違うという話題がありました。黒猫は不吉だと思っている派は、イタリアを初めとしたヨーロッパのいくつかの国とアメリカ。しかしイギリスでは白猫の方が不吉なんだそうです。ただし、白猫と黒猫のコンビは最強タッグと言われているそうなwトロステ安泰ですね。

なお、「猫神様の散歩道」という本があるそうで。興味の出た方はどうぞ。

## 2009.03.27 「ディスガイア 2 PORTABLE」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「魔界戦記ディスガイア 2 PORTABLE」の宣伝です。


今回はトロとクロが別々の場所で話を進めていくのですが・・・クロの方は相変わらずエトナ様にかわいがられ、トロの方はちょっといい話になっていて面白いです(笑)。

今作は移植ですが、日本一がただの移植をするわけがない、というわけで、さらにも増してやりこみ要素が偉いことになっている模様。新キャラも、ディスガイア 3 からもやってくるそう。

あとは本編をクリアすると遊べるようになる「アクターレ編」。PSP 版だけの追加シナリオということで、一度遊んだ人でも楽しめる要素が。ところでアクターレって別に悪ガキって意味じゃないですよね？(笑) 響きからどうしても連想してしまうのですが・・・。

さらにさらに、↑のアクターレ編をクリアすると、新汎用キャラが使えるようになったり、ディスガイア 3 で好評だった投げレシーブや魔チェンジが使えるようになるそうです。さらにその上の魔チェンジ 2 もあるとかないとか(あります)。

そしてクロ、無理やりディスガイア 2 に登場しようと画策(笑)。本当に実現するんでしょうかね。まあ日本一は毎回ひどく協力的なので、ちゃんとやってくれそうな感じもするのですが(笑)。

最後までトロが切なくしめてくれました・・・トロ・・・

今日の「トロ・ステーション」は、「わかったつもり？偉人伝・夏目漱石」です。おお、楽しみ。

「我が輩は猫である」で有名な、野口英世の前のお札の人、ですね。小説を書きながら松山で教師をしていたそうで、その経験が「坊っちゃん」に生かされているとか。ではその漱石の偉人伝行ってみましょう。

偉人伝その1。考えごとをしながら、鼻毛をプチプチ！えー(笑)。しかも抜いた鼻毛を原稿用紙の上に並べていたそうです。当然渡された原稿についていることもw普通に不衛生、ぶっちゃけ汚いですよね。恐るべし漱石……。

偉人伝その2。甘いものがだ〜い好き！味覚は乙女ということですね。パンに砂糖をつけて食べたり、当時は珍しかったアイスクリームが大好きで、製造器まで買ってしまったそうです。さらにシュークリームをもらっても子供らにはあげずに独り占め！wこれは酷い。あとジャムも直接、ドクターストップがかかるまでなめ続けていたそう。本当に好きなんですねえ。そういう意味で感心しましたw

偉人伝その3。「肩こり」を作った！どういうことかということ、当て字や造語などを大量に作ったのだそうです。なんと、浪漫という当て字を考えたのも漱石だそうですよ。もともとは「肩が張る」と言っていたのを「肩がこる」と言い換えたのが肩こりの始まりらしいです。あとは「兎に角」や「沢山」が漱石の作品(?)だそうで、今でも使われているものがたくさんありますね！

最後に、トロのまとめ。「新しい言葉を考えながら、鼻毛を抜いてコレクション！甘いもの大好きの渋いおじいちゃん！」相変わらずっこみたい場所が多すぎる(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は「ご当地グルメ・佐賀編」です。いよいよ佐賀ですか。

キャッチフレーズが「佐賀を探そう」って、まだ見つかってないんですか。そっちにびっくりしました。そりゃ歌も生まれますよ！

まずクロのおすすめは、イカの聖地(笑)呼子の「イカのお刺身」。そうなんですよ、本当に新鮮なイカっていうのは透き通ってるんですよ。カズイさんが住んでいるところも近くでイカが取れるので、むしろ透明でないイカを見たときのほうがびっくりしました。着色料入ってるのかと(笑)。

他にも呼子では、「イカシュウマイ」などがあり、朝市にいくといろいろなものと出会えるそうです。「イカ墨ケーキ」というスイーツまで！あとイカ以外ではカキが有名だそうです。カキ焼き海道と呼ばれる国道線沿いでは、15店舗ほどの焼きガキの店が軒を連ねているそうです。海産物がおいしいところなんですね。

最後に、いかにもご当地グルメっぽい(つまりB級っぽい？w)ということで、カフェ・ドンキホーテの「シシリアンライス」が紹介されました。ご飯の上に炒めた肉と野菜サラダを盛り合わせて、マヨネーズをかけたものだそうです。あら、普通に美味しそうですね。

しかし佐賀、あんまりネタがなかったのかなあという印象が(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「最新ネイルアート事情」です。おおー。

おっと、今日はクロのかわりにピエールですね。どうせクロはネイルサロンでお姉さんといちゃちやしてるんでしょうw

というわけで、今日はネイルアート。今はマニキュアじゃなくて、スカルプチュアというアクリル樹脂を塗る人工の爪が流行っているそう。ジェルネイルと呼ぶらしい。なんと3週間以上も長持ちするんだとか！丈夫なのでつけたまま家事もOK、マニキュアと違いにおいもなく、紫外線を当てるまでは固まらないのでいろんなアートを楽しめるそうです。本当に進化しましたねえ。

そして最近ネイルサロンに行く男性も増えているようで。ああ、化粧する男性が増えているんだから、当然そうなりますよね。噂の草食系というか(笑)。ついでに犬や猫までやっているそうw

この流れで2匹が向かったのが、東京青山にあるネイルサロン「シャン・デ・ボーム」。スカルプチュアは本当に絵の具みたいですね。それにラインストーンや押し花といったアイテムをのせていく、と。実物を見ると、なんというか、姫携帯と同じような勢いで姫爪ですね(笑)。

工程としては、まずは爪の表面を削って浸透しやすくしてから、溶液を浸した脱脂綿を爪の上に置いて、アルミホイルで包むそうです。それから爪の下の薄皮をきれいに取って、ベースとなる色を塗り、紫外線をあて固定させる。ここからは、ジェルを塗っては固め塗っては固めして、アートをつくっていくんですね。見本では、トロとクロのパーツ(すごくよくできてます!)をつけていて笑いました。これはいい!(笑)

・・・あれ、オチにクロが使われるかと思ったら、そんなことはありませんでした! フェイクか・・・!?



今日の「トロ・ステーション」は、「またまた酷道をゆく！」です。おお。

そろそろ行楽のシーズンということで、再び酷道特集です。クロ曰く、今回は酷道は酷道でも初心者向けで心がなごむ場所だそう。楽しみですねえ。

まずは酷道の世界でも超メジャーな 339 号の階段国道から。青森県の竜飛岬にあるんですね。津軽海峡冬景色って感じかwちなみに 362 段もあるそうです。並走している県道のほうがよっぽど立派らしいですよ。

続いて国道 308 号の、通称暗峠（くらがりとうげ）。大阪から奈良に続いている道だそうで、石畳が敷き詰められた情緒あふれる空間だそう。日本の道百選にも選ばれているそうです。なぜ酷道かという、日本一急勾配だそう (笑)。なるほどー。しかも道幅も狭そうですね。

次は事実上国道 401 号に指定されている場所。今は草むらにしか見えませんがw会津若松から沼田に続いている国道だそうで、自然保護の観点から歩行者限定で通行が許可されているのだとか。

続いて、おなかがすいたトロのための国道 (?) 170 号。大阪府にあるそうですが、期間限定の国道だそうです。ほとんどの場所で旧国道と新国道が並走しているそうですが、いずれそれが解除されたら国道じゃなくなるということで、期間限定なんですね。どう見ても商店街なのですが (笑)。

ここ以外には、長崎県から熊本県に通じる一般国道のなかに、商店街のある国道があるそうです。その 2 箇所だけらしいですよ。そこにはちゃんと逆さおにぎりの標識があるのだとか。

あとは南アルプスにある国道 152 号。長野から静岡に通じている国道で、道幅が狭いことで有名だそうです。景色がいいのでハイキングコースとしておすすめだそう。

最後に国道 197 号を。高知市から大分市に続いている一般国道・・・まあ水ですね (笑)。海上国道方式ということで、フェリー航路が指定されているそうです。このような場所は日本国内に 28 路線あるそう。ほんと、島国の日本ならではのですね。

## 2009.04.01 「アップデートのお知らせ」

---

今日の「トロ・ステーション」は「アップデートのお知らせ」です。4月はPSP版もあるんですけど！

いきなりエイプリルフールらしい企画から(笑)。トロステじゃなくなるなんてそんなことはありませんよ！

で、ここからは本当のアップデートのお知らせ。相変わらずマイルが貯まりまくっているの、使えるシステムが増えればいいなあ。

まずはオープニングの変更。曲を新しく書くという話がありましたが、叶ったのかな？ あとスクリーンショットを撮れるようになるそうです。・・・なにに使えと(笑)。このブログで紹介するために撮っていたらきりがなさそうなのでやりませんがw

お、いちばん嬉しい部屋の模様替え機能もついに来るんですね！少しだけというのが気になりますが、できないよりはマシなので楽しみです。

あとは、ニャバターですね。ついにPSP版でも・・・しかし2種類(オスメス?)から選んで柄を決めるだけなんですか。意外と単純だ(笑)。しかしこれによって、部屋でトロと一緒にものを食べたりできるようになるそうです。

さらにコスプレゲームが増えるみたいですね。なかなか盛りだくさんです。これらは新しくオープンするまいいつストアで買えるようになるんだとか。PSPストアまで行かなくてもすむんですね。確実に進化している模様。

そして！PSP独自の機能として、「お庭におでかけ！」というシステムができるそうです。そして庭で栽培ができるんだとか。トロと一緒に花を育てられるんですね。これは楽しみです。最初は植えられる種類が少ないけれど、育てていくうちにはにゃコトバというものをゲットできて、クロのお店に売っているカラのタネに、トロと一緒におまじないで与えると新しい花が植えられるようになるそう。

いやあ、待たされただけあって盛りだくさんなのが嬉しいです。中旬あたりには来ますかねえ。わくわく。

今日の「トロ・ステーション」は、「国産の旅客機、再び空へ」です。感動もの？

三菱リージョナル・ジェットの略でMRJなんですね。ジャンボ・ジェットより一回り小さい旅客機だそうです。クロはひとりで盛りあがっていますが、カズイさんも全然わかりませんw

日本の航空開発史の始まりは、戦前までさかのぼるそうです。1910年にアメリカの真似をする形で開発が始まったそうですが、基本手先が器用な日本人ですから、技術力はやはり凄かったんですね。世界で5番目にジェット機を飛ばしたそうなの。

しかし戦後日本での航空機開発が禁止され、日本はアメリカの機体をつくることで技術力をひたすら磨いていたそうなの。そうしてやっと禁止が解禁され、航空機開発は再スタート。民間と国が手を取りあって開発したのがYS-11だったんですね。

しかし赤字だったり生産競争に負けたりで、結局10年ちょいで生産がストップ。それが1973年のこと。

それから数十年・・・再び日本の技術力が集結、次世代のリージョナル・ジェットは2013年納入予定だそうです。これは楽しみですねー（単純w）。すでに全日空が25機も発注しているそうです。やつは本気だ！w

トロステがそれまで続いているといいですねえ（笑）。

今日の「トロ・ステーション」は、「わかったつもり？偉人伝・徳川慶喜」です。1週間ぶりですね(笑)。

まずは基礎知識から。江戸幕府最後の将軍で、大政奉還を行ったことで有名ですね。しかし今回はそんなこと関係ねえと言わんばかりに、個人のどうでもいいことにスポットをあてていくそうです。さすがクロ。

それでは偉人伝その1。幼少時代、枕の横にカミソリを置いて寝た。えーと、暗殺に備えていたのでしょうかw実際には父親がとても厳しい人で、慶喜の寝相が悪いのが気に入らず、それを直すためにカミソリを置いていたそうです。さしずめ寝癖矯正カミソリってところでしょうか。しかもこれでちゃんと直ったというから驚きですw

偉人伝その2。あんパン、大好き！うわー、確かにどうでもいい情報だ(笑)。元幕臣の山岡鉄舟がおみやげにあんパンを持っていったのがきっかけだそう。ちょっと意外ですね。

偉人伝その3。とにかく多趣味だった！ほほう。写真撮影、油絵、狩猟、囲碁、将棋、刺繍、能楽、投網、弓道、放鷹、打毬、手裏剣、謡曲、和歌、日本画、俳句・・・などなど、新しいもの好きでどんどん趣味が増えていったそう。刺繍ってのにちょっと笑いました(笑)。かわいいところもあるもんですね。あとはサイクリングが好きで、街なかを自転車で走っていたそうです。面白いなあ。

さて、ここでトロのまとめ。「とっても多趣味な将軍さま。名前はケーキ、好物はあんパン！」それを聞いたあとの、「ただのあんパン好きでしかない」というクロのコメントが秀逸すぎますw

今日の「トロ・ステーション」は、「ドット絵の世界」です。おー、いいですね。

ああ、「ドッツ」の紹介でしたか。どこいつのセットもあるとは知りませんでした。ドット絵を自分でつくって飾れるのがいいですねー。ちょっとほしかったりしますwちなみに今トロのお店で買くと、白いピンが200個もついてくるそうですよ。すごいですね。

それというのも、どこいつのキャラを対象にしたドッツ作品コンテストがあるからみたいです。選ばれるといういろいろもらえるみたいなので、腕に自信のある人は参加してみてもいいんじゃないでしょうか。

というわけで、ここでクロのドット絵講座が。アドバイスその1、1ドットに気を使え！たとえばスズキのドット絵では、口の端にある1ドットがスズキらしさを出していると、そういうことですね。

アドバイスその2、特徴をうまく表現しよう。小さなマスのなかでも、特徴をとらえることによってある程度省くことができるんですよ。

アドバイスその3、あいたスペースも有効活用。真横にするより斜めにした方が、横長のものは入りやすいということでした。ふむふむ。

アドバイスその4、表情の変化を考えよう。全体を変えるのは難しくても、表情だけなら比較的いじりやすい、ということ。

最後のアドバイスは、とにかく楽しんで作ろう！ということでした。

今日の「トロ・ステーション」は、「ご当地グルメ・鳥取編」です。

鳥取砂丘には観光用のラクダがいるんですね。それは知りませんでした。ちょっと行ってみたい場所ではあります。

さて、では肝心のご当地グルメを。最初は「砂たまご」。あー、似たような感じのお菓子がありましたが、これはお菓子じゃなくてガチ卵なんですね(笑)。砂丘の地熱で作ったゆで卵だそうで。温泉たまごの砂版ということでした。なるほど。

続いて「砂コーヒー」。なんでも砂ってつけるんですね(笑)。砂丘の砂で焙煎したコーヒーだそうです。砂の不思議な力で苦みなどが消え、まろやかな味になるせいか、鳥取県は一世帯あたりのコーヒー消費量が日本一だそうですよ。面白いデータですねえ。

次はB級グルメの代表「とうふちくわ」。あれ、ちょっとおいしそうwこれのせいというわけではありませんが、鳥取市のちくわ消費量は30年間も日本一を保っているそうです。

続いて「鳥取カレー」。カレーの消費量も、最近まで一位だったのですが、今は佐賀市に抜かれているそう。ほほう。鳥取カレーは、鳥取のものを3種類使っていればあとはどうでもいいそうで、いろんな店で違う味が楽しめるんですね。最近はそういうものが多いですね。

次は「鬼太郎まぐろラーメン」。鳥取は水木しげると切っても切れない関係ですからねえ。しかしこのラーメンは普通に美味しそうです。本マグロがちゃんとのっているんですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「おうちでカクテル」です。思いっ切りクロ酢？w

まずはバーに行くときのマナーから。

スーツである必要はないけど、襟付きの服がベター。携帯電話はマナーモードに。あとは大声で話さないこと。大事なのは、場の雰囲気壊さないことだそうです。早い話が空気読めってことですねw

さて、次はうんちく。

カクテルの語源は、雄鳥のしっぽ。Cocktail だそうです。なぜそうなったのかには諸説ありまして、いちばん有力なものが、メキシコのユカタン半島にイギリス人が上陸した際に、地元のバーで少年がおいしいようなミックス・ドリンクを木の枝で混ぜていたそう。その酒の名前を聞いたところ、少年が木の枝のことを聞いているんだと勘違いして、「コーラ・デ・ガジョです」と答えたそう。これがスペイン語で雄鳥のしっぽという意味だったので、英語でもそういう意味の言葉を当てられたということなのですね。

次に詳しい飲み方の紹介。

トロでも知っていた「マティーニ」。ついでにオリーブは食べてもいいそうです。トロピカル系のドリンクについてくるフルーツももちろんいいですよ。

カクテルには、短時間で飲む「ショート・カクテル」と、じっくり楽しむ「ロング・カクテル」があるそう。ショートは冷たいうちに飲みきるのがマナーだそうです。逆にロングは会話を楽しみながら。それと、細いストローがついているときはかき混ぜる用だそうです。あとストローが2本ついている場合は目詰まりしやすいもんなので、2本同時に使って飲むのがいいそうです。同時か、その発想はなかった(笑)。

さて、ここでやっとタイトルにそった本題。おうちでカクテルするには？

まず必要なものは、シェーカーとメジャーカップ、バー・スプーンにミキシング・グラス。別に本物を使わなくても代用できるものがほとんどですね。

以下はクロのおすすめレシピということで、カンパリリキュールを使ったスプモーニや、カシスリキュールを使ったチャイナ・カシス、カシスリキュールとマリブリキュールを使ったカシス・コラーダなどが紹介されました。今サントリーではおうちカクテルキャンペーンをやっているそうなので、興味のある人、レシピが知りたい方はそちらへどうぞ～(説明は、しません/笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「コーヒーを学ぼう！」です。大人のかほりですね。

専門店に行ってコーヒーについて学びましょうということで、世田谷区にあるコーヒー研究所「堀口珈琲研究所」に行きました。コーヒー豆の輸入や喫茶店を営みつつ、コーヒー普及のためのさまざまな活動をしているそうです。

ここでコーヒー研究の第一人者、堀口俊英さんが登場。お店ではたくさんの種類をそろえているわけではなく、それにはちゃんとした理由があるそうです。

そもそもコーヒー豆の種類は大きく分類すると「アラビカ種」と「ロブスタ種」の2種類あるそうで、さらにつくられた国によって細かく種類分けされているそう。あと、生産農場が明確で、米国スペシャルティコーヒー協会が認められた豆は、「スペシャルティコーヒー」と呼ばれているそうです。各生産地において最高品質のコーヒーなんだとか。

それと、コーヒーもワインと一緒に産地によって旬などがあり、お店で出せる豆の種類も季節によって違う、ということらしいです。

そしてお店ではその日に焙煎したものだけを出しているそうです。焙煎の仕方によってかなり味が違うようですね。缶コーヒーを買うときは適当に選んでいましたが、これを知っていれば自分好みのものが見えるかも!?

「浅煎り」酸味が強く残りコクや香りは薄め

「中煎り」酸味が抑えられコクや香りも出る

「深煎り」コクや苦みが強く出る

さらには豆の挽き方によっても味の違いが出るそうで。

「粗挽き」苦みが弱め コーヒープレス向け

「中挽き」苦みは普通 ドリップ向け

「細挽き」苦みが強め アイスコーヒー向け

なるほど。あとは淹れ方ですね。

「ペーパードリップ」一般的な方法 手入れが楽

「ネルドリップ」香味が柔らかくなる 手入れがやや面倒

「コーヒープレス」手軽で失敗が少ない 手入れがやや面倒

コーヒーの世界ってすごく複雑なのですね・・・(笑)。最初のうちは信頼できるお店で挽いてもらって、



ペーパードリップから楽しむといいそうです。

そのペーパードリップのさいのコツとしては、お湯は 95 度ぐらいに沸騰してから、少し冷めたものを使うこと。細口のポットからゆっくり時間をかけて注ぐことだそう。挽いた豆が余ったら、密閉容器に入れて冷凍庫に入れておくといいそうです。

あとは二匹におすすめのコーヒーを紹介して終わりでしたー。ジャムやお酒と混ぜたりするやり方もあるそうで。面白いですねえ、一体どんな味がするのでしょうか。

今日の「トロ・ステーション」は、「トロステ社会科見学 プラモデルができるまで」です。電撃.comで予告があったやつですね。

いきなり静岡市にあるバンダイホビーセンターから始まり。そしてクロは微妙なコスプレで登場(笑)。どう見てもクロ枠ですね・・・。

そしてはしゃぎまくるクロ(笑)。本当に大丈夫か、トロじゃなくても心配になりますよ。

ここで案内役の野口さんが登場。ちゃんと制服着てますねえ。

まずはホビーセンターの外に行ったのですが、壁一面太陽光パネルです！これはすごい。一日で民家5軒分の電力が発電可能だそう。これで工場全体で使う電力の5%を節約しているそうです。そ、それでも5%なんだ・・・。

ホビーセンターはプラモデルを作るためだけに建設された工場で、設計からすべてここでやっているそうです。建物の高さは初代ガンダムと同じ17Mで、しかもトイレまでガンダム仕様なんですね(笑)。

次に企画開発室のような場所(名前見るの忘れましたw)に行き、設計段階のプラモデルをPC画面上で見せてもらっていました。PC上でもちゃんと動いたりするのがすごいですね。

大体の元ができれば、光造型機EDENで試作品を作るそうです。このEDEN、一台で家を買えちゃうくらいのお値段だそうです。すげー。

続いてレーザー加工機のもとへ。完成したCADデータを使って、レーザーで金型を削りだしていくそうです。普段はこれを使っていないそうですが(笑)、いざというときのための備えだそうですよ。なるほど。

あと、パーツが大変複雑なので設計図があってもそう簡単にはできないようです。いろいろな銅の型を組みあわせて少しずつ金型を削っていくんだとか。それでも機械だけの作業では終わらず、職人さんの手によって1点ずつ調整が重ねられ、品質を高めていくのですって。かぁ、手間がかかりますね。

続いていよいよプラモデル工場へ。作った金型を元に製品を作っていくわけですね。床下まで有効利用して倉庫になっているとか、いいですね。クロが興奮する多色成型機(いろプラが作れる機械)は、世界でもホビーセンターにある16台しかないそうです。そして4色のプラモを作れるだけじゃなく、素材が違うパーツを一気に作れたりもするそう。

そしてこの広い工場を3人で仕切っているというから驚き。そのかわり無人口ロボットたちがいろいろな仕事をしているそう。うわー、もうすっかり未来ですね(謎)。

最後に、ホビーセンターを訪れた有名人たちの色紙がずらっと並ぶ場所に。トロとクロもちゃっかり参戦。あれ誰が描いたのだろう(笑)。いいなあ。

そしてトロクロおきらくBOOKの宣伝が(笑)。トロがはしゃいでいる内容は、この本のDVDにて公開、ということらしいです。DVD以外の中身が気になりますね。

今日の「トロ・ステーション」は、「トロステ社会科見学 ゲーム雑誌編集部」です。引き続き。

その前に、今日初めて気づいたのですが、まいいつのメニュー出した画面の下のコメントに、トロステ予告が載っていたのですね。全然気づいていなかったです(笑)。いつからでしょう？

それによると4/14は「アニメ戦場のヴァルキュリア特集」で、4/16、17は「FF7ACコンプリート」のネタみたいですね。楽しみ楽しみ。

というわけで、本題。今日はアスキー・メディアワークス、つまり電撃のお膝元に潜入ですね(笑)。今回発売される本は、クロが登場する本は初めてということで、クロファンには見逃せないアイテムになりそうです。

最初、なぜか週刊アスキーの編集部に行ってしまう二匹。しかもちゃっかりあいさつしたんですが、対応している赤シャツの人の笑顔に笑いました(笑)。ちょっとノリノリすぎませんか！

続いて今度はいきなり社長室に潜入してしまう二匹。社長わかっ！

ここでやっとポリタン登場。電撃編集部のマスコットですね。「元気でかわいいけどエッチ」という紹介がいかしていますw そしていよいよ編集部へ。

本当にすごい人数いますね。電撃PSをつくるのに、編集者&外部ライターさんまで合わせて全部で50人くらいの手がかかっているそうです。デザイナーさんあたりまで含めると100人ほどにもなってしまうとか。

仕事とはいえ、ゲームをプレイできるのはやっぱり羨ましいと思ってしまう我々素人w電撃HUNTERSのみなさんも普通に楽しそうです。でもきっとデータ取りなどはかなり大変なんだろうなあ。電撃の旅団の団長さんも、お疲れさまですw

そしてここで、前編集長・倉西さんが、まさかのイラストで登場(笑)。顔見せが嫌だったのですね、わかりますその気持ち。ここでトロクロから、「ゲーム雑誌編集者の大切なこととは？」という質問が。倉西さんいわく、「とにかくゲームをプレイすること。1日24時間なら28時間くらいゲームをしろ」。あー、なんかわかる。そういう感覚が(笑)。それくらいの心得がなければ編集者は続かないそうです。

あと、以前はゲームをプレイしてから企画を立てるのがあたりまえでしたが、今はマスターアップが間に合わないことも多く、ゲームができる前に企画を立てることが増えてきたとか。そこで「どこが面白いゲームであるのか」を見極めるために、日頃のプレイが生きてくるわけですね。ちなみに、大体3週間で1

冊ができあがるそうです。

続いての質問は、「ゲーム雑誌はたくさんあるけど、電撃P Sならではのどこ?」。ここはポリタンが、「最終的に面白いかどうか?」と答えていました。あとは創刊以来読者ページが途切れたことがないのも自慢だそうです。

最後に、「編集者をやっていてよかったと思うときは?」という質問が。ポリタンは「いい記事が書けて、面白さをちゃんと伝えられたとき」というお答え。倉西さんは「紹介記事が載った翌日にメーカーさんからゲームが届いたとき」という素直なコメントでした(笑)。

しめに、倉西さんからトロステ視聴者へのメッセージが。倉西さんには夢があって、本屋で読者さんが電撃P Sを買うところを見たいのだそうです。それもあって今回似顔絵登場だとか。むしろまだ見たことがない方が意外なのですが(笑)。

そして今回、電撃P S編集部に来た記念にと、まいいつのレビューをお願いする二匹。本当に度胸ありますね(笑)。まあ斬ったりはしないと思いますが。この手のソフトのレビューは確かなかなか載らないので楽しみです。

って、すぐに見せてくれるんですねw今回のレビューア-は、有部デルチさん(85)、なんでもゆうこさん(95)、本郷直樹さん(100)、ウォルフ中村さん(80)の4人でした。括弧内は年齢ではなく点数ですよ(笑)。本郷さんのレビューにちょっと涙腺が緩んだり、ウォルフさんの的確なつつこみに「そうそう、これがレビューだよ」と納得したりと、なかなか面白かったです!(ただ、P S Pだと字があまりにも小さすぎる気がwちょっと目が悪い人だと多分読めないですよこれ。ここも改良してほしい!)

今日の「トロ・ステーション」は、「走れ！木製スーパーカー」です。ほほう。

木製のスーパーカーを見たときの、トロの反応に笑いました(笑)。「え？これがスーパーカー？公園にあるオブジェじゃないの？」的な(あまり正確ではありませんw)。ボディのほとんどが木製だけどちゃんと公道も乗れるちゃんとしたスーパーカーだそうです、「真庭(まにわ)」。高速道路まで走れるそうですよ！

製作したのは「佐田建美」という、普段は建具や家具を作っている会社だそうな。年に1回行われている全国建具展示会に出展するために、社長さんが思いついたそうです。しかし前例がないものなので、作る方もすべて1からで、大変な苦勞だった模様。

実際にできたあとも、ナンバープレートを取得するための許可がなかなかおらず、陸運局に通いながら問題点を1つずつ潰していったそう。4輪では難しいということで、比較的簡単に許可がおりる3輪に改良したりで、結局すべてで1年半ほどかかったそう(その年の展示会は違うのを出したのでしょうね/笑)。

お値段はなんと390万するそうですが、まあ手間がかかっているので色々と納得できる値段だと思います。しかも1台は売れたそうですよ。

佐田建美さんのサイトには製作過程なども載っているそうなので、どんな車なのか興味のある方はぜひ覗いてみてください。確かにデザインはすごくかっこいいですね！和風ならではの凛とした部分と、木のぬくもり&曲線の柔らかさのコントラストがすごくいいと思います。

今日の「トロ・ステーション」は、「ゴミ箱-GOMIBAKO-」です。TMマークついているから、ゲームかおもちゃか。

なんか見たことあるかも、と思ったらやはりゲームでした。PS3のオンライン専売のやつですね。いわゆる落ちものゲーですが、次々に運ばれてくるゴミをゴミ箱からあふれないように処理するゲームだそうです。こういうのって地味に面白いんですよね。

操作の基本は「回転」と「スマッシュ」。回転は、落ちてくるゴミの角度調整や、中身の液体をあえてばらまいたり(笑)するのに使うそうです。一方スマッシュは、ゴミを勢いよくぶつける技で、ぶつかったゴミとぶつけられたゴミの両方にダメージがあるそう。ダメージ?wそうすることによって、ゴミが破壊されてばらばらになり、ものを詰めるスペースが増える、と。なるほど、そうやって多くのものを捨てるんですね。ずいぶんとワイルドな方法ですがwあと硬いもの同士だと割れやすいとか、そういう要素もあるようです。ぶつける角度によっても違うとか。細かいですねえ。

操作に慣れてきたら、右下にある表示を注目すべし、と。そこには操作中のゴミの名前と種類などが表示されているそう。それによって最適な処理が違ってくるので参考にするといいそうです。本当に細かいですねw

あとは、ゴミとして火種が来ることもあるようで。それを燃えるゴミの近くに落下させると燃え広がり、たくさんのゴミが減るみたいですね。ただし、だからといって燃やし放題というわけではもちろんなくて、左下にある酸素濃度計や温度計が重要だそうです。ゴミ箱のふたを閉めたり開けたりして、温度と酸素濃度を調節するんですね。あと、ゴム製品を燃やすと有毒なガスが発生したり、二酸化炭素の排出量がクリア時の評価にかかわってきたりと、ペナルティっぽい部分もあるので臨機応変に。

他にも、腐らせて破壊したり、爆発させて吹っ飛ばしたり(笑)、いろいろ処理方法があるみたいですね。

あとは、捨てるのがもったいないゴミ(例ではなぜか寿司でしたがw)は、ゴミ箱の低い位置にそっと置いておくと、GOMYというキャラがやってくるので渡せばいいそうです。間違えて破壊してしまうと、大量のお邪魔ゴミが降ってきて偉いことに!

さらに面白い要素として「ボスゴミ」というのがあるそうで。この大きめなゴミは10秒以内に破壊しないとやっぱり偉いことになるそうです(笑)。

最後の評価もちょっと変わっていて、プレイヤーのプレイが「ECO」だったか「EGO」だったかを判断してくれるそうです。爆発を使ったり破壊したゴミを周りにまき散らすと、EGO側にポイントが入り、逆に腐らせたりもったいないゴミを守ったりすると、ECO側に行くんですね。なかなか奥が深いゲームですね。

それにしても、トロステのゲーム紹介は本当に秀逸ですよ。すべてのゲームのPVでこういうつくりをしてもらえればありがたいのですが。PV詐欺が多すぎると思うのでw



## 2009.04.12 「ラーメン屋さん見学にあの人登場（前）」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「ラーメン屋さん見学にあの人登場（前）」です。あの人・・・？

いきなりラーメン作り方を教わりに、「麺家 八の坊」に出向いているトロクロ。一体どうした(笑)。

まずはスープの作り方から。八の坊では豚の背骨をたくさん使っているそうです。あとはネギやニンニクなどの野菜ですね。そして鶏油（チーユ）も重要だそうです。

続いてラーメンの方へ。最初に丼を熱湯で温めておくのが肝心みたいです。そして麺をほぐしてからゆでる！2分30秒ほどかかるので、その間にチャーシューを切って準備しておくそう。さらに丼に醤油ダレとネギを入れて、ここで鶏油を加えます。最後に網でこしながらスープを投入して、麺ができたらそこに入れ、トッピングをのせたら完成です。

そして、誰かがやってきたところで前編は終わってしまったのですが、この前振りでジャッキーじゃなかったら詐欺ですよ？(笑) どうなんだろう。ジャッキーはよくバラエティにも出てくれていたから、充分にありうるとは思うのですが。

なにせよ次回が楽しみです。後編いつですかねえ。明日ならいいのですが(笑)。わりと間をおくことも多いのがトロステ・・・。

## 2009.04.13 「ラーメン屋さん見学にあの人登場（後）」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「ラーメン屋さん見学にあの人登場（後）」です。おお、連続ですね！

あああああ、ほんとだ、なんか見たことあると思ったら、キャプテン・サワダだ・・・マジで気づかなかったです(笑)。カズイさんのバカー。

キャプテン・サワダ、去年の年末から中東の方に一般市民を守りに行っていたそうです。漢ですねえ。そしてさらに漢な出来事が。金槌で割れなかった骨を手刀で割るキャプテン！すごい。

そしてさらに、ラーメンの湯切りをしつつ手首を鍛える特訓！しかも飛んでくる湯をよけるという要素もあるそうなw一般人にはとても無理ですね・・・さすがキャプテン。

スープ焼きそばを鬼の形相で平らげたあと、締めの水を一杯。この一杯が重要だそうです。戦場では水分補給が課題ということで。水がなくなったら、葉っぱにビニールを被せて葉から蒸発する水を集めるんだそうです。ほう。

ああ、そうか、あのポスターの映画って、公開を拒否されていたやつなのですね。「新宿インシデント」、いよいよ5/1から全国ロードショーだそうな。映画の見所を語り出すキャプテンから、逃げ出す2匹(笑)。あとが怖いですねw

今日の「トロ・ステーション」は、予告どおり「祝アニメ化！戦場のヴァルキュリア」です。

いきなりヴァルキュリアキャラでの進行です(笑)。イーディさん、この人ツンデレですか。確かに男性に好かれそうなキャラですね(そして女性には嫌われそうw)。ホーマーさんの方は優男な感じが、もうずっと下僕属性に見えます。間違っていますか？w

そんなわけで、アニメはもう始まっているのですね。ゲームの方のベスト版も出ている模様。PS3を買ったらちょっとやってみたいところです。しかもベスト版ではDL販売されたイーディ分隊大作戦が最初から収録されているそうです。これはさらにお得ですねえ。

そしてここで、アニメ版ヴァルキュリアの試写会に行っていたトロクロが登場。いろいろあって(笑)、声優に挑戦することに(はしよりすぎだ)。このシーンが、めちゃめちゃおかしかったです。なにがって、アテレコが酷かったの(笑)。しかもトロとクロは語尾に「ニャ」がついていますしねwクロは相変わらずハーレム小队ネタ。笑わせていただきました。

そしてなんと、このアニメ、PSストアでも配信するのですね。そうか、その宣伝だったんだ！(今気づいた)お金がかかるのであれですが、どうしてもみたい、保存したい方にはいいかもしれません。

今日の「トロ・ステーション」は、「美味しい水の専門店」です。ほほう。

今日はミネラルウォーターの専門店「AQUA STORE」さんの紹介です。本店はイタリアにあって、いろんな国のミネラルウォーターを販売しているそうです。ちなみに東京の西麻布にあるお店は、2004年8月1日「水の日」に日本オープンした2号店なんだそうですよ。日本が2号店って本当にすごいですねえ。

で、店内なんですけど、まるでショールームのようなデザイン性とゆとりのある空間です。写真を見ただけでなんだかすごいwカズイさんがこんな場所に行ったら確実に浮きます。それくらいの場所です(笑)。

冷蔵庫には大量のミネラルウォーターが。確かに、こんなにあったら迷いますよねえ。この店ではアクアソムリエと呼ばれるちゃんと資格を取った専門家がアドバイスしてくれるそうです。いいですね。

世界には、きちんと商品化されているだけでミネラルウォーターは2000種類ほどあるといわれているそう。この店ではイタリアのものを中心に常時50種類ほど扱っている。

アクアソムリエの山中さんいわく、ミネラルウォーターを選ぶポイントは、食事に合わせて選ぶことだそうです。たとえば、あっさりした和食には軽い飲み口のミネラルウォーター(軟水)を、濃厚な味わいのフレンチにはとろりと重厚感のあるミネラルウォーター(硬水)を選ぶといった選択が必要なのですね。

あと、ひと口にミネラルウォーターと言っても種類があるそうで、原料によって「ナチュラルウォーター」「ナチュラルミネラルウォーター」「ミネラルウォーター」「ボトルドウォーター(飲料水)」の大体4つに分類されるのだそう。AQUAさんで扱っているのは、ナチュラルミネラルウォーターだけらしいです。

そんななか一番人気は「ウィロウォーター」。ピーターラビットの舞台にもなったイギリスのレイクディストリクトで採水されたものだそう。海外のお水は入れものもなかなかキレイでいいですね。飲み終わったものをただ置いておくだけで置物になるというかwなんと炭酸入りのものもあるそうです。

そしてナンバー2は「オゴ」という、オランダの水に高濃度酸素を封入したお水。これがまた入れものがまん丸くて面白い!しかも高濃度酸素が入っていると、いいですね。やはりデザインのおかげで人気があるそうです。見た目も大事!

続いて3位は、イタリア北部で採れた「ベルニーナ」。イタリアの小児科で赤ちゃんの粉ミルクを溶かす水として採用されるほど、信頼性の高い水だそうです。利尿作用があるそうですよ。

あとフレーバー入りとしておすすめなのが、ハーブや果汁がほどよく配合された「ボトルグリーン」。こちらもデザインがおしゃれですね!カズイさんも飲んでみたいです。

通信販売も扱っているそうなので、興味のある方はHPを探してみてください（あえて貼らない。ものぐさだから！）。

今日の「トロ・ステーション」は、予告どおり「FF7ACコンプリート 前編」です。タイトル長すぎるので省略省略！

お、今日はいつもの段ボールではなく、こたつスタートですね。追加シーンが30分もあるのですかあ。さらにFF13の体験版を同梱した限定版もあるんですね。儲ける気満々ですよね・・・(笑)(アーカイブスも1つだけ1500円ですしw) まあFFのブランドがあるから仕方がないのでしょうか。カズイさんはほとんど興味がないので(失礼)お金を払うことなく遠くから見守る感じです(笑)。あ、あとはPS3がついたセットもあるんですね。

さて、ここでFF7がよくわからないトロ(とカズイさん)のために、みんなでFFごっこをやることに。トロがクラウド役、クロはバレット役(全然わからん・・・)、そしてテレビさんはティファ役です(結構無理があるw)。簡単に言うと、舞台となっている星のエネルギーを、自分のモノにしようとする悪い人たちと戦う話だそうです。そ、そうだったのか・・・！

さっそく星を救う旅に出たメンバー。ゴールドソーサーというところに到着。なんか中華っぽいですね(実際は結構違うそうですw)。FF7に出てくるミニゲームを集めた遊園地なんだそう。ここでテレビさんがユフィの衣装にお着替え。このノリはいいのかw

ゲーム中にはキャラとデートができるそうなのですが、男キャラともできるんですね(笑)。友情デートか・・・。

今度はテレビさん、エアリスの格好で登場。女キャラは全部やるんですか(笑)。ほう、エアリスってそんなに重要な役どころだったのですか。キャラはわかるんですが人間関係がよくわからなくて、納得しましたw

ここで今度はクロがセフィロスになって登場。テレビさんを殺してしまいました(笑)(原作どおりの展開?w) しかもトロ「クロのばかげた計画なんてどうでもいい」に笑いましたよ。

そして最後は華麗なるメタ落ち(笑)。今回は本当に凝ってますねえ。明日も楽しみです。

今日の「トロ・ステーション」は、昨日の続きで「FF7ACコンプリート 後編」です。

昨日の続きですが、ACはゲームから2年後が舞台なのですね。子どもを中心とした謎の病気が流行って大変な模様です。クラウドは仲間を失った哀しみに心を閉ざし、孤児たちと一緒に暮らしている、と。そこに仕事の依頼が舞い込み、その罫によってクラウドは再び戦いに身を投じることになるわけですね！

さて、ACの紹介はここで終わり、即FF13の話題に(笑)。この変わり身の速さはっ、さすが980円……！

空中に浮かぶ都市「コクーン」。体験版の話はこのコクーン辺境へ向かう列車から始まるそうです。その列車に乗っているのが、今回の主人公「ライトニング」……名前ですかこれwすごい斬新だ。

そんな中、「パルス」への強制移住を行うべく、ライトニングたちを襲うコクーン聖府軍の兵士たち。あ、この聖府は面白いですね。この聖府軍に立ち向かうのがメインの筋なのでしょうか。

おっと、ここでメインイベントが！なんとあの野村哲也さんが登場しました！この方のキャラデザ大好きです。さっそくインタビュー開始。

人気作の続編をつくる、おまけに結構時間が経っている、ということで、どうやってユーザーを満足させるかに苦心しながら作ったそうです。あと、追加部分の見所は、宣伝では極力見せないようにしているそうです(笑)。なので教えてくださいませんでした。全体になじむように、かつ見て新鮮なように作ってあるそうなので、ちゃんと見てくださいということですね。そして野村さんのお気に入りキャラは、クラウド・ソラ(KH)・ノクト(FFV13)だそうなの。

他、野村さんはキャラデザするとき基本的には一発描きだそうですが(すげー)、↑に挙げた3人だけは一発では済まなかったと言っていました。そういうときはたくさん書きつづけるけど、基本だらだらしている派だそうです(笑)。ちょっと意外ですね。

そして野村さんからいただいたサインが、カオスすぎて笑いました(笑)。た、たしかにかっこいいのですが、笑いがこみあげてくるのはなぜでしょう！

## 2009.04.18 「第2回お庭カードコンテスト」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「第2回お庭カードコンテスト～デジタル賞発表～」です。P S 3での企画ですね。

今日はひたすら30作品を発表。なので、特にコメントすることが・・・(笑)。みなさん工夫しているなというのはわかるのですが、そもそもどういうふうに行っているのかがわからないもので、コメントしづらいのですね。

まあなにせよ、明日は優秀賞10作品の発表があるそうです。見るだけですが、楽しみです～。



## 2009.04.19 「第2回お庭カードコンテスト」

---

今日の「トロ・ステーション」は、昨日の続きで「第2回お庭カードコンテスト～優秀賞発表～」です。

今日は優秀賞10作品の発表でした。いやあ、さすがにどれもレベルが高いですね！びっくりです。トロとダンスしているのとか、雰囲気づくりがみんなうまいです。お庭アイテムって本当にたくさんあるんですねえ。みなさん発想が豊かで羨ましい(笑)。

今日から2週間、惜しくも最終選考で落ちてしまった作品を1つずつ紹介していくそうです。本当に投稿多かったのしょうね。こういう心配りはいいなあと思います。

ちなみにまいいつBOOKは売り切れでしたorzおとなしく入荷待ちです。

## 2009.04.20 「町のケーキ屋さんの立体ケーキ」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「町のケーキ屋さんの立体ケーキ」です。立体ケーキ？

ケーキって普通立体じゃ・・・と思ったら大間違いでした(笑)。これはすげえ！国会議事堂が忠実に再現されているッ!!これは本当に驚きました。ハイクオリティすぎるw

続いてドラム of 立体ケーキ。難しそうなシンバルも見事に再現しています。あとジョーズケーキ(注:サメですw)。これもリアルですごい!何味がするんだろうこれ(笑)灰色なんですけど・・・。あとは新築祝いに作った家型のケーキ。なんとその家の設計図を見ながら作ったそうです!忠実すぎる(笑)。なんて熱いケーキ屋なんでしょう。

さらにさらに、きりたんぼ鍋ケーキ!?!ケーキなの鍋なの?と一瞬悩むネーミングがいいですね(笑)。見た目はどう見ても鍋です、本当にありが(ry なんでも、これまでできないと断ったことがないくらいなんでも作れるそうです(笑)。「小国ストア」恐ろしい子・・・!

なんだか今日はちょっと短い気がしますが、ここまで。ところでアップデートはいつくるんでしょうね。4月中に来るのだろうか?

今日の「トロ・ステーション」は、「酔わない方法教えて！」です。お酒と乗りものどっちだろう？

お酒でしたね(笑)。ある意味クロ酔かwというわけで、クロによる酔わないための講座。

その1。お酒を飲む前に牛乳を飲む！胃に幕ができるので、アルコールの吸収が穏やかになるそうです。ヨーグルトを食べるのもOKだとか。30分から1時間前に飲むといいですよ。

その2。飲みながら食べる！ダイエット中だからと飲んでばかりいると、すぐにアルコールが脳までまわって酔ってしまうそうです。おつまみを食べるという行為にもちゃんと理由があったのですね。

その3。お酒を飲みながら、水も飲む！アルコールは利尿作用があるので、飲んでいても脱水状態になりがちだそうです。ほほう。

これをやってもどうしても酔ってしまったら、二日酔い撃退法として、よく寝る、水分補給、効果のある食べ物を摂る（柑橘類や梅干しなど）の3つに注意するといいですよ。

おっと、そしてここでサービスで、乗り物酔いの予防法も教えてくれるようで。クロ先生太っ腹！

乗り物酔いにならないためには、寝不足、満腹、空腹を避けることが第一。それと、二日酔いするときとは別に、柑橘類や梅干しはNGだそう。紛らわしいですね。あとは遠くの景色を見たり、換気をしたり、おしゃべりをしたり。あんまり効果的な予防法はないのかもしれないね・・・。

さらに、嬉しいことに3D酔いの予防法まで！(笑)カズイさん、乗りものには全然酔わないけど、ゲームでは結構酔って頭が痛くなったりします。

クロがあげた予防法としては、画面から離れる、空や森など動かない部分に視線を合わせる、換気をする、自分もキャラと同じ動きをする、視点を切り替える、早めにやめる、慣れる・・・おいっ！(笑)途中変なのが交じっていませんかwクロらしくていいけど。

ちなみに、未来あるかもしれない宇宙酔いに関しては、頑張っ慣れるしかないそうです(笑)。大文字で言い切っていましたw

今日の「トロ・ステーション」は、「君だけのテディベア」です。おおー、オリジナルのを作れるんですか。

のっけからいきなり、**トロ**・ステーションであることを確認したトロ(笑)。なにかと思いきや、トロステなのにもいつもニュースを持ってくるのはクロだということに、今さら気づいたらしい(遅いよ!)

というわけで今日は、正真正銘トロが自分で探してきたショップネタです。どうりでファンシー系なわけだ(笑)。

舞台は、「ビルド・ア・ベア・ワークショップ」さん。自分だけのぬいぐるみを作れるお店だそうで。綿入れから命名までできるんだとか・・・って、綿を入れる段階ではもう結構できているのでは?(笑) そここまで難しい部分は求められないってことですかね。

お店にはぬいぐるみの皮だけが大量に並んでいます。そこから自分好みのクマを選ぶところから始まるようです。クマだけでなくいろんな動物があるみたいですね。

綿は機械で入れるそうですが、量はちゃんと細かく設定できるので、抱き心地を確認しながらやるというみたいです。それと、綿を入れるときに、ハートのチップに願いごとをこめてぬいぐるみに一緒に入れるんだとか。なるほど、こういう要素は女性に受けそうですね(笑)。あと、綿を入れるときに、クマの耳についているバーコードも一緒に入れるそうです。好みによっては鳴き声の出る機械なども入れられるようですよ。面白いですねえ。ちなみにバーコードは迷子防止だそうです。

あとは風のシャワーマシンでぬいぐるみをキレイにしてあげて、毛並みを整えればできあがり。無事にひととおり終わったら、出生証明書を発行してもらえるのだそうです。ああ、日本人はこういうのも好きですよ(笑)(動物に住民票とかw)。あとは洋服も自由に着せられるそうです。

で、ここで実はトロが作っていたクマがクロへのプレゼントだということが判明。メッセージも吹きこんであるそうですが・・・気になりますね(笑)。

そしてクロもただではすまないと、テディベアという名前の由来を披露。なんでも、ルーズベルト大統領からきているそうで。大統領がクマ狩りに出かけたとき、獲物がとれない大統領に部下が瀕死のクマを差し出したところ、それはスポーツマンシップに欠けるからできないと大統領が断った話が、同行していた記者によって広められ、ルーズベルトの愛称であった「テディ」がクマの頭についたのだとか。ほう。

そして最後はもちろん、トロのメッセージ。いつもニュースを用意してくれるクロへの感謝の言葉でした。トロって本当にいい子や・・・。そんなトロがいてこそ、クロの黒さが引き立つんですよ(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「第1回世界すし博覧会」です。でもその前にアップデートだ！

アップデートのお知らせがものすごく笑えました(笑)。クロにいますぐアップデートをと訴えられたので、さっそく行ってきます。わくわく。

アップデート後に初めて起動したら、ニャバターの選択画面が。選択肢が少なくてちょっとしょんぼりですが、まあこれから増えるそうなので期待。

あと、トロステを新たにダウンロードしなおしたのですが、速度がいつもよりずいぶん早くなったような！？この辺もいじったのかもしれないですね。14日分でもすぐに終わりました。すごい。

そしていよいよ、新トロステ。オープニング音楽もBGMも新しいですね！しかしなぜ妙にアラビアン風なのか(笑)。魔法のランプとか見えたような・・・きっと深く考えてはいけないのですね。

さて、今日は世界すし博覧会の話題。舞台は静岡ですが、静岡が選ばれた理由がいろいろあってすごく納得しました。なるほど、ワサビにお茶にマグロですか。やりますな。

で、ここにも当然イメージキャラクターがいるわけですが、なんと、あのサンプラザ中野くんさんがデザインした「本マグロトロ太郎」くんです。いい名前ですね(笑)。

会場では、全国の郷土寿司を紹介したり、子どもが大きな飾り巻き寿司の作り方を体験できるコーナーがあったり、メイド・イン・静岡にこだわったお寿司がいろいろと食べられるコーナーもあるそう。あとは寿司の歴史を勉強できるようなコーナーまで。あと催し物で、世界を代表する寿司職人たちによるオリジナルレシピのコンクールもあると。今や寿司はアメリカだけでなく世界中で大ブームなんですね。

結局ものすごい勢いでクロが世界の寿司を紹介しておわりました(笑)。す、すごかった・・・。

今日の「トロ・ステーション」は、「褒め上手になる」です。カズイさんのタイムリーなネタで笑いました(笑)。

今日は褒めるトレーニング、褒めトレについて。クロ先生が教えてくれます。

「通勤電車でトレーニングA」まず、電車の中で今日のターゲット(同性)を1人決めましょう。そしてその人の持ちものをよく観察しましょう。自分の知っているものがあったり、「欲しいな」とか「いいな」と思うものがあったら頭の中で褒めましょう。それを3回くらいできたらクリアだそうです。

な、なんか・・・ちょっとした妄想トレーニングのようにも見えますが(笑)。なかなか面白い方法ですね。見すぎて失礼に思われないようにしなくては。

「通勤電車でトレーニングB」Aと同じくターゲットを決めますが、上級者は自分とは合わないような人をあえて選ぶといいそうです。そして今度はその人の顔をよく見ましょう(不審がられない程度にw)。顔のパーツの特徴から、良い点を探し心の中で褒めましょう。こちらも3回ほどできればクリア。

確かに、ものを褒めるよりもぐっと難易度が高い気がします。

「ショッピングでトレーニング」まずは、服や靴など身につけるものを買って行って、店員さんに褒められた回数を数えてください。どこやって、どこで、どこを、など、褒められたことをノートに書きとめておくといいそうです。

「自分ならどう褒める?(ビジネス編)」今度はビジネスに役立つトレーニングということで、まずは通勤電車の吊り広告や壁広告に注目します。その中から気になった広告を1つだけ選び、その広告の中で一番褒めているところはどこか、何故そこを褒めているのか、さらに自分からどうやって褒めるか、どう紹介するかを実際に考えてみるといいそう。これを1つの広告につき10分くらいやると、いいトレーニングになる、と。

最後に、「リカバリー方法」として、明らかにばれれば褒め方をしてしまったときは、「～のように褒めてみたんだけど、今の褒め方は何点だった?(笑)」と明るく言うのがいいそうです。なるほど(笑)。

勉強になりました!

今日の「トロ・ステーション」は、「防災の知識を持とう！」です。あれ？このタイミングでこのテーマってことは！？

と思ったら、全然関係なかった(笑)。絶絶3の宣伝じゃないのか・・・まあ今までもアイレムソフトは宣伝したことないと思いますが。

今日はセコムの中屋さんに、地震の時の対策について聞くそうです。よろしくクロ。

まずは、大地震に備えるにはどうすればいいかについて。最も重要なのは「地震に強い家づくり」だそうです。姉齒は論外ということですね、わかります。そうはいつでも、いきなり家を建てなおすわけにはいきませんので、身近なところからの対策ということ。

大地震だとテレビやタンスが飛んできたりするそうです。まずはそういうものを固定しておくのが大事なんですね。寝室にはなるべく物を置かないのもポイントだそう。あと窓ガラスには、飛散防止フィルムを貼る。枕元には靴や懐中電灯、財布など。可能なら、水や食料も前もって準備しておくといいそうです。いつ来るかわかりませんしね・・・。上級者はさらに、ブランケットや雨具、ティッシュ、汚物処理グッズも用意するといいそう。

セコムでは、阪神大震災の時に被災した社員にアンケートを取り、必要だと感じた物ベスト20をセットにして販売しているのだそう。面白いですね。ちなみに1位は懐中電灯でした。あとは温かい非常食食べられるセットなんかもあるそうです。

それでも、一番大事なことは、自分で自分の身を守ろうと考えることなんだそう。ひとりひとりがそう思っていれば、いろんな負担が軽減できるのだとか。なるほど。あともうひとつは、家族や知人がいるところで地震が起きたら、早めに電話することだそうです。報道されはじめた頃だとまだみんな様子見状態ですが、だんだんことの大きさがわかってくると一気に電話をかけ始めてしまって、回線がパンクするんだそう。だからなるべく早くかけた方がすぐに繋がるし無事を確認できるというわけですね。

まあしかし、絶絶3を体験するのが早いと思いますので、みんなやるといいですよ！(笑)今回何故携帯機にしたかという、実際に現場で使うことを想定しているからなのだそうです。なので、ゲーム内の重要なポイントである防災マニュアルが、トップ画面からも見られるようになっているのですね。実際に被災してもPSPと絶絶3があれば大丈夫！？かもしれません(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「あこがれのマイスター」です。

いきなりクロがないのでなにかと思ったら、ブルーレイディスクマイスターについてお勉強していたそうです。ホントかよ！(笑) なんでも、ブルーレイディスクマイスタークイズというサイトがあり、初級→中級→マイスター検定、アドバンストという4つのクラスがあり、マイスターまで行くと認定証がもらえるそうです。面白いですね。現在セカンドシーズンが5月まで開催中とのこと。ブルーレイに興味のある人はお試しあれ。

また、マイスター検定に何回合格したかによって、マイスターの中でもさらにランキングがあるそうです。熾烈な戦いになりそうですね(笑)。

なるほど、一般の人が取ってもあまり役には立たなそうですが、電気店の販売員とかなら役立つかもしれないですね。登録時にそのような選択肢があるそう。

さて、ここで実際の問題を使ってのお勉強。片面2層のBD1枚の容量はDVDの10枚分であるか？うーん、○かな。当たりました。続いて、現在のブルーレイ機器ではCDとDVDは使用することができない？これも○かな。お、外れました。なんだ、使えるんですか。

次は中級編の4択問題。ブルーレイ版の映画タイトルの画素数は？500万だとデジカメくらいだから、1000万か！？全然違った(笑)。200万画素でした。それでもDVDの35万画素に比べたら圧倒的ですね。続いて、書き換え可能なブルーレイメディアの名称。ROMと同じならBD-RWかな。あ、やっぱ違うのか。リライトの略でBD-REだそう。ほう。1000回も書き換え可能だそうです。

最後にマイスター問題。BDには3つの著作権保護技術が使われているけど、該当しないのは？ということで、CSSってサイトのやつじゃないのかな。お、当たりました(笑)。あ、でもDVDで使われていた保護技術なので。偶然かw続いて、BDのアプリケーションフォーマットには、使用できる機能に応じてProfileというものがあるのだけど、Profile1.1はなんと呼ばれているか？わかるかー！w勘でLive。やっぱ外れたorz BONUS VIEWというそう。

おまけで、トリビア的な問題が多いというアドバンスト編もあったのですが、本当にどうでもいいことだったので割愛(笑)。

なお、今日から3日間だけ、1日に3回まで↑の試験に挑戦できるそうですので、ぜひチャレンジを、とのことでした。



今日の「トロ・ステーション」は、「キモとカワの間で・・・」です。なんだろうw

うわあ、しょっぱなから幼虫が苦手かどうか確認されましたwキモとカワの間というか、グロじゃないのそれwとりあえずカズイさんは拒否したので、イラストで見ることになりました。拒否しなければ写真なんですね・・・怖くて見られませんw

で、クロがトロにプレゼントしたものは、「かぶと虫の幼虫 チョコレート」なのですね。うわー、それは見たくない(笑)。イラストにしておいてよかった(イラストはかわいいですw)。

ああ、しかしここで悪魔の誘惑が・・・クロい悪魔が訊いてくるのでございます。「チョコだと知って見なくなったか？」と！(笑) なんとという構成、素晴らしすぎる。これは見ないと負けてことですか！

思い切って「見てみる！」を選んでみましたが、ああ、思ったほどグロくありませんでした。というか、ぬめり気とかが忠実に再現されているのでなければ結構平気かも？ 大人の味になると、口のあたりがカラフルなので怖さも半減します(笑)。

さらにカブトムシの成虫チョコ(これは色とかそのままだから平気)につづき、「いもむしゴロゴロ」チョコと来ました。うはっ、これは色がどぎつすぎてキモイ・・・うはあ。これは食べたくないwしかしネット上の通販では大人気だそうで。わからないものですね。

今キモカワブームが再燃しているようですが、なかでもクロのおすすめは「ハダカデバネズミ」。毛がないかわりにものすごい出っ歯なんですねwもともとは東アフリカに棲息しているようですが、地下のトンネルに住み80~300匹という集団で生活しているそう。出産するのは一匹の女王ネズミだけ。寿命は30年で、これは普通のネズミの10倍にもなるそうです。すげー。

続いて、これからブームが来そうなキモカワキャラ「うなみかん」。あ、これ別にキモくない・・・普通にかわいいというか、目つきがこえええ(笑)。笑いました。

今日の「トロ・ステーション」は、「ドデンマンシール」です。シール？

秋田ネタかぁ。ネイガー以外にもすごいものがあったそうで。なるほど、ビックリマンチョコのシールのシールですか（ややこしい）。ドデンマンのドデンは、ずばり秋田弁でビックリ・・・って(笑)。そのままじゃないですかw大丈夫なんですかこれ。何度も「ビックリマン」と言いそうになってしばかれるトロがかわいそうです・・・。

ドデンマンのキャラ名も、すべて秋田の方言からつけているそう。赤鬼あんつぁ×武のあんつぁはお兄さんの意。あんちゃんとかと似たようなものですね。他には「七影愛めんけ」めんけはかわいいですかねぇ。お、当たりました。そして銀色に輝く「ナマハゲナイト」に笑いました(笑)。すげー、メタリックも再現しちゃったのか。

これらのシールは、ネット上で秋田弁の普及活動を行っている「秋田弁普及活動んだがらしゃ。」というところで作っているそう。しかも、最初はエイプリルフールの嘘企画だったそうです(笑)。ところがあまりにも反響が大きすぎて、欲しいという人があとをたたないんだとか。裏の説明まできちんとパロディしているんですね。この完成度はすごい。

しかも秋田では、このシールがいろいろなところで買えるそうです。しかも店ごとにオリジナルの！なんたる力の入れよう！(笑) ぎりたんぼ屋さんやうどん屋さんで買えるそうですよ。面白いですねえ。シールが本格的すぎてすごいですw

今日の「トロ・ステーション」は、「世界の国技」です。

へえ、相撲は日本の国技として特に定められているものではないのですね。知りませんでした。国技館という名前がついたのは、その前から相撲は日本を代表するスポーツだという認識が広くあったためだそう。同様に、国技というものは、その国で人気があったり、歴史が古かったりすると、ある意味勝手になるそうです(笑)。

もちろん国技が法律で決まっている国もいくつかありますが、多くの国はそんな曖昧な基準で決めているのだとか。そこで今日は、国技になっている面白いスポーツを紹介するそうです(もちろんクロガ)。

まずはアルゼンチンの「パト」。パトとはあひるのこと。取っ手のついた革にアヒルを入れて、それを馬に乗ったプレイヤーが奪い合ってゴールする競技だそう。現在ではボールが使われているそうです。あひるだったら目を回しそうですね・・・w馬に乗ってやるラグビーみたいなものらしい。

続いてコロンビアの「テホ」。テホと呼ばれる銀の円盤を的に当てる競技だそう。的の中央に火薬が仕込んであって、当たると爆発するらしい。えー(笑)。

次はバングラディッシュの「カバディ」。これは日本でもわりと有名な気がします。ルールの奥が深すぎて簡単には説明できないほどだそうですw ドッジボールと鬼ごっこと格闘技を一緒にしたみたいなもの・・・なんて複雑な味わいだ!

最後にメキシコの「チャレリア」。乗馬の一種で、猛スピードで走る馬をとめたり投げ縄で曲芸したり、カウボーイ馬術みたいなものだそうです。大会ではケガ人が続出するほど危険な競技だとか。

他には、メジャーなスポーツでは、カナダの「アイスホッケー」と「ラクロス」、スリランカの「バレーボール」などがあるそう。

中には、法律で決められているものの他に、人気があるから国技として扱われているものもある場合があって、たとえばコロンビアは「ローラースケート」の人気が非常に高く、国際大会でも上位を独占するほどなんだとか。またメキシコでは「ルチャ・リブレ」というプロレスが大人気で、法律で決められている方のスポーツより人気が高いようです。

いやあ、本当に奥が深いですね、国技。

今日の「トロ・ステーション」は、「天文台へ行こう！」です。いいですね。

今回は三鷹市にある国立天文台から。スズキの回なんですね(笑)。

天文台には様々な資料が置かれていて、今回はそれを見にきたそうな。星を見るわけではないのですね。

太陽系ウォーキングという、太陽系を14億分の1に縮めた模型が置いてある道があったのですが、大きさと距離を体感するという意味ではよさそう。

あとは太陽分光写真儀室、通称アインシュタイン塔と呼ばれる、大変趣のある建物が。太陽光を分解して研究するための施設で、塔全体が望遠鏡の筒の役目を果たしているんだとか。だから縦に長いのですねえ。

なんか他にもいろいろと施設があるのですが、多すぎて捕捉しきれないので(笑)、割愛。とりあえず、古そうな建物がたくさんあるので、廃墟とか好きな人は星に興味がなくても楽しめるかもしれないと思いましたw昔使われていた様々な機械も見られるんですよ。面白そうです。

あ、昼間でもちゃんと星が見られる施設があるのですね。「4次元デジタル宇宙シアター」というような。プラネタリウムみたいなものですが、すごいのは宇宙のどこからでも星が見られることだそうです。

ここで暗くなってきたところで、本物の星を見るための観望会へ。実際に見る前に、その日見る星の解説が行われるそうです。いい望遠鏡を使うので、月や他の惑星もかなりくっきり見えるようですね。写真を見るとすごく綺麗です。

今日の「トロ・ステーション」は、「みんなでスペランカー」です。おお、いよいよアイレムがw

ここでまさかのスペランカー先生（ドット絵のほうですw）が登場。そうきたか。スペランカー先生が普通に会話しているだけでも結構笑えます（笑）。スペランカー先生は、本人が特別弱いわけではなく、地底があまりにも危険すぎるのだと訴えています。・・・どっちでもいいがなw

新作スペランカーは、地底でエネルギーを補給しながら進んでいくのですね。段差で死ぬのはやはり健在、とwあとは大きな岩に潰されてぺちゃんこになるんですね。「あたりまえだよ」と訴えるスペランカー先生が面白すぎです。確かに大岩に潰されたら潰れますよね！

さて、ここからはゲームの説明。スペランカー先生は残念ながらクロに殺されましたw みんなでやるときは普段と違い、残機は全員で共有、そのかわり蘇生のシステムがあり、カウントが終わる前に他のキャラが触れれば生き返るそうです。そして落ちているアイテムは、基本的に早い者勝ち。ただし残機が共有のため、エネルギーだけは譲りあうこと、と。

あとはやはり、人数が多い分広い場所を一気に探索できるのがいいですね。さらに、いる人数でルートが変わる場合もあるそう。複数人で捕まると伸びるロープなどがあるそうです。面白いですね。最後はスペランカーラウンジを紹介して終わりました。今度はクロが先生に殺されました（笑）。

今日の「トロ・ステーション」は、「新宿インシデント」です。これはあのあれですよ？w

キャプテン・サワダから、ちゃんと映画を紹介しろと手紙が来た模様です(笑)。さすがキャプテン！って、黒ずくめになっていると普通に怖いおっさんですね。今回はキャプテンではなく、映画の役の中島になりきって対応するそう。かつおの友だちですか。

新宿インシデントは簡単に言うと、悪い外国人から中島さんたちが新宿を守る話だそう。主役のジャッキーは敵側なんですね・・・あ、ジャッキー目線で見たらこっちが敵なのでしょうが。

物語はジャッキーさんが恋人を追って日本に来るところから始まるそう。で、日本には来れたものの就労ビザを持っていなかったジャッキーさんは、刑事に追われるのですが、竹中直人さんが演じる別の刑事を助けたことにより、ふたりの間に友情が芽生えるらしい。しかしようやく見つけたかつての恋人は、中島さんとのボスと結婚していて、それでもそのボスが危なくなったとき、助けたのはジャッキーさんだったという。で、ボスはジャッキーさんを気に入り仲間にするけど、中島さんは気に入らない！そして最終的には、2つに分かれてのドンパチ、というわけらしいです。ほほう。

そしてなぜかここでバッティングセンターへ。なぜ？(笑)「実録・中島インシデント」に笑いましたw さらにまたラーメン屋に行き、拳銃の銃身で骨を割るキャプテン。流れがいつもどおりすぎるw

今日の「トロ・ステーション」は、「世界一！ジャンボこいのぼり」です。早いですね(笑)。

いきなり写真が・・・確かにこれは大きいwというか、人が小さいwwすごいですね。しかも3世なんですか。埼玉の加須市で毎年5/3に開催されている「市民平和祭」では、平成元年からこのこいのぼりをあげつづけているそう。なるほど、だから今日なのですね。

当時の青年会議所のメンバーが、さいたま博覧会のために日本一大きなこいのぼりをつくろうと考えたのがきっかけだそうです。全長100メートル、重さ350キロもあるのだそう。これがちゃんと風に泳ぐのですから、風力も恐るべしですねw

もともところこの市は、こいのぼりの生産量の全国シェア50%以上で、有名だったそう。なるほど。そんななかで、唯一手描きにこだわっている「橋本弥喜智商店」さんが、デザインを担当しているそう。創業100年を誇っているのだとか。すごい。当然ひとりでは無理なので、たくさんの市民のかたが協力をしているそうです。

これを泳がせるにもやはり相当大変で、まず口輪を組み立てます。次にこいのぼりを広げるのですが、重いので大勢の人が必要ですwそして組み立てておいた口輪を取りつけ、クレーンを取りつければ完成。あとはクレーンで持ちあげていくと、風の力でうまく泳ぐそう。

あと秋にはこのジャンボこいのぼりを虫干しするそうです。それだけでも一苦勞ですね・・・。

今日の「トロ・ステーション」は、「公園で哲学」です。またなにやら深そうな・・・。

と思わせつつ、浅いのがクロって感じがします(笑)。

ほう、「哲学堂公園」という場所があるのですね。それは確かに哲学したくなりそう。クロいわく、哲学とは「人の思考に基づいて、物事の本質を研究する」ということだそう。ここはそうして考えるためにつくられた公園で、各所に仕掛け(?)があるらしい。

まず目につくのは「哲理門」。門の左右には仁王の代わりに天狗と幽霊の像が置かれているそうです。面白いですね。天狗は物質界にある不可思議なものの象徴として置かれているのだとか。確かに昔は不思議なことを大抵天狗のせいにしていたようですからね(笑)。反対に幽霊は、精神界の不可思議なものとして置かれていると。対になっているのですね。

続いて「時空岡(じくうこう)」という広場。哲学の時空間を表現した場所だそうです。公園の中心的な場所で、歴史的な建造物もここに集中しているそう。

ちなみにこの公園をつくったのは、「井上円了」という方。教育家としても知られるそうで、東洋大学の創設者でもあるそう。当然哲学者としても多くの本を出していますが、代表作はなんと妖怪研究の本だそうですよ。なるほど。科学的に妖怪を研究した初めての人だそうです。

続いて、「四聖堂」。化粧品ではなく、哲学の世界的哲人である釈迦、孔子、カント、ソクラテスの4人を表しているそう。中には彼らの像があって、年に数回だけ公開されるそうです。

次は最も目立つ赤い建物「六賢台」。こちらは東洋を代表する哲人として、日本の聖徳太子と菅原道真、中国の荘子と朱子、インドの龍樹と迦毘羅仙の6人を表しているそう。

あとは哲学の講堂としてつくられた「宇宙館」。哲学が宇宙の真理を研究する学問であるということで、こう名付けられたそう。

他には陳列所の「無尽蔵」と、図書館の「絶対城」があります。トロがダンジョンの名前みたいだと言っていました。本当にそうですね(笑)。さらに休憩所の「髑髏庵」やら迎賓室の「鬼神窟」やら、いろいろと深い意味のついた建物がたくさんあるそう(見た目は普通です、念のためw)。なんと坂道にまで名前がついているのだから面白い。それぞれの場所には説明のパネルが設置してあるそうですから、いろいろと見ながら歩くだけでも楽しめそうだと思います。

この哲学堂公園は中野区にあるのですね。機会があったら行ってみたい場所ですね。



今日の「トロ・ステーション」は、「知られざる動物さんたちの世界3」です。

冒頭から、子どもの日ということで盛りあがっているトロクロ。え、トロはともかくクロは子どもじゃないですよね？wそれはともかく、子どもが大好きな動物の特集をするような。今回は南にいる動物編。

まずは南半球に多く棲息している「ペンギン」。ペンギンは実は脚が長いそうです。あのぷっくりしたおなかの中に折りたたみ式で入っているそうですよ。なんか怖いwクロも自分は中腰でトロステをしていると言い始めた時の、トロの顔がすげえおかしかったです。そうですよね、全力で胡散臭いんですよね！あとペンギンは水の中だとめちゃくちゃ速いそうです（泳ぐのが）。

ペンギンの中でも「コウテイペンギン」は、世界一壮絶な子育てをする鳥と言われているそうです。ほほう。メスが卵を産むのは他の鳥と一緒にですが、温めるのはオスの役目だそう。その間メスはざっと65日間くらいエサを取りに行くそうです。期間長すぎwその間オスは雪しか食べられず、体重は半分近くまで減ってしまうそう。確かに壮絶・・・。もしメスが帰って来る前に雛がかえってしまった場合は、食道から分泌されるペンギンミルクを飲ませるのだそう。メスが帰ってくるとやっと食事に行けるんだけど、海に出る前に力尽きるオスも少なくないという・・・泣ける。

続いて「フラミンゴ」。フラミンゴの身体がピンクなのは、エサがピンクだからなのだそうです。動物園などでは、エサにわざわざ赤い色素を入れているそうです。動物園での輸送では、パンストをすっぽりかぶるそうですよ。あと、フラミンゴも子育ての時には、喉から赤いフラミンゴミルクを出して飲ませるんだとか。なお、片足で立っているのは寒いからだそうです。

次は「カモノハシ」。クロいわく、見逃せないゆゆしきやつだそうです(笑)。ほ乳類なのに卵で子どもを産むのですって。面白いですね。かわいい姿をしていますが、オスの後ろ足のケヅメには超強力な毒があるそう。繁殖期にはメスをめぐって殺しあいが起きることもあるとかwあと、水に入る時は目も耳も閉じてしまうそうですが、なんとくちばしに特殊なセンサーを持っているので平気だそうです。ハイテクすぎるw

最後に「ナマケモノ」。1日に20時間も睡眠するそうです。なんて羨ましいw1日に数十メートルしか動かず、木を降りるのはなんと週に1回。トイレのためだそうです(笑)。主食は木の葉で、1ヶ月かけて消費する小食派。雨が降りつづく体温がさがって、体内の微生物の動きが鈍るため、飢え死にする可能性があるそう。かわいそうだなあ。あと、泳ぎが意外と得意だそう。

今回、クイズのほうは外しまくりました(笑)。1問しか当たらずorz

## 2009.05.06 「アップデートのお知らせ&トロのお誕生日」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「アップデートのお知らせ&トロのお誕生日」です。

P S 3 版の5月分ですね。簡単に書いていきますが、まずはどこからでもまいつストアに行けるようになります。あとは「きせかえ」メニューからいろいろ行けるようになる。ファッション関係の修正が充実していますね。あとはいつもどおりアイテムなどの追加。ゲームセンターもさらに充実。アップデートは中旬予定だそうです。もうすぐですね。

そして今日はトロの誕生日ということで、記念撮影が！ニャバターができたおかげでプレイヤーも参加できるのがいいですね。というわけで撮影してみました～。1発できれいに撮れました。



今日の「トロ・ステーション」は、「わかったつもり？偉人伝・伊藤博文」です。おお。

日本でいちばん最初の内閣総理大臣ですね。全部で4回もなったそうです。それだけ信頼されていたのですねえ、すごい。

そんな伊藤さんの偉人伝その1。「とんでもないモノを盗まれた！」なんと憲法を盗まれてしまったそうです。え・・・w正確には、旅館に缶詰で憲法の草案を作っていたのに、それを泥棒に盗まれてしまったらしい。うわー。もっとも、泥棒の狙いはお金だったので、その草案の方はすぐに見つかったらしいですが。

偉人伝その2。「ランドセルのルーツには伊藤博文の影が・・・」ランドセルは江戸時代に外国から伝わってきたものらしいですが、学習塾に行く子どものために、布ではなく革のリュックサックを提案したのが伊藤さんらしいです。ほほう。ロリコンというわけではないのですね(謎)。

偉人伝その3。「フグが食べられるのは伊東博文のおかげ！」フグは昔毒が危険なため、豊臣秀吉によって食べるのを禁止されていたそうです。ところが、伊藤さんが実際にフグを食べてみたらあまりにも美味しかったので、職権乱用してその禁止令を解除してしまったとか(笑)。

最後にトロのまとめ。伊東博文さんは「憲法やランドセルを作ったりフグを食べられるようにした人」。今回は特に捻りもなにもないですねwカズイさんもトロのアホの子全開パワーが見たいです(笑)。

あ、今回このコーナーが1周年記念ということで、これまでをちょっと振り返る企画が。徳川家康から始まって、武田信玄、豊臣秀吉、福沢諭吉、近藤勇、服部半蔵、一休宗純、平賀源内、太宰治、伊達政宗、夏目漱石、徳川慶喜、そして今回の伊藤さんですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「今T.K.G.がブーム」です。ていーけーじー？

ああ、卵掛けご飯かw確か専門店ができるほどの人気なのですっけ。ブームの火付け役となったのは、「**365**日たまごかけごはんの本」という本だそう。広告の会社が、たまごメーカーの販促のために作ったそうですが、それが見事話題となって今のブームに繋がっているそう。たまごかけごはんの歌まであるんですねw

お、専門店「但熊（たんくま）」の紹介もありました。養鶏場をやっているご主人が、新鮮な卵を食べてもらいたくて始めたそうです。なるほどなあ。お店ではたまごかけごはん専用の醤油をいくつも用意しているそう。ああ、それだけでも美味しそう。

そしてレシピ本からトロクロセレクトで紹介。トロが紹介したチーズのやつが美味しそうすぎてヤバイwチーズ好きにはたまらないですねあれ。ちなみにカズイさんは味を付けてからのせる派です。

今日の「トロ・ステーション」は、「新江ノ島水族館へ行こう！」です。

今回は普段知ることができない水族館の仕事をいろいろと教えてもらおうそうです。案内人は高井さん。

まずは「相模湾大水槽」から。ほう、写真を見るだけでもかなりすごいですね。こんな規模の水族館は行ったことがないかも。約 90 種類 2 万匹の魚が泳いでいるそうです。すごいなあ。

こんなにたくさんの魚と一緒にいても、大きな魚が小さな魚を食べたりすることはないそう（ちゃんとエサをもらっているから）。あとなるべく海の状態と近く保つために、絶えず波を発生させる造波装置を使っているそうです。なるほど。当然水をきれいに保つのも一苦勞で、巨大な濾過装置を何台も使って、水をきれいに保っているんだそうです。

続いて「深海コーナー」。以前深海魚を紹介したときにもいろいろと話がありましたね。やはり深海と同じ状態を作り出すことがまず大変な模様。この水族館では、ゴエモンコシオリエビ、ダイオウグソクムシなどが見られるそうです。

次は「クラゲファンタジーゾーン」。クラゲ祭りな空間ですねwここではサカサクラゲやアカクラゲ、ミズクラゲ、そしてパシフィックシーネットルなどが見られます。クラゲの飼育専門スタッフがいるほど、ノウハウを持っているそう。そのスタッフさん、飼育歴 20 年だけどクラゲに刺されるのが好きだそうです(笑)。えーw面白いですね。

水族館の大事な役目として、人工繁殖を成功させるというものがあるのですが、その部分でもこの水族館はいろいろと成功させているんですね。クラゲを始め、ウミガメやイルカなど。すごいですね。

ところで、イルカショーを見に行ったトロクロがちゃっかりイルカに乗っていて笑いました(笑)。羨ましいです。他にもイルカと触れ合えるイベントはいくつかあるので、興味のある方は調べてみてください(あえて書かない！w)。

あとは閉館後ですね。夜はまた魚たちの動きも違ってくるので、お泊まりナイトツアーなどもあるそうです。いろいろとやっているんですねえ。近くに水族館がないので全然ピンと来なかったのですが、いやはや。

今日の「トロ・ステーション」は、「テトぐるみってなあに？」です。ミスって内容をまだ書いていないものをアップしてしまったので、あげなおしorz

テトぐるみのテトって、テトラポットのテトですか！それは予想外です。作った大山さんに話を聞くことに。

大山さんは土木に関するものを見るのが好きだそうです。そんな中このブロックも当然好きだと思っていて、よく観察に行ったりしていたそうです。テトラがどのように見えているのか熱く語っているのがなかなか面白かったです(笑)。クロとわかりあうなんて珍しいですね。

このかわいらしさをみんなで共有したいと思い、大山さんははじめテトラのペーパークラフトの台紙をネットで配布していたそうです。そんな中同じ愛好者の繋がりができ、テトラをクッションで作ってみてはどうかという話が出たそう。なるほどー。

ちなみに色は、ライトグレーの「打ちたてコンクリ色」と、ミッドグレーの「経年変化コンクリ色」の2種類あるそう。ネーミングがいいですね(笑)。たくさんないと意味がないというもの、なるほどなあと思いました。しかし最低10個はきつそうですw

今日の「トロ・ステーション」は、「戦国のハラノムシ」です。おさまらない・・・？

冒頭からまさかの展開がwクロが腹痛を訴えているので、トロがミクロマシンを使って小さくなり、クロのおなかの中へ……。RPG風で面白いですね。そしていつもの夢オチでしたw

「戦国時代のハラノムシ」という本があるのですね。当時体調不良の原因とされていた虫を紹介した本だそう。そこでいくつかの虫を紹介。

まずは「悩みの虫」。白い蛇のような虫ですね。物憂げな瞳が特徴だそうですwこの虫に取り憑かれた人は些細なことでも憂いや哀しみを感じ、しまいには世のなかが嫌になってしまうのだとか。

続いて「腹痛の虫」。何故かオーソドックスな感じがしますね(笑)。やっぱり蛇のようですが、口の辺りに星のようなものがついています。それで腹の中から攻撃しているそう。

次は「昼寝の虫」と「欠伸の虫」。うーん、ここまで虫のせいにしてしまうと、虫がかわいそうですね……。昼寝の虫に取り憑かれると、最後は必ず死ぬそうです。

これらの虫がもともと載っていた「針間書」を書いたのは茨木元行という人らしいです。永禄11年に書かれたそうですが、中にはちゃんと治療法として針の打ち方や漢方薬の処方の仕方なども載っており、なかなか実用的なものだったようですね。

この原書が置かれている九州国立博物館には、この虫たちのグッズも多数あるようで、結構可愛くて笑いました。うへー、すごいところからアプローチしたものだ(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「フシギなフシギな石」です。

今日は「奇石博物館」の紹介。クロは本当にこういうネタが好きですね(笑)。ここは昭和46年に開館し、1万点を越える石が収蔵されていて、不思議な石がたくさんあるそうです。

まずはくねくねと曲がる「コンニャク石」。この石は砂粒同士がジグソーパズルのように絡みあって繋がっているため、くねくね曲がるそうです。石には見えませんね。

次は文字が浮かびあがって見える「テレビ石」。細い繊維状の結晶が平行に並んでできているそう。その結晶1本1本の中を光が全反射しながら進んでいるため、下のものが石の表面まで伝わって見えるのだそう。

さらに「鳴石」。石の中に粘土が入っていて、振ると鳴る石だそうです。漢方薬としても使われているんだとか。へえ。

続いては珍しい石をずらっと。まずは金平糖によく似た「金平糖石」。これはかわいいですね。しかしヒ素でできているため触ることもできないそう。人間向けのトラップ？w同じく食べ物によく似た「饅頭石」。ちゃんとあんこ入りなのがすごい！(笑)あとは「ウォーターメロン」・・・スイカ？の断面図みたいな色合いの石なのですね。面白いなあ。「桜石」もすごくきれいです。一部天然記念物になっているそうです。あとは「砂漠の薔薇」。こんなにきれいな薔薇の形をしているんですね。他に「砂漠の花」もありましたが、花びらの枚数が異常に多いですよ(笑)。いや、だからこそきれいなのですが。

他にもたくさん面白い石があるそうです。一度行ってみたいですねえ。



今日の「トロ・ステーション」は、「ジュン粋スタート？」です。とうとう・・・w

いつもと違う始まりでわくわくしますね(笑)。ジュンの新コーナーはリアルガーデニングのようです。ジュン、テラフリーダムですねwネタもいろいろ飛びまくりの出し放題で、とうとうトロが丸め込まれる始末・・・。ゆで先生って、やっぱり名前そこで切るんだ！？むしろ氏名に分かれていたのか！

というどうでもいい前振りで、本当に始まった「三原ジュンのお気楽ガーデニング 第1回 ～袋栽培をはじめよう～」。主婦層はこれ見るんですかねえ(笑)。まずはジャガイモの袋栽培にチャレンジするそう。90日あればできるんですって。

用意するものは、25リットル入りの培養土と種芋だけ。袋って、培養土の入っているビニール袋か！それは思いつきませんでしたwなるほど、確かに簡単そうですね。

やり方は、まず培養土の袋に排水用の穴を開けます。続いて上の方を切って袋を開け、土から5センチ程度のところまで袋をくるくると折っていきます。土の深さは30センチくらいあるといいそうです。次に種芋を植え、5～10センチ程度土をかぶせます。そして水をやれば終了だそう。下から流れ出るくらいたっぷりやるのがいいそうです。

他にも同じ方法で野菜などが育てられるそう。これだったら簡単だし省スペースで楽しめるのがいいですねえ。

ここでジュンからのアドバイス。培養土はピンキリあるけどいいものを使ったほうがいい、とのこと。25リットル入りで1000円くらいのものがよいと。あとは、丈夫な苗を選ぶこと(ずんぐりがっしり)。接ぎ木苗ならなおいいそう。水は土の表面が乾くごとにたっぷりと与えること。もちろん日当たりも考慮して！

さて、次は芽が出る3週間後だそうです。それまで覚えているかなあ(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「ご当地グルメ 2周年特集 (前編)」です。おお (笑)。

今回は2周年を記念して、これまでを振り返る企画です。カズイさんが見ているのはどこからだったかな。

これまでに紹介したご当地グルメはなんと106個！数にするとすごいですね。全部紹介するのは無理ということで、ジャンル別に印象の強かったものを。

まず鍋部門。トロが選んだのは青森の「せんべい汁」でした。南部せんべいを入れて食べるんですよね。200前から愛されている料理だそうです。あとは山口の「みかん鍋」。みかんコショウを使っているという、ちょっと味の想像がしにくい鍋。しめのみかん雑炊もおいしいそうです。

次は麺類部門。麺類は数が多いので、変わり種を紹介。ということで、博多発祥の「焼きラーメン」。とんこつラーメンを鉄板で炒めたこの料理は普通においしそうです。あとは長野の「ローメン」。マトン味のスープとぶっとい蒸し麺がたまらないそう。そして茨城の「水戸スタミナラーメン」。あー、これはおいしそう！（写真が出ています）野菜炒めっぽいのをあんにして掛けてあるのですね。次に高知の「鍋焼きラーメン」。夏に汗だくで食べたいラーメンということです。麺部門最後は新潟の「イタリアン」。一見するとトマトスパゲッティですが、麺は太麺焼きそばという変わり種！しかし結構美味しそう。

続いて町おこし系部門。部門名に「系」をつけちゃうんだwさすがクロ。いちばん有名なところで、広島「広島風お好み焼き」。キャベツたっぷり美味しいですね。次は大阪名物「串カツ」。二度漬け禁止が合言葉だそうですw基本キャベツは食べ放題。あれ、キャベツ繋がり？続いて宮城の「牛タン定食」。やわらかい部分だけを厳選して出しているそうです。美味しそう！あとは群馬の「ソースカツ丼」。カツ丼だけど卵でとじないところがポイントなのですね。いいなあ。そして和歌山の「イノブタ丼」。これも普通に美味しそう。あとは先月紹介した鳥取の「鳥取カレー」。店によっていろんなカレーがあるんですよね。ステーキカレーはかなり美味しそう！

なんか美味しそうしか書いていない内容ですみませんwでも本当に美味しそうなんです・・・でもあえて写真を載せないのは、やっぱりトロステを見てほしいから～(笑)。というわけで、次の記事に続く。

今日の「トロ・ステーション」は、「ご当地グルメ 2周年特集 (後編)」です。続きー。

昨日の続きで、これまでに紹介したご当地グルメの中から、厳選して振り返る企画。

まずはプレートグルメ部門。1枚のお皿の上にたくさん載っているやつですね。最初に北海道の「エスカロップ」。炒めたライスの上にとんかつを載せて、ドミグラスソースをかけたものだそうです。いきなり美味しそう (笑)。次に石川の「ハントライス」。オムライスの上に、魚の唐揚げが載っているような。面白いですね。次は長崎の「トルコライス」。ピラフの上にスパゲッティととんかつが載っていればすべてトルコライスだそうです。お店によって結構違うらしい。でも実際のトルコにはないというオチつきw佐賀の「シシリアンライス」も同様に、シシリアンじゃないけどシシリアンライスというのですよね (笑)。最後に沖縄の「タコライス」。タコはタコスのタコなんですよねえ。カズイさんは最近まで知りませんでしたw

さて、ラストを飾る部門は、インパクトグルメ部門。まずは鹿児島島の「白熊」。どえりゃーかき氷ですね。続いて静岡の「バケツプリン」。この量はすごすぎるw絶対胸焼けすると思います……。次は千葉の「大たこ」。これ、回転寿司のネタなのですが、本当はかなりでかいです。食べにくさも日本一というクロのコメントが面白い (笑)。そして東京からは「ラーメン二郎」の登場。メニューの名前が長いのでこれで許してくださいw本当に恐ろしいほどの山盛りですよ。続いて愛知の「甘口抹茶小倉スパ」。スパってつかなければ普通に美味しそうなのにw「たらい氷」も恐ろしい量です。

いやあ、なかなか見応えがありました。

今日の「トロ・ステーション」は、「軽キャンパーでキャンプしようぜ！」です。キャンプかぁ。

軽キャンパーって、軽自動車のキャンピングカーのことなのですね。初めて知りました。普通のキャンピングカーにはないメリットがあるそう。

たとえば、車両価格が安いこと。また、軽なので年間維持費も安く済むそうです。同時に駐車場なんかも、普通のキャンピングカーほど大きくないので探しやすいそう。

ここでクロが、軽キャンパーについてよく訊かれることをあらかじめ用意してきたと。自分の娯楽のためなら3倍の努力を発揮するって(笑)。普段からやってあげないとトロがかわいそうだろ！（しかしそれがクロの持ち味・・・）

まず、中は狭くないのかという質問。これは工夫次第でどうにでもなるそうです。空間の使い方っていうんですかね。二段ベッドを設置することも可能ですし、喫茶店みたいにオシャレなテーブルを配置することもできる。また、改造の仕方しだいでは天井も高くなるそう。

次に、荷物が多いときはどうするのか。これをやっぱり工夫次第だそうですよ(笑)。壁にたくさんポケットを作ったり、ベッドの下に収納を作ったり。狭小住宅慣れしている日本人だからこそその技という部分もありそう。

続いて、トイレやお風呂はどうするのか。基本的には外で寄る（公衆トイレや銭湯など）のが基本になりますが、シャワーをつけられないこともないそう。でもかなり水を使うので、料理などに使う分を考えれば用意が大変らしいです。

でも、それならホテルや旅館に泊まったほうがよくない？と考える人も多いらしいのですが、そもそもなぜ軽キャンパーで旅行したいのかを考えると、おのずと答えが見えてくるそうです。まずいちばんは、宿泊代がかからないこと。そして車のなかで宿泊するためキャンプ気分が味わえること。あと、自分の部屋感覚でリラックスできるという人もいるそうです。つまり、ホテルや旅館にはないお得や楽しさが軽キャンパーの魅力というわけですね。

もっと詳しく知りたい方は、「軽キャンパーのすべてがわかる本」を読むといいそう。他にもいろいろな情報が載っているそうです。

そしてオチが・・・そうか、クロはネコだから、酒は飲めても車の運転まではできないのかw切ないな・・・。

今日の「トロ・ステーション」は、「目指せ！アカデミー賞！」です。えっ、今から？(笑)

単純なクロは、日本人の短編アニメが受賞したことを受けて、自分もアニメを作って受賞を狙うそうですw単純すぎる(笑)。そこで今日は、アニメの作り方を教わりに行くことに。

行った場所は、アニメ監督「ロマのフ比嘉さん」のスタジオ。あれ、カズイさんですら聞いたことがある名前だ。ゲームのムービーやアニメのアクション演出などを手がけている方だそうな。

この方がすべて自分で作ったアニメに、「**CATBLUE DYNAMITE**」という、ネコ耳のお嬢さんが戦うアニメがあるそうです。なんと、人間になりたいネコが主人公なんですって！トロじゃないですか！(笑)  
ちなみにこの主人公は、死んだ主人の血を飲み干して人間に近づいたそうです。意外と血なまぐさいですねw

ここで監督の情報。小さい頃はアニメがほとんど見られなかったそうな。大学生になってやっと人並みに見るようになったとか。そこで映像に興味を持ったそうなんですけど、ゲーム会社に就職しようと思ったら全部落ちてしまったそうです。しかし3Dのムービーが作れたら就職に有利なのではと考え、アニメ制作をはじめたと。そうしてアマチュアのCGアニメコンテストでいきなりグランプリを獲っちゃったんですね。かっこいいですね。でもひとりで作った理由が、友だちがいなかったからというのは切ないですw

アニメの基本的な作り方は、まずどんな話を作るかを考え、次に脚本・絵コンテを作ります。次にモデリングをして、キャラクターを立体的に描き出していくんですね(ここが普通のアニメと違うところ?)。それから動きをつけていく、と。終わったら編集をして、完成。

そしてここで、↑で紹介していたアニメのイメージガール(?)のMiMiさんが登場。ネコ耳の長身美女です。もちろんクロのテンションはマックス！(笑) アクションシーンがアニメの見所なので。詳しくは公式サイトがあるようなので、そちらへどうぞ。

クロが作るアニメはアレな出来になっちゃうのだろうなあw

今日の「トロ・ステーション」は、「身近な歴史のお勉強」です。なんだかんだで歴史ネタ多いですよw

というわけで、今日は郷土博物館に行って身近な歴史について学ぼうという企画です。確かに、郷土博物館はどここの地方でも大体ありますもんね。今回はこの春にリニューアルした足立区の郷土博物館に行ってみるそうです。

そこに行くには、JR亀有駅が近いそうです。お巡りさんの銅像があるんですね(笑)。そこからバスで10分ほどで、到着。

第一展示室には、江戸東京の東郊というテーマで、当時の復元模型などが置いてあります。江戸の米所として有名だったんですね。他にもいろいろなものを作っていたようで、わりと最近まで農耕地帯だったそうです。あとは祭りの時にわざわざお囃子をやりに行っていたとか。面白いですね。

近代の東郊は、農耕地帯から工業地帯へと移り変わっていったそうです。東京の電気を支える千住火力発電所なんかもあったんですね。また人が増えたおかげで商店街なども賑わっていたそう。

第二展示室には、当時の建物や庶民の暮らしをそのまま再現したものがあるようで。中にも入れるんですって。家具なども懐かしい感じがしていいですね。日常生活で使うものはそのまま置かれているので、本当に誰かが生活しているかのよう。

そしてトロステはここで終了。あれ？いつもより短い気が・・・。

今日の「トロ・ステーション」は、「妄想から現実へ・・・」です。ええと、二次元から三次元へ、ですか？(笑)

世のなかには、妄想を現実にしようとする人がいるんですねw「妄想工作」という本があるそうです。たとえば、著者の乙幡さんは、サーモグラフィーを見て、そういう柄のセーターがあれば、赤だと温かくみえ、青だと寒く見えるのではないかと妄想したそう。いろんな柄を試し、三週間かけて手編み・・・ついに完成したそうです（柄はトロステで見てくださいw）。すごい根性ですね。

次の妄想は、オリンピック選手のように幅跳びをしているように見せるため、空中にいる写真を何枚も繋げて跳んでいるように見せようという、妄想？とハテナがつきそうなものでした。まず砂場に行ってそういう体勢の写真を何枚も撮影。その片足を消して繋げると、あら不思議！・・・ちょっと笑いました(笑)。

次の妄想は、家具の転倒を防止する突っ張りポールについて。そのままだと味気ないので、お寺の屋根を支えている邪鬼の姿にしようと思ったそうです。・・・この辺は妄想なのかも微妙ですよwで、乙幡さんは発泡スチロールを使って作ったのですが、これがかなりリアルで、ヤバイ出来ですw存在感あります！基本的にもものすごく器用な人なんでしょうね。

次は、野球漫画でよく、ヒッティングの瞬間にボールがバットの形に凹む表現が使われるのですが、それを実際に表現してみようということで、ウレタン素材を使ってバットとボールを作っていました。

次はエコバッグ。乙幡さんは長めのエコバッグに両手をあげた宇宙人の姿をあしらい、捕らえられた宇宙人の再現をしたそうです。発想がいいですね。だんだん妄想とは関係なくなってきたような気はしますが(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「今治海事展へ行こう！」です。

日本最大級の海事の博覧会だそうです。海事というのは、商船・艦艇・漁船や、航海・漁労・海運海上に関わることを指すそうです。知りませんでした。その中でも特に造船関係のものが多いたそうなの。というのも、日本では造船が盛んで、世界の30%の船は日本で造られているのだと。ずいぶん多いですね。

この展示会が行われている今治市（いまばり、と読むんですね。これも知らなかったー）は、愛媛県にあるそうなの。造船のタオルで有名なところだそうです。

170もの企業が様々な展示物を出しているそうですが、中でも見所なのは「スーパーエコシップ」。船の世界でもエコが流行っているんですね。発電機を使用した電動モーターで走るそうなの。あとは動力源に太陽光発電を使った船も造られているそうです。あとは帆船「海王丸2世」が見学できるらしいですよ。クロ曰く船の芸術品ということです(笑)。

他にもイベントはいくつかあるそうですが、いちばんビッグなのは進水式だそうなの。あー、これは行ってみたいですね。詳しくは公式サイトがあるようなので、そちらでどうぞ。



今日の「トロ・ステーション」は、「大仕事はこうして行われる！」です。

大規模な工事の仕方をお勉強ということで、「内宮運輸機工」さんにお話を聞くそうです。話してくれるのは、箕輪さん。今までにこの会社に関わった大仕事は、エジプトのスエズ運河橋架設工事、味の素スタジアムの建設、MM 21 ランドマークタワー新築工事などがあるそう。本当にどれも大掛かりなものですね。

それらを行うには3つの工程があり、まずは運輸部門。建築資材や機材などを運んでいくところから始まるのです。重い機材を安全に運ぶだけでも大変そうです。

次に重機部門。各種クレーン設備などがそれにあたるそうです。運んでいっても組み立てられなかったら意味がないですね。そして大きなものを組み立てるにはやはり、専門の重機が必要、ということで。もちろん重機だけでなく、それを確実に操ることのできるオペレーターも必要。この会社には、クレーンでビールの栓を抜く程度ならみんなできるほど訓練されたオペレーターさんがたくさんいらっしゃるそうです。

最後に、工事部門。ある意味、前ふたつはこのための下準備のようなものですね。首都高の工事を例に出してみると、その工事では大型のクロウラクレーン（キャタピラ付きのクレーン）が大活躍したそうです。先に組み立ててから設置するそうですが、組み立てだけで1週間もかかるそうですよ。そして組み立てたものをクレーンで再度持ちあげ、継ぎ目を人間の手でくっつけているのです。

気をつけていることは、やはり「安全」！これに尽きるそうです。ちょっとずれただけでも大事故ですからねえ。本当にすごい世界です。

今日の「トロ・ステーション」は、「お気楽登山」です。登山なんて・・・カズイさんは耐久遠足の思い出しかありませんw

初っ端からトロの重装備にふきました(笑)。帽子かわいいなあ。ああ、登山といっても本格的なものじゃないんですね。こういうのって以前も紹介していた気がするのですが・・・山に見えないほど小さな山。

ちなみに2匹が登っていたのは、東京都にある箱根山。国土地理院の地図にもちゃんと山名が記載されている、れっきとした山なのだそうです。ちゃんと三角点もあります。標高は44.6メートル・・・低いですね(笑)。それでも都内で1番高い築山だそうです。だいだらぼっちじゃないw

続いて、東京都で1番高い自然の山へ。新橋にある愛宕山だそうです。標高は25.7メートル・・・やっぱり低いですね。登るためには急な石段を86段もあがらないといけないそうで、通称男坂というそう。登り始めたばかりですか？w他には緩やかな女坂もあるらしいので、体力がない人でも安心ですね。頂上には愛宕神社があります。クロがさり気なくリア充になれるようにと願ったのが受けましたw

今日の「トロ・ステーション」は、「魔界戦記ディスガイア2 Portable 追加コンテンツ」です。またか・・・w

頭から、トロがおらずプレネールさんがwそしてプレネール・ステーション、略してプレステが始まりました(笑)。本題の追加コンテンツは、昨日から始まったのですね。

まずは追加キャラクター。プレネールさんが無料だそうです。公式サイトで追加してほしいキャラのアンケートをとったら1位だったそう。そして他には、アルマース・サファイア姫が有料配信。

続いて、トロとクロも配信が決定したそうです！お願いしていただけありましたね(笑)。拠点の村で住人として登場するそう。会話もできるんですってよ。

そしてトロの寸劇(?)を挟み、今度はエトナ・ステーションが開始。忙しいですね。エトナさんとクロの会話は腹黒いところが似ているので特に面白いですw エトナさんとの裏取引により、職業も得たクロ。アイテム界で見つけるとイベントが発生するそうですよ。

その後よくわからない流れで、裁判長にもなるそうです(笑)。前科というステータスを取得すると、トロ・クロが裁判長として登場することがあるとか。いろいろな場面で登場するのですね。

あとは3のときに好評だったトロとクロの武器も、種類が増えて登場だそう。盛りだくさんですねえ。

最後にはテレビさんのおまけも入って終了。すっかりツンデレキャラですねw

今日の「トロ・ステーション」は、「おかしなお店『ぐりこ・や』さん」です。お菓子なグリコ？

なるほど、グリコの商品しか売っていないお店なのですね。しかも「ぐりこ・や」さんの商品はすべてが限定品だそうです。全部！？w凄すぎる……。お菓子だけでなくリングノートなどもあるのですね。あとはお菓子デザインのマジックグッズ。これは面白い発想です。

他にクロが紹介したお菓子では、昔懐かしいパッケージを再現した復刻版のビスコ。昭和8年・26年・41年のそれぞれのビスコがセットになっています。あとはポッキーのケーキ。でっかい棒状のケーキにチョコクリームをかけたものだそうで。あとはコロンのバームクーヘンなど、既存の商品をアレンジしたものが多いですね。ビスコのカステラまであるそうです。

今日の「トロ・ステーション」は、「大人の工作・パイプロイド」です。パイプでロイドか・・・。

クロが徹夜で仕込んだという、イージー&エキサイティングな大人の工作。それがパイプロイド！なんでも、紙だけでできる工作だそうです。使用するのは普通のハサミ・・・って、この時点でハサミも使用してるじゃんというつつこみはなしで(笑)。ノリづけが不要のだけで、やりやすさはぐっとアップしていると思います。ノリづけって手や机が汚れるし、なんだか面倒なのですよ。

もともになっているのは、紙をパイプ状にして、すでに着色してあるもの。それをただ線にそって切っていく、説明書どおりに繋げるときちんとできるそうです。これはすごい。作業時間は30分ほど。忙しい人でも手軽に楽しめますね。

このパイプロイドには、すでにキャラクターがいくつかあるそうです。ぬかりないですね(笑)。設定もばっちり決まっているそうですので、気になる方は公式サイトをチェックして見てください。今回紹介したのは、ドクター・ペックとゴリボーグ、ガイザーとビーン、そしてキバトラ、シシタローとコマジロー、スモークとビル、ロブとスキップです。結構いますね(笑)。それぞれ個性的でかわいいです！他、クリエイターさんとコラボした限定品などもあるようです。

今日の「トロ・ステーション」は、「スペースグッズで宇宙を学ぼう！」です。うちうか・・・。

冒頭からいきなりもおしているトロ(笑)。でもトイレトペーパーがない！困った！というときに、スズキが何故かトイレトペーパーを持って登場。何故(笑)。

実はそのトイレトペーパー、「ATP」といって、天文学のトイレトペーパーなのだそうです。宇宙にあるガスから星が生まれ、またガスに戻っていく過程が印刷されているそう。面白いですね。天文学を広めようと頑張っている「天文学とプラネタリウム」略して天プラさんがいろんなグッズをつくっているそう。

他には「LSS扇子」もあります。宇宙の大規模構造が描かれた扇子だそう。一見すると星座に見えるんですが。これはほしい！こういうデザイン好きです。

あとは「あすとろかるた」。天文学を正しく学ぶための天文学カルタだそうです。これは公式サイトから無料でダウンロードできる&音声ファイルもあるそうなので、ひとりで寂しくカルタしたい方にも安心して勧められますw

最後にスズキが「ミウラ折り路線図」というものを紹介しました。ああ、折り方が特殊なのですね。なるほど。

オチはクロでしたw

今日の「トロ・ステーション」は、「VAIO type P 夏モデル発表！」です。もう夏モデルの時期か・・・。

ああ、そういえばソニーですもんねw（すっかり失念していた）なんとX P搭載機種が出るんですって。それは素晴らしい！

トロがちょうど自分も欲しいなと言ったところでクロが来るのですが、その手にはVAIOが！しかも「取材費からコツコツとピンハネした甲斐が・・・」なんて言ってますw最悪ですね！

そしてここで、テレビさんを電波ジャックしたスズキも登場wなんでもありですね。クロは、薄いのにちゃんとタイプ感のあるキーボードを褒めていましたが、スズキは液晶画面を褒めていました。小さくてもかなりワイドなので、狭さを感じないそう。スズキはソニーシンパですね、わかります。

さらに今度はピエールまで登場。全勢力をあげてのVAIO祭りのようです(笑)。ピエールはそのデザイン性の高さを褒めていますね。

ここまで来ると、当然リッキーも登場ですwワイヤレスLANを褒めていますね。まあそれは大体のミニノートに付いていると思いますが。GPS機能も付いているのは知りませんでした。迷子になっても安心ですね！

最後にジュンも。ジュンはオリジナルのデザインがいいということで、ソニースタイルでのみできるオーダーメイドサービスがお気に入りの模様。これはいいですねー。同じ値段でできるならなおいいけれど、きっとお高いのだろうなw

ま、カズイさんはすでに違うミニノートを持っているわけですが(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「多摩動物公園 アジアの沼地」です。沼地？

トロとクロが白い帽子をかぶって登場。耳が飛び出しているところが、よく考えると笑えますね(笑)。

さて、2匹がやってきている「多摩動物公園」は、昨年開園 50 周年を迎えたそうです。で、今日はそれを記念してつくられた「アジアの沼地」を見に行くそうなの。

まずは、自由に飛ぶ鳥を近くで見られる「ウォークインバードケージ」があります。何種類かの鳥を見られるようですね。コウノトリも見られるそうですが、赤ちゃんを運んでくると言われているのは違う種類のコウノトリだそうです。自然体はもう絶滅していて、人工繁殖している個体しかないようですね。それでも 100 匹も繁殖させているのだからすごい！

続いて「インドサイ舎」。かなりひろいようで、サイが自由に動きまわっているそうなの。やはり自由な姿を見るのが醍醐味なのですかね（カズイさんは動物にあんまり興味がないものでw）。サイって草食なんですね、身体は大きいのに。規則正しく生活しないと、それだけで体長を崩してしまうそうです。これからの時期はプールで泳いだりするので見応え充分らしいですよ。

他にはスイギュウやカワウソもいるそうです。夏休みにはよさそうですね。



今日の「トロ・ステーション」は、「『萌える』あれこれ」です。あれこれ・・・。

まあ、予想はしていましたが、のっけから「萌え米」の話題です(笑)。さすがクロ。今日はクロ枠ですね。この萌え米のイラストを描いた西又さんは、他にも「羽後牛カレー」のパッケージなど、羽後町のいろいろなものを描いているようで、大人気なんですね。

次は「萌えっ子フリーきっぷ」。これもニュースで見ましたね。どこでも人を集めようと必死なのが涙ぐましいです。これで人が来てくれるならいいんですけど、買って終わりだったらちょっと哀しいですねえ。

そして次は、「もえるゴミぶくろ」。これもニュースで(ry 萌え系のものができる、と、とりあえずニュースで取りあげられるので、宣伝効果は間違いなくありますね。

最後に恒例の、「つくって～」をやっていましたが、本当にトロクロのお米とかできるんでしょうかw

今日の「トロ・ステーション」は、「近場 de 摘み草のススメ」です。てんぷらにして食べるんですね。さて、今日は予想外のジュン桦です(笑)。あれ？1ヶ月後だと思っていましたよwまあいいけど。というわけで、「三原ジュンのお気楽ガーデニング 第2回 ~近場 de 摘み草のススメ~」です。クロが某声優さんのコンサートに行っているためお休みなんですかね？(笑)

先日植えたジャガイモ、片方はもうかなり草が出てますね。もう片方はまだ芽が出始めな感じですが。ここまで差があるとは、驚きです。小カブはいい感じに成長しています。人参はようやく発芽、というところですね。

夏野菜の方も順調で、なんとナスとミニトマトにはもう実が付き始めているそうです。はやっ！他にもジュンが適当に植えたものが、適当に紹介されていました(笑)。もうちょっと育ててみないと、ジュンにもなんだかわからないそうな。適当ですねw

あとは、日陰にも植えられる植物はないかということで、ジュンが見つけたのは「ユキノシタ」。一年中食べられるんですって。しかもてんぷらにすると美味しいそうです！適当に書いた↑のコメントが当たったw

ここでジュンから、他にも食べられるものを探してこいと指令を受けたトロが、リッキーを相棒に探しに行くことに。まずは「タンポポ」を発見。花は菊っぽく調理もできるし、根っこを干してコーヒーにもできるんですね。続いて「ヨモギ」。早春の新芽はトリカブトに似ているので要注意ですが、時期を選ばず食用可能だそうな。次に「ハコベ」。春の七草のひとつ。若い部分をゆでて、味噌汁の具やごま和えにするといいそうな。あとは「ノビル」。鱗茎は1年中食べられるそうな。ただし、ユリ科なので猫は食べられないみたいです(笑)。

そしてリッキーがクライマックスに用意したのは、「スマレ類」。日本にはスマレが多種あるそうで、それも食用OKとのこと。ただし、外来のパンジー等には毒があるものも存在するので要注意！そして「ハルジオン」。名前がかっこいいですねw柔らかい部分をおひたしやてんぷらにするといいそうな。さらに「カラスノエンドウ」。こっちはすごい名前・・・。こちらも、葉も豆も柔らかいうちなら食べられるそうな。そしてなんと！「シロツメクサ」も食べていいそうです。これはびっくり。四つ葉のクローバーでも食べたら幸せになれるのでしょうか(笑)。次に「ヒルガオ」。根から花まで全身食べられるそうですw(ただし、アサガオは食べると毒になるそうなので、食べないで！)

最後に、摘み草のマナーについて。野草を採るときは、自分が食べる分だけを。そして人様の庭などは荒らさないこと。自信のない場合は絶対に摘まないで！初心者は花のついている状態で採取すると間違いも少なくなるそうです。そして、若くて柔らかい部分を摘むように！最初はてんぷらがいいですよ。

というわけで、終わったあとにトロの部屋でみんなを試食会(いつの間にかクロもいましたw)。この最後の部分で不具合があったみたいで、いつもの評価選択などがはしょられていました。まあしかし、迅速

な対応はさすがですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「甘くて美味しい博覧会」です。おー。

頭からクロの顔がwやる気ないですね(笑)。仕事のために食べ過ぎて疲れているというクロ。「プリン博覧会 2009」へ行ってきたそうです。そういえばナンジャタウンで毎年やってますね。というわけで、今日はクロがおすすめのプリン紹介。

まずは「のびーるプリン」。その名のとおりのびるプリンです。これは見た目にも面白くていいですね。色が白目なのも気になります。

続いて「ひよこプリン」。卵からひよこが顔を出しているようなデザインが秀逸なプリンです。なんと、卵の専門店がつくったプリンだそうで。味も濃厚で美味しいのでしょうか。ちなみにひよこはクッキーだそう。

次は「お魚ぷりん!？」。名前からして面白いですが(笑)、なんと新鮮な白身魚を使ったプリンだそうです。ミルクプリンのようにまっ白なんですよ。こちらはお魚屋さんがつくったそう。別のジャンルの職人さんがつくると、面白いものができていいですね。

意外なものを組みあわせるシリーズでは、他にフカヒレがのった「ふかひれプリン」や、チーズの上に納豆をかけて食べる(!?)「秘密のチーズプリン」があるそう。よく考えますねwクロ曰く結構美味しいそうです。社交辞令かどうかはわかりません(笑)。

そして、プリンを食べ飽きたクロが次に食べたものは、素麺みたいなプリンの「プー麺」。結局プリンじゃないですか! wあまいカラメルソースにつけながら食べるそう。他にも、「プリン・あ・ラーメン?!」という、見た目ラーメンのようなプリンもありました。

最後に、クロが見つけた目玉商品「10 ガロンタッポンプリン」。でかっ(笑)。ええと・・・半球体なんです、直径が50センチくらいはあるんですかね? w写真がちょっとわかりづらいですが。お値段6万円もするそうですw 150人前のプリンがとれるそうですよ! プリン1個で卵を250個も使っているのだとか。やりすぎ!(笑)

今日の「トロ・ステーション」は、「勇者30」です。おおー。

いつもと違った始まりですね。まずは「勇者30」の説明から。時の女神さまの、「こんな時にしか役に立たないのが勇者」に笑いました(笑)。た、確かにw世界が絶滅の危機にでも瀕していないと、役に立たないかも。

カズイさんは体験版をプレイしたので、説明のイメージが掴めるのですが、やっていない人はぜひやってみて30秒の意外な長さを体感してみるといいと思います。「ご愛読ありがとうございました！」にふきました(笑)。

続いて「魔王30」。こちらはシミュレーションタイプなので、3すくみを利用して効率よく倒していく感じです。なるほど、魔王の行動時間は太陽が出るまでの30秒・・・って、太陽出るまでずいぶん早いですね(笑)。

他には30秒の門限がある「王女30」(これは結構難しかったです)と、アクションタイプの死にまくり「騎士30」があります。騎士は賢者を守り抜けばいいんですね。

そしてここから、今日のトロステが開始(笑)。ええ、ここまで前振りです!「トロステ30」・・・字送りがもっと早くてもいいと思いましたが、読むのが遅い人のことを考えればあれが限度だったのでしょうねえ。いやはや、面白かったです!

今日の「トロ・ステーション」は、「美しきアジサイの秘密」です。最近植物づいてますねw

そろそろ梅雨の季節ということで、6月なので紫陽花の話だそうです。まず背景が、三重県にある「なばなの里」の紫陽花畑に！まっ青ですごくきれいですねえ。

紫陽花の秘密その1。紫陽花には毒があるものもある。きれいだからと言って、料理の飾りとかに使ってはいけないそうです。

紫陽花の秘密その2。咲き始めや咲き終わり、次の年に違う色になることがある。あー、なんか酸性かアルカリ性かが関係しているんでしたっけ。合ってました。土のph値によるんですね。土壌が酸性だと青に、アルカリ性だと赤に近くなるそう。

紫陽花の秘密その3。花びらのように見える部分は、実は花びらではなく「がく」である。へー、そうなのですか。本当の花はそのなかにちょこんとあるらしいです。ただ、おしべやめしべは退化してしまっているんで存在しないそう。

紫陽花の秘密その4。実は日本が原産の植物だそうです。

紫陽花の秘密その5。ですが、いま日本でよく見られる紫陽花は、ヨーロッパで品種改良されたものなのですって。もともとの紫陽花とはだいぶ形が違うようですね。昔のままの姿を残している品種もあるそうで、「伊豆の華」というのがそれにあたるらしいです。

このあとはひたすらいろんな種類の紫陽花を紹介していきました。その数の多さと、美しさにカズイさんもびっくりですwネーミングセンスもいいですね！「なばなの里」では7月5日まで「あじさい・花しょうぶまつり」を開催していて、いろんな種類の紫陽花が見られるそうですので、お近くのかたはぜひ。

それにしてもトロは本当にクロの扱い方が上手くなりましたね！w

今日の「トロ・ステーション」は、「修悦体ってなあに？」です。なんだろう？

まず紹介された写真は、駅にある標識だったのですが、文字がすべてガムテープだったのですね！パッと見全然わかりませんでした。この自体が「修悦体」というらしいです。フォントの名前ということですね。標識をつくった佐藤修悦さんにちなんているような。なるほど(笑)。

そこで、佐藤さんが登場。黄色い警備服に身をつつんで、実にりりしい感じです(笑)。普段は駅の工事現場などで働く警備員さんなのだそう。つまり、標識づくりも最初は警備の一環であったわけですね。確かに、いつも同じ場所に居られるわけではないけれど、誘導は大事な仕事です。最初は、大規模な工事でお客さんに道を聞かれることが多かったためつくったそうです。

ここで修悦体ができるまでを紹介。まずは下地を用意して、文字の位置を決めるガイドとしての細い線を貼ります。ガムテープはそのままの太さでは当然太すぎるので、最初から切り込みを入れておくんですね。なるほど！ガイドはかなり細かく貼るみたいです。レタリングするときに、周りに線を書くのをイメージしてもらえればわかると思います。これを全部ガムテープでやるんだからすごいですよ。

ガムテープの色は最初3色ほどしかなかったそうですが、ある会社が修悦体のことを知り、提供してくれるようになったそうです。おかげで今は10色も使えるんだとか！

そして文字を貼っていくんですが、基本的には実際の完成形よりも太めに眺めに貼って行って、あとで余分な部分を切り落としてつくるそうです。なので、パッと見縦横にたくさんガムテープが貼ってあるようにしか見えません(笑)。格子状っていうのですかね。でも確かに、あとからつけ足すよりもそっこのほうがきれいにできそうですよね。

次にその余分な部分を切り落としていき、ある程度文字が読めるようになりました。でもこれで80%完成、とのこと。修悦体の特徴は、角の丸みにあるそうです。今度はそこを丁寧に切り落として行って、仕上げるんですね。これは職人技ですよ。器用じゃないとできそうにないです(笑)。

佐藤さんは他にもたくさん作品をつくっていて、本まで出しているそうです。興味のある方は見てみてください。眺めるだけでも結構楽しいですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「ご当地グルメ山形編」です。

今日は山形ですね。山形と言えばさくらんぼ。高級なさくらんぼはどんな味がするのでしょうか。トロクロならずともおなかいっぱい食べてみたいところですが(笑)。

実は山形、ラーメンの消費量日本一なのだそうで。夏でもおいしく食べられる「冷やしラーメン」があるそう。冷麺とはまた違うのですね。なんでも、スープの上に氷が浮いているらしいです。開発には相当苦労したようですね。

続いて「まんぎりラーメン」。米沢牛をふんだんに使ったラーメン！これは見るからに美味しそう。ちなみにまんぎりというのは、完全という意味らしいです。

次は「板そば」。山形は昔からそばで有名だったそうですが、なかでも有名なのがこれ。普通のそばよりも太麺で、がっつり食べられるそう。

そして山形のかき氷は、シロップの他に酢醤油をかけて食べるそうですよ！(笑)昔はシロップが高級だったため、一緒に売られていたところてんの酢醤油をかけたのが始まりと言われているそう。

次は、B級グルメファンに人気の「どんどん焼き」。名前からは全然想像が付きませんねw固くしたもんじゃ焼きを割り箸に巻きつけた感じの食べ物らしいです。

ラストは県外の人にも人気という「鳥中華」。そば屋さんで出しているラーメンで、おそばの汁にラーメンが入っているそうです。面白いですね！元祖のお店では1日200食も注文されるほどの人気メニューだそう。お取り寄せも出来るそうなので、食べてみたい方は「水車生そば」さんを検索してみてください。



今日の「トロ・ステーション」は、「漁師24」です。漁師は本当に大変そうですね。

そういう名前のサイトがあるみたいですね。リアルな漁師の生活がわかる、そうで。

たとえばホタテ漁師松川さんの1日。朝は3時に漁港へ。水揚げをしたり出荷の準備をしたりして、7時にやっと朝食。そのあとは定置船を手伝い、昼食をとり、午後はホタテの養殖施設で手伝い、夜の7時に夕食。そして9時に寝るそうです。睡眠時間はなんとか人並みですね。

このほかにも、サイトではいろんな漁師さんを紹介しているそうなので、興味があったらぜひ見てみてくださいということでした。今日は短いですね(笑)。

## 2009.06.06 「格闘チャンピオンの素顔に迫る？」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「格闘チャンピオンの素顔に迫る？」です。

冒頭からリッキーが登場。素敵なゲストをお迎えするとのことで・・・格闘技チャンピオンがいらっしゃるそう。で、来たのは戦極ライト級チャンピオンの北岡悟選手。詳しくはググってください（丸投げ）。

北岡選手が得意なのは、寝技だそうです。ブラジアン柔術をベースにしているからなのですから。テレビでパンクラスの試合を見て、自分もやってみたいと思ったそう。

試合前には10キロも減量するんですって。いちばん気を使うのは食事みたいですね。トロクロには見るからに無理そうですね・・・w

話を聞いていると、真面目で芯の通った人柄が伝わってきます。でも、「おねがいマイメロディ」に本人役で出ているという話を聞くとイメージが(笑)。必殺技まであるそうです。コナンなども好きみたいです。

明日の試合がうまく行くことを願います。

今日の「トロ・ステーション」は、「ターミネーターサラ・コナー クロニクルズ」です。おお。

いきなり冒頭にネタバレの注意書きが(笑)。カズイさんは見ていないですが、見るつもりもないので平気です！

なるほど、ターミネーターってこういう始まりだったのですか。相手を殺すために、生まれる前に行くとは面白いですねw(あれ、これもネタバレ?) その場面をトロステの面々で配役して寸劇をしているのですが、まあいつものとおりのぐだぐだです。やったね！

続いてターミネーター2もおさらい。さすがにわかりやすくいいですね(笑)。実際はこんな単純な話ではないのでしょうけど……。

さらにターミネーター3もおさらいwえええ、3では世界が滅亡しちゃうんですか。それでパラレルなサラ・コナー クロニクルズが出てくるのですね。

きれいなお姉さんが出てくると、クロは本当に暴走モードでwいっそ清々しいほどです。

次々とターミネーターの説明をしていくのですが、正直カズイさんはよくわからないので(笑)、興味のある方はぜひトロステを見てみてください。前半の寸劇だけでも結構面白かったですw

2009.06.08 「深海の???'」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「深海の???'」です。深海ネタ好きですね(笑)。

今「ぶさ顔」がブームということで、改めて深海魚さんたちが登場。300体以上の深海魚の写真が掲載されている本は珍しいそうです(これまでは写真を撮るのが難しく、そのほとんどがイラストだったとか)。

写真がいろいろと出てきましたが、カズイさん的にはやはりどうも気持ち悪くて苦手です。でも、トロの「クロは深海魚系ネコ」という言葉にはだいぶ癒されました(笑)。なるほどなあ。

今日の「トロ・ステーション」は、「10円で遊ぼう！」です。駄菓子屋？

今回は今年3月に板橋区でオープンしたばかりの「ゲーム博物館」より。名前からしてやばいくらいそられますね(笑)。10円で遊べるゲームがたくさん置いてあるそうです。

まずは両替から。手動両替機の「ケンさん」で、自分の手でハンドルをまわして両替。それでちゃんとできるんだからすごいですよ。

まずトロが目をつけたのは、「ピカデリーザークラス・ドッグファイト」。カズイさんも遊んだ記憶があります、これ。古いゲーセンでは結構目にするルーレットゲームですね。つくったのはレジャック、今のコナミなんですって。このルーレットゲームの人気を受けて、出てきたゲームが「スーパーマシン」「フェニックス」「フィーバーチャンス」など。スーパーマシン以外は見たことないなあ。

続いて「ミニパスボール」。パチンコの要領で球を上から運んでから、レールを傾けつつ下に進んでいくゲーム、なのかな？この手の球を弾くゲームも、やはりいろんな種類が出たそう。な。「サーカス」「エクストライン」「ピンポンパン」ほとんど見たことがないです。

次はGCCXでよく有野課長がやっているタイプの(笑)「新幹線ゲーム?」。10円玉を左右から弾いていくやつですね。他にも「新幹線ゲーム?・宇宙」「グランプリ」「**Bike Rally**」。

最後の「国盗り合戦」もたまゲーで見たことがあります。クロがテンション高くてふきました(笑)。このオリジナル要素もあるようで、ぜひ遊んでみたいですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「わかったつもり？偉人伝・葛飾北斎」です。おおー。

江戸時代の浮世絵師、ですね。ゴッホにも影響を与えたとか、すげー。そんな葛飾さんの知られざる素顔とは・・・。

偉人伝その1。引っ越しをした回数は、なんと**93回**！多すぎて笑いました(笑)。荷物多そうなのに。なんと1日に3回も引っ越したことのある、重度の引っ越しマニアだったそうです。しかも荷物は、仏像をおさめたみかん箱と、こたつだけで、いろんな家を渡り歩いていたのだとか。なんてはた迷惑なwそして葛飾さん、ペンネームも**30回**変えているそうです。たんに飽きっぽいんですかね。

偉人伝その2。着物が破れていても気にしない！絵を描くこと以外はどうでもいいタイプだったようです。来客が来ても一切そちらを見ずに書きつづけていたという伝説もあるそうな(笑)。

偉人伝その3。自分の絵には不満だった？ああ、その気持ちはわかりますよ。理想が高くて満足できないのですね。80歳の時、葛飾さんはこんな言葉を残しているそうな。

「猫一匹、上手に描けない」

トロクロなら描けるんじゃね・・・？さらに死ぬ間際の90歳の時にも、

「あと5年生きることが出来れば、本当の絵描きになることが出来ただろうに」

こんな言葉を残したそうな。自分には厳しかったのですね。そして今日のトロのまとめ。葛飾北斎さんは「画狂老人卍(まんじ)！」。これ、葛飾さんの別ペンネームなのですが、トロがかなり気に入っている模様(笑)。

今回は最後に、アップデートのお知らせつきです。花の種類が増えるそうですよ。全部育て終わってからは育てていなかったのが、嬉しいです。あとは庭アイテムがいくつか。で、アップデートのときにたくさん花を育てていると、トロがなにかお礼をしてくれるそうです。6月中旬～下旬とのことなので、それまでにもう少し育てて見ようかなと思います。

今日の「トロ・ステーション」は、「己の信ずる道を征け」の宣伝です。これ、体験版やってみたらすごく面白かった！

簡単に言えば、階段をあがって行って、いちばん上に行けばクリアというゲームです。しかし、各ステージにはさまざまな敵やからくりがあって、しかもそれらはひとりでは解けなかったり、倒すのに時間がかかったりするのです。

そこで、分身の術を駆使して進んでいくわけですねえ。よく考えられています。過去の自分の行動がそのまま分身となって、次の自分を助けるわけです。しかもパズル要素がうまく出来ていて、ルートを確認したあとならもっと早くできるのに！と何度も挑戦したくなってしまうほどよい難易度がたまりません。

分身以外にも、火遁の術や変わり身の術を使えます。これらも攻略の鍵になるみたいですね。ボス戦も当然ありますが、これも分身と協力して倒します。ひとりだと時間がかかったボスも、分身の人数が増えてくると短い時間で倒せるようになり面白いです。

買ってきたらぜひレビューしたいゲームですね(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「食べ合わせグルメ」です。食べ合わせかぁ。

ああ、食べ合わせってそういう意味の食べ合わせですか。よくいう、プリンにお醤油でウニの味的な(笑)。

というわけで、クロが最初に用意したのは、アボガドとわさびお醤油。これで中トロの味になるそうです。そもそもアボガドの味がよくわからないな……。クロが「コクが足りない」と専門的なことを言い出し、今度はマヨネーズを追加して再試食。中トロにはならなかったけど、普通においしいらしいですね。

続いて、↑の例にも出した、プリンにお醤油。2匹的には味が微妙だったようで、クロはもう食べたくないと言い出していましたw

続いて、普通の白いアイスに醤油で、みたらし団子の味になるというやつ。それなりに美味しいようですが、ここでまたクロが「でもなんか足りない」と言い出し、おもむろにみりんをプラスwちょwwしかしこれが意外と、よりみたらしっぽくなったそうです。ほほう。

次はウーロン茶に炭酸水でビール。残念ながらビールにはほど遠いみたいですが、ここでトロが「麦茶ならいけるかも?」と言い出し、挑戦。相変わらず、飲むときのSEが異常ですねwこの音苦手だけど面白い(笑)。そしてこれが意外とビールっぽくなったようです。面白いですね。



今日の「トロ・ステーション」は、「人生ゲームの人生」です。クロが活躍しそうな題ですねw

2匹がいきなり人生を振り返るところから始まりました(笑)。初代人生ゲームを発掘して、遊んだそうです。40年以上前につくられたものでも、充分面白かったと絶賛しておりました。というわけで、今日は人生ゲームの歴史を紹介。

元になっているのは、1860年にアメリカで作られた「**THE CHECKERED GAME OF LIFE**」というボードゲームだそうです。人生を模したさまざまな効果があるマスが配されているなど、基礎はもう確立されていました。そしてこのゲームが大ヒットし、考案者はそのまま会社を設立したそうです。

そしてその100年後に、記念として出されたのが「**THE GAME OF LIFE**」というゲーム。日本では「人生ゲーム」としてタカラから出されています。ルーレットや、立体的なものが配置されたのもここからだそうです。

2代目までは本家と同じものが発売されていましたが、3代目に日本オリジナル作品が登場。そして「人生ゲーム平成版」で時事ネタを盛り込み、高い年齢層にも好評を得たことから、毎年時事ネタを盛り込んだものを発売するようになったそうです。

そして最新版が、「人生ゲーム極辛」。今の世相を反映させたら否応なしにこうなってしまったというやつですね(笑)。

ここでトロが「自分は極甘版がやりたい」と言い出したので、クロが「私の人生ゲーム **for Bridal**」を紹介。ふたりの結婚するまでのエピソードを自由にマス目を書けるやつですね。なんか全然関係ないマスとか入れてつくってみたいですね(笑)。

2009.06.14 「催眠術バーにあの男が！」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「催眠術バーにあの男が！」です。このタイトルだとキャプテンかと思えますねw

トロの家に届けられた怪しげな招待状。ラーメンの無料券につられて、クロとその場所に向かうトロ。

の前に、まずは「なんでんかんでん」へ。社長が登場し、自らラーメンを調理（したかどうかは未確認w）。チャーシューたまごラーメン、すごく美味しそうでやばいっす。

そしてやっと、日本初の催眠術&マジックサロン「サロン・ド・カタレプシー」へ。胡散臭いことこの上ないですね(笑)。そしてここで、なんでんかんでんの社長が再び登場！これは意外な展開ですwどうやらここは、社長が新しく始めたサロンだそうで。

軽くトロクロにも催眠術をかけてくれるのですが、なにせ相手が猫なので、本当にかかっているのかどうかわかりません(笑)。でも、相手の信頼を得るためにマジックから入るといのは面白いですね。

このサロンは完全予約制で、8人くらいから申し込めるそうです。「トロステを見た！」と言うとラーメンの無料券をくれるそうな(笑)。催眠術を体験してみたいかたにはおすすめですな。

それにしてもこの社長、本当にトークが上手すぎて面白いですw

2009.06.15 「『ねこまんま』人口増殖中」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「『ねこまんま』人口増殖中」です。TKGの次はねこまんまかw

一体どこのグルメ界でブームがw全然知りませんでしたよ。かつお節派って具体的にどうするんでしょう？かつお節だけかけてもだめですよ。いちまちイメージがわかりません。

今回は「おとなのねこまんま」という本からいくつか紹介するそう。ああ、かつお節も来ましたね。そうか、醤油をかけるのか。

いろいろと紹介して、あっという間に終わりました。詳しく見たい方はぜひ検索してみてください（丸投げw）。

今日の「トロ・ステーション」は、「ロボットが作るラーメン！？」です。ほほう。

ロボットがつくるラーメンとはつまり、機械で全部つくってしまうラーメンということなのですね。面白い。

まずはパソコンで注文するそうです。味の指定も細かくできるんですって。いいですね。注文が終わると、お盆とどんぶりをロボットが出してくれて、だしを入れるロボットが注ぎます。スープの調合も、もちろんロボット。続いて麺をゆでるロボットが登場し、好みの硬さでゆでゆで。ここで初めて人が登場。盛りつけだけは人の手じゃないと無理みたいですね。つゆがはねそうですもんね(笑)。

ここで驚くべき事実が。なんとこのシステムはたったひとりの人物によって考え出されたそうです。ラーメン屋のご主人にwご主人すげー。でもこれ、衛生的にどうなのかと考え出したら負けですね、きっと。

今日の「トロ・ステーション」は、「UT MEGA CULTURE」です。おおー。

やっと食べ物話題から離れましたね(笑)。

ユニクロのTシャツ展開はすごいですね。今年の企画にも期待しています。というわけで、一部のTシャツを紹介。

タツノコプロのTシャツや、アトムシルエットなど、アニメキャラがあしらわれたものや、子ども向けにお菓子のデザインが施されたものもあります。チロルチョコなんてかわいいですね(笑)。

あとはやっぱり、ゲームキャラクターのシリーズですよね。トロもTシャツになっていますが、いろいろ気になるものがありました。

にしても、ここ数日間は紹介が少ないですね(笑)。アップデートに向けて頑張っているのでしょうか。

今日の「トロ・ステーション」は、「銃声とダイヤモンド」です。体験版はいまいちだったんですけどねえ。

と、その前に今日はアップデートが！新しい花が40種類も増えるそうです。増えすぎwいや、嬉しいですけど！そして自分の壮大な計画を月面のうさぎさんに見せに行ったクロでしたが・・・帰ってきたときの表情と、首の角度に笑いました(笑)。クロがこんなになるなんて珍しいw

カズイさんはトロからはにゃことばをもらったほかに、ちょうど花が咲く日だったので、全部のカテゴリのを1つずつ新たに覚えられました。よかったー。

さて、本題。いきなりトイレに立てこもっているクロ。てか、トイレすげえ広いw羨ましい・・・。

テレビさんに相談したところ、銃声とダイヤモンドをすすめられるトロ。これで大丈夫！とテレビさんがとめるのも聞かずに、再びクロのところへ。そして当然ですが失敗(笑)。面白いですね～。(むしろゲームそのものより面白い)

肝心のゲームは、犯人と交渉して進んでいくのですが、体験版がろくな説明もないまま始まったので、結構印象悪かったですねえ。新しいシステムのゲームほど丁寧なチュートリアルが必要だってあれほど言っているのに、惜しいことです。おかげで全然やる気がしませんもの・・・。

まあしかし、プロフィールをしておく、有利な選択肢がわかるようになるそうで。それがあればまだなんとかできそうかなと思いました。いきなりやろうとするとすごく難しいと思います。

ちなみに、クロが怒っていた原因は、トロと一緒に食べようと2つ買っていたプリンを、トロが両方食べちゃったと勘違いしていたことでした(実際はジュンが遊びにきたので、ジュンと一緒に食べていた)。トロかわいいなあ。

今日の「トロ・ステーション」は、「予期せぬたたかい」です。なんだろう？

いきなりシリアスな始まりだったのでなにかと思ったら、「お気楽ガーデニング」の3回目でしたwお気楽ではいられない出来事が起こったのですね。なるほど、害虫か。無農薬で作ろうとすると、どうしても遭遇する問題ですよええ。

さて、まずは状況報告。ジャガイモは芽かき・増し土・追肥などをしたおかげか、元気いっぱいだそう。夏野菜たちは、位置が悪かったのか日照不足でもやしっ子になってしまったため、場所を移動(笑)。カブは葉っぱも美味しいから、いったん収穫してリセットしたそうです。虫が相当出ていたんでしょうねwしかし、ここまですてもやっぱり虫はいたみたいで、とうとう農薬散布を決意(笑)。まあしょうがないですよえ。

最後の、「直接手を下すまでもなくジュン杵は消滅しそう」というクロの黒い言葉に笑いましたw

今日の「トロ・ステーション」は、「これが男の身だしなみ」です。どうでもいいけど、今更新しようとしたら鯖が死んでいて焦りましたw

冒頭から、加齢臭を気にする猫が一匹・・・もちろんクロw友だちの友だちの話って、都市伝説じゃないんですから！もちろんクロ自身の話ですよ！

ここでライオンの柳田さんが登場。男性の臭いについて研究を重ねているそうです。それによると、男性は20代後半～30代の72%が、自分の身体の臭いの変化が気になるのだそうです。

それが何故なのかを検証するため、10代～70代の男性148人に14時間Tシャツを着つづけてもらって、臭いを確認してみたそう。その結果、なんと**30代**の体臭は加齢臭ではない！ということが判明したんだそうです。ほほう。

そこでライオンでは、加齢臭ではないこの臭いに対抗するために、商品開発をしたそう。それが「PRO TEC STYLE」シリーズ。ボディソープとミストがあるんですって。これが医薬部外品なので、かなり効くらしいですよ。臭いに悩んでいる30代におすすめ！使ったことないけどすすめる！（笑）

他にも30代向けの商品として「PRO TEC HEAD」というシリーズがあって、こちらは将来頭が薄くならないためのケア用ですかね。

そして最後に、トロが「どうせクロのことでしょ」的なことを言ったあとに、クロを見つめる間があったのですが、そこがすごく面白かったですwトロがだんだん強い子になっていきますね。



今日の「トロ・ステーション」は、「アートでお家」です。

今回はピエールと一緒に三鷹へ。未だにサブキャラたちの名前が覚えきれないカズイさんですwピエールが紹介したい家があるからということでトロを呼んだらしいのですが・・・ついたところは「三鷹天命反転住宅」。すごい名前ですねw芸術家であり建築家である荒川修作さんとマドリン・ギンズさんのふたりによって作られた家だそう。

建物は全部で9戸の集合住宅になっています。原色をメインにしたメリハリのある色遣いがいいですねえ。実際に人が住んでいる部屋もあるそうです。

今回は3階にある部屋にお邪魔したのですが、これはすごい。本当におもちゃの家みたいな家です（子ども向け、という意味ではないですよ、念のため）。デザインが秀逸というか、面白い。部屋の中央のキッチンにも工夫が見られますね。

バスルームもなんか丸くてかっこいいですw丸見えというのはちょっとあれですが（笑）。あと唯一四角いのが寝室で、他に本当にまん丸なスタディールームがありました。面白そう！

居間の床がぼこぼこしていて、ものが置きにくいということで、ぶら下げ収納というすごいアイデアも使っています。でもこれ、見栄えは悪そうですねえ（笑）。お客さんは呼べないかも・・・。

最後に屋上庭園を見学。きれいに整備されていて、まるでゲームの一場面みたいな感じです。一度は行ってみたいかもしれません。

今日の「トロ・ステーション」は、「乗り物が傘にトランスフォーム！」です。おお、面白そう！

折りたたみ傘の特集ですね。いきなり新幹線の折りたたみ傘が出てきましたw ええー、どうなっているんですかこれ。「のりもの物語（ストーリー）」というシリーズらしいのですが・・・ああ、よく見ると袋に乗り物が描いてあるんですね！これは巧妙ですよ。新幹線以外にも、バスや機関車なんかもあるそうです。

最初はおもちゃにできる折りたたみ傘の袋だけを考えていたそうですが、どうしてもサイズが大きくなると言うことで断念。かわりに、折りたたみ傘そのものを乗り物にしちゃえばいいんじゃないかと思いついたそう。発想の勝利ですね！「ぴっころ堂」さんのサイトで買えるようなので、興味のある方はご覧くださいまし。

今日の「トロ・ステーション」は、「映像ミュージアム」です。ほほう。

今回は、埼玉県の彩の国ビジュアルプラザSKIPシティの中にある、「映像ミュージアム」の紹介です。映像の歴史や原理を学べたり、映像制作の過程を実際に体験できる博物館だそう。

映像の歴史を簡単に紹介すると、リュミエール兄弟が1秒に16コマの静止画を送るシネマトグラフを開発したところから始まるんですけど。しばらくはこの16コマが主流だったのですが、トーキーが登場して変わったそう。

・・・という話をしたら、トロが「鳥ドーン！」って言って、すぐクロに「ターキーじゃない」とつっこまれていたのが面白かったです(笑)。ちなみにトーキーは、映像と音声と一緒にした映画のことで。音が入るならもっと早いほうがいいのではないかと、1秒24コマになったそう。

他には合成写真が体験できる場所や、カメラマンが体験できる場所、アフレコをやったり効果音を作ったりすることもできるそうで、体験型なんですねえ、面白そう。

そしてここで再び、クロマキーをクロマティと間違えるトロ。それ野球選手？w ニュースをつくったりもできるそうです。

にしても最近の紹介はあっさりですね(笑)。

## 2009.06.24 「第1回 ファッションショーコンテスト結果発表」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「第1回ファッションショーコンテスト 結果発表」です。これはP S P組にはあまり関係ないですねえ。

これは完全に自己満企画ですからね (笑)。お庭コンテストは見ていて楽しかったですが、ファッションショーの場合は作り手がどういう苦勞をしているのか、もともとどういうアイテムがあるのかなどわからない状態で見ても、すごさが全然伝わってこなかったりしますw

そのうちP S P版でもお庭コンテストが行われなかなと期待しています。貧乏なので参加できないですけど (笑)。せめてマイルで買える庭用の置物がもうちょこっただけあればいいのですが・・・。

## 2009.06.25 「ドッツコンテスト結果発表」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「ドッツコンテスト結果発表」です。連続で発表系ですか。

ずっとドットクロのまま最後までいきました (笑)。ドッツはさすがに皆さん上手いですよね。ただ、最優秀賞が意外にデザイン的には目を惹く感じではなかったような。斜めにキャラをつくるのが難しいというのはよくわかるのですが、そういう技術面まで評価対象だったのですねwたんにまいいつが好きだからつくった、じゃとても無理なものなんだろうなと思ってしまいました。

今日の「トロ・ステーション」は、「密着ドキュメント！ある芸人の一日」です。誰だろう？

うわー・・・こんなマイナーな人を使っちゃうんだ(笑)。元ジョーダンズの三又さん。元ってことは解散していたんですね。カズイさんもボキャブラかなり見ていたので、懐かしいです。

実は今回、このトロステの評判がものすごく悪いのを聞いてから見たのですが、想像以上に酷い出来でした(笑)。これはナイですね。なにがしたかった回なのか全然わかりませんし、1ミリたりとも面白くなかった。ひたすらトロクロが気の毒だなあと感じたくらいで・・・。

そもそも、なぜ芸人に1日密着するという企画になったのでしょうか？普通に仕事に密着するとかならわかるのですが、この人の場合はただだらだらしているだけで面白みもなんにもないのですよ。

おそらくあのバーを紹介するのがメインだったと思うのですが、よほど客を減らしたいんだな、と思ってしまいましたwあれじゃあお店に直接苦情がいても仕方がないレベルです。どうしてこんなトロステを作ってしまったのか、これまで安定したクオリティのものを作っていただけに、本当に残念でなりません。

カズイさんも初めていちばん下の評価にしましたよwこれから見る方はお気をつけて(?)。

今日の「トロ・ステーション」は、「東京湾の無人島」です。ほほう。

いきなり浜辺で倒れているクロ。船で酔ったから横になりたいと自分から言ったくせに、すっかり忘れていたようです(笑)。

場所は、横須賀の三笠棧橋から船で約10分のところにある「猿島」。東京湾に浮かぶ唯一の自然島だそう。でも意外に人がいるし、店もあるそうで(笑)。気軽に来られる距離だから、キャンプ的なことをする人も多いようです。

島のなかには歴史的な建物も多く、「猿島要塞」の跡なんかもあるそう。明治時代の中期に東京湾を守るために作られたんですね。あとは地面にある丸い跡。昭和の頃に設置された高射砲の砲台跡だそう。戦いからはさげられないんですね。

また、日蓮がここにたどりついたという伝説もあるそうで、「日蓮洞窟」と名前がついている場所もあるそう。なんと、弥生時代の土器や人骨なども発見されているそうですよ。

そしてそして、なんとここにある展望台の建物が、仮面ライダーの敵・ショッカーの秘密基地として使われていたそうです(笑)。ほほう。ドラマや映画のロケで結構使われているそうですね。それだけ汎用性のある場所なのでしょう。ちなみに、せっかくだから赤い扉を選ぶゲームのモデルになっているのは、この島ではないそうですw

あと、「猿島ビール」というのが名物だそうですよ。クロ、飲んだあとに泳がないように！w

今日の「トロ・ステーション」は、『おもちゃのカンヅメ』大研究です。カズイさんはまだ当たったことないんですよね。

金のエンゼルが出たから、一生分の運を使い果たしてしまったかもしれないと泣くトロがかわいすぎですwなんというマイナス思考。今日はこの「おもちゃのカンヅメ」のお話。

これができるのは、今から40年以上前のことだそうです。最初は漫画のカンヅメとしてスタートしたそう。1969年に初代のおもちゃのカンヅメができたのですが、時代が移り変わるにつれ、ウルトラマンの人気が高まり、1973年にはウルトラマンガッズのカンヅメになったそうです。

その後箱の形をいろいろ変えますが、1979年にはもとのカンヅメに戻ります。1983年になると、缶自体もおもちゃになるという面白いカンヅメが登場。その後も缶の形をいろいろに変えていくのですね。ちなみに現代は、宝箱のような缶になっています。

当たらないと目にする機会もないものだけに、今日のはとても良かったですね！また買ってみようかという気になりました(笑)。



今日の「トロ・ステーション」は、「もふもふアルパカ」です。アルパカキター。

アルパカといえば、SOPHIAのボーカル・・・といってよくファンの友人に怒られていました(笑)。でも似ていますよね。カズイさん、アルパカは昔からなんとなく好きな動物です。いちばん好きなのは間抜けな名前の響きなのですがw

そんなわけで(?)、今回は那須高原にあるアルパカ牧場の話。ここでは400頭ほどもアルパカがいるそうです。アルパカの赤ちゃんも見られるんですって。

アルパカはものすごく臆病な動物なので、人間側のほうで気をつけないといけないことがあるそう。まず、怖がらないこと。そしてお尻から触らないこと。このふたつを守れば大体大丈夫らしいです。

アルパカはもともと標高の高いところで生活している動物のため、日本で適した場所を探すのが大変だったそう。那須高原に場所を決めてからも、試行錯誤の連続でやっとこれだけの数のアルパカを有した牧場が実現できた。

最後の、「アルパカ～」と踊るトロに、つきあいきれないクロに笑いました(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「鏡音リン・レン feat. 下田麻美『Prism』」です。ん？

テレビさんが自力でふすまをあけたことにびびりましたw手力ですか？wそして今日もコスプレ・・・さらに突然歌い出す980円。そうか、980円と書いて奇跡と読むんですね！知りませんでした。

窓の外から覗いているクロにまた笑いました(笑)。いい角度。そしてふすまのほうからはトロがwこっちもいい半分具合ですね！今日はギャグ回なのか・・・と思っていたら、もっとすごいのがキター。

鏡音トロリンと、鏡音クロレン・・・トロのリボンが無理やりすぎて面白いですw声優の下田さんがいらしたんですね。

うーん、下田さん自身に特に好きも嫌いもなかったのですが、写真の動きがいかにもアイドルっぽくておかしいですよ。こんなに作らなくてもいいのに、と素で思ってしまいました。

って、炉心融解をあのキーでそのまま歌っているんですか！？そのことにびっくりしましたwこれはすごい。そしておまけでリンリングナルを踊るトロクロもすごい！なんだこの手の込みようは……！

今日の「トロ・ステーション」は、「開国博 Y150 と ENEOS ラ・マシン」です。あの蜘蛛かぁ。

今日のはなんか、ざーっと内容を紹介して終わってしまいました。と、特に書くことが・・・w詳しくは公式サイトを見るといいと思います。

それにしても、あんな蜘蛛がごりごり動くのだからすごいですよね。ぜひ見てみたいものです（無理だけど）。

今日の「トロ・ステーション」は、「ぼくのなつやすみ4」です。宣伝ですね。

このシリーズはやったことがないのですが、自由に遊ぶのは面白そうですね。しかも今回は1980年代で、今までよりも時代がちょっと新しいそうです。そしてできることもかなり増えたそう。

たとえば「絵日記」。これまでは寝る前にその日あったことを描くパターンだったのが、今回はどこでも1日何度でも好きなときに描けるそうです。

おなじみの「昆虫採集」もパワーアップ。今回は水中にすむ昆虫まで捕まえられるそうですよ。そして「虫相撲」も当然パワーアップ！大会があったり虫を鍛えることもできるそう。さらに今回は、虫だけじゃなくてモン消し（キン消しみたいなものですわ）の相撲もできるんだって。

今度は海へ。舞台が瀬戸内なので、泳ぎ放題だそうです。海中にもいけるので、魚と一緒に泳ぐのはもちろん、なにか発見することも！？あとは、当然魚釣りもできます。

そしてそして、夕方までパワーアップ！？いつもは夕方になるとおじさんが迎えにくるようなのですが、なんと今回はおじさんに見つからずに移動できるルートがあるそう。つまり、夜も遊べるということですか？！

今回はなんか、クロが素直でかわいかったですね(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「乱歩邸の散歩者」です。屋根裏の散歩者をもじったのかな？w

今日は池袋にある立教大学のキャンパスの近くにある、平井さんのお宅から。ええええ、江戸川乱歩の本名は平井太郎さんというのですか。なんて平凡な！この家はかつて乱歩が実際に住んでいた家で、現在は立教大学のものとなっているのですが、その一部が「大衆文化研究センター」として公開されているそうです。

生涯で45回も引っ越しした乱歩が、最後に住んだ家・・・一体どんな家なのでしょう(笑)。応接間はすごく趣があっていい雰囲気ですね。当時のものもまだ残っているようで。乱歩にまつわるものがいろいろ飾ってあるそうです。

庭には別の建物があり、ここでも乱歩の写真などを見られるそうな。愛用品や手品の道具、お芝居で使われた黄金の仮面などなど。あと、乱歩が書庫として使っていた「幻影城」があります。ああ、総代ですねw名前から想像するような形ではないですが、なかなか凝った造りのように見えます。今回は特別に中も紹介ということで、本当に几帳面な性格が窺われて面白かったですね。

そして最後に意外な事実が！w

今日の「トロ・ステーション」は、「ご当地グルメ香川編」です。おぉー。

香川は今日本でいちばん狭い都道府県なのですね。知りませんでした。香川と言えば「讃岐うどん」ということで、まずはそこから。

香川では半夏生にうどんを食べる風習があるそうです。ほほう。また、讃岐うどんの店には3タイプあって、お店に入って座って食べる一般タイプと、セルフタイプ、製麺所タイプがあるそう。特に製麺所タイプはそもそも製麺所なので、看板を出していないことも多く見つけにくいそうです。でも味はもう折り紙付きなので、スープなしのぶっかけうどんがたまらないそう。かま玉うどんも美味しそう！

中でも人気なのが「がもう」さん。緑に囲まれて本当にのどかなところにあるんですね。セルフタイプのお店では、まず器をとり、麺の大きさと状態をオーダー、すると店員さんが麺を盛ってくれるので、具を自分で盛りつけて会計をし、それからスープを注いだりネギを載せたりするそう。それでひと玉 100~200円で食べられるんだからいいですよ！

うどん以外には、手延べの「小豆島そうめん」というのもあるそうで。すごいほっそいですね、これは。あとは「たこ判」。大判焼きの型で焼いたたこ焼きだそうで(笑)。これは面白い。近所の中学生に言われて作ったのが最初だそう。

そして隠し球？「骨付鶏」。名前のとおりですが、特製スパイスでじっくりと焼き上げてあるらしいので、すごく美味しそうです。カズイさん鶏好きなのでたまりません。これは食べてみたいですねえ。

今日の「トロ・ステーション」は、「初音ミク-Project DIVA-」です。クロ粹ですねw

頭から飛ばしていますね、クロ(笑)。テレビのなかでデュエットしているテレビさんを羨ましがって、テレビのなかの世界に入ろうとしていたのが面白すぎましたw

ゲームはどのようなものかという、簡単にいうと音ゲーです(そりゃそうだ)。指定されたタイミングでボタンを押すという、ただそれだけのゲームですが、曲がミク曲であることと、ミクが踊ることと、好きな曲でミクを自由に踊らせることができることが、普通の音ゲーとの違いでしょうか。ミク好きにはたまらない内容みたいですね。ミクの私生活とかw

そして最後は、またしてもおまけがwウサギさん変なところに頑張りすぎです!!かわいいけど!!

今日の「トロ・ステーション」は、「辞書にまつわるエトセトラ」です。興味深いですね。

「なおざり」と「おざなり」って確かに似ていて紛らわしいですよネ・・・紛らわしいので、カズイさんはあえて使いません(笑)。まあそういう手段もあるということで。ちなみに意味は、前者が「いい加減にして放っておくこと」、後者が「いい加減に物事を済ませること」。なるほど、いい加減になにかをしたのかしないのかってことですね。

今小学生の間で普通の辞書を引くのが流行っているとのことですが、カズイさんの時代は普通に辞典で単語を引く授業がありました。そういう問題ではなく、勝手に流行っているという意味なのでしょうか？ いまいちピンと来ませんね。むしろ電子辞書を使いこなしている小学生がいたらなんか嫌です(笑)。

ここでクロが、人間向けの慣用句はネコにはわからないとか言い始めて、こんな本もあると紹介したのが「人間には使えない蟹語辞典」。カニ語・・・大雑把に言うと人間以外ということらしいですが。ようは、「前向きに考える」という言葉が、カニは前を向けないから「横向きに考える」になるという、そんなことがたくさん書いてあるそうですw

辞典の話から、後半なんか変な方向に進んだ気がするんですが(笑)。まあ面白かったからいいか。



今日の「トロ・ステーション」は、「プールや海の守り人」です。

トロがジュンに海に誘われた話をしたら、自分が誘われなかったからってトロに悪いことばかり吹きこむクロに笑いました(笑)。そんなに水着のお姉さんが見たかったんですね・・・。

というわけで、今日はライフガードさんたちのお仕事について。ライフガードの第一の仕事は、「事故防止」と「早期発見」なんですね。つまり、実は起こってからでは遅くて、そもそも起こさないように見まわりなどをすることが最も重要だそう。

片手を大きく左右に何度も振るのは、ライフガードに救助してほしいというサインになるそうです。つまり、むやみやたらにそういう行動をしてはいけないということですね(笑)。海に行く方は気をつけましょう。

今度はライフガードになるには。ということなのですが、求人によって全然違うので一概には言えないそう。ただ、時給が高いほうがいいなら資格を取ったほうがいいとのこと。無駄に実践的なアドバイスですねw資格も各種あるそうなので、自分に合ったものを選んだほうがいいですね。

あと、ライフガードの仕事のときに活躍するアイテムに、「ライフガードチューブ」というものがあるそうです。大人ふたりが掴まっても沈まないんですって。凄いですね。あとは派手な帽子こと「パトロールキャップ」。この黄色と赤の帽子がライフガードの目印で、これは全世界共通らしいので、覚えておくと海外でも役立ちそうですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「動物たちの「ω」を激写！」です。口？●●？w

いきなりトロの口のドアップで笑いました (笑)。動物の口の周辺をω（オメガ）と名付けて、趣味で写真撮っている松原卓二さんの紹介です。

ご本人の写真がすごくいい表情ですね (笑)。なんて幸せそうなんだ……。松原さんはもともと動物が大好きだそうです。犬を飼っていて、自分は犬の一体どこが好きなんだろうと考えて見たところ、「口とその周辺が好き」という答えに至ったそうです。他の動物も、口を見るとキューンとなるそうですよ (笑)。

ここで松原さんが自分で選んだ写真を3枚紹介。アザラシと羊とホシエイでした。どれもすごくωでしたw確かに、普通の写真と違って「お？」と人を惹きつける不思議な魅力があるような気がしますね。

そんなたくさんω写真が載っているのは「動物オメガ図鑑」です。動物好きの人は要チェックですね～。

今日の「トロ・ステーション」は、「今梅酒がブーム！」です。梅酒かぁ。

お酒の回だとやけに準備がいいクロ（トロ談）の案内で(笑)、梅酒と創作料理の店「プラムガーデン 梅椿」に梅酒について聞きに行きました。ここでは100種類以上の梅酒を楽しめるそうです。ていうか、梅酒だけでそんなに種類があることに驚き。

店長の佐々木さんによると、梅酒というと普通はホワイトリカーに梅をつけこんだものを想像しますが、実は焼酎ベース、日本酒ベースなど、いろいろなものをベースにした梅酒があるそうです。

ここからはクロとトロがひたすら試飲のターン！特にクロがトロの制止を振り切って飲みまくりですw 呆れるトロもかわいいですね！

そしてここで、梅酒の飲み方を紹介。ロック、ソーダ割り、水割り、お湯割りの4種類をすすめているそうです。

そしてさらに飲むクロ。ついに頭にネクタイ（どこから出したんだw）を巻き始めました。完全親父モードですねw最後にお叱りの「ぽちっとニャ」をさせていただきました！くらえ金だらいい！！

今日の「トロ・ステーション」は、「納豆の日再び」です。2回目かぁ。

7/10 は納豆の日、ということで、福岡県にある「納豆家 粘ランド」を紹介。ネバーランドに掛けてあるんですね(笑)。納豆料理の専門店だそうです。もともとは普通のお店だったようですが、ご主人が好きな納豆を料理して出したら大人気となり、思い切って納豆料理の専門店として生まれかわったそうなの。

料理には、「納豆カルボナーラ」や「豚の角煮納豆」など、もともとある料理に納豆を加えたものがメイン？他にも、「納豆スイーツ」なんでものがあります。味の想像がまったくつきませんがw

このお店では常時 70~80 種類もの料理を用意しており、年間で 120 種類以上の味が楽しめるそうです。何度行っても飽きない工夫がしてあるんですね。納豆と和食が合わない、というのは意外でした。

最後のクロの駄洒落が面白すぎますw

## 2009.07.11 「アップデートのお知らせ」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「アップデートのお知らせ」です。P S 3の方ですかね。

アップデートのお知らせの前に、10周年記念グッズの紹介がありましたが・・・50円切手10枚に、ケースとポストカード4枚で3100円ってwずいぶん高いんですね・・・。続いて腕時計。をを、これはちょっと欲しいwでも15750円・・・ハハハ・・・orz

今回のアップデートは、機能的にはほとんどそのままですが、その分アイテムなどに力を入れているということで。ホラー怪談特集みたいですね。そしてロリファッションでクロが暴走wこれはひどいww早くなんとかしないと・・・。

ああ、今回はほんとにアイテムばかりなんですね。というわけで、P S 3派のかたはショップへどうぞ。

## 2009.07.12 「はとバス 60 周年（前編）」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「はとバス 60 周年（前編）」です。はとバスかぁ。

最初に都内を観光バスが走ったのは、昭和 24 年の 3 月 19 日だったそうです。この頃のバスはしょっちゅう故障していたそう。燃料も天然ガスだったので、すごく効率が悪かったんですね。

昭和 38 年には空前にレジャーブームが訪れ、バスも進化。サイズも大きくなり、保有台数も 100 台を超えたそう。

昭和 40 年には、なんと屋根のないオープンタイプのバスが登場。これはちょっと w 雨が降ったら一大事っばいですね。

続いて昭和 57 年に、とうとう 2 階建てのバスが登場。バスがどんどんデラックス化していったそうです。すごいですねー。

最後はクロが大興奮の、バスガイドさんの制服を特集して終了しました (笑)。明日ははとバスに乗って東京を巡るようですね。

## 2009.07.13 「はとバス 60 周年（後編）」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「はとバス 60 周年（後編）」です。今日はツアーですね。

今日はバスガイドの市原さんとともに、都内をまわります。半日 A コース、だそうです。

まずは皇居前広場から。東京の三大銅像（そんなものがあるんですね w）のひとつ、楠木正成公の銅像も拝見。皇居を守るために背を向けているそうです。

続いて浅草へ。お賽銭、25 円までは知っていましたが、45 円や 55 円もあるんですね。今度からは 55 円派になろうと思います w ちなみに浅草寺の本殿は 11 月まで改修工事中だそうです。

最後はやはり、東京タワーへ。市原さんはなんと 1 万回くらい来ているそうです (笑)。さすがに w 東京タワーははとバスの人気スポット歴代 1 位だそうです。なるほど。

今回はあんまりネタがありませんでしたね。クロがほんのちょっと暴走したくらいで w

## 2009.07.14 「三鷹で海を体験しよう！」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「三鷹で海を体験しよう！」です。海ネタ好きですねえ。

いきなり頭にゴーグルをつけたトロクロがwトロクロはわりとなんでも対応して装着できるのがすごいですよね。今日はスズキと海に行くそうです。スズキ、ロボなのに海水平気なんですかねw

と思ったら案の定、海は海でも陸上で海が体験できるという、三鷹の「海上技術安全研究所」でした。今は子どもたちが工作教室の真っ最中。

なぜ海のない三鷹にこの施設を作ったかという、研究の内容から地盤がしっかりした土地が必要だったからだそう。しかも 50 年以上前からあるそうです。

実験のためのさまざまな施設や、東京湾クルーズが楽しめるシミュレーターなどもあるんですね（実際はリスクに備える実験用みたいですがw）。あと深海水槽ではさまざまな波が作り出せるので、波でアルファベットを書いたりも出来るそうです。すごい技術ですね。深さ 35 Mとか、恐ろしいです・・・。

この研究所の一般公開日は決まっているそうで、年 2 回しかないらしいです。興味のあるかたはネットでチェックしてみてくださいな。



2009.07.15 「きゅ、980 回ってゆーな！」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「きゅ、980 回ってゆーな！」です。ついにテレビさん枠が！w

冒頭から、謎の研究所wクロが博士としてテレビさんを開発したところ？これはどういうふうにも本編（というか、ニュースだけどw）と繋がっていくんでしょう。

で、ニュースの本編は、キャバターとテレビさんという珍しい組み合わせでした。テレビさんから金だらまでくりましたよwトロステは 1000 回で終わって、次からは **980** 円ステーションが始まるそうです。そんな見え透いた嘘に、一体誰が引っかかると！

でも、980 円ステーションになると、テレビさんの着せ替えがし放題で、フレーム着せ替えもできるそうですw

さて、ここでやっと本物のトロステに。夢オチの夢オチでしたね。テレビさんの妄想が意外に面白いことがわかりましたwトロステは、始めた当初は本当に 1000 回くらいで終わる予定だったそう。そもそもこんなに長く続くとは思っていなかったそうです。でもいろんな人の協力があってここまで来れたんですね。そう思うと感慨深いものがあります。

まあ、カズイさんはPSP版なので、大した期間見ていませんけどね(笑)。

## 2009.07.16 「MAPPLUS ポータブルナビ 3 紹介」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「MAPPLUS ポータブルナビ 3 紹介」です。カーナビがないのでいずれほしいと思っているんですが・・・。

やっぱり豪華すぎる声優さんが魅力ですよ(笑)。1は10万本も売れていたのですか。それはすごい。3では3D地図を採用に、徹底的に俯瞰表示にこだわっているそう。

あと、相変わらず声優ナビがすごい。声がいいだけでなく、セリフにもこだわりがあるのがいいですねw大塚さんかっこいい！「400 m先、明らかに右方向」とか意味わかんないけどいい！

あと3ではあらかじめユーザー登録をしておけば、ウォーキング時のカロリー計算なんかもしてくれるそうです。そしてさらに、着せ替え機能もついたりとか。ケータイでテーマを変更するように、フルチェンジができるのですね。トロとのコラボレーションもできるそうで。

いずれ本当に買いたいものですよ。

## 2009.07.17 「水道橋で竜を倒せ！」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「水道橋で竜を倒せ！」です。なんででしょうね？

わー、赤いヘルメットをかぶっているトロがかわいいですw武器はバットなのか。ああ、なるほど、ドラゴンズを倒すと思ったのですね(笑)。そしてお着替え。この正装もかわかっこいくていい感じです。

今日は東京ドームシティより、4月にオープンした「マジクエスト」を紹介。本気なのか、マジックなのかどっちだろうw

まずは入り口でワンド（杖）を購入。これにプレイデータをセーブしたりするそうです。初回のみ、ワンド代で1300円かかるそう。結構高いですが、なんか立派そうな杖ですもんね。トロが選んだ杖は、何故かネギでしたw（もちろん限定仕様です）

続いて初めての人はエントリーシートに記入。普通のRPGのように名前をつけられるそう。そして受付に渡すと、今度は賢者の書という冒険のヒント集がもらえるそうです。あとトレーニングルームなどもあるみたい。結構複雑なんですね。

中に入って行って、中央のクエストステーションでプレイするゲームを選択。大きくクエストとアドベンチャーに分かれるそう。トロはドラゴン討伐を選ばされたので(笑)、早速討伐するためのルーンを集めることに。

手順を賢者の書で確認して、行動開始。しかしこれ、同時に何人くらいが遊べるんでしょうね。中は結構狭そうなのですが。なるほど1プレイ1時間で1000円なのですね。結構高いなあ。本気でやり混んだら相当お金使いそうですねw一度行ってみたいと思ったけれど、1度や2度じゃ楽しみ切れなさそうです。

今日の「トロ・ステーション」は、「パスポートいらずの外国へ！」です。北海道ですか？w

なるほど、イノブータン王国レベルの話をしているのですか(笑)。というわけで、今日は埼玉にある「醤油王国」を紹介。なかなかうまい名前ですね。ちゃんと王さままでいるそうです。なんかゆるいキャラクターでしたがw王さまがソイキングなのに、王妃さまは小麦ちゃんというところに、トロクロが納得できない様子で笑いました(笑)。

ちなみにここは、名前のおり醤油について学んだり遊んだり食べたりできる王国だそうです。製造工場の見学を始め、醤油しぼり体験というアトラクションwもあるそう。しかも自分でしぼったものを購入できるそうです。

他にも醤油スイーツとして、ソフトクリームやプリンがあるそう。あとは軽食コーナーで、8種類の醤油を好きなだけ試せるそうで。味比べとかしてみたいですね。

この王国にはホームページもあるそうなので、醤油好きの人はどうぞ。

今日の「トロ・ステーション」は、「今年最大のヒット商品！？」です。日蝕観測用品？

クロが取りあげたのは、マスクでした。なるほど。確かに売れましたねwこれはヒット商品とは違うんじゃない、というトロのつつこみもよくわかります。

クロ曰く、マスクは自分の身を守るのと、他人の身を守るのと、両方の側面があるんですね。つまり、マスクをすることは思いやりであると！（どーん）クロにしてはなんて真面目な解釈でございましょう（笑）。

さらに忘れてはならない部分として、マスクは相手を萌えさせるというクロ。ええ、萌えですか？（笑）目力が強くなって、顔全体を見たくなるそうです。歯科衛生士とか・・・たまにクロの範囲がわかりませんw

マスクはまず、用途にあったものを選ぶことが大切だそう。そしてつけるときは、顔との隙間をつくるべからず。当然マスクだけに頼らず、手洗いうがいは徹底せよとのことでした。

また、マスクが品薄になったときのために、身近なものでのマスクの作り方も紹介していました。ペーパータオルと輪ゴムですか。なるほど。ウィルスを防いだりはできませんが、ツバなどを防ぐには充分ですね。

あとは、鼻に差しこんで全然見えなくなる花粉症対策のマスクを紹介して終わりでした。以前ニュースでも紹介されていましたね。花粉を防ぎたいだけなら、これはいいかも。

今日の「トロ・ステーション」は、「皆既日食の日」です。いよいよですね。

といつつ、カズイさんはそれほど興味がないわけですが(笑)。今回は日蝕についてお勉強。はい。

まあしかし、ちょっと調べればわかるようなことばかりなので、あえて書きません(おい)。せっかくなのでクロがおすすめの観測法くらいは書こうと思いますが。

の前に、絶対にやってはいけないこととして、肉眼で太陽を直接見ること。日常生活でもたまに見ちゃいますがw凝視なんてもってのほかですよ。望遠鏡や双眼鏡ももちろんいけません。下敷きやフィルムの切れ端もダメです。サングラスもダメで、さらに日蝕グラス+望遠鏡とかもダメ。まあほとんどダメですね(笑)。

クロのおすすめは、ピンホールを使うこと。まず、厚紙などの光を通さないシートに小さな穴をあけます。そこに日蝕中の太陽の光をあてるそうです。すると、地面に映った影のひとつひとつが、欠けた太陽の形を作るそう。なるほど、直接ではなく間接的に体験するわけですね。これは面白い。

今日の「トロ・ステーション」は、「夏バテに足湯カフェ」です。うーん。

夏バテのトロをつれて、クロが向かったところが「足湯カフェ」。掘りごたつの下部分が足湯になっているんですね。マッサージ店の一角にあるようです、なるほど。

カフェなので、飲みものが中心のようですが、クロにすすめられるままトロ飲みまくりw絶対にオチがありそうな展開に(笑)。

と思ったら、まだニュースの途中なのに寝始めるトロ。クロが叩いて起こすと、トロは「足湯につかっている夢を見た」と。どうやらトロにはクロが3杯も奢ってくれたことが信じられないようで。ええ、カズイさんも信じられません(笑)(だからオチがあると思ったわけですが・・・)そして結果的にこれがオチにwうーん、奥が深いですね。

足湯とまったく関係ないところで感心して終わり。

今日の「トロ・ステーション」は、「トロともりもり」です。おおー。

ついに新作ですね！といっても、カズイさんは今までのシリーズをどれも遊んだことがないのですがw  
ついでにP S 3も持ってないですしね orz

今日は初代の紹介からですか。そういえば最初のどこいつって、言葉を覚えさせることがメインだった  
んでしたよね。その言葉を使ってトロが話すのが面白い、みたいなの。

押し入れの隙間をあけておくと、キャプテンサワダが…ってというのはかなりうけましたwそれはこええ  
ええ(笑)。

「トロともりもり」は、初代のどこいつから続くストーリーで、トロが人間になるために「思い出帳」を  
いっぱいにするというゲームのようです。人助けをすると増えていくんですね。基本はコスプレゲームを  
進めていくことみたいですが…だからパーティーゲームなんですね。

あと今回はナレーションに声優の水樹奈々さんが参加されているということで、クロが大はしゃぎでイ  
ンタビューにw水樹さんもノリノリですね。声優さんてみんなこうなんですかwそして色紙のみヤイル  
がすごい量で笑いました(笑)。前の声優の回がよっぽど不評だったのでしょうかね…。



今日の「トロ・ステーション」は、「万年筆の魅力」です。ほほう。

暑中見舞いを送るのに、大人っぽいのがいいというクロ。すかさずトロの「エッチなのはいけないと思います！」が飛びましたが、珍しく今日のクロは違いました(笑)。なるほど、渋いのがいいから万年筆で、ということなのですね。

青山に万年筆の専門店があるそうで、さっそく出掛ける2匹。外観もさることながら、店内がまたあまりにもオシャレで、和風というよりもモダンな感じ?とても万年筆の専門店には見えませんね。でも万年筆だけで1000本以上あるそうです。すごいな～。

万年筆を買うときのポイントとしては、職人さんが手作業で微調整することが多いため、同じ種類のもので書き味がちょっと違ったりするので、試し書きをしたほうがいいとのことでした。

あとは、海外のブランドのものだと、アルファベットを書くことに重きを置いているので、主に漢字を書く日本人からするとちょっと太めみたいですね。

万年筆は他の筆記用具と違って、持ち主のくせがそのままペン先にあられるので、貸し借りはしないほうがいいそうです。

あとはインクにもかなり種類があるようですね。メーカーによって同じ色でも色味が違ったり、香りがついたものなどもあるそうです。偉人のインクまであるのはいいのですが、トロ、ショパンに「夢のなかで冒険する」とか、ダンテに「きっとスタイリッシュ」だとか、それ全部ゲームですから!(笑)

今回はなかなか面白かったですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「藤子・F・不二雄を読もう！」です。

なるほど、大全集として全作品を収録する本が発売されるので、このネタなのですね。今まで手に入りにくかった作品ももれなく収録されるということで、これはファンならずともちょっと気になります。

第1弾のなかにはドラえもんもあるのですが、当時ドラえもんは学年誌に載っていたため、1年ごとにきちんと最終回が描かれていたそうです。その最終回のなかから2作、初めて収録されるそうなの。

あとはオバQなんて、初期は毛が10本くらいあったそうですよ(笑)。今見ると違和感がありそうですね。

そのほかにもいろいろと盛りだくさんで、クロが怒濤のように語っていましたが、長くなりそうなので割愛(笑)。詳しくは、公式サイトがあるそうなのでそちらをご覧ください。

それにしてもこれ、全部集めたらいくらくらいになるんでしょうねw考えるのが怖いレベルです……。

今日の「トロ・ステーション」は、「わかったつもり？偉人伝・千利休」です。おお。

さて、今日は千利休ということで、どんな話が出てくるのか楽しみです。

偉人伝その1。掃除をした庭に落ち葉をパラパラ。え？(笑) どうも、庭に落ち葉が全然ないのが気になるようで、わざと撒いて自然な状態にしていた、ということらしいです。もともと利休が設計した茶室はたった畳2畳分だったとか。狭いですねえ。さらに、小さなにじり口にも、武士でも帯刀したまま入らない、つまり茶室の中では身分は平等になるといった意味があったそうです。

偉人伝その2。身長はなんと **180** センチ？これは実際に調べたわけではなく、残されている鎧から推測されているのだとか。それにしてもでかいですね。ちなみに利休は、殿様と一緒に戦場に行って、一服するときにお茶を点てたりしていたそうな。そのための鎧だと思えば結構笑えます。

偉人伝その3。お好み焼きを考えた！？利休がお茶会で出したのが最初、とされているらしいです。実際はクレープみたいに薄いもので、具を挟んで食べたとか。なるほど。

そして今日のトロのまとめ。「利休さんは今も名前が残っているエライ人！」またすごく大雑把な(笑)。ここでクロに、「そもそも名前が残っているから取りあげているんだろ」とつっこまれ、変更。「利休さんはお庭で **180** センチのお好み焼きをつくった」いや、それは話がかわっているから！

ちなみに、お茶に関しては「とにかくスゴイ！」という説明だけでした(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「塊魂 TRIBUTE」です。やってみたいなあ。

最初の画像でもうふきだしました(笑)。なんていい絵だ。塊魂ってこんな大袈裟な話だったんですね。塊を大きくして行って、最終的にはそれが星になるわけですか。

今回はこれまでのシリーズと同じ内容のほか、王子をジャンプさせることもできるそうです。あとは「フィーバー&ショック」で、ハート型のを巻きこむと周囲のものを一気に巻きこめたりするそう。ショックは巻きこんだ瞬間に吸いこむらしいです。

あとは「塊ドライブ」という、王子がすごい早さで走りつづけるモード(笑)。いかにうまく操縦するか、結構難しいようですね。

あとは有名アーティストたちのステキソングが流れるとのことですが、カズイさん3人くらいしかわかりませんでした。興味の外で有名なんですねきっと orz

それにしても王さま、素晴らしいケツアゴをお持ちで・・・(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「パズルゲーム2本立て！」です。おお。

今日はPSストアでDLできるパズルゲームを2本紹介するというので。

まずは「100円ゴミ箱」。以前紹介したゴミ箱が100円でプレイできるそうです。ソフトのDLと、3回分のプレイ券(権)がもらえるんだとか。もしいいところまでいって続きからやりたいときは、コンテンツでまた100円を追加するとできるそうです。ゲーセンみたいですね。

モードは、「鋼のゴミ箱」と「普通のゴミ箱」があって、鋼のほうは超初心者向けということで、より爽快感があるそう。しかもクリアすると、本編でこの鋼のゴミ箱が使えるようになるそうです。うわあ、策士ですね(笑)。ちなみに普通のほうはクリアしたりいいスコアを出すと、homeで使えるアイテムがもらえるそうです。

そしてなんと！100円ゴミ箱のステージ2は、通常のステージと違って、まいつ風のステージになっていました(笑)。これは確かになじみのある部屋wそしていつもお世話になっている段ボールも処理対象らしいですよ！

続いて「クルトン」の紹介。これはなんか難しそうなんですよ。数字が関係するゲームは、数独くらいしかできないカズイさんはわりと数字恐怖症です。いや、仕事で毎日数字と戦ってはいるんですが(笑)。

ようはキューブを回転させて、2×2に同じ数字をそろえるということなんですが、コンボの原理が見ているだけだと少々わかりづらいですね。実際にやってみれば楽しそうなのですが。時間があったら挑戦してみたいとは思っています。体験版があるみたいなので、ちょうどいいですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「ホタルの一生」です。ホタルといえば飛べないホタルを思い出します。

突然ホタルの話振るクロ。今回は板橋区ホタル飼育施設の施設長で、理学博士の阿部さんに話を伺うそうです。

ホタルは環境に敏感ゆえ、自然のなかでしか生きられないそうです。そんなホタルを飼育できる「ホタルの累代飼育システム」を発明したのがこの阿部さん。

ここでホタルの一生を表した表が表示されましたが、ちょっと細かいので割愛。ホタルのあの光は、求愛の光なんですねえ。この施設ではこの求愛の光を見ることができるのですが、場所を移動させられたホタルの光は威嚇の光で、ちょっと違うそうです。

ホタルを見に行くときは、ケータイやデジカメは光を発するのでOFFに。あと香水や虫除けスプレーのおいも苦手なそうなので、「なるべく無臭で」(by クロ) いくのがいいそうです(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「騎士道がくる!?!」です。ほほう。

モテたいがために、次のブームであろう騎士道を勉強しに行くクロwどこまでも欲望に忠実な猫ですね。

というわけで、今回は「キャッスル・ティンタジェル」という中世ヨーロッパのお勉強ができるお城(?)へ。城主のノエさんがいろいろと教えてくれるそう。城主ってだけでいい響きwノエさんはここで中世の剣術クラスを教えているそうです。ほほう。ドイツ剣術というんだそう。

そしてここでは、「アカデミー・オブ・シバリー」という騎士道を学べるクラスもあるそう。審判がおらず全部自己申告っていうのは面白そうですね。

他にもいろんなクラスがあるそうなので、中世に興味のあるかたは公式サイトを見てみてはどうでしょうか。

今日の「トロ・ステーション」は、「萌えて学んで」です。また萌えかw

クロが理系男子にw眼鏡が似合っていないくて笑いました。今回はオーム社が出している「マンガでわかるシリーズ」のお話。担当者の津久井さんに話を聞くようです。

最初につくったのは統計学の本で、5年くらい前。専門の人に原稿を書いてもらってから、それに合わせた漫画のストーリーを考えるので、つくるのにかなり時間がかかるそう。萌え系な女の子がメインの表紙は最初やりすぎかなと担当者でも思ったそうですが(笑)、結局は社内の評判がいちばんよかった絵を選んだそう。で、それが大成功だったわけですね。

統計学以外では、フーリエ解析なんかが人気あるそうです。これは表紙のおかげなんじゃ?(笑) この表紙は特にかわいいと思います。今後もいろいろなシリーズが出るそうで、楽しみです。ストーリーもしっかりしているのはポイント高いと思います。



今日の「トロ・ステーション」は、「お口の中で国内旅行？」です。

今回は、味の小旅行というわけで、クロセレクトの変な飴を特集w

いきなり出たのが北海道の「いかめし風ドロップス」。まずそうすぎる(笑)。続いて宮城の「牛タン風ドロップス」、大阪の「お好み焼き風ドロップス」、さらには宮崎の「チキン南蛮風ドロップス」・・・こんなのが50種類以上もあるそうです。なんという無駄な充実感！他にも福島「ソースかつ丼風ドロップス」、九州からは「からし高菜風ドロップス」、栃木からは「餃子風ドロップス」・・・もはやなんでもありですねw

ドロップって言ったら甘いのだろというトロに対して、クロも応えます(斜め上に)。宮城の「ずんだもち風ドロップス」、広島「もみじまんじゅう風ドロップス」、長崎「カステラ風ドロップス」・・・でもあまり美味しそうではないですねw

もともとジンギスカン味のキャラメルなどがはやったのがきっかけで、このシリーズが考えられたのだそうです。なるほど。

しかし味わうのは自己責任なんですね(笑)。

2009.08.01 「どうぶつしょうぎ」ってなあに？」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「どうぶつしょうぎ」ってなあに？」です。

「どうぶつしょうぎ」とは、コマがかわいい絵をしている将棋で、ライオン・ぞう・きりん・ひよこの4種類を使って3×4のマスで遊ぶ、子どもや初心者向けの将棋だそうです。これは面白そうですね。

ルールは基本と同じく、お互いに1マスずつ進んでいき、相手のライオンを取るか、自分のライオンが相手の陣地に入ればOK（ただしすぐ相手に取られる場合はダメ）。

この将棋を考えたのは、女流棋士のおふたり。なるほど、だからちゃんと本物らしくて面白いんですね。納得しました。囲碁のように小さい将棋というのはなかったので、つくってみたそうな。

マスが少ないので先手のほうが有利な感じもしますが、そうならないようにしっかり調整してあるということで。機会があったら遊んでみたいですねえ。進める方向がコマに書いてあるというのも、親切でいいです(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「クイズで知る裁判員制度」です。

今回は裁判についてのクイズ。

案内が送られてきても、選ばれるかどうかは当日じゃないとわからないんですね。それは大変そうだ。日当は交通費抜きで1万円以内だそうで。トロはそんなにももらえるんだと言ったけど、カズイさんのには上限なのに低いなあと思ってしまいましたw

あと、基本的には辞退できないそうですが、妊娠中だったり、出産後8週間以内だったりすると辞退できるそうです。あとは、過去5年以内に選ばれたことがある人は辞退できるなど、いろいろ細かく決まっているんですね。ちなみに無断欠席すると10万円支払わないといけないそうです・・・うへえ・・・。

今いろいろな本が出ていますから、ちょっとくらいは勉強しておいたほうがいいのじゃないかな。

今日の「トロ・ステーション」は、「ご当地グルメ岐阜編」です。

今回は岐阜県というわけで、まずは各務原キムチを使った「キムチオムライス」。オムライスの上に、ケチャップのかわりにキムチが載っています (笑)。なかにもキムチがたっぷり、皿にしいてあるソースもピリ辛なんだとか。辛いもの好きな人にはおいしそうですね！

続いてたくさんある「奥美濃カレー」のなかから、クロが選んだ「奥美濃古地鶏のチキンカレー」。おお、これは普通に美味しそうですよ！

そして、下呂温泉で売られている「下呂の香り」。「げろのかおり」って発音するとすごいインパクトですよね！「名前は一瞬で覚えました」というトロに笑いました。あとは無難な「下呂温泉まんじゅう」。

あとは「トマト丼」。下呂温泉ではフルーツトマトの栽培も盛んだそうです。お肉とトマトって合うからいいですね。さらに「鶏ちゃん (けいちゃん)」という、サイコロ状の鶏肉をキャベツと炒めた料理も人気だとか。

最後は「ベトコンラーメン」。ニンニクが丸ごと4つ入った、大胆なラーメンです (笑)。ちょっと美味しそうだけど、さすがに翌日はきつそうです (いろんな意味で)。

さて、明日はいよいよトロステ 1000 回ですか。なにか起こるんでしょうかねえ。

今日の「トロ・ステーション」は、「祝!トロ・ステーション 1000 回!」です。ついに！

今日はトロの部屋で、トロステ 1000 回記念式典を行うそうです。おお。開会のあいさつから始まり、まずはトロのあいさつ。トロはほんとかわいいですねえ。最後までよく頑張りましたよ。

続いて祝電披露。祝電か(笑)。テレビさんを使っての祝電披露なのですが、いきなりSCEの人で笑いました。内部の人から始まるんですかw次は戦ヴァルのホーマーきゅん。きゅんってwなんでもありですね。次も戦ヴァルのイーディさん。相変わらずですw

次はミクが登場。さらには勇なまの魔王のムスメまでw続いて龍のごとくの桐生さん、塊魂の王さま、アイマスからもおりんwが登場。さらに、上田文人さんで軌道修正したと思ったら、次がエトナさまとか(笑)。相変わらずフリーダムですね。

次は来賓のあいさつ。来賓!?誰かと思ったら、SCEの偉い人(笑)くたたんですか。おおー。なんか人のよさそうなおじさまですねw

最後に閉会のあいさつをニャバターと一緒に。最後のジャンプはかわいかったですね!思わずSS撮りました(笑)。今後も楽しみです!

## 2009.08.05 「ネコでもわかる？「川中島の合戦」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「ネコでもわかる？「川中島の合戦」」です。詩吟思い出す・・・。

クロが歴猫になろうと企んで、トロを川中島ごっこに誘いました(笑)。相変わらず本能まっしぐらな猫ですね。

さて、その川中島といえば、武田信玄と上杉謙信が5回も仲良く喧嘩した(笑)場所なのですね。まさかそんなにしていたとは知りませんでした。

1回目の喧嘩は、謙信がよその人の土地を武田軍から取り返すために出兵したことで起こったのですね。最初からふたりが戦っていたわけではないのか。

2回目の喧嘩は、信玄が謙信の家来の北条氏に謀反を起こさせたことから始まったそうです。犀川を挟んで両軍のにらみ合いが続くこと実に200日！そんなおりおじゃるの人(笑)が調停に入り両軍は引いたのですね。

3回目の喧嘩は、謙信が政治を面倒がって出家すると言い出し混乱した上杉軍の隙をつき、信玄が攻め入ったという形だそう。謙信w最後には家臣に説得されてまたやる気になったそうですが、面白い人ですね。しかし今度も上野原でにらみ合いが続き、派手な戦いにはならなかった、と。

4回目でやっとふたりが激突。謙信は出世したので、これ以上信玄の好きにさせておけないと戦いを決意したそう。けれど、たくさんの犠牲を出したわりには決着がつかなかったのですね。

最後5回目は、他の武将の争いにふたりが介入することで始まったそうですが、大きな戦にならないまま終わったそうです。

と、ここまで説明していても、本当にあったことなのかはふわふわしていてわからないそう(笑)。まあ歴史ってそんなものですよ。

今日の「トロ・ステーション」は、「夏の涼を楽しむ「江戸切子」」です。

今日はクロがおすすめの「堀口硝子」のショールームに来ました。江戸切子ファンのクロとしては外せない場所だそうです。クロは本当に趣味の幅が広いですねw

他に薩摩切子というものもあるそうですが、そちらは江戸切子の手法を薩摩に持ち帰り、工芸品としての精度を高めたものだそうで、庶民が日常生活に使っていた江戸切子とは違う道をたどっているのですね。面白い背景だと思います。

工房も少し見ることができたのですが、なんというか、本当に職人技としか言いようがないですねw一度すぐそばで見たいものですが。

続いて、江戸切子の特徴でもある文様の説明がありました。どれもこれも細かくてびっくりですよ。ぜひ本物を見てみたいものです。

今日の「トロ・ステーション」は、「ロックドリルの世界」です。

興奮するDVDって、ドリルのDVDですか！トロならずともクロらしくないと思うことでしょう(笑)。それにしてもこのドリルジャンボの迫力はマジ半端ないですよ。この機械は岩を爆破してトンネルを掘っていくんですねえ。

このDVDは、クロ曰く特撮のスペシャリストたちが勢揃いしてつくったものなので、かなりすごいそうです。カズイさんは特撮に疎いのでよくわかりませんでした(笑)。なんかすごいらしいことはとても伝わってきました。

というわけで、この「ロックドリルの世界」、トンネルやドリルに興味のあるかた、特撮好きのかたは買ってみてはどうでしょうか。そして感想を聞かせてください(笑)。



今日の「トロ・ステーション」は、「ロボットのお店」です。

今日はロボット専門のお店「テクノロジア」を紹介。スズキと待ち合わせしていたのをすっかり忘れて、送れて駆けつけたら、スズキが動かなくなってしまいましたが、それをすっかり忘れてトロクロが楽しめます (笑)。

まず入門者向けのコーナーを紹介。値段が安いので、子どもでも手を出しやすいそうです。あと、難しい二足歩行よりも車輪タイプが多いのだとか。

続いて、組み立て・学習キットのコーナー。パーツやセンサー、プログラム環境などがまとめられたセットで、それらを自由に組みあわせてつくっていくそうです。同じパーツから全然違う形のロボットができたりするそうですよ。

次は研究向けコーナー。パソコンに繋いで様々な動作をさせるものが多いそうな。これは本当に玄人向けという感じですね。

そしていよいよ、二足歩行のロボットコーナー。やはりロボットといえばこの形ということで、人気も全然違うのでしょうか。いちばん人気のロボットさんは、関節が 17 個もあって自由に設定できるそうです。片手で腕立て伏せなんかもやっちゃうんですよ。すごすぎる (人間だけどできない・・・)。

結局最後にスズキは自分で起きたのですが、時間切れでトロステは終了でした (笑)。かわいそうにw

今日の「トロ・ステーション」は、「白いアイツがやって来る！」です。

白いアイツってPCエンジンのことですか。なるほど。そう言えばアーカイブスのほうに、もう登場しているんですもんね。

しかしPCエンジンのすごさをわからないトロに（実はカズイさんもそんなに知らない・・・）クロが説明してくれることに。

まず、グラフィックが美しい。それまでのゲーム機は50色くらいの表現が限界だったところを、PCエンジンはその約10倍の512色を表現したそうです。それはすごいですね。

続いて、ソフトがカード型であったこと。それまではカートリッジ型がほとんどであったのに、PCエンジンはキャッシュカードほどの大きさのカードがソフトになっていたような。見た目もかっこよかったんですね。

そして最大のすごさは、ゲーム機としての進化。本体だけで7種類もあったのですね（笑）。それはすごい。さらに、カード型ソフトの他に、世界で初めてCDを使ったソフトで遊べるゲーム機もあったような。そしてそれも最終的には4種類になったと。進化しすぎですwさらにはカード自体も進化したり、セーブするためのメモリにもいろいろ種類があったりと、とにかく多種多様。

その後すでに配信されているタイトルを紹介して、今日は終了。今後もいろんなタイトルが配信されていくそうです。楽しみですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「金鳥の夏トロステの夏」です。

今日は瓦屋根の上から。空の色がきれいですね。そうか、夏と言えば「金鳥の夏 日本の夏」なのですね！w確かにずいぶん前から見るCMです。

蚊取り線香の歴史は、なんと明治 19 年までさかのぼるそうです。当時は除虫菊という菊（見た目は普通の花）が、除虫に効果を発揮するということで研究されていたのですね。蚊取り線香には、この花の粉が入っているそうです。なるほど。

線香ということで、最初はただの棒だったそうですが、つくった方の奥さまのアイディアで渦巻き状にしたことで、40 分だった持続時間が7時間にまで延びたそうな。主婦の知恵はさすがですね。

↑のキャッチコピーは、昭和 43 年に美空ひばりさんがCMに出たときから使われているそうです。当時は社内で「大袈裟すぎないか」「おこがましいのでは」という控えめな意見(笑)も出ていたそうですが、実際に放映されたら好評だったと。面白いですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「わかったつもり？偉人伝・森鷗外」です。

さて、今回は森鷗外ですか。どんな話が出るのか楽しみです。

偉人伝その1。2歳年齢をごまかして東大に入学。えー(笑)。すごいですね。飛び級的な感じですか。子どもの頃から勉強ばかりしていたそうです。ちなみに鷗外、卒業してから軍医をしつつ小説を書いていたのですね。

偉人伝その2。死因は33年後に発表。肺結核で亡くなったそうですが、空気感染する大変な病気(当時は)だったので、子孫に迷惑をかけたくないと、主治医に頼んで別な病名を発表してもらっていたそうです。鷗外、いい人・・・！そして33回忌にやっと発表されたということでした。

偉人伝その3。まんじゅう茶漬けが大好物。ご飯におまんじゅうを載せて、煎茶をかけたものを食べていたそうです。うえ・・・ちょっとあんまり美味しそうではないですねw鷗外は果物ですら全部煮てから食べていたそうです。

さて、今日のトロのまとめ。「鷗外さんはお勉強が得意ないい人で至高のグルメ派」。いろいろ曖昧ですがまともなほうですね(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「お寿司の歴史」です。以前マナーはやっていましたが、今度は歴史ですかw

結構唐突にお寿司の歴史の勉強(笑)。起源は紀元前4世紀頃の東南アジアまでさかのぼるそうで。そんなに昔に考えられたのですね。最初のお寿司は米の中に内臓を処理した塩漬けの魚を入れて発酵させたものだそう。保存食として考えられたのですね。そして米は最終的に捨てられていたんですって。

そして日本史の中でお寿司が登場するのは、718年頃。奈良時代の頭の方ですね。現物税として納められていたそうです。面白いですね。最初はなれ鮓だったそうですが、それが生なれ鮓になり、お米も一緒に食べるようになったそう。

それがさらに進化して、お米に魚を載せて酢をかけたたりした早寿司が登場。普通のにぎり寿司が出てくるのはそのあとだそう。それが江戸時代。当時のにぎり寿司は屋台が中心だったそうです。

このあともクロの蘊蓄が続きましたが、長いので割愛します(笑)。にぎり寿司が今のサイズになるのに、戦争が深く関わっていたとは興味深いですね。当時のお寿司屋さんの頑張りに全日本人が泣いた……。

今日の「トロ・ステーション」は、「室内で山登り」です。山登りもついに室内に！

ああ、室内ってトロの部屋じゃなくて、ロッククライミングですかw騙されました(笑)。正しくはフリークライミングっていうんですね。カズイさんには絶対にできなそうな感じです。

今回2匹が向かったのは、クライミングジム「T-WALL 錦糸町店」。室内で3種類のフリークライミングが体験できるそうです。

初心者はまず10分くらいの講習を受けてから始めるそうです。いきなりやるのでなければ安心ですね。危険を伴うスポーツなので、入会時にいろいろと手続きがあるそうです。

そして靴などの用具を準備して、いよいよ挑戦。足や手をかける突起はホールドと呼ばれるそうですが、それにはひとつひとつテープで数字などがつけられていて、それによって難易度がわかるそうな。初心者はピンクからだそうです。

ここで女性の初心者が実践して見せてくれました。楽々のぼっているように見えますが、結構腕力使っているだろうなと思います。

明日は富士山ですか！？クロ頑張りますね(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「富士山に登ろう」です。今度は外？

さっそく準備をして2匹で出発。いきなり心配ですねw

5合目まではバスで行けるので、そこからいよいよ歩きです。最初は意外に平坦な道で余裕をかましていたのですが、2時間もするとさすがに勾配も急になり、足もとは砂利っぽくなるので歩きにくいようですね。4時間後にはさすがに疲れ切っていましたが、なんとか7合目に到着。

その山小屋でご飯を食べて仮眠をとり、夜の11時頃に出発するとちょうど日の出が見られる時間に着くそうです。夜の山登りってどうかと思いましたが、こんなにきれいな夜景が見られるんですねえ。

午前4時、まだ頂上に着いていなくて焦るトロですが、このへんまで来るともうどこにいても見られるということで、30分休憩。写真でしたが後光は本当にきれいでした。クロがなにをお願いしたのか気になりますね(笑)。

そして6時半近くにようやく頂上へ。今日はクロがやたらとやさしくて気になります(笑)。一体何が・・・なんかあやしいですよ・・・。ふたりとも照れていてかわいいです。

山の事故はくだりで9割というのも、怖い話ですね。もしのぼることがあったら気をつけたいものです。

今日の「トロ・ステーション」は、「ドラゴンボール EVOLUTION」です。思い切ったなあ (笑)。

いきなりリッキーが出てきてびっくり。

クロの「原作のドラゴンボールからはだいぶ **EVOLUTION** されているから、原作ファンは見るのに覚悟が必要」というコメントが的確すぎて笑えますwそんなわけで、今日はクロが7つの見所を紹介してくれるそう。

見所その1。第1のルール「ルールはない」。まあそうでしょうね (笑)。鳥山さんですらあのコメント・・・アレンジなんてレベルのものではないはずですw

見所その2。キャラクターが **EVOLUTION**。なにせ悟空がアメリカのハイスクールに通う高校3年生ですしね (笑)。一体どこからつっこんでいいのやら。クロの「これからが本当に地獄だ」ってさりげに酷いw

見所その3。ストーリーはピッコロ大魔王編。シュウ・マイでひとつのネタだったのに、マイのほうしか出ないなんてそれはかなしい話です。

見所その4。ドラゴンボールが美しい。リアルに光っていて本当にきれいなようですね。中の星もゆらゆら揺れているんだとか。

見所その5。実写で描かれる摩訶不思議な世界。気を活用したシーンなどはさすがハリウッドという感じの迫力だそう。

見所その6。凶悪な破壊の権化「大猿」。誰もが知っているけど映画の中では秘密ってことですね (笑)。その辺はちゃんとやっているんだ、意外としっかりしているのかも。迫力はかなりすごいらしいので、ネタがわかってもびっくりするようです。

見所その7。かめはめ波は「自分流」！？亀仙人も悟空もそれぞれにオリジナルな方法で出すらしいですね。気になるw

そして最後にリッキーが出てきて終了。紹介に参加したかったようですが、間に合いませんでした (笑)。



今日の「トロ・ステーション」は、「正しいごみの分別を！」です。以前 13 種類に分類しないとイケない場所に住んでいましたw

開始早々、ゴム手袋は燃えるごみなのか燃えないごみなのか、悩むトロ。確かに難しいですね、燃やすと嫌なガスが発生しそうな雰囲気ありますwそこでクロの提案で、詳しい人に聞きに行くことに。

そうしてやってきたのが、「世田谷清掃工場」。できたばかりの最新工場だそうです。おお。そして担当者の小方さんに早速直撃。

ゴム製品は、最近都内で可燃ごみの扱いになったそうです。以前は違ったようですが。あとプラスチック製品でダイオキシンが発生するのは、低温で燃やしたときということで、工場では高温でがんがん燃やすので、可燃ごみでOKになったそう。

集められたごみはまず「ごみバンカ」と呼ばれるところに集められ、「ごみクレーン」で少しずつ掴み、「ごみ破砕機」に入れて細かく砕くところから始まるそうです。全部名前にごみがついているんですね(笑)。

燃やすのはガス化炉というところで、なんと砂を使って燃やすそうです。イメージとはだいぶ違いますが、安全そうでいいですね。直接は炉の中は見られないのですが、監視室ではカメラを通して見ることができるので、炉の中を見たクロが「♪とかちつくちて～」と歌い出したのは笑いました。

ちなみに、燃やすときに出た熱はそのまま発電に使われ、工場で電気として使用しているそう。無駄がないですね。

都内の工場では定期的に見学会をしているそうなので、興味のあるかたは行ってみてはいかがでしょうか。カズイさんは小学校の社会見学で行ったからもういいや(笑)。

そして最後にそっと騙されるトロに、今度は泣きましたよ……。クロめ！

今日の「トロ・ステーション」は、「お祭りの秘密」です。祭りはこれからー。

今日はお祭りの秘密に迫ります。教えてくれるのは、久々に登場の魔術考証家・三輪清宗先生。いつ見ても怪しいですよw

まずは、縁日という言葉の由来について。なんとなく露店が並んでいる姿を想像しますが、本来は神さまと「縁」を結ぶ「日」という意味で、お祭りの日そのものを指す言葉だったそうです。「次元を超えた良縁がほしい」というクロの切実な願いに笑いました。クロも2次元の住人だから次元超えてなくね？w

続いて、露店にもいろいろな意味があるという話。縁日によくある射的は、流鏝馬を簡易的にしたものととらえられるそうです。つまり、神に捧げる行為だったのですね！（どーん）金魚すくいも同様に、神に奉納する行為なんだとか。あとお面屋には、みんながお面をかぶることによって、神さまが遊びに来やすくなる（まぎれこみやすくなる）という側面があるそうな。面白いですね。

最後に、盆踊りは参加して踊るべし！盆踊りは神に奉納するだけでなく、自分自身にもその力を宿らせて、魂を元気にする作用があるそうです・・・なんだってー！（笑）なので、恥ずかしがらずに踊りなさいとのことでした。

今日の「トロ・ステーション」は、「超精密！ペーパーな…」です。再びペーパークラフトのターンですか。

最初に出てきたバイクは本当にリアルですね。これをつくったペーパークラフトデザイナーの方がいらしているそうで。向山さん。おお、意外と若そうな人ですね（失礼）。

普通ペーパークラフトというと、1枚の紙からできているものが多いですが、この超精密ペーパークラフトは実際のものと同じで複数のパーツからできているんですね。

もとは違う仕事をしていたのですが、ヤマハでバイクのペーパークラフトをつくるという話になって、誰に試作を頼むかと相談していたところに自分から手を挙げたそうです。ほほー。で、バイクをつくっている会社のペーパークラフトだからより精密にしようとしてつくっているうちにここまで来てしまったと。

他にも動物のがあるそうですが、パンダやペンギンは普通にリアルでかわいいですね。つくるの大変そうですがw

ペーパークラフトは基本的に「切る」「貼る」「組み立てる」の基本テクニックが最終的な出来を左右するそうです。だからイライラしているときはやらないほうがいいとか、実践的なアドバイスですね（笑）。

ヤマハのサイトでペーパークラフトの実践動画もあるそうですので、興味のある方は見てみてはどうでしょうか。例のバイクのペーパークラフトの元もあるそうなので、チャレンジもできますね（笑）。

今日の「トロ・ステーション」は、「紳士淑女のたしなみ」です。

今日は香水のソムリエをお招きしてのトロステ。いいにおいのお姉さんが来ることを期待しているクロですが、ソムリエって男性のことなんですねw（女性はソムリエール）。そしてやってきたソムリエさんがまた、ちょうどよく人相の悪い表情をしていて(笑)。笑いました。

香水ソムリエって、その人に合った香水を選んでくれるのですね。好きなお花や好きな香りがわかるといいそうです。あとは好きな食べものも？

リッキーに選んであげようとしたトロですが、好きなお花がビンボー草って(笑)。そして好きな香りはダンプカーの排気ガスの臭いwさすがにまずいと思ったのか、対象を変更してピエールに。

ピエールは好きな色は予想だけど、お花はイングリッシュローズが好きで、好きな食べものはホッケw（好きな食べものの区別は、肉が好きか魚が好きか程度らしいです）

そしてあれこれと悩んで決めました。本当にあげるんでしょうかね(笑)。

香水ソムリエは日本にはまだ40人程度しかいないそうですが、デパートの香水コーナーにいることもあるので、バッチを目印に話しかけるといいそうです。

今日の「トロ・ステーション」は、「間違えやすい言葉」です。

近頃よく取りあげられる間違えやすい言葉の話ですね。

まず、「汚名を晴らす」は間違いで「汚名をそそぐ」が正しいと。晴らすのは容疑やうっぷんなど、だそうなので、蘊蓄という言葉は、言葉を繋げるなら「蘊蓄を傾ける」と使うのが正しいそうです。ほほう、これは知らなかった（でもクイズはあたりましたw）。

続いて、クロが人気者かどうかの疑問はおいておいて(笑)、「押しも押されもせぬ人気者だ」という言葉の話。「押しも押されぬ」は誤用だそうです。言われてみれば確かに違うかも。

「渡る世間」は、さすがにみんなわかるでしょうにw本当に鬼ばかりだったら困るじゃないですか！あれはあくまでもドラマのタイトルで、正しくは「渡る世間に鬼はない」なんですよね。

あとは、「あくどい」という言葉。本来この「あく」は「灰汁」からきているため、「悪」の字をあてるのは間違いなんだそうです。使う機会はほとんどないけど、知りませんでした。

「さわり」もよく聞きますよね。「つかみ」と勘違いする人が多いような気がします。実際は「最も面白い部分」という意味ですが。同様に「煮詰まった」もよく例として出される気がします。普段感じている意味とは逆なのですよええ。

「姑息」という言葉、確かに卑怯なイメージがあります。しかし実は「その場しのぎ」という意味しかないそうで、「卑怯」という意味で使うのは間違いなんだそう。

「役不足」も誤用の代名詞的な感じですよええ。実際に不足しているのは役のほうですが、逆の意味で取られがちです。誤解を与えないためには、やっぱりわかりやすい言葉で丁寧に説明するのがベストなんですよええ。

今日の「トロ・ステーション」は、「マニア垂涎(?)のカレー」です。

「夏といえばカレー！」と言っておきながら、「ひとりきりで食べちゃった」というクロに対するトロの顔が面白すぎますwそんなクロがひとりで行ってきたのは、「三州家」さん。ここではカレーの盛り方を工夫した「アーチ式ダムカレー」が食べられるそうです。なぜダム・・・w

しかも裏メニューなので、来店したら「ダムカレーお願いします」と言わないとメニュー表も出てこないそうです。いろんなダムカレーがあって受けましたw五代目店主が「ダムマニア」というホームページを持っているほどのダム好きでつくってみたそうです。

はい、今日はカレーというよりも完全にダムの話でしたねwしかしクロはなんだったってこの手の知識が豊富なんでしょう。

今日の「トロ・ステーション」は、「セロハンテープの魅力」です。

今日はセロハンテープの魅力について迫ってみるそうです。身近なものだけに、楽しみですね。

まず、セロハンテープが生まれたのは 1930 年のアメリカ。もともとは耐水性のあるテープを作ろうということで考えられたそう。日本で最初につくられたのは、戦後間もない 1948 年のこと。GHQ の依頼で絆創膏メーカーのニチバンが作ったのが最初だそうです。「セロテープ」はニチバンの商品名なのですね。

セロハンテープがあんなにグルグル巻き状態で売ってあるのに簡単に剥がれるのは、4 層構造に秘密があるのだそう。厚さ 20 分の 1 ミリなのに 4 層ってすごすぎます w また、ニチバンのものは燃やしても有毒ガスが出ないエコ商品だそうです。

ここで、セロハンテープの意外な使いかた、セロテープアーティストの瀬畑さんが登場。犬の置物がめっちゃかわいいんですが・・・全然セロテープに見えません w 凄すぎる！しかもニチバンと専属契約を結んでいるそうです。おお。あれが普通の 15 ミリのセロテープからできているとはとても思えません。作品のために色のついたセロテープを作ってもらっているとか、羨ましい話ですね。

あの色のついたセロテープを小さく切って絵画ふうにしているものなら、ちょっと作ってみたい感じがします。

今日の「トロ・ステーション」は、「収穫のご報告」です。

お、今回はジュン粋ですね。「三原ジュンのお気楽ガーデニング 第4回」というわけで、収穫の報告みたいです。

最初は無農薬でやろうとしていたのですが、やっぱり無理だったようで(笑)、低農薬栽培に切り換えたそうです。

まずは夏の装いで、何故かメダカなどを見せられましたw卵産むといいですね。あと、ゴーヤは虫もつきにくいし放っておいてもわりと育つので初心者向けという情報もありました。すでに小さな身がなっていましたね。

バジルやルッコラ、ミニニンジンなどの葉物はいい具合に育って収穫できたようです。なかでもスイスチャードは、季節を問わずに育つ強い植物で、クセが少なく食べやすいのでおすすめとのことでした。

そして日陰でも、葉物がいい具合に育ってましたね。日陰なのでやっぱり育ちは遅いみたいですが。

あとは夏野菜。ジャガイモ、ミニトマト、ナスにキュウリと結構しっかり育って収穫できたようです。・・・と思ったら、リッキーが乱入してきて、「それは自分の畑から採れたものだ」と暴露(笑)。あー、やっぱり袋栽培は駄目だったのか。実際の量はえらい少なかったですw

とりあえず秋に向けて、土をリサイクルしたところで、打ち切りっぽい終わり方をしましたが・・・本当に終わるんですかね？次はリッキーの「都会で役立つサバイバル」が始まるとか始まらないとか？どちらにせよ誰かのコーナーが始まるといいなあと思います。



今日の「トロ・ステーション」は、「耳勉強法ってなあに？」です。

今日は聴くだけで憶えられる勉強法を紹介。株式会社オトバンクの上田さんが教えてくれるそうです。

耳勉強法の基本は、聴覚を使っていない時間を有効活用すること。電車での移動中や、メールをチェックしているときなどに、オーディオ・ブック（テキストの内容を読みあげたもの）を聴くといいそうです。

上田さんは日本最大のオーディオ・ブック・ポータルサイト「F e B e」を管理しているそう。たとえば、「女子大生会計士の事件簿」をドラマ仕立てに読みあげたものもあるそうです。これは面白そうw

慣れてくると2倍速3倍速4倍速でも普通に聞けるそうですよ。確かに黙読するときって音読よりも早いですものね。

あとは耳で聴いたものを何回も頭のなかで音を出して読むことで、脳に重要な情報だと思わせることができるそうです。ほう。

ちなみにカズイさんは、耳があいている時間に積みCDを聴いています。とうとうCDまで積む自体にorz

今日の「トロ・ステーション」は、「銭湯でマジック」です。

クロが暑いのでプールに行きたいと言い出したのですが、プールは休みの日ということで、逆転の発想で銭湯にw逆転すぐる。

そんなわけで中野区にある創業 80 年の老舗銭湯「昭和浴場」さんへ。いかにもな店構えが逆にいいですね。

いきなり脱衣所に直行したネコ 2 匹。おいwここで店主の田島さんが登場。脱衣所は結構きれいで観葉植物なんかもあります。開放的ですね。そして当然のごとく「女湯の脱衣所も見たい」と言い出すエロネコ・クロw意外にもあっさりOKが出て見に行きましたが、営業前なので誰もいませんでした。

ここの銭湯の水は、地下からくみ上げた井戸水を使っているそうです。飲めるほどきれいな水だそうですよ。それをボイラーで温めて使っているのだとか。あと、営業は 15 時～1時半という夜型スタイルなのが面白いですね。田島さんが就寝するのは朝の 6 時頃だそうな。きついですねえ。

そして 2 匹が入浴しているあいだに、田島さんがまさかの転身！なんと超能力マジシャンのタジマジックになってらっしゃいました(笑)。ちょっと笑った……。煙突に書いてあった文字は「マジック銭湯」だったので。田島さんが番台にいるときは見せてもらえるそうです。いいサービス！しかもちゃんとしたプロのマジシャンなんですって。

お風呂の種類も豊富ですし、毎日イベントを開催しているようですので、近くだったらぜひ行ってみたい銭湯ですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「夏はひんやり ICEBAR TOKYO」です。

アイスバー、最近なにかで紹介されているのを見た記憶があるのですが・・・テレビのニュースだったかなあ。全部が氷でできているんですけどよね。2年前にも紹介したそうですが、そのときは現地に行かなかったということで、今回は2匹でお出掛け。

中ではみんな南極観測隊みたいな防寒具に身を包んでいて、結構面白いです(笑)。そしてトロ・クロも着替えたのはいいのですが・・・格好がおかしいwなんだこの一足早いクリスマスは！！(笑)

カウンターだけでなく、グラスまで氷なんですよもんね。あんまり長時間放置してはいけないスリルもありそうな感じがしますw冷たいアルコールは美味しそう～。

今日は短めでしたね。

今日の「トロ・ステーション」は、「地ビールの魅力」です。

暑いのでキンキンに冷えたビールが飲みたいと、相変わらずオヤジくさい発言をするクロ(笑)に対して、これだから素人は・・・とやってきたのは山中貞博さん。地ビールのお店のアドバイザーだそうです。

そもそも地ビールって何？という疑問があるわけですが、実際には酒税法上の分類で本来は「自ビール」と呼ぶべきものだそうです。自分で造るビールという意味なのですね。現在でもヨーロッパやアメリカでは家庭で造られているそう。

それでも日本では、酒税法のおかげでビールを造ってもいいという許可を得られるハードルがかなり高く、そのため現在の大手である4社しか許可を得られなかったそうですが、細川内閣のときに酒税法が改正され、条件が緩くなったことにより多くの中小業者も手をつけられるようになったということです。

日本で大量生産されているビールは淡色系がほとんどですが、山中さんはもっといろんな種類のビールがあってもいいのではないかと思って、地ビールのお店を始めたそうです。他に中間色ビールと濃色系ビールがあるそうですが、違いは麦芽のロースト具合なのですね。

お店には常時いろんな種類のビールを4種類造っているそうです。しかも種類はそのときによって入れ替わりがあるんだとか。おまけに価格は1杯300円！安いですね～。ビールが飲めたらぜひ行って見たかったですw

今日の「トロ・ステーション」は、「史上最弱の教師がやって来た！」です。

あ、高は車さんのスペランカー先生が！wアイレム好きにはふる里4コマですっかりおなじみですね。カズイさんも当然本を買いました。登場早々野球ボールに当たって1機消滅したあと、残機を使って華麗に復活。「おどろかせてすみません、慣れてください」に笑いました(笑)。

今日はスペランカー先生に20の質問をするそうです。すでに15回くらい死にそうな予感がしますねw

Q 1 そもそも専攻は何？

A 体育（漫画ではほとんど描かれていなかったですが、そうらしいです）

Q 2 何故教師になったのか？

A 大学のゼミの教授の薦め（なんてリアルな答えw）

Q 3 教師としての理念は？

A 安全第一（よくわかります）

Q 4 同僚の女性教師にひとこと

A いつもご迷惑をおかけしています（以下略）（結構美人な先生です）

Q 5 同僚の男性教師にひとこと

A いつもご迷惑をおかけしています（以下略）（見た目強面w）

Q 6 生徒たちへひとこと

A 青春も大事ですが、一生も大事にしてください（笑えない！）

Q 7 前職は何をしていたの？

A 最初の仕事が教師（アルバイトはたくさんしたけど諸事情でw）

Q 8 冒険家時代の思い出はある？

A よく幽霊を見ました（冒険家時代がちゃんとあるんだ！）

Q 9 子供時代の恥ずかしいエピソードは？

A 合唱コンクールの最中に1機失った（段差が・・・）

Q 10 青春時代の恥ずかしいエピソードは？

A 洞窟の最初のエレベーターでいきなり1機失った（足を滑らせて・・・）

Q 11 これまでの最悪の死に様は何？

A しいていえばカラカラに渴いて残機が減ったとき（ドライアップ!?)

Q 12 幸せだなあと感じる時は？

A 朝ちゃんと目が覚めたとき（目覚めない場合もあります）

Q 13 恋人はいる？

A いまいので募集中（ツッコミ型以外で）

Q 14 好きな食べ物は？

A 冷やっこ（角に頭をぶつけても死なないですもんね!)

Q 15 好きなスポーツは？

A なんでも好き（1000本ノック笑いましたw）

Q 16 好きな本は？

A 夏目漱石の「三四郎」(先生らしいですね)

Q 17 好きな映画は？

A 「アイ・アム・サム」(心臓に悪くない映画らしいです)

Q 18 好きなゲームは？

A 「10 ヤードファイト」(もちろん「みんすぺ」も好きらしいですよ)

Q 19 今後の豊富をお願いします

A できるだけひとつひとつを長くもたせたい(残機をですねw)

Q 20 ところで今の残機は？

A 4 機なのでちょっと不安(意外と少ない!)

スペランカー先生が意外に真面目に答えているのが、逆におかしかったですwあとは本の宣伝で、クロが「どきどきすいこでん」に触れているのが笑えました(笑)。ヒロイン 108 人ですからねえ、クロ的にはウハウハでしょう。本のカバーを外して喜んでみたらいいと思います(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「白騎士物語オンラインアップデート」です。

去年の12月に発売した「白騎士物語」が大幅なアップデートをしたというニュースです。そういえばあれ、オンラインモードがあったんでしたっけ。すっかり忘れていましたw

今回追加された要素は、「ジオラマ」（土地権利書を購入することで、マイタウンをつくることできる）と「新装備追加」があったり、「新バトルシステム」が採用されたり、「ギルドランクの上限アップ」があったりと盛りだくさんな内容のようですね。

あとはクロがディレクターの楠田さんにお手紙を書いた返事が届いていたのですが、それによると続編の開発が順調に進んでいるそうです。アバターは続編にも引き継ぎできるそうなので、安心して遊べますね。

どさくさにまぎれてトロクロイベントを入れてほしいとお願いしたクロでしたが、それには「しかとします」という返事で笑いましたw

その後なんと日野さんからもお手紙が！（笑）続編はさらに驚きの展開が待っているそうですよ。PS3を買ったら遊んでみようかな・・・。

2009.08.30 「みんなで作ろう！「とろちゃ」」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「みんなで作ろう！「とろちゃ」」です。

「とろちゃ」には以前から入会していましたが、実はそれほど動画を見てなかったりしますwすまん、トロクロ……。

「ニコニ・コモンズ」では、トロやクロの素材がたくさん用意されていて、それを無料で使えるようになっているそうです。一度何か作ってみたいのですが、ああいうのは作り始めると絶対かなりの時間が持っていけますから、覚悟が必要ですw

このあとは、実際に投稿された作品の紹介をしたり、トロクロが「こんなトロステを作ってほしい！」というのを紹介したりして、結構面白かったです。クロの想像は最終的にやばいですねwさすがワイルドキャット！



今日の「トロ・ステーション」は、「猫 (にゃん) だ！ PARK 再び！」です。

以前にも紹介したことがあるという、千葉にある「猫 (にゃん) だ！ **PARK**」へ。すごい名前ですね (笑)。今年でオープン 10 周年ということで、トロたちと一緒にですね。入るには当然条件があり、8 か条を守らなくてはなりません。入場料と手足の消毒をすませると、いよいよ癒しの空間です。・・・まあカズイさんが実際に行ったら地獄でしょうけども w

さて、園長の佐野さんにお話を聞くそうです。まずクロからの質問で、「こんなにネコがいたらケンカしそうだけどどうなの？」と (実際はこんなにフランクな口調じゃないですが w)。佐野さんは「半分当たっているけど半分外れているから大丈夫」とのことでした。確かに仲の悪い子もいますが、そういう子たちは一緒には出さないようにしているそうで。なるほど。

ネコにもいろんなタイプがいて、扱い方を間違えなければ安易に引っかかれたりはしないそうです。ランキングなども壁に貼ってあって面白いですね (笑)。あくまでもネコのための空間というのが、よくわかります。

行きたいとは思いませんが！ w

今日の「トロ・ステーション」は、「ネコのための一軒家」です。

今日もネコネタw ネコのための～と言っても、ネコだけのためではなく、ネコと一緒に快適に暮らすための一軒家なのですね。

この「プラスにゃん」というものを導入すると、ネコが自由に出入りできる外に面した遊び場や、猫棚、キャットウォークなど、ネコが自由に遊べるしくみがたくさん設置できるそうです。普通の建物にオプションとしてつける形なので、1からすべてネコのためというわけでもなく、好きなものだけ導入できるんだとか。ネコ好きにはたまらないでしょうね。

ちなみに、犬バージョンの「プラスわん」というものもあるそうです(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「首都高をゆく」です。

夏休みが終わって、人が少なくなった時期だからこそ、ネコのオレっちたちがどこかに行こう！と盛りあがるクロトロ(笑)。そこでスズキが登場し、おすすめの場所があるというのですが、それが「首都高速道路」。映画のロケに、未来の場所として使われたこともあるそう。なんだかあんまり夢のない話ですねw

それでも首都高は開通当初評価が高かったようで、アメリカの連邦道路局長のレックス氏は「大都市の上を走る複雑な曲線道路は我々では作れない、グレートだ！」と激賞したそうです。

で、最初はのんびりと開発される予定だった首都高ですが、東京オリンピックが開かれると決まったことにより、急遽急ピッチで進められることになったのです。でもいちいち他人の土地を買ったりしていたのでは時間がかかるからと、既存の道路や川の上、海の上を使う空中作戦が考え出されたそう。

それでたくさんの川や地下にある川を埋めていったわけですが、そもそもそれらの川も自然にできたものではなく、江戸時代に船でものを運ぶために作られた運河だったのです。なので、今度は車でものを運ぶために道路を造ったのだから、交通手段が変わっただけで自然破壊とはまた違った側面を持っているようです。面白いですね。

あとは近頃流行っているのが首都高グルメ。特にラーメンが人気のようです。いろいろ工夫がしてあって、どれも食べてみたいです。まあ、首都高を走る機会なんて一生ない気もしますがねw

今日の「トロ・ステーション」は、「わかったつもり？偉人伝・前田慶次」です。

今回は前田慶次ですか。楽しみですね。「かぶきもの」というのは、つまり「常識外れ」という意味だったのですね。

では偉人伝その1。「かぶきもの」の許可をもらった男。許可をもらうようなものなのですかw当時慶次に興味を持って呼んだ豊臣秀吉の前に、慶次はチョンマゲを横に結ってドクロの小袖を着て出掛けたそうです。ドクロの小袖がその時代にデザインとしてあるこのほうがすごいなwそれを見た秀吉は呆れるどころか感心して、「いつでもかぶいていいぞ」と許可をくださったという話でした。

偉人伝その2。呉服屋で足を買おうとする。呉服屋で店主が店先に足を投げ出しているのを見て、慶次が「いくらだ？」と訊いたそうです。そしたら店主はしゃれで答えたのですが、慶次が本気で「買う」と言い出したので役人ざたになったそうな(笑)。その騒ぎのおかげで、店先に足を投げ出すような店主はいなくなっただけです。なるほど。

偉人伝その3。実は結構なお年だった！？やんちゃな慶次が利家を困らせているイメージがありますが、実はふたりの年齢はそれほど離れていないそうです。つまり、利家がおじいちゃんなら慶次もおじいちゃんだとw前田家を飛び出したのが47~50歳のことらしいので、そのあたりではとされているとか。

そしてトロのまとめ。「前田慶次さんは好き勝手なおじさん」。身も蓋もない言い方だが正しすぎますね！

今日の「トロ・ステーション」は、「とどのつまり、ヨガって何だ？」です。

今回はピエール粹ということで、クロのかわりにピエールがやってきました。ビューティーな話題ということで、「ヨガ」を取りあげるそうです。

まずは場所移動。目黒にある「日本フィットネスヨーガ協会」さんにお邪魔して、お話を聞くことに。まずはヨガとは何か？という根本的な部分から。

ヨガは、今から4~5000年前にインドで生まれたもので、現在よく行われている身体を動かす「ハタ・ヨガ」と呼ばれるヨガが生まれたのは800年前だそう。ヨガにもいろんな種類があるんですね。それまでのヨガは「ラージャ・ヨガ」と呼ばれるもので、主に瞑想を行う形だったそうです。

ヨガの効果は、身体を動かすことはもちろんですが、自分と向きあうセルフマネジメントという効果も大きいのだとか。また、自律神経の働きやホルモンバランスを整えてくれるので、睡眠が深くなったり肌がつやつやになったりするそう。なので、理想は朝と夜に行うのがいいそうです。

最後にいろんなポーズを紹介してくれました。しかばねのポーズはいいですね(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「体験王」で鑑識捜査！」です。

開始早々、トロが沈んでいると思ったら、プリンが消えているそうです。そこでクロが取り出したのが「体験王 ～鑑識捜査編～」というおもちゃ(?)。大人のための本格体験キットだそう。なんと、顕微鏡までセットになっているんですね。他にも血液判定薬や指紋採取用のグッズなどがずらり。

そこでさっそく、プリンを入れていた冷蔵庫の指紋を採取してみたのですが・・・ここで「人間じゃないと指紋の意味がない」と気づいた2匹(笑)。しかし冷蔵庫の隅にオイルが付着しているのを発見！そこでスズキを呼び出して問いつめる展開に。

しかしどうやら、トロがスズキに冷蔵庫の修理を依頼していたようで、そのときについたものであるとスズキは主張。無事に無罪が確定しました(笑)。

今度はスズキから「冷蔵庫の隅に赤いシミがあった」と聞いて、それが血液であるかどうかを調べることに。結果明らかに血液ではなく、トロが顔を近づけてにおいを嗅いだ結果、トマトケチャップであることが判明w人騒がせですね、ほんと。

続いていったん冷蔵庫から離れ、廊下を調べると泥のついた足あとが。これはジュンの仕業に違いないと、今度はジュンが呼ばれます。そして最初は否定するものの、泥のことを言ったらおとなしく認めました(笑)。こらー！

しかしまあ、あとでトロに2つ買ってくるということであっさり許していましたwさすが、仲が良いですねえ。しかしこの体験王シリーズはなかなか面白そうです。ネーミングはどうかと思いますが(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「世界の国旗クイズ FIVE」です。

2月以来ずっとやっていなかった国旗クイズが久々の登場です。

最初はウズベキスタン。接している国がすべて内陸国という、二重内陸国な国なのですね。それは知りませんでした。島国に住んでいる我々からしてみれば、ちょっと窮屈そうなイメージですねw二重内陸国は世界に2つしかないそうです。

2問目は、選択肢が国の名前じゃないものばかりで(笑)、わかりやすすぎます。ハンガリーでした。ハンガリーも内陸国ですが、日本との共通点がいくつかありまして。ひとつは、名前の順番が姓名の順なのだそうです。そしてもうひとつは、温泉大国だということ。

最後の問題も変な選択肢ばかりwスリランカでした。国旗かっこいいですねえ。島国ですが、島の名前自体はセイロン島といい、セイロンティで有名な場所なのですね。昔はコーヒー園だったのですが、さび病という病気が流行りコーヒー園はほとんど全滅してしまったらしいです。しかし、かわりに植えた紅茶が大成功で今に至るといわけですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「ウサギさんモフモフ」です。

今回はうさぎですか。本当に動物が好きですね、うさぎさんたちは(笑)。

で、今回はトロ枠のようです。「イングリッシュアンゴラウサギ」という種類が流行っているそうで・・・確かにモップにしか見えないですねw毛が長いせいでしょうか。

このうさぎを飼うための注意点などをトロが教えてくれました。なるほど、毛が長いから毛繕いで口の中にたくさん入ってしまうのですね。

で、うさぎはいつから毛が長くなるのか、という疑問にも答えてくれました。生後36日目くらいには、普通のうさぎよりもふもふしている感じがしますね。こうして写真で見ただけならかわいいのですが、実際に飼うとなるといろいろ大変なのでしょうねえ。



今日の「トロ・ステーション」は、「ご当地グルメ山梨編」です。

今回のご当地グルメは、県の面積の8割が山という山梨県です。山梨と言えば富士山ということで、ふもとにも「吉田うどん」というご当地グルメがあるそうですよ。おいしそう。

あと麺と言えば全国的にも有名な「ほうとう」。具を食べる麺料理と言われるほどたくさんの具が入っているんですね。周りに海がないゆえの節約料理でもあったわけですか。背景も面白い。

さて、次は「大月おつけだんご」。他の地方では「すいとん」と呼ばれているものらしいです。なるほど。大月桃太郎はこのおつけだんごで仲間を誘ったという話もあるそうで、その土地ならではの話がいいですね(笑)。味とは全然関係ないのでしょうか・・・。

最後は、甲府の新名物と言われているらしい「甲府鳥もつ煮」。あ、これは名前だけでもう美味しそうwなんと蕎麦屋さんで誕生したメニューなのだそうです。ねっとりしているのが特徴で、他のもつ煮のように汁はないそう。PRキャラの「とりもっちゃん」があまりにもゆるキャラすぎてふきましたw小学生の落書きみたいだけどなんかシュールな愛嬌があっていいですね(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「リスの軍団」です。

あれ、今回もトロ粹ですか(笑)。のっけから「町田リス園」の前にいます。そして入園。

リス、遠目に見ると小さくてかわいいですねえ。いろんな種類のリスがいるようです。パッと見うさぎに見えるのもいますね。オコジョさんみたいななのとかもw太りやすい体型の見本で見せられたリスの横長っぷりに笑いました。

そうか、プレーリードッグも犬じゃなくてリスなんでもんね。こちらはパッと見ハムスターっぽいですな。

ところでここ、最初はリス専門だったのですが、飼育員さんが触れあえる動物や好きな動物を増やしていったらいろいろと種類が増えてしまったそうで(笑)。今はハムスターやモルモット、うさぎと亀もいるそうなの。

トロ・・・リスのかわいさにメロメロでニュースになってませんよ！(笑) こんなときのクロはさすがに頼りになりますね。

今日の「トロ・ステーション」は、「インコさんがやって来た！」です。

トロステの準備をしようとした2匹のもとに、リッキーが飛びこんできました。どうやら、ピエールの家で迷子のインコを保護したのだけど、世話の仕方がわからないということで訊きに来たようです。そこでクロが調べて鳥専門の獣医さんのところへ話を聞きに行きました。

病院では、受付にも院長の浜本さんが飼っている鳥がいたりして、和やかな雰囲気。いいですね、こういう病院は。

まずセキセイインコの食事ですが、殻付きのシードがいいそうです。鳥の主食となる穀物のことをシードというのです。ペットショップなどで売っているような。あとはボレー粉という牡蠣の殻を砕いたものや、野菜をあげると栄養のバランス的にもいいそうで。他にも鳥専用のビタミン剤などがあるそうですよ、人間とそんなに変わりませんね(笑)。

逆に食べてはいけないものもあり、ネギ類やアボガド、モロヘイヤ、チョコレートなどは中毒症状が出るそうです。人間の食べ物をむやみに与えるのは絶対にやめたほうがよいと。

ゲージは適度に大きいもの（でも大きすぎない方がよい）で、塗装のされていないものが望ましいような。あとは金属中毒になる可能性があるため、金属製のものをなるべく近づけないとか、テフロン加工のフライパンなども鳥に有害なものが出るそうなので、使う場合は鳥から離れた場所でということでした。いろいろと制限があるものですね。

他に、健康管理の方法として、体重を量ってみるといいそう。セキセイインコの場合は30～40グラムが適正なので、それよりも極端に違う場合は注意が必要ということ。

ここの病院には、鳥のレントゲンを撮ったり、入院をする施設まであるそうです。なんて本格的な！

ところでトロ、セキセイインコに「しゃこ」という名前をつけたそう。鳥の名前でそれがいいかは置いて、普通にかわいい名前ですよ(笑)。

最後は飼い主も見つかってちょっと寂しい終わりでした。

今日の「トロ・ステーション」は、「今、ライトノベルが旬！」です。

だいぶ前からきていたような気もするんですが(笑)、うさぎさんの的には今なのですね。いきなりラノベ作家になると言い出したクロですが、詳しい人に話を訊くということで、登場したのは集英社「スーパーダッシュ文庫」の編集長・丸宝さん。

スーパーダッシュ文庫で今が旬なのは、「戦う司書と恋する爆弾」という作品。カズイさんは漫画で読んだことありますが、今度アニメ化もするそうです。あとはアニメが放映中で、ジャンプSQでも連載していた漫画の原作「よくわかる現代魔法」や、こちらもアニメ化された「アキカン！」に「紅」などがあります。

どこまでがラノベなのかということは、明確なくくりはないそうですが、丸宝編集長によると、漫画みたいな感覚で読めるもの、最初からとにかく面白いもの（最初の30ページが勝負）で、会話が多くてもOKだそうです。

ここで新人賞の告知までしちゃうんですねwこの編集長、なかなかやりおる。丸宝編集長からのアドバイスとしては、これまで誰も見たことのない魅力的なキャラを考えて物語を書け！ということでした。

今日の「トロ・ステーション」は、「燃えろ！走れ！日本自動車博物館」です。

今日は石川県にある「日本自動車博物館」の紹介です。石川といえばアイレムですね。もうそのイメージしかありません(笑)。クロはなにがそんなに嬉しいのか、かなり興奮気味です。

なかには 500 台もの様々な自動車が展示されているそうです。会社を経営していた初代館長の前田彰三さんが、車好きでたくさん集めたのがきっかけだそう。お金持ちって悠々自適ですね。展示されている車はすべて、エンジンのかかる状態だそう。すごい。

名車がたくさんありすぎて、クロが大暴走w 紹介をほっぽって自由に歩きはじめて笑いました(笑)。車好きにはたまらない空間なのですね。あ、三輪車の車はフォルムがすごくかわいいです。もう見た目くらいしか見所がわからないw

他にはバイクも大量にあるみたいですね。ミゼットのシリーズは小さくてかわいいですねえ。これなら自転車感覚で乗れそうな気がします。今でも公道を走って大丈夫なのでしょうか？

見るだけでも結構面白そうな場所でした。

今日の「トロ・ステーション」は、「クロ流「青森をゆく」」です。

今日のお題は「恐山」ですか。日本三大霊山のひとつですね。

しかし実は、恐山という名前のついた単独の山はないそうで、宇曽利湖を中心とした外輪山をまとめて恐山と呼んでいるそうです。そして常にイタコがいるわけではなく、大祭のときや秋祭りのときにいるんですね。

イタコ以外にも、地獄巡りをしたり、温泉に入ったり、ヨモギ入りのアイスを食べたりして楽しめるそう。霊場で温泉とアイスってなんかすごいですね(笑)。

あと近くにある「ウィンドファーム」という、風力発電用の巨大風車が大量に建っているところもクロのおすすめだそう。

そして以前も紹介していた「階段酷道」が、青森にもあるそうで。339号線ですね、どのあたりでしょう。酷道がメジャーになったおかげで階段の上に観光バスが停まるようになったそうですよ(笑)。すごいですねえ。

あとは食。「大間のマグロ」はもちろん、他にもいろいろなご当地グルメがありますが、クロのおすすめは五所川原の「あげたい」だそう。鯛焼きを油で揚げてあるものだそうです。あ、それは美味しそう。

最後は、クロがクレジットカードの審査をはねられたという話で笑いました(笑)。トロの「ネコだって高速道路を走りたいたですニャ」は名言ですね！

今日の「トロ・ステーション」は、「B-1 グランプリ in 横手」です。

トロステとズームインはB級グルメネタ大好きですよwというわけで、B 1 グランプリのお話。

先日トロステでも紹介した「大月おつけだんご」や、青森の「生姜味噌おでん」「八戸せんべい汁」、静岡の「浜松餃子」や「静岡おでん」などなど、いろんなB級グルメが集結するそう。クロ的注目はカレー対決と焼きそば対決なのですって。細かくは端折りますが(笑)。

今日は淡々と紹介して終わりましたね。

今日の「トロ・ステーション」は、「目黒のさんま祭」です。

落語にある「目黒のさんま」にちなんだお祭りの話です。このお祭りは1つではなく、目黒区の「目黒のさんま祭」と品川区の「目黒のさんま祭り」があるそう。ややこしいですねw品川でも行われているのは、JR目黒駅が品川にあるから、らしいです。なるほど。

他にも「恵比寿となりのサンマ祭り」というものや、東京タワーで行われる「三陸・大船渡東京タワーさんまつり」というものもあるそうです。秋なのでどこでもサンマ祭りですねw

なかでも「目黒のさんま祭」を紹介。今年で14回目を迎える当祭、写真には去年の行列の様子が残っています。もともとは魚食文化を広めるために考えられたお祭りだそう。去年は2万人もの人が集まったそうです。無料でいただけるなら、そりゃあ並びますよねえ。しかも獲れたての新鮮なサンマなんて・・・食べたいです・・・w



今日の「トロ・ステーション」は、「覆面が欲しい！」です。

今日は頭から、クロのかわりにリッキーが。ゲスト用の段ボールもボロでかわいいですねwそして無理やりレスラーのかぶる覆面の話に持っていくリッキー・・・無理やりすぎてふいた(笑)。いざ、「覆面屋工房」さんへ。

そして店員さんも覆面なのですねwカカオさんだそうで。店内は覆面の他にプロレスに関するフィギュアなどが所狭しと並んでいます。なぜかダーツもありますw

なんとカカオさん、現役プロレスラーでありながら、現役覆面職人でもあるそうです。それはすごい。自分のつくった覆面をしてリングに立てるなんて、最高でしょうね。

カカオさんは一度プロレスを辞めているんだそうですが、友人から覆面づくりをすすめられ、最初は嫌々やっていたそうです(笑)。しかし、昔から手先が器用だったのと、きれいなものを作り上げたい意識が見事にマッチして、徐々にプロレスラーさんたちから注文が入るようになったのだとか。それからまたプロレス業界に接する機会が増え、プロモーターを経てついにリング復帰となったわけですね。

このあとは覆面を作る工程を見せてくれましたが、そこは割愛。

覆面を作る時に気をつけていることは、着用しやすく疲れにくいものにすること、だそうです。裏地も肌触りのいいものを使っているそう。こだわりですね。

ちなみにさっき見本で作ってくれた覆面は、レスラーのためものではなく、塾の先生用だそうです(笑)。面白いですね。

それにしても今日はリッキーが本当にノリノリでしたw

今日の「トロ・ステーション」は、「テイルズオブ ヴェスペリア」の紹介です。

クロが待ちわびていたらしいです (笑)。頭からキャラ紹介に張り切っていますねえ。そんなところに、新キャラクターのパーティが乱入してきました。これはまたかわいらしい。

今回の追加要素は、新キャラの追加、メインシナリオのフルボイス化、あと新しいダンジョンとボス、コスチューム・称号の追加、最後にフレンが大活躍、だそうです。特にコスチュームはすごいですね。写真が衝撃的すぎましたw

そしてここでバトルの説明が。シンボルエンカウントなんですね。バトルシステム名が長すぎて大変だ・・・なにになに、エヴォルブドフレックスレンジリニアモーションバトルシステム？舌嚙みそうですねw

そして最後は映画の宣伝です。とうとう劇場版とは、すごい人気ですねえ。そして今日はなんだかクロがトロにやさしくてキモいです (笑)。どうしたクロ、普通にトロを誘っているぞ！w

今日の「トロ・ステーション」は、「探偵神宮寺三郎 灰とダイヤモンド」の紹介です。

今日は外で取材の日ということで、すっかり忘れていたトロが慌てて場所に行くものの、クロがいなくてうろうろ。そこに与那国丈さん（ゲームのキャラですね）が現れ、神宮寺の事務所にいくことをすすめました。

一方クロはクロで寝坊していて（笑）、あとから来たところ、ワークジャムのプロデューサー西山さんがクロを捜しにきて合流。トロを待たずにそのまま取材を開始してしまう薄情な流れでしたw

で、今回の神宮寺には確固たるライバルが登場するそうで、それが最初に出てきた与那国さんなんですね。助手の人といい、ちょっとBL風味の雰囲気がありますがwクロがずばり「主従萌え狙いですか」と聞いていたのが面白すぎました（笑）。

そして、今回はマルチシナリオだそうですよ。神宮寺シリーズはわりと一本道だった記憶があるので、珍しいですね。このシリーズは今年で22年目だそうです、そのあいだ神宮寺さんは3歳しか歳を取っていないそうです。あ、でも一応サザエさんスタイルではなかったんですねw

取材が終わったあと、クロも西山さんに神宮寺の事務所にいくのをすすめられて、ふたりが合流するというオチ。いやあ、神宮寺さんは相変わらず渋いですね（笑）。新作、面白そうなので積みゲーが減ってきたら購入を検討したいと思っています。

今日の「トロ・ステーション」は、「いろんな餃子を楽しもう」です。

今日は餃子の専門店「餃子小舎」さんの紹介です。

最初にクロが紹介した、トロにぴったりな餃子は・・・あの、どう見てもパフェなんですけど・・・(笑)。これはひどい。前から見るとパフェなんですけど、後ろから見るととても餃子です。意味がわからない人は行って見るといいですよwこれは本当に衝撃的。でもこの餃子、中身はなんとチョコバナナだそうで、味に関しては問題ないようです。

他のデザートにもとことん餃子を使っているこのお店、「モンブラン餃子」や「苺大福餃子餃子」、そして「プリン・ア・ラ餃子」など、個性的なメニューばかり。ネーミングにも遊び心があっていいですね(笑)。

もちろんデザートだけでなく、本当にいろんな種類の餃子を作っているそうです。軽く 50 種類以上はあるんだそう。もともとは普通の餃子ばかり置いていたそうですが、お客さんにアンケートをとって見たところ、味の感想よりも「食べてみたい新作餃子は？」の方に回答が多く、いくつか試してみたところ好評だったそうです。

そうしていろんな餃子を作るに至ったわけですが、中でも看板メニューのひとつが「炎の激辛餃子」。わはは、本当に火がついているwこれはリアルで見たいですねえ。食べるのはきつそうですが。

今日の「トロ・ステーション」は、「リッキー VS 世界の格闘技」です。

冒頭からリッキーがいきなり山で修業をw本当に格闘技好きなんですねえ。今日はいつもと趣向が違うようで。

対戦相手としてまず出てきたのはジュン。中国の拳法である「形意拳」の使い手という役どころ。清朝末期につくられたものだそうな、古いですね。なんでも、五行拳を中心に12種類の動物の動きを模した十二形拳を使うことで有名なのですって。で、そのなかにはうさぎがいなかったのが、ジュンはそのまま退散しました(笑)。

今度はトロが、フランス伝統のステッキ武器術「ラ・カン」の使い手として登場。ステッキ武器術!?!なんだか心ときめくネーミングですねwフランスなので本当はピエールが出るところですが、ロマンス旅行中なので代わりにトロが来たそうです(笑)。この武術ももともとはサバットの一部分であったそうで、現在は独立して競技化されているのだそうな。いちばん身近にあったステッキが武器として発展していったそうです。ここで、トロがいったん武器を置いた際に、リッキーがネギに取り替えていて、トロ退散(笑)。使いまわしのネギですねw

今度はスズキがボクシングで勝負!ただし普通のボクシングではありません。「チェスボクシング」です。またすごいもの掛けあわせましたねwチェスとボクシングをラウンドごとに交互に行う競技だそうで。もともとは漫画家さんが作中でつくったスポーツだったそうですが、実際に取りあげ世界大会を行った人がいたことによってメジャーになったようです(笑)。しかし今度は、スズキがチェス盤を忘れてきたためまた不戦勝w

トリはやはりクロですか。トルコの「ヤールギュレシ」という伝統格闘技の使い手だそうで。トルコでは650年以上の歴史を持ち、愛好家の多い国民的スポーツだそうな。全身にオイルを塗りたくって戦うレスリングなんですって(笑)。しかしまた、クロが捨てかけの天プラ油を使っていたため、固めるテンブルみたいなやつで動けなくなり、退散w

結局リッキーは一度も戦うことなく終わりましたとさ。

今日の「トロ・ステーション」は、「ブルーレイを楽しもう」です。

今回はブルーレイマイスターのクロが紹介します (笑)。そう言えば前に特集したとき、クロが盛りあがってましたよね・・・。「ブルーレイディスクマイスタークイズ」の合格者が、ファーストシーズンで 194 名、セカンドシーズンでは 950 名までに増え、今度始まるサードシーズンに期待が高まっているようです。

そして今回も模擬クイズというわけで、何問か挑戦することに。世界で最初にブルーレイディスクが発売されたのは何年か？正解は 2006 年だそうです。では、日本で初めて青色レーザーをつくったのは？正解は日亜化学工業。四国の優良企業だそう。続いて、ブルーレイの 1 倍速は DVD のおよそ何倍速に相当する？正解は 3 倍速。次は録画用の片面 1 層 (25 GB) ブルーレイディスクの録画時間 (地上デジタル・HD) はどのくらい？正解は 180 分。やはり基本は 3 時間なのですね (笑)。続いてブルーレイは CD や DVD と同じ 12 センチのディスクサイズが標準であるが、それ以外のディスクサイズで実在するのは？正解は 8 センチ。ビデオカメラで使われているそうです。最後に、PC でブルーレイ再生用のモニターを選ぶ場合に対応していることを確認すべき点は次のどれ？正解は HDCP 対応。これに対応していないとせっかくのブルーレイも映らないそうですよ。

最後に、ブルーレイにしてほしいアニメのランキングを紹介していました。1 位は true tears なのですね、知らないけど (笑)。結局最後までものすごくブルーレイ推しな会でした w

今日の「トロ・ステーション」は、「コスモアイル羽咋と UFO 伝説」です。

今日はU F Oの町として有名な石川県の「羽咋市」（これで「はくい」なんて読めないですよw）の特集です。市内で何度も目撃談があるそうですよ。

地元の神社に伝わる平安時代の文献には、「神の力で空中を自由自在に飛行する不思議な玉」と記されていたそうです。また、日本書紀にも「越の国に巨大な火の玉」という記述があったり、山に「ナベが空から降ってきて人をさらう」という神隠し伝説まであるそうです。何故ナベw

そこでこれを町おこしに使おうと、プロジェクトを立ちあげたのが、高野誠鮮さん。以前U F O系の番組を手がけていたプロデューサーさんで、Uターン就職したそう。そして羽咋市をU F Oの町として世界に情報を発信しつづけたところ、1990年には米ソの軍事関係者やU F O研究者などを招いたU F Oシンポジウムを羽咋市で実現させたそう。すごいですね。

その結果生まれたのが、「コスモアイル羽咋」という施設。宇宙の出島という意味だそうで。ここではU F O研究の成果や実際に使われたN A S Aのロケットなどが見られるそうです。

高野さんがいうには、U F Oがやってくる理由について、数万年前からの地球の進化や、交配過程の経過測定のために来ているのではないかという気がしているそうです。この曖昧な表現がいいですね(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「日本にボックスカートレースがやって来る！」です。

いきなりクロが、10月11日にお台場であるイベントを知っているかと訊いてきました。なんでも、「レッドブル・ボックスカートレース」というものがあるらしいです。全長4m（長い！）のカートって・・・。世界各国で行われているレースなのですね。カートだけど、エンジンなどは禁止って面白い。鳥人間コンテストみたいなものでしょうかw

どちらかという、性能を競うより見た目の面白さを競う感じなのですね。タコスや洗濯機が走っている絵面はすごいです。いろんな写真が映りましたが、どれもこれも・・・w

しかしこのレースには審査基準が3つあり、「カートのオリジナリティと完成度」「ドライバーとチームのパフォーマンス」「レースタイム」で審査されるそうです。ドライバーだけじゃなく、チームのパフォーマンスが含まれているのがポイントですかね！レース前に30秒のアピールタイムがあるそうですよ、面白すぎる。



今日の「トロ・ステーション」は、「男もハマる少女マンガ」です。

ちょw いきなり「ガラスの仮面」で笑いました。トロがマヤのお面をつけて演技している・・・！(笑)  
月影先生がスズキで、亜弓さんがピエールですね。

ここでトロがお気に入りの、マヤが初めて亜弓さんと対面した、4つの台詞だけで芝居をするシーンを再現w懐かしいですねえ。さらに取っ組み合いのケンカをするシーンまで。どさくさにまぎれて日頃の不満を口にするピエールに笑いました(笑)。

ものすごい勢いでガラかめをおしているの、うっかりまたほしくなっていましたw昔は買っていたんですけどね・・・。

今日の「トロ・ステーション」は、「東京ゲームショウ 2009」です。

今回はTGSでのSECブースの見所を紹介するそう。今まさに開催中ですから、更新のタイミングがちょっと遅かったですねwまあとりあえず書きます。

今回は試遊出来るゲームがかなり多いそう。PS3では「グランツーリスモ5」と「FF13」など、PSPでは「グランツーリスモ」「メタルギア」「キングダムハーツ」などで遊べるそうです。さらにPSNからもいくつか遊べるんですね。

あとは、PSストアのビデオカテゴリが今年中にリニューアルされ、アニメ以外にもいろんな映画やドラマなどをDLできるようになるそう。そしてPSPでコミックを読めるコンテンツも配信予定とのこと。

さらにPSPの新サービス「ROOM」。3Dアバターを使ってマイルームをつくったり、ブログを書いたりできるんだそう。これは一応βテストには応募してみましたw当たるかなあ。

今日の「トロ・ステーション」は、「秋の虫の音」です。

今回は、秋の虫の声がみんな同じに聞こえるという問題を解消するために、詳しい人に話を聞きに行きました。渋谷さんという方が教えてくれるそうです。小学校の理科の先生なんですよ。なるほど。

虫は大きく分けると、コオロギの仲間とキリギリスの仲間とセミの仲間がいるそうです。コオロギとキリギリスは、羽をこすり合わせて音を出すそうです。セミは身体の中の筋肉を震わせて音を出すそうですが、鳴く季節が夏なので今回ははずすということで(笑)。セミは筋肉で鳴いているという情報だけで充分ですねw

いろいろと虫の音を聞かせてくれましたが、虫が嫌いなカズイさんには写真が結構見つかったです・・・。

今日の「トロ・ステーション」は、「トロ・ステーション大ピンチ!?!」です。衰しいですね・・・。

クロが大事な用事ということで、トロ1匹で始まった・・・と思ったが画面が激しく揺れました。どうやら外で家を取り壊そうとしていたようですw大家さんが代わって、この場所がショッピングセンターになることになったので、11月までに立ち退けと・・・かわいそうに。

一方クロはSCEに呼び出しを食らっていましたw呼び出される理由に心あたりがありすぎてわからないクロ(笑)。さすがです。そしてここでまさかのトロステ・プロデューサーさんが登場。ビジュアルはおばけっぼいですねw

そして改めてまいつ終了のお知らせが。週刊になるとのことですが、喜んでいる人が誰もいないというのが逆にすごい(笑)。周りは哀しんでいる人ばかりですよ・・・。しかも一部有料制?「プラチニャ会員」というものを導入するそうで。今までのように、ほしいものに個別にお金払う方が遊びやすいんですけどねえ。

今日の「トロ・ステーション」は、「アニメの博物館」です。

杉並にある「杉並アニメーションミュージアム」の紹介です。区の施設でそんな場所があるんですね(笑)。中はかなりきれいで本格的。これは一度行ってみたいです。

まずクロが目をつけたのは、アニメの歴史を振り返るコーナー。年表があり、懐かしい展示品がたくさん並んでいます。ひとりで熱くなるクロの横で、トロは若干気後れ気味(笑)。まあいつものことですがw

あとはアニメができるまでのコーナーも。工程にそって展示されているんですね。なんと、実在する監督や作画監督の机が再現されているそうです。あの富野由悠季監督の机もありますよ！

そしてアフレコ体験コーナーもあるそうです。さらに、これからの日本アニメの行く末を体感できるコーナーなども。デジタルアニメ制作を体験できるコーナーもあるそう。盛りだくさんですね。

また上のフロアでは、毎日無料でアニメ上映会をしているそうです。楽しそう。さらにアニメライブラリーではアニメの資料が見放題！さらにさらに、企画展を扱うコーナーでは、現在スタジオぴえろさんの「魔法少女の華麗なる世界」という企画展が行われているそう。クロがはしゃぎまくりですwこれは小さいお子さんから大きいお兄さんまで楽しめそうですね！

ここで館長で、アニメ作家でもある鈴木伸一さんが登場。マスコットキャラクターがかわいいですね(笑)。なんと、ラーメン大好き小池さんのモデルとなった方だそうで。トキワ荘メンバーのひとりでもあるなんて・・・すごすぎる。トロが思いきって聞いたところ、ラーメンは大好きだそうですよ(笑)。

アニメをつくりたい方には機材なども貸してくれるそうで。そういう場所が身近にあるのはいいですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「ご当地グルメ兵庫編」です。

今月のお楽しみ・・・といつつ、大人の事情で当月2回目のご当地グルメですw

最初のご当地グルメは「そばめし」。鉄板で焼きそばとご飯を一緒に炒めた料理だそうです。ほほう。あとはいろんなものをぶっかけた「ぼっかけ焼きそば」。太麺でいろんな味を吸いこんで美味しそうですね。

続いて「姫路おでん」。おでんの横に、なにやらタレの入った皿が・・・生姜醤油で食べるのが特徴だそうです。あ、美味しそうかも。なるほど、青森の生姜味噌と似た系列なのですねw

次は「ひっぱりだこ飯」。壺に入った駅弁なのですね。面白い。「明石焼き」は有名ですね。カズイさんも食べたことがあります。出汁につけて食べるのは、なかなか美味しかったです。

今日の「トロ・ステーション」は、「歴ネコ御用達カフェ」です。

これは予想外なメイドカフェですねw 戦国メイドカフェ&バー「もののぶ」の紹介です。クロって歴ネコなのか……。ホームページに載っている設定が表示されましたが、あまりにもアレで笑いましたw なんと！

中は色々ちゃんと戦国っぽくなっていて、VIPルームとして金の茶室なんかもあるそうです。取材した日はお客さんがいて、中を見ることはできなかったと(笑)。人気あるんですね。

そして、メイドさんは当然歴史好き！なので、普段自分の歴史トークにつきあってくれる人がいないという方にはぴったりの場所かも知れません。

ちなみにメニューは、「大阪ナッツの陣」というミックスナッツや、「明智蜜秀」のホットケーキなどがあるそうです。ネーミングがw 中でも一番人気は、「関ヶ原天下分け目の合戦丼」。あ、これは普通に美味しそうな丼です。そしてクロがよく頼むのは「武田の金山オムライス（文字入れサービスあり）」。括弧の中がクロらしすぎるw さらにしめには、「徳川家康」という、こちらも文字入れサービスありのラテチーノがおすすめだとか。

あとはまあ、普通のメイドカフェと変わらない感じですかね。ちょっと面白そうなので行ってみたいですよw

今日の「トロ・ステーション」は、「グランツーリスモ」 PSP 版」です。

今までトロステではずっとグランツーリスモのシリーズを紹介してきたそうですが、今回は P S P 版。世界中の街を走ることができそうです。そこでクロがそれぞれの場所から中継（・・・というのだろうかw）してくれるそう。

まずはイタリア市街地コースから。今回初登場となる「ランボルギーニ カウンタック LP400」という車で登場。収録車種はなんと 800 種類以上に及ぶそうです。

そして次はなぜかスズキのレポートwオータムリンクからの登場です。今回は 35 コース 70 バリエーション以上の多彩な舞台でレースができるそうです。バリエーションって、季節とか時間帯とかですかね。あとダートコースで4台まで同時走行が可能になったそうです。

さらに今度はリッキーがグランドキャニオンから中継。結局クロはサボっているのでは(笑)。追加説明としては、今まであったミッションモードとライセンス試験が足されたような「ミッションにチャレンジ」というモードができたそう。

そして次はピエールが、アマルフィサーキットから中継。今回は初回生産分限定でスペシャルカラーの名車「シボレー コルベットZR1 (ホワイト)」が手に入るそうです。他にも店によっていろんな色の名車がもらえるそうですよ。

ここでやっとクロが再登場。東京ルート246にいるそう。P S Pになったことで、今回アドホックモードでの4人プレイができるそうです。

そしてラストの展開がいいですねえ。クロ、なかなかやりおるわ(笑)。みんな勢揃いでわいわい楽しい回でした。



今日の「トロ・ステーション」は、「大人の科学」の学習です。

「大人の科学」シリーズは本当に面白いですよね！カズイさんも大好きです。まあ高いのであんまり買えませんがw今回はその中からいくつか紹介するとのこと。

まずは「大人の科学マガジン」から。1号目の付録は「ポンポン船ジェットボート」。原始的な蒸気機関の勉強をできるそう。

あと人気が高いのは、9号目の「ピンホール式プラネタリウム」がついているやつですね。これは付録とは思えないほどかなりきれいです。カズイさんもちょっとほしいw

そして最新24号についているのは、「4ビットマイコン（GMC-4）」。初期のパソコンですが、簡単なゲームや音楽なら作れるそうです。これはすごいですね。

さらに、今月下旬に発売になる25号には、「35?2眼レフカメラ」がついています。1眼レフが出る前は、こちらが主流だったのですね。実際に写真を撮ることもできる優れものです。

その他に、別冊として「アナログ・シンセサイザーSX-150」がついたものもあるそうです。別冊はより本格的な付録がつき、むしろ付録がメインのような雑誌内容になっているそう。

次に、マガジンのついていない製品版というシリーズから、「新装版 学研電子ブロックEX-150」の紹介。電気実験をする装置だそうです。嘘発見器的なものもできちゃうそうで、面白いですね。

他にもたくさんの種類があるそうなので、興味のある方は公式サイトを覗いてみてくださいとのことでした。

今日の「トロ・ステーション」は、「みんなのスッキリ」です。

「みんなのスッキリ」って、「みんなの」シリーズのひとつだったのですね。といっても、シリーズを遊んだことが実は一度もないカズイさんでした(笑)。クセになるミニゲームが12本入っているそうです。その中から今回はクロのおすすめを紹介。

まずは「スッキリ！空手道」。上下左右4方向から現れるものを素早く見定め、たたき割って特典を稼いでいくゲームだそうです。まるでリズムゲーのようですねw てっきり瓦など地味なものが飛んでくるのかと思ったら、画面見るとすごいです(笑)。なんか光っているし・・・w

続いて「スッキリ！本並べ」。これは体験版でやってみましたが、結構面白かったですね。単純に、巻数順に本を並べていただけなのですが、どうしてこうして燃えます(笑)。

次は「スッキリ！やさい斬り」。これ、ただの野菜切りかと思いきや、台所で野菜たちがこちらに群がってくるそうです(笑)。それをばっさばっさと斬っていくから「斬り」なんですね。デフォルメされた野菜たちはちょっとかわいいし、面白そう。

最後に「スッキリ！クレイジーファーマー」。ようは、クレイジータクシー的な感じですかね？wトラクターを乗り回していろんなものを壊しまくるゲームだそうです。どんな田舎だよ。

しかし、なかなか面白そうなソフトですね。値段も安いですし、購入を検討してみようと思います。

今日の「トロ・ステーション」は、「ネクタイの日」です。

10月1日は「ネクタイの日」だったそうです。1884年に帽子屋だった小山梅吉さんが、日本で初めてネクタイを作った日なのだそう。当時は輸入ネクタイしかなく、梅吉さんはそれを購入・分解して勉強したそう。普通の布ではピンとした感じを出すのが難しく、着物の帯の生地を使ったそうですよ。ちなみに形はクロのような蝶ネクタイだったとか。

あと、日本で最初にネクタイを締めた人はジョン万次郎だと言われているそうです。面白いですね(笑)。

では、布を首に巻くという文化がどこからスタートしたのかというと、なんと秦の始皇帝の時代までさかのぼれるそうです。埋葬された兵士たちの首にスカーフのような布が巻かれていたそうですよ。

しかしこのあと首に布を巻くという文化は一時消え、再び登場するのはローマ帝国の時代。世界史で出てきた記憶がありますが(笑)、トラヤヌス帝が建てた円柱の表面に掘られた人々は、首に布を巻いているそうです。中には、現代のように布を首の前で結んで、下に垂らしている人もいるのだとか。

ちなみに現代のネクタイの起源はルイ13世の時代で、傭兵たちの首に彼らが無事に帰還することを願ってスカーフを巻いたそう。妻や恋人が贈ったそうですよ、ロマンチックですねえ。

その後いろんなネクタイの結び方が考案されまして、現在はなんと85種類もあるんだそうですよ。知らなかったw

## 2009.10.05 「お弁当本の制作現場に潜入」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「お弁当本の制作現場に潜入」です。

クロが突然振ってきた話題、「料理本は何日くらいかけて撮影されているのか？」ということでしたが、なんと3日で**100**品も撮影しているそうです。それはすごい！クロは現場に潜入してきたんですね、スネークばりに(笑)。というわけで、今日は「朝ラクチン！おべんとう2 **step** レシピ」という本の撮影現場のお話。

この本の場合は、2日間で27品目の撮影をしたそうです。それでも結構多いですよ。著者の谷口先生が、料理をして出しては撮影、料理をして出しては撮影を永遠とループしていたそうな。過酷だw

しかしいいこともあって、当然お弁当ですからあとで食べるわけですよ。普通は仕出し弁当のお昼が、豪華なバイキングになってしまうという(笑)。で、クロもそれにまざって食べてきたもんだから、トロはご立腹です。

しかしですね、最近のクロはトロに妙にやさしいので(笑)、今回もトロにお弁当の残りを持って帰ってきたわけですよ。ただ・・・それを夜食に食べてしまったそうでw珍しくかなり怒ったトロがクロを攻撃しまくりましたw

まあでも、最後はやっぱりやさしかったですけどね(下心ありでw)。

今日の「トロ・ステーション」は、「居酒屋マジックでモテる！」です。

「リア充になりたい」というクロに、「もう手遅れだと思おう」と応えたトロすごすぎる(笑)。しかし「まだ諦めない！」と強気のクロは、合コンでモテるテクを話しはじめましたw

クロ曰く、女の子にウケがいい「飲み屋テク」はふたつ。「手相占い」と「マジック」だそうです。というわけで、クロとマジックをラーニングすることに。

まずは、割り箸の登場。割り箸が浮いているように見えるマジックです。種明かしをされるとすごく笑っちゃうような簡単なものですが、これは結構面白いと思います。

次は空き缶が登場。これを握ると、なんと握りこぶしに空き缶がくっついているように見えるのですね。ほほう。ここでなぜか京極堂のネタがw実は小指で押さえていました、ですね。↑の変形版という感じ。

今度は、千円札（トロから借りた）と紙と割り箸を用意。で、紙と千円札を重ねて折って行って、割り箸で真ん中あたりをぶすっと刺すのですが、紙には穴が空いているのにお札には空いていないというマジック。これはベタですね。でもいきなりやられたらちょっとびっくりするかもしれません。

次は、20円を200円にするマジック。ハンカチを使っていました。まあこれもベタで、ハンカチの下に最初から200円あったという話ですがw何事も表現の仕方しだいですね。

そしてトロの1000円はなぜかクロの懐に入ったままマジックが炸裂wトロ、かわいそうに・・・。

今日の「トロ・ステーション」は、「クイズ・死ぬのはどっちだ」です。

最近リッキーはよく出ますねえ。って、リッキー枠ですか(笑)。「リッキーの都会で役立つサバイバル 第1回 クイズ・死ぬのはどっちだ」。ジュン枠でも活躍していたリッキーの知識がついに看板ですかwしかしリッキーのやりたい方向性がアレすぎて、クロに「番組編成前にトロステ終了したらどうするんだ」と言われていて笑いました(笑)。

というわけで、今日は「毒草」についてのクイズをすることに。

まずは、種が食べられるのはどちらかという問題。これはヒマワリですねえ。サービス問題だそうで、次の問題は普通にわかりませんwどっちも草にしか見えねえ。自然薯(ヤマノイモ)はわりとどこにもあるそうで、よく似たオニドコロと間違えないように注意、とのことでした。

続いて食べられる雑草はどれか、という問題。見た目だけでは全然わかりません。タケニグサとヨウシュヤマゴボウは食べられないので注意、とのことでした。一方クズは食べられるそうで、つる先端の若芽は春先から9月頃まで天ぷらなどでおいしくいただけるそうです。そして今の時期は、花がおいしいそうですよ！

次はセリの話。ドクゼリというよく似ているけれど毒性のかなり強いものがあるそうで、注意を呼びかけています。ドクゼリは摘んだときにセリの香りがしないのが特徴だそうです。

次は山に咲いている花で、食べられるのは？という問題。ゲンノショウコという花は食べられるそう。残りの2つはトリカブトだったんですねw

今度は身近な植物から。今回は長いですね。食べられるのはニラで、食べられないのはタマスダレでした。ニラ臭があればニラ、なければタマスダレ、ネギ臭があればノビル、なければタマスダレ、と覚えるといいそう。

さらにナスについて。普通のナスとワルナスビというのがあるのですね。ワルナスビは相当に悪者らしいので、みなさん注意が必要です(笑)。

長いのでここからはさらっと行きますねwオクラとヨウシュチョウセンアサガオは似ているので注意。ブラックベリーはちょっとグロイですね(笑)。身近な園芸植物にこんなにも毒のあるものが多いとは知りませんでした。怖いですねえ。絶対に口にはしたくないですw

今日の「トロ・ステーション」は、「美味しいお茶を飲もう」です。

今日は日本茶についてのお話。下北沢のお店へ。このお店「しもきた茶苑大山」の店主・大山さんは日本でたった4人しかいない、「茶審査技術 10 段」を持っている方だそうですよ。

お茶は、いいものは価格が高いため見分けは大変つきやすいそうです。なるほど。そういえばお茶って結構値段の幅がありますもんね。ただ、食後に飲みたいとか、大家族で消費量が多いなどの場合は、やはり安いお茶の方が喜ばれるそう。そりゃそうだ。あとは同じ種類のお茶でも産地によって味が違うとのことでした。

次にお茶の淹れ方。まず茶種によって適切な温度が違うので、そこを気をつけないといけないそうです。強い味のお茶はぬるめのお湯で入れ、薄い味のお茶は熱めのお湯で入れるのがいいのだそう。

お茶は基本的に2gでひとり分だそうです。茶さじだと大体7gだそうで、3人分と考えるといいそう。まず急須に茶葉を入れ、3つの湯飲みに均等にお湯を注ぎます。で、湯飲みの湯を急須に少しだけ入れて、茶葉の色が明るく変わったら、全部の湯を入れます。それから再び急須で湯飲みに戻すという寸法です。面白いですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「花やしきの歴史」です。

トロが、「結局夏っぽい遊びをしないまま 10 月になってしまった」と冒頭からいきなり沈んでいて (笑)、唐突に遊園地に行きたいと言い出したので、クロが「浅草花やしき」に連れていきましたというお話。

日本で最も古い遊園地なのですね。もともとは植物園だったため、花やしきという名前なんだそうです。それから遊具や動物も置くようになり、幅広く遊べる場所になったわけですか。戦争のときに一度は取り壊されたそうですが、見事に復活してアトラクションも増えたそうですよ。

そのアトラクションもやはり歴史があるものが多く、「ビックリハウス」や「ローラーコースター」はかなり昔からあったそう。人工衛星塔も昭和 35 年にできたということですから、もうずいぶん経っていますよね。

そして結局クロトロは遊ばずに入り口で説明をただけで帰りました (笑)。トロ、かわいそうな子・・・  
w



## 2009.10.10 「第2回 お部屋自慢コンテスト結果発表」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「第2回お部屋自慢コンテスト 結果発表」です。

今日は発表だけなので、特に書くこともなく。そういえばPSPのお庭自慢の結果も、そのうち来そうですね。カズイさんは参加しませんでした。そもそも、課金で花しか買っていません(笑)。アイテムはそれほど惹かれませんが・・・コスプレゲームはいくつか買いましたけどw

しかしこのお部屋自慢もお庭自慢も、それぞれ自慢というよりも、完全にアイデア勝負ですね。仮装大会と違って実際は仮装というよりアイデア勝負な某番組と重なります(笑)。普通に、ユーザーが普段どんなお庭を作っているのかも見てみたいものです。

今日の「トロ・ステーション」は、「秋のチーズを楽しむ」です。

チーズ大好きなカズイさんにはたまらない話題ですね。わくわく。

今回はチーズ専門店の「アルパージュ」さんの協力で、秋におすすめのチーズを紹介するそうです。ほほう。

ここでは 200 種類のチーズを扱っているそうです。最初に紹介するチーズは「ブリー ド モー」というチーズ。世界中で愛されているチーズの王さま、だそう。確かに見た目だけでもすごくなめらかで美味しそうですよ。

続いて、「ロックフォール（ガブリエルクーレ）」というチーズ。青カビが生えているやつです。世界3大ブルーチーズのひとつなんだそうで。フランス大使館御用達ブランドなんですって。それは必要な情報なのかw

さらに、クロいちおしの「エクラ ド ニュイ」。ふくよかで上品な味わい、だそう。クロが盛りあがっているけれど、よくわかりませんでした(笑)。

次は「プリニーサンピエール農家製」。山羊のチーズだそうです。クロ曰く、「JKとOL、2重の極み」だそう。ますますわかりませんwベリー系の酸味があるので女性にもおすすめ、とのことでした。

お酒が飲めない人でも楽しめるチーズとしては、「ボーフォール ダルパージュ」というのがおすすめだそうです。シャンパンや紅茶にも合うチーズだそうです。

最後にクロがチーズの種類ごとにどの飲みものや食べ物が合うのかまとめてくれましたが、長いので割愛。気合で見分けましょうw

今日の「トロ・ステーション」は、「わかったつもり？偉人伝・菅原道真」です。

今回は学問の神様「菅原道真」です。楽しみですね。

偉人伝その1。「勉強だけじゃなくて運動もできた！」おお、すごいですね。弓の達人だったそうです。そして達筆であったとか。現代にいたらモテモテですね・・・顔しだいかわ

偉人伝その2。「まったくも～ってくらい子だくさん」言い方が何故トロなのか(笑)。家系図に載っていない子がわんさかいるらしいですよ。やっぱりモテモテ(ry なんと、在原業平と一緒にきれいなお姉さんのところに通っていたという話もあるそうなwちなみに家系図に載っているだけで14人もいるそうです。

偉人伝その3。「胃腸が弱かった・・・？」ウィークポイントは胃腸ですか(笑)。それは面白い。寝るときに温めた石をおなかの上に乗せて寝ていたそうです。

ここでトロのまとめ。「完璧超人・菅原さんの弱点はお腹？」今回は無難ですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「ギンギラ太陽's」です。なんでしょう、このタイトルはw

ゲストにピエールが登場です。トロクロにオススメのお芝居があるということで、すすめたのが「ギンギラ太陽's」。劇団の名前だったのですね。全員がかぶりものをしているそうです(笑)。ビルや飛行機などの乗り物を擬人化して演じているような。面白そうですね。

という説明だけだと、コメディな内容を思い浮かべますが、実際は緻密な取材からできる感動物語だそうです。もの視点のプロジェクトXみたいなものですかね？w地元は福岡だそうです。今全国公演の真っ最中。そのテーマが、クロが以前熱く語っていた「YS-11」ということで、俄然くいつくクロ(笑)。

そこで、劇団を主宰している大塚ムネトさんがゲストに登場。いきなりトロが「何故かぶりものをしているのか」という禁断の質問を！wなんと、歌舞伎のつもりでかぶっているそうです。奥が深いですね。かぶりものは自分でつくっているそうですが、それらをつくることよりも取材のほうがずっと大変だということでした。

いつか見てみたい劇団ですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「知られざる動物さんたちの世界4」です。

もう4回目なのですか。早いですねえ。

まずは「トラ」。クロが自分と似ていると言い出して笑いました。「基本的に群れを作らず単独行動を好む」とか、「一匹オオカミ」なところがそっくりだそうで。最近ではトロといちゃいちゃしているくせに、何を言っているのでしょうか(笑)。あと、天然のカモフラージュ柄なんですね。排尿は後方ジェット噴射という表現に笑いましたw そしてトラは潜水が得意なのですね、意外。まとめとしては、「ちょっとラブリーで子煩悩なひとりレンジャー」ということでした。

続いて「シマウマ」。しましま模様については諸説あるそうで、はっきりとはわかっていないのですね。地肌の色はグレーだそう。グレーの馬だと思うと結構気持ちが悪いですね……。視界は全方位見えるそう。さすが。シマウマは背中が弱くて、人や荷物を乗せることはできないそうです。あと、歳を取ると頑固者になるから飼うのも向かないとかwそして鳴き声は「ワンワン」らしいですよ！まとめとしては、「人には魂を売らない草食系のリーダー格？」だそう。

次は「サイ」。角は毛が変化したものなのだそうです。ほほう。あと、トラも困るほどの硬い皮膚ですが、虫刺されはするそうです(笑)。かわいいですね。必殺技の体当たりの威力はすさまじいですが、目が悪く30メートルくらい離れているとわからないそう。そして、サイは火を見ると消す習性があるそう。まとめとしては、「強そうだけど弱点もあるメガネが欲しい森の消防士」というところです。

最後は「ハイエナ」。トロの言うとおりに、確かにイメージの悪い動物ですね。でも実際は、ちゃんと自分たちでも獲物を捕るそうです。アゴの力はワニに次いで強い450kgもあるそう。かと思えば、人のように「オホホ」と笑う種類がいたり、アマゾネスばりの女系社会だそうです(笑)。まとめると、「アゴと胃袋に自信ありの最強肉食系女子」ということでした。

## 2009.10.15 「第1回 お花自慢コンテスト結果発表」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「第1回お花自慢コンテスト 結果発表」です。

いよいよPSPのほうのコンテスト結果ですね。カズイさんは参加しませんでした。どんなものがあるのか楽しみです。

(鑑賞中)

なるほどー。無課金でもアイデアで勝負すればいいってことなのですね(笑)。よくわかりました。1位のはほんとにほのぼのかわいいですね。

でも、トロがもんちっちを食っている着ぐるみは正直かわいくないと思いますwそしてストラップ高すぎる！もっと安くて気軽に買えるグッズもあればよかったですねえ。

今日の「トロ・ステーション」は、「美しき背景画の世界」です。

今回は、アニメやゲームの背景画をつくっている美術スタジオ「草薙」さんの紹介です。ほほう、そういうスタジオがあるんですね。今回トロステに使われている背景も、大変美しいものです。

そしてここで、草薙の代表である中座さんが登場。面白いお名前ですねえ。背景を描く会社はあまり知られていないだけで、関東近辺だけでも 50 社くらいあるそうです。意外にあるんですね。

ところで、30 分アニメだと大体 300 枚の背景が必要になるそうです。テレビシリーズだと毎週あるので、流用を含めても月で 1000 枚くらいは必要なんだそう。で、今はほとんどデジタル作業に移行しているそうです。デジタルで手書きの風味を出せるようになってきたそうですよ。

草薙さんはどんなジャンルでもこなしますが、いちばんやりがいを感じるのはファンタジーだそう。実際にはないものをリアルに表現するのはやはり難しいそうで。空の色や植物の色ですら、リアルと違うものにあえてすることもあるそう。

ゲームの方では、実際の背景の仕事よりも、それ以前の作業をすることが多いそうで。ゲームは最初のデザインが肝心ですもんねえ。そこから新しい設定などが生まれるでしょうし。ただ、面白いのは、草薙さんがゲーム業界を手伝うようになったきっかけが F F の背景デザイナー募集求人だったことです (笑)。業界の人でも普通に応募するんですねえ。

あと、草薙さんでは背景画集も出しているそうで。おお、これは見てみたい。それぞれの作品のファンにはたまらないものでしょうね。いやあ、今日の背景は本当にきれいでした。

今日の「トロ・ステーション」は、「人気商品の秘密」です。

今後のトロステのために、人気商品の秘密を聞いてきたというクロ（まあそれは建前でしょうがw）。今回はバンダイの大人気商品「クックジョイシリーズ」の秘密に迫ります。多分。

たとえば、「のりまきまっきー」という商品は、ご飯と具を入れてハンドルをまわし、のりを入れてもう1回まわすだけでできるというお手軽さ（トロのチャカポコに受けましたw）。

で、この商品をつくる上でヒントになったのが、葉巻なのだそうです。葉巻を巻く機械を見て、同じようにのり巻きがつかれないかと考えたのが始まりだそうな。本当に発想の転換ですね。

あと大事なのは、お客さん目線で商品を開発するということ。今年発売された「そうめんや」にはたくさんアイディアが詰まっているそうです。たとえば、丸洗いきたりとか、保管用の専用袋がついていたりとか、説明書を見ないで組み立てる人のためにパーツそのものに番号が振ってあったりとか、とにかく親切設計だそうな。そういう目線は確かに必要ですよ。

余談ですが、このブログも段落ごとにいちいち改行を入れているのは、そのほうが読みやすいかと思ったからです(笑)。ただでさえ長文気味になりがちなので・・・。

さて、そんな話はおいといて。商品開発では、周りの視線を気にせずに開発することも必要だそうな。あー、なるほど。「くるりんパオ！」という餃子メーカーがあるのですが、それをつくる際に休憩室を使って試していたら、「ニラくさい」とか「家みたい」とかいろいろと言われたそうですよ(笑)。それでもめげずに、どの社の餃子の皮でもちゃんと挟めるようにした忍耐力！ これぞまさに人気商品をつくるために欠かせない要素でしょう。

というわけで、今日はなんだかあっさりした流れのまま終わりましたw



今日の「トロ・ステーション」は、「混浴のススメ」です。

今回は、様々な肩書きを持つ山崎まゆみさんという方にお話を聞くそうです。まあタイトルからしてクロが好きそうな話題ですよ(笑)。

まず山崎さん曰く、「同じ温泉地の温泉でもひとつとして同じものはない」そうです。どういうことかという、前日に雨が降ったり気温が高かったりすると、それぞれの温泉に微妙な影響を与えるのだそうで。温泉は生きているそうですよ。名言ですね。

そもそも山崎さんが温泉に詳しくなったのは、混浴について取材したことがきっかけだったそうな。今では世界中の温泉に足を運んでいるそうですよ。すごいバイタリティですね。

ここで混浴に入るコツを紹介。コツって(笑)。なんか変な感じですが、まず1つ目として、濁り湯を選ぶといいそうです。そして2つ目は湯浴み着という来たまま入れる着物を売っている温泉を探すこと。ああ、なるほど。それでも売っているところは少ないでしょうから、そういう場合はタオルを巻いて入ってもいいかと確認を取るといいそう。

次にマナーですが、1つ目は異性用の出入口に近いところに陣取らないことだそうです。確かに、入っていきなり異性がいたらなんか嫌ですよ。また、温泉からあがる人がいたら目を外すのも礼儀だそうです。逆に、入っている最中に目が合ってしまったら、無視しないのが2つ目のマナーだそうですよw「こんにちは」とあいさつ程度でいいので声をかけるといいそう。ふむ。3つ目は、他人との距離を2人分くらいあけること。それがちょうどいい距離だそう。

自分に合った温泉を探すには、最初は肌質などから合いそうなところを選んで、気に入ったところのお湯の成分をメモしておく、次に選ぶときも参考になるのだそうです。なるほど。

あと、温泉は意外とカロリーを消費するので、温泉饅頭などを食べてエネルギー補給をするのも大事なんですって。もちろん水分補給も大事だそうです。

もはやクロからは下心しか感じられないトロの気持ちもよくわかりますねw

今日の「トロ・ステーション」は、「参上！パンダレンジャー!!」です。

戦隊もの、好きな人がたくさんいるんですねえ。そしてトロ、パンダも好きなのか(笑)。パンダが好きなネコって言うのも相当シュールだと思います。

そして問題のパンダレンジャー、あまりにも普通の着ぐるみでふきましたwか、かわいくねえw 結成秘話によると、地球から遠く離れたふわふわ星雲にある惑星パンディータでは、パンダによく似た人々が平和に暮らしていたのですが、そこに宇宙海賊「猛獣旅団」が攻めてきたそうです。そして現れたのがパンダレンジャーのグレー隊（パンダグレー・パンダパープル・パンダピンクの3人）だそうで。無事に倒せはしたものの、パンダグレーは大怪我を負い、しかしそこでパンダ指令から衝撃の事実が伝えられます。旅団が地球へ向かっているということです！そこでパンダパープルはひとりで地球へと向かい（ピンクはグレーを手当てするために残ったw）、それを追ってパンダグリーンとパンダオレンジも合流し、ここにパープル隊が誕生したというわけなのだそう（長い）。

ここでこのパープル隊の3人（人？w）がゲストに登場。いろいろと話を聞きました。そうか、劇団の方なのですねえ。すごくまともなことばかり言っていて、よかったですよ(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「現代回転寿司のすべて」です。食いに行きたいなあ。

今回は回転寿司評論家の米川さんに、回転寿司の楽しみ方を教えてもらうそうです。TVチャンピオンで優勝したことのある方なのですね。去年で500店くらいも行ったそうです。すごw回転寿司にもいろんな楽しみ方があるんですね。

まずは種類についてですが、最近は見ただ目豪華な回転寿司のお店まで出てきているそうで。「金沢まいもん寿司 たまプラーザ店」は本当にお城にしか見えませんねえ。なかも豪華です。ここでは北陸でしか味わえない魚がたくさんあるそうですよ。

あとは朝に獲れたものを出すということをウリにしているところもあるとか。「スーパー回転寿司 やまと 市川店」には大きないけす(?)があり、さばきたて(まだ動いているやつ!)を食べられるそう。新鮮ですね。

そしてエンターテイメント系の寿司屋(笑)。「グルメ回転寿司 がってん寿司 大宮南中野店」は店員さんたちがいろんなパフォーマンスで盛り上げてくれるお店だそうです。マグロの解体ショーが人気だそうです。最近よく見ますね。

さらに、回転寿司の創作寿司・・・考えてみると、回転寿司にはどう見ても寿司じゃないものもたくさんまわっていますし、焼き肉の寿司とかもあるくらいですからねw確かになんでもありなイメージはあります。

さて、ここでどんなお店でも楽しむ秘訣。まず「本日のおすすめ」をチェックするといいそうです。そして、いきなり皿を取らずに1周くらいは観察し、どういう順番で食べるか計画を立てると。確かに無計画で行くと、おなかやお金の問題で食べたいものが食べれなかったりしますねー。なるほど。

今日の「トロ・ステーション」は、「夢のせ回れ！観覧車」です。

トロ・・・ちょっときもい・・・wいまいちトロと自分の立ち位置がわかりませんよね。これじゃあまるで恋人同士ですよwなんというアホの子。というわけで(?)、今日は観覧車の話。

日本一高い観覧車は、福岡にある「スカイドリームフクオカ」だそうです。・・・いえ、だったそうです。もう閉鎖してしまったのですねwで、日本一に返り咲いたのが葛西臨海公園にある「ダイヤと花の観覧車」なのですって。ライトアップが特にきれいだそうで。夜に乗りたい観覧車ですね。

逆にいちばん低いのは、花やしきにある「ちびっこかんらんしゃ」なのだそうです。他のアトラクションに見おろされるほど小さな観覧車(笑)。かわいいですね。

また、日本で現存する最古の観覧車は、函館のこどものくににある「かんらんしゃ」だそうです。ゴンドラが長椅子になっているんですね。これは珍しい。

その他にもいろんな観覧車が紹介されましたが、書き出すのが大変なので割愛wとにかくいろんなタイプがあるんだなということはわかりました。カズイさんはノーマルタイプしか乗ったことがなかったですよ。

今日の「トロ・ステーション」は、「アンティフォナの聖歌姫」の紹介です。

日本一お得意のミュージカル風RPGですね。カズイさんはまだ未プレイです。一度やってみたいとは思っているのですが。毎回キャラクターがかわいくていいですね。

今回の舞台は、アンティフォナ響国という国で、歌や音楽が電気や火といった動力や魔法などに変換される世界だそうです。で、主人公のお姉さんが稀代の歌姫と言われるほど歌が上手だったそうですが、魔王にその歌声を奪われてしまうのですねー。それを主人公が取り戻しに行く、と。ベタですが、いいですね(笑)。

戦闘もかわいい雰囲気、通常攻撃にあたるものが「こらしめる」だそうでw選ぶとぼかぼか殴るんですね。痛くなさそうですwそしてやられるとぴゅーんと飛んでしまうんですね。さらに、逃げるにあたる「謝る」というコマンドもあるそうで。選ぶとみんなで必死に謝るそうです(笑)。

そして、トロクロも今回登場するんですねー。すでにゲーム情報サイトで取りあげられていたので知っていましたがwほんと日本一と仲良しですねえ。

今日の「トロ・ステーション」は、「オタクのお宅」です。

ちょw今日はいきなりふたりの変な顔から開始wどうしたんでしょう？なるほど、クロの部屋の掃除を手伝っていたら、漫画本のタワーが倒れていたりにして大変だったそうです。そこでテレビさんが、最近のオタクはオシャレな部屋に住んでいると言い出し・・・おもむろに写真を。

おおー、どの部屋も、あるアイテムはオタクそのものなのに、ちゃんとクールでスタイリッシュ！(笑)なんでも、「OTACOOOL」という世界中のオタクの部屋を集めた本が出たようで。最初は1サイトの企画だったそうですが、世界中から応募があり、本にまとめてみることにしたんだそう。見応えありそうな本ですねえ。

この本には有名人のお部屋もいくつか載っていて、日本有数のエイリアンマニアである原田プリスキンのギーカーだらけのお部屋や、グラビアアイドル？のお部屋なんかも載っていますw煩惱の数で108つの写真が載っているそうですよ(笑)。

今回はクロのテンションがなんだか面白かったですね。

今日の「トロ・ステーション」は、「ノンフィクション小説を書くには？」です。

先日ライトノベルとトロと合作するということで、あらすじを考えていた（はずの）クロですが、あらすじを考えるのが面倒だということで、今度はノンフィクション小説を書くと言い出しました。舐めすぎですw

ここで作家の森沢明夫さんが登場。森沢さんは、一般から絵本、ノンフィクション小説まで幅広く書いていらっしゃる作家さんなのですね。そんな森沢さんの10月の新刊が、「永遠のサッカー小僧 中村憲剛物語」だそうです。

森沢さんはもともとフリーライターで、ノンフィクションを書くようになったのは「いつの間にか」だったそうなので、中村選手の本を書いたのは、森沢さんの先輩がたまたま中村選手のマネージャーをしていて、その縁なんですよ。不思議なところで繋がっていますね。

しかしノンフィクションを書くためには、やはり気の合う間柄でないと難しいそうで、まず顔あわせをしたそうですが、すぐに仲良くなってそのまま飲みに行ったそうです(笑)。いいですね、そういう関係も。

で、実際に書くことになっても、中村選手が忙しくてなかなか取材の時間がとれなかったのだとか。結局取材に1年半かかったそうですが、当然本人への取材だけではなく、住んでいた町を調べたり、小学校を訪ねたりと、やることはたくさんあるんですね。書きたい人や物についてとにかく詳しく調べることが重要だそうです。

そしてもうひとつ大切なのは、何を伝えたいかを考えて書くこと。確かに、読んでも学べる部分がなければ、ノンフィクションを読む意味はないような気がします。なるほど。

そして最後に、ノンフィクションも取材とか面倒そうだから、自伝にすると言い出すクロ。今までのモテ具合を本にするとか言っていたら、トロに「それフィクション」と言われてて笑いました(笑)。たまに一刺しするトロがいいですよw

今日の「トロ・ステーション」は、「無添くら寿司の秘密を探る」です。

無添加をモットーに頑張っている回転寿司屋さんなのですね。長くても1時間くらいまわっているお寿司は自動で廃棄とか、徹底しているけれどももったいないようなw値下げすればいいのに・・・。

それにしてもすごい徹底ぶりですね。厨房にはカメラがついていて常時本部でチェックしているそうです。あとお皿を回収するシステムがテーブルに内蔵されているなんて、新しいwそして皿が5枚回収されるごとにミニゲームで遊べるそう。当たるとオリジナルキャラクターのグッズがもらえるんですね。楽しそう。トレカまでつくっているなんて本気すぎるw

そして肝心のお寿司がまた美味しそうでたまりません。創作寿司もいいですねー。食べたいです・・・。



2009.10.26 「端っこが好きだ！」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「端っこが好きだ！」です。

今日はいろんな「端っこ」を特集。・・・また妙な特集ですねw

クロ注目の端っこ?は、座席の端っこ。レストランでは女性を窓際に座らせるのが男性のたしなみになっているそうです（日本では）。日本にいるのに知らなかったw今度から気をつけようと思います。西洋では逆だそうですよ。合コンでも端っこがいいらしいのですが、クロは端を押さえるようにしたらお姉ちゃんからの電話が増えたそうです。それに対してトロが言った「こんなところにまで不況の波が・・・」にふきましたwもっと言えトロ！

続いて、クロ注目の端っこ?は、食べ物端っこ。今端っこグルメが大ブームなんですね。あれですか、アウトレット的な感じで、安くておいしいからですね。カズイさんもたまに注文したくなりますw

次はクロ注目の端っこ?身体端っこ。身体って・・・指先とか耳ですかwそれはただのフェチでは・・・。ポニーテールの先とかパンストの先とか言い出したクロは真正ですよ！

そんなわけで最後は画面の端からさようならw

今日の「トロ・ステーション」は、「新聞紙で生き残れ」です。

リッキーは出るときに効果音がするからすぐわかりますねw今日はリッキー枠の「都会で役立つサバイバル第2回～新聞紙で生き残れ～」です。

まずこれから役立つ使い道としては、身体に巻きつけて保温効果を高める、という使いかた。上着の下につけると見えないですし、その上からラップを巻くとさらにいいそうです。

あとはスポーツ観戦などで地面に直接座るとき、新聞を敷くと冷気を低減してくれるのでいいそう。段ボールもあればなおいいですよ。

で、ここでなぜか寝袋の話になるのですが、ちゃんとした寝袋がない場合は、段ボールをつなぎ合わせて寝袋をつくといいそうです。狭めにつくらないと逆効果らしいですが。

新聞の話に戻ると、新聞ではいろんな帽子を作れるので、熱中症などの予防を手軽にするにはいいそうです。あと、ガラスが割れたときなどは、新聞で簡易スリッパをつくるなど。袋を折ればちょっとしたものも入れられますね。あとエコバッグを作るのも面白いですねえ。

さらに新聞で武器を作ることもできるそうで。あー、これは束ねただけですが相当痛そうですね。確かに、武器としては充分かもしれません。使うような場面に遭遇しないことがいちばんいいですが(笑)。あとは新聞紙で薪も作れるんだそうで。なんでもありですねえ。

## 2009.10.28 「オルゴールに触れてみよう」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「オルゴールに触れてみよう」です。

今日は東京都の文京区にある、「オルゴールの小さな博物館」から。演奏会が行われるそうで、潜入する2匹。当然オルゴールの演奏会ですね(笑)。3つあるコースのひとつで、「演奏会コース」というものだそうで、スタッフの解説を聞きながら音色を楽しむことができますね。

次は中級者向けの「博物館コース」。より多彩なオルゴールを見たり聴いたりできるそう。演奏が始まると人形が回り始めるものとか、ディスクを3枚一度に回すものなど、進化形があるんですね。あと、オートマタ（からくり人形）もたくさん種類があり、動くのを実際に見ることができるそうです。貴重ですねえ。

最後はオルゴールマニア向けの「館長コース」。なんという濃厚そうな響きw館長が自ら館内を案内し、ディープな話を時間無制限で聞かせてくれるそうです。館長の名村さんは、娘さんがもらったディスク・オルゴールのあまりの完成度の高さに感動して、オルゴールを集め始めたそう。面白いですね。

一度は訪れてみたいなあと思う場所でした。えーと、演奏会コースでw

今日の「トロ・ステーション」は、「BAYONETTA」です。

今日は「**BAYONETTA**」の紹介です。冒頭からジュンもいますね。カズイさん、P S 3を持っていたらぜひほしかったソフトです。持っていないのでほしくないですが(笑)。ああ、そうか、ジュンのメガネとピストルはベヨネッタ意識だったのですねw手がこんでいるなあ。

そしてみんなでベヨネッタの冒頭をP V風に紹介・・・でもキャラがキャラなのでほんわかしすぎてまったくイメージが違いますねwとりあえずなんとなく話はわかりましたが。

アクションゲームとしては、爽快感をまず意識してつくった、という感じがしますね。両手足に銃までつけて戦うとかすごすぎますwウィッチタイムもいいアイデアですね。まさぎりぎりでの回避が難しそうですが。

そしてベヨネッタの写真集紹介とともに、完全にコスプレしたテレビさんがwこれを狙っていたんですね！ジュンのレベルをはるかに超えています・・・さすがテレビさんw

今日の「トロ・ステーション」は、「引っ越しの極み」です。

週トロへの引っ越しって、物理的にも引っ越しなんですねw

そんなわけで、クロがトロへ紹介したのは究極の引っ越し「極引越（きわみひっこし）」。盗聴・盗撮調査やシック症候群・建物調査、引っ越し先の周辺調査などをしてくれるそうです。あとは風水によるアドバイスや地震対策調査、レイアウトアドバイス、そして手打ちそばサービス！（笑）さらにご近所挨拶（それは自分でやれよって感じですがw）やメンテナンスの奉仕サービスを受けられるそう。

ただし、値段は **100** 万円からなんだそうでw そりゃあそうだよなあ。早々に諦めるトロ（笑）。

そしてクロに手伝ってと言ったら脱兎のごとく逃げて笑いました。早すぎる……。そこに今度はピエールが様子を見にやってきて、風水の蘊蓄を伝授。引っ越しをしたらまず掃除をするのがいいそうです。玄関は特に清潔に！もしなにか飾るなら観葉植物がいいそうです。

と話をしているうちに時間が来てしまったピエールは、片づけることなく退出w 続いてスズキがやってきました。今度は引っ越し業者の選びかたを教えてくれることに。まずは口コミで評判をチェックするんですね。3社ほどまでしぼったら、ちゃんと自宅まで来てもらった上で見積もりを出してもらおうといいそうです。そして強引すぎる業者は警戒せよと（笑）。スズキは苦労しているんですねw

スズキのあとにジュンも来たけど、ジュン梓の話をしただけで帰ってしまいました（笑）。そこに今度はリッキーが。手伝いに来たのではなく、段ボールハウスの作り方を説明しに来たというので、追い返すトロw 結局最後はカズイさんに頼ってきましたが、画面の前からではなにもできませんから！w でも見つめられてかわいかったです（笑）。

2009.10.31 「トロとクロの引っ越し」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「トロとクロの引っ越し」です。いよいよですか。

スタートからしてあまりにも悲しくてふきましたw別れの曲でしたっけ・・・淋しいなあ。と思ったら、あと10日くらいは居座るんですねw週トロの開始が予想よりも遅れたからですかねえ。そしてクロとテレビさんもしんみりしていて、ほんとも悲しいw

ラストが男坂なのはふきました(笑)。

今日の「トロ・ステーション」は、「トロステ傑作選&週トロ情報1」です。

そして何事もなく続く(笑)。

週トロまではずっと再放送みたいな感じなのですね。今回は第704回の「くせ者、しゃっくり！」です。

クロが酒場で聞いてきたしゃっくりの止め方は、「レモンの絞り汁を飲む」ということでした。苦そうですね。おちょこに1杯の酢でもいいそうですが、そんなに飲める自信がないですねwもしくは、スプーン一杯の砂糖を舌の上に乗せ、そのまま飲むかゆっくり溶かすかという方法もあるそうです。スプーン一杯って・・・それも結構な量ですよねぇ。

東南アジアのタイやカンボジアでは、なにかを盗んだと言って、子どもが泣き出すまで責めてしゃっくりを止めるそう。しゃっくりが止まる前にトラウマになりそうですねwまたメキシコでは、赤ちゃんの眉間に赤いものを貼って止めるんだとか。胡散臭いw

日本で定番なのは、いきなり質問をすることですね。中でも「豆腐の原料は?」「菜の花の色は?」「ナスの色は?」がメジャーだとか。豆腐しか聞いたことないなあ。

アメリカで確実に止まると言われている方法では、まず息を吸って止め、扉の前に立ち、両手を伸ばして上の枠を掴み、重心を正面にかけたうえで、枠を押すように腕を伸ばして身体を弓なりにし、そのまま30~40秒キープするというのがあるそう。ほほう。今度出たらやってみようw

ヨーロッパでは、ハゲた人を3人思い浮かべたら止まると言われているそうです(笑)。なんというお手軽感。

他には、人差し指を両耳に入れて、やや強めに30秒ほど押すという方法もあるそう。あとは舌を引っぱる方法ですね。カズイさんは大抵舌を引っぱって止めています。まあ止まらないこともありますw

ここで再放送は終了。次は週トロについての情報です。基本的には毎週金曜日にまとめて何本かのニュースが配信されるそう。サービス開始の11/11だけは、水曜日ですが特別に配信するそうです。PS3のみなさんはこの11日のトロステで手続きしないとせっかく買ったアイテムなどを引き継げないそうなので、お気をつけて。

今日の「トロ・ステーション」は、「トロステ傑作選&週トロ情報2」です。

今日は第11回の「アメリカンジョーク」の回を再放送です。

「アメリカ人にはどうすればなれるの？」というトロの質問に、「アメリカンジョークを覚えればいい」と答えるクロが面白すぎますwいや違うだろ！wそしてここからクロのアメリカンジョーク講座が。

ひとつめは、「なにか冷たいものはありますか？」と聞かれたときの切り返し。「あるよ、マイワイフ」。ちょw

ふたつめは、裸で帰ってきたトロにクロが「強盗にあったのか？だから気をつけろって言ったのに・・・」と言ったら、トロが「だから最初から裸で行ったんだ」。・・・そのツボはわからない！

みつめは、振られたクロが、月に一度は元恋人のことを思い出してしまうという話。理由は、プレゼントしたもののローンがまだ残っているからwせつねー。

よっつめは、トロが悪魔になって登場。3つ願いを叶えてくれるという。ただし、願いを増やすことや不老不死はなしで(笑)。するとクロは「まず自分が健康なうちに残りの2つの願いを叶えてくれ」と、次に「自分が若いうちに最後の願いを叶えてくれ」と、そして最後に、「まだ願いが決まってないから100年後くらいにもう一度聞きにきて」と。あれ、これって矛盾しているように見えて、実は「願いを増やす」ことをしているじゃないですかwつまりなしでしょう。どこを笑えばいいんだ・・・。

そして終わり方が唐突すぎて笑いました(笑)。そうか、以前はこんな感じだったのか・・・。

さて、後半は週トロの情報です。プラチニャ会員には、ニュースそのものの特典もあるそう。そしてバックナンバーがいつでも読めるようになるそうです。続きはまた明日。



今日の「トロ・ステーション」は、「トロステ傑作選&週トロ情報3」です。

今日は第298回の「だいたい10分クッキング1」の再放送です。

クロのコーナーだったんですねw 1品目は「塩ヌードルの炭焼き職人風」だそうです。簡単にいうとインスタントラーメンのカルボナーラなんですよ。材料は袋ラーメンの塩味と、粉チーズ、そしてラーメンで通常使う量の半分程度の水だけでいいそう。

作り方は、まずフライパンに水を入れて温め、水が沸騰してきたら麺を入れて、箸でほぐしていく。ただしあんまりやわらかくなりすぎないように注意すること。続いて火をとめ、粉末スープを投入。量は袋の半分くらいでいいそう。そして粉チーズをかけて素早く混ぜる！これでもう完成です。

本当に簡単ですし、美味しそうなので今度つくってみようと思いますよ。

さて、後半は週トロの情報。今回はデータの引き継ぎについてですが、お部屋アイテム・お庭アイテム・おくりものアイテム・所持マイルはすべて引き継げるそうです。あとPS3の人はニャバター用のアイテムも引き継げるそう。

一方、引き継げないデータもあり、メダルや福袋、ルーレット券・マイルルーレット券・仕立て券が該当するそうです。すべてPS3の方でしょうね、聞き覚えがないのでwあとはお庭とお部屋のお気に入りデータも引き継げないそうです。確かに、引っ越しするのだから当然ですよね・・・。

コスプレゲームについては、PSPの人は持っていた持っていないに関わらず、プラチニャ会員になると遊べるという仕組みになるそうです。つまり、今まで買ってなくて、新しくプラチニャ会員になる人がお得ということですねw買っていた人になんの救済もないのかー。そのあたりがちょっとケチだなあと感じます・・・。完全に向こうの都合での仕様変更なだけにw

今日の「トロ・ステーション」は、「トロステ傑作選&週トロ情報 4」です。

冒頭からクロがやさしくて気持ち悪いのですが・・・(笑)。最近のクロは本当にデレ期ですよ。引っ越しのせいなのだろうかw

今日は第 447 回の「超クロ魔術？」の再放送です。

これは数字を使った有名なマジック(?)ですね。ほら、誕生日を当てるのとか、それと似たようなものだと思います。結局どの数字を思い浮かべても、二桁ならそうなるように表をつくってあるのではないのでしょうか。・・・って、あれ?種明かしのないまま終了なんですか?w

さて、週トロの新情報。今回は新しい部屋と庭について。P S 3 版ではこれまでどおり部屋の模様替えなどが楽しめるそうです。羨ましいですね。逆に P S P 版は家具付きの部屋なので模様替えはできず。今だって決まったものしか動かせないのに、さらに劣化ですか・・・哀しいですね。

庭は今までどおり花を育てたりできるそうですが、P S 3 版のほうはさらに進化して、風鈴など上からつるすものも飾れるようになるとか。そちらばかり進化していますねw

今日はやけに短かった気がします。

今日の「トロ・ステーション」は、「トロステ傑作選&週トロ情報 5」です。

今回は第 804 回の「地球は何回静止したの？」です。あ、これは見た記憶がありますね。再度感想を書くのは面倒なので大変なので、過去の記事をご覧くださいませw

さて、今回の新情報は買いものについて。P S 3 版では「マイル百貨店」というものができて、すべてマイルで買えるようになるそうです。一方P S P 版では、クロの雑貨店はそのままで、他にプラチニャP会員専用の「マイル **SHOP**」がオープンするそうです。これって実質、会員にならないとマイルでの買いものはクロのお店でしかできないということですよねえ。ほとんど更新されない場所なのに orz

あとは2日から週トロの公式サイトもオープンしているのでチェックしろということでしたw

今日の「トロ・ステーション」は、「トロステ傑作選&週トロ情報 6」です。

クロが遅いと思ったら、プロデューサーに無茶な要求を突きつけていたようです。曰く、プラチニャP会員がたくさん増えたら「クロ・ステーション」をやってもいいとwちなみに、カズイさんのなかで「たくさん」は3つ以上、もしくは3人以上だからあつという間ですね・・・。

で、今日は第171回の「祝日のはなし」の再放送です。

そうなんですよ、日本人は働きづめな印象があるけど、実は祝日は先進国の中では最多なんですよ。ようは、1日に8時間（大抵の人が多分実質的にはそれ以上w）働いているのが長いのではないかと、という感じがします。シエスタとかあればいいのに・・・。

ここで海外の祝日についてのクイズ。実際にある祝日は？→ボクシング・デーだそうで。これは格闘技のボクシングではなく、クリスマスの翌日などに、郵便配達員や使用人にプレゼントをあげる日で、「BOX (ing)」に由来しているそうですね。

続いて、アメリカに実際ある祝日は？→コロンブス・デー。コロンブスがアメリカ大陸に到達したことを祝う日だそうです。

次はスリランカで毎月ある祝日は？→満月祭。満月のたびに祭なんて楽しそうですね。・・・3ヶ月もやったら飽きるかもしれませんがw

さて、週トロの新情報ですが、今回はニャバターのきせかえとファッションショーについてなので、PSP版のほうはほとんど関係がありませんね・・・。いい加減ニャバターまわりももう少しなんとかしてほしいところですが。一応おさらいしておく、着せ替え自体はこれまでどおり無料で、アイテムをマイルで買えるようになった分幅が広がったそうです。その分、ファッションショーに出られるのはプラチニャP会員だけになりました。見たり投票したりは無料でもできるそうですよ。

今日の「トロ・ステーション」は、「トロステ傑作選&週トロ情報7」です。

今日は第142回の「敬語のはなし」を再放送。

始まってそうそう、小芝居入りましたね(笑)。敬語として正しい方を選択していくという、ちょっとしたクイズです。「いらっしゃる」「おいでになる」「お聞きになって下さい」「ご覧下さい」「召し上がる」「どちらになさる？」2択でしたが、もう一方はすべて謙譲語だった気がします。詳しい解説がまったくないのでアレですがw昔のって短くてあっさり終わりますよね…。

さて、週トロの情報。今回はゲームセンターについて。PS3版では、コスプレゲームはすべてゲームセンターにて無料で遊べるそうです。もちろんマイルも稼げるそう。そのかわり、カプセルポンポンは従来どおり有料だそうです。そもそもPSP組には関係ありませんからねw

今回は全体的に短かったです。

今日の「トロ・ステーション」は、「トロステ傑作選&週トロ情報8」です。

今日は第314回の「苗字の話」です。話が漢字だったり平仮名だったり統一感がないのが気になりますw

日本の苗字って29万以上もあるんですね。ベスト10にはおなじみの苗字ばかりずらりwここで1位のスズキと4位のピエールが一瞬だけ登場しアピールしていきました。面白すぎるwちなみにトロの井上は15位なんですって。

珍しい苗字、読めないようなのがたくさんありますよねw「春夏秋冬」でひととせとか、「小鳥遊」でたかなし（これは結構有名か）とか、「一」でにのまえも面白いですよね。「二」だとしたながさんになるそうです(笑)。「月見里」でやまなしってのもオツですね。

さて、週トロの情報です。今日は「右脳ランキング・バトル&ピクチャーしりとり」について。またPS3オンリーなんですかね？wPSP版はほんとなんにも変わらない…。ちなみに↑は、ゲームセンターで無料で遊べるそうですよ。

今日の「トロ・ステーション」は、「トロステ傑作選&週トロ情報9」です。

今日は第431回の「にやぜにやぜ質問箱」です。発音しづらいですねw

クロ先生が答えてくれるんですね。最初の疑問は「洋式トイレのふたはなぜあるのか?」。これはもともとトイレが欧米ではお風呂場や洗面所と一緒にあったからで、トイレの中にうっかりものを落とさないためなのだそうです。あとはトイレに座ってお化粧を直したり、臭いを防いで見た目を良くするという側面もあるのだとか。なるほど。

続いて、「フルーツポンチのポンチって何のことですか?」。ポンチはもともとパンチだそうです。そしてさらにひもくと、パンチはヒンズー語で「5」という意味なんだそうで。つまり「5種類の材料からできた飲み物」という意味なんですって。面白いですねえ。ちなみに5種類というのは、水・砂糖・スパイス・レモンジュース・お酒。スパイスってwそれで大正時代にこの飲みものにフルーツを入れたものを発売し、政治風刺画のポンチ絵とかけて「フルーツパンチ」という名前になったそうです。意外に奥が深くてびっくりしましたw

次は「ミョウガを食べるとおバカになるって本当ですか?」初めて聞きましたがw科学的根拠はまったくないそうです。昔お釈迦様の物忘れの酷い弟子が、自分の名前さえ忘れるので首から名札を提げていたのですが、その人が死んだときにお墓に見慣れない植物が生えてきて、いつも名前(茗)を首にかけて(荷なって)いたことにちなんで「茗荷」と名づけられたそうです。

そして再放送が終わったあとに、クロの小ネタがw本当にクローンだったら面白いのになあ。

さて、週トロの情報。またゲーセンの話…今日はPSP版には新情報がないと言いますが、今日だけじゃなくてここ数日全然ないのですがwPS3版のゲーセンは台を定期的に入れ替えるのでまんべんなく遊んでほしいということでした。いやあ、それこそプレイヤー側の勝手だと思うのですが(笑)。どれで遊ぼうが、無料のゲームなのだから自由じゃないですか?みんな自分が得意なマイルの稼ぎやすいもので遊びたいだろうし。それを台入れ替えと称して強制的に限定しちゃうのは、個人的にはどうかと思います。まんべんなく遊ぶことによってもっとメリットがあれば別なんですけどね(コンプリートするとなにかもらえるとか)。

今日の「トロ・ステーション」は、「トロステ傑作選&週トロ情報10」です。

今日は第18回の「アメリカンジョーク その2」の再放送です。よりによってこれでしめるんですかw  
しょうがない、つきあいますか…。

その1。トロがクロに「船乗りになりたいけど泳げない」と相談する。するとクロは、「そんなの気にすることないよ。オレっちはパイロットだけど空飛べないし」。ちょw あ、でもこれはわりとまともですね。まだわかりやすいです。

その2。前の車が速度オーバー。免許証出してというトロに、クロは「世のなかには違反者いっぱいいるのになんてオレっちだけ〜」と言います。そこでトロが「釣りをする人が川にいる魚を全部釣るわけではない」と。なるほどwなんだかこの回のアメリカンジョークはちょっと教訓めいたものが入っていますね。

その3。トロがクロ監督に崖から飛び降りるシーンなんて無理だと訴えます。「死んじゃったらどうするの?」と心配そうなトロに、「大丈夫、これがラストシーンだから」…死んでもいいって答えちゃうんですねw怖いなあ、ジョークとはいえ。

その4。トロは自分を世話してくれる飼い主を神さまだといい、クロは世話をされる自分が神さまだという。無駄に奥が深い話ですねw

さて、週トロの情報。今回はDL方法について。いつもどおりPSストアからのDLになるそうです。予定では明日の午後の早い時間帯、とのことですが。どうせカズイさんは明後日くらいになるでしょうから問題ないですね!w

そして最後ということで、ニャバターで部屋におよばれ。3匹で寝転がっている様子がかっこいいですw



2009.11.11 「旅立ちの朝」

---

今日の「トロ・ステーション」は、「旅立ちの朝」です。いよいよですか…。

クロとトロがそろって頭に手ぬぐいをかぶっているのがかわいかったです (笑)。しかし意外とあっさり終わってしまいましたねー。荷物を運ぶのはテレビさんの役目なんですか。

記事は短くなってしまいますが、一応週トロと分けますね。

さて、カテゴリもきっぱりと分けることにして、新しく開始です。

ちなみにカズイさんは、当面无料会員で行く予定です。なぜかという、有料になったところで、限定ニュースの感想をここに書いていいのかよくわからないのでwもともと自分の備忘録として書いているのに、書いちゃ駄目な内容があると本末転倒のような気がするんですよね。それに現状ではP S P版の特典って過去のニュースが見られるということくらいで。庭に興味があればお庭グッズもいらないうしw

それにしても週トロ、1動作1動作がすごく重いのでイライラします。余計なギミックなどつけなくていいのでサクサクと動くものをつくってほしかったです…誰もトロステにそんなもの求めていないと思うのですが(笑)。

今回の配信は3本。特にタイトル等がないので、便宜上左から1本目・2本目・3本目とします。

まず1本目。トロとクロからの、配信開始の挨拶ですって。お祝いにニャバターもかけつけています。しかしあれだ、どうもプロデューサーさんが出しゃばるようになってから、どんどん面白さが落ちているようなw露骨にこういうキャラが出てくると結構萎えるんですよね。メタ的な感じで(笑)。どうせならかわいいうさぎにすればよかったのに、ジュンとかぶるからかな。

で、内容は新型P S 3の紹介でした。ぐだぐだした流れのまま紹介が始まったので、なんだかぴりっとしませんね。しかし新型すごいですねえ。厚さ・体積・重さ・消費電力が初期モデルの3分の2だそうです。そしてP S P G oも紹介。今お店で買うとスタートキャンペーンのプロダクトコードがついているんですね。あとは11月中にP Sストアで累計5000円以上の買いものをするるとP S Nチケット500円がプレゼントされます。

続いて2本目。ナムコのナンジャタウンにトロとクロが登場するという話題。なんかいろんな猫が集うステージをやっているそうで(笑)。先月末にも出たそうですが、今月15日にまた出るそうですよ。お近くの方は行って見てはどうでしょうか。…というかこれ、サービスでもなんでもなく普通に宣伝でしたねw

次3本目。これが次回予告みたいですね。収録後にみんなが集まる居酒屋「小料理屋980円」(笑)。何回もクロに「プラチニャP会員増えなかったらどうしよう」と言わせるところがあざとい！w2匹からあたりまえのように家を取りあげてしまいましたからねえ。やり方が全体的にえげつない気がしますよ…。そしてビールを飲む音が相変わらず気持ち悪いです(笑)。も、もっとマシなS Eつけてくださいorz

今回は金曜日配信なのですが、トリコとミクのネタのようです。トリコ楽しみ！でも、2本って言うていたから、通常どおりの配信のはずだけど2本と次回予告だけなんですかね？w話では数本まとめてということでしたが、確かに2本でも数本だけど、ぎりぎりという感じがwやはりプラチニャP会員のことだけを考えてあるのかな。しょうがないけど。

それにしても動作が重いです。そしてロードが長い！改善されるならともかく、悪化するのはどうしてなのでしょう(笑)。週トロになって、いいと思えたことがまだひとつもないのがかなしいところです。動きがカクカクしていますしwあ、トロステのアーカイブなんてものがあるんですね。これはいいかも。あとで見て感想をあげたいと思います。おそらく見ていないものがたくさんありそうだ。

というわけでまあ、今後もぼちぼち感想を更新していくと思いますので、よろしく願いいたします。もちろん他のゲームの感想もうpしますよ(笑)。まだ大神をやっています。あとクルトンは半額になっていたんで結局買ってしまいましたw

今回は「人喰い大鷲トリコ」の特集と、「初音ミク-Project DIVA-」のコラボ企画だそうです。

まず1本目から。なんと上田さん自身がゲスト出演しています。これは貴重です。24時間マラソン以来ですね。

トリコは主人公にとっていろんな側面を持った生きものですが、生態的にもレーティング表現的にも人を食べたりはしないそうですwこのゲーム内の地方の人間が勝手に「人喰いの大鷲」と呼んだだけなので、人喰いでもなければ大鷲でもないということらしいですね。上田さんいわく、トリコは相棒とともに障害を乗り越えるゲームになるそう。

上田さんは、動物が人の営みとはまったく関係なく生きているさまが好きだそうです。どの動物が好きかという問いに、名前を呼ぶと寄ってくる程度の知能を持った動物、と答えたところがとても上田さんらしいと思いました(笑)。

続いて2本目。なんと、週トロ1回目ということで、クロのためにミクがゲストに。ジャンピング土下座をお願いしたそうですwそしてさらに、クロはミクのために曲を作っていました。それがクロを褒め称える内容で、最後に「うひゃっほー」(笑)。笑いましたwさらにテレビさんの歌まで…。今回、タライの代わりにネギが降ってくるんですね、芸が細かいです。さらに、ここでトロが合流(合流の仕方がまた笑えましたw)。最後にトロの歌を披露。

そして今回もおまけで、みっくみくを踊りまくるトロとクロw残念ながらPSP版ではミクが踊らないので、どの程度シンクロしていたのかはわかりませんが、普通にかわいかったです。

さて、3本目はトロとクロによるICOごっこだそうですwと思ったらニャバターも参加か。トロと手を繋いで歩いている姿がかわいらしいですねー。途中城とは関係のない映像もありましたがwそしてさらに、ワダと巨像ごっこまで!クロが巨大化して巨像役で登場したのですが、大きすぎて胴体しか見えません(笑)。そのうちトリコごっこもやるそうですが、ストーリーが判明しないと到底無理ですねw

最後は「小料理屋980円」です。週トロオリジナルマークというか、クロオリジナルマークじゃないですか!でも言われないと気づかなかったですね。こういう裏話は面白いかも。来週のトロステは、マクロスFの劇場版と、ロロナのアトリエの特集をするそうです。やっぱり2本ずつなんですね…。

今回は「マクロス F 劇場版」と「ロロナのアトリエ」の紹介だそうです。

まず1本目から。カズイさんはマクロスFを見ていなかったの、まったくもって興味がないのですが、一応見てみますw

そして今回もコスプレで登場するテレビさん。あ、どうでもいいけど、カズイさんこの週トロで初めてマクロスFの主人公の顔を見ました(爆)。こんなキャラが主人公だったんですね！？大抵シェリルとランカしか映らないので全然知りませんでした…w

そんでもってトロとクロがどこかに飛んでった…文字どおり飛んでった！！(笑)この演出は酷いw最近のトロは、クロと一緒になんでもやっちゃいますねえ。以前の恥じらいはもうないようで…w

そして場所を移動して、アニメ監督の河森さんにインタビュー。すごいですね。可変ロボットの第一人者でもあるとは。マクロスFについては、7のときに変えすぎたせいで、「Fではこれ以上変えないで」と言われてしまったそうで(笑)。そのためあえて集大成的なものにしたそうです。なるほど、面白いですね。

学園ものにしたのも、どの世代でも受け入れられるようにという配慮があったそうです。あ、マクロスFって学園ものなんですか？wそれすらも知りませんでした。まあいずれは見てみたいと思っているのですが。

主人公の造形についても、毎回変えようと決めていたそうで。天才パイロットや歌だけで戦うのはもうやってしまったし、一般人ぽいのもやってしまったから、あとはどうしようと考えたときに、Wヒロインにひけをとらないよう、彼女たちよりも美人な設定にしようという案が浮かんだそうです。なんという斬新さwそれで美人設定でも許される女形という設定になったんですね。

歌のふたりも、最初はストリートライブをやるような立場だったのに、アニメの放映と一緒にどんどん有名になっていった感じがします。なにせ、アニメを見ていない人まで知っているくらいですからねえ。

さて、ここからは劇場版の話です。劇場版は前後編なんですね。三角関係をじっくり書くために分けたそうです。テレビシリーズを見ていない人でも大丈夫なように構成されているそうですよ。特に後編は、テレビシリーズの原型をほとんどとどめていないそうですwそれもすごい話だ。

そしてさらにいろいろ聞いたところでタイムアップ。今まではイラストだった監督が写真で登場し、その場でサインを描いてくれました。顔がキリっとしているかたでびっくり(笑)。そしてできあがったサインもトロクロが載っていて笑いました。こういうバルキリーをささっと描けるのって本当にすごいですよね。

さて、やっと2本目。1本目がかなり長かったですw今度はロロナについてですね。

スズキがやってきたと思ったら、そこにはなぜかニャバターしかいないw（というか、部屋じゃなくなったから部屋って言えないのが面倒ですwなんて言えばいいだろう。空き地？）そしてスズキが持ってきたのは、「コロナと覚える最新科学」という本。

そして次の場面ではなぜか、そのコロナのアトリエの舞台からトロクロが登場w相変わらずなんでもありですね。そしていきなりアトリエを任されたコロナを手伝うことに。クロ、「ハガレン全巻読破済みの錬金術通」って、それはないw錬金術のなにを知っているというんだ！w

ここで突然城からの使いがきて、アトリエの営業許可を取り下げられなくなかったら、指定したものをつくってこいという。なるほど、そういう話なんですね。流れ的には、まずレシピで作り方を覚え、材料を集めて、錬金術、という感じですね。そして最後にスズキとニャバターのシーンに戻って終わりました。

今回のおまけは、収録しきれなかった河森監督のインタビューのようです。さっそく見てみます。歌が好きな理由や、大空が好きな理由など、専門的なことも含めていろいろと語ってくれていました。カズイさんはほとんどわからなかったですが(笑)。

そして最後はいつもの「小料理屋980円」。冒頭で見事にフリーズしましたwこんなにきれいにフリーズしたのは初めてかもしれません。大丈夫か、週トロ。動作が全体的に重いんですよ、ほんと。再起動したらちゃんと見れましたが。次回は「ファンタースターポータブル2」と「とある科学の超電磁砲」の2本立てだそうです。

今回は、「ファンタシースターポータブル2」と「とある科学の超電磁砲」の紹介です。

さて、今週も見ましょうか。また小料理屋でフリーズするらしいという情報もありまして、不安なのですが…。無料で楽しませてもらってなんですけど、やっぱり最低限のつくりはしてほしいところです。

まず1本目は、「ファンタシースターポータブル2」の特集です。ゲームを紹介したいのに、クロがいなくて困っているところに、ヒュマ男の後ろに隠れたクロが登場w何食わぬ顔で説明を始めました。なるほど、PSUと世界観が一緒なんですね。そしてガーディアンの代わりに、リトルウィングという何でも屋になって働くと。

次にクロがキャス男の陰に隠れて登場。それにしても、説明の仕方であれ?と思ったのですが、PSPってもともとアクションゲームじゃないんですっけ?w一応RPGってことになっているんですかね?「アクションゲーム的な要素も入っている」というか、ずっとアクションそのものだと思っていましたが。クロ曰く、基本はRPGだそうで。そうだったのか。そしてリトルウィングではなくクロウィングに入れられるトロ。やはりアホの子ですねw

今度はヒュマ子の後ろにいます、クロ。喋りがちょっとキモイですwここではキャラクターの作り方を説明。しかしこういうのって、実際に購入する人でなければ見てもあんまり意味がない気がするんですけどね。

そしてここでやっとクロがネタ晴らしを。今回のPSP2ではトロ・クロと一緒に戦ってくれるんですね。それはちょっと面白そう。あと、開発はアルファ・システムなんですか。なるほどー。まあやらないと思いますけどね(笑)。

続いて2本目は、「とある(ry)クロのおすすめアニメということで紹介です。いきなりOP曲に合わせてのキャラ紹介が。音が大きすぎて割れまくってましたけど大丈夫ですか?wそれにしても、見事に女キャラばかりですね…これはクロが気に入るはずですwしかも禁書の「うるさい黙れ」ネタまで仕込むとは…さすがですウサギさん(笑)。クロは3巻がおすすめなのですね。

さて、いろいろありましてw、ここでアニメのプロデューサーである中山さんが登場。電撃文庫のアニメをたくさん手がけているんですね。ここでトロが、プロデューサーはどんな仕事なのかと質問。中山さんはメーカー側のプロデューサーなので、作品の立ち上げから終了まですべてに関わっているそうです。クロの質問では、「とある(ry)のプロデュースは大変かというもので、これに対しては、アニメ版禁書からの流れでずっとつきあっている上に、レールガンは漫画が原作のためやり方も違い、また主役も違うので別のアプローチが必要だったりと、結構大変だったそうですね。

あとは、レールガンの1番の魅力は何かという問いには、女の子たちのキャラそのものももちろんだけ

ど、その関係性や、普通とはちょっと違う日常が魅力とのことでした。あとはクロの無茶な質問がwクロが暴走しすぎてちょっと憐れに思えてきました…。

それにしても本当に、週トロになってからはメインのやつが長いですね。数が減った分長さで…ということなのかもしれませんが、短いのをたくさんの方が興味のあるものに当たりそうでありがたいところなんです。難しいのでしょうかねきっと。

ラストはいつもの「小料理屋980円」です。今回はおまけがありませんでした。…って、選択したら画面に進まずそのままフリーズ後、勝手にPSP電源が切れました。これは危ないですねえ。立ちあげるのにまた時間がかかるので、正直勘弁してほしいところです。全体的に重すぎる…。

再起動して小料理屋行ったらなんか見られました。来週はPSを振り返る特集とクロのデモンズソウル日記だそうです。今回のレールガンといい、電撃推しですねwしかもまたクロ枠(笑)。今後の週トロがちょっと不安です…。そして小料理屋を見終わったあともまたブツリと切れましたwせめてフリーズはなくしてほしいところ。



今回は「PSを振り返る」特集と、「デモンズソウル」の紹介です。

電撃PSとPSが今月揃って15周年を迎えるんですね。なるほど、それでこの企画ですか。

というわけで1本目なのですが、始まっていきなりクロが教師でトロが生徒で、しかもトロの頭には「灯台一直線」(誤字にらずw)の文字が(笑)。ちょっと笑いました。1994年から順番に振り返っていくようですが、1年ずつ書いていたらきりがないので割愛しますwテストに出るところ(?)だけ追ってあげばいいですかね。

「電プレ創刊号は1994年12月発売」「ポリタンの最初の名前はプレタン」「Vol.24の電プレから月2回刊行になる」「どこいつの発売日は1999年7月22日」「電プレ的2000年の一押しはガンパレ」「セガのPS2参入は2001年」「電撃4コマの付録がスタートしたのはVol.274」「辰巳お姉さんがSCEに入社した年は2006年」「Vol.427の表紙は961プロがメイン」「電プレとPSの15周年は2009年12月」

ところどころどうでもいい内容が入っているのが気になりますねwあと画面の下の方に出ていた、1年のまとめが結構面白かったです。急にボールが来たり、とか(笑)。

続いて2本目、デモンズソウルですね。いきなりクロの土下座からスタートw懺悔をするそうです。これまでデモンズソウルを紹介していなかったことに対する懺悔だそうで。最後にはトロまで一緒に土下座させられていました(笑)。

説明を見た感じ、結構ホラーテイストのゲームなんですかね。アクションRPGという時点で、カズイさんには滅法向かなそうですがw基本は死ぬゲームなんですね。BAROQUEみたいだなあ。にしても、トロステは紹介がうまいので、つついやってみたいくなっちゃうんですね。

今回本編が終わったあとに、クロがデモンズソウルで遊んでいる様子をテレビさんが盗撮(笑)したのも流れました。キャラクタークリエイトだけで3時間も費やして笑いましたよw気持ちはわかりますけどね。

今回のおまけは、1本目の番外編…と思ったら、いきなりテストが始まって受けました(笑)。うわー、何気なくテストに出るところだけ書いておいたけど、正解だった！wなんという運。もちろん全問正解できました！

そして最後はいつもの「小料理屋980円」。フリーズが心配ですが、一応見てみます。クロは本当にデモンズソウルが好きなんですねw来週の特集は、「コール オブ デューティ モダン・ウォーフェア2」

と「CENCOROLL」だそうです。またゲームとアニメに戻るんですね。ちなみに今回はフリーズせずにすみました。よかったー。

## 2009.12.13 第5号「CENCOROLL」「コール オブ デューティ モダン・ウォーフェア2」

---

今回は「CENCOROLL」と「コール オブ デューティ モダン・ウォーフェア2」の紹介です。

まず1本目はセンコロール。宇木敦哉監督の個人制作アニメなんですね。今度ストアでレンタル配信されるための宣伝みたいです。

そしていきなりはじまる「セントロール」(笑)。こういうの好きですよねぇ、トロクロ。そしてオチもいつもどおりというかなんというかw

実際のアニメは、ある日突然ビルのでっぺんに巨大モンスターが出現、そのモンスターと似たもの(センコ)を飼っている主人公のテツと、その秘密を偶然知ってしまうユキのお話。その巨大モンスターを操る謎の少年が現れて、テツにケンカをふっかけてくるそうです。テツとユキの運命は！？という感じだそうです。

これをたったひとりで全部手描きというのは、本当にすごいですよね。気が遠くなるような作業だったのではないのでしょうかwなるほど、「ゲームやろうぜ！」のアニメ版みたいなのがあるのですね。さすが東京都wこんなアニメをつくりたいと企画やパイロット版映像を作成して、OKが出れば資金と環境を提供してもらえそうな。

ここで実際に宇木監督にインタビュー。まだ30歳なんですねー、若い！(写真じゃなくて自画像なので、絵からは年齢を推し測ることはできませんw)アフタヌーンで四季大賞を取ったことがあるほど絵がお上手だとか。というか、漫画の賞を取るには絵だけでは当然駄目ですから、やはりストーリーの方もかなり才能があるんでしょう。

漫画賞の結果を待つ間に、アニメをつくってみようということで作りはじめたそうですが、1本に2年半かかったそうです。やはりそれくらいはかかりますよねえ。ちなみに続編は作りたいそうで、でも今度はひとりじゃないほうがいと仰っていました(笑)。

さて、2本目はコールオブデューティ。表紙からしてリッキーが出張っています(笑)。なんか出番多いですよ。使い勝手がいいのでしょうか。

カズイさんはこの手のゲームは滅法苦手なので、正直まったく興味がありませんwので、感想は流し気味で失礼します。

ほほう、オンラインモードもあるんですね。最近のゲームはほんと、ネットに繋いでこそ、という感じになってきましたね。カズイさんは最近友人とマリカーくらいしか繋いでませんが(笑)。

しかしこの、トロの挑戦は見ていて心苦しいです…全然面白くない。というか、何回も殺されるのをネタ

にしていいのはスペランカー先生だけですからwトロがかわいそうなだけですよ、これじゃあ。そしてゲームそのものの宣伝というより、FPSがいかに面白いのかを無理やり紹介した内容になっていましたねw

今回のおまけは2本です。他に会員専用も2本あります。1本目は「あなたの力でBD化プロジェクト」…またクロがらみですかw「true tears」がBD化するかは購入者人数しだいなので、よろしくと。あとは第2弾の企画をトロステからも受けつけるということで、適当に投票しておきました（最近のアニメは全然見ていないので…）。

おまけ2本目はクロのFPS上級者講座。えーと…ほんとすっかりクロ・ステーションですよw週トロになってからクロが前に出すぎな気も。そして教えたものが「エターナル・ノービス・ハント」。つまり初心者狩りですw多分笑うところだと思うのですが、トロがかわいそうすぎて笑えない…どうしちゃったの、クロ。あとは「天剣絶刀！グレネード乱舞！」（適当に投げても誰かに当たる）、「血塗られた道に行く復讐の黒猫」（やられてしまったら、相手をしつこく付け回して仕返す）、「絶対無敵！レスキル地獄」（復活ポイントに待機していて延々と倒し続ける）…これはクロを嫌いにさせるキャンペーンかなにかなんでしょうか？w「こんなことをしていたら他のプレイヤーに嫌われる可能性がある」とか濁した言いかたをしています、可能性があるとどこか確実に嫌われるかと！で、最後はプレイヤーが助けた形で終了wなるほど…これがやりたかったんですね。そのためにずいぶんな犠牲を払ったような気がしますよw

最後はいつもの「小料理屋980円」です。クロの自主制作アニメには出たくないを選んでみました（笑）。だってクロの画力じゃひどいことになりそうなんですもんwさて、来週は「FF13」と「プリズン・ブレイク」だそうで。プリズン〜って流行ったの結構前のような気がするんですが、新シリーズですかね？まあ楽しみにしておきましょう。

今週は「FINAL FANTASY 13」と「プリズン・ブレイク」です。

まずはFFから。見て最初に驚いたこと。ライトニングって女性だったのですか！？(笑) そもそもあまり興味がなかったので、情報をあさっておらず、てっきり男性だと思っていました。そしてすごい名前だなあとw

それはさておき、今回のテーマは「決意」だそうです。複数のキャラがどんな決意をして、それがどんな結果をもたらすのか、というところがキーになるのですね。

そして、物語の舞台であるコクーン内を観光するトロクロ&テレビさん。えーと、すでにプレイしている友人が、専門用語がばんばん出てくるのに、解説があとから出てくる用語辞典(?)しかないと言っていました。それがよくわかるような内容でした(笑)。兵士さんが、「●●とは～」と逐一説明してくれるのが面白いwところがこれは作中には出てこないというわけですね。なるほど、それはわかりづらいわ。プレイヤーを世界観に引きこむためには、もっともやっちはいけないことのはずなのですけどね。

戦闘は、新しいアクティブタイムバトル(ATB)ということで、ゲージがたまったら動けるのは今までどおりですが、そのゲージに区切りがあるのがポイントだそうです。なるほど、行動コストの概念も同時に入れたのですね。無茶するなあwあと、今回は召喚獣に乗れるモードもあるそうです。そのときはアクションゲームな感じになるのだそうです。トロクロは段ボールを召喚し、ドライビングモードで車に変形させて乗っていました(笑)。そして終了。

続いてプリズン・ブレイクですね。いきなり寸劇からスタート。なるほど、プリズン・ブレイクとはタイトルそのままの脱獄ストーリーなのですね。無実の兄を助けるために、わざと捕まった弟と、力を合わせて抜け出すと。

結構前にも流行った記憶があると思ったら、ファースト・シーズンは2005年で、今年ファイナル・シーズンが放送されたそうです。そして18日にBD BOXが発売されたので、この特集というわけですね。

このあとは各シーズンのストーリーをまた寸劇で追っていきましたが、クロの若本推しには笑いましたwあの方はなにをやらせてもうまいですが、特に合っているそうですよ。あと、みんな頭につけている文字が面白すぎます！最後のスローモーションの演出も最高ですwかなり凝ってますねえ。

今回のおまけは、とろちゃコラボの結果発表です。最優秀作品は本当にかわいらしいですね！このプライズならカズイさんも欲しいですw

最後はいつもの「小料理屋980円」。来週のお品書きは、「らき☆すた」と「週トロファッション講座」です。ファッション講座はやはりPSP組には関係ないのでしょうか…。

今週は、「らき☆すた」と「週トロファッション講座」です。

1本目はPSP用のソフト「らき☆すた ネットアイドル・マイスター」の紹介です。らき☆すたは本当にすごい人気ですねえ。そしてのっけからセーラー服を着て踊りまくるトロクロ。またかわいいけど、あんまりナチュラルに女装されるとちょっと複雑です。

そして唐突に「くろ☆すて」が開始。「こみゃた」ってwwクロ枠自重しろと思われていることを、やはり知っているのですね(笑)。

さて、ゲームの内容は、プレイヤーが新米マネージャーとなってネットアイドル声優のたまごたちをトップアイドル声優まで育てあげる、というものらしいです。しかしオーディションのクイズ、ひどいですねwこれ全問正解だったら確かに立派なおタクだと思います。

それにしても、もっと濃い感じに長く続くのかと思ったら、意外にあっさりと終わりましたね。これくらいが見やすくもいいかもしれません。

続いて「週トロファッション講座」。なんと、まさかのピエール枠！本当にまさかですよ(笑)。トロと一緒に番組をつくったそうで。今回は「Lesson 1 着回し術を学ぼう」です。もしリアルな服？と思ったら、やはりニャバターの服でしたorz今回、番組内で紹介した服をそのまま番組内で買えるというシステムになっているようです。これならプラチニャ会員じゃなくても服を買えるということで、PS3版の無料会員への救済措置という感じですかね。

まあ意外に面白かったです。いろんな服があるんですねえ。ちゃんと季節に合わせた流行なんかも抑えてあるようですしねw次回はどんなテーマで来るのか、楽しみにしたいと思います。

さて、今回は会員専用が2つあるためか、おまけはお休みで、「小料理屋980円」へ。なんか頭から音がないなあと思ったら、また踊り出すトロクロw調子に乗ってますね(笑)。来週のお品書きは「アンチャーテッド 黄金刀と消えた船団」、「トロとお正月」です。「絶好調だぜ☆」が来るんですねwこれはちょっと楽しみです。

今週は、「アンチャーテッド 黄金刀と消えた船団」と「トロとお正月」です。なんかまたフリーズするらしいのですが…怖いですねえ。

まずはお正月のほうから。トロクロは着物まで着こなしてしまうのですねw…って、見ようとしたら本当にフリーズ→電源が自動的に落ちました。うーん、大丈夫なのか、トロステ。もう1回やってみただけ駄目だ。プチって嫌な音がして切れるのがw今回は違う方から見てみようと思います。

ええと、アンチャーですね。P S 3を買ったらぜひやってみたいソフトです。アクションゲー苦手だけど面白そうなので。

クロいわく、お正月と言えばB級アクション映画だそうで。超局地的な慣わしですね、きっとwそしていきなり小芝居が…。主人公ネイトの説明で「人並み外れた歴史的想像力」というのに笑いました。どんなだろう。結局ゲームを褒めちぎって終わりました(笑)。

さて、じゃあまたお正月の方を見てみますかね。…おお、いけました。最初にあるのに、最初に見なければいいんですねwなんという不親切仕様。

冒頭、今年の抱負を決めようとするトロ。ところが思いつかなくて、仲間のところに行ってみることに。ジュンはカラオケ三昧、リッキーは修行、ピエールはファッションに磨きをかける、スズキは研究資金を貯める、クロはお酒を飲みまくり、大金持ちになり、モテモテになるといういつも通りな感じでしたwそしてテレビさんは晴れ着で登場。凝っているなあ。そんなテレビさんの豊富は今年こそ地デジ対応だそうで。リアルすぎてふきました(笑)。最後に、トロの豊富はトロステを頑張るってことでした。

今回おまけは1つ(もう1つは会員専用)。プロデューサーさんに呼び出された2匹ですが、用件はお年玉でした。しかもP S P g o…wクロの気持ちもわかりますね(笑)。まあどのみちP S P組はマイルなわけですが。

最後は「小料理屋980円」です。店内がちょっとお正月っぽくなっていましたね。来週のお品書きは「キングダム ハーツ バース バイ スリープ」と「銀河英雄伝説 Blu-ray BOX」です。ゲームとアニメの組み合わせが基本なのでしょうかね。



## 2010.01.11 第9号「キングダム ハーツ バース バイ スリープ」「銀河英雄伝説 Blu-ray BOX」

---

今週は「キングダム ハーツ バース バイ スリープ」と「銀河英雄伝説 Blu-ray BOX」です。

さて、まず1本目。KHシリーズの新作ですね。カズイさんはいちばん最初のしかやったことがありません（そして苦手意識を受けつけられましたw）。

開始早々、いきなりトロクがキーブレード保持者になっています。これまでのシリーズを振り返る寸劇ですかねえ。最後のオチがひどかったですが、飛び起きたトロクロはかわいかったです（笑）。

今回の作品は、シリーズの中でも最も過去の話にあたるそうですね。主人公は3人いて、ひとりずつ主人公を選んで操作していくそうです。主人公は全部ソラかと思っていたけど、今回は違うんですね。

戦闘は、基本の○ボタン攻撃、100種類以上の魔法や技の中から登録できる△ボタン攻撃があり、コンボゲージをどの攻撃でためていくかで、ゲージがたまったときに使える必殺技が違うそうです。あとはシューロックといって、RとLを同時に長押しすると、たくさんの敵を同時にロックオンできる状態になるのだとか。それはちょっと面白そうですね。

それと今回は、キーブレードが乗りものに変化して乗れるようになるそうです。…あれ、こないだFFの説明でも似たようなこと言っていましたねw乗っている最中はキャラが鎧を身に纏うような。普通に動きづらそうですがw

そして最後のトロクの必殺技は、なんだか凝っていましたねえ。面白かったですw

続いて銀英伝。これはカズイさん、原作本の最初の方と、あとはコミックスしか見たことがありません。

オープニングがあまりにも本気な仕様でふきましたwこれは…(笑)。というか、途中クロとリッキーが頭の名前を変えて連続で出ていただけじゃないですかw面白すぎる。そしてキルヒアイスクンはスズキなんですね。どういう配役なんだ…。

そして今回はほぼごっこネタばかりで、特に語れることもなく。面白いのは面白いのですが、キャラクターが死ぬシーンを取りあげておいて笑いのネタにするというのは、なんだか人の死をおちょくっているような感じがして、見ていてあまり気持ちのいいものではありませんでしたね。確かに面白かったけど、ノーベル賞とかwでももうちょっとどうにかならなかつたのかなあと思ってしまいました。あと、頻繁に入るロードが結構長いのが気になりました。

最後は「小料理屋980円」。トロクの長ゼリフは聞いたかったなあ。来週のお品書きは、「ライトノベル

小説家に電撃インタビュー！」と「ときめきメモリアル4」です。誰にインタビューするんですかね？楽しみにしたいと思います。

## 2010.01.17 第10号「ライトノベル小説家に電撃インタビュー！」「ときめきメモリアル4」

---

今週は「ライトノベル小説家に電撃インタビュー！」と「ときめきメモリアル4」です。

ではまず1本目。ライトノベル作家ということで、誰を取りあげるかと思っていたのですが、「とらドラ！」の竹宮ゆゆこさんでした。そして編集者の湯浅隆明さんも一緒にインタビューだそうで。面白そうですね。

ああ、竹宮先生はさすがに写真が(笑)。ちょっと笑ってしまいました。

さて、最初に竹宮先生のデビューまでのいきさつを聞いています。大好きだった国語の先生に「文学賞を取りなさい」と文集に書かれて、目指したそうです。でもうまくいわずに、ゲームのシナリオを書いていたところ、湯浅さんに見てもらえることになり、デビューに繋がったそう。

次に、新作はどうやって始まるのかということ。「とらドラ！」は、デビュー作である「わたしたちの田村くん」がラブコメでうまくいったので、長く続けられるラブコメをとということで、湯浅さんのほうから話を持ちかけたそうです。作家のほうから話を持ちかけるだけではないのですね。

続いて、小説ができるまでどれくらいかかるのか。竹宮先生の場合は、プロットを考えはじめてから決まるまでに1ヶ月、初稿を書き上げるのに1ヶ月、そこからいろいろ修正して1ヶ月という感じだそうです。ちなみに、電撃文庫では3~4ヶ月に1冊ペースがほとんどなので、竹宮先生のペースは標準的だそうです。早い人は1ヶ月で書いちゃうんですね。書店に並ぶのは、最初の打ち合わせから半年くらいあとなるそうです。

次は小説のイラストについて。一応作家さんに誰がいいかは聞くけど、決めるのはやはり編集さんなんですね。挿絵の位置も編集さんが決めることが多いのだとか。竹宮先生は挿絵に関してはほとんどノータッチだそうです。口絵にだけは全力で口を出しているそうです(笑)。

続いて、小説家を目指す人へのアドバイスだそうです。いちばん大事なのは、いつでも見せられる完成原稿があるということ。そして、引き出しを増やし自分なりのスタイルを確立しておくことが大事だそうです。あとは他人には負けない「強み」を手に入れるといいそう。

最後に、今後の予定です。今年は竹宮先生の新作が出るようですね。バリバリ頑張ると仰っていました。湯浅さんのほうは、電撃大賞の宣伝をしておりました。毎回すごい応募数ですからね。今年もさらに伸びるような予感がしますよ。

さて、2本目はときメモ4ですね。クロと寸劇しながらのキャラ紹介？なのかな。なんかチビキャラがあまりかわいくないのですがw

最終的にクロが、トロをおとりにしてひとりで高校生活を満喫しようとするのですが、ホラーなテレビさんに襲われて笑いました。そしていつもの夢オチです(笑)。ホラーな展開もあるってことなのでしょうね。

今回珍しく、キャラの紹介だけで終わってしまいましたw どういうソフトなのか、ときメモをやったことない人にはいまいち伝わりにくかったかもしれませんね。

おまけは、「とらドラ！」の見所をクロが解説するものと、インタビューの未収録分でした。そして最後に「小料理屋980円」。来週のお品書きは「戦場のヴァルキュリア2」と「魔法少女リリカルなのは」です。なんだかすごい組み合わせw

今週は「戦場のヴァルキュリア2」と「魔法少女リリカルなのは」です。

まず1本目はヴァルキュリア2ですね。カズイさんは無印をやっていないのでなんだか興味を持ってなくてスルーしています(笑)。PS3を買ったらやってみようかな…。

そしてトロステでは、クロがいきなり戦車に乗って登場wもはやなんでもありですね。トロのあきれ顔が素敵です(笑)。

それにしても、戦ヴァルって前からこんなにアニメ絵でしたっけ…なんだかキャラがキラキラしすぎて違和感があるのですがwああ、でも戦闘はちょっと面白そう。この説明では正直よくわかりませんが、なんだか忙しそうですね。

そして当然前作のキャラも結構出てきて、仲間になるんだとか。あとはトロクロのステッカーが戦車に貼れるそうです(笑)。それはいいコラボ。

続いて2本目、まさかのなのは(笑)。そしてOPでまた踊るのかと思ったら、画面に参加していて笑いました。最近こういうの多いですねwそしておなじみの、テレビさんのコスプレ。毎度気合が入っています。

なんか、映画版とゲームの説明を見ても、アニメを見ていないカズイさんにはなんのことだかさっぱりわかりません(笑)。とりあえず萌えだけにとどまらない熱いアニメだってことはわかりましたが…。

うーん、今回はどちらも、もともと内容をわかっている人のためのものという感じで、説明不足でしたね。1回が長すぎると言われて頑張った結果なのかもしれませんがw

そして今週はおまけもなしで、「小料理屋980円」へ。来週のお品書きは「エンド オブ エタニティ」と「アルトネリコ3」です。

今週は「エンド オブ エタニティ」と「アルトネリコ3」です。

さて、1本目は「E o E」。顔文字みたいですねwまずは世界観から説明ということで、舞台は遠い未来の地球だそうです。で、地球が大変なことになったので、でかい塔みたいなものをつくって、その中で暮らしていると…あれ、どっかで見た話だな。(というか、アルトネリコとかぶってませんか！w)

主人公は報酬と引き替えになんでもやるPMFなんですね。3人しかいないことに驚きましたw3人ともなんだかかっこいいですね。相変わらずグラフィックはすごそうだ。

バトルはフィールドを移動しながら銃火器で戦うそうです。ロックオンするとゲージが出て、それが溜まったら撃てる、と。意外に簡単そうですね。でも、ダメージには2種類あって、確定したダイレクト・ダメージと不確定なスクラッチ・ダメージがあり、ダイレクトのほうでHPを減らさないと最終的に倒せないそうです(スクラッチは時間経過で回復するとのこと)。どちらのダメージになるのかは、武器で決まっているみたいですね。逆にこちら側にも2種類のダメージがあり、同じようにダイレクトなトドメで死ぬようです。それはゲージによるのですが、そのゲージを消費して行う必殺技もあるので、どちらを優先するのかを楽しむところですかね。あとは3人でやる必殺技もあるようです。

あとは武器のカスタマイズ要素もあるようですね。ちょっと面白そう。あとは着替えの要素もあるそうですよwトロクロのTシャツでコラボしているんですね。

続いて2本目、アルトネリコ3。すっかり話題作ですね(いろんな意味でw)。今作の主人公は蒼都(アオト)というそうで、あんまり人名っぽくない名前だなあ。そして今回は、人がレーヴァテイルの奴隷という衝撃的な設定なんですね。それは知らなかった。

そしてトロステ中に、まさかのBGMがwうーん、クロが煩惱MAXすぎてさすがに引きますね…たまにやるから面白いんだけどなあ。というか、脱ぐシステムとか本当に必要なんでしょうかwカズイさんは無印だけやりましたが、あれでも充分呆れたんですが(笑)。

しかし相変わらず曲だけは素晴らしいですね。ということで、カズイさんは2に続きCDだけ買いましたwヒュムノスはいいものだ～。

おまけは2本。東京キャラクターストリートにトロが出店するそうです。そして最後は「小料理屋980円」。来週のお品書きは、「刀語」と「**GOD EATER**」です。またアニメとゲームの組み合わせですね。アニメ枠ってほんとなんのためにあるんでしょうwゲームはもともとゲーム宣伝のためのトロステだからわかるんですけどね。



今週は「刀語」と「GOD EATER」です。

1本目、刀語は1話目を見逃した人のためのダイジェストって。見る予定のない人はどうすれば…(笑)。それにしてもクロは相変わらずテンションが高いですねwそして絵柄が、なんか面白い…。

今回は本当にダイジェストがメインでした。というか、ちょくちょく声優さんの音声が入っていますが、きっとこれを聞かせたかっただけなのでしょうねw

最後に、刀語のプロデューサーであるアニプレックスの鳥羽さんが登場、大河ノベルと同じ楽しみを味わってもらおうということで、月に1回の1時間番組にしたそうです。なるほど。そして原作が1年を描いたものなので、同じように時期に合わせた演出をしていくそうですよ。こだわってますねー。毎回ED曲が違うとか、すごすぎるw

あ、最後の最後には田村ゆかりさんがwクロの力はすごいですね…。

2本目は、注目のゲームですね。カズイさんも買おうか迷ったのですが、アクション苦手なのに死亡フラグだろうと思ったのでやめましたw

内容的には、50年後神によって蹂躪された世界を、神を喰らうものたちが救っていく感じなんですね。ここで主人公の上司だというリンドウさんが登場し、詳しく教えてくれることに。あれ、クロは？w

なるほど、すべてを捕食する神を同じオラクル細胞を、こちらも武器に使うことでやつつけられるようになったのか。そして倒してその素材を持ち替えることが任務だそうです。

ここでクロパートが。いきなり女性隊員が登場です。えー、今までの流れだと、クロが結局女性と会えないことが面白かったのに(笑)。そして戦闘の説明が。ジャンプができることと戦闘がスピーディーであることが特徴だそうです。最大4人で遊べるんですね。あと武器は銃と剣に変形するので、場面に合わせた選択をすることが大事っぽいです。

そして2匹が合流。一緒にアラガミを倒すことに。仲間がアラガミから吸い取ったものを、もらって使うと威力が強いというシステムは面白いですね。意外とよく考えられているんだなあ。もともとがMHと似ているから、なるべく差別化しようと頑張ったのしょうね。そして飛んでった犬に笑ったwそこでピエールか！

今回、会員限定でご当地グルメが復活しているみたいですね。ずっと追ってきたのに見られないのは残念ですが、会員になるほどでもないのに我慢しようと思いますw



最後は「小料理屋980円」です。来週のお品書きは「**HEAVY RAIN** 一心の軌むときー」と「幸せを招く おまじない」だそうです。やっと買う予定のゲームが！そしておまじないの内容が気になりますねw

今週は「HEAVY RAIN 一心の軋むとき」と「幸せを招く おまじない」です。

1本目のこれは、[ぶれちゃ](#)のほうでも公式プレイ動画がUPされていますが、本当に面白そうなゲームですよ。今回は紹介の仕方なんだからいつもと違うみたいなので楽しみです。

まずはクロとスズキで、これをつくったエライ人から話を聴きました(笑)。4人の登場人物がそれぞれ違う理由で事件の捜査に関係していき、刻々と迫る時間の中で彼らの覚悟と決意が問われるという、ダークスリラーだそうです。プレイヤーの行動選択がかなり自由な上に、物語に影響する行動も相当あって、よくこれだけのものをつくったなと感心してしまいますw

今回、ヘビーなアクションパートはクロ・スズキ担当で、子どもと遊ぶとか洗濯機をまわすという比較的どうでもいいパートがトロ・テレビさん担当なんですね(笑)。ちょっとほのぼのしてしまいました。ああ、でも日常シーンでも時間配分が必要だったり結構難しいみたいですね。

物語に触れていくと、主人公の1人であるイーサンは、折り紙殺人鬼に息子を誘拐されているんですね。そして子どものために犠牲が払えるのかということで、犯人に様々な難題を突きつけられるそうです。高圧線のシーンは動画にもありましたが、本当に恐ろしかったですw

2人目の主人公はノーマン。FBIの捜査官で、プロファイリングと最新の捜査ツールを利用して犯人を追いつめます。この捜査ツールがまたかっこいいんですよ！

3人目の主人公はスコット。このおっさんは私立探偵なんですよ。いかにも人情に脆そうな江戸っ子という感じです。勝手なイメージですが(笑)。

最後の主人公はマディソン。女性新聞記者だそうです。そういえばこのキャラだけは動画などであんまり見かけない気がします。もしかしたらなにかキーになっている部分が多いのかも？

そしてこのゲームの最大の特徴は、どの主人公が死んでも話はそのまま続いていくこと。当然マルチエンディングで、そこにこめられた意味はそれぞれに違うそうです。いやあ、本当に面白そうですね。そして最後の衝撃的なオチに唖然としましたwこれはやばい…。

2本目は、どうしておまじないかと思ったら受験生用だったのですね。しかもプロデューサーさんからの指令だとはwそしておまじないのプロとしてやってきたのは、トロステでおなじみの三輪清宗さんでした(笑)。

さて、クロが「落ちついた部屋に移動しよう」というからどこに移動するのかと思ったら、全然落ちついていない部屋で笑いましたw芸が細かいですね。

それでは受験がうまくいくおまじないその1。家を出る前に鏡を見て「キミは合格する！」と言う。いわゆるひとつの自己暗示ですねw自分と同じ姿をした神様がそう言ってくれていることになるそうです。奥が深い…。

続いて受験がうまくいくおまじないその2。靴の中に10円玉を入れておこう！これは、10円の素材である銅には金星の女神が宿っているとされていて、その中の1人であるアテナは負けない女神なので縁起がいいそう。あと、お金は現実の象徴で、それを靴の中に入れると「地に足をつける」ということになり、自分の実力をそのまま発揮することができるそうです。

最後は、会場でできる受験がうまくいくおまじないその3。席に着いたら大きく深呼吸！そして、下を見て何でもいいから数えよう！だそう。それからゆっくりと視線を上げていくことによって、天と地の力を身体に取り入れるそうです。なんかすごく壮大なスケールのおまじないですね(笑)。これも自然体で試験を受けるためのおまじないだそうですよ。

そして最後にトロが出したまとめは、「やっぱり自分で勉強しないとダメなのニャ！」そりゃそうだ(笑)。おまじないはあくまでも、勉強した成果を発揮するためのものですからね。受験生のみなさん、頑張ってください！と無駄に応援して終わりますw

今回は会員用のおまけコーナーが2つありますが、カズイさんは見られないのでそのまま「小料理屋980円」へ。あー、トロがHeavyRainの方で見た最後のシーンは、テレビさんがトロをたらいで眠らせて事無きを得たのですね(笑)。これはいい裏話wこういう小ネタを毎回入れてほしいなあ。あと地デジ化を目指すテレビさんに笑いましたwさて、来週のトロステは「100万トンのバラバラ」と「不思議な世界へご招待!？」の2本です。不思議な～は何をやるのか楽しみです。

今週は、「100万トンのバラバラ」と「妖怪劇場第一幕」の2本です。

1本目はバラバラ。ぷれちゃの方でプレイ動画を見てきましたが、普通に面白そうでした。というか、某ゲームに似ていますよね(笑)。現代風にうまくアレンジした感じがいいです。あとグラフィックが全体的に暖かみがあってかわいいのがいいですね～。

そしてそんなほのぼのとした世界観のなか、スズキ戦艦が登場wこれはすごい(笑)。そして早速スズキ戦艦を解体作業です。

バラバラの基本は、タイトルどおり戦艦をバラバラにして、町につく前に落としてしまうこと。一部を切り離すと一時停止するので、そうやって時間稼ぎをしつつ進めるんですね。そうか、いきなり大きな面積を落とそうとすると時間がかかるから、その分町に近づいてしまうということか。

そして、着々とスズキを解体していくティトリとトロクロ。牢屋に捕まっているのがプロデューサーさんだとわかるやいなや、クロがそこを切り落として笑いましたwグッジョブすぎる。今回は短く、そしてわかりやすくまとまっていてよかったですねー。

2本目はトロステ妖怪劇場ということで、妖怪さんをトロたちがごっこ遊びで紹介するそうナ。

まずは、妖怪とは何か?という問題から。クロいわく、妖怪とは「不思議なモノ」だそうです。もともとは現象に名前をつけたのが始まりですからねえ、間違いではないと思います。

まずは「かまいたち」を紹介。風にまぎれて人を斬る妖怪で、斬られても痛みや血が少ないのが特徴だそうナ。クロの「超高級薬」は笑いましたw基本は3人セットなんですね。

続いて「海坊主」。海の中から突然現れ、船を沈めてしまう巨大な坊主頭の妖怪さんなんですね。雲を見間違えたとか、実はくじらだったとかいろんな説があるそうですが、結局は謎だそうナ。でもタバコの火や煙に弱いことはわかっているそうです(笑)。

次はちょっとマイナー路線で「送り雀と送り犬」。和歌山のあたりに伝わる妖怪だそうです。まずは雀の声がして、すると後ろから犬が追いかけてくる、と。ピエールは楽しそうですねw犬に追いかけて、転ぶと襲われるそうです。雀はただ鳴いて、犬が近くにいることを教える役目なんだとか。親切ですねwもしも転んでしまっても、転んだのではなく座った振りをするとやり過ごせるそうです。演技力が命の分かれ目なんですね!(笑)

そして河童と勘違いされて逃げられるリッキーw憐れなり…。

今回はおまけコーナーが充実していますね。会員専用が1つの他に、「超電磁頭脳戦！投稿星雲(仮)」の優秀作発表と 超電磁～は前回会員コーナーで募集した、ユーザー参加の投稿コーナーだそうです。第1回のお題は「毎日の生活をフランス風にするにはどうしたらいい？」だったそうで。どれもかっ飛ばした答えが面白かったですが、やはり人間山脈のインパクトはすごいですねw そして「BD化プロジェクト第2弾」の結果発表もありました。ゼーガペインが1位だったんですねー。カズイさんもちょっと見てみたいですwそれにしても、クロは熱いですねえ。

最後は「小料理屋980円」です。最後まで気づかれないリッキーかわいそうです(笑)。さて、来週は「機動戦士ガンダムUC」と「プロに教わる！たのしい海外旅行」の2本。あら、苦情が多かったのか、もとのネタっぽいものに戻ってきましたねー。嬉しいです。

今週は「機動戦士ガンダムUC」と「プロに教わる！たのしい海外旅行」の2本です。

まず1本目は、映画「逆襲のシャア」の3年後を描いた話題作「ガンダムUC」の紹介です。…と思ったのですが、クロに「先におまけを見たほうがいい」と言われたので見て来ますw

宇宙世紀の流れをトロたちが再現してくれるんですね。ふむふむ、なるほど、これくらい大雑把なほうがわかりやすくいいですね。

そして再び本編へ戻る。これは小説からアニメになった、ガンダムシリーズの中では初めての例なんですね。そしてクロが詳しく説明を始めるのですが…カズイさんはトロと同じ状態ですwややこしすぎる…とりあえずプラスの箱をめぐる戦いなのだということだけは理解しました。

続いてインタビューのコーナー。まずは古橋一浩さんが登場。監督さんだそうです。ロボットものを手がけたことがなかったそうで、大変だったみたいですね。MSが壊れる様に力を入れたんだとか。あとは福井晴敏さんのコメントも！台詞がフランクでなんか笑ってしまいましたw「ガンダムは義務教育」って本当に名言ですね。なのにサインの絵のハロがかわいくてギャップがすごいですw

続いて2本目は、久々に来ました、キャプテン・サワダです(笑)。過去の勇姿の写真に笑いました。ラーメン食べてましたね、そういえば。キャプテンはずっと中国に行っていたそうです。上海万博のために見まわりに行っていたんだとか。…職業なんでしたっけ(笑)。とにかく今や上海はかなり危険な都市らしいです。

キャプテンの私見入りまくりな話ですが、たとえば上海の人たちの日常生活を写真に撮ったりしていたら、なにをされても文句は言えないとか(笑)。あと交通マナーが悪いのは本当ですね。気をつけないと普通に轢かれますw車が最優先ですからねえ。でもホテルにいたら大量のサソリに襲われたとか嫌すぎる…。

そして最後のキャプテンの爽やかすぎる笑顔に笑いましたw評価がないのは配慮なのでしょうか(笑)。

今回のおまけは、先に見たガンダムと、「第1回お庭カードコンテスト」の結果発表です。お庭カードはどれも凝っていてすごいですよねえ。どれくらいお金がかかっているのでしょうかw そして最後は「小料理屋980円」です。来週のお品書きは「絶対ヒーロー改造計画」と「夢の職業へ向けて」。絶対～は日本一でしたっけ…どうも相手が日本一だといつも悪ノリが酷い気がするので(笑)、その点はちょっと心配です。夢の職業はなんだか気になりますね。声優とか？w何にせよ来週も楽しみです。

今週は「絶対ヒーロー改造計画」と「夢の職業へ向けて」の2本です。

さて、1本目はゲームの紹介ですね。悪魔将軍と正義のヒーローの戦い…それはいいんですが、なんで悪魔将軍の名前が田中デスダークなんですとかwかっこわるいじゃないですか！そして絶対勝利はマケレンノジャー…ああ、そういう寒いノリを楽しむゲームなのですね(笑)。そして、なにに、ラストバトルの直前にヒーローが交通事故で死亡…え？wそして偶然通りかかった普通の人にヒーローの力を託したわけですね。なるほど、そういう始まりなのですか。

もうラストバトル直前で時間がないので、新米ヒーローは地球の裏にあるヒーロー訓練所に行って鍛えることに。ここでいうヒーローとは、もちろントロのことです(笑)。クロは珍しく格好いい姿を見せてくれましたね！ヒーロー訓練所はダンジョンRPGになっているような。マスごとに動くとか、ちょっとシレンっぽい仕組みですね。

あとは全体的に日本一っぽい作りです。説明はこれでいいような気がしますwやりこみ要素を強調していましたしね。あとはゲームを越えたゲストとか…いつもどおりとしか言いようがwとりあえずクロが不憫でした(笑)。

二本目は、夢の職業・宇宙飛行士に向けて！トロとクロが模擬訓練体験を紹介するそうです。宇宙飛行士かぁ。って、そうか、スズキ梓だ！(笑)なるほどー。

さっそくつくば市にある筑波宇宙センターへ向かう3人。まずは船外活動の模擬訓練。「きぼう」のプラットフォームをそのまま再現したのがあるのですね。すごいなー。訓練はコントロールルームと現場に分かれて行きます。チームワークの訓練でもあるということなんですね。

続いて、閉鎖環境適応模擬訓練へ。狭い部屋に入って複数人と一週間も24時間監視されながら過ごすとか大変そうですね…。カズイさんには無理ですwホワイトパズルはなにげに面白そうなんですけどね。

さらに緊急対処模擬訓練。もともとは低気圧の環境を作り出し、緊急時の対処や低圧環境とはどういうものなのかを身体で体験するためのものだったそうで。あとは無重力の体験訓練などもあるそうです。

最後に宇宙ローバー操作模擬体験。小さな無人探査機みたいなものなのですね。操作から、実際に動くまでにタイムラグがあるのでかなり難しいそうです。動かしてみないと先がわからないってのも怖いんですねー。しかし最後の満月ちゃんを見たくなったというのは笑いました(笑)。

おまけは、3月9日がミクの日ということで、「週刊ディーヴァ・ステーション」が(笑)。本当にいろいろな企画があるんですね。オリジナル曲が1万を超えていたことにびっくりしました。才能のある方々が

羨ましいです。そして最後は「小料理屋980円」。お庭カードのは先週と同じものらしいので。あれ、トロクロが来る前にテレビさんからお知らせが。そういえばEOJって以前トロステで紹介したんですっけ。すっかり忘れていましたよ(笑)。というわけでPSP版の宣伝でした。EOJブラザーズと絡ませてトロクロでなにか作って欲しかったところですがwさて、来週は「勇者のくせになまいきだ3D」と「海と海をつなぐ交通手段」の2本です。



今週は「勇者のくせになまいきだ3D」と「海と海をつなぐ交通手段」の2本です。

1本目はトロステですっかりおなじみの勇なまですわ今回は3Dということで、トロクロが紹介。まず、この3DのDはダンジョンのことだそうです。別に立体的になるわけではないのですわ

1つめのダンジョンは「メインダンジョン」。これは従来どおりのダンジョンだそうです。ですがもちろん新要素もあって、水分と水棲魔物の追加、そして知能進化が起こるそうです。あとはドラゴンオーブを集めて新しいツルハシを手に入れる、という要素もあるということで、全体的にパワーアップしていますわ。

2つめのダンジョンは「まいにちダンジョン」。トロクが気になるという理由もわかります(笑)。これは数秒から数十秒で終わる、ミッションステージをサクサククリアしていくモードだそうです。おお、これはいいですね。破壊神としてのランクもわかるそうですよ(笑)。

3つめのダンジョンは「ファミリーダンジョン」。これは2人ってダンジョンを掘って遊ぶマルチプレイモードだそうです。すごいですわ。協力しあうか、邪魔しあうか、いろいろと楽しめそうですわ邪魔するつもりがなくてもしちゃうそうですしね!

そしてここで魔王がご臨終(?)したところで、トロクロはアクワイア本社へ。代取の遠藤さんが登場。遠藤さんの顔が魔王っぽいドットで笑いました(笑)。大卒で即企業ってすごいですわ。でも落ち武者姿で寝そべってる姿は酷い……(笑)。

さらに勇なまディレクターの大橋さんも、似たような顔でしたわすごい迫力だ。今回は今までよりもさらに、初めてプレイする人に気を遣った作りになっているそうです。確かにちょっと取っつきにくさがありますものね。体験版なども用意してくれているのでとても親切ではあるのですが…。

さて、2本目はお台場にある「船の科学館」をトロクロが紹介します。おー、どう見ても船にしか見えないこの建物が全部博物館なのですね、これはすごい。

まず1階では船の歴史を勉強できるそうです。模型で変遷を見られるので、文字だけをずっと追っていくよりも面白そうですわ。船好きというよりも、模型が好きな人でも楽しめそうな感じ。あとは船の外観だけでなく、実際に使われているエンジンなども展示されているそう。

2階はさまざまな船の役割を紹介するフロア。だがしかし、クロのおすすめは日本の戦艦コーナーだそうです(笑)。クロってほんとうこういうのが好きですわね…ドリルとかのときも思いましたがwあとは潜水艦の艦内を体験できるコーナーがあるそうです。それは面白そう。

続いて3階。日本で造られた和船を中心に紹介しているそうです。なるほど、戦艦ではなく日常的に用い

られていた船の方ですね。デザインが一般的な船と違ってカッコいいなあと思います。日本のデザインってあたりまえですけどやはり日本人好みなのだと実感しましたw

6階は6万トン級の客船のブリッジを再現した部屋があるとか。実際に使われている機材があったり、操船シミュレーターもあるそうです。

そして最後は地上70メートルの高さにある展望台。写真の中の天気あまりよくなさそうなのが気になります(笑)(写真家の技術のせいかもしれないですけど)、いい長めですね。実際の船も展示用に用意してあるようです。

南極観測船「宗谷」と青函連絡船「羊蹄丸」に実際に乗りこんで中を見ることができそうです。当時の乗組員の生活を模したマネキンが置いてあるのが面白いですね。悩んでいる船長さんに笑いましたw

さて、今回は会員用のおまけだけなので、そのまま「小料理屋980円」へ。ちょっと寂しいですね。来週のお品書きは、「北斗無双」と「サヨナラなんてうそだよね…?」の2本です。北斗無双はともかく、後者は気になりますね…しかし結局サヨナラしないで終わりそうな気もしますが(笑)。なんにせよ楽しみです。

今週は「北斗無双」と「サヨナラなんてうそだよね…？」の2本です。

※これまではPSP版のみを見ていましたが、これからはPS3版でも見るつもりです（マイルのために…）。なので、感想が入り交じっていることもあると思いますが、ご了承ください。

まず1本目は、速報を聞いたときは誰も「まさか」と思ったであろうゲームですね(笑)。紹介の始まりもたいがい酷かったですwとりあえずトロはかわいかったです。クロのモヒカンはいまいち似合いませんね…。

あとはクロとリッキーが、ひたすら北斗の拳ごっこをしていました。ときおり説明を挟みつつw具体的には、ゲームには2つのモードがあり、原作に沿ったストーリーをケンシロウ操作で楽しめる伝説編と、様々な登場人物のアナザーストーリーが楽しめる幻闘編があるそう。ファンにはたまらない内容なのでしょうね。

2本目は…なんと、さようならするのはテレビさんでした。なんというか…カズイさんは普通に泣きましたよ(笑)。いや、だっていつもはあんなに邪険にしているクロまでもが一生懸命になっているものだから、ベタながらもイイハナシダナーと思ってしまいました。とにかく無事に直ってよかったです。SCEの方々もなんだかノリノリで面白かったですね(笑)。

以下、週トロの感想ではないですが、torneのこと。カズイさんは地デジパックを買ったので、当然torneも繋いだのですが、意外な落とし穴がありました。torneで毎週の録画予約をしたあとに、週トロを見ようとしたり、時間がずれていると言われたんですね（本人かなり正確に合わせたつもりでしたがw）。仕方がないので、オンラインで自動で合わせられる機能を使って合わせなおしたのですが、そしたら今度はtorneの録画予約のほうですべてエラーになってしまったのですよw予約したあとに本体の日時を動かすのは厳禁だということがよくわかりました。しかも、そのエラーは1つ1つ自分で消さないといけなくて…50個以上あったので結構面倒でした(笑)。毎週予約もよしあしなんですかね…。

それ以外の面では、紹介にあったとおり操作はしやすいと思います。が、表示される文字がどの場面でも若干小さい気が。いいテレビ、大きいテレビを使っていないと、文字がにじんでいるような気がします。少なくともカズイさんの環境では文字が全般的に見づらいです。それが惜しい。メニューも、見栄えのいい英語よりわかりやすい日本語のほうを大きく表示してほしいな（しかも片仮名表示ですしねw）。まあソニーはデザインを重視しているイメージがあるので、そこは譲れなかった部分なのかもしれませんが。

さて、おまけのコーナーは、前にもやったユーザー投稿ネタバトルの2回目です。スズキの「宇宙でどんな研究をしたらいいか？」という問いかけに対し、トロがどう答えるかを募集したもの、らしいです。カズイさんはブリーフ派とトランクス派に地味に受けましたwわざわざ宇宙で研究するところがいいですね(笑)。

そして最後は「小料理屋 980円」です。結局値段は変わらないのですねw来週のお品書きは、「ひみつ」と「あの職業の方にインタビュー」ということで。事前に調べられるのが嫌だそうで、隠しまくりですね(笑)。毎日やっていた頃はそもそも予告がなかったからよかったのでしょうか。

今週は「妖怪劇場第二幕」のと、「あの職業の方にインタビュー」です。

なるほど、秘密の中身はこれだったわけですね。2月にやったのが好評だったようです。まずおさらいとして、妖怪とは「不思議なモノ」であること。本当にトロ、よく覚えていましたね(笑)。

では其の四「見越し入道」から。どんな妖怪かというと、夜道を歩いている時などに会える僧の姿をした妖怪で、見るたびに姿が大きくなり、場合によってはゲームオーバーになってしまうそうです。…え？w もし出会ってしまったら、「見越した」と言えば消えていくそうですよ。ポマード的な何かですね。

其の五は「覚(さとり)」。これは結構有名なような。人の思ったことを読んで、その人よりも先に言うてしまうので、混乱するんですね。その際に食べようとしているという説もあれば、まったく無害という説もあるそう。対策は、何も考えないことだそうですwそれが1番難しいし、何よりもトロが可哀想ですよw

続いて其の六「煙々羅(えんえんら)」。この妖怪に関しては、ごっこできるほどの情報がないそうでw何故取りあげた…(笑)。そこでクロたちが適当に考えてごっこするそうです。姿はプロデューサーさんのような煙で、トロは人を脅かす妖怪だと予想し、クロはとても危険な妖怪だと予想しました。そして始まった寸劇…クロは相変わらず酷いんですねwもともと煙々羅には心に余裕のある人しか見れないという説があるそうです。

2本目は構成作家へのインタビュー。へえ、構成作家と放送作家は同じものだったのですね。協会に所属しているかどうかで名前が変わるとは、知りませんでした。今回は福本岳史さんへのインタビューです。ラジオ番組を担当している方なんですね。

構成作家の仕事としては、プロデューサーさんなどと一緒にテレビやラジオの番組の企画を立てて、台本を書くことだそうです。例えばアニラジを作ろうとすると、自宅に宅急便で原作の漫画や小説が送られてくるそうです。それをチェックしつつ、番組の雰囲気やコーナーを考え、それをプロデューサーに検討してもらおうそう。そしてOKが出たら台本を書く、と。台本には基本的な流れが書いてあることが多いそうです。

生放送の番組をやっていた時には、やはりハプニングがいろいろあったようで、ゲストが来なかった時は急遽クリスマス・スペシャルにしてパーソナリティにクリスマスの思い出を語ってもらったりなどしたそう。大変ですねえ。FAXを募集する番組なのにFAXが壊れるのは大変ですねw

さて、クロが1番気にしている構成作家へのなり方ですが、専門学校を出たり弟子入りしたりが多いそうです。福本さんの場合は特殊で、コントの台本などを書いていたら声をかけられたそう。やっぱり才能があると向こうから仕事がやってくるんですね。

今回は会員おまけだけなので、最後の「小料理屋980円」です。クロがプロデューサーさんを妖怪にしたがっているのが笑いましたwやっぱりトロはええこだなあ。なんか4月1日に大発表があるそうですね。中身はわかりませんがw木曜日だけ見ればいいんですかね？さて、来週のお品書きは「はばたけトロステ！クロプロデュース あこがれの職業」です。来週は1本なんですね。ろくでもないものでないといのですが(笑)。

本日はエイプリルフールということで、限定トロステの配信があったため、こちらも特別更新です(笑)。

まずは、週トロからの重大発表第1弾。なんと4月からは3D化をするそうです。…えーと、ダンジョンが3つになるんですね、わかります。という冗談はともかく(いや、そういう問題でもないですがw)月面基地が新技術を開発したため、裸眼でも立体的に見えるそうですよ。すごいようさぎさん!って、裸眼立体視ですかw4月からはすべてこの方式で行くそうです。なんて目が疲れそうな週トロでしょう(笑)。

続いて、週トロからの重大発表第2弾。月面基地でつくっているゲームの紹介です。その名も…「TROCON QUEST?」。王道RPGですね(笑)。簡単操作で気軽に楽しめることと、敵キャラの種類が多いところが魅力だそうで。そしてここで唐突にβ版がスタートw見ているだけなので結構すぐ飽きました。撤退のタイミングを間違えなければずっと進んで行けそうな感じですね。

さて、最後に「小料理屋980円」。ここでトロにネタ晴らし…というか、トロはやはり本当だと思っていたのですねwさすが純粋な猫よのう。それなのに、さり気なくプラチニャ会員に勧誘してくるあたり、中の人は抜け目がないですね(笑)。

さて、カズイさんはアイレムの方に行くのでしょうか…。

今週は「はばたけトロステ！クロプロデュース あこがれの職業」ということで、声優の仕事について水樹奈々さんのインタビューをしているようです。

その情報だけでもうおなかいっぱいなんですwとりあえず見ることにします。最近はP S 3でちゃんと見て、P S Pは自動送りにして見えています。

今回、インタビューをするスタジオは猫禁止ということで、久々に段ボールの中に入っての潜入を試みるトロクロ(笑)。なんだか懐かしい絵面ですねwそして、無事に潜入したもののあっさりと見つかって追い出され、実は潜入しなくてもよかったというくだりはお約束ですが笑えました。

さて、インタビューの冒頭では毎度のことながらクロが暴走していたのでおいといて、本題の声優の仕事について。トロの「失敗したら怒られるのか」という質問がまずおかしい気もするのですがw怒られることはないけれど、みんなに迷惑をかけるから1回で決めるように頑張っているそうです。

続いて、「どうしたら声優になれるのか？」という質問ですが、水樹さんの場合は堀越学園に通いながら代アニの声優タレント科にもかよっていたそうです。やはりバイタリティが違いますね。いろんな形で声優になる方がいますが、基本は養成学校で学ぶ人が多いそうですね。

次は、「今までで1番印象に残っている役は？」の問いにはたくさんありすぎてしぼれないということで、「今までで1番難しかった役は？」に変えたらバジリスクの朧と答えていました。時代劇が初めてだったので大変だったそうです。

「声優としての次の野望」は、以前聞いた「ドロンジョ様のような大人の女性の役がやりたい」というのがまだ叶えられていないそうで。まあ役がくるかどうかの問題ですからねw

ここでクロが「台詞が多いとギャラが高くなるのか？」という質問をしたら、あえなくカットに(笑)。この反応だとやっぱりそうなんではなかねえ。気になります。

役は基本的にオーディションで決まるそうで。人気だけでは決まらないところがいいですね。クロのように土下座して頼む人はいないそうです(笑)。

仕事の時間的には、30分のアニメで約3~4時間かかるそう。映画だと1日12時間を2日くらいで録るそう。結構時間がかかるんですね。ゲームだと、台詞の量が多いもので3~4日もかかるそうです。

「演じたキャラに影響を受けることはあるのか？」というクロの問いには、「あります！」とはっきり答えていました(笑)。ブロッサムにちなんでピンクのアイテムを身につけていたりするそうです。

とここで、孔明の罠にはまった水樹さんが声をあてて、フルボイスのトロステをやることに(笑)。トロ



もクロもテレビさんまで水樹さんが演じていましたが、まさにプロの仕事！という感じでした。こりゃすごい。終わったあとのクロの激しい拍手ぶりがまた面白いです(笑)。

最後に声優の魅力について尋ねると、性別や年齢・種族も超えていろんな人を演じられることと答えていました。なるほど、そう考えると確かに魔法のようですね。

さて、今回のおまけは「空き地・お部屋自慢コンテスト」のお知らせです。いや、これはおまけって言わないかwただの告知ですね…。そして強制的に空き地になった人のために、頭に「空き地」とついているのが切なくてたまりませんw

そして最後は「小料理屋980円」。浮かれすぎて空中浮遊するクロに笑いましたwどんだけ…。新しいプロモはあとで見ようと思います。そして来週のお品書きは、「イース -フェルガナの誓い-」と「天に瞬くスゴイヤつ」です。どちらも楽しみです。

今週は「イース -フェルガナの誓い-」と「天に瞬くスゴイヤツ」の2本です。

1本目はイース。イースはシリーズ全部未プレイです。アクションRPGのアクション部分がやっぱり苦手なので(笑)。クロによる解説で、少しは興味が出るかなぁと期待しながら視聴。

ほうほう、イースというのは、ひとりの冒険家の冒険日誌を物語にしたものだったのですね。それは知りませんでした。つまり、主人公は全部同じ？イースというシリーズ名は、最初の作品のイース？と？が、古代都市イースを舞台にしたものだったからだそうです。そして今回は？のリメイクなのですね。

主人公はもちろんアドル。今風のデザインですっきりしていますね(笑)。普通にかっこいいと思います。親友のドギと一緒に旅をしていたら、ドギの故郷のフェルガナに不吉な噂が流れたので、ちょっと寄ってみた話だそうです。今回ゲストでこのアドルさんが出ているわけですが、DQの主人公よろしく喋らない設定なので、いちいちテキストで解説が出るのがなかなか面白かったです(笑)。

クウォータービューの戦闘で、初心者でもコンボがたくさん出せるそうですよ。アドルのおすすめ、ブーストモードを使えば移動速度がアップし、ダメージを受けても怯まないと熱く語ったそうですwそれと、ボス戦でコンテニューを続けていると、難易度を下げるカズイさんには嬉しい選択肢も出るそうですよ！(笑)そういうフォローのあるゲームだとありがたいですねえ。って、もともと6段階に難易度が選べるとな！？wそれはすごい。なんか結構興味が出てきましたwということは、いい宣伝だったということですね。いつもこれくらいのキャラとの絡みだといいいのですが、クロが絡むともっと暴走しますからねえ。

さて、2本目はとっても小さな人工衛星について、東京大学に取材にいったそうな(つまりスズキ回)。クロがすごく嫌そうで笑ってしまいましたw高学歴嫌いなネコなんですね。

ここで酒匂信匡先生が登場。酒匂でさこうと読むのですか。この名字は初めて見ました。面白いですね。この酒匂先生が研究しているのは、10センチ立方の人工衛星だということからすごい。ちいさっwもともとはCANSATプロジェクトという、学生の手で空き缶で人工衛星をつくるという企画から始まったそうです。それは実際に宇宙まで打ち上げることはなかったそう。

それからしばらくして始まったのが、CubeSatプロジェクト。話に出ていたように、今度はキューブ型の小さな人工衛星を実際に打ち上げようということになったのですね。材料費だけで200万とは、あんなに小さいのにすごい世界です。プロジェクトは1999年から始まり、実際に打ち上げられたのは2003年の6月だそうです。打ち上げはロシアで行われ、1キロのもので100万ほどかかるのだとか。本当にお金のかかる世界ですねw

さらにその後、今度はPRISMプロジェクトが始まり、画像も撮れて地上から制御可能な人工衛星(これでも20センチ立方だということからすごい)を2009年の1月に打ち上げたそうな。最近ですねえ。今はさ

らに大きなもの、今度は実験ではなく実用を目指した人工衛星を開発中だとか。すごいですね。ロマンが詰まっている感じがしますw

そしてその頃、肝心のスズキはといえば…ロシアからノリで打ち上げてもらい、宇宙空間を彷徨っていました(笑)。なんというオチだw

今回はおまけがなしで、「小料理屋980円」です。とりあえず、テレビさんの好みの範囲はかなり広いということがわかりました(笑)。次週は「叶えてみせる この願い!」と「思い出のゲーム ~心に残るフレーズ~」だそうです。また抽象的な感じのお品書きですね。クロのお願いだそうですw来週も楽しみです。

## 2010.04.18 第24号「叶えてみせる この願い！」「思い出のゲーム ～心に残るフレーズ～」

---

今週は「叶えてみせる この願い！」と「思い出のゲーム ～心に残るフレーズ～」の2本です。

1本目は、クロが自らBD化をする企画だそうです。確かにクロの願いですね…wクロの大好きな「とらドラ！」をBD化するために、キングレコードに殴り込み企画。マジ半端ないネコですよwあっさり丸めこまれているトロが不憫でなりません(笑)。

さて、本当にキングレコードに潜入し、とらドラのプロデューサーをしていた山中隆弘さんに直接お願い。と思ったら、まずは普通にインタビューをしていますねwその内容はとりあえずおいておいて、BDはDVDよりも制作が大変で、制作費や期間が3倍もかかるそうです。そして本音がSD画質だとアップコンバートするのがとても大変だそうです。

たとえばセル画を使用している場合はゴミが映りこんでいることが多く、その除去がまた大変なのです。さらにもとがフィルムだとがたつきがあるので、1フレームごとでの修正が必要なんだそうです。そこまで大変だとは知りませんでした。

しかし、説明されても納得のいかないクロは最終的に土下座、それを見てトロも心を動かされ一緒に土下座(笑)。最後に山中さんが「社内でもう一度検討する」と折れる形で、感動のエンディングシーンへ(笑)。トロたちがそれぞれ演じているのが笑えましたw

2本目は、ゲームのキャッチコピークイズのようです。おお、これは楽しみだ。でも、面倒なので答えは書きません(笑)。

1問目はどこいつ。これはキャッチ自体を知らなくてもみんなわかりますね。続いてポポロ2。あー、なんだっけな。本当に切なくてかわいい話でした。次はMH2G。なるほど、これはわかりやすいキャッチですね。次はICO。このキャッチは何度聞いても秀逸すぎます。続いてSIREN。キャッチからしてすでに怖いんですがw次はFF?。ああ、こういうキャッチだったんですか。確かに最後まで見ると納得。最後はVP。なるほど、確かにそのままですw

これはなかなか面白い企画でしたね。またやってほしいなと思います。

今回は会員用のおまけが1つ。なので、最後の「小料理屋980円」へ。今回はあまり裏話って感じじゃなかったですね。来週のお品書きは「ノーモア★ヒーローズ 英雄たちの楽園」と「天下一の名は誰の手に？」の2本です。天下一と聞くとやはり天下一武道会を思い出してしまいますね(笑)。どちらも楽しみです。



## 2010.04.27 第25号「ノーモア★ヒーローズ 英雄たちの楽園」「天下一の名は誰の手に？」

---

今週は「ノーモア★ヒーローズ 英雄たちの楽園」と「天下一の名は誰の手に？」の2本です。

1本目はNMH。フリーズ・ロード地獄へようこそ！でおなじみの…(笑)。冒頭からいきなりトロクロの寸劇が。なるほど、いかにもそれっぽくて笑いましたwトロクロはサンタデストロイ（舞台の街）へ行っているの、こちらにはスズキとピエールが来ています。

トラヴィス、ヴィジュアルはカッコいいですが、確かに通信教育とネット通販と聞くといまいちwそして萌え好きですからまさにイマドキの子ですよ。戦闘はビーム・カタナとプロレス技、どちらも結構大味ですが、爽快感があって楽しめると思います（やっぱりWi iリモコンのほうに向いているとは思いますがw）。ここでジュンがシルヴィア役で登場。デキる女…w

トラヴィスの部屋は、意外に面白いですよ。もしかしたら街より面白いかもw別にやらなくていいことが多いですが、やれることも多いです。着替えは地味に楽しかったりしますwカズイさんは水木しげるさんデザインのをよく着ていました(笑)。あとは電話ですね。台詞がカッコいいのがさすがという感じです。

戦闘以外では、ランキング戦に出るためにお金があるので、いろんなアルバイトができます。まあくだらないものが多いですが(笑)、それなりに楽しいです。リトライが面倒だったり、移動が面倒だったりするんですけどね。バイクに慣れると楽しいかな。そして最後はリッキーオチでしたw

2本目はB級グルメの祭典をトロクロがレポートというものです。3月下旬に福岡で開催された「第2回小倉BQ食K I N G」だそう。ネーミングが面白いですねw焼き麺の日本一を決める大会なんだとか。

ここで北九州市広報の柳井さんが登場。まずは「小倉発祥焼うどん」を試食。これはおいしそうですね。お酒とか入っているとは。続いて「オホーツク北見塩やきそば」。おー、大きなホタテが入っていたりして、これもおいしそう。そして「鳩ヶ谷ソース焼きうどん」。もんじゃ焼きみたいな見た目ですが、これもおいしそうだなあ。さすが精鋭wここでちょっと「八幡ぎょうざ」に。全部おいしそうでもたまりません。ここでクロが先に限界を迎え、トロがひとりで「富士つけナポリタン」を食べることに。つけナポリタン?! wすごいですね、発想が。でも意外においしそう。

そして最後に、ちゃんと結果発表が。BQバトル第3位は「田川ホルモン鍋」、第2位は「門司港焼カレー」、第1位は「八幡ぎょうざ」でした。焼カレーがすごくおいしそう! w続いて焼麺バトルの方は、第3位が「オホーツク北見塩やきそば」、第2位は「富士宮やきそば」、第1位は「ひるぜん焼そば」でした。1位おいしそうです。見終わったらすごくおなかがすきましたw

最後はいつもの「小料理屋980円」。クロはベリースイートを探して頑張っているんですねwさて来週

ですが、「そうだ、PSHomeへ行こう！」ということで、先日オープンしたラウンジの話題のようですね。カズイさんはまだ行っていませんが、いろんなギミックがあるそうで、楽しみです。

今週は「そうだ、PSHomeへ行こう！」です。

というわけで、2枠ぶち抜きで週トロラウンジ特集です。このラウンジは週トロワールドを完全再現しているんですね。もちろんトロが今住んでいる空き地もあります。そこには週トロで使っている段ボールやテレビさんが置いてあって、テレビさんに向かって手を振ると何かが起こるそうです。

続いてプラチニャ会員用の家を紹介。残念ながら中には入れないそうですが、どんな外観の家なのかがはっきりとわかりますね。このお家の前では記念撮影ができるそうですwあとは小料理屋980円もあるんですね！これは芸が細かい。

ここでジュンとピエールが登場。週トロラウンジ内にある物販スペース「週トロ商店」の紹介です。相変わらず名前に捻りはないんですね(笑)。商品はどれもキャラ絵のついたかわいいものばかり。しかも安いのでつい買いたくなってしまうのですよね。ポケピフィギュア付きTシャツ、すごいですね(笑)。

続いて週トロをラウンジから直接DLできるコーナーを紹介。なるほど、こういうことも可能なんですね。あとはおでんの屋台とかwあとは取り壊されたはずのものの家も再現されているんですね。中には入れませんが、外観はしっかりと見られる感じです。

ここでスズキとリッキーが登場。パーソナルスペース「トロのおうち」の紹介です。あー、これを買えば実際に自分が住めるようになるわけですね！なんという商売の上手さwしかもこれをやると庭にトロがやってくるようになるそうで。手を振ったりアクションをすると返してくれるのだとか。トロファンにはたまらない一品ですねえ。

最後に、月面基地のうさぎさんへのインタビュー（ようは週トロをつくっている人たちですねw）。クロの着ぐるみ（頭部のみ）を着用して登場(笑)。これはインパクトありますよねえ。週トロラウンジの元となったスケッチなどを公開しつつ、話を聞きました。このラウンジは「どこでもいっしょ版環境演出型集客施設」というイメージでつくられたそう。こだわったところは、見通しの悪い脇道や裏道などもきちっとつくってあるところ。そして車止めなどいろんなところに座れるようにしてあるそうです。確かに、疲れるわけじゃなくても長時間話すときはアバターを座らせたくくなりますよねwこれもひとつの習性でしょうか。

あとはラウンジ全体を一望できる高台をつくったそうです。それはぜひ行ってみたいですね。最後にはプロデューサーさんが登場し、話半ばで終わってしまいましたw

そして週トロラウンジとのコラボ企画のお知らせが。スタンプラリーをやるようです。毎週メイン枠のニュースを見てももらえるそう。プラチニャ会員でなくてもちゃんとたまるということで、一安心。あともうひとつ、ラウンジ内に隠されている言葉を探すトレジャーハンティング企画が。これは今週だけみたいなので、カズイさんも早速探しにいきますよw



さて、おまけのコーナーは、3回目の投稿ネタ発表です。リッキーのカエルパンチを強化するには、どんな特訓をしたらいいのか？ということでしたが…禅にはさすがにくすっときましたね(笑)。一言か！あとはキャプテンサワダのコスプレもありだと思いますね。鋭い目つきの練習も必要そうですがwそして新しいカプセルポンポンの紹介です。カズイさんは結局まだ一度もやったことがないのですが(そもそもゲームセンターに行ってないw)、あとで見にいてみようかな。今回トロのコスプレフィギュアがでたそう。それを部屋に飾るとトロが実際にそのコスプレをしてくれるのだとかwすごいですねえ。そしてクロから、トロの誕生日のイベントと、ダイナミックカスタムテーマのお知らせが。カズイさん、お庭のトロとクロを買ってしまいましたwいやあ、ずっとサッカーをしているだけですが、かわいらしくていいですよ。そして最後は「小料理屋980円」。来週のお品書きは「オススメ！ゲームアーカイブス」と「ぶらり駅の旅」です。お、ついにアーカイブスの紹介が来ましたか。カズイさんも結構注目しているので楽しみです。

今週は「オススメ！ゲームアーカイブス」と「ぶらり駅の旅」の2本です。

そういえば前にもアーカイブスの紹介をしたことはあるんですね。今回は400本以上あるソフトの中から、クロのおすすめ「サガフロンティア」と「サガフロンティア2」を紹介するそうです。

まずはサガフロから。主人公が選べるところが特徴だそうで。主人公が7人もいて、それぞれの物語があるんですね。そして「ヒューマン」「メカ」「モンスター」「妖魔」と4つの種族に分かれている、と。種族によって成長の仕方が違うそうです。そういう部分でも楽しめるのはいいですね。仲間は最大15人でパーティーが組めるそう。

そして戦闘について（今回は2本紹介なので戦闘メインで、とクロからお知らせがw）。コマンド選択式で、シンボルエンカウント。ヒューマンキャラは戦闘中に閃くことにより、新しい技を使えるようになるのですね。条件が必要なものもありますが、基本的にはランダムで閃くそうで。強い敵と戦っているときほど閃きやすいそうです。意外に大味なんですねwちなみにメカなどはやはり違った方法で技を覚えるそうです。

あとは連携システム。複数のキャラが連続して技を繰り出すそう。行動順を調整して自分で繰り出すんですね。あれ、閃きもそうですが、全体的にアークライズファンタジアと似た感じなんじゃないかな（実際はアークライズの方が参考にしたのかもしれませんが）。

続いてサガフロ2の紹介。こちらはまず歴史があって、その歴史の一部を選んでプレイしていく、という感じだそうで。メインとなる主人公は2人おり、それぞれの視点から歴史を見ていく、と。水彩風の画面がとてもきれいですね。

そして戦闘は、閃きと連携を引き継ぎ、さらにデュエルバトルという要素が増えたそうで。味方の誰かが敵と1対1で戦うんですね。それは面白いシステムだw選べるコマンドは通常と違い、複数を選んで戦うそうで。ただし、デュエルでは負けると即ゲームオーバーだそうです。なるほど、緊張感がありそうですね。

あとは戦闘の場所に関する話で、サガフロ2の世界ではすべてのものに魔法の力があり、逆にその力がない場所では使えない魔法もある、ということでした。

こういう個別の紹介もいいですが、ずらっと配信作品のコメントつきで紹介してくれたりするのもやってほしいですね。

2本目は「珍駅」巡り。ネーミングがスゴイですねwまずはJR東海の飯田線にある東栄駅。駅舎が鬼の顔の形をしています。これは個性的w続いて滋賀の甲賀駅。駅の天井に忍者のトリックアートが！（笑）これは面白いですねえ。続いてJR東日本の沢井駅。お寺風の屋根がついていますね。なるほど。次は東

栄と同じく飯田線にある湯谷温泉駅。なんと昔温泉旅館だった建物をそのまま利用しているそうです。なるほど、古いはずですねw続いて埼玉にある深谷駅。東京駅とそっくりが外観なのですね。赤煉瓦の街ということでそうしたそうなの。次は出雲横田駅。どう見ても神社のようですwそして次の駅のインパクトはスゴイですね(笑)。亀の形をした亀甲駅。目が時計になっているところなど芸が細かいですね。最後はJR東日本の木造駅。土偶がでかすぎですwこれもインパクトありますねえ。

今回のおまけは、カプコンのアンケート、カプコンの新作ラインナップ紹介、そして最後に「小料理屋980円」です。おまけと言えないようなおまけでしたねw来週のお品書きは「ロストプラネット2」と「大人が楽しむ超ホビー」の2本です。またごっこ遊びが来そうかな?楽しみです。

今週は「ロストプラネット2」と「大人が楽しむ超ホビー」の2本です。

ではまず1本目から。ロストプラネット2の紹介です。開始早々、ゲーム好きが集まるというチャットにもぐりこむトロ。メンバーがどう見てもwこの演出は新しくいいですね。クロは千葉県民だったのか…。

LP2はTPSのシューティングということで、多少のアクション要素もあるみたいですね。本当にターザンのようにw立体的に移動するのが楽しいというのがクロの談。それにしてもカテゴリーGの敵の大きさは半端ないですね。トロが大変なことになっているようで笑いました。ただ、説明がチャット形式でどんどん進んでいくので、専門用語が飛び交って何が何だかw一応トロがいちいち聞いてはくれるんですが、うーん。画面の隅にでも解説が欲しかったですね。

最後に、カプコンラウンジに行くとモンハンとコラボした衣装が無料でもらえるとの情報が。あとで行ってみようかな。あ、そしてさらに、チャットルームはプロデューサーさんが用意していたものだということが判明wそんなオチがw

続いて、「大人の超合金」シリーズ第1弾。一体どんなシリーズになるのでしょうかw今回は月面基地より紹介。ああ、大人の超合金って、バンダイが発売したおもちゃ(?)のシリーズなのですね、納得。大人の科学シリーズみたいなものですか。その第1弾が、「アポロ11号&サターンV型ロケット」。1/144スケールの結構大きなものですね。これは欲しい人は欲しいだろうなあ。ちゃんと宇宙飛行士のフィギュアなどもセットになっているそうですw

まあしかし、精巧な作りだけあってお値段は結構しますね。52,290円ですって。ここで、この企画と開発を行ったバンダイの土田一郎さんが登場。つくろうと思ったきっかけは、2009年がバンダイの超合金35周年だったからだそうです。…カズイさん、一瞬意味がわからなかった(笑)。ああ、超合金って金属の名前じゃなくて、バンダイのフィギュア玩具シリーズの名前なのですね。納得。さらにアポロの月面着陸40周年もあったので、アポロをつくることにしたそうです。資料集めなどが大変だったようですね。最終的には完成まで8ヶ月もかかったそうなの。

最後に、以前スズキを宇宙に打ち上げたオチをちゃんと拾っていて笑いました(笑)。みんな忘れていたと思いますよ…w

さて、今回のおまけは、「PSストアザクザクキャンペーンのお知らせ」。配信されるのはPSP専用のソフトですが、1つ300円ととても安いんですね。その分ボリュームも控えめですがw発売タイトルは3つのシリーズに分かれていて、1台のPSPで2人で遊ぶ「Feel for two」シリーズ、バイトヘルの中から2~3本だけまとめた「バイトヘル2000」シリーズ、ちょっとレトロだけど新しい味付けをしてある「レトロフューチャーズ」シリーズがあります。あと、1本でも購入すると毎月違ったツールを無料でもら

えるんですよね。何か欲しいツールが出たときには買ってみたいと思っています。

そして最後は「小料理屋980円」。クロがアポロを経費で買ったと爆弾発言w そっこーボッシュートされてみんなのものになりましたw さて、来週は「鋼の錬金術師 約束の日へ」と「**Angel Beats!**」の2本です。楽しみですなー。

今週は「鋼の錬金術師 約束の日へ」と「Angel Beats!」の2本です。

さて、1本目はハガレン。実はカズイさん、PS2のハガレンのアクションゲームは一度プレイしたことがあります。キャラものにしては結構良くできていた印象でした。今回はRPGということで、それよりもつくりやすそうな感じなので、期待できるのではないのでしょうかと、上から目線で予想します(笑)。

ここでおなじみの寸劇から入るトロ。トロがエド役、スズキがアル役(「に一さん」にもものすごい違和感がw)。今回は原作ではなくアニメが元になっているゲームなので。そしてトロがセントラルに移動すると、アームストロング役のピエールが!似合わない(笑)。ゲームはストーリーを忠実に再現しているようで。スカーと戦ったりするんですね。なるほど。

トロがさらに移動すると、無能役のリッキーが登場。うーん、キャラ的にはリッキーがアームストロング役の方がしっくりくるような(格闘家だからw)。リッキー情報として、アニメーションが大量に使われているそうです。アニメ版が好きな人にはたまらない感じなんですね。あ、しかしここで、このリッキーは偽物で、実はエンヴィー役のクロだったことが判明wどうりで発言がおかしいと思いました。続いて今度は少将の方のアームストロング役であるジュンが登場。今度は再びクロがスロウス役で…って、クロはひとりでホームクルス役を全部やるのでしょうかw

原作に忠実なストーリーですが、逆に原作では描かれなかった部分もきちんと再現されているそうです。そしてそれだけではなく、リサさんのナース姿とか、ウィンリィと結婚するエドなど、オリジナルストーリーも用意されているのだとか(笑)。すごい方向に用意したものだwここでクロがグリード役として再登場。そしてまさかの人体錬成!真理と向きあうすごい展開に。最後は、「続きはゲームで」なオチでしたw

2本目はAB!ですね。いきなりごっこがスタートw死んだあとの人間が天使をやっつける話なのですか??とにかくトロがクロに攻撃しまくった衝撃のシーンが印象的でした(笑)。そしてニュースはクロからジュンにバトンタッチ。どうせクロはひとりでABの世界に行くのでしょうかw

死後の世界で学園生活というのもなんか違和感がありますが、普通の学園生活を送ると存在を消されてしまうので戦っているそうです。ぶっちゃけ意味がわかりませんが、その辺はまだ明らかにされていないのですね。そして学園なので当然女子バンドが…いやいや、全然当然ではない(笑)。影響が丸わかりですね…。

で、このアニメを手がけているのが麻枝准さん。そっちの世界ではかなり有名な方ですね。そしてクロはひとりで抜け駆けしてインタビューに行っていたとwトロが駆けつけなんとか間にあいました。

シナリオライターになったきっかけは、もともとゲーム業界に入ろうと思っており、最初はコンポーザーの方で就職活動をしていたものの全部落ちてしまい、あとからシナリオライターでもう一度就職活動をし

たら無事に通ったということでした。仕事でいちばん楽しいのは、自分で書いたシナリオのクライマックスシーンで、自分で書いた挿入歌などが流れた時だそうです。ああ、それはテンションが上がりそうですね。仕事の中でいちばん大変なのは、やはり発売後の感想などをすべて受け入れることw 壮絶な精神状態になるそうです…。本当に殺伐としたインタビューです。

その後もいろいろ聞きましたが、割愛して。とりあえずあの世界は電脳世界ではない、というヒントをいただきました。どんなオチが待っているのでしょうかね。

今回のおまけは、A Bのオープニングごっことカプポンの新作発表です。オープニングごっこは相変わらずのクオリティでw 最後に「小料理屋980円」。来週のお品書きは、「ソニーつながる。プレイひろがる。」と「コピーライターのお仕事」の2本です。おお、本気で宣伝に来ましたね(笑)。

今週は「ソニーつながる。プレイひろがる。」と「コピーライターのお仕事」の2本です。

1本目は、新VAIOとPS3のコラボの話ですね。

まずはその前に、新VAIOの紹介。持ったまま操作しやすいように画面の両側にパッドがついていたり、傾きや明るさを検知するセンサーがついたりして、ますます使いやすくなっているようです。サイズはほとんどそのまま、全体的にパワーアップしているのだとか。

そしてPS3とのコラボでは、なんとVAIOがPS3のキーボードとして使えるそうです。それは面白い。あとはインターネット経由で、PS3に保存してある動画などを見ることができたり、トロステを見ることができるそうです。すごいですねー。

って、これ大枠ニュースの割にはずいぶんあっさりと終わったようなwなにはともあれスタンプは全部貯まりました。アイテムが楽しみです。

さて、2本目はクロの華麗なるクロ歴史シリーズ(笑)。今回はコピーライターになると言い出して、電通の人に話を聞きに行きました。相手をしてくれたのは倉成英俊さん。ポカリや角川文庫のキャッチコピーを考えた人だそう。どちらも結構有名ですね。

コピーライターというのは、日本語で言うと「広告文案家」だそうで。日本では「土用の丑の日」を考えた平賀源内が最初だと言われているそう。偉人伝を思い出しますね(笑)。キャッチコピーだけでなく、ロゴの上の言葉やCMの台詞を考えたりもするそうです。広告の言葉専門なんですね。

コピーライターになる方法は5つあって、広告会社に入ること、制作会社に入ること、いきなり名刺に書くこと、CMなどを制作する部のある会社に入ること、フリーのコピーライターの弟子になること、だそう。倉成さんの場合は、電通のクリエイティブ塾というのに入って、そこから電通の試験を受けたそうです。

クロが自分で自分のために考えたキャッチコピーは酷いものでした(笑)。通常打ち合わせでは、100本単位で考えていくそうです。果てしない数ですね。それを1時間や2時間で考えるというのだからすごい。

その後もいろいろ話を聞き、結局クロは諦めることにwまあいつもどおりの展開ですね…。

さて、今回のおまけは「投稿コーナーの4回目」、そして「VAIOとPS3の連動キャンペーンお知らせ」です。投稿コーナーは、今回お題がやりづらかったのかなと思いました。あまりピンとくるものがなかったの…。お知らせの方は、W杯と連動してHome内にスタジアムを再現してあるというもの。なん



とここでカカ選手からのメッセージが！wすごいですね。

最後はいつもの「小料理屋980円」。テレビさんのキャッチコピーは「980円ってゆーな！」しかありえないですね(笑)。さて来週のお品書きは、「JUST CAUSE 2」と「甘くてステキな芸術品」です。楽しみです。

今週は「JUST CAUSE 2」と「甘くてステキな芸術品」の2本です。

まずはゲームの方から。いきなりごっこから始まりましたwそしてキャラが渋い(笑)。結局夢オチなのですが、今回紹介するのはトロには刺激が強すぎるということで、クロはまだ寝ているトロをテレビさんに任せ、スズキとトロステを開始しました。優しいところもありますね、クロw

JUST CAUSE 2の舞台は美しい島国ですが、独裁者の圧政と汚職で大混乱。そんな政府と戦うゲリラ組織の話なのです。この島の大きさは東京都の半分くらいだそうです、なんと島の中を自由に移動できるオープンワールドだそうです。それは自由度がかなり高そう。

主人公は元エージェントのリコ・ロドリゲス。消えた元上官を探し出して始末するために島にやってきました。ゲームはミッション形式で進み、壊す対象物にはちゃんと印がついているので、それを様々な手段で破壊することによりカオスポイントというものが貯まっていくのだそう。そしてそのポイントの貯まり具合で、次の話が解除されていくといった感じ。目的は決まっているけれど、手段は決まっていないので自由に動けるそうです。

他にもいろいろ説明がありましたが、割愛しますw結構面白そうなゲームだと思いました。難易度が選べるそうなので、機会があったらちょっとやってみたいですねー。

続いて飴細工の話。日本で唯一の店舗型の飴細工のお店があるのです。「あめ細工 吉原」さんだそうです。面白い！トロクロはプロデューサーさんに頼まれたものを取りに行ったのですが、それが「P S N 500万アカウント達成」という文字とトロの絵が入った飴で、なかなかかわいいものでした。

ここで飴細工づくりを実演したのですが、動きが早すぎて写真がぶれたとお詫びが出たのは笑いましたね(笑)。なるほど、時間との勝負なわけですか。しかもできたうさぎさんがP S Pを持っていてびっくり！(笑) サービス精神が違いますねw

そして最後に、トロとクロの飴も作っていました。すごいなあ、本当に早業ですよ。これはお見事。クロがあまり似ていないのがちょっと残念ですが(笑)。

今回は会員用のおまけしかなかったので、「小料理屋980円」へ。いつもはトロだけなのに、今回はクロも作ってもらったのでクロは上機嫌ですね(笑)。くびれたボディには笑うしかありませんwあと、あのあとの惨劇は見なかったことになりました！そして来週は「薄桜鬼 巡想録」と「あの市場を見学しよう！」です。乙女ゲーを取り上げるのは珍しいですね。楽しみです。



さて、今回はおまけがなしで「小料理屋980円」へ。テレビさん、出演はしていなかったけれどオトステを大プッシュ(笑)。クロだっていつも好き勝手やっているのだから、これくらいは許してあげないと(笑)。それでは来週は「ぼくのなつやすみポータブル2 ナゾナゾ姉妹と沈没船の秘密!」と「今度こそあの職業に…オレっちはなる!」の2本です。噂をすればまさにクロ粹w今度はどの職業を選ぶのが楽しみですね。

## 2010.06.19 第33号「ぼくのなつやすみポータル2 ナゾナゾ姉妹と沈没船の秘密！」 「今度こそあの職業に…オレっちはなる！」

---

今週は「ぼくのなつやすみポータル2 ナゾナゾ姉妹と沈没船の秘密！」と「今度こそあの職業に…オレっちはなる！」の2本です。

まずはぼくなつですね。みんなでそっちの世界に遊びにっている展開からスタート(笑)。富海の町が舞台なので。今作はぼくなつ2のリメイク版ということで、かなりパワーアップしているそう。

まず虫取りは、虫の数が過去最高の201種類。そして捕まえた虫を使っての虫相撲。そして魚釣り。いろんな場所で釣りが楽しめ、種類によってはそれが夕食になるそうですw面白いですね。今回は海の中にも自由に入れるということで、海底に謎の沈没船が沈んでいるのだそうです。その謎解きは楽しそう。

その頃クロはといえば、女性キャラたちと仲良くなろうとして失敗し、海辺で黄昏れていました(笑)。どこにいてもクロは…wしかしそのあとの演出はよかったですねー。夏川りみさんの少年時代にのせて思い出写真が流れて、とってもほのぼのした気分になりました。こういう演出は本当にうまいです。最後にトロが振り返ってお辞儀をしたあと、みんなを追いかけて走っていくのもよかったです！こういうゲーム紹介は本当に効果があると思います。カズイさんもうっかり欲しくなりましたw

そしてクロ枠はなんと、漫画家・イラストレーターの安倍吉俊さんのところにお邪魔すると！？結構な大物のところに行きましたね(笑)。クロが臆面もなく弟子入り志願をしたところ、トロが「でもきっと途中で…」と言いかけたところに「杜仲茶！」と遮ったクロに笑いましたw

そしてやっとインタビューに。安倍さんが絵を描くようになったきっかけは、まったく絵が描けないのに漫画家のアシスタントの仕事を紹介されたため、あまりにも役立たずだったのに使ってもらえて、申し訳なく思い練習を始めたこと、だそうです(笑)。これは意外ですねえ。そして美大のための予備校に、土曜の3時間だけ通ってアシスタントやバイトを続けていたところ、絵を描く楽しさに目覚めていき本格的に美大を目指した、と。

そしてペンタブを買ってPCで絵を描くようになったそうで。デビューはアフタヌーンの新入賞なんですね。しかしその後はネームがまったく通らず、掲載もなかったそうです。でもカットの仕事などを細々とやっていて、いち早くHPを立ちあげたりしていたら、lainのキャラ原案をやらないかと声をかけられたそうです。

どうすれば絵がうまくなるか？という問いには、なにかコツを掴んだらくり返して練習した方がいい、とのことでした。1回うまくいったけどと、ただの偶然なんですって。なるほど。

プロになるには？の問いには、とにかく絵を描くことが好きという気持ちが大事、と。あんまり最初からプロになろうと思って描いていると、駄目だった時に「失敗した」という気持ちが強くなってしまふから駄

目だそう。最初からこれというルートを決めるのではなくて、たとえ今は他のルートにいたとしても、絵が好きという気持ちがあれば最終的にはいいルートに行けるんだってことですね。うーん、奥が深いです。

ここで漫画ができるまでを紹介。安倍さんはまず文字によるネームから入るそうです。面白いですね。コマ割りが苦手なのでそうしているそうですが。それを編集さんがチェック→絵のネーム→チェック→下書き→チェック→PCに取りこんで着色→完成だそうです。

今後の目標としては、小説を書いてみたいそうですよ。おおー。あとは同人誌や電子出版にも興味があるそうで。さらにゲームもつくってみたいというのだから、そのバイタリティたるや半端ない(笑)。見習いたいものです…。おまけのミニコーナーは残念ながら会員のみなので見られません。

そしておまけへ。今回は第5回の投稿コーナーの発表ですね。今回のお題は「トロステを世界に広めるためテレビさんは何をすればいい?」。今回は結構物騒なネタが多かったですねw最後は「小料理屋980円」「クロ歴史っていつまで続くんでしょう?」「そのうち出版されたりして…」「あるあるある…ないよ!」に笑いました(笑)。いいコントですね!来週は「トトリのアトリエ~アーランドの錬金術士2~」と「宇宙ショーへようこそ」の2本です。楽しみですね。

## 2010.06.26 第34号「トトリのアトリエ～アーランドの錬金術士2～」 「宇宙ショーへようこそ」

---

今週は「トトリのアトリエ～アーランドの錬金術士2～」と「宇宙ショーへようこそ」の2本です。

1本目はトトリですね。いきなり人間になる薬を調合で作ろうとしているクロ。案の定失敗し大惨事にwトトリが使おうと思っていた水を全部使ってしまったので、水を探すために家を飛び出しました。そしたら珍しいモンスターに間違えられてボッコボコにwまあたまにはこういう薬も必要ですよ(笑)。

今回のシリーズでは、主人公のトトリが冒険者になることを夢としているので、今までのシリーズよりも冒険の要素が強いですかね？一度もやったことがないので、紹介されていることがシリーズ共通のことなのか、トトリのことなのかわからないのですがw(その辺の解説もちゃんとしてほしかったです…)なるほど、ロロナがトトリの師匠にあたるんですか。だからどうしたって感じですが(笑)。

そして何故か、トトリの世界の中に小料理屋980円が登場。そこで無事に水をゲットしたクロ…実際にコラボしたのかと思ってびっくりしましたがやはり違うようですねwさらにここで、岸田メルさんのインタビューが。おおー。

ちょw岸田さんの自画像(?)が面白すぎてやばいんですがw確か男性なんですよ…そうは見えない絵柄だ。トトリの服はバレエのチュチュを元に、海な感じを出したくて魚のひれっぽいモチーフを使ったりスケスケ素材を使ったりしているそうです。なるほど。考えた場所がトイレと聞くとなんとなく台無しなんですよ(笑)。それにしても相変わらず、年齢が年齢に見えないイラストだwおっさんはちゃんとおっさんしているのに、中間が苦手なんではなかね(笑)。

続いてアニメ映画の話題。ああ、これは映画のタイトルだったのですか。てっきりスズキ梓なのかと(笑)。で、クロは暴走しそうだったところを尾道に連れていかれ、代わりにピエールがトロと紹介することにw

話は、村川村というのどかな小さな村で始まります。小学生5人が裏山でミステリーサークルと怪我をした犬(実は宇宙人)を発見し、月にある都市に連れていってもらおうという実にファンタジックな内容らしいです。ところがとある理由で月から帰れなくなって、さらにいろんなことに巻きこまれていくのだそう。なるほど、面白そうですね。

ここで監督の舛成孝二さんにインタビュー。最初の「アニメ監督とはどんな仕事か？」という問いには、いろんな決定権がある雑用係と答えていました(笑)。あー、イメージ的にもそんな感じな気が。監督の好きなシーンはラストシーンだそうです。

他にもいろいろと聞いていましたが割愛しまして、今回どうして犬をナビゲーター役に選んだのかというと、犬は喋れなくても人間のことを理解している不思議な動物だからだそうです。なるほど。最後はト

口とピエールでちょっとした宇宙旅行を楽しんでいました。おまけでは予告編の動画が見れたのですが、正直ピエールの顔が邪魔でした(笑)。予告編見るともっと面白そうですねー。

今回のもう1つのおまけは、新作カプコン(トトリ)の紹介でした。好評だったのか、クロとテレビさんのチャット形式の内容だったのですごく面白かったですが、クロが本当に中二すぎて困りますwネットに毒されすぎだ…。そして最後は「小料理屋980円」。今度は本物ですw途中でクロがプロデューサーさんに文句を言いに行って退席。大丈夫でしょうか(笑)。さて、来週のお品書きは「オト★ステ 素敵インタビュー」と「スパッとキレがいい話」です。オトステはまた乙女ゲーの紹介だそうで。まさかラブル…おっと、誰か来たようだ。



今週は「オト★ステ 素敵インタビュー」と「スパッとキレがいい話」の2本です。

今回のオト★ステでは、ジュン、トロ、テレビさんの3人がPS2ソフトの「スカーレッドライダーゼクス」を紹介しています。もうすでに発売しているものなのですね。戦隊ものと乙女ゲーの融合…主人公が愛か死かを選ばされる究極のストーリー、だそうです(笑)。話に聞いているだけで相当カオスなのですが、サクラ大戦のところがつくったと言われるとIF製よりも安心できる感じがしますw

ここでプロデューサーの伊東愛さんにインタビュー。元々伊東さん自身が乙女ゲー大好きで自分も作ってみたいと思っていたそうですが、そんなおり会社で久々に自社パブリッシングをするということになり、すかさず提案したのがこのゲームを作ったきっかけだそうです。そして、まだゲームになるかもわからない段階で、これまでにないストーリーにするために、佐藤大さんに声を掛けたのだそう。おおー。他には、ディレクターに VitaminX シリーズの岩崎さん、音楽にはひぐらし祭の志倉さん、キャラデザには peko さんを起用した、かなり豪華なメンバーによる作品なのですね。

これを作るに当たって何か参考にしたものがあるのかという問いに、佐藤大さん率いる STORY RIDERS では今まで乙女ゲーを手がけたことがなかったの、あえて自由にやっていただいた、ということでした。むしろ湘南暴走族などヤンキー漫画を参考にしたそうです(笑)。

あとは、「ストーリー」「グラフィック」「操作性」は譲れない部分なので拘って作った、と。確かに、どれが欠けても何度も遊ぶのは難しいですもんね。キャラ設定に関しても、複数人で話し合いながら決めていったということで、結構深みがありそうです。なかなか面白そうですね。機会があったらちょっと遊んでみたいかもw

さて、2本目はクロがメインのようですね。いきなりポルナレフから始まり、クロディエーターに突入(笑)。相変わらずフリーダムですね、クロは…。いろんな剣を紹介していく企画なんでしょうか？スズキが出てきてクロと戦闘になりましたが、クロはあっさり負けましたwスズキが所持していたのはエクスカリバー。カリバーンがパワーアップして ex がついてエクスカリバーになったのですか、本当に安直ですね(笑)。

続いてジュンが出てきてレイピアを紹介。そうか、レイピアがこんなにも細いのは、鎧の隙間から攻撃するためなのですね。痛そうwいざ戦おうとしたところ、ジュンが助っ人にピエールを呼びました。ドラえもん的登場に笑った(笑)。この辺のネタはさすがですね。ピエールが持ってきた武器はフランベルジュ。長さが1メートル半もある、剣身がうねうねした剣ですね。これで斬られると傷の治りが遅かったり、他の剣を受け流しやすかったりするそう。なるほど。1対2での勝負は、戦う前から決着がつきました(笑)。

そして今度はリッキーが登場。剣の紹介なのに拳1つで出てきたリッキー(笑)。でもあっさりクロに勝利w続いては意外にもテレビさんが参戦！近藤勇が使っていたという会津虎徹を紹介。近藤さんが自慢

しまくり千代子だったそうです(笑)。虎徹は本当は別の刀の名前なのですが、より虎徹に近い刀ということで、ニックネームのような感覚で会津虎徹と呼ばれていたそう。で、戦闘はクロの上にタライが落ちてくる事故でテレビさんの勝利でした(笑)。

最後はやはりトロの出番ですね。剣闘士ならぬ遣唐使として登場wトロはひのきの棒を所持。本当にうどんをこねるのに便利そうですね！ここでクロは初勝利を手にしたものの、プロデューサーさんが出てきて懲罰用のムチでクロを…という場面でクロの目が覚めました(笑)。夢オチか！w

ちなみに今まで紹介した剣は、すべて秋葉原にある「武器屋」で販売しているそうです。いくらくらいするものなのでしょうね。レプリカでも結構高そうですが…。

おまけは、プロデューサーさんによるPS+の紹介。カズイさんもちょっと迷っていますが、そんなにがつりゲームができる時間があるわけでもないの、当分は様子見しようと思っています。詳しい内容は適当にググってください(手抜き)。そして最後は「小料理屋980円」。オトステ、確かに前回からの間隔が短いと思っていましたが、結構人気があったんですね(笑)。クロ枠を少し減らしてこちらにまわすのかな。さて、来週のお品書きは「白騎士物語 -光と闇の覚醒-」と「空き地・お部屋自慢コンテスト発表」の2本です。個人的には、コンテストの発表はおまけ枠でいいと思うんですが…やはり作るのが楽なのですかね、発表コーナー(笑)。楽しみにしたいと思います。

## 2010.07.11 第36号「白騎士物語 -光と闇の覚醒-」「空き地・お部屋自慢コンテスト発表」

---

今週は「白騎士物語 -光と闇の覚醒-」と「空き地・お部屋自慢コンテスト発表」の2本です。

まずは白騎士の続編。前作の内容を簡単に紹介したあと…今回はなんと分岐ありで(笑)。前作のエンディングと関連した内容から始まっているようで、やったかやらないかでネタバレを防止してくれるんですね。なんという親切仕様。カズイさんは未プレイなので未プレイ推奨の方を見ました。

白騎士の世界には3つの国があるそうですが、今作ではその国々を脅かす存在が登場するところから始まるそうです。もちろん新キャラも登場ということで、クロ久々のくぎゅっぼうがw戦闘面では新システムに新スキルということで、前作よりパワーアップしているらしいです。

今回もトロとクロが騎士になって…の予定が、クロは何故かモンスターに変化。ネットゲーム上での日頃の行いのせいらしいですね(笑)。そうそう、トロとクロがマントになって登場するコラボも予定されているようです。全然マントに見えないというか、あまりに立体的過ぎて吹きました(笑)。

それと、この続編には前作の内容がそのまま入っているそうです。システム周りだけ続編と同じにしてあるようですが。面白い試みですねー。まあ前作のクリアデータが必須なようで、クリア後の周回データでは駄目というところに問題があるようですが(笑)。おそらくデータを引き継ぐ関係でそうなっているのでしょう。途中の場合は最後までもう1回クリアしろってことなんですね。どうせならそこまで紹介してほしいかったですけど…。

次はコンテストの発表です。Homeでも最終選考に残ったものは紹介していただきたいのですが、最終に残っても受賞できるとは限らないのが厳しいところですね。今回はポケピも総出演(プロデューサーさんまでw)での紹介でした。テレビさんの「目の付け所がシャープですね」のコメントがあまりにもぴったりすぎて、ネタだとわかっているスルー死そうになりましたw階段をつくるのは本当にうまいですね。あとUFOはあのタイミングを待つのにどれくらい時間がかかったのだろうと思うと泣けますw

今回のおまけは、トロが毎日絵日記を描くという携帯アプリのお知らせです。トロだけじゃなくて他のキャラが描くこともあるようですが、基本はトロの日常。見終わったあとは日記の感想をトロと話して言葉を覚えさせることができるようです。使用するには「トロのお話アプリ」という月額315円のサービスに登録が必要だそうですが、登録すると他のアプリも使えるそうです。

最後は「小料理屋980円」。来週のお品書きは「**TRICKxLOGIC**」と「知ってるようで知らない? ゲームによく出てくるアレの話」です。トリロジは楽しみにしているので、取りあげてくれるのは嬉しい!

## 2010.07.17 第37号「TRICKxLOGIC」「知ってるようで知らない? ゲームによく出てくるアレの話」

---

今週は「TRICKxLOGIC」と「知ってるようで知らない? ゲームによく出てくるアレの話」の2本です。

1本目、トリロジ枠の説明が「井上トロ邸で起きた事件」って…トロ邸もうないじゃないですか(笑)。少なくとも非課金組はwおかげで見る前から切なさがとまりません。

事件の概要はというと、トロがピエールにもらったお菓子が部屋から消えている、と。トロはテレビさんの上に置いたというのですが、テレビさんはうたた寝をしていて覚えがないそうで。そこでトリロジに出てくる閻魔大王のヤマさんが登場。どこぞの刑事みたいな名前ですねwそしてさらっとゲーム紹介。簡単に言えば推理ゲーですね。他のゲームと違うのは豪華なミステリ作家を多数起用しているのと、味方に天才検事がいるってことでしょうか(笑)。

この天才検事の芳川さんが、瀕死の重傷を負って魂だけ冥界へ。そこでヤマと出会うわけですが、ヤマは罪人を裁くために未解決の事件も解決するという仕事をしていたので、それを芳川さんに手伝わせることにした、という流れなのですね。なるほど。他にも大学生の女子と刑事さんが何故か冥界に呼び出され手伝ってくれるそうです。何故かって(笑)。まあプレイしていけば答えがあるのかもしれないですが。

次にここで、人間界のあらゆることが載っているというアカシャを説明。これで推理小説を読み進めていって、気になるキーワードを拾いながら推理していく、という流れですね。実際にトロの事件を推理しているのですが、トロがやっぱりクロを疑っているのが面白いです(笑)。誰がどう見てもいちばんあやしいですからね…。まあ結論は、リッキーがテレビさんの上に置いてあると日光があたって悪くなりそうだったから移動させた、というものでした。なるほどw

このトリロジは7/22の発売ですが、シーズン2の分は7/29から1話ずつDL販売するという面白い試みとキャンペーンを行うそうです。新しいですね。カズイさんは取説マニアなので(笑)パッケージ版まで待ちますが、DLだと金額的にもお得なので好きな方を選べるのがいいところだと思います。

さて、2本目は「トロステ ふしぎ調査隊」です。冒険家の帽子をかぶっている2匹はかわいいですね(笑)。前は会員枠でやったそうですが、人気があったのかメイン枠に昇格したそう。今回のお題は「ラグナロク」。カズイさん的には神々の黄昏ってのが思い浮かびます。と書いた次のコマに同じこと書かれてた(笑)。ゲーム的には、オーディンスフィア、ヴァルキリープロファイル、最近ではレギンレイヴがこれを題材にしていますね。

簡単に言うと、人間も神々も含めて、太陽も月も宇宙すべてがなくなっちゃうような規模の滅亡なのですね。北欧神話恐ろしいwここでクロが、この戦い中に起こった炎の7番勝負(笑)を紹介。ポケピたちで戦いを再現する、かなり軽いノリの紹介で笑いましたwこれはかなり面白いのでおすすめです。なんか希

望のあるオチで終わっていますし (笑)。

今回はおまけがなくて、「小料理屋 980円」へ。来週のお品書きは「戦国 **BASARA 3**」と「おかえりなさい！ 帰ってきたアイツ」の2本です。どちらも面白そうで楽しみです。

今週は「戦国 **BASARA 3**」と「おかえりなさい！帰ってきたアイツ」の2本です。

まずはバサラ。今回は関ヶ原が舞台なのですね。そしてテレビさんがかなりガッツリきてますねw腐女子目線で語っているのでしょうか…確かに以前の家康は忠勝コールがうるさかった気がします(笑)。三成は神のように崇めていた秀吉を家康に殺されたことによって、家康を怨むんですね。神のようになって言い回しがカズイさんの的に何故かつボでしたw

前作から変わったこととして、舞台と主役、あと戦闘時に陣地という要素が追加されたそうです。マップ内にある陣地を取りあう陣取り合戦みたいな要素が入ったのだとか。陣地を取るとそれに付随した効果(回復など)が得られるそうです。おまけにHIT数を稼げるのでかなりお金が貯まるのだとか。あとはストーリーモードがマルチエンディングになったそうです。ほほう。新キャラもたくさんで面白そうですね。

続いてはやぶさ！いずれやるとは思っていましたが、意外と早くて嬉しいです。スズキ枠は当たりが多いです(笑)というわけで始まったのですが、早速遅刻してきたトロとクロの頭にははやぶさが…！(笑)なんという精巧な作りでしょう、恐るべしw

ここでははやぶさプロジェクトに7年以上携わってきたJAXAの森本さんが登場。いろんな解説をしてくれるそうです。まず、はやぶさは5つのミッションを背負って2003/5/9に打ち上げられたんですね。ミッションの1つである、イオンエンジンによる飛行は無事にできていて、もう1つのスイングバイ(地球の重力を利用して加速するらしいですw)の実験をするために、一度地球の近くまで戻ってきているそうです。

それからイトカワへ向かうわけですが、この途中にもう1つのミッションである自律航法による飛行も無事にこなしていたのだそう。そして近い距離まで接近し、写真撮影。イトカワの姿がはっきりと見えますね。これはすごい。このときにはレーザ高度計による距離計測なども行っているそうです。有能すぎるwいろいろと故障はあっても、それを乗り越えてミッションをこなしていく姿がかっこよすぎです。

小惑星のサンプルは、残念ながら採れたかどうかわからない状態でしたが、ミッションのうち4つまでが終わりました。ところが、いざ帰る段階になっても次々とトラブルに襲われ、姿勢を正すこともできない状態に(笑)。しかしそれをなんとかするところがすごいですよねえ、日本人。AとBの友情パワーとか本当に泣けます(詳しくはご覧くださいw)。そして最後のカプセルを届けるミッションも終え、燃え尽きるはやぶさ…トロが逃げ出したくなる気持ちもわかりますね。

さて、今回はおまけにもはやぶさが。他は会員用なので、「小料理屋980円」へ。はやぶさが帰ってきた日にスズキにフラグが立ってはやぶさの模型を作ったという話が凄すぎます(笑)。さて、来週のお品書きは「初音ミク-Project DIVA- 2nd」1本だそうです。また凄いことになりそうですねw



今週は「初音ミク-Project DIVA- 2nd」の1本です。

週トロ39回目で、PSPソフトが出る週ですもんね、やらないわけがない！(笑)。また2匹が踊ってくれるのか楽しみです。

とっているそばから、いきなり踊りながらギターを弾く2匹(笑)。またオリジナルのモーション作ったんでしょうか。完成度がすごいですね。そして頭からミクが登場し、週刊ディーヴァ・ステーションの開始。

ゲームとしての前作からの変更点は、長押しや同時押しが増えたこと。レベルが3段階から4段階になったこと。そして表情が豊かになり、コスチュームもかなり増えたそうです。収録曲は50種類以上、それぞれの曲のPVも原曲のイメージを崩さないように作られているそう。こだわっていますねー。あとはエディットもだいぶやりやすくなったみたい。ミクルームもパワーアップして、他のキャラの部屋もできたとか、いろいろな面でボリュームアップしていますね。

最後に、またギターを持って踊りながら、ボーカロイドの歴史を紹介して終了。1本しかないわりには、意外と短かった感じがしますね。…と思ったら、小粋でも別な曲を踊っていました(笑)。ぬかりないな…。でもトロクロより、なめらかに動いているミクの方に目がいってしまって。ほんとすごいなあ、体重移動とかもかなり自然にやっていますもんね。感心してしまいます。

他、おまけではミクのデザインTシャツの募集や、新しいカプポンの紹介(コスプレトロの第2弾)がありました。そして最後は「小料理屋980円」。来週のお品書きは「**Sodium One**」と「正しい夏休みの過ごし方」です。前者は7月から始まる新しいサービスなんですね。どんなものなのか楽しみです。



今週は「**Sodium One**」と「正しい夏休みの過ごし方トロステ妖怪劇場第三幕」の2本です（内容が変更になっているようですw）。

ただいま、パソコンが故障中で新しいのを注文しているため、今回は久々にPSPでの視聴です。まずは本体のアップデートから…(笑)。週トロって何気にアップデートを知らせてくれる役割も持っていたような気がします。そうでなければ「アップデートしてください」なんて出る機会がないですからね…（メールは来ているけど、実際はすぐに忘れてしまうw）。

さて1本目。PSHomeの新ラウンジの紹介です。新しいシステムなのかと思ったら、ラウンジだったのですか。中身はいきなりおなじみのチャットから開始。クロはほんとに…wどっちが中二なんだか。今回はプロデューサーさんがメインなんですかね。さっそくSodiumOne（以下SO）の説明に。

SOは7/1にオープンしたラウンジで、オンラインゲームが楽しめるそうです。なるほど、アイレムのゲキトーをもっと本格的にした感じですか。メインはシューティング…あれ、全然違う(笑)。どちらかという宇宙のラウンジが近そうですね。かなり本格的なやつが楽しめるそうです。わっちわっち詐欺に笑いましたw結局クロとプロデューサーさんが一緒に行くことになったのですが、さすがにまずいと思ったのか、プロデューサーさんはトロにバトンタッチ(笑)。まあ正しい選択だと思いますねw

ここでSOのナビゲーターVICKIEさんの登場。か、顔がちょっと怖いw顔だけじゃなくて毒舌なことに笑いましたが、これは週トロ仕様みたいですね。初心者にはサソリスタンプがいいと言うことで、さっそくサソリ退治にいく2匹。でも装備品なしだと黄色いサソリしか踏めないんですねー。オンラインゲームはお金のない人間には厳しいものです(笑)。

続いてシューティングゲームの方へ。こちらはレベル5までは無料で、あとは600円で遊び放題だそうです。レベル50まであるそうですよ。カズイさんはきっとレベル5までもいけないでしょうwあとはバーのような場所で、ドリンクを作るミニゲーム？みたいなのもできるそうですね。クレジットを入手する条件の制服って、やっぱりリアルマネー出して買わなきゃならないんだろなあ。

最後に、クロを騙した形になったプロデューサーさんがチャットルームに入れなくなるオチがあって笑いましたw

2本目は「トロステ妖怪劇場第三幕」です。前が3月だったそうなので、結構間があきましたね。今回は誰がオチに使われるのか楽しみです(笑)。さっそく其の七として「河童」を紹介。当たり前のようにリッキーが登場です(笑)。緑色の身体で頭の上に皿があり、相撲ときゅうりが好きで、尻子玉を狙っているそうです。2匹があまりにリッキーを河童扱いするので、リッキーの反撃。2匹も「猫又か化け猫」なんじゃないかと(笑)。確かに、踊ったり、2本足で歩いたり、人間と話したり、ふすまや扉を開けたあとちゃんと閉めたり(笑/証言VTRが面白すぎです)していますが、さいわい尻尾は1本のままだったので疑惑は晴れ

ましたw

で、実は猫又が其の8だったようで、続いて其の9の「座敷わらし」に。いい子のトロの方は、ニャバターの座敷わらしが住み着いてくれて繁栄、逆にしょうがないクロの方は住み着いていた座敷わらしのジュンを追い出してしまって没落といった感じで(笑)。実にわかりやすい説明でしたね。

其の10は「三吉鬼(さんきちおに)」。秋田の方に伝わる妖怪だそうです。居酒屋に現れて、酒をたらふく飲んでお代を払わないで帰るのですが、翌日代金の10倍以上のたきぎをくれるそう。ただし、無理に代金を請求しようとするとうをなすそうです。判断が難しい妖怪ですねwジュンはこういう役回りばかりでちょっとかわいそうだけど、キャラに合っているからいいのか(笑)。

さて、おまけはなしで、今回から小料理屋が「純喫茶980円」に変更になりました。もしかしてビールのせいなんですかねえ。建前上は家賃を払えなかったかららしいですが(笑)。来週のお品書きは「飛び出す未来についてインタビュー」と「戦慄の恐怖を与えるお仕事」の2本です。3Dとお化け屋敷ですかね？なんにせよ楽しみです。次はPS3で見られるかなw

今週は「飛び出す未来についてインタビュー」と「戦慄の恐怖を与えるお仕事」の2本です。PCがやっと準備できたので、今回からまたPS3で見たいと思います。

さて、1本目はクロがBlu-ray 3D普及のために立ち上がる、という内容らしいです。…ですが、いきなり一休さんの話から入ったので笑いました(笑)。ついに屏風から虎が飛び出すときがきた、と！wそして登場したのが、以前も登場したBlu-rayを盛り上げるべく日夜頑張っているABIさん。でもそもそもBD 3Dに対応した映像を作ってくれる人が少ないそうで、今日は何故かそれを宣伝するという流れに(笑)。

やってきたのはCGアニメ作家の笹原和也さん。あの「Cat Shit One」を作った方ですね。もう1人はフリーのアニメプロデューサー里見哲朗さん。現在「SOSTVワルプルギスナイトフィーバー」というショートアニメを作っているそうです。

この里見さんが語るには、BDは画質を落とすことなくアニメにできるので、マスターの魅力を余すことなく引き出せるそう。で、そんなBDと3Dが融合するとどうなるかというところ…ディティールが細かい分よりリアルに映るんですね。笹原さんが球体を例に出していましたが、確かに球体は影の付き方で球だとわかるものなので、その表現がリアルであればあるほど球自体もリアルに見えてくるんでしょう。

ではこの立体視ブームは作り手から見てどうなのかというと、やっぱり面白いんだそうです。もちろん尻込みする人もいるそうですが(笑)、先に新しい表現方法を生み出せばそこで新たなブームがきますからねえ。ただ、当然作るのも大変で、これまで3Dと言いつつ2Dでごまかしてきたことができなくなるんですって(笑)。なるほどー。あとは目の負担も考えないといけなくて、そこでまた制約が出てくるんですね。そりゃ大変だ。

にしても、里見さんも笹原さんもそろって女の子キャラクターものをやってみたいとか(笑)。クロの味方ばかりじゃないですか！でも酔っぱらいまくっているクロはそのまま寝ちゃってみんな帰ってしまったというオチでしたw

次は富士急ハイランドの世界最大のお化け屋敷「最恐戦慄迷宮」のお話です。ちゃんとストーリーのあるお化け屋敷っていいですね(笑)。暑さでだらけていたトロが、涼しいところ、しかも遊園地の中に行くという聞いてうひゃっほうでついでに行く姿が哀れでなりませんwゲストは亡霊役のプロデューサーさんです。

このお化け屋敷はウォークスルー型で、なんと900メートルも歩くそうです。所要時間は60分！そりゃ長いwしかも中には生身の亡霊さんたちがいるそうでwああ、それは怖そう。最初は、古い建物を取り壊す前のイベントとして始まったそうですが、とても人気だったのでずっと続くことになったそう。で、2002年7月には、ほんとは取り壊す必要が出ていったん終了したそうですが、翌年の7月に場所を改めて復活。出口が2つあるというマルチエンディング式だったそうです(笑)。そのほかいろんな企画があって、ゲームとのコラボなんかがありました。やっぱりいちばん受けたのは「血まみれの身体検査」ですね

(笑)。目の付け所がシュールすぎるw

そして今回、7月に全面リニューアルされ、この戦慄迷宮になったそうな。舞台が改装された病院が廃墟になったという設定のため、改装された部分と廃墟化した部分が混在していていい感じになっています。そしていよいよトロクロ出陣。…まあわりと早い段階でリタイアしていましたが(笑)。確かにあれは怖そうだ…。

おまけは「あなたの力でBD化プロジェクト」第3弾の投票です。クロがあれを1位にするため、全国行脚どころかペンギンがいるようなところまで行って笑いましたwそして最後は「純喫茶980円」。ああ、そういえばツイッターでトルネフが週トロに出たと言っていたのに、見ないなと思ったらこんなところにwトルネフのホームページができたそうです。それを宣伝して颯爽と帰って行きました(笑)。あとは、またスタンプラリーが始まりました。今度はどんなアイテムがもらえるのか楽しみです。来週のお品書きは「クロが新たな職業を…でもその前に!？」と「正しい夏休みの過ごし方」です。クロ、今度は何をw楽しみですね。

## 2010.08.22 第42号「クロが新たな職業を…でもその前に!?!」「正しい夏休みの過ごし方」

---

今週は、「クロが新たな職業を…でもその前に!?!」と「正しい夏休みの過ごし方」の2本です。

さて、1本目。声優と作家の2足のわらじを履いているあさのますみさんにインタビュー。クロはすでにニュースキャスターの仕事をしているということで、他にもやるということは2足のわらじを履くということだから、まずは実際に2足のわらじを履いている人に話を聞いてからじゃないといけなかったんだ!という超理論の発動です(笑)。

もともと声優の仕事をしていたあさのさんが、児童文学作家になろうと思ったきっかけは、自身がエッセイ本を出版したところまでさかのぼるそうです。それで重版されることの大変さを知り、一方で、本屋の児童書コーナーに立ち寄ったところ自分が幼い頃に読んでいた本がまだ平積みされており、どれくらい重版されているのか見てみたところ、なんと**120**回も刷られていたそう。それを見て、普遍性のあるものの素晴らしさに気づいたあさのさん。いろんな絵本を読んでいるうちに、自分のなかにも話が浮かんできて、それをまとめたものをおひさま大賞に応募したところ見事に受賞。すごいですね~。

にしても、おひさま大賞の中の話はすごいですね。来年には次の受賞者が出るから、あなたたちの賞味期限は1年!(笑) それくらいきっぱり言ってもらえたら逆に張り切るのかもしれませんが。

そこであさのさんは、絵本のワークショップで知り合った編集さんを通して学研に持ち込みをしたそうです。でもその作品は預かりになったのですが、「お題を与えたら書けますか?」と聞かれたあさのさんは、やったことはないけどとりあえず「できます!」と答えたそう(笑)。いいですね、前向きで。

で、ここまでは絵本の文章を書いていたあさのさんでしたが、角川書店の社長に声をかけられて、空色魔女を書くことになったそう。やはり賞をとっていると違いますねえ。

あさのさんは普段声優の仕事がメインなので、PCを持ち歩いて空き時間に書いたり、休みの日は朝から晩まで書いているそう。頑張り屋さんですね。

そして結局クロは、2足のわらじは大変そうだから1足のわらじを探しに行くと言ってトロに激しくツッコミを入れられていました(笑)。

さて、2本目は延期していたやつですね。秋葉原ワシントンホテルの話題のようです。開始そうそうクロがおらず、トロが戸惑っているとクロから中継がwクロはひとりでホテルに行っていたんですね。それがこのワシントンホテル。クロが指定した部屋にいくと、なんと鉄道模型が!鉄道ルームクハネ**1304**号室だそうです。この部屋に泊まっている間は模型を走らせ放題なんだそう。この部屋は「バー銀座パノラマ」さんと「株式会社ディディエフ」さんが手を組んでいるそう。一部屋でなんと300万円もかかっているというから驚きですwジオラマの他にも徹底的に鉄道にこだわった作りなのが凄いですね。

ここでワシントンホテルの営業課長の山本さんが登場。このホテルは5月にオープンしたのですが、せっかく秋葉原にあるのだから秋葉原の要素を取り入れたいということで、こういう部屋を作ったそうです。他にも、モーニングコールを声優を目指す学生さんが担当していたりと、面白い試みをしています。

あとは24時間アキバ満喫カップルプランというものがあるそうです。お昼の12時にチェックインし、翌日のお昼の12時まで滞在できるんだとか。カップルという単語に反応したクロに笑いました(笑)。

他にも、アキバを案内してくれる秋葉原ナビゲーターという人がいるそうで。登場した渡辺さんの哀しそうな顔がwもっといい写真はなかったのか、わざとこういう表情にしてもらったのか気になります。メイド喫茶情報などを聞かれてもいいように、自腹で週1通っているそうです(笑)。

現在他にもいろんな部屋のアイデアを出しているところだそうです。トロステ部屋はほんと意外にいいかもしれませんね(笑)。知らない人でも子どもとか喜びそうですし、そういう部屋があったらカズイさんも泊まってみたいですよw

今回のおまけは告知ですね。1つめは、マイル百貨店とゲームセンターのラインナップについて。これまでは不定期更新でしたが、定期的に更新されるようになるそうです。百貨店は3ヶ月ごと、ゲームセンターは毎月第2週に更新とのこと。2つめはHOMEでのイベントのお知らせ。ブラック★ロックシューターの上映会、アイレム広場での花火大会、思い出のあの海岸もリニューアルしたそうです。アイレム祭りですね(笑)。あとはトロと夏休みというイベントもやっているそう。カブポンとTシャツコンテストのお知らせは以前からあるので割愛。

最後に「純喫茶980円」。トロクロではなく、ピエールとリッキーが登場。こういう場面だと必ずジュンは弾かれますねwキャラ的にNGなのでしょうか。来週のお品書きは、「モンハン日記 ぽかぽかアイルー村」と「とっても楽しい研究室」の2本です。トロクロはアイルー村にでかけているようですねwリッキーは相変わらず飛ばしているなあ(笑)。後半トロクロ来ましたが、ティーカップの乾杯が不評だったのか、今回はありませんでしたw

今週は「モンハン日記 ぽかぽかアイルー村」と「とっても楽しい研究室」の2本です。

1本目はアイルー村ですね。クロが戸惑うのも無理はないくらいほのぼのした印象がwこのゲームの目的は、アイルー村で楽しく生活することなのですね。どちらかというとうどう森みたいな感じでしょうか。村に立ち寄るアイルーの悩み事を解決してあげると仲間になってくれるそうです。

あとはぽかぽかポイントをためて村を発展させていくのが大きな目標だそうな。ちょっと面白そうですね。畑で野菜を育てたり、釣りや採掘をしたり、虫取りをしたりと、いろいろ楽しめるんですね。もちろんクエストもあるようです。

そして今回リオレイア役でリッキーが登場w最近リッキーオチが多いですね。格闘キャラって何気に使いやすいのでしょうか(笑)。今度はリオレウス役で赤いリッキーがwおいしいですね、リッキー。

あとはMH2ndとの連動や、3rdとの連動もあるそうです。さすがに抜け目がないですね(笑)。そして週トロとのコラボで、トロとクロの帽子が登場するんだとか。そっちはDLクエストのようですが。

さて、2本目はスズキ梓ですね。東京にある電気通信大学の小池研究室でインターフェイスについてのお勉強。この研究室では、様々な情報を人が簡単に操作できるようにするための研究をしているそうです。ちょっと難しそうですね。

そこで見本として見せてくれたのが、コントローラーを使わず指の動きだけで操作するシューティングゲーム。これはすごい。カメラで指の動きを感知して操作しているようです。

他にもゲルを使った操作をいろいろと説明していましたが、言葉だけで説明するのは大変そうなので割愛しますwあとは透明バーコード、これは面白いですね。まるで瞬時に翻訳しているように見えました。

今回はなんだか難しい話題でしたが、クロは相変わらずクロでしたね(笑)。

さて、おまけは投稿コーナー第6回の結果発表。ホモサピ化は面白いですねwあとは実際にあるモンハン部の畑に行って農作業のお手伝い。モンハンいろいろやっているんですね。さらに戦国BASARA3のカプポンのお知らせが。等身大POPはほんと存在感があっという間ですね。

そして最後は「純喫茶980円」。今回はいきなりプロデューサーさんが登場。次回予告は「BLEACH ～ヒート・ザ・ソウル7～」と「かつて存在したアレを訪ねてみよう」です。そしてプロデューサーさんが去ったあとにトロクロが出てきてビールで乾杯が(笑)。やはりこっちにしてほしいという意見が多かったんでしょうかね。





## 2010.09.05 第44号「BLEACH ～ヒート・ザ・ソウル7～」 「かつて存在したアレを訪ねてみよう」

---

今週は「BLEACH ～ヒート・ザ・ソウル7～」と「かつて存在したアレを訪ねてみよう」の2本です。

1本目はBLEACHのPSPゲームです。このシリーズももう7作品目なのですね。すごい人気だなあ。漫画でおなじみのキャラが多数登場する3D対戦格闘ゲームということで、原作に沿った要素をうまく組み込んであるのが特徴だそう。

今回は80人以上のキャラが登場。新技や新装備品などもあるそうで。あと今作では初めてアニメオリジナルのキャラも使えるそう。そしてもちろん、原作の最新シナリオに沿ったストーリーモードも楽しめるそうです。

また、プレイヤー同士の対戦では、なんとPSPをもちよって4人同時対戦ができるようになったとか。1対1はよく見ますが、4人同時というのは格闘ゲームでは結構珍しい感じがします。

ここでクロクが実戦しつつ紹介。流れとしては、最初に「ソウルコード」という称号のようなものを装備するそうです。装備によって様々な効果が得られるんだとか。操作自体はそれほど難しくはない（クロ談）そうで、初心者から上級者まで楽しめるということです。

そしてクロが謎の技「純米大吟醸」を発動！wトロは不思議な空間に取りこまれ、金曜の夜に酔っばりながらテレビを見ている状態にされてしまいました(笑)。しかしニャバターの声で覚醒、トロが虚化！wなんかよくわかりませんがとても楽しそうでした(笑)。

2本目は「廃道」のお話。酷道よりも酷いって(笑)。今では使われなくなった道なんですね。2匹がまず向かったのは、大阪にあるはらがたわ峠。すごい名前ですねw今日はどんどん廃道を紹介していくということで、続いて群馬の清水国道。草が生えまくっていますねwいろいろ不運が重なって、道としてはたった8年しか使われなかったそう。

次は山形の万世大路。トンネルが半分埋まってしまっています。日本で初めて機械式の削岩機を使って開通したトンネルだそうです。大きな車が増えたおかげで近くに新しい国道ができ、使われなくなったそうですが…逆側から入ると水没しているんですね。面白い。

ここからトンネル特集に。佐賀の旧馬神隧道も、かなり枯れ枝で埋まってしまっています。新潟の枅形隧道も似た感じですね。まだ中に入れるのがすごいですが。他、千葉の旧城山隧道や、大分の片ヶ瀬隧道、旧久戸谷隧道のトンネルを紹介しました。

そして明るいところに戻り、今度は長野の毛無道。山肌みたいなところですねw今度は海へ。静岡の大

崩海岸。これもすごい名前(笑)。また山に戻って宮城の定義森林鉄道。今にも崩れそうな木製の橋が…。

今日は盛りだくさんですね。次は山梨の中央自動車道旧道。まだ使われていた名残が見えます。次の岐阜ホハレ峠は、ただの砂利山くらいにしか見えませんがw続いて山形の国道113号旧道片洞門。現在は遊歩道になっているので、廃道の中でも歩きやすい方だそう。そして最後は本の紹介。トロステはほんとイカロス出版好きですよ(笑)。

さて、今回はおまけもなく「純喫茶980円」。営業時間めちゃ短いですよw最近このコーナーにはいろんなキャラが出てきますが、今回はジュンでした。さて、来週は「フロントミッション エボルヴ」と「君は逃げのびることができるか!？」の2本です。あれ、乾杯は?(笑)

## 2010.09.11 第45号「フロントミッション エボルヴ」「君は逃げのびることができるか!?!」

---

今週は「フロントミッション エボルヴ」と「君は逃げのびることができるか!?!」の2本です。

1本目はフロントミッションですか。カズイさんはこの手のゲームは操作的に苦手なのでやったことがないんですよね。どんな紹介を見せてくれるのか楽しみです。

で、早速冒頭から物語紹介が。かなりハードな話なんですね。キャラデザも結構リアル指向な感じがします。ただ、クロ曰く今作は初心者歓迎な仕様だそうです。基本的に抑えておくべきなのは、ヴァンツァーと呼ばれるロボットが活躍するドラマティックなゲームなのだということ。

そこでトロがヴァンツァーに乗りに行くんですが、実際に乗ったのはどう見ても段ボールです(笑)。かわいいなwヴァンツァーは武器を4つ装備できるんですね。そして各部位にHPが設定されているイメージなのか。

そしてクロも段ボールヴァンツァーで登場wなんと2匹で戦うことに！先制攻撃をしかけたクロでしたが、トロの一撃であっさりと敗北(笑)。今回はなんか結構あっさりとした紹介でしたね。

2本目は、「リアル脱出ゲーム」の紹介です。あ、これは本当に面白そうですねー。2匹はどんな脱出劇を見せてくれるのだろう(笑)。

で、案の定冒頭から閉じ込められている2匹w本物の脱出ゲームは人気が過熱してきてチケットは入手困難な状態になっているそうです。千人規模のゲームなんてすごいです。今回はその写真を交えながらの紹介だそう。

最初にテレビさんが出した問いは、1回戦「線を点にして3回おこなえ」というもの。クロはすかさず、戦を点にして、1回転×3と予想し、2回転しました。テレビさんが一生懸命考えたのにあっさり正解(笑)。

実際に行われた脱出ゲームでは、マジックショーが舞台で、なんと参加者全員の手が紐で繋がれた状態。しかも全員が席から離れると爆弾が爆発して終わりというシビアな設定。そこで、テーブルの上に置いてある謎を解いて紐の鍵を解くところからスタート。おお、面白そう。

紐が解けたら2人と3人のグループに分かれて行動開始、無事に爆弾をとめた者だけが最後の問題に挑戦できるそうです。ミステリーナイトと違って、全員が最後まで参加できるわけじゃないんですね。

ここでこの脱出ゲームを考えた加藤隆生さんが登場、話を聞くことに。加藤さんは京都でフリーペーパーの編集長をしているそうです。昔からアドベンチャーゲームが好きで、一時期脱出ゲームにもはまってい

たそうですが、若い女の子から今脱出ゲームにはまっているという話を聞き、若い子にも受けているんだと実感したそう。そこで、1回イベントを企画し告知をしてみたら、100枚ほどのチケットに倍以上の応募があったそうです。

反響の多さに驚きながらも、会場のキャパを増やしながらかつに企画、東京でもやってみたらすべて即完売と大人気。そこで、今後も続けていこうと思ったそうです。

イベントを作るときは、まず舞台となる場所を選び、それからタイトルを決めます。それからメインビジュアルとキャッチコピーを決めたら、加藤さんの仕事は大体終わりだそう(笑)。謎自体はスタッフのみんなで考えているそうです。プロが考えたものでないからこそ、面白いものが生まれそうですね。

ちなみに謎の難易度は、加藤さんがぎりぎり解けるくらいにしてあるそうです。基本的には10%くらいの人しか解けるようにしてあるんだとか。あまりたくさんの方が解けてしまうと、解けなかった人が劣等感を覚えるという配慮からそうしているそうです。なるほど。

加藤さんが印象に残っているイベントとしては、アドベンチャーゲーム的な趣向を凝らしたもので、会場内に隠されたいろんな言葉を舞台上のボードにはめ込むことによって、役者がそのとおりに動くというものがあったそう。うわー、面白そうですねそれは。

今後の予定としては、今月「夜の遊園地からの脱出」をやるそうです。これは開催日がかかなり多く、総勢1万人での脱出イベントになるそう。すごいですね。あと11月には名古屋公演も予定しているそう。いつか参加してみたいものです。

ここでテレビさんから最後の問題。「千に至らぬ歌を歌い、銀の容器が頭上に落ちたとき扉は開かれるであろう」…問題っていうか答えそのものじゃないですか(笑)。

さて、おまけはTGSの出展情報です。クロがプロデューサーさんに話を聞きにいったのですが、時間がかかりすぎて帰ってきました(笑)。出展するのはモーションコントローラー、3D立体視ゲーム、GT5、MHP3rdなどだそうです。

最後はいつもの「純喫茶980円」。今回はまずスズキが登場。今川焼きを置いて欲しいと要望を言いつつ次週の紹介w「剣と魔法と学園モノ。3」と「お仕事インタビュー ~音と声のお仕事~」の2本です。下はクロ枠ですかねwスズキの「ぶはっ」に笑いました(笑)。スズキ退場後、2匹がやってきてビールで乾杯。テレビさんは純喫茶だということを強調しているので、ビールで乾杯があるのは夏だけかもしれませんね…。

## 2010.09.19 第46号「剣と魔法と学園モノ。3」「お仕事インタビュー ～音と声のお仕事～」

---

今週は「剣と魔法と学園モノ。3」と「お仕事インタビュー ～音と声のお仕事～」の2本です。

1本目はとともの。ですね。発売日が延びたということですが、やっぱり週トロの予定は変えないんだ(笑)。累計15万本以上の売り上げを誇る人気作の続編ということで、PS3とPSPの同時リリースだそうです。一人称視点の3Dダンジョン探索ゲームなんですね、一人称視点なのは知りませんでした。

今作では、通常のRPGでは町にあたる『学園』が3つも用意されていて、自分でどの学園に入学するか選択できるそうです。それで交流できるキャラも変わってくるでしょうから、最低3回は遊べるということなのではないでしょうか。

学園を決めたあとは、キャラクターづくり。いろんな種族の中から好きなものを選んだり、容姿を細かく選んだり、パラメーターを好きに振ったりしてオリジナルキャラを作ります。そして学科(職業)も40種類以上の中から選べるのだそう。すごいですね。

そしていよいよダンジョンへ向かうわけですが、ここで頼りないクロ先生から、特別講師のテレビさんにバトンタッチ(笑)。ダンジョンへ行くにはまずクエストを受ける必要があるそうです。そしてダンジョンへ…背景はリアルなのに、敵がアニメタッチだから違和感が凄いんですが(笑)。

ところで、とともの。では学園に帰るアイテムとかはないようで、帰りの分のMPなども確保しておかないといけないんですね。いつ引き返すか、という選択は結構面白いと思います。

ここでテレビさんが用意したトロ用のダンジョンにチャレンジ。1本道を進んでいって、ボスは当然クロですw結構あっさり目の紹介でしたね。

2本目は、音響監督の飯田里樹さんにインタビューだそうです。いろいろと理由をつけつつ(笑)、クロが次に選んだ仕事は音響監督だったんですね。しかし飯田さんの顔は本当にお疲れモードで笑いました(笑)。

ここでクロが、音響監督はアフレコだけしているものだと勘違いをしていたことが発覚。そんなわけないじゃないですか!(笑)相変わらずですねクロは…。実際には、プロデューサーや監督と配役を決めたり、作曲家に曲を依頼したり、アフレコで演技指導をしたり、BGMを選曲したり、音響効果さんに指示を出したりと忙しいのです!

ちなみに、作曲家に曲を依頼するときは、必要な曲数をリストにして渡すそうです。全13話で大体40曲くらいになるんだとか。全26話だと60曲くらいですって。多いですね～。

しかし、こんな仕事をしていても、飯田さんは音楽のことはよく知らないし、音楽の授業は嫌いだったそ

うです (笑)。ようは、音楽についてどうこうよりも、シナリオや原作のテーマなどをきちんと読み取れるのかのほうが大事なんだそう。なるほど。

ところで、音響の飯田さんにも『監督』がついているのは何故なの？というトロの問いに対して、飯田さんはアニメの世界も映画の世界から派生してできたものだからじゃないかと言っていました。そういえばアニメ監督の『監督』も、映画から来ると前のインタビューで言っていた気がしますね。

で、クロがいちばん気になっている音響監督のなり方ですが…これも今までの人と同様に、どうしてなったのかわからないという素敵なお答えが (笑)。飯田さんはもともと教材ビデオとか実写の制作の仕事をしていて、実写だと自前で音などを入れるそうで、その流れでレコード会社さんからドラマCDの仕事が来たそうです。ただ、飯田さんのいた会社には音響監督がおらず、初めは外注していたんですが、その仕事が増えてくるにつれ、予算的に外注に回せない仕事も出てきたそうです。それで、飯田さんが自分がやってもいいですか？と社長に聞いたら、「じゃあやっというて！」みたいに言われたそう (笑)。

そして最後の質問。音響監督のいちばん楽しいところは？という問いに、アニメは各話ごとに制作班が違ったりするけれど、音響は全話通して関わることと、映像作品は絵に音がついて完成するので作品の最終形態に立ち会えるということをお話していました。

さて、おまけの小粋では「TRICK × LOGIC Season 2」の紹介。プロデューサーさんがお気に入りなんですねw 久々にもらって嬉しい色紙でした (笑)。あとは新しいカプコンで、アイルー村が出たというお知らせでした。あとレアアイテムが出やすくなるキャンペーンも、AB! とトトリでやっているようです。

最後はいつもの「純喫茶980円」。今回は喫茶店の前でトロとクロが待っているところからスタート。そして謎の飲みもので乾杯w 夏風邪予防のジンジャーティーだったそうですが、ショウガの量を間違えたようです (笑)。さて、来週のお品書きは「英雄伝説 零の軌跡」と「はいい おおきい あざやか」の2本です。楽しみですね。

今週は「英雄伝説 零の軌跡」と「はやい おおきい あざやか」の2本です。

1本目は英雄伝説の新作です。冒頭から小芝居が(笑)。トロはクロスベル駅にやってきた新米捜査官。クロは課長w零の軌跡の舞台は、クロスベル市という貿易都市で、主人公のロイドがクロスベル警察署の特務支援課に配属されることから始まるそう。そこだけ聞くとあまりファンタジーっぽくないですね。

ただ、このクロスベル自治州ではいろいろあって警察があまり信用されていないようで、市民の信頼を取り戻すために頑張るといのが冒頭の流れのようですね。仕事が警察官なので、推理っぽい要素もあるのかな？

ここでトロがクロに言われて魔獣を倒しに行きました。魔獣役はピエールですw戦闘はシンボルエンカウント、背後から攻撃しつつエンカウントすると敵が気絶するという新しい要素も。あとは、敵とのレベル差が大きいとフィールド上で敵を倒せるありがたいシステムもあるそう。これはすべてのRPGに入れて欲しいくらいですよw

あとはエニグマというアイテムを使うと、いろんな属性の強力な攻撃ができるそうです。他、各キャラごとに必殺技もあり、行動順に左右されずに割り込める優れものだとか。結構オーソドックスな戦闘ではありますが面白そうですね。

そしてトロが戦っているときにクロは何をしていたかという、カジノで遊んでいましたw今作はカジノや釣りなどのミニゲームも充実しているそう。トロに居場所がばれたので、仕方なくトロを呼ぶクロ。おかげで魔獣2と3のスズキとリッキーが放置プレイになるオチでした(笑)。

2本目は、銭湯のペンキ絵制作を見学するというものです。というわけで、東京にある豊川浴泉にやってきた2匹。銭湯の壁に絵を描くペンキ絵職人の中島盛夫さんの仕事を見学します。

まずは男湯にビニールシートなどを敷いて下準備。絵柄は現地に行ってから雰囲気などを見てその場で考えることが多いそうです。そして古くて浮いてしまったペンキをはがしていく。

使うペンキの色の基本は赤・黄・紺・白の4色だそう。青じゃなくて紺というところがいかにもらしいですね。他の色は混ぜて作るの、同じ色は2度と作れないため、たくさん使う色は事前に多く作っておくそう。

そこで水色をたくさん作って、まずは空の色を塗り始めます。続いて空と雲の間になる部分。わざとムラを作って質感を出すのだそうです。それから簡単な線で全体のバランスを見ながら下絵を描き込み、そのまま塗っていきます。いかにもプロの技という感じですね。

全部終わるまで、たった3時間。本当にお見事と言うより他ないです。中島さんの描く風景は大体空想の世界だそうですが、男湯は「動」で女湯は「静」を表現するように意識しているそうです。

というわけで、さらに女湯の方も猛スピードで描く中島さん。お見事。銭湯の絵は2枚で1セットだそうで、どちらか一方にしか富士山は描かれないそう。面白いですね。富士山はあると落ちつくので大抵入れるそうです。逆に猿、夕日、紅葉は描いてはいけないとされているそう。受験みたいな理由ですね(笑)。

今回のおまけは会員のみだったので、そのまま「純喫茶980円」へ。今日はジュンとトロが登場。クロはプロデューサーさんに呼ばれたためいないそうですw次回予告は「けいおん！ 放課後ライブ！！」と「知っているようで知らない？ゲームによく出るアレの話？」の2本です。またクロが盛り上がりそうな来ましたね(笑)。楽しみです。



## 2010.10.03 第48号「けいおん！ 放課後ライブ！！」「知っているようで知らない？ゲームによく出るアレの話？」

---

今週は「けいおん！ 放課後ライブ！！」と「知っているようで知らない？ゲームによく出るアレの話？」の2本です。

1本目はゲームの「けいおん！」なのにクロがない！(笑)トロいわく、ジュンが来る予定だったということなのに、来たのは何故かピエール。しかし、けいおん！の内容とキャラ紹介をただけで、結局ジュンに取って代わられましたw

ゲームの内容としては、完全に音ゲーですね。でも、ボタンの描かれた音符が動くのではなく、ラインの方が動くタイプ。慣れるまではちょっと違和感がありそうな感じ。バンドだけあって、同じ曲でも5人分のパートで遊べるそうです。そしてアドホック対応で、5人そろっての協力プレイも可能だとか。ファンには嬉しい仕様ですね。

そしてこのゲームは、音ゲー以外の要素もあって、チビキャラで日常が描かれるようです。町へ行ったり海に行ったりできるような。条件がそろえばイベントもあり。もちろんフルボイスで。気合いが入っていますね。ゲームの結果でもらえるアイテムも使えるそうです。あとは着せ替え要素などもあるということで・・・ミクをうまく参考にしているんでしょうか(笑)。

ところで、クロはといえば、このニュースで暴走しないように、プロデューサーさんの手に寄って亜空間に閉じ込められていましたw準備万端ですね(笑)。しかし愛が強すぎて、幽体離脱をしてまで乱入！恐るべしw

2本目は、トロステふしぎ調査隊。「ヘラクレス」についての物語です。確かに、よく耳にする名前ですが詳しくは知りませんね・・・。ヘラクレスは、人間の女性アルクメネと、ギリシャ神話の主神ゼウスとの間に生まれた子だそうです。

第1幕、生まれていきなり大ピンチでござるの巻(笑)。ヘラクレスは1歳までアルクメネのところで育てられていたそうですが、ある時ゼウスの妻の女神ヘラがやってきて、殺そうとしたそうです。でもヘラクレスが寝ぼけた状態でも見事に追い払ったようです(笑)。強い！

第2幕、天からのお告げで神様になあでござるの巻。大きくなったヘラクレスは、女神ヘラの呪いで大変な罪を犯してしまい、生まれ故郷を追われひとりになってしまったそうです。しかし、デルフォイの巫女から「神様になれるフラグが立っています」と言われ(笑)、エウリュステウス王から出される12の難問に挑むことになったそう。そうすれば罪は全部赦され、神様になれると！

そこで話を聞くために、ミュケナイの王の元へ行ったヘラクレス。そこで突きつけられた12の難問は本当に難問でしたw女神ヘラの全面監修らしいですね(笑)。

第3幕、難問どころか無理ゲーだったでござるの巻。ヘラクレスは、さっそく1番目の難問が待ち受けるネメアの森へ向かいました。ここに棲む獅子の毛皮が欲しいのですが、かなりディフェンス力が高い獅子なんですね(笑)。分厚い皮の下に甲羅があるとは……。そこでヘラクレスは、怪力を活かして絞め技で倒したそうです。なるほど。

そこから補習が始まって、ヘラクレスがどのように12の難問をクリアしたかが紹介されたのですが、どれもこれも面白すぎですwあと12の難問とは関係ないですが、あまりにも暑いので太陽を弓矢で射たという話が凄すぎます(笑)。

第4幕、いろいろあったけど神様になるでござるの巻。そして12の難問の最後、冥界の番犬ケルベロスとの対戦。しかし、ケルベロスが甘いもの好きと知っていたヘラクレスはお菓子でつったそうです(笑)。その後、悪い魔物などを倒し、恵まれた結婚をして、充実した日々を送ったそう。

しかしやはり、ここでも女神ヘラの策略により、呪いを受けてふらふらに…。でも、毒で死ぬのはかわるいと思ったヘラクレスは、自ら炎に焼かれたそうですよwそして12の難問をクリアした功績を認められ、やっと神様になれたそう。これ、ヘラクレスがどうこうより、ヘラのが怖いですねw

おまけのコーナーは、もうすぐ週トロ1周年ということで、お祝いメッセージの募集がありました。とりあえず乾杯を固定してほしいと送っておきました(笑)。そして「純喫茶980円」。10月になったということで、マスカットティーでの乾杯…やっぱりなんか変ですねwさて、来週は「劇場版マクロスF～イツワリノウタヒメ～Hybrid Pack」、「読んで作って…週に一度のお楽しみ！」の2本です。ゲームとアニメのに入ったBDって凄いですね。楽しみです。

## 2010.10.10 第49号「劇場版マクロスF～イツワリノウタヒメ～Hybrid Pack」「読んで作って…週に一度のお楽しみ！」

---

今週は「劇場版マクロスF～イツワリノウタヒメ～**Hybrid Pack**」、「読んで作って…週に一度のお楽しみ！」の2本です。

1本目はマクロスFですね。冒頭からいきなり、何故か初代マクロスのストーリー紹介がw流れ着いた無人の宇宙戦艦を改修してマクロスに。そしてマクロスが勝手に宇宙人を攻撃し、地球人は逃げるようにしてマクロスに乗り宇宙へ。その後地球に戻ってくる間にも熾烈な争いが繰り広げられるが、歌などの地球の文化が戦闘しか知らない宇宙人たちに衝撃を与え、戦争は終結。歌で平和を実現するという形がすでに出来上がっていたんですね。

そして今回劇場版のマクロスFがハイブリッドディスクになったとか。同じディスクで映像もゲームもできるなんてすごいですね。ゲームの方はフライト系シューティングだそうです。過去に出たマクロスゲーが元になっているそうですね。

ここでトロクロが出撃するというので、クロが徹夜で作ったコスチュームをお披露目。手作り感があふれすぎていて笑いましたwちゃんと翼が開閉するとは、やるなクロ！途中で何故かクロがトロを狙い始めるも、やはり勝ったのはトロでした。

2本目はなんと、デアゴスティーニの紹介です。今後イカロス出版自体の紹介もありそうな流れですねw早速話を聞きに向かう2匹。お相手はマーケティング部部長の望月さんという方です。最近始まったばかりのマクラーレンを組み立てるシリーズでは、本体を分解してもらってパーツのひとつひとつまで取材を行っているそうです。それはすごい。

デアゴスティーニが付録付きマガジンを始めたのは、わりと最近の2001年からだそう。第1弾はマイ・ドール・ハウス。他にも天然石をつけたものや、DVDをつけたものなど、いろいろと挑戦的な商品を出しているんですね。最近出した鬼平は若い人にも結構売れたそう。

他に意外に売れたものとしては、天体模型の太陽系をつくるというシリーズだそうです。歯車を使って実際の惑星の動きを見ることができると、面白い。インテリアとして買う女性が多かったそう。あとは安土城をつくるや戦国武将データファイルも結構売れたそうです。

こういう企画をどのように考えているかというと、個人の思い入れだったり外部からの持ち込みだったりするそうです。個人の思い入れは何気にかなり大事でしょうね(笑)。そしてその企画は本当に需要があるものなのかをしっかりと調べた上で商品化を検討する、と。

当然ボツになる企画も出てくるわけで・・・なかにはイケメンコレクションという、古今東西のイケメンを紹介する企画があったそうですが、イケメンの定義が曖昧であえなくやめたそう(笑)。今後はお客さ

んをいかに驚かせるかということテーマに、新しい企画をどんどん考えていきたいそうです。来年に大きな動きがあるそうですねー、楽しみです。

おまけは、プラチニャ会員のことについて。11/11 から新しいコースが始まるそうです。これまでは30日コースしかなかったのですが、60日コースと90日コースが新登場。金額的に100円ずつお得になっているようですね（Pの方は50円ずつ）。PSN+の方とは相変わらず連携しないようで。そこがちょっと残念です。最後に「純喫茶980円」へ。クロはやっぱり居酒屋の方があっているようですね（笑）。さて、来週の予告は「ロード オブ アルカナ」と「音の魔術師」の2本です。後者はなんとトロが見つけてきたニュースだそう。期待大ですね！

今週は「ロード オブ アルカナ」と「音の魔術師」の2本です。

1本目は「ロード・オブ・アルカナ」です。いきなりクロが土下座したので何かと思ったら冗談か(笑)。ストーリーは、舞台となる世界・ホロディンにある核石<アルカナ>を手に入れるため、魔物を倒しまくるといものだそうです。こう書くととても単純ですねw基本的にはクエストを受けてクリアしつつ、魔物を倒したり素材を集めたりして進めていく、オーソドックスな作りなようです。

早速戦闘を試しに行く2匹。このゲームはシンボルエンカウント。フィールド上で敵と接触して戦闘開始です。もちろん必殺技などもあります。ぎりぎりまで敵のHPを削ると、ロックオン状態ではトドメとなるフィニッシュブローが出せるそうです。コマンド入力が必要ですがw敵を倒すと素材が出てきて、それで新たな武器を作っていくんですね。

フィールドにはアルカナの活性が起こることがあり、そのエリア内でバトルすると「サクリファイスバトル」というものが発生するそう。そのバトルでは倒した魔物のコアが手に入ることがあるそうです。

そしてボスとして、おなじみの赤いリッキーが登場w本当に汎用性が高いですね。なんだかんだで2匹が喧嘩を始めたら、ここでプロデューサーの柴さんが登場！1匹では無理でも、2匹でならきつと倒せますよとアドバイス(笑)。そして今回バハムートのデザインを手がけた皆葉英夫さんの色紙をもらいました。

2本目は音響効果を担当している奥田維城さんへのインタビューです。試しにトロの足音を変えてみたら、いろいろと面白いことに(笑)。効果音はすべて自分で用意するため、アニメ1分に対し1時間もの作業時間がかかるそう。すごw実際に外に出て音を聞きに行くこともあるそう。効果音って本当に面白い世界ですよ。すっかり見入って感想が短くなっちゃいましたw

おまけはカプコンの新商品のお知らせ。マクロスFのですね。そして最後は「純喫茶980円」。京都限定のやつはしトロストラップの紹介が。何故やつはし(笑)。あとは白騎士物語でトロクロのクエストが配信になったんですね。そして今回はミルクティーで乾杯。最後は来週の予告「みんなで遊ぼう！PlayStationMove！」の1本です。また長そうなのが来ましたね・・・w

今週は「みんなで遊ぼう！ PlayStation Move！」の1本です。

今回は大枠で1本。PS Moveの話ですね。いきなりクロの「ムーブ！」に吹きましたwクロとてれびんがエッチな遊びを・・・(嘘)。クロのせいで本物が買えずに怒り狂ったトロが珍しくてかわいかったですw

ここでプロデューサーさんのお情けで本物を借りて、やっと紹介に。このコントローラーは上下左右の動きだけでなく、手首のひねりや角度など細かい動きにも反応するそうです。しかし、どんなに説明しようともWiimoteの後追いだろうという事実は覆らないですね(笑)。

ここで「BeatSketch!」を実演。カメラに映っているものの色を拾えるって面白い機能ですね。それだけで楽しそう(笑)。他にもいろんなゲームをやっていましたが、トロに肉弾をやらせるのはかわいそうだと思いますw

大枠のわりにボリュームは少なかったですね～。

おまけは投稿コーナー第7回の発表です。今回は質問募集だったのでですね。アナゴネタを華麗にスルーするピエール、さすがです(笑)。他は再放送だったので、「純喫茶980円」へ。今回はハーブティー。来週の予告は「VANQUISH」と「見てフシギ！聞いてフシギ！」です。楽しみ！

今週は「VANQUISH」と「見てフシギ！聞いてフシギ！」の2本です。

1本目は三上さんのヴァンキッシュ！まずはストーリーの流れを紹介・・・って、アメリカとロシアが戦う話なんですかこれ(笑)。宇宙で出てもやることは一緒みたいw

主人公のサムは、特殊なバトルスーツを着ているんですね。一見して本当にロボットのようですが、ちゃんと中の人がいるようです。サムはこのバトルスーツの設計を担当していたそうですが、恩師が敵に捕まっていて、それを助けるために自らスーツを着て救出に行ったとか。なんという男前w

では肝心の戦闘はどうなっているかというと、クロ曰く「今までにない新感覚のゲーム」ということです。シューティングとアクションをバランスよく融合させたものだそう。メインはシューティングですが、シューティングなつもりで戦場に出ると大変なことになると(笑)。遮蔽物に隠れながらチャンスを狙うのが楽しいのですね。

そしてクロからさっそくシャダイ語がw遮蔽物は基本的に壊れたりしないそうです。ほほう、それは面白いですね。ただし背後や頭上からの攻撃、特定の攻撃は防げないそう。ですよーw強力な近接技もあるそうですが、大量にエネルギーを消費するため連続ではできないし、ある程度のリスクを伴うようです。

他にエネルギーを消費する行動としては、ブーストとARモードというのがあって、前者は移動速度が大幅にUP、逆にARモードは敵の動きが遅くなるのだそう。

もちろん、初心者向けのモードも用意されていて、自動照準や技術が必要な場面のアシストなどをしてくれるそう。それを聞いたらカズイさんもちょっとやってみたくなった(笑)。体験版まだやっていないのであとで試してみようと思います。

ここでお届け物が・・・三上さんと稲葉さんのサイン入りポスター！これは嬉しいですね～。ついでに三上さんのコメントまで(笑)。美しいグラフィックとやりごたえのあるゲーム性は必見です！とのこと。

2本目は「錯視と錯聴の不思議な世界」ということで、最初に「目を休ませながらゆっくりと見てください」と注意書きが(笑)。これは実際に見ていただかないと面白さが伝わらないので、実際に見てくださいw平行な線が斜めに見えたり、ないはずの円が見えたり、同じ色なのに違う色に見えたり、実際には動いているはずもない光が大きく見えたり小さく見えたり、動いていない輪が回転しているように見えたりと、なかなか面白かったです。

あとは錯聴、人の耳も視界と一緒に、ない部分を勝手に補う性質があるため、途切れ途切れの音楽よりも、雑音で区切った音楽の方がスムーズに聞こえるんですね。これは意識したことがなかったので面白いです。モザイク音声を使った実験も、一度何を言っているのかを知ってしまうと、もはやそうとしか聞こ

えなくなるんですね(笑)。これが空耳の元でしょうかw

おまけは、本当に久々のアップデートのお知らせです。11月11日にアップデート予定というだけで、内容はまだ秘密だそうでwクロがかろうじて入手してきた情報は、メダルの一括販売に150枚(1200円)が追加されるということ、クーポン台の空っぽご褒美の追加だそうで・・・どちらもお金を払う人がターゲットですねwまあそんなものですよ。

そして「純喫茶980円」へ。珍しく全員そろって、いきなりビールでの乾杯から始まりましたw相変わらず毎回違う始まりですね(笑)。さて、次回予告は「街スベリ」と「機動戦士ガンダムUC **episode2**「赤い彗星」」の2本です。楽しみですね。



今週は「街スベリ」と「機動戦士ガンダムUC episode2「赤い彗星」」の2本です。

1本目は街スベリ。こういうおバカゲームもいいですね(笑)。冒頭からクロが段ボールに乗って滑って来たので笑いましたw

街スベリには一応主人公がいるんですね。トビオというそうです。わかりやすい名前w探偵事務所をやっているそうですが、助手のカリンが持ち込んだ仕事のせいで、街中のマフィアから追われる羽目になるのだそう。パッケージの後ろにいるのがカリンちゃんかwこういうちゃんとした(?)ストーリーがあるのはちょっとびっくり。

説明を聞けば聞くほどカオスなゲームですw椅子で街を滑りながら、看板をくぐり抜けたり、車をジャンプで飛び越したり、カンフーポーズで敵を倒したり、時には敵にボコられたり(笑)。音楽はかなりノリがよくていいかも。

そしてあっという間に紹介終了しました(笑)。なんか早かった・・・。

2本目はガンダムUC。episode2が公開となったのですね。まずは前回のおさらいからスタート。内容をすっかり忘れていたので助かりました。主人公がガンダムに乗るまでの話、というトロのまとめは間違っていないと思います(笑)。

そしていよいよ2話の見所紹介。クロ曰く、シャアの再来と恐れられるフル・フロンタル大佐の一挙手一投足だそう。ここでシャアのふりして赤いリッキーが登場。2匹にボコられる(笑)。「もうリッキーが何色だったか思い出せない」というトロの発言が地味にツボに入りましたw

そしてリッキーのシャア講座がスタート。なるほど、純朴すぎて悪いことしちゃうタイプなんですね。ここで名台詞の紹介も。「当たらなければ、どうということはない」「坊やだからさ」「まだだ…まだ終わらんよ」どれも有名すぎて困ってしまいますw

トロが、フロンタル大佐はシャアなのか?と尋ねてもはぐらかすクロ(当たり前です)。ヒントとしては、フロンタル大佐の「見せてもらおうか、新しいガンダムの性能とやらを」とか「また私の敵となるかガンダム!」とか言ったりするそうです。・・・ヒント?w気になりますね。

おまけは、あなたの力でBD化プロジェクトの結果発表。クロの落胆ぶりがw・・・と思ったら今度は喜びようが!(笑)そうか、1位だったんですね。そして最後に何故か声優を育てる発言をするクロ。大丈夫か?さらにアップデートのお知らせもあって、前回に続き詳しい内容がわかるのかと思ったら、まったく同じ内容でした・・・。そんなわけで「純喫茶980円」へ。いきなり乾杯から。そしてクロとテレビさん

のアニメイニシャルトークみたいなのがw気になるからいっそ作品名出してほしいくらいですね。あとはクロがおねしょして泣いていたという情報くらいでしょうか（激しくどうでもいいw）。さて、来週は「みんなありがとう 週間トロ・ステーション 一周年記念スペシャル」だそうです。楽しみですね。

## 2010.11.13 第54号「みんなありがとう 週間トロ・ステーション 一周年記念スペシャル」

---

今週は「みんなありがとう 週間トロ・ステーション 一周年記念スペシャル」です。全員総出演らしいので楽しみ。

の前に、まずはアップデート。会員用のがほとんどですが、一応無料で見ている人に関連する部分もあるんですね。アップデート後に立ち上げたら、小ネタや Tips を収めた「How to 週刊トロ・ステーション」のお知らせが。あとで見てください。

さて、じゃあ問題のトロステ・・・と思ったら、それぞれのキャラの小粋がたくさん並んでいて笑いました(笑)。こ、これを全部見ると!? w 1本にまとめてくれた方が嬉しい感じもするんですが・・・まあせっかくなので見えます。

まずは「ポケピ☆ステーション オープニング」から。満月ちゃんの挨拶はあっさりと終わりましたw

続いて「トロ☆ステーション」。トロがニャバターをデートに誘うとか? その前に、トロに届いたメッセージを紹介。その後、手を繋いでおさんぽ・・・なんというほのぼの具合だw 黄色い銀杏並木の前で記念撮影も。あとお茶したり遊園地に行ったり、まるでカップルですねw 夕方には海辺で夕日をバックにまた撮影。お寿司屋で夜ご飯を食べた後、星空をバックにまたまた撮影でした(笑)。

次は「クロ☆ステーション」。見るのが怖いですがw 冒頭から全開ではしゃぐクロ(笑)。クロステがよっぽど嬉しかったようです。ところが、内容はすでにプロデューサーさんによって決められていて、ニャバターとピエールを前にこの1年の懺悔をすることにw 懺悔が多すぎて笑いました(笑)。最後に記念撮影。

さらに「スズキ☆ステーション」。これはまともそう(笑)。トロステの総合ランキングだそうです。集計対象は1号~50号までのニュース。ランキングの基準は「おもしろ!」率。おお、それはちょっと気になっていました。5位は24号のゲームのキャッチコピーの回。4位は39号のミク回。3位は22号の水樹奈々さんの回。2位は38号のはやぶさの回。そして1位は、なんと1号のミク回でした(笑)。みんなミク好きですねw 最後にスズキとも記念撮影。

続いて「ジュン☆ステーション」。これまで一度もタライを受けたことがないというデータにびっくり(笑)。ジュンステではみんなに届いたメッセージをメインで紹介するそう。と思ったら、ジュンへのメッセージばかりで案の定中断w 途中からちゃんとした内容になりましたが、コーナー内でついにジュンへのタライが!(笑) 最後はやっぱり写真撮影でした。

次は「ピエール☆ステーション」。マイル百貨店からのクイズだそうで。これはほとんどわからないなあ。あのタライは発泡スチロールという仇名なのは知りませんでした(笑)。あとクロのラクガキが1000円近かって・・・高すぎでしょう! w 結局カズイさんは半分正解でした。難しいー。そして写(ry

さらに「リッキー☆ステーション」。今日はちゃんと緑色ですねwリッキーが5匹の妖怪と戦う企画だそう。まずは以前紹介した三吉鬼との勝負。ニャアバターのコマンド入力で倒すんですね(笑)。見越し入道、送り犬、海坊主、最後は河童と勝負！恐ろしいコマンドを提示されるも、座敷わらしなトロが現れ簡略化(笑)。あっさりと勝てました。再び写(ry

そして「980円☆ステーション」。テレビさんがアップデートの内容を紹介するそう。まあいつもどおりですね(笑)。プラチニャ会員の継続特典の宝船はちょっと気になりますね。効果しだいではちょっとほしいかも・・・wまた最後に写真撮影で終了。

最後は「ポケピ☆ステーション エンディング」。今回はボリュームありましたね。まさか縦読みを仕込んでくるとは！(笑)締めはやっぱりビールで乾杯！・・・と、最後にプロデューサーさんが出てきて、次回予告。「目指せ声優！」と「初音ミクTシャツデザインコンテスト発表」だそう。楽しみですねー。

今週は「目指せ声優！」と「初音ミクTシャツデザインコンテスト発表」の2本です。

1本目は、ドワンゴクリエイティブスクールへの取材。完全にクロ枠ですねw声優を育てる秘訣を聞くそうです。

さっそく向かうも、怖じ気づいて中に入れない2匹に、校長の森田純正さんが声をかけてきました。本当に若いですねえ。ミュージシャンやプロデューサーとしても活躍しているそうです。

このスクールでは、声優としての演技指導だけでなく、ラジオ実習やニコ生実習、歌やダンスもやるそうです。ニコ生実習ってさすがですね(笑)。

現在このスクールで学んでいる人は300人ほどいるそう。ここで2年生の早乙女由香さんが登場。先日事務所に所属したそうで、もう卵ではないんですね(笑)。ああ、この人があのヒカリさんの中の人なのですか。

場所を変えて、スタジオでの実習の様子も拝見。みなさん真剣そのものですねー。ちなみに早乙女さんがヒカリさんの仕事をゲットできたのは、ツイッターでBDについて呟いていたからだそうですwそういう出会いもあるものなのですね。

このスクールでは体験入学も実施しているそうです。事前に体験できる仕組みはありがたいですね。最後までアニサマのチケットにこだわるクロに笑いましたw

2本目はミクTシャツの結果発表です。職人さんの頑張りが楽しみ(笑)。個人的にはトロクロ賞の10位のがいちばんかっこいいなあと思ってしまったw

最優秀賞は、まさかのミクなし(笑)。そうか、ミクテーマのコンテストだけど、必ずしもミク本人を描く必要はないわけですね。トロステの企画なのだから、トロが前面に出ているものが選ばれてもおかしくないわけですし。ただ、生真面目にミクを描いた人たちは複雑な気持ちかも知れないと思いましたw

さて、おまけはイベントのお知らせです。月面基地のうさぎさんたちと直接チャットできるアレですね。日程は、12/7の夜に2回。とりあえず2回目に応募してみました。受かるといいなあ。

最後は「純喫茶980円」。入店音がカランカランになっていました。今ごろ変だってことに気づいたのでしょうか(笑)。今回はホットココアで乾杯。来週の予告は「テイルズ オブ グレイセス f」と「みんなに伝えるあのお仕事」です。放送かなにかですかね？



今週は「テイルズ オブ グレイセス f」と「みんなに伝えるあのお仕事」の2本です。

1本目はテイルズ。トロたちはいきなりエフィネアという世界にいます。人に呼ばれたらしいのですが、その相手をトロがど忘れしてしまった、と(笑)。トロらしいですねw

今回のテイルズは、「守る」ということがテーマになっているんだとか。そして登場人物の紹介をしている最中に、ソフィが登場。うーん、いのまたさんの絵って、どう頑張ってもアニメ絵で完全に再現するのが無理だから(淡い塗りが魅力みたいなものだしw)、アニメ絵にするとやっぱり違和感があるんですねー。

ま、とにかく、ソフィの案内で呼び出した人物が待っているらしいバロニアへ。と、その道中にバトル紹介(笑)。シンボルエンカウントなんですね。守るがテーマだけあって、基本は防御から攻撃だそう。アークライズみたいですね。

そうこうしている間にカメラが移って、トロを待っているアスベルたちのほうへ。グレイセス・ステーションが始まりましたw今回fが出るにあたり、追加シナリオ「未来への系譜編」が追加されているそうです。本編クリア後から、さらに半年後の物語。それだけで15時間分もあるのだとか。

ここでやっとトロクロが合流し、週トロとfがコラボするというビッグニュースが!ちょwこの着ぐるみすごいwwでも500円は高すぎるんじゃないだろうか……。最後にいのまたさんのサイン色紙が。トロの顔はともかく、クロの顔が酷くて笑いました(笑)。

2本目は、プロデューサーさんの指示である人物に会いに行く2匹。メディアファクトリーにやってきました。そこで宣伝のためにコスプレする女性・ミスティさんに遭遇(笑)。ちなみに普通の日本人の方ですwアニメ担当の宣伝マンなんだそう。今回は来年1月から始まるISのヒロインのコスプレをしているんですね。ちなみにミスティさんの本名は、笠井純さんですw

アニメの宣伝はどんな仕事をしているかという、アニメ誌さんから頼まれた場面写真(アニメの一場面を切り取ったもの)を用意したり、アニメ誌以外でも紹介してくれそうな場所を探したりするそうです。クロのいうとおり、確かに地味だけど、大事な仕事ですね。

ちなみにこのミスティさん、アニメはもともと好きでイベントなどには行っていたそうですが、コスプレは社会人デビューだったそうです(笑)。ある日イベントの司会をすることになり、個性的な声優さんたちに負けないためにはどうすればいいか悩んでいたところ、会社の人から「制服を着てみたら?」とすすめられたとか。実際に着たら、社内ではどん引きだったそうですが(笑)、会場では盛り上がったそうです。

別れ際にクロが言った何気ない一言、「ミスには気をつけてねー」がツボに入りましたwミスティだけにww

今回のおまけは会員用と再放送が多いですね。新しいのはテイルズのカuponくらいですか。そして最後の「純喫茶980円」。今回はてれびんの特製スープで乾杯ですwさて、次回予告は「モンスターハンター ポータブル 3rd」と「これであなたも漫画家に？」です。後者は多分コミPoですね。クロが大喜びしそうで楽しみですw



## 2010.12.04 第57号「モンスターハンター ポータブル 3rd」「これであなたも漫画家に？」

---

今週は「モンスターハンター ポータブル 3rd」と「これであなたも漫画家に？」の2本です。

1本目は、久々のモンハンステーション(笑)。一方トロの方は、クロがないためゲームの紹介ができず、またあのチャットルームに行くことに。やっぱり人気あるんですね、あのチャット(笑)。面白いでもんねえ。

テレビさんがトロの言葉を代行して打っているのですが、選択する顔文字がトロが使わなそうなものばかりで逆に面白いというw(´・ω・`)シャキーンとか(笑)。クロは相変わらずですね……。

さて、ここで再びモンハンステーションに戻り、前作からの変更点を紹介。まず、拠点がポケ村からユクモ村に変わったそうです。温泉もあって、入るとステータスがあがったりするそうですよ。

そして今回、アイルーを2匹連れて狩りに行けるそう。さらに、気に入ったアイルーを鍛えたり、武器を作ってあげたりできるそう。なんかいろいろリアル友人を否定していて笑えますwオチは、以前トロが住んでいた部屋で2匹を待ってましたと(笑)。

2本目は、話題のソフトコミP o ! について。これ気になっているんですよー。さっそくクロが作品を作ってきたということで見てみたら……女の子たちがひたすら「クロ」と言う漫画でした(笑)。なんぞ。

そのあとみんなの制止を振り切って、世界を救う旅に出かけるクロ。最後は、スズキがテレビさんに頼まれて結末を書き換えていたために、巨大なスズキに倒されましたとさwやったねスズキ！

さて、今回のおまけは「トロのおみせ」と「トロの mixi 日記」について。どこいつの耐熱ガラスシリーズは本当にかわいいですねえ。他にもいろんなイベントがあって、年末もトロは忙しそうw

最後は「純喫茶980円」です。ここで例の宝船に関する補足が。会員であり続ける必要はなく、30日経過ごとにもらえるそうです。なるほど。今回はロシアンティーで乾杯。本当に肉汁だったらうけるのに(笑)。なぜかサルゲッチュのCMをはさみ、次回予告。「劇場版BLEACH 地獄篇 +α」と「学園都市でサイエンス？」だそう。+αが気になりますねw楽しみです。

今週は「劇場版BLEACH 地獄篇 +α」と「学園都市でサイエンス？」の2本です。

1本目はBLEACHの劇場版ですね。いきなりごっこ遊びをしているトロクロが楽しそう。今回の劇場版は連載10周年を記念して作られたそう。原作・製作指揮を久保先生自身が手がけているというから原作ファンも安心して見られそうですね(笑)。

ちなみに映画の舞台は、原作ではまだほとんど語られていたなかった地獄なのだそうで。なるほど、それなら見たい人も多いのかも。カズイさんは原作読んでいないのでよくわかりませんが・・・。

簡単に映画の冒頭を説明すると、地獄の咎人たちが反乱を起こし、地獄門を町の上空に出現させて襲来、主人公の妹2人を人質にとって主人公に力を使わせようとして・・・というところでしょうか。途中でトロとテレビさんがデートの約束をしているのが、ほほえましくてよかったです(笑)。

最後に、映画と連動したゲームのお知らせが。今までのPSP版だけでなく、今度はPS3でも出るんですね。人気ありますねえ。もちろん連動というくらいですから、地獄篇のキャラが出たり、特別体験版が出たりするそう。

2本目はスズキ枠ですね。産業技術総合研究所の展示施設であるサイエンス・スクエアつくばに見学へ。展示されているものは、大小合わせて50近くになるそう。その中でもスズキのオススメを紹介してくれるそうです。

まずは、日本における質量の基準となるキログラム原器と、長さの基準となる光周波数コム装置。なんかすごそうですwあとは人型ロボット！夢がありますね。ただスズキが紹介したほとんどは、ここに展示されているものではないそうですがwクロに合わせて紹介するとそうになってしまうのか・・・。

あとはあざらしのぬいぐるみ。に見えて、実はこちらもちろんとしたロボット。触ると鳴いたりするんですね。病院や介護施設のアニマル・セラピーに利用されているそう。他にもいろいろと駆け足で紹介していました。ぜひ1度見てみたいですね。

そして最後に、リカンベント型自転車。見たことなかったのですが、これが坂道などでも楽に走れる型なんですね。面白い。あとは丈夫なガラス工芸品や、花火の研究など、生活に役立つものから娯楽品まで様々な研究を行っているそう。

さて、今回のおまけはすべて再放送なので、「純喫茶980円」へ。テレビさん特製のホットゆずネードで乾杯。そして次回予告は1枠で、「スクウェア・エニックス 突撃 会社見学ツアー！」だそう。これは楽しみですね(笑)。



今週は「スクウェア・エニックス 突撃 会社見学ツアー！」の1本です。

すごいタイミングでのスクエニになってしまいましたね(笑)。なんにせよ楽しみですがw

クロがちょっとした企みをして、プロデューサーの代わりにトロを引き連れてスクエニに。やはり大きな会社は玄関フロアから違いますね(笑)。しばらくすると橋本真司さんが登場。

本当の約束は1時間後ということで、暇をもてあました2匹は勝手に社内を探索することに。しかもあの段ボール製のヴァンツァーの中に入ってw本当にフリーダムですね。それにしても、どの部屋にも天野さんの絵が飾ってあるのが面白いです。

ここで開発室にまで潜入してしまい、プロデューサーの田畑端さんとディレクターの北瀬佳範さんに遭遇。クロが強引にインタビューを敢行w「2人にとってスクエニはどんな会社か？」という問いに、田畑さんは「『世界一のゲームが作れる！』と言える数少ない会社だと思っている」、北瀬さんは「すごく大きなプロジェクトも可能な非常に環境の整った会社だと思う」とのこと。

次の質問、「2人から見てどんなスタッフが多いように見えるか？」には、田畑さんは「世界一のゲームを作りたいと思っている人が多い会社」(そればかりだなw)で、北瀬さんは「それぞれ高い志を持って欲しいと思います」とのこと。結構いいコンビですね(笑)。

続いて、「最近身の回りで流行っているものは？」という質問には、田畑さんは「季節柄カゼ」(笑)と「息抜きに他社のゲーム」だそうで、北瀬さんは「カードゲームやボードゲームなどのアナログゲームなどを家族でやっている」とのことでした。

最後に、「2人にとっての今後の目標は？」という問いには、北瀬さんは「RPGのイメージが強いスクエニですが、The 3rd Birthdayではこれまであまりなかったガンアクション要素に本格的に取り組んでいるので、まずはこんなゲームも作れるんだというところを見てほしい。これを皮切りに今後も臨場感のあるアクティブなゲームもどんどん出していきたい」とのこと、田畑さんは「いつか出るかもしれないFFの本当にファイナルな作品を手がけてみたい」と(笑)。それは本当に野望ですねw

ここで2人と別れ、今度はデザイナーの上国料勇さんと遭遇。ここはアポなしだったようです(笑)。すかさずインタビューをするクロw「スクエニはどんな感じ？」という質問に、「スクエニに来て10年ほど経つが、周りとの信頼関係もすごく出来て、この人とだったら夢を実現できる、世界に勝負できる、という仲間がたくさんいると思っている」とのこと。

そして再び野望を尋ねる(笑)。すると、「たくさんあるけど、ひとつは世界の隅々まで触れるようなゲームを手がけてみたい」ということでした。デザイナーらしい野望ですね。

また社内をうろうろしていたら、迷ってしまった2匹。偶然橋本さんが仕事をしているフロアに辿り着き、一緒に応接室まで戻ることに。

ここでやっと橋本さんにもインタビュー。「橋本さんにとってスクエニはどんな会社？」という問いに、「一言で言うと総合エンターテインメント会社」だそう。確かにいろんなことをやっていますからね。

次の質問、「橋本さんの立場で大変なことは？」(すごいこと聞くなあw)、「役員の立場としては、全世界にいる社員全員となかなかコミュニケーションが取れないところ」だそう。あと、「ゲームのプロデューサーとしては、その時代のユーザーが求めるものと、スタッフが作りたいものを、いかにうまくすりあわせるか」だそう。

そして、橋本さんがツイッターで呟くようになった理由は、「もともと公式アカウントはあったが効果的に使われていなかったから、業務連絡だけという形を変更していった」そうです。今はすごいフォロワーの数ですもんね。

続いて、「最近のマイブームは？」の質問には「海外ドラマですね」と笑顔で答える橋本さん(笑)。もちろんフロントミッションなどのゲームもしっかり進めているようですw

ここでクロが、橋本名人時代の思い出を聞かせて欲しいと言うと、「イベントであちこち移動したのが大変だったが、当時はケータイもネットもなかったので情報を集めるのが大変だった」そうです。自分でマップを作ったり、攻略ノートを作っていたそうで(笑)。昔はほんと、パスワードとかも大変でしたしね。

最後に、「今後の目標は？」と聞くと、「これだけ会社が大きくなったので、今までやっていない企画をどんどんやっていきたい」とのこと。期待したいですね。

そして別れ際、クロがとんでもないお土産をwこれは酷い(笑)。クロの絵を描いている人、いつも同じタッチですぐクロの絵とわかるのがすごいですw

帰りには、ショウケースというオフィシャルショップに寄ってお買い物。特にファンというゲームはないけど、ちょっと行ってみたいところ。

今回のおまけはパックマンについて。30周年記念ということで、最新作が発売されたんですね。いろんな新要素が追加されているようで、ちょっと楽しそう。値段も1000円と安いですね。

最後は「純喫茶980円」。何故秋休みがないのかというどうでもいいトークをしながら(笑)、ミネストローネへ。たまに食べるとおいしいですね。次回予告は「キャッスルヴァニア ロードオブシャドウ」と「噂の夜景を見に行こう！」の2本です。楽しみです。

## 2010.12.25 第60号「キャッスルヴァニア ロードオブシャドウ」「噂の夜景を見に行こう！」

---

今週は「キャッスルヴァニア ロードオブシャドウ」と「噂の夜景を見に行こう！」の2本です。

1本目は悪魔城ドラキュラシリーズの新作です。いきなりその世界にいるので、トロが思い切り怖がっていますね(笑)。今回はスペインの会社が作ったものだそうです。ほほう。本場で制作されたグラフィック・・・ゴクリw主人公のガブリエルさんと待ち合わせしているはずが、いくら待ってもこない・・・と思ったら、クロが場所を間違えていたというオチでした(笑)。

場所を移動し、やっと合流。ガブリエルさん勇ましいですねw見るからに胸毛がありそうなキャラです。でも、トロステ仕様でかなりはっちゃけたしゃべり(笑)。

さて、今作の魅力について。やっぱりムチを使った爽快なバトルだそうで。初心者でも気軽に遊べるようなコンボなどが多数用意されているような。もちろん難易度選択もあるよ！新しいスキルは戦いの中で貯めたポイントを使用して覚えるというタイプ。あと、武器であるバトルクロス自体も成長する要素があるそうです。

もちろんボスもこだわって作っているようで、普通に戦うボスもいれば、巨大なボスによじ登ったりすることもあるみたい。よじ登っている絵面は完全にワンダでしたがwまあ大きなボスの弱点を狙うとなると、飛び道具かこれになっちゃいますからね。

あと、光と影の魔力という要素もあり、光の魔力を使って攻撃すると回復し、闇の魔力を使って攻撃すると攻撃力があがるそうです。ほほう、ありがちではあるけど面白い要素ですね。今回は結構あっさり目の紹介でした。最近ゲームの紹介はあっさり目が多い気がする。

2本目は、川崎工場夜景バスツアーの紹介です。工場の夜景とは予想外でした(笑)。いきなりハイテンションで登場し怒り出すクロに、トロの激しいツッコミがwクロのツボって本当にどこにあるのか謎ですね。

さっそく2匹でバスの待つところへ。ここでスズキが登場し、川崎と工場との繋がりを解説してくれました。なるほど、それで川崎には工場が多いのですね。こういうバックグラウンドもちゃんと説明してくれるのがトロステのいいところというか、ニュースっぽいところな気がしますw

いよいよ夜の工場へ。確かに、いろんな場所にいろんな光があってキレイなんですね。客層としては女性が多いそうです。ツアーでは、決まったツアーでしか入れない「川崎臨海倉庫」の屋上へも行けるそうです。見渡す限り工場ってのは、なかなかない景色ですし、写真で見ても充分にキレイに見えましたね。

ここでトロが、数ある工場の中でもどうして川崎がいいのか？という質問をナビゲーターの方に投げか

けました。そこで、ちょいちょい出ていたスズキが登場したのですが、ナビゲーターの方が答えてしまって、スズキの反応が面白かったですwなるほど、工場までの近さとバリエーションでは川崎がいろいろなことなのですね。

トロステの中では紹介できないそうですが、最後にはさらにすごい夜景が待っているそうです。ちょっと行ってみたいものですね。

おまけは、カプボンの歳末特大キャンペーンのお知らせです。レアアイテムの出現率があがるそうですよ。

そして最後は「純喫茶980円」へ。クリスマスということで、音楽も違うし、いつものビールを持っています(笑)。クリスマスはいいんだwスタッフの判断はよくわかりませんが、とりあえずクロは最初から酔っています(笑)。ここで月面基地から、先日のPSアワード2010で特別賞をとったときの楯が届いたと紹介されました。すごいですねー。まあクロの発言ですごさが半減していますがwさて、来週は以前予告があった「The 3rd Birthday」と「プロデュースしなイカ？」の2本です。後者が気になりますねw楽しみです。

今週は「The 3rd Birthday」と「プロデュースしなイカ？」の2本です。

1本目はPEの3作目にあたるゲーム。まずは1作目と2作目のおさらい。ちゃんと主人公は一緒なのですね。

そして3作目では、ニューヨークが未知の生物ツイステッドに襲われるところから始まるようです。危機的状況を打開するために、過去に戻って未来を変えるシステムを開発したとか・・・そういう変え方を選ぶあたりがすでに尋常じゃないですねwしかもそのシステムに耐えられるのが主人公のアヤだけということで、記憶を失いながらも戦いに身を投じるのだそう。

戦闘は、基本的にはガンアクションだそうですが、それだけでは倒せない敵もたくさんいるそうです。そんなときは、オーバーダイブシステムを使って、他の人の身体に憑依して戦うのだそう。ライフがゼロになっても、近くの人々の身体にすぐ乗り移ればゲームオーバーにならないなど、いろいろと有利な面があるんですね。

初心者向けにイージーモードがあるのはもちろん、アヤの能力リバーションで一発逆転も狙えるそう。発動中は強力なエナジーショットを無制限で打てるそうです。また、敵の攻撃を自動回避する機能つき！wすごいですね。あと、アヤがダメージを受けると服がぼろぼろになっていくというところに食いつくクロ(笑)。でも破れた分だけ防御力は落ちるそうです。面白い。

ここでゲストが登場。先日スクエニの回でインタビューをしたプロデューサーの北瀬佳範さんと、ディレクターの田畑端さんです。そこでいきなりセクシー要素について尋ねるクロw少しは自重しろよ・・・。まあ田畑さんはその辺も期待してってあっさり答えていましたが(笑)。

ここでユーザーに向けて、田畑さんが「ビジュアルも音も現時点でPSP最高のゲームだと思っているので、ゲームが好きな人や特に壮絶な戦いが好きな人はぜひ触ってください」、北瀬さんが「シリーズファンや未プレイ方、それぞれの驚きや楽しみがあると思うのでどちらにも楽しんでいただきたい」とメッセージ。全体的に大人っぽいゲームになっているそうですね。

2本目はアニメのプロデューサーの仕事取材！クロは相変わらずですねwここで現役のアニメプロデューサーを呼んで話を聞くことに。

やってきたのは唯一のフリーアニメプロデューサーである里見哲朗さん。最近ではイカ娘に協力したり、ミルキィホームズの宣伝を担当したり、SOSTVワルプルギスナイトフィーバーというアニメDVDをつくったりしているそうです。

さて、クロの最初の質問は、「プロデューサーはどんな仕事をしているのか？」基本的なところですね。



現実にはイロイロやるので説明するのが大変みたいですが、簡単に言うとお金の使いどころを決める人だそう。アニメの企画だけがある場合は、監督や制作会社などを決めたりと、とにかく基本を固めるんですね。サッカーにたとえると、プロデューサーはフロントというのはすごくわかりやすいたとえだと思えます。

続いて「プロデューサーの仕事で大変なことは？」という質問には、プロジェクト立ち上げ時に身体を拘束されることがかなり多くて大変だということでした。ある意味すべての現場にいなきゃいけないから、そりゃそうですよねw納期とクオリティを秤にかけて、つらい立場になることもあるそう。大変なお仕事ですね・・・。

次は「プロデューサーをしていて嬉しいときは？」よく言われるのが原作の許可が出た瞬間とシナリオが上がった瞬間とアフレコが終わった瞬間に「これはいいものができる！」と確信したときだそう。ただ、里見さんの場合はもっと最終段階にならないとなかなかわからないそうで(笑)。

ここでクロがとうとう「声優さんと仲良くなれるか？」という質問を投げかけてしまいました。里見さんはあっさり「なれる」と答えたものの、問題もあるようで・・・プロデューサーは常にキャスティングのことを考えているため、声優さんの引き出しを知るための手段になってしまうそう。常に研究が必要なんです。

そして肝心の「プロデューサーにはどうやってなるのか？」特別なスキルはいらず、コミュニケーション能力さえあればいいそうですw具体的なルートは3つあって、ひとつはアニメスタジオに入る方法、もうひとつはアニメソフトメーカーに入る方法、最後はテレビ局に入ってアニメを担当する方法・・・どれも大変そうです。

里見さん自身はもともとブロッコリーにいて、ギャラクシーエンジェルを担当していたそうですが、それが一息ついたところで「そろそろ辞めてみるか～」という感じでブロッコリーを離れたそうです。ゆるいんですね(笑)。プロデューサーとしてはかなり若い方だったのですね。

なんかずいぶんと中途半端な感じで終わってしまったような・・・まあいいか。クロはずっとこのままなんでしょうねえ(笑)。

おまけはアドホック・パーティーの紹介。モンハンのためかな(笑)。そして「純喫茶980円」。タイミング的には年明け前だったので、1年の締めくくりにトロの好きなホットミルクで乾杯でした。そして、クロのリクエストでその後ビールでも乾杯(笑)。本当になんでもありだなw次週予告は「新年あけましておめでとうスペシャル」です。

今週は「新年あけましておめでとうスペシャル」の1本です。

しょっぱなから「あけましておめでとう」に笑いました(笑)。「め」が「ぬ」に見えるなんて、クロ悪筆すぎるw今回はトロステでどんど焼きをするそうで、書き初めを燃やすんですね。

ここでジュンが登場。ああ、そうか。ウサギ年だからジュンの年なんですね(笑)。そこでジュンの書き初めは「ウサギ年」。ウサだけすごく大きいです。そして紅白に向けてカラオケに旅立つジュン・・・まあいつものオチですねw

次はテレビさんを起こしに行きました。トロクロが紋つき袴なので、テレビさんは振り袖で登場！w振り袖を着たテレビなんて世界初じゃないでしょうか(笑)。そしてテレビさんの書き初めは「地デジ元年」です。去年の地デジ対応回はよかったですね。

続いてピエール。初売りセールにエキサイトしていましたね(笑)。そんなピエールの書き初めは「お仏蘭西」。・・・いつもどおりじゃないですか！wそして次のセールに向かう後ろ姿を見送ったのでした。

そうこうしている間に、クロのケータイに着信が。ちょっと表現がわかりづらいけど、クロ素敵というすっかりおなじみの着ボイス(笑)。相手は月にいるスズキからでした。スズキの書き初めは達筆な字で「ノーベル賞」。とれるといいですねw

最後はリッキー。河原で修行をしているだろうと予想して行ったらやっぱりいました(笑)。トロの口から「すとっく」という言葉が出てちょっとびっくりwそんなリッキーの書き初めは「格闘王」・・・みんな毎年同じオチですか？(笑)

いよいよどんど焼き・・・をしながら、クロが書いた書き初めを確認。「くぎゅに会う」。本当にいつもどおりwあと「金ぱつ美女に囲まれて 南国ウハウハ食っちゃ寝生活」(笑)。最後のオチは「アホの子」wこれ、あんまり言ったらトロがあまりにもかわいそうになってしまうので、ほどほどにしておいて欲しいですね(笑)。

締めはトロ。書き初めは、てっきり人間になるかと思いきや「トロステ」。あれ、トロがいちばん字がうまくね？w今回はきれいに終わりましたね。

おまけは、第2回お庭カードコンテストの作品募集です。今から結果が楽しみですw最後は「純喫茶980円」。新年だから酒を飲もうというクロの提案で、今回もビールで乾杯(笑)。そうか、何か理由があればビールでもいいことになったのかしら。さて、来週の予告は「無限回廊 光と影の箱」と「プロ選手を目指そう！」の2本です。何のプロ選手でしょうね。楽しみです。



今週は「無限回廊 光と影の箱」と「プロ選手を目指そう！」の2本です。

1本目は無限回廊ですね。クロが実際に無限回廊の世界に入っただけの紹介。あんなふうに影を動かして進んでいくんですね。これが発表になった時期って、WiiウェアにもWiiソフトにも影を使ったソフトが出ましたからね(笑)。ああいう直感的なデバイス操作と相性がいいのじゃないかな。

ただこのゲームは、前作と同じようにゲーム内にいろんなルールを設けることによって、独自の面白さを作り出している感じがあります。穴で落ちるとか、ゲートで移動とか、単純な仕様に見えるけれど、それをゲーム内で活かす方法に関しては思わず感心してしまうようなものがありそうです。全部想像ですけどw

あと今回はモードがたくさんあって、キャストさんをゴールまで導くキャストモードと、エコーというキャストさんの影を全部集めるエコーモード、指定されたブロックに指定された色を塗っていくペイントモードと3つの楽しみかたができるそう。さらに自分でステージを作ることもできるんですって。面白そうですね。

ここでクロが自分で作ったステージを紹介。影を移動させるとモテ・クロという素敵ワードが(笑)。相変わらずなクロですね。しかもこのステージ、ゴールがなく、クロ自身もどこから出ればいいのかわからないという衝撃的なオチでしたw

2本目はeスポーツのお話ですね。エレクトロニック・スポーツの略だそうで。韓国のプロゲイマーは有名ですよ。有野課長が会いに行ったのを思い出します(笑)。

ここで、日本代表で世界大会に出場している前田朋輝さんが登場。思った以上に普通の人ですね(笑)。ちなみに前田さんはFIFA10というサッカーゲームの日本代表だそうです。各ゲームごとに代表がいらっしゃるんですね。

前田さんは高校まではみんながやっているゲームをやるくらいでしたが、高校生でサッカーゲームに出会い、そこから友人と2人でのめり込んでいったそうです。やっぱり強力なライバルは必要なんですね(笑)。1度格闘ゲームも極めてみようと思ったことがあるそうですが、練習してみたら全然駄目だったと。やっぱりサッカーはなんだかんだで戦略とかが大事になってくるからかなあ？

あと、日本の選手はeスポーツの大会にあまり出場していないので、世界大会に行くとなめられたりするそうです。日本ではやっぱり遊びという感覚が強いですからねえ。テレビに出たりしても、好意的な人がいたり、否定的な人がいたり様々だそうで。本人はあまり気にせずのびのびやっているようなので、そういう精神的な強さも必要なんだろうなと思います。

にしても、前田さんの「子供がいる」という発言がいちばんびっくりですよ(笑)。全然そんなふうには

見えませんねー。高校生くらいでも普通に通じそうですし・・・見た目が若く見えるからなめられるという理由もあるんだらうなw

さて、今回はおまけなしで「純喫茶980円」へ。いきなり赤いリッキーがwしかもペンキで染めていたとはびっくりです(笑)。そして次回予告は「喧嘩番長5 ～漢の法則～」と「ネコでもわかる？ 撮影テクニック！」の2本です。楽しみですね。

今週は「喧嘩番長5 ～漢の法則～」と「ネコでもわかる？ 撮影テクニック！」の2本です。

1本目は喧嘩番長5。まずはシリーズの確認から。そして純喫茶980円の前に登場したトロクロの頭には、赤いモヒカンがwすげえ似合ってねえ(笑)。トロは「にゃめんなよ」しか台詞言わないしwきっと適切な言葉を選べないんですね。

ここで今作の主人公成瀬直人さんと合流。まあガラの悪そうな子ですねw漢なら黙ってメンチを切れ！名言でましたwなるほど、この世界ではシブいほどかっこよく、逆にシャバいとダサインですね。そんなダサイヤツのことをシャバゾウと呼ぶそうです。一般人にメンチ切ったりすると漢が下がるんですねw

ではどうすればかっこよくなれるのか？ちゃんと喧嘩して拳で勝てばいいそうです(笑)。喧嘩の前のタンカも大事だとか。タン語はリズムゲームみたいな感じで目押ししないとイケないんですね。噛んだら恥ずかしいだろうなあ(笑)。喧嘩に勝った後、相手と友だちになれるシステムもあるんですね。

あと、喧嘩の間にヤンキー座りをして気合いを貯めないと駄目だそうでwこの辺はある意味徹底的にこだわっている感じがw必殺の一撃を出すにメンチを切るにも気合いが必要だそうです。

早速実践に向かう2匹。やってきたのはグラサンピエールwその迫力に、クロが敵前逃亡し、残されたトロは1匹でメンチを切りましたが、またタンカで噛みました(笑)。ですがピエールの攻撃に切れたトロが猛反撃。なんとトロが勝ちました！w

ゲーム内では、喧嘩をしまくって辺りを配下におく(笑)のが目的みたいですが、アジトをカスタマイズしたり、トランプや麻雀をやったり、子犬を拾って育てたり出来るそうです(笑)。もちろん女の子とムフフも・・・あるのか？wしかし、この紹介を見る前と見たあとでは結構印象が変わりましたね。普通に面白そうなゲームだと思いました。

ここで最後に、このゲームのプロモーションを担当している南明奈さんが登場。すごい髪型だけど普通に似合っているのがもっとすごい(笑)。

2本目は写真の撮り方について。スズキの紹介で塩澤一洋先生のもとへ。法学部の教授でありながら、プロの写真家としても活躍しているそうです。すごいですね。では早速基本的なところからレクチャー。

ステップ1、撮影の心構え。撮影の対象を好きになることが大事なことのだそうです。人物を題材に撮るときは、信頼関係も大事なんだとか。あとは、その対象の何を撮りたいのかを、シャッターを押す前に考えてみるといい写真が撮れるそう。

ステップ2、基本技術。1番の基本はブレをなくすこと。脇を締めてカメラをしっかり持つ！手持ちで

位置を安定させたい場合は、ストラップをつけるといいそうです。ピンと張って構えるだけでかなり安定するそうで。あとズームはぶれやすくなるので使わずに、自分から近づいた方がいいとのことでした。

ステップ3、撮影・風景編。塩澤先生が注意していることは、撮る時間帯。昼間だとあまり陰影のコントラストがないので、朝に撮ることが多いそうです。最初はモノクロ写真を1万枚くらい撮って、色に惑わされずに陰影を意識して立体感のある写真を撮れるようになるといいそうなの。

あとは、カメラを被写体に対して垂直・水平に構えて撮影すること。カメラは角度によって写真の印象がかなり違ってしまふんですね。なので、特別にそういう効果を出したいとき以外は、まっすぐに構えた方がいいということでした。

そして、ただ漠然と被写体を捉えるのではなく、その中でもどこが好きか、どこを中心に撮りたいかをきちんと見定めることも大事だとか。あとは逆光も味方に付ける！(笑)木で隠して撮った写真はかっこよかったですね。

ステップ4、撮影・人物編。やはりここでも、対象と同じ目線で撮ることが大事だと。あと、意外に逆光で撮った方がきれいに見えるそうです。うまく撮るのが大変そうですがw顔に露出をあてるとうまくいくそうなの。その分背景が飛んでしまうそうです。それを解消するにはレフ板を使用するといひそうですよ。

室内で撮るときは、灯りの真下に立ってもらうのが1番いいそうなの。やっぱり光を意識して、顔に陰影をつくるのがポイントなのですね。

おまけは「BD化プロジェクト」。まだキングレコードに乗りこむクロwいつになく真剣に頼みこむ(笑)。そして下された結論は・・・とらドラ！を必ずBD化しますという心強いお言葉でした。なんかちょっと感動的な展開にw

もうひとつのおまけは「パタポン3」の体験版のお知らせ。今度はRPGなんですね。今までののはちょっとカズイさんには難しかったのでw嬉しいです。リズムで前に進むのは変わらないようですが、どの辺がRPGなんでしょうかね。あと、体験版だけでかなりのことができるので、100時間も遊べてしまえるそうですよwすごいですね。

最後は「純喫茶980円」。今回はちゃんとトロクロがやってきて、梅昆布茶で乾杯。そして次回予告は「戦場のヴァルキュリア3」と「面白消しゴムを作ろう！」の2本です。楽しみですね。

今週は「戦場のヴァルキュリア3」と「面白消しゴムを作ろう！」の2本です。

1本目は戦ヴァル3。プロデューサーに呼び出されたクロが本社に行くと、何故かジュンが猛スピードで近づいてきてぶつかり、怪しげな紙を落としていきましたwそれを見たクロは、やっときたプロデューサーに見せたのですが、そしたら帰っていいと言われます。

そして翌日、クロに422部隊への転属の指令が！w反逆罪ってすごいな(笑)。さっそく戦ヴァルの世界に飛ばされたクロは、主人公のクルトと出会います。そして何故かトロまでやってくる始末wあらら。

今回の舞台はシリーズ1作目と同じ時間軸なのですね。そこでは描かれなかった戦いが描かれるそうです。過去作のキャラもいろいろと出てくるんですね。

ここで戦闘の説明が。まずは進軍マップで行く場所を選び、分岐があるときはここでの選択になるそうです。一度に参加できる人数は9人、戦闘で活躍した隊員は熟練度がアップするそう。そして今作では、武器を持ち替えるだけで自由に兵種を変更できるそうです。

あと、決められた3人のキャラで特殊化を発動することができ、それをやると強力な特殊能力を発動できるそう。これは新しいシステムなのですね。

で、本当に戦場へと行ってたトロクロのもとにプロデューサーがやってきて、書類を盗んだ犯人が捕まったことを教えてくれました。濡れ衣だったんですねwてかジュンよ・・・(笑)。今回もコラボがあるんですね。

2本目は面白消しゴムを作っているイワコーさんの話。クロの「忘れん坊將軍め！」に笑いました(笑)。豚の消しゴムかわいいですねえ。さっそく工場に見学に行くことに。

ここでイワコーの社長である岩沢さんが登場。なるほど、現在の消しゴムはほとんどがプラスチックなんですね。溶かした材料を金型に流し込んで作るそうです。本当にプラモデルみたいな感じでした。

紹介が意外に早く終わったためか(笑)、インタビューコーナーに。イワコーさんの消しゴムの特徴は、現在250以上ある豊富な種類だそうです。あとは消しゴムとしてしっかり消えること。注文があればオリジナルの消しゴムも作れちゃうそうです。ただし金型がかなりお高いそうですよ(笑)。

おまけはカプコンの新商品。戦ヴァル3のやつですね。そして最後は「純喫茶980円」。今回はジュンとピエールが登場しました。收拾がつかなくなりそうだったのでそのまま次回予告へw「ディンディア デュオデシム ファイナルファンタジー」と「テレビ映画の裏側」の2本です。テレビ映画って、テレビで



流れる映画のことなんですね。楽しみです。

## 2011.02.05 第66号「ディシディア デュオデシム ファイナルファンタジー」「テレビ映画の裏側」

---

今週は「ディシディア デュオデシム ファイナルファンタジー」と「テレビ映画の裏側」の2本です。

1本目は、本編じゃなくて体験版の紹介です。ほほう、デュオデシムってラテン語で12を意味する言葉だったのですね。前作が13回目の戦いで、その1つ前である12回目の戦いを描いている、と。過去編みたいなのなのか。そのプロローグにあたるプロログスが有料配信になった、と。

プロログスではストーリーモードとアーケードモードがありまして、ストーリーは本編に入らないオリジナルだそうです。主人公は今回から参戦のライトニングなのですね。過去編にだけ出てくるってことは、過去編の間に死ぬってことなんですかwその辺りのつじつま合わせがちょっと気になりますが。

ライトニングは3つの役割を切り替えながら戦うキャラだそうです。あと、今回新たに追加されたアシストシステムというものがあって、仲間が助けに来てくれるそう。ストーリーモードではライトニングだけですが、アーケードモードでは他のキャラも何人か使えるようですね。

戦闘の仕方自体は、アシストシステム以外は前作と同じということでおさらいがありました。アクションが苦手な人のために、コマンド選択式にも変更できるんですね。それは嬉しい仕様です。カズイさんでも安心！(笑)(まあやらないけど)アシストキャラは、プロログスでは固定ですが、本編では自由に選べるそうですよ。

体験版はあくまでも体験版なので、これを買っていないと本編を遊べないといったことはありませんが、アクセサリを本編に引き継げたり、ご褒美を引き継げたり、なんと本編でアシスト専用キャラであるエアリスをらせるそうです。なるほど、300円がエアリス代と言われている意味を納得しましたw

ここでちょっと本篇も紹介。今回は広いワールドマップを歩き回れるそうです。あと他にも新キャラや新コスチュームが盛りだくさん。ファンにはたまらない内容になりそうですね。

2本目は木曜洋画劇場のお話。いきなりCMの濃ゆい話から入りました。うーん、これはテレビ東京が映らない地域だと何のことなのかそもそもわかりませんねwこういうときは実際のCMを見られるといいのになあいつも思います。とりあえずクロはハイテンションなようですがw

そして何故かジャン＝クロード・ヴァン・ダムさんについて解説するクロ。ストリートファイター・ザ・ムービーのガイル大佐役だったそうです(笑)。トロ「キャプテン・サワダのお友だちだ！」そういう把握の仕方なのかw

2匹はテレビ映画の舞台裏を聞きに、テレビ東京へ。長年木曜洋画劇場のプロデューサーとしてテレビ映画に関わってきたダークボさんにインタビュー。現在はシネ通！という番組の黒幕をやっているそうで

す(笑)。

早速CMについて聞いてみると、自衛隊が海外へ行こうかという時に戦争映画を流すことになって、苦肉の策で作ったCMが始まりだったそうです。時にはやり過ぎて上からお叱りを受けたこともあるんだとかwそんなにか。

そして、映画をテレビで流す際の制限について。2時間の洋画枠だと実際に流せるのは90分強だけで、そのためにシーンをカットしたり、齟齬が出ないように吹き替えで台詞を足したりするそうです。なるほど。CMあけには説明の台詞を大量に入れたりする努力があったんですね(笑)。

あとは、2本の映画を2時間の枠でおさめたりすることもあるんだとか。そういや先日そんなのが放映されてませんでしたっけ(笑)。ある映画では、1と2を同時に流すことになったのですが、恋人役が違う人になっていて、仕方なく2の人は妹役ということにしたそうですw大胆ですねー。でも、逆にテレビ用に編集することで面白くなる映画もあるそうですよ。

最後の方は完全に宣伝になっていましたね。しかし結構こだわって作っていることがわかって、面白かったです。

おまけは投稿コーナーの発表。もう8回目なんですね。今回はジュンとリッキーです。リッキーに赤色以外のオファーも来ているという話がいちばん面白かったですねw他にはマクロストライアングルフロンティアの紹介も何故かおまけ枠でした。トロクロがヴァルキリーを着ている懲り具合がすごいです(笑)。アクション・アドベンチャーなんですね。お、ニャバター用のヴァルキリーもゲットしました。

今回はおまけが充実していますね。先日のチャットイベントの報告もありました。抽選で30人選んだのに、実際に来場したのは8人なんて・・・悔しい思いをした人はたくさんいそうですねw今回は番外編としていくつかの質問に答えていました。トロステを作っているのは全部で15人くらいだそうです。15人であの幅広いネタをフォローしていると思うとすごいですね。1本を1~2週間かけて作っているそうです。ひとり1本丸々担当するのだとか。他にもいろいろと質問が来ていました。

最後は「純喫茶980円」です。恵方巻きを食べ過ぎたクロのリクエストで、熱い日本茶で乾杯。さて、次回は「白騎士物語 -episode.portable- ドグマ・ウォーズ」と「渋谷でエジプト体験？」の2本です。トロステは白騎士好きですよ(笑)。楽しみです。

## 2011.02.12 第67号「白騎士物語 -episode.portable- ドグマ・ウォーズ」「渋谷でエジプト体験？」

---

今週は「白騎士物語 -episode.portable- ドグマ・ウォーズ」と「渋谷でエジプト体験？」の2本です。

1本目はPSPの白騎士。舞台が前作の1万年前ということで、2匹も何故か1万年前にw前作の戦いの元となったドグマ戦争を描いているんですね。これまでのオーソドックスなRPGと違い、今回はクエストをクリアすることによって章単位で物語が進んでいくクエストクリア型になったそうです。そして主人公はプレイヤー自身となるそうなの。

そして最大のポイントは、前作で味方だった白騎士たちが、今作では敵となるということ。これは考えましたね。2匹は果敢に白騎士と戦いましたが、案の定やられてしまいました(笑)。今回主人公が白騎士になれないかわりに、パーティー全員が「レン・フォース」と呼ばれる戦闘形態になれるそうです。ほんと戦隊ものみたいですねw

活動の拠点となるのは、なんと列車の中。列車部隊という傭兵部隊の中に混じって活動するようです。トロの「ペロペロはいけないと思います」という発言自体がいちばんいけないと思います(笑)。クロに毒されて、たまに変なことを口走りますよね、トロもwここでおなじみの赤リッキーが出てきて対決。クロのレン・フォースひどいなwもう何度も紹介しているゲームだけに、戦闘の仕方の説明などはなく、あっさりしたものでしたね。

2本目は古代エジプト美術館の紹介。「にゃいる川？」と聞き返すトロがかわいすぎです。マンションの中にあるなんて面白いですね。なるほど、古代エジプトではネコが神として崇められていたのですか。ここでオーナーの菊川匡さんが登場。本職は金融関係のお仕事をしているそうです。

菊川さんは趣味として美術館をやっているようですが、古代エジプトの5千年の歴史を5分で学べる映像があったりと、本格的ですね(笑)。映像のあとにはスタッフさんによる解説もあるそうです。エジプト風のコスプレをした解説員さんもいるんですね(笑)。

最後には懐中電灯で入っていく部屋もあり、思わせぶりな隠し扉もありと(笑)、お客さんを楽しませる工夫がたくさんしてあって楽しそうです。所蔵品の多くは日本国内で入手したものというのもまたびっくり。1度に展示しきれないので、4ヶ月ごとに中身を入れ替えているそうです。コンパクトな美術館だからこそできることですね。

今回はおまけがなく「純喫茶980円」へ。いきなりけいおんネタをかますクロwテレビさんがかれーにいなしてて笑いました(笑)。今回はダージリンで乾杯。次回予告は「テイルズオブザワールド レディアントマイソロジー3」と「ご当地ヒーロー再び！」の2本です。ご当地ヒーローは無駄に盛り上がりそうですねw楽しみです。



## 2011.02.19 第68号「テイルズオブザワールド レディアント マイソロジー3」「ご当地ヒーロー再び！」

---

今週は「テイルズオブザワールド レディアント マイソロジー3」と「ご当地ヒーロー再び！」の2本です。

1本目はマイソロジー3ですね。相変わらず名前が長いwクロと約束しているはずが、来ないのでトロが1匹で説明を始めました。

まずは自分のキャラをつくるのですね。・・・トロはここまでしか知らないそうです(笑)。困っているとクロが空から降りてきました。なるほど、キャラができるところを再現しているようです。そしてプレイヤーが実際最初に出会うカノンノというキャラも登場。このゲームはギルドに入ってクエストをこなしていくタイプなのですね。

アジトは船のバンエルティア号。いろんな施設があるだけでなく、見取り図には人がいる場所やイベントの有無が表示されるそうです。ああ、そういう心遣いはいいですね。もうイベントを探してうろうろすることに楽しみを見いだす時代は終わってしまったのではないかと(笑)。ギルドメンバーは、最初30人ほどですが、話を進めるにつれ80人以上まで増えるそうです。

パーティーは4人まで自由に組むことができ、組み合わせや場所によってスキットが発生するそうなおなじみな感じですね。クロがいろいろ妄想するんですが、カズイさんはテイルズシリーズをあんまりやっていないので、ほとんどついていけませんでしたw

バトルもシリーズを踏襲し、○ボタンの通常攻撃と×ボタンと方向キーを組み合わせると術や技を繰り出すのだそうです。そして「レディアント・ドライブ」というのがあり、それを使っている間は術や技を好きなだけ使えるのだそう。ファンにはいろいろとおいしいゲームなのですね。

2本目はご当地ヒーロー。愛をコメたヒーローはトキを超えてやってくる！超耕21ガッターの紹介ですwすごい名前ですね。あー、21ガッターで「にいがったー」って読むのか(笑)。全然読めませんでしたwオープニングは新潟出身のデュオ・ひなたが歌っているそうです。声がイケメンだ(謎)。テレビでも放送したのですね。

設定がすごく壮大で笑いましたwそうか、未来から来て、未来から来た敵と戦っているのか。そして必殺技は「おにぎりにぎにぎ ライスボール・クラッシュ」に柿の種型の武器を使った「ガッター・カッター」(笑)。

もちろん仲間もいますよ！ガッターのピンチに現れる流れ笹次郎・・・また古風な外見と名前w必殺技は「笹弾豪(ささだんごう)」。愛刀の「北宝刀(ぼっぽとう)」でばっさばっさと人を斬るのだそうです。

地元ではヒーローショーがあったり、オリジナルグッズを売ったりしているそう。盛り上がっているようで楽しそうですね。

今回のおまけは、ディスガイア4の紹介でした。今回もコラボあるんですね。トロクロはほんといろんなゲームに出ていますねー。最後に「純喫茶980円」。テレビさんからホットチョコが振る舞われました。そしてカupon新台の告知ですね。来週のおまけに早速出てきそうwさて、来週の予告は「リトルビッグプラネット2」と「空の道先案内人」の2本です。楽しみですね。

今週は「リトルビッグプラネット2」と「空の道先案内人」の2本です。

1本目はLBP2の紹介ですね。カズイさんは1の体験版をやってみたのですが（以前の記事参照）、操作に慣れることができず断念しましたが、うまく操作できれば本当に楽しいゲームだろうなとは思いました。正当進化しているらしい2も出来が良さそうですね。

珍しく普通に始まったかと思ったら、途中で今作の敵であるネガティブトロンにさらわれそうになり、リビッツとともにラリー・ダ・ヴィンチに助けられました。相変わらずすごいデザインです（笑）。ダ・ヴィンチと一緒に敵を倒すよう頼まれた2匹は、早速特訓に。

基本のアクションは、紐に掴まって揺らして向こう岸に行くとか、つかまりフックで自分からフックを出して掴まって移動するとか、アイテムで道を作って進むとか、オーソドックスなものが多いですね。

他の楽しみといえば、コスチュームが豊富なのと、ステージを自分で作る機能でしょうか。その辺りはきっとパーツが増えたりしているんでしょうね。最後は駆け足でほとんど説明しませんでした（笑）。リッキーが出てきて終了。すっかりオチ担当なリッキーですねw

2本目は航空管制官のお話。いきなり空を飛んでいるクロ。吹き出しがその場に残されるのは結構笑いました（笑）。そういえば吹き出しそのものが動いているのって見たことないかも？対応していないのかもしれないですね。

飛んでいるクロが腹をくだして、管制官のトロに助けを求めるも、アバウトな指示で全然違うところに連れて行かれた、という感じでしょうかwなんか今日のトロは強気でボケるので面白いです（笑）。

さて、2匹がやってきたのは成田空港事務所という建物。管制官たちはそこで働いているのですね。ここで管制官の鎌倉さんにインタビュー。管制官は一言で言うと、空の交通整理をする仕事だそうです。わかりやすいですね。

管制官には、空港管制官と航空路管制官の2種類があるそうです。空港と空港の間の航空路を見張っている人もいますね。他の国との境目でも、相手の国の管制官にスイッチするので、世界中どこの空も管制官が見ていない場所はないそうです。ただし発着時間や行き場所がきちんと決まっている飛行機に限る、そうですが（自分で目的地を決めるヘリなどは対象外）。

管制の仕事で心がけていることは、安全なのはもちろんですが、効率よく発着させること。どんどん指示を与えていかないと、空港が成り立ちません。そのため、常に空港の状態を予測して動いているそうです。もしトラブルで離陸出来なかったときの次の対応などですね。



管制官になるために必要なのは、何よりも経験だそうで。あとは英語ができないと、海外からの飛行機も来るので大変だそうです。パイロットたちも基本的な英語ができることが条件になっているらしく、英語さえできればある程度大丈夫そうですが。

実際に管制官になるためには、国家試験に受かる必要があるそうです。国家公務員のひとつなんですね。合格しても1年は学校に入り、給料をもらいながらみっちり勉強するようです。全寮制なんて楽しそうですね(笑)。その後はそれぞれ現場に派遣され、実地訓練を経てさらに試験があり、それに合格して晴れて一人前の管制官となれるそうです。

鎌倉さんは成田空港の前には他のところにいたそうですが、成田空港は滑走路が複雑なのが特徴だそうです。空港会社がランプコントロールを行っている区域もあるのが特徴だとか。あとは、海外からくる飛行機は、燃料が多く詰まれているので機体が重く、通常よりも滑走路が長いんだそうです。なるほど、面白いですね。

今回のおまけは、「ファンタシースターポータブル2 インフィニティ」の紹介。最近はお小粋でもゲームの紹介をやりますね。コラボのお知らせがメインだから扱いが小さいのでしょうかwテレビさんのグレネードでタライが大量発射できるんですね(笑)。すごい絵面です・・・wそしてトロクロの双剣か！殴りづらそうです(笑)。あとはマイソロ3のカプポンのお知らせですね。

最後は「純喫茶980円」。テレビさんのお茶トリビアが地味に面白いですねwさて、来週の前告は「侍道4」と「奇界遺産の旅」の2本です。奇界ってなんでしょうね？気になります。

今週は「侍道4」と「奇界遺産の旅」の2本です。

1本目は侍道4。ネコ侍に吹きましたwトロ、やっぱこういうのが似合わないですね……。面白いけどw主人公の侍、ずいぶん派手な着物を着ていますよね。それがすごく気になりました。そして悩めるお代官さま、何重もの板挟み状態でとつてもかわいそうwクロはお代官さまの娘さん目当てで幕府側につくことに。ここでトロとお別れ。

1匹になったトロは仕方なく町へ。クロに呉服屋で着替えろと言われていたので素直に従います(笑)。そして迷子になっているところを居酒屋の女将の朱美に声をかけられました。自由度の高さも魅力なんですね。初心者用にちゃんとチュートリアルもあるそうですが。

着せ替えが楽しめて、そのままイベントに突入できるというのは面白いですよ。絶対変な格好で参加してしまいそうw他には釣りと、「なりわい」という人の頼み事を聞くクエストがあるようです。その辺はオーソドックスなんですね。

ここで視点はクロに移動して戦闘の説明。基本はチャンバラアクション。前作から登場した「また、つまらぬものを斬ってしまった」システム、略して「つま斬り」システムというものがあるそうですが(笑)、すごいネーミングですね。ゲージがある時に発動すると高速で攻撃できるそう。そして好きなタイミングで納刀するとその瞬間に斬られた敵がいつせいに倒れるらしいです。それは気持ちよさそうだなー。

残念ながらクロはゲームオーバーになってしまうのですが、侍道シリーズは繰り返し遊ぶようなゲームなんですね。つまり死ぬことを前提に難しめにつくってあるということ？ 1度死ぬと、前のプレイが次のプレイに影響を及ぼすそうです。死んだ場所に花束が置かれていたり、持っていた武器が流通していたり、悪い行いばかりしていると町の治安が悪化していたり。面白い試みですね。遊ぶたびにちょっと違った町が見られるとは。それを繰り返すことでベストエンドが見えてくるということは、やはり何度もやることが前提なんですね。

ここでまたトロの方に戻り、トロはなりわいを体験。まあ失敗しちゃいましたがwその頃クロは幕末ロマンスに挑戦(笑)。恋愛要素もあるんですね。密会の約束を取り付け、見つからないように相手の布団を捜し夜這いにw家人やライバルを手刀で仕留めるとか、面白すぎです(笑)。拷問三姉妹とか恐ろしすぎる……。

一方トロはほのぼのの侍(笑)。自由度が高いと本当に人によって雰囲気が変わりますね。この4ではオンライン要素も少しあって、「いま、斬りにゆきます」システムで、他のプレイヤーの主人公データが辻斬りとして登場したり、自分の主人公が他のプレイヤーのところに辻斬りとして登場したりするそうです。倒すと相手の武器を入手できるそうですよ。

まったく興味のなかったゲームですが、ちょっとやってみたくなりましたw

2本目は奇界遺産について。耳慣れない言葉ですね。いきなり世界旅行に行こうと言い出すクロ。怪しさ満点ですwまず向かったのはベトナムのホーチミンにある「スイ・ティエン公園」。正面にある大きな顔が気になります(笑)。世界で最もアクティブな釣り堀という言いまわしに吹きました。ワニってw

なるほど、奇界遺産とは世界中の妙なものってことなのですね。フォトグラファーの佐藤健寿さんが五年かけて取材・撮影したものが本になっているそうです。で、インタビューする前に各地をまわってみようと思ったようですね。クロにも殊勝なところがあったんですねw

次に行ったのはジープ島という小さな島。なんと日本人が所有しているとは、びっくりです。ダイビングポイントとして人気だそうですが、底に軍艦なども眠っているとは・・・時を感じますね。これ以外にも結構たくさん紹介があったので、割愛します。

いよいよ佐藤さんのインタビュー。現地の中国の人も知らないような洞窟の村を探し当てるとか、すごいですね。トロのどうやってそのような場所を探すのかの問いに、特別なことは何もやっていなくて、ネットや本、現地の聞き込みで見つけるんだそうです。

クロの、どうしてそういうものを探すようになったのかという問いには、エリア 51 を見て価値観が変わったと答えていました。ほう。そういう誰もがテレビなどでしか見てこなかった、手の届く異世界を捉えたかったわけですね。ロマンがあるなあ。行くのは当然大変だそうで、ガイドブックにも載っていないので、GPSだけ持って手ぶらで行くこともあるそうです(笑)。漢だ！w

怖くないの？とトロが尋ねると、野犬が1番怖いと。アジアの野犬は狂犬病を持っている可能性があるうえ、番犬として鍛えられているものが多いので怖いそうですよ。あと、実物が想像よりもしょぼいことはまああるけど、実際に確認できたことの方が嬉しくてがっかり感はありません(笑)。

クロのオカルト的な体験をしたことがあるか？という問いには、呪いの遺跡で写真がきれいに消えるとか、その写真を使う時に機械トラブルが起こるとかあって、同じ体験をした人の本まで見つけたそうですw怖いですね。トロステを見ている人におすすめなのは、台湾やベトナムだそうです。

インタビューの方も結構長いので割愛。今回妙に詳しくやっていますね。余程気に入った人がいるのでしょうかw

最後は「純喫茶980円」。クロが花粉症で苦しんでいるとは、意外でした(笑)。杉茶が花粉症によく効くとは面白いですね。次回予告は「龍が如く **OF THE END**」と「世界初のお寺」です。龍が如くは発売延期が決まる前でしたからね・・・なにはともあれ楽しみです。

今週は「龍が如く OF THE END」と「世界初のお寺」の2本です。

1本目は龍が如くの新作。昨日も書いたとおり、すでに発売延期が決まっていますが、これは決まる前の配信だったので(笑)。2匹が早速神室町に行ってスタート。トロ「歩いてたらトンカツにされちゃう」に笑いました(笑)。なぜトンカツ……。昔は怖い人がいっぱいいたけど、今は規制されてぬるま湯スポットになったそうですw

その証拠に(?)ミニゲームとしてバッティングセンターや温泉卓球、パチスロやダーツ、おまけにカラオケなんかがあるんですね。あとはおなじみのキャバ嬢ですねw他にもゲーセンやカジノ、賭場に釣りやゴルフと盛りだくさん。

ここでクロはキャバクラに、トロは何をしようか迷っていると突然ゾンビが!これ、本当に別のゲームみたいですね(笑)。どうしてこうなった……。さいわい秋山という金貸しのおじさんに助けられ、2人でクロを捜すことに。

一方キャバクラ遊びをしているクロの元に、衝撃の間違い電話がwあの子さらわれてしまったのかorz またすごい戦いになりそうですね。クロ、珍しく立ちあがり助けに向かいました(笑)。神室町の地下にランダムダンジョン出現ってwなんでもありですね。

間違えて真島組の組長を撃ってしまったクロ、「肉球だけは勘弁してください」に笑いましたw肉球をどうするんだろう(笑)。サブストーリーをクリアするとNPCが相棒になったりするんですね。ここでやっとトロのことを思い出すクロw

1時間後、やっと合流できた2匹。こんな場合だからか、心温まる会話劇が印象的でした(笑)。クロもなんだかんだ言っていていいところありますよね。ゾンビの群れと戦うクロですが、でかいボスに仕留められかけたところを郷田さんに助けられました。自衛隊が捨てていった装甲車も使えるとはwなかなか面白そうでしたね。

2本目は萌えるお寺の話(笑)。うわぁw冒頭からいきなり反省を始めた駄目ネコのクロが、修行をしに八王子のお寺へ。早速見かけた了法寺というお寺に入り、看板を見たら萌えキャラだらけ(笑)。すごいインパクトですね。飾られている絵馬もかなりキてますw巫女もコスプレだ!(笑)

ここで住職の中里さんが登場。さらにさっきのとり弁天コスプレのとり美さんも(笑)。400年以上続くお寺とは思えないですね……。面白いけどwとり美さん、実はめっちゃハイスペックなんですね。歌手に声優だけならまだしも、さらにイラストレーターか。おまけにイラストがすごくかわいい(笑)。

新しい看板を作るときにこのとり美さんに話がたって、とり美さんが萌え絵を描いたわけですが、住職

はかわいいと思ったもののお寺に置いていかすごく迷ったそうです。で、檀家さんたちに聞いてひとりでも反対したらやめようと思っていたと。ところが意外に反対する人がいなかった！(笑)

それでもまだ迷っていた住職さん、神様に頼っておみくじを引いたところ、なんと大吉！(笑)それで決めたそうです。設置したあとはすぐにネットで話題になり、アニメファンを中心にお客さんが増えたそう。当然グッズの希望もあったので、他の会社にお問い合わせしてつくったそうです。お守りとかかわいいwとろ美さんが歌まで出したのには笑いました(笑)。

住職さんの的には間口が広がるのはOKだそうで、過去には八王子のいちょう祭りでお寺の中でメイドカフェをやったりしたそうです。フットワーク軽すぎるわwもちろんちゃんと参拝の仕方なども教えているそう。さらにとろ弁天のフィギュア仏像まで(しかも結構大きい)。いやぁ、すごいインパクトでしたね。

最後は「純喫茶980円」。珍しくクロが持ち込んだお茶で乾杯。クッキーの香りがする紅茶なんですね。ピエールはなんでも知ってるなぁ(笑)。そして次回予告は「涼宮ハルヒの追想」と「見よ！科学の力！」の2本です。明らかにスズキ枠ですね(笑)。いつ更新になるかはわかりませんが、楽しみです。

## 2011.03.27 第72号「トロとクロのお騒がせゲーム会社訪問第2弾」「長島☆自演乙☆雄一郎選手と桃井はるこさんへのインタビュー」

---

今週は「トロとクロのお騒がせゲーム会社訪問第2弾」と「長島☆自演乙☆雄一郎選手と桃井はるこさんへのインタビュー」の2本です。予告とは違う内容になっています。

1本目は神奈川にあるコーエーテクモゲームスの本社を見学。入り口にいろんなオブジェが置いてあるのが面白いですね。かなり広いロビーからもわかるとおり、中はかなり広くて複雑になっているそうですwトイレで遭難するレベルなんて(笑)。

2匹はプロデューサーのふりをして見学しようとしたのですが、本物のぽっち星人に邪魔をされ(笑)、仕方なくコスプレ潜入することにwまた専用のアイテム作ったんですかね。再現度が高いです(笑)。

迷子になっていると孔明に遭遇。開けてはいけない扉のアドバイスをもらいましたwでもやっぱり開けちゃうのが2匹のいいところ(笑)。大会議室で関羽と遭遇。土下座で見逃してもらいました。

また玄関ロビーに戻ると今度は鈴木亮浩さんに発見され、一緒にお茶することに。源平の間に通され、新・三國無双6のディレクターをしている宮内淳さんも加わりインタビューへ。

まず、コーエーテクモはどんな会社か?の問いに、鈴木さんは「真面目な会社」(ゲームを作るための仕様書などをちゃんと作っているとされるそうです)、宮内さんは「家族的な会社」(部活的なものがある2つまで入れるそうです)という答えでした。大きな会社だからこそ、ですかね。

続いて、「ω-F o r c eはどうやって生まれたの?」という問いに、鈴木さんが「社長がSLG以外も作ろうと言い出して生まれたのが原型」ということでした。宮内さんはあとから参加したのですね。最初無双を作ったときはやはり周囲からかなり驚かれたようです。

次は「無双シリーズとω-F o r c eの今後は?」について、宮内さんは「少し違った形の無双をやってみたい」(FPSタイプの無双など)、鈴木さんも「無双6以上にガラッと変えつつ、やっぱり無双と感じられるゲームを作りたい」(コラボもいいけど、新しい題材で)とのことでした。クロのリクエスト、ビーチバレー無双に笑いました(笑)。

最後に「ファンのみなさんへメッセージを!」ということで、宮内さん「無双6は最後という気持ちで妥協せず作ったタイトル、DLCもたくさんあるので長く遊んで欲しい」、鈴木さん「シリーズ10周年でいちばん力が入っている、自信を持ってすすめられる作品」とのことでした。

その後社長の居場所を聞きつけ、行かない方がいいと言われつつもやっぱり潜入する2匹(笑)。今度はトロイ無双のヘクトルに遭遇し、クロが果敢に戦いを挑むもあっさり敗退w 庭へ戻されたところにアキレウスが登場。ここで木馬作戦を思いついた2匹が、お得意の段ボール工作で木馬を(笑)。相変わらずうめえ!w

見事3Fに潜入した2匹、やっと襟川陽一さんにご対面。ほんと渋いおじさまですよね(笑)。ダンディだw早速インタビューへ。

まず「コーエーテクモはどんな会社か？」の問いには「面白いゲームを作る会社」ときっぱり。最初は襟川さんの父が廃業した染料問屋の仕事を引き継ぐ形でスタートしたとか。面白いですね。ところがやはり染料問屋はうまくいかず、個人的な趣味としてパソコンゲームを作り始め、通販で売ってみたら好評！(笑)そこからゲーム会社として再スタートしたそうです。

続いて「コーエーとテクモの合併について」は、「基本理念は変わらず、お互いのいい部分が混ざることによって新しいものが作れるようになったと思う」と。直近ではPS3用に仁王というソフトを開発しているそうです。

次は「シブサワ・コウの秘密！」気になりますね(笑)。奥さんから、「いずれゲームはプロデューサーの名前で売る時代になるから、プロデューサー名をつけた方がいい」と言われ、信長の1作目から名乗っていたそうです。奥さんの先見の目が凄すぎるw

さらに「襟川さん自身について、いろいろ聞かせて！」という問いには、「最近はNGPやスマートフォンなどに対応した新しいゲームを考えるのが楽しい」とのこと。背面タッチパッドは気になりますよね。襟川さん自身はソーシャルゲームをかなりやっているようです(笑)。

最後に「コーエーテクモファンへのメッセージを！」ということで、「新しいハードに合わせた新しい面白さを提供できるチャンスのある年、新しいチャレンジもしていくのでご期待ください！」とのこと。そしていつものとおりサインをねだり(笑)、見事にゲット！なかなか充実した回でしたね。

2本目は、こちらインタビューがメインですね。1月の時点で約束してあったとは(笑)。BDAのABIさんが長島さんの祝勝会に参加しているところからクロに電話をし、そこで約束を取り付けていたという流れ。なんで電話してきたん、ABIさんw

クロと、そして格闘家リッキーも参戦してシルバーウルフへ。トロの代わりなんですね(笑)。ゴリラすごいですね……。長島さんじゃなくて自演乙さんと呼ぶのが正しいのかw会っていきなり謝り出すリッキー。かなりいい試合をしていたようですねー。そのあと引きこもって14キロ太ったくだけは笑いましたがw

なし崩し的にインタビューに突入。普段は多いときで4~5時間トレーニングしているそうです。休みは日曜日だけ。残りの時間は全部アニメを見ているそうです(笑)。ここでリッキーがスパーリングを直訴し、軽くやることに。それっぽい映像に笑いましたw

ここでトロと桃井さんが合流。桃井さんと自演乙さんはかなり仲良しなんですね。ふたりでCDを作ったりしているようです。自演乙さんの理想の試合、熱いですねえ。格好と噛み合っていないのが面白いで

す(笑)。必殺技は「自演砲」・・・舌を嚙んでは危ないので、いつも心の中で言っているそうですw

自演乙さんにとってアニメとは教科書！桃井さんにとっては言葉以上の共通言語だそうです。同人で出しているCDも、自演乙さんは自分で燃え燃えな歌詞を書いているんですねー。なるほど。次はプロレスに参戦だとか。あとは本の宣伝もしていました(笑)。倒れているリッキーが哀れでしたねw

おまけは、コーエーテクモの取材の続編と、先日アップデートしたPS+の紹介と、新カプコンの紹介です。トロイ無双は目押しの要素などもあるんですね。やっぱり海外のユーザーは難しいものを好む傾向にある気がしますw

最後はいつもの「純喫茶980円」・・・の前に、地震についてのコメントが。カスタムテーマ、買ってこようと思います。そして純喫茶の方では久々にビールが(笑)。やっぱこれでしょう！そしてエイプリルフールの予告(?)が。また3Dにでもなるんでしょうかねw楽しみです。通常の予告は「週トロジャック!？」と「コミックコンテンツ大特集!」です。そういえばコミックはPS3でも見られるようになったんでしたっけ。楽しみです。



こちらは1日限りのエイプリルフール回「新章」です。

どんな内容なんでしょう？楽しみですね(笑)

まず、重大な発表があるからと待機させられているトロとクロ。そこにプロデューサーがテレビさんの中から登場。そしてなんと！新しいポケピを出すと発表したのです！！(笑)というか、ポケピってそういうふうに見えるものなんですか？w

パンダのようにかわいい人がいい、という意味不明な要望を出し期待するトロとは裏腹に、動揺を隠せないクロ。そこにジュンがやってきて、「仲間が増えるのはいいけど、出番を減らされるのは嫌だ！」と訴えます(笑)。ジュンらしいwでもイケメンだったらアリなんだ……。

トロとクロは他の人の意見も聞きに行くことに。まずスズキは、「トロステには魚類・は虫類・鳥類の要素が足りないから、そこを補えれば完璧」という意見。その発想はなかった！wピエールは「おしゃれな人が来てほしい」と。たとえが紫なのが笑いました(笑)。リッキーはといえば「こぶしで語り合えるタフな人がいい」と。でもリッキーと語り合えるキャラってなかなかいないと思いますよwそれこそ赤リッキーくらいしか……。

最後にクロに振ってみたら「見た目や性格にはこだわらない」と驚きの意見が！なにか裏があるんじゃない……？と思ったら、「声がかわいかったらそれだけでいい」と続けました(笑)。さ、さすがだwそしてその後、プロデューサーさんに呼び出されて行くと、シルエットだけ見せてくれるということで見たんですが……みんなの希望を無理に掛け合わせすぎてキメラ状態にwこれは酷い……。

最後はプロデューサーもクロも食べられて(?)終わるという、なかなか衝撃的な内容でしたwこれ、本当に新しいポケピが出るんでしょうか？もし出るとしても、さすがにあのシルエットのはないでしょうけど(笑)。

今週は「週トロジャック!?!」と「コミックコンテンツ大特集!」です。・・・と言いつつも、実際には大枠2本ではありませんでしたがw

今回はメイン画面を開いてびっくりしました(笑)。各出版社のコンテンツが並んでいて、いつもの大枠がないのですね。これは確かにジャックされたコミックコンテンツ特集です(笑)。

まず最初は、コミックコンテンツの概要について。トロはそこからスタートですかwデジタルデータの何がいったって、全部PSPに入れて持ち運べるのでかさばらないということですね。コミック収録時にモノクロになってしまったページも、デジタル版ではカラーのままだそうです。

今回は、PS3からも購入できるようになった(でも見るのは相変わらずPSPのみのようです、残念)というわけで、各出版社の人にインタビューをしたようです。プレゼントもいろいろあるらしいですよ。

まずはアスキー・メディアワークスから。「ロッセのおもちゃ!」の編集さんに話を聞きました。ジュンとスズキで進行。なるほど、ロッセとはなんの関係もなく、ヒロインがアスタロッセだからこのタイトルなのですね(笑)。詳しいインタビューは長くなりそうなので割愛します。こちらの漫画は4月からアニメがスタートするそうですよ。

続いてエンターブレイン。リッキーとピエールで、話題の「テルマエ・ロマエ」を紹介。この漫画は、覚えづらい&内容が想像できないタイトルで結構損をしている気がしますwローマ帝国と現代のお風呂を繋ぐというアイデアと、物語の作り方は本当にすごいんですけど(笑)。ヤマザキマリ先生がシカゴ在住だというのはびっくりしました。なるほど、風呂に対する主人公の驚きには、旦那様の影響があったのかもしれないですね。ちなみに、打ち合わせはスカイプで、原稿はデータでやりとりしているそうです。

次は講談社。トロとスズキで「ヤンキー君とメガネちゃん」の編集さんに話を聞きました。なるほど、生粋のヤンキーと生粋のド天然のバトルコメディなんですね(※ちょっと違います)。でもメガネちゃんも実は中学時代ヤンキーだった、と。スズキがこういうことで熱く語るのも珍しいですねw

さらに集英社。トロとクロで「ONE PIECE」の編集さんに話を聞きました。大物を持ってきましたねー。珍しくトロも冴え渡っていますw確かにボケない回だ。そしてボケないことに突っ込まれる(笑)。尾田先生と12時間も電話打ち合わせとか、伝説レベルですね・・・。

続いて小学館。クロとピエールで「神のみぞ知るセカイ」の編集さんに話を聞きました。三次元に興味のないギャルゲおたくの男子が、諸事情からギャルゲの知識を総動員して三次元の女の子に挑む話、なのですね。すごいな(笑)。

最後に飾るのは富士見書房。クロとジュンが「おまもりひまり」の編集さん・・・いえ、作者ご本人に話を聞きました。クロがちょっぴりセクシーにこだわるところが笑えます(笑)。一本の線も妥協しないとか、

熱いですね！

そして次回予告。今回は純喫茶にすら行かないんですね(笑)。コミック購入キャンペーンで、毎週先着200名に200円のチケットが当たるそうですが・・・先着ってのがどうも引かかるwいつもどおり抽選にしてくれてたら買ったんですが・・・残念です。さて、来週は「オススメ！ゲームアーカイブス2」と「JAXA相模原キャンパス紹介」の2本です。どんなゲームがオススメされるのか楽しみですね。

## 2011.04.10 第75号「オススメ！ゲームアーカイブス2」「JAXA相模原キャンパス紹介」

---

今週は「オススメ！ゲームアーカイブス2」と「JAXA相模原キャンパス紹介」の2本です。

1本目はクロのおすすめRPGの紹介。ゲームアーカイブスも、前回紹介した時から200本も増えているんですね。なかなか早いペースで嬉しいですね。今回紹介するのはクロのおすすめということで、WAとWA2。念のため書いておくとワイルドアームズです。カズイさんも以前やりましたが、PS2でやったので途中で進めなくなった覚えがあります(笑)。

トロがプレイする横で、クロが解説をするというスタイルで、まず1作目をスタート。3人の主人公がそれぞれ始まって、あとから合流するんですね。まずはロディを選択し、最初の町を探索しているとイベント発生。さっそくダンジョンへ。戦闘はオーソドックスなコマンド選択式で、フォースを使った必殺技が出せます。せっかく子供を助けたのに、哀しい終わりなんですね……。

続いて2人目は魔法使いのセシリア。クロがノリノリですw魔法はクレストグラフに魔力を注入して作るのですね。名前まで自分で付けられるのは面白いかも。トロの「かえるのニャ」魔法はわかりやすいwクロの「バックトゥザヘヴン」は中二すぎるし……。トロは他にも「いたいのばいばいニャ」「ひのようじん」って、かわいいですね(笑)。

1の紹介はここで終了し、続いて2の紹介へ。OPを見て泣き出すクロ。思い出がいっぱいですね(笑)。2も1と同様に最初は3人の主人公から選ぶスタイル。トロはまずメインのアシュレーを選択。ここでトロがトイレに行っている間に、クロが「かっこいいクロ」という名前を入力するハプニングがwトロは最初からやり直しました(笑)。

2の戦闘は、弱い敵とのエンカウントを避けられるようになっているんですね。その機能が標準でついていると本当に嬉しいですよ。どうしてあまり広まらないのかが不思議です。プレイ時間を延ばしたいからなのかもしれないけど……w2では特撮風の演出が随所にあるそうです。無事にボスまで倒して、次のキャラへ。

ブラッドというキャラですね。かつて英雄と呼ばれた男が囚人になっているとは、気になります。フィールドでは口ボタンを押すことによって初めて入れる町やダンジョンなどがわかる仕組みらしいです。面白いですね。続いて魔女っ子のリルカもプレイ。このへんはずいぶんあっさりと進んでいきますねw2匹が楽しそうな様子が良かったです。いずれ遊んでみたいですね。

2本目はスズキ粋。はやぶさの時はその紹介しか出来なかったということで、改めて相模原キャンパスを見学するようです。屋外にはいきなりロケットの展示があるのですね。屋内のメインは、やはりはやぶさの原寸模型。これは一度見てみたいものです。はやぶさのミッションは結局すべて成功していたんですもんね。はやぶさの後継機であるはやぶさ2の小さな模型の展示もあるそうです。

他にもイカロスやあかつき、はるか、ひので、すぎく、れいめいなど様々な観測機の模型があるのですね。形もそれぞれ違ってなかなか面白いです。ペンシルロケットとかすごいですね。貸し出しはしていないけれど、いろんな本がある図書コーナーもあるそうです。あと購買部にはお客さん用のお土産もあるんだとか。

今回は写真が多かったので、こちらの説明も少なくなっていました(笑)。ぜひ週トロを見たり、自分で行ったりしてみてください。

今回小粋は会員用とカプボンの紹介なので、そのまま「純喫茶980円」へ。スタンプラリーを定期的に行うことになったという嬉しいお知らせが。見ることによってアイテムが増えるのは嬉しいですねー。今回のニュースからすでに始まっています。そして当たり前のようにビールへ(笑)。クロのためのノンアルコールビールだったのですね。テレビさんやさしい！さて、次回予告は「最後の約束の物語」と「列車で行く春の旅」の2本です。前者は買うか迷っているのでもちょっと楽しみです。

今週は「最後の約束の物語」と「列車で行く春の旅」の2本です。

1本目は新作RPGの紹介。個人的にはユグドラという使い古された名前を使っている時点で結構マイナスポイントなのですがwいきなり2匹がその世界・ファルエデンにいて、捕まるところからスタート。って、このゲームってPSPだったんですか。てっきりWiiだと思いこんでいました(笑)。どうりで……。

舞台となる国は、現在新興国と戦争の真っ最中。敵の鋼機兵がたくさん国内に入り込んでいるのですね。その敵をメサイア黄金騎士団が倒していく……という話のようです。ミッションは複数個が同時に起き、それをメサイアの指揮官であるウォルフ（多分プレイヤー？）が選んでいくというスタイル。片方しか選べないのはシビアですね。

ここで、片方のミッションを2匹でこなしに行くということで、助っ人に金色のリッキーが(笑)。向かった先では民に扮したジュンを、鋼機兵に扮したスズキがいじめていましたw逆のほうが似合う気がするんですが(笑)。ここで戦闘の説明ですね。普通のRPGとはちょっと違うようです。

ポイントは、誰を守るのか。敵に攻撃をしかけたり、味方に回復魔法を使ったりすると敵にロックオンされるそうです。面白い仕様ですね。だから防御力の高い者が低い者を守りながら戦うというわけですか。弱っている仲間を狙ってくるのは結構ありますね。

それにしても、ストーリーは常に緊迫した状態のようで……これハッピーエンドになるのでしょうか(笑)。失われた仲間は二度と戻らないってのも、深いですよ……。SLGではたまにありますけど、RPGだと大抵戦闘終わると生き返っているものが多いですもんねw死んだままなのはドラクエくらい？それでも生き返せますし。

2本目は2匹の小さな旅の話。電車の車窓を眺める2匹の後ろ姿がかわいすぎですwお金がないクロは安上がりなプランを考えたのですね。まずは五井駅というところで保存展示されている機関車を見学。小湊鐵道に乗りに来たのですね。この鐵道が一発変換で出たことに驚きましたwATOKすげえ。100年近い歴史のある鐵道だそうです。

早速電車に乗りこむ2匹。房総半島を斜めに横切るように進み、上総中野まで行くそうです。女性の従業員が多いというのも面白いですね。ほとんどが無人駅なのです。それにしても取材日の天気が悪すぎますね(笑)。途中でトロがトイレに行きたくなって、上総鶴舞駅で下車。関東の駅百選にも認定された駅だそうです。

続いて養老溪谷駅で下車。こちらは有人駅で、千葉有数の観光スポットだそうな。紅葉狩りや温泉があるんですね。鐵道利用者は無料の足湯も利用できるそうです。2匹の、ネコだから足が届かないネタに笑いました(笑)。この鐵道ではいろんなイベントもやっているのです。なかなか面白そうです。

おまけは久々の投稿コーナーです。もう9回目ですか。意外と早いですね。お題は「満月ちゃんの大発見とは?」。トロが寝ている時の移動距離がいちばんグツとききましたね(笑)。そして最後は「純喫茶980円」。クロは相変わらずの駄ネコですねw今回は桜茶で乾杯。次回予告は「エルシャダイ」と「第2回お庭カードコンテスト発表」です。シャダイネタがどれほど出るのか楽しみですね(笑)。

今週は「エルシャダイ」と「第2回お庭カードコンテスト発表」の2本です。

1本目はエルシャダイ。いきなりルシフェルモードに入っているクロに笑いました(笑)。アホの子って言うのは本当にかわいそうだからそろそろやめてあげて欲しいがwそしてPVのとおり、心許ない装備で地上へ降り立つトロ。

エルシャダイは、ヒトに憧れて墮天した天使たちに怒った天界の偉い人たちが、地上界ごと一掃しようとしたため、そうなる前に墮天使一味を捕まえようとイーノックが頑張る物語なのですね(満月ちゃん補足)。

案の定赤リッキーとの戦いにあっさり負け、巻き戻しwしかし1番いい装備が1番いい装備でなかったようで、結局再び負けるというオチでした(笑)。

ここでイーノックをゲストに迎えて内容紹介。使うボタンは、攻撃・防御・ジャンプ・武器奪いの4つだけ。それでいて簡単ながら奥深いゲーム性を実現したそうです。・・・そうか、イーノックは「大丈夫だ、問題ない」「1番いいのを頼む」しか言わない係なんですね(笑)。

武器には3種類あり、有利不利で3すくみの構造になっているそうです。近距離攻撃武器のアーチ、遠距離攻撃武器のガーレ、そして至近距離攻撃が強いベイル。ここでクロが、じゃんけんに置き換えて覚えればいいというナイスアドバイス(笑)。その発想はなかった!w

そうそう、シャダイは死んでも連打で復帰できるのがアクション下手にはすごく嬉しいところなのですよ。これを全部のアクションゲームにつけて欲しいくらいです(笑)。イージー限定でもいいので・・・そうしたらどのゲームでも遊ぶ気になります・・・。

ここで場所が変わり、イグニッション・エンターテイメント・リミテッドの社内へ。唐突だなあ(笑)。ルシフェルさんの仕業だったのですね。イーノックと違って、ちゃんと台詞を喋るルシフェル。しかもきちんとそれっぽい発言をしていますw

ルシフェル曰く、「説明書がない、変わり続ける画面、簡単な操作」それがシャダイの魅力だそうです。あのPVはディレクターでありキャラデザインも手がけた竹安佐和記さんがつくったそうですね。どおりで映像的にも面白いものに仕上がったわけだ。

シャダイはイギリスのイグニッション本社が温めていた企画の種と、ディレクターの竹安さんが出会って始まった企画だったそうです。海外の会社とそんなふうには仕事が出来ると面白いですね。

2本目は第2回お庭カードコンテストの発表です。相変わらず皆さんの発想や根気や浪費が素晴らしい!(笑)特に1位と2位はすごかったですね。感心しました。



おまけはクロが独断で語る「SNKアーケードクラシックス ゼロ」。また暴走しそうな予感が(笑)。懐かしの名作が20本も入っているとすごいですね。クロが本当に楽しそうなところがよかったですwあと、トロの誕生日が近かったので、諸々のイベントのお知らせがありました。

そして最後は「純喫茶980円」。今回はシナモンティーを用意していたテレビさん。あらゆるお茶が出てきますね(笑)。次回予告は「パタポン3」と「教えて!女王様!」の2本です。後者が怪しさ満載ですねw

今週は「パタポン3」と「教えて！女王様！」の2本です。

1本目はパタポン3の紹介。なるほど、「悪しきもの」を封印していた箱を、それとは知らず壊してしまい、パタポンたちは石化してしまったんですね。そのパタポンたちを助けるために頑張るのが、プレイヤーのお仕事ということでw

体験版の時も紹介しているので、同じことを書いているかもしれませんが、すっかり忘れ去っているのであまり気にしないでください……。

主人公の初期クラスは、ヤリーダ・タテラーゼ・ユミヤッチャの3種類。そこから21ものクラスに派生するそうです。自分好みのクラスを見つけるのが楽しそうですね。あとは700以上の装飾品をカスタマイズ出来るのだとか。

パタポンたちへの指示方法はこれまでと同様ですが、今作は古代の神ショカーンを召喚してアドリブセッションで大攻撃もできるようです。順調に進化していますね。

あと今作はマルチプレイも充実しているので、難しいクエストを人に手伝ってもらったり、マルチプレイ専用のダンジョンがあったりするそう。協力プレイは4人まで、対戦プレイはなんと8人で楽しめるそうです。

そしてさらに、開発者のおふたりにインタビュー。ゲームデザイナーの小谷浩之さんと、ディレクターの飯淳さんが登場。「パタポン」というのは、セカイの果てのとてもとても古い言葉で「勇気と力を合わせ持つもの」という意味だそうです。ほほう。音の色にもそれぞれ意味があり、「パタ」は力、「ポン」は勇気、「ドン」は奇跡、「チャカ」は知恵だそうですよ。なかなか奥深いですね。

パタポン3では、たくさんのヒーローやクラス・スキルに、パタポンっぽい名前をつけるのが大変だったそうです。ただ考えるだけでも大変なのに、「パタポンっぽい」という1番重要な部分がありますからねえ(笑)。パタポンたちの個性に合った台詞を考えるのも苦労したそう。

他にもいろいろなお話を聞きましたが、初期クラスを選ぶ時には、攻撃力なら断然ヤリーダ、クラスの派生を楽しみたいならユミヤッチャ、頼りにされたいならタテラーゼがいいそうです。参考になりますね。

2本目はカードゲームの女王に聞くカードゲーム講座だそうです。題して「ネコにもわかるカードゲーム」。ブシロードに行ったんですね。そしてカードゲームの女王とは、声優の橘田いずみさんのことでした。最近の声優さんは他に特技がないときつそうですねw

もともとはカードゲームをやっていなかった橘田さんですが、新しく出るカードゲームのプロモーショ

ンとしてラジオ番組をやることになったそうです。選ばれた理由が、理系に強い高校の出身だったから、ということで(笑)。そこでプレッシャーを感じて練習したそうです。面白いですね。

時には友人と漫画喫茶に籠もって6時間くらいずっと練習したこともあるとか。あとはブシロードに通って、あいている人を探して武者修行をしたそうです。根性ありますねえ。それから他のカードゲームも遊ぶようになったとか。

カードゲームを始める場合は、スターターパックやトライアルデッキなどを購入するといいそうです。ルールはブシロードが主催している講習会で学ぶといいそうですよ。

ここでブシロードの執行役員であり開発1部部長でもある島村匡俊さんが参加。カードゲームの説明をしてくれることに。名刺自体がカードになっているなんて面白いですね(笑)。

ブシロードで今つくっているカードゲームは5種類あるそうです。意外と少ないですね。遊び方がそれぞれ違うのだそうで。全部書くと長くなりそうなので割愛しますが、興味のある人はググってみると面白いかも。

今回の紹介はカードゲームに興味を持たせるにはとてもいい内容だったと思います。と上から目線で言ってみるカズイさんは興味ないですが(笑)。

さて、今回のおまけは前に見たものばかりなので、そのまま「純喫茶980円」へ。テレビさんが入れた新茶で乾杯。そして次回予告は「トロのお誕生日!」と「ゲームアーカイブス FF?・?特集」です。またクロが喜びそうなネタが(笑)。

今週は、「トロのお誕生日!」と「ゲームアーカイブス FF?・?特集」の2本です。

1本目はトロの誕生日。ゴムの日を祝うというクロのお約束を終えたあと(笑)、ニャバターも交えてパーティーの準備を開始。行き先を選択できるのが面白いですね。

ガレーショップに行ったらスズキがいて、やたらと難しいクイズを出されましたwさっぱりわからないのでとりあえず1を選んだら不正解。でもピエールのクイズのヒントをもらいました。松とりんご?

次は本屋へ。おお、ピエールだ。スペルはATOKさんの力を借りました(笑)。そんなの意識したことがないわー。そしてここでジュンのクイズのヒントをゲット。ミラー?

続いてレストランへ。ジュンがいましたね。ヒントのおかげで無事正解。ぼっちPのクイズのヒントは人間が出てこない?

次はおみやげ屋。いたのはリッキーでした。まだヒントを聞いていないぞ!(笑)勘で答えたらやはり不正解でしたwしかしスズキのヒント・・・というか答えをゲットwおいリッキーよ・・・ありがとう・・・。

再びガレーショップで正解し、続いて占いの館へ。ぼっちPがいました。なるほど、人間が出てこないというヒントに納得(笑)。そしてリッキークイズのヒントももらいました。なるほどー。

続いて、入手したアイテムで壁の飾り付け。微調整が出来ないので場所あわせが大変でしたが、それなりなものが出来ました(笑)。そしていよいよ始まるパーティー。ポケピたちは参加しないのですねwちょっと淋しいですが、トロのお手紙で心がほっこりしましたよ。

2本目はFFの紹介。クロがいないため、テレビさんの説明でまずは5から。FFの中でもジョブチェンジシステムの集大成として名高いのだそうで。選べるジョブは22種類。ものまねしとは面白いですね。でも隠し職業なので簡単にはなれないそうですよ。トロのボタンつけ3級に笑いました(笑)。

なるほど、その職業しか習得できないアビリティを覚えてから、他の職業に転職して使えるアビリティをどんどん増やしていくのが楽しいのですね。納得。

5のストーリーは、4つのクリスタルによって守られた世界で、ある日風のクリスタルに異変が生じ、不安を感じた王様がそこに向かうところから始まります。すると風のクリスタルが弾け、世界中で風がとまってしまったそうです。そして隕石が降ってくるのですが、それによって世界が滅亡するのを防ぐと言うのが主人公の目的。

続いて6の紹介。ここでクロが起きてきたので合流。6は魔大戦という魔力による争いによって魔法が

消えてしまった世界が物語の舞台だそうで。世界は技術力で文明を取り戻したけれど、魔法を復活させて世界を支配しようとするガストラ帝国によって再び危機を迎えます。それを阻止する物語なのですね。

キャラがかなり多いので紹介も大変そうです(笑)。?ではキャラごとにジョブが割り当てられているそうで・・・つまり好みのジョブのキャラを使うことになるということですね。あと、魔法は魔石を装備すると誰でも使えるようになるそうです。

・・・にしても、魔法を復活させようとする敵と戦うのに、やっぱり魔法を使うんだw矛盾しているように思えますが、相手も使うから使わないと対抗できない部分があるのでしょうか。ゲーム的には戦闘システムの問題でしょうが(笑)。

さて、今回はおまけなしで「純喫茶980円」へ。誕生日はビールかと思ったらそうでもなかったwただの紅茶なんて、少し淋しいですね。

## 2011.05.14 第80号「グングニル ー魔槍の軍神と英雄戦争ー」「ご当地アイドルがやってくる!？」

---

今週は「グングニル ー魔槍の軍神と英雄戦争ー」と「ご当地アイドルがやってくる!？」の2本です。

1本目は「グングニル」の紹介。ああ、これシミュレーションRPGだったのですか。ここですごい格好のピエールが登場wなんてワイルドな(笑)。そしてゲームのキャラも登場。男女のコンビで、レジスタンスのメンバーですか。昔から多い設定ですね(笑)。

ジュリオがアリッサを守るのがメインストーリーらしい? トロステ内ではピエールがアリッサを狙っているので、それを阻止するためにクロが戦いに赴きましたwそして何故カリッキーも合流(笑)。

戦闘は基本的に素早さ順に行動、決まった場所に仲間がいる場合は効果的な戦術をとれるそうです。ブーストという支援効果は、キャラの持つアイテムによって異なるそう。そしてビートという仲間と連携攻撃ができるものもあり、それも決まった位置に仲間がいることが条件。両方を満たそうとするとなかなか難しそうですね。

なるほど、ふたりを狙っていたピエールはピエール違いだったのですね(笑)。たまたま名前がかぶっていただけなんて、おいしすぎますwゲーム自体はなかなか戦略性の高いものみたいですね。結構歯ごたえがありそうです。

2本目は **Negicco** の紹介。そういえば先日なにかのテレビ番組で見かけましたよ(笑)。ミクのおかげで最初からネギがあったから紹介しやすかったでしょうねw

早速 Negicco さんたちが登場。挨拶からして違いますw 3人ともちゃんとかわいらしいのがいいですね。話を聞くと、もう8年もこの活動をしているそうです。最初は1ヶ月だけの期間限定ユニットの予定だったそうですが、そのまま失くすのはもったいないと続けることにしたそう。

3人はラジオやイベントで活動する傍ら、週に2日は自主的にレッスンをしたり、平日は他の仕事や学校に行ったりしているそう。でもご当地アイドルとしてグランプリを受賞してからは、平日の仕事も増えたそうです。芸能界らしい仕事に来るようになったって面白いですね(笑)。

今回もおまけはなしで「純喫茶980円」へ。ゴールデンリッキーとスズキが登場wリッキーのこのメタリック感はいつ見てもすごいですね。さて、次回予告は「涼宮ハルヒの追想」と「地酒の生い立ちを知る」の2本です。

今週は「涼宮ハルヒの追想」と「地酒の生い立ちを知る」の2本です。

1本目はハルヒのゲームですね。PS3とPSPが同時発売で、セーブデータを共有できるというのはすごいですね。そしてそれぞれの限定版も発売して稼ぐと(笑)。

まずはトロステの前日から始まって、クロがハルヒについての情報をトロに教えます。BHGSでビミョーに非日常系学園ストーリーなのかwクロの盛り上がりっぷりが半端ないですね。

そして翌日、クロはキョン役として北高に登場。そこに谷口役のリッキーが。ゲームでは、劇場アニメの消失の直後から始まって、なぜかキョンがその夏の文化祭期間まで戻ってしまっているのだそうで。ほほう。

早速みくるに会いに行くクロ。だがみくる役はピエールで、しかも鶴屋さんと呼んだらまたリッキーだったというオチが(笑)。そしてハルヒ役はジュンなんですねー。さらに小泉なズキwふたりが別の高校の設定になっているのは面白いですね。

でも本物に会いたいクロはおっきいみくるを探しに行くのですが、出てきたのはサイズの大きなピエールでしたwなるほど、文化祭の48時間だけが未来と過去から分断されているんですね。

それを直すために長門のところに向かうクロ。案の定長門役はトロでしたwそして朝倉役もリッキー(笑)。リッキー何役やる気だwリッキーに倒されて、元の世界に戻ってきたと安心したクロでしたが、トロの部屋に行ったら普通のネコがクロ役をやっていてクロショック!というところで終わりました(笑)。

2本目は東京の地酒澤乃井で知られる小澤酒造さんへ見学に。クロが自分たちでお酒を造ろうと言い出したところに、ピエールが乱入しそれは犯罪だと教えてくれました(笑)。市販のお酒に果実を漬けて家で飲む分にはよいそうですが、それを知り合いに振る舞ったりすると厳密には法律違反だそうです。厳しいですねー。

さて、ネコでもわかる日本酒造りということで、まずは原料となる玄米から。これを精米するところがスタートだそうです。米の外側を65%も削ってしまうんですね。それを酒造りに適した水につけ、蒸すそうです。

次に麴と酒母を使って醪をつくります。4日間3回に分けて仕込むそうです。そうして醪の成分が徐々にアルコールへと変わっていくのですね。さらに圧搾機にかけ酒かすと分離させてひとまず完成だそうです。その後もいろいろ手を加えて、実際店頭には半年以上もかかるのですね。

酒蔵の隣には飲食ができるスペースもあるそうで、聞き酒なんかもできるのですね。日本酒好きな人は

行ってみると楽しめそうな感じがします。

今回おまけはなしで「純喫茶980円」へ。珍しくぼっちPが登場し、携帯電話にエア友だち108人分の番号が入っていることを暴露(笑)。多い、多いぜよ……。次回予告は「信長の野望・天道 **with** パワーアップキット」と「ボードゲームを楽しもう」の2本です。



## 2011.05.28 第82号「信長の野望・天道 with パワーアップキット」「ボードゲームを楽しもう」

---

今週は「信長の野望・天道 with パワーアップキット」と「ボードゲームを楽しもう」の2本です。

1本目は信長の野望の最新作紹介。いきなり鎧姿で登場のトロ。信長役なのですね。「であるか」しか言わないのが面白かったですwそしてクロは珍しく家臣役。なにか下克上がありそうな予感……。

対する今川役はピエール。お茶をしていたところ、トロ信長に襲われあっさりと破れました(笑)。その結果信長はメジャーへの階段をあがったわけですねw

その22年後に、明智さんがマジギレ謀反を起こし、天下統一できずに亡くなってしまいました、と。なんだか普通に歴史の勉強をしているかのようですwゲームでは、その信長に天下を取らせるifを楽しむ、ということだそう。

流れとしては、自分の拠点と集落を街道で繋ぎ、領地を拡大していくところからスタート。手に入れた集落を開発して、国を豊かにしていくのですね。そして戦える状態になったら、他国の集落に街道を繋げて部隊を入りに移動させれば、自分の領地となるそうです。

今回出るのはもともとあったゲームのパワーアップキットで、最大の特徴はAIを編集して各勢力の行動パターンを調整できることだそうです。あと、武将エディタでお気に入りの武将をパワーアップさせたりできるそう。公式のチート機能なんですかね?(笑)

さらに追加シナリオもあり、のぼうの城とのコラボもあるそう。ほほう、こだわっていますね。にしてもクロはこんなに歴史好きなのかw少し意外な感じがしました。あくまでもミーハー的な視点なのでしょうね。

2本目はボードゲームの紹介。東京の円光寺にある「すごろくや」というボードゲームとカードゲームのお店だそうです。ここで突然スズキが登場し、すごろくやさんが独自に開発した「ストリームス」というゲームを紹介。数字を利用した頭を使うゲームですね。

続いてジュンが登場し、「アラカルト」を紹介。ままとボードゲームをひとつにしたドイツのゲームだそうです。これは視覚的にも賑やかで面白そうですね。レシピに書かれたとおり料理を作るゲームなのだとか。アクション要素があるのが面白いです。

次はピエールがフランスの「ディクシット」というゲームを紹介。リアルな絵柄の描かれたカードを使うのですが、配られた6枚の中から親がカードを1枚選んでその絵の印象を言うのだそうです。他の人はその印象を聞いて、それに合うカードを自分の手札から選んで場に裏向きに出し、それらを混ぜ、どれが親が出したカードなのかをあてるゲームだそう。

最後はリッキー。パワフルなボードゲーム「キング・オブ・トーキョー」を紹介。すごい名前ですね(笑)。なんとあの「マジック：ザ・ギャザリング」を作った人が作ったゲームだそうです。まず、自分が使うモンスターを決め、ダイスを振りつつ都市破壊ポイントを規定値まであげるか、他のプレイヤーを全員倒すかすると勝ちだそう。

どれも面白そうなゲームでした。世界中にはいろんな面白いゲームが眠っていそうですね。

おまけは、2回目のトークイベントの報告。前はほとんど人が来なかったようでしたが、今回は1部2部ともに10名の参加があったそうです。良かったですね(笑)。

そして「純喫茶980円」。あくびについていろいろと話していましたw次回予告は「**BIGLOBE** 週刊ゲームの食卓」と「探検する作家さんとは？」の2本です。

今週は「BIGLOBE 週刊ゲームの食卓」と「探検する作家さんとは？」の2本です。

1本目はwebラジオ「週刊 ゲームの食卓」の収録現場にトロクロが潜入！いきなり「散らかっててプロっぽい」というトロの発言に受けましたwへー、毎週ゲームメインでwebラジオをやっているところもあったんですね。何分くらいの番組なのでしょうか。

今回は動画付きのwebラジオを収録している現場ということで・・・ラジオなのに動画つきっていうのもなんかおかしな表現なのですが(笑)。普通に動画じゃ駄目なのでしょうかw

それはともかく、出演者はパーソナリティの声優・磯村知美さん、そしてプレイブルーのサウンド担当・石渡太輔さん、総監督の森利道さんという豪華なメンバーです。でもそんな面子を消して、勝手にラジオ収録を始める2匹w相変わらずフリーダムですね。その模様は6月2日配信のゲームの食卓で放送されるとか。

ここでゲームの食卓のイメージキャラクターである食卓子さんが登場(笑)。サイトで4コマ漫画も連載しているそうです。ほほう。

そして磯村さんも登場し、やっとインタビューへ移りました。今回はここまでが長かったですねw磯村さんのプロフィールを聞いている間に、ゲームの食卓の脚本を担当しているBIGLOBEゲームの編集長・室橋弘和さんも登場。トロとスズキと誕生日が一緒とは！すごい偶然ですね。

ゲームの食卓でのお2人の役割は、磯村さんが「妄想をゲストに叩きつける係」で、室橋さんは「台本から編集まで雑用係」だそうです。あとは磯村さんが危険な発言をした時に止める係だとか(笑)。他にもいろいろ聞きましたが、磯村さんはゲーム好きで陽気なおねえさん、室橋さんはチキンハートの園芸好きなおにいさんって感じでしたw

ではゲームの食卓がどんな番組かという、ゲームのプロデューサーやディレクター、クリエイターをゲストに、いろんな話を聞いたり、普段は聞きにくい質問をぶついたりするラジオ番組、だそうです。BGMにはサントラをそのまま使っているらしいですよ。雰囲気良さそうで気に入りますね。

他にもいろいろ聞いていましたが、長くなるので割愛。ゲームの食卓の162～164回にトロクロが出るそうなので、声を聞きたい人(?)は注目ですね。動画の方で出るのかな？w

2本目は、辺境探検作家の高野秀行さんへのインタビューです。高野さんは学生時代に探検部として謎の怪獣「ムベンベ」を探しにコンゴに行ったそうです(笑)。そこで1ヶ月もサバイバルをしたというのだからすごいですね。さらに怪獣「ジャナワール」を探してトルコへ、謎の怪魚「ウモッカ」を探しにインドへ・・・などなど、なんというバイタリティw他にもいろんなことをやってらっしゃるんですね。

高野さんはその体験を本にして売ることによって生計を立てているので、辺境探検作家と自称しているそうです。なるほど。今回は最近出たサハラ砂漠で行われたマラソンの体験記「世にも奇妙なマラソン大会」の紹介のようです。すごい行動力だ・・・。

これまで高野さんは50以上の国を訪れ、20もの言語を覚えたといいます。言語は3ヶ月くらいで行く前に覚えるそうですが、帰ってくるとすぐに忘れてしまうことも多いそうです(笑)。確かにコストパフォーマンスは悪そうだ・・・。

マラリアで高熱が出た時、現地の医者に見せに行ったら、体温計を見て興奮していたという話には笑いました(笑)。そっちかよ！あとは信号がないところが多いので交通事故もかなり多いようですね。引いたら負けてどんな感覚なのでしょうw

さて、おまけはエルシャダイのカupon紹介です(いつからあるのかわからないので、最初に見かけたここに書いておきます)。2キャラしかいないのにインパクト大きすぎますねw

最後は「純喫茶980円」。雨ネタがリアルで嫌ですねw次回予告は「ダンボール戦機」と「ゲームエンジンって何？」の2本です。おお、後者の内容が気になります。楽しみです。

今週は「ダンボール戦機」と「ゲームエンジンって何？」の2本です。

1本目は、「ダンボール戦機」の紹介です。いきなりダンボールがクローズアップされててふきましたw ああ、てっきりダンボールでつくるロボットかと思っていたら、ダンボールの中で戦うんですね。納得。小型ロボットをLBXと呼ぶわけですか。

さて、今回の舞台はPSホームっぽい背景ですね。ジュンとスズキがLBXバトルをしていたので、仲間に加わりたかったトロですが、ジュンに「自分のLBXを持ってこい」と言われてしまいます。トロが河原をしょんぼり歩いていると、満月ちゃんが現れて、なんとトロにトロ型のLBX（赤モヒカンに新聞紙装備）を持ってきてくれました（ややこしいw）。

LBXの魅力といえば、なんといってもカスタマイズ。パーツの量が半端ないので、自分だけのLBXが作れるわけですね。また、パーツ自体のカスタマイズもできるようで、特に重要なのが心臓となるコアパーツなんだとか。とことんこだわりたい人には楽しめそうなシステムですね。

ここでトロのLBX強奪を狙うクロが、自分のLBXでトロにバトルを仕掛けましたwバトル時の操作の基本は、やはり攻撃。そしてダッシュとガード、ジャンプに武器チェンジが可能だそうです。もちろん一発逆転を狙える必殺ファンクションというものもあるそう。

さて、無事にクロを倒したところで唐突にストーリーダイジェストが始まりました(笑)。始まりはオーソドックスな流れながらも、結構面白そうな感じですね。うっかり買ってしまいそうですwプラモデル同梱というのも面白いですね。

2本目は、ゲームエンジン「Unity」のお話。クロの企画書の破壊力はいつ見てもすごいですね(笑)。さっそく、使いやすいと言われているゲームエンジンを作っているUnity Technologiesの日本担当ディレクターである大前広樹さんにインタビュー。

まずはゲームエンジンについての説明から。簡単に言ってしまうえば、ゲームを構成する要素のすべてを1つで表現できるソフトということですかね。トロステで使っている物理演算ができるソフトは、その機能しかないのでミドルウェアというそうです。

Unityの特徴としては、ゲームを作る部分がとてもわかりやすくなっている、ということでした。これまで専門知識が必要だった部分が、取っつきやすくなっているという意味らしいです。基本的にはどんなジャンルのゲームも作れるそうですよ。しかも、個人での開発や、企業でも前年の利益によっては無料で使えるそう。太っ腹ですねえ。PC用のゲームはタダで作れて、スマートフォン用のを作りたい時にライセンスを買う必要があるみたいです。それでも3万円台だったら十分に安いですね。

これから Unity を使ってみようと思っている方へのメッセージとして、まずはサンプルをいじってみてほしい、とのことでした。1 から作るよりも、そうした方がゲームってこうやって作るのかーというところがわかりやすいそうです。ルールなども簡単に換えられるようですよ。そのうち触ってみたいですね。

今回おまけはなしで、「純喫茶 980 円」へ。テレビさんの挽き立てコーヒーをいただきます (笑)。次回予告は、「STEINS ; GATE」と「歌が上手すぎる一般ピープル」です。後者はニコ動関連ですかね……。クロが相変わらずでしたw

今週は「STEINS ; GATE」と「歌が上手すぎる一般ピープル」の2本です。

1本目は「STEINS ; GATE」の紹介（前回の予告でSが抜けていたのは修正しましたw）。これはカズイさんも一応予約済みであります。

さて、冒頭から岡部倫太郎になりきっているクロwそこに椎名まゆり役のトロが現れる（やっぱりかw）。さらに橋田至役のスズキも合流。今回は頭に名前をつけないんですね。

そしてかなり久々なテレビさんのコスプレ！（笑）牧瀬紅莉栖役ですね。ここで過去へメールを送るシステムを利用し、クロが本物のまゆしいを呼び出しますwこういうところには頭の働くクロ・・・。

本物たちといろいろ会話しましたが、なるほど、本編もあんな感じで進んでいくんですね。箱版をやった友人が「某語が多いからそれさえ大丈夫なら楽しめると思う」と言っていたのですが、意味がよくわかりました（笑）。

外に出たクロは、そこで阿万音鈴羽と遭遇。一見では読めない名前のオンパレードですねw続いて巫女姿の漆原るかとも遭遇。男の娘ですかwしかしここでも振られたクロは、今度は桐生萌郁と遭遇。常にメールで会話っていいですね（笑）。

そしてメイド喫茶に足を踏み入れるクロ。フェイリス・ニャンニャンがお目当てのようです。しかしここで本物と遭遇してしまい、ジ・エンド。

・・・という夢を見たというクロの話（笑）。それを寝ていて聞いていないトロ。まあいつもどおりのオチですねw

このゲームは、携帯メールへの返信が物語の展開を左右するそうです。新しい選択肢の形なのかもしれませんがね。プレイするのが楽しみです。

2本目は「Point Five (. 5)」へのインタビューです。なるほど、彼らですか。2.5次元というのが言い得て妙ですよ（笑）。ユニット名も0と1の間から来ているということでした。

クロが重りに潰されたので（笑）、トロとピエールでインタビューに出かけました。バックにちゃんと曲が流れているのがいいですね！

最初に登場したのは蛇足さん。ピンクの殿。続いて黄色の amu さん。そして赤のみーちゃんさん。緑のあさまるさん。最後に、今回は欠席（笑）な青の clear さん。過去にアルバムとシングルを1枚ずつ出しているのですね。

まずは「歌ってみた」を始めたきっかけから。蛇足さんはもともと興味があって時間ができたからで、みーちゃんさんも時間に余裕ができたので暇つぶしに、あさまるさんは友人にすすめられたそうです。amuさんも知り合いに存在を教えてもらって始めたそう。当たり前ですが、みんな軽い気持ちで始めて人気者になっているのがすごいですよね。

ユニット結成のきっかけは、曲を担当している PUPI さんと友だちだったこと。ユニット組もうと言い出したのは PUPI さんだったんですね。それでデビューへと繋がったわけですが、企画が有名になるという意識の方が強いようで、みなさん冷静だったようです(笑)。あさまるさんだけは不安でいっぱいだったようですが・・・もともとは編集がメインだそうなので当然の反応ですよw

今回の新曲「COLOUR」の魅力を聞くと、蛇足さんはそれぞれのボーカルの良さが出ているのではと、みーちゃんさんは素直で綺麗な曲、あさまるさんはとても爽やかな曲で特に疾走感のあるサビがいい、amuさんは今回も良いハモリやコーラスができた、とのことでした。

今後の活躍も楽しみですね。あとで聴きにいつてみようと思います。後ろで流れているクロの自作の歌がすべてを台無しにしましたwあ、しかし招き猫ボーナスが100%でしたよ、珍しい・・・。

おまけは、第3回お庭カードコンテストの告知です。どんな力作が出てくるか楽しみですね。そして最後は「純喫茶980円」。湿度の高さにテンションが下がっているテレビさんwスズキともども大変ですね・・・。今回はミントティーでした。さて、次回予告は「メルルのアトリエ ～アーランドの錬金術士3～」と「ボールをはじく博物館」の2本です。後者はピンボールかな？楽しみです。



## 2011.06.25 第86号「メルルのアトリエ ～アーランドの錬金術士3～」 「ボールをはじく博物館」

---

今週は「メルルのアトリエ ～アーランドの錬金術士3～」と「ボールをはじく博物館」の2本です。

1本目はアトリエシリーズの最新作の紹介。何気に毎回紹介してますね(笑)。早速メルルに会いに行く2匹。しかしいたのはトトリ。メルルの先生をしているんですね。にしても、背景がほんわかしてきれいですねー。

メルルを探しに城へ向かう途中で、メルルの幼なじみであるライアスと遭遇。クロとライアスが揉めている間に、トロはもうひとりのメルルの幼なじみであるケイナに城へと案内してもらうことに。

無事に城につくと、今度はライアスの兄である執事のルーフェスに遭遇。本当にイケメン祭りですねwほほう、メルルは姫なのですか。立場が違うとまた違った物語がありそうでいいですね。

結局メルルとは会えず、すれ違いの結果、何故かプロデューサーさんが登場w最後には会えたのですが時間切れという判定に……。本当に嫌みなキャラですね(笑)。なんだか後味の悪い終わりでしたwそういえばろくにゲーム内容の紹介していないような……。結局わかったのは、メルルは姫なので錬金術で国の発展を目指す、ということくらいでしたw

2本目は、「昭和レトロ館ワン・モア・タイム」の中にある「日本ピンボール博物館」の紹介。本当にクロの範囲は広いですねwへえ、ピンボールにもいろんな種類があるとは知りませんでした。エレメカピンボール、ドラム式ピンボール、セガ製のピンボール……。略されると何がなんだかわかりませんね(笑)。セガが日本ならではのピンボールを作り続けていたとは。

店長の横井さんが初めてピンボールに触ったのは、PCのソフトだったとは意外ですね。もとは違う会社に勤めていた横井さんは、取材のためにこの博物館に来て館長と出会ったそうです。もともとはオルゴールと時計の博物館だったんですね。館長の息子さんがさらにいろいろと増やしていったそうなの。

横井さんはそんな親子と一緒に働きたいと思って前の会社を辞め、博物館の店長になったそうです。経緯が面白いですねー。ジュークボックスとピンボールの構造が似ているということも知りませんでした。

今現在も修理待ちのピンボールが60台以上あるのだとか。すごい数ですね。いずれは全部動かせるようにしたいのだとか。なかなか夢のあるお話を聞いて楽しかったです。

おまけはクロの懺悔室。挫折ばかり、トロに迷惑をかけた、世界改編をした、の3点でした。まあカズイさんは全部水をぶっかけてやりましたが(笑)。

そして最後は「純喫茶980円」。のっけからすごい音がwテレビさんの調合か・・・怪しい材料で作ったんですね(笑)。さて、次回予告は「アースディフェンスフォース：インセクトアルマゲドン」と「妖怪劇場リターンズ」の2本です。お、妖怪劇場結構好きなので嬉しいですw楽しみですね。

## 2011.07.02 第87号「アースディフェンスフォース：インセクトアルマゲドン」「妖怪劇場第四幕」

---

今週は「アースディフェンスフォース：インセクトアルマゲドン」と「妖怪劇場第四幕」の2本です。

1本目は地球防衛軍のアメリカ版。いきなりクロがヘルメットをかぶっていますwアメリカ版はラヴェジャーという敵と戦うんですね。相変わらず蟻や蜘蛛っぽい外見なのが気持ち悪いです。

使える武器の数はなんと**300種類以上**！でも1回の出撃では2種類しか持てないのですね。「基本的に生身の人間なんだから・・・」というクロの説明に納得w確かに300種類を一気に持っていくのは無理ですね(笑)。

ここでクロの武器講座。武器は大きく6つの種類に分けられ、アサルトライフル系、ロケットランチャー系、ミサイルランチャー系、グレネードランチャー系、ショットガン系、スナイパーライフル系とあるそうです。

アサルト～はばんばん撃てて初心者向け、ロケット～は着弾時に爆発するのが特徴で広範囲に攻撃できるが、リロードに時間がかかるらしいです。ミサイル～は追尾機能がつき着弾時に爆発するものの近い敵には逆に使いづらく、グレネード～は近くの敵を狙いやすい広範囲攻撃ができるが逆に遠くは苦手。ショットガン系は近距離に弾をばらまくように撃つのが特徴で命中しやすいが遠距離は苦手で、スナイパー～は射程が長く威力も強いが連射不可で敵に囲まれた時に困るんですね。

それぞれ特徴があって面白いですが、注意したいのは爆発には仲間も巻きこまれるということ。着弾時に爆発するものはそこも考慮して攻撃しないと、味方を殺してしまうことになるんですね・・・その辺がシビアで面白いのでしょうけど。

そして今回は、これまでなかった装備(アーマー)機能もあるそうです。装備は4種類。移動速度に優れ回避力の高く、リロードや仲間の蘇生も早いトルーパー。それなりの機敏さとかなりの防御力を持ち、兵器を設置して敵を攻撃できるタクティカル。重いため速度は出ないが最高の防御力を持ち、シールドを使うことで近場での爆発に耐えたり攻撃もできるバトル。最後は、いちばん機動性が高く空まで飛べ、エネルギー武器が使えるものの、防御面ではいちばん不安なジェット。

なるほど、武器以外にもこういう選択肢が出てくるのは楽しそうですね。各装備ごとにレベル設定があるそうなので、育てるのもまた面白そう。同じステージでも装備を替えれば難易度も変わりそうですね。

2本目は久々の妖怪劇場第四幕。さっそく、其の11の「ぬりかべ」から。夜道を歩いていると突然出現する目に見えない妖怪なのですね。左右どこまでも壁が広がっているため、よけて通ることもできないそうですw対策としては、棒で下の方を払えばいいそうです。意外と簡単だ(笑)。

続いて其の12は「釣瓶下ろし」。夜に松などの大木の下を通ると、釣瓶や大きな首が落ちてきて、笑ったり攫ったり食べちゃったりするそうです。ちなみに対処法は見つかっていないそう。恐ろしいですねw演じたのがテレビさんだったのと、イラストではジュンなので怖さが和らいでいますが(笑)。

最後は其の13「桂男」。満月じゃない時に月を長く見ていると現れるそうで、招かれると寿命が縮むとされているそうです。見た目は絶世の美男子なんだとか。テレビさんが好きそうなネタですね(笑)。

今回おまけはなしで「純喫茶980円」へ。いきなりサッカーのユニフォームで2匹が入ってきたのでびっくりw一汗流した後と言うことで、特別にビールで乾杯です(笑)。これ、何回に1回許されているんでしょうねwさて、次回予告は「アンチェイン ブレイズ レクス」と「調布から宇宙へ！」の2本です。後者はまたスズキ枠かな。多分いちばん安定して人気があるのじゃないかな(笑)。楽しみです。

今週は「アンチェインブレイズレクス」と「調布から宇宙へ！」の2本です。

1本目は新しいゲームの紹介ですね。いろんな絵師さんが参加している意欲作一々なのですが、正直レビューというだけで色眼鏡で見えてしまうところなんですwどんなゲームなのでしょう。

開始からトロクロではなく、ゲームのキャラ2人でスタート。ドラゴン・ステーションとか言っていますが、さてはて。物語の舞台は、女神クリューネアが創ったモンスターだらけの世界。幼生体の頃は人形で、成長するとモンスターの姿になる者たちの世界なのですね。

竜皇であったファングは、女神の力で幼生体に戻されているようですが・・・元の身体に戻してもらうために、生ける迷宮ティターンでの試練に挑戦する話、なのかな？

ここでやっとトロクロが登場。このゲームはモンスターを従えて戦うダンジョン探索型RPGだと説明してくれました(笑)。あれ、メガテンみたいなもの？wああ、パーティーを組むのは人間で、その人間1人につき4体のフォロワー(モンスターのこらしい)を使えるのか。最大16体って多いですね。

フォロワーをマスターにセットすると、自動で攻撃してくれたり身代わりになってくれたりするそうです。あと同じスキルを使うとみんな呼応して強い技を繰り出せるとか？手伝ってくれるかはフォロワーの機嫌しだいで、ご機嫌取りが重要なのですね(笑)。

そして、モンスターを弱らせ仲間にする「アンチェイン」コマンドを使うと、新しい仲間が増えるということのようです。うーん、目新しい要素は特になさそうなのが惜しいですね(笑)。キャラデザは気合いが入っているんですが・・・。

基本はシナリオを進めていく形式ですが、酒場でクエストを受けたり、合成屋でアイテムを合成したり、一通りのことはできるみたいです。あと、スキルはスキルマップで自分で選択していく形式だそうで。そういうのが好きな人にはよさそうですね。

2本目は「JAXA調布航空宇宙センター」の見学。スズキ曰く、相模原キャンパスとはまた違った魅力があるそうですよ。

さっそく中に入ると、もとは試験施設だった場所をそのまま展示室にしたという部屋に。すぐに目につくのは小型超音速実験機「NEXT-1」。カッコいいですねえ。翼の形にかなりの研究を費やしているんだとか。騒音の出ない超音速旅客機をつくるための研究なのですね。

続いて、自動着陸実験に使われた機体「ALFLEX」を見学。こちら面白い形の翼をしています。ベースは宇宙船なんですね。他にも過去の研究に使われてきた機体をいろいろ見ることができるそうです。

そして、宇宙に行って帰還するまでを体験できる「スペース・ミッション・シミュレータ」もあるそうですね。これは面白そうですね。宇宙船操縦士の気分を味わうことができるそうです。

また、室内以外に屋外にも、なんとあのYS-11のコックピット部分があるそうですよ。そこだけ切り取られているんですね。機内の様子も直に見ることができるようなので、好きな人にはたまらないでしょうね。トロの「クロの飛行機には絶対に乗りたくない」発言に笑いました(笑)。

さて、おまけはどこいつモバイルの新コーナーの紹介。「漫画劇 トロの天下猫」だそうで・・・のんびりおっとりのトロに、下克上なんて言葉はいちばん似合わないと思うんですけど(笑)。案の定コメディな感じになるようです。週1更新で、各武将との戦いはじゃんけんだそうな。あとはサービス再開のお知らせでした。

最後はいつもの「純喫茶980円」。今回はジュンとスズキが登場。純水がある喫茶店ってすごい・・・さすがですねテレビさん(笑)。次回予告は「ダンジョンシリーズ3」と「英語が話した〜い」の2本です。楽しみですね。

今週は「ダンジョンシリーズ3」と「英語が話した〜い」の2本です。

1本目はクロが待ち望んでいたRPGということで、ダンジョンシリーズの紹介。クロが待ち望んでいるゲーム多すぎでしょう(笑)。

これまではPCでリリースされていたゲームなのですね。シームレスに移動できる広大なマップを舞台にした、クエスト型RPGだそうで・・・あー、まさに海外のRPGに多いタイプですね。自由すぎて何でも出来るみたいな(笑)。

今作は王国再生を目指す騎士団の物語だそうです。滅ぼされてしまった騎士団の子孫たちに集結に知らせが舞い込み、立ちあがっていくのですね。また、今までと違ってアクション要素の強い戦闘になったのもポイントだとか。

ハック&スラッシュ系のアクションRPGで、マップの移り変わりや戦闘はシームレスに移行、次々に襲ってくる敵をばったばたと倒しながら進んでいくそう。

あとはキャラ育成が楽しいみたいですね。好きなアビリティをつけたり、それを強化する他、自動的に効果が発揮されるタレントの習得や、見た目も繁栄される様々な装備など、遊びごたえは充分ありそうです。

ゲーム開始時にはキャラをひとり選ぶ必要があるそうで、オーソドックスな接近戦タイプのルーカス、近距離遠距離どちらも得意なアンジャリ、遠距離から敵を狙い撃つカタリーナ、魔法を使えるラインハルトの4人から選択可能。もちろんシナリオの進み方にも影響するので重要な選択ですね。

もちろんオンラインでのマルチプレイ対応ということで、複数人でわいわいやったら楽しそうなゲームだと思いました。

2本目は、話題の次世代外国語コミュニケーションソフト「ロゼッタストーン」の紹介。クロとテレビさんが英語で会話しているのが、いかにもな文章で笑いましたw

早速2匹はロゼッタストーンへ。PRマネージャーの金澤めぐみさんにお話を聞きます。マイクに向かって喋ると、それが通じる言葉なのか、すぐに判定してくれるんですね。面白い。現在は31言語に対応しているそうです。

ロゼッタストーンには3つの柱があり、根幹となる外国語習得プログラムのロゼッタコース、ネイティブコーチとオンラインセッションをするロゼッタスタジオ、世界中のユーザーとゲームやチャットを楽しむロゼッタワールドだそう。

それぞれを詳しく説明してくれましたが、なるほどなぁと感心しました。これなら飽きっぽい人でも続きそうな気がします(笑)。レベル1～5まであるそうですが、大体1レベル40時間で習得できるそうです。意外と短いですね。

どうでもいいことですが最後のテレビさんの台詞が酷くて笑いました(笑)。

さて、今回のおまけは「トロのおみせ」の告知です。そして「純喫茶980円」へ。2匹がすごい顔で登場wああ、暑さにやられているんですね。テレビさんがチョコミントティを用意していました。次回予告は「日常(宇宙人)」と「古き良き下町世界」です。楽しみですね。



今週は「日常（宇宙人）」と「古き良き下町世界」の2本です。

1本目は、人気漫画かゲーム化したものの紹介。なんだかほのぼのした絵柄ですね。

ぼっちPに言われて、知らないお城(?)にやってきた2匹。そこにいたスターラ姫に、クロがいつもどおりな対応を(笑)。ああ、お城じゃなくて飛行船だったのかwそして「日常」の舞台である時定市に到着。ここでスターラ姫の家来(?)が現れて、このゲームの目的を教えてくださいました。

なんと、スターラ姫を楽しませるために、「銀河系TV局」のプロデューサーとなって、高視聴率番組を作ることが目的だそう。楽しんでもらえないと、酷い目に遭うらしいですwマツコの部屋みたいなイメージなのかな(多分全然違う)。

とりあえず番組を作ってみようと、目の前にあった東雲研究所に入ると、中には1匹のクロネコが。しゃべれる首輪のおかげで、人間の言葉を話せるんですね。クロよりもイイ人そうだ(笑)。阪本さんという人間らしい名前もいいですねw

そしてクロは東雲なのに遭遇。ロボ女子高生ですか。番組は、撮る対象者を決めて、頭につけるアンテナの相手を決めると、生放送が始まるそうです。変な設定ですねwゲームの説明を聞いても、どんなゲームなのかさっぱりわからないのも珍しいです(笑)。

視聴者の反応で、リアルタイムに流れが変わるといのは面白いんですけど……。ここでなのを作ったはかせが登場。はかせかわいいですねw

そしていろいろと生中継をこなしたあとは、スターラ姫のところに戻って「評定の儀」というものを受けそうです。それが最終判断になるのですね。ついでにアニメの宣伝もして、×判定を食らって終了しました(笑)。

2本目は、「下町風俗資料館」の紹介です。1階の大正時代の下町を再現した町では、引き出しなども自由に開けてみていいそうです。確かにどこぞの勇者っぽいですねw

中には鼻緒のお店や、時代を感じさせる井戸、洗濯板、長屋や駄菓子屋(ただし買えないw)などがあって、本当にタイムスリップしたようでした。

2階では時期によっていろんな展示をしているようですね。今回紹介していたのは、かつて子どもたちが遊んでいた玩具でした。他にも、昭和のカフェをイメージしたや、当時の銭湯、昭和30年代の暮らしを再現した部屋も。古いものが好きな人にはたまらないでしょうね。本当にテレビさんにそっくりなテレビがあって笑いました(笑)。

この資料館には、もう1つ付設展示場もあって、明治の吉田酒店をそのまま残しているのだとか。見応えは充分ですね。カズイさんもちょっと行ってみたい・・・。

今回おまけはなしで、「純喫茶980円」へ。テレビさん特製のミルクたっぷりカフェモカで乾杯。次回予告は「エレうた!」と「ゲームを投稿した〜い」の2本です。またクロの黒歴史が生まれそうな予感wって、直後にテレビさんも同じツッコミをして笑いました(笑)。楽しみですね。

今週は「エレうた!」と「ゲームを投稿した〜い」の2本です。

1本目は、電子の歌声が作る神曲を紹介するラジオ番組「エレうた!」の紹介です。NHKラジオ第1で放送されているんですね。音声合成ソフトで作った曲を総称してエレうたと呼んでいるそうです。ボーカロイドだけではないのですね。

早速収録現場に遊びに行く2匹。ラジオのパーソナリティは、桃井はるこさんと花澤香菜さんのふたり。フェイリスとまゆしいなのですね(笑)。ここでクロが写真を撮ったのですが、目線の高さにびっくりしましたw何か台に乗ってると思えばいいのか・・・w

そうそう、どこかで聞いたと思ったら、この番組の話は「MAG・ネット」でもやっていたんですよ。カズイさんもその回を見ました(笑)。あの番組はトロステ風のセットでやったりもしていますしねw

ラジオの番組内では、歌詞が好きという人のために、歌詞を読んであげたり、イントロにポエムをつけて紹介したりと、いろんなコーナーがあるのですね。あとリスナーの曲投稿も募集しているとか。

ここでクロが、以前トロステで作った曲を持ち込み!w桃井さんに「替え歌じゃ駄目」と言われるも、花澤さんには「何をやってもかわいい」と言われご満悦な2匹(笑)。

ここで番組のプロデューサー・川上秀人さんにお話を聞くことに。この番組を作ろうと思ったきっかけは、いいなと思った曲がみんなエレうただったからなんですよ。もともになった番組がサウンドストーリーだとは、知りませんでした。新しい才能が出て行ける場所があるのはいいことですね。

2本目は、自分が作ったゲームを投稿できるサイト「9leap」を運営するユビキタスエンターテインメントさんへの取材です。クロの挫折があまりにも早すぎて、普通のインタビュー回になったというお詫びからスタート(笑)。クロ・・・w

UEIは秋葉原にオフィスを持っているのですね。ARCと呼ばれるんだとか。ここで社長の清水亮さんが登場。国に認められた天才プログラマーってすごいですね。

清水さんが「9leap」を立ち上げた理由は、自らの経験によるところが大きいんですね。昔はゲームのプログラムを雑誌で紹介して、互いに切磋琢磨していく環境があったけれど、今はそれが無いから、そういう場を若い子たちに提供してあげようと思ったそうです。

ゲーム作りがスポーツみたいな環境になればいいと、面白いことをおっしゃっていました(笑)。でも、そういう風にならないと、より面白いゲームは出てこないのかもしれないですよ。会社単位で作っているだけでは・・・。

ここで、プロジェクトリーダーの伏見遼平さんも参加。ゲームの評価は、アイデアとプログラム技術のどちらを重視するのか？というクロの質問に、「いいアイデアがあっても、それを形にして面白くするには技術が必要なので、何よりも遊んで面白いかが重要」だと答えていました。なるほど。

コンテストは25歳以下しか参加できないそうで、そもそもネコであるクロは問題外だと聞き、一瞬喜んだクロですが、一般投稿やチャレンジには問題ないと言われ土下座していました(笑)。

今回のおまけは大阪でのイベント紹介。新しいグッズもたくさんあるんですね。いつかこういうイベントに行ってみたいものです。にしても、トロディ・・・ちょっとキモイと思ってしまったw(すみません)

そして「純喫茶980円」へ。熱い麦茶って面白いですね。麦茶をティーカップで飲んだことはさすがにありませんwさて次回予告は、「バカとテストと召喚獣特集！」と「新感覚ゲーム小説？」の2本です。楽しみですね。

今週は「バカとテストと召喚獣特集！」と「新感覚ゲーム小説？」の2本です。

1本目は、アニメの「バカとテストと召喚獣にっ！」のBlu-ray & DVD映像特典の撮影現場にトロクロが潜入！とのことでした。

開始早々、バカテストの主人公・吉井明久の家の前にいる2匹。妙にリアルな家ですね。Blu-rayとDVDにはいろんな特典がつくようですが、そのうちのひとつ「リアルFクラスの日常。」の撮影現場に行ったようです。メインキャストの実写映像なんですね。・・・個人的には、実写映像がなぜ特典になるのか謎なのですがw

ここでクロが、トロのためにバカテストの紹介。カズイさんはアニメを見たことがないので知りませんでしたが、あんなかわいらしいデフォルメキャラが召喚獣なんですねwもっとごつい（あるいはカッコいい）ものを出しているのかと思っていました（笑）。

いよいよ撮影開始。いきなり書道対決ですか（笑）。なるほど、こういう映像だったら、声優自体のファンじゃなくても楽しめそうでいいかも。ただ、持っている筆に対して、紙のサイズが小さすぎるようなw

続いて召喚獣対決。紙を使ってオリジナルの召喚獣を作るという対決のようです。声優さんに無茶振りしてますねwそしてゲーム対決ではトロもりのミニゲームで勝負！

他にも吉井家の全部屋を使っただけの宝探し対決や、ビビリ王対決、最後には料理対決まであって、盛り沢山です。ひとりもくもくとテーブルクロス引きというのも淋しいですねw声優さんたちも本当に楽しそうでした。ああ、これらの特典はそれぞれの巻に収録されるんですね。どうりで盛り沢山なはずですw

ここで声優さんたちに直接インタビューも。トロが鉄壁のディフェンスを見せて、クロを完封していたのが笑いました（笑）。テレビさんもいい仕事しますねw

2本目は、なんと貴志祐介先生の長編小説「ダークゾーン」の紹介とインタビューですって。作家さんをお呼びするのは結構珍しいですね。ゲームと関係する話だからかな？

冒頭から、小説のプロローグっぽいものが表示され、なかなかおどろおどろしい雰囲気・・・。ここでトロが登場するも、廃墟っぽい場所で、しかもトロの頭には「赤の王将（キング）」の文字が。「餃子が食べなくなった」というトロの緊張感のない台詞でわりと台無しでしたがw

ここでクロが「青の王将」として登場。なるほど、クロが読んで面白かったから紹介という単純な流れなんですねw

内容を簡単に紹介すると、主人公の塚田は大学生でプロ棋士の卵。ある日闇の中で目覚めた塚田は、異形と化した17人の仲間とともに謎の戦いに挑むことに。「赤の王将」となり、軍艦島を舞台に仲間たちを駒のように動かして知略の限りを尽くす・・・という感じだそうで。

軍艦島を舞台にした人間将棋なんですね。だから王将なんだ。チェスト違って、相手の駒を奪って利用できるのが面白いところだそうで。また、小説内では実際のルール以上に細かい制約があるのが面白そうです。リッキーの役割がなんかかわいそうでしたがw

そして、予算の都合かトロとクロの戦いは肉弾戦ならぬ肉球戦に(笑)。そこに割って入ってきたのが作者の貴志先生でした。将棋やチェスや囲碁は、やはり経験があったんですね。

ダークゾーンは雑誌の連載作品だったため、本にすることになってから、人間ドラマの部分は1から直したそうです。なるほど、確かにゲームのルールがしっかり固まってからの方がやりやすそうですもんね。ちょっと読んでみたいなと思いました。

さて、今回のおまけはやっとギネスに認定されましたという報告。めでたいですね～。現在までも日刊が続いていたらいちばん良かったのでしょうかwどのみち中断はしていたでしょうね・・・。

そして「純喫茶980円」へ。テレビさんが小料理屋を辞めた原因って、クロのツケのせいだったという衝撃の事実が発覚(笑)。純喫茶980円になってからもう1年なのですね。早いものです。あと今回から再びスタンプラリーが始まりました。次回予告は「モンハン日記 ぽかぽかアイルー村G」と「映画のお話」です。後者はまた広いタイトルですねw楽しみです。

今週は「モンハン日記 ぽかぽかアイルー村G」と「映画のお話」の2本です。

1本目は、アイルー村の新作紹介。基本的な内容自体は前作と変わらず、いろんなアイルーを集めて村を発展させながら村の生活を楽しむゲームだそうです。今作では、新たな施設や新たなアイルーなど、いろいろとパワーアップしているらしいです。

村に住むそれぞれのアイルーには職業があり、その職業に則った反応をするようです。釣りでは遠洋いかだで沖の方まで出ることができるようになったとか。他にはシーサイドキッチンという、職業スキルが上がってG級になれる料理を作れる場所があるそう。

クエストでもG級クエストが登場し、ますます面白くなっているみたい。いろんなものがG級になっているんですね(笑)。最後には温泉まで・・・w

そして、トロが締めという言葉を行った後に、クロのチャット(?)がスタート(笑)。P S 3版が発売されるんですね。またモンハン日記をやるのでしょうかw P S Pの人とも一緒に通信で遊べるというのが何気にすごいと思います。データも共有できるとかびっくりです。

2本目は、映画館の映画上映を支える映写技師の方へのインタビューです。なるほど、面白いところに来ましたね。2匹が最初から映画館にいる状態でスタート。技師の月夜野さんもすぐに登場・・・って、ニャバター姿なのが笑いましたw

さて、映写技師のお仕事はというと・・・ただで映画を見られるとよく思われるそうですが、実際は忙しくてそれどころではないそうです。月夜野さんはシネコン(スクリーンがたくさんある映画館)で仕事をしていますが、スクリーンはたくさんでも映写室は1つなのだそうですよ。それは知りませんでした。

映写以外の仕事では、フィルムを繋ぐのが大事な仕事だそうです。2時間の映画だと3200メートル以上のフィルムになるそうで、2時間の映画なら、8~10巻くらいで送られてくるため、それを1本にまとめる作業が必要なのですね。あとは映画のフィルムの裏に銀紙をつけて、ライトアウトや画面の表示サイズなどの指示を機械に送っているそうです。それらが手動じゃないことに驚きましたw

続いて映画館についてですが、お客さんがひとりも座っていない時は、さすがに上映中止するそうです(笑)。あとは、お客さんの入り具合で音量を調節したりするそう。細かい心配りですね。

そして、次はお金の問題。映画館にあるものの中で、1番高いのは座席シートだそうですよ。1脚10万円以上するそうです。単体では映写機が1番高く、1台1千万くらいするそう。他にもいろいろお金がかかるものがあり、初期投資としては1億円くらい必要だそうです(笑)。

他にもいろんなことを聞きましたが、長くなるので割愛。月夜野さんはブログをやっているそうなので、興味のある方は見てみてはどうでしょうか。

さて、おまけはなしで「純喫茶980円」へ。クロが夜更かしで倒れそうになっていたのに、テレビさんがエスプレッソを入れてくれましたw次回予告は「ゲームアーカイブス4 ガスト特集」と「ブルーレイのヒミツ」の2本です。またあのキャラが出てきそうな予感(笑)。楽しみです。



今週は「ゲームアーカイブス4 ガスト特集」と「ブルーレイのヒミツ」の2本です。

1本目は、クロおすすめのアーカイブス紹介。今回は「マリーのアトリエ プラス」と「エリーのアトリエ」と「メールプラーナ」の3本です。

まずはマリーから。アトリエシリーズの第1作目なのですね。おちこぼれ錬金術士のマリーが卒業を目指して錬金術の腕を磨く話。当時珍しかったフルボイスだそうで。

いきなりほうれん草を買い占めたトロに笑いました(笑)。お金がなくなったら酒場に行って依頼を受けるのですね。そのへんはオーソドックスな感じ。外に出かけてアイテムを拾い、戻って調合する・・・をくり返すわけですね。

続いてエリー。こちらもおちこぼれの新人錬金術士で、寮に入れなかったためお金を稼ぎながら勉強しているという苦勞人。前作よりも作れるアイテムが増えているそうです。

選んだアイテムでエリーの人気が上下するというのは、ちょっと面白いですね。クーゲルさんの表情の変化を敏感に感じ取るトロが笑えますwチーズケーキで専用エンディングとか、変わった要素も入っているのですね(笑)。

そして最後にメールプラーナ。インド神話をテーマに、遊牧民の生活を描いたシミュレーションゲームだそうです。クロいわく、かなり玄人向けだとかw遊牧民のグループであるグラーマを1つ選んで、進んでいくんですね。

クロのオススメはAグラーマ。重要なストーリーは主人公であるアディティを中心に進んでいくからだそうです。とにかく最初に説明書をきちんと読むことが重要だとか(笑)。

まずは草原で探索するのが定石。アイテムや仲間を見つけたり、盗賊退治でメンバーを強くしたりできるそう。ひとり1回ずつ行動して、全員の行動が終わったら1ターン終了・・・ああ、確かにシミュレーションゲームですねw

敵にあたるのが、他のグラーマたちで、交互に行動をしていくようです。トロのグラーマは他のグラーマから戦いを挑まれ、負けたのでママさんを捕虜にとられてしまいました。

そこで助け出すために仲間を集め、クロが代わりに戦いを挑みます。戦闘方法は、毎ターンキャラの行動を決めて戦うのですが、味方キャラが誰を攻撃するかはランダムで決まるそうです。そして同じキャラに攻撃するさいにはコンボが発生。行動しなかったキャラは自動的に防御になり、次のターンでも同じ行動が行えるそうです。

基本的には4人くらいで交互にプレイするゲームだそうです、他のグラーマが目的を達成してもイベントは勝手に進んでいくそうです(笑)。面白い仕組みですね。ちょっと難しそうですが、なかなか面白そうなゲームでした。

2本目は久々のBlu-ray回ですね。アップコンバートの最新技術を見学に行ったようです。場所はソニーPCL。映像コンテンツやイベントの企画・制作CGなどの特殊映像制作・加工など、Blu-rayディスクのトータルサービスを手がけている会社だとか。

見学に来たというのはクロの建前で、本当は「とらドラ!」のBD化のためのアップコンバートを見にきたんですねwここで山崎晴康さんが登場。アップコンバートとは何ぞや?というところから教えてくれました。

これまでの映像はSD品質で、720×486ピクセルで構成されていたそうです。それをハイビジョン品質の1280×720ピクセルや、1920×1080ピクセルにするために、画像を引き伸ばす必要があるのですが、ただ引き伸ばすだけではぼやけたりしてしまうため、それを抑える技術なのだそう。

ここで新技術と以前までの技術を画像で比較していましたが、本当に全然違うのでびっくりしました。こういう努力があって、美しい映像が残っていくのですね。

さて、今回も会員おまけしかないので「純喫茶980円」へ。おお、久々にビール!と思ったらオレンジフロートですかwなんという騙し(笑)。次回予告は「グランナイツヒストリー」と「博物館への小旅行」です。グランナイツはもう予約してあるので、内容が楽しみです。

今週は「グランナイツヒストリー」と「博物館への小旅行」の2本です。

1本目は新作ゲームですね。朧村正がとてもよかったので、このタグには今回も期待しております。

物語は、大陸の覇権を争う3つの国の戦いを描いているんですね。プレイヤーはどこか1つの国に仕えて騎士となります。

クロはさっそくアヴァロン王女国を選択。王女が魅力的な女性ですからね(笑)。プレイヤーには、従者として冒険に同行しいろんな補助をしてくれるリーシャというキャラがつくようです。

一方トロはユニオン王国を選択した模様。まあ確かに、トロはログレスという感じはしませんもんねwユニオンには年若い王と、ログレスから救い出された皇女がいるんですね。面白い組み合わせです。

ここでクロパートに戻り、クロが戦闘の説明。このゲームでは、プレイヤーが騎士団を結成して、それを率いて戦うのだそうです。1度に編成できるのは4人で、9種類の職業の中から好きな組み合わせを選ぶんですね。見た目や色などもかなり細かく設定できるようです。

クロが作った騎士団は、まあ想像の範囲内なのですが、最後のピエールに笑いましたwオチ担当か……。最初はまだ見習い騎士なので、クエストをこなして1人前になるために2ヶ月(ゲーム時間で)頑張るわけですね。

クエストの合間には、いろんなイベントが起こったり、能力アップできる訓練を行うこともできるようです。トロのネーミング、相変わらず素直ですね(笑)。無事に2ヶ月進めたようでよかったです。やっぱりリッキーのおかげかな？

このゲームの醍醐味は、晴れて騎士になってから。騎士になるとオンライン対戦に参加できるようになり、戦場が一気に全国規模に広がっていくんですね。

ただし、1度騎士になってしまったキャラは、もう育成モードには戻せないなので、育成モードで起きるイベントなどには参加できなくなるそう。そのため、2ヶ月経ったあとはいつ騎士にするのかはプレイヤーの自由だそう。見習い騎士を補充する際は、また1からのレベル上げになるそう。

ちなみに、オンラインでは4人×3部隊まで操作可能です。どんな組み合わせにするか、考えるだけでも楽しいですね。オンライン対戦は、ずっと繋いでいる必要がないというのもまた魅力。時間はあまりないけど、オンライン対戦してみたいという人にはいいですね。

2本目は、「小さな博物館運動」の取材です。「すみだ3M運動」って面白いですね。今回はトロクロだけ

でなく、スズキやピエールたちも出動したようです。

3M運動は、昭和60年にスタートした墨田区の産業PR、イメージアップ、地域活性化を図る事業だそう。ずいぶん前からやっているんですね。店先などを使った小さな博物館がたくさんあるそう。

まずはスカイツリーに近い片岡屏風店の「屏風博物館」。東京で唯一の屏風専門店なのですね。店員さんがいる時は解説もしてもらえるそうです。今回はピエールがガイド役でしたが(笑)。手ぬぐいや着物で作った屏風とは、面白いですね。

続いて、「相撲写真資料館」がある工藤写真館へ。ここではリッキーがガイド役です。60年以上にわたって相撲協会専属の写真館を務めたために、写真がいっぱいあるのですね。中には、古い番付表や化粧まわしの刺繍なども展示されているそうです。

次は羽子板の鴻月の中にある「羽子板資料館」を、ジュンがガイドしてくれます。この大きな羽子板は、本当に美しいですね。立体感がすごいです。羽子板も地域ごとに特色があって面白いですね。

ラストを飾るのは、スズキが紹介する「ブレーキ博物館」。えっ、ブレーキ!?(笑) 様々なブレーキ製品で知られる中山ライニング工業の中にあるそうです。古代ギリシャにもブレーキがあったなんて、面白いです。事前に連絡すれば、館長さんによる詳しい解説も聞けるそう。

こんな感じで、墨田区には全部で20以上の小さな博物館があるそうですよ。休日にふらりとまわってみるのも楽しそうですね。

おまけは、なんとアイルー村のプロデューサーである小嶋さんと一緒に長野県の渋温泉に行ってきたというレポート(笑)。モンハン特急とかすごいですね。にしても、この暑い中着ぐるみは大変だったでしょうにw本当にお疲れさまです……。

最後は「純喫茶980円」へ。クロは9月から本気を出すそうですwでも今年の9月からとは限らないって……おい(笑)。そして今回はそば茶で乾杯。結局トロにはなんのお茶だかわからないってところがいいですね。さて、次回予告は「**DARK SOULS**」と「3D立体視 はじめました」の2本です。楽しみですね。

今週は「**DARK SOULS**」と「3D立体視 はじめました」の2本です。

1本目は、クロが好きなのゲームの紹介ですね(笑)。トロとテレビさんはスタジオ(?)から、クロは現場(ゲーム内)からの中継です。のっけから見事な死亡フラグを立てるクロに笑いましたw

ダークソウルは、クロでなくとも基本死にまくりのゲームだそうです。難易度がすごく高いのですよね。その代わりに、死に方にこだわりがあるらしく(笑)、死んでも笑っちゃうことの方が多いそうですwどんなゲームだ・・・。

ここで再びクロパート。念願の新聞紙の剣を手に入れたと思ったら、巨大な赤リッキーが出てきてガメオベラ(笑)。赤リッキーの汎用性は異常ですね。ダークソウルの特徴は、計算し尽くされて配置された罠や強敵なのですね。

続いて巨大なスズキが登場wなるほど、ダークソウルでは高いところから落ちると死んでしまうのですね。テレビさんの「普通のゲームでは落ちにくいように気をつけて作られているけど、ダークソウルではむしろ落ちやすいように気をつけて作られている」というコメントが秀逸ですw

今回は篝火システムというのが新登場していて、HPの回復や回復アイテムの補充などができる他、他のプレイヤーの姿を少しだけハッキリ見られるという要素があるそうです。これは面白いですね!ひとりでもみんなとプレイしているような一体感が得られそうな予感(笑)。

ラストはクロの死亡場面集でしたw

2本目は、**PlayView**による3D立体視対応写真集の紹介。カズイさんはPlayView自体よく知らなかったのですが、すごい技術なのですね。今までは攻略本の配信だけでしたが、今度は長澤まさみさんの写真集が出るという宣伝でした。

写真集をズームアップして見ることなんて普通ないですから、不思議な感覚でしょうね。しかも3D立体視までwここで裸眼立体視のコーナーがありました。

そしてここで、まさかの本人が登場(笑)。これは豪華なインタビューですね。3D撮影は2Dの撮影とは全然違った苦労があるようで、面白かったです。最後にはインタビューとメイキングの動画までwかなり本気モードですね。

おまけは、投稿コーナー10回目の発表でした。テレビさんがテレビから出ていたのは衝撃的でしたwこのコーナーは今回で最後なのですね。まあ最初から無理してる感が漂ってない感じがしましたから

ね・・・。

最後は「純喫茶980円」です。こんなに暑いのに、暑い飲みもので乾杯している姿がなんだかかわいそうですwさて次回予告は「SCE新社屋を電撃訪問」と「魚たちに会いた〜い」の2本です。ゲーム紹介がないのは久々かな？楽しみですね。

今週は「SCE新社屋を電撃訪問」「魚たちに会いた〜い」の2本です。

1本目は、SCEの新社屋を訪問・・・なるほど、電プレとのコラボ企画だからこそその電撃訪問なのですねwいきなり警備員さんと追いかけてごっこを楽しむとか、パネェです(笑)。

今度は泥棒スタイルで侵入する2匹。机の脚にまでこだわったデザインなんて面白いですね。何はともあれ10階の社員食堂を目指します。目的がハッキリしすぎですw

ここでSIRENシリーズの生みの親である外山圭一郎さんを発見。写真をパチリ。その後上田文人さんとも遭遇。なんて素敵な食堂だ(笑)。そういえばこの2人の対談(?)が某サイトに載っていましたね。

食事を終え、くつろいだあと2匹は最上階にある大きなホールへ。社内集会やプレス向けの体験会などをするスペースだそうです。本当に広くて綺麗ですね。

9階に来客用のフロアでは、西沢学さんがトルネフと一緒に仕事をしていました(笑)。トルネフの人形かわいいですね。さらにはかなりのお偉いさんである吉田修平さんまで登場w「ここに立ってもらうのに承認印が何個も必要なレベル」ってわかりやすい説明乙ですね(笑)。

ついでにインタビューをすることになり、応接室に移動。ワールドワイド・スタジオプレジデントという肩書きについて聞いてみると、SCEが作る全世界のソフトタイトルの制作を取りまとめる役割だそうです。世界規模だからワールドワイドなのですね。

吉田さんが関わったゲームがいろいろ挙げられていましたが、それもこれも有名タイトルですごいです・・・こういう方の支えがあっていいゲームはできるのだなあ実感。

続いて、PSP Vitaの開発にも関わっているということでそちらの話も。Vitaはクリエイターの意見を多数取り入れて作られているハードなのですね。初期の段階からソフト開発者を集めて広く意見を聞いたりしていたそうです。

トロステについて尋ねてみると、ニッチな世界で満足するなという厳しいお言葉が(笑)。ああ、ニッチだというのはよくわかっていらっしゃるのですねw

2本目は、リニューアルオープンしたばかりのサンシャイン水族館へ。珍しくトロが主導のニュースなのですね。楽しみです。

屋内エリアは海中のオアシスをイメージしているそうで、壁のデザインにもこだわりが感じられますね。リニューアルしたことで、様々な海を水槽内に再現した環境展示や、魚や動物たちの生活が垣間見られる

生態展示が増えているそう。

2匹は目玉のひとつである館内最大の水槽サンシャインラグーンの前へ。これはすごい見応えがありますね。1日数回ダイバーによるパフォーマンスも行われるそうです。魚だけでなく人間も見所と(笑)。

他、ラッコやマンボウを觀賞し、もうひとつの目玉であるふわりうむへ。クラゲ専門のコーナーなので。薄暗いなかで幻想的に光るクラゲが美しいです。

2階の環境展示やおみやげコーナーを経て、再び屋外へ。ドーナツ型の水槽であるサンシャインアクアリウムの中を、アシカが泳いでいました。ペンギンが泳いでいる日もあるんですね(笑)。

その後もいろいろまわりましたが、解説しているのはやっぱりクロで、全力で楽しむトロがかわいかったです(笑)。クロ・・・焦って転ぶなど心配してみたり、意外といいところもありますよねw

おまけは、トロのおみせが名古屋にやってくるというお知らせ。新しいグッズもあるんですね。トロのグッズはどれもかわいくて使い勝手がよさそうなのがいいですね。

最後はいつもの「純喫茶980円」。今回はどちらのニュースも見学だったため、疲れて眠くなっているトロクロ(笑)。テレビさんがレモングラスでいれたハーブティを作ってくれました。そしてPSストアの買い物応援キャンペーンのお知らせ。このキャンペーンは今までのキャンペーンの中でいちばんいい気がしますね(笑)。さて、次回予告は「稲船敬二さんインタビュー」と「第3回お庭カードコンテスト結果発表」です。どちらもストレートなタイトルですね(笑)。楽しみです。



## 2011.09.17 第98号「稲船敬二さんインタビュー」 「第3回お庭カードコンテスト結果発表」

---

今週は「稲船敬二さんインタビュー」と「第3回お庭カードコンテスト結果発表」の2本です。

1本目は、カプコン退社後に株式会社 **comcept** と株式会社 **intercept** を立ち上げた稲船さんのインタビューです。クロはひとりでこっそり来るつもりだったようですが、トロに見つかり追いつかれてしまいました。そのトロがクロの嘘を見破った理由が、「クロは嘘をつくと身体からビールみたいなにおいがする」ということで・・・さすがネコ、鼻は鋭い！？(笑)

稲船さんと会ってそうそう、土下座をするクロ。過去にぼっちPが言った例の台詞を詫びていました。よくわからないけど素直につきあうトロがかわいいですねw稲船さんは快く許してくれましたとき。

そして早速インタビュー開始。まずは、面白いゲームを作る上で1番大切なことは？という問いに、ずばり「コンセプト」と答える稲船さん。最初にそのコンセプトを人に話した時、それは面白そうだと相手の顔に出ていれば合格だそう。

続いて、ゲームクリエイターになるために必要なことは？の問いには、「多様性を持つこと」というお答え。興味の幅が広い人の方がいろんな方向性のゲームを作れる、ということなのでしょうね。

次は、何故会社を作ったのかという鋭い質問(笑)。これには、「自分で考えたゲームを自分で作りたかった」という何ともストレートな答えが。やっぱり大きい会社だと、自分の思うとおりに行かないことも多いのでしょからね・・・。

ここで、稲船さんが出した「矛盾があるからヒットは生まれる」という本を紹介。なるほど、奥深いタイトルですね。ゲームに興味がない人にも読んでほしいと思って出版を決意したそうです。確かに日本では、ゲーム好きな人の中ではクリエイターの地位はかなり高いですが、一般の人は娯楽の提供者くらいにしか思っていないかもですねえ。

続いてクロが、トロとクロ、海外のゲーム市場で通用しそうなのはどっち？という自虐的な質問を(笑)。ただこれには、ネコというキャラはどの国でも成功するし、海外では性格の強いキャラの方が売り出しやすいということで、クロという回答が！w稲船さん曰く「ピュアなキャラは売れにくいから、バカなくらいがいい。だからクロ」・・・あれ？(笑) さらに「飽きられやすいのもクロ」というトドメをw

次は、クロのゲーム企画書を見せるターン。毎度のことですが、クロの絵は酷い(笑)。そして設定などは由緒正しき中二テイストで、歪みがまったくありませんwクロが書いたものを担当しているスタッフさんは本当にすごいですねw毎回別の意味で感動です・・・。

最後に、ユーザーへのメッセージが。「期待に応えられるよう頑張ります」ということでした。サインに描いたトロクロ、さすがに上手いですね！あと、プラチニャ会員には稲船さんの等身大POPがプレゼン

トされました。・・・え？wこれはいらな (ry

2本目は、第3回お庭カードコンテスト結果発表です。テーマが夏休みなだけあって、ヒマワリ、駅、肝試しなネタが多かったですね。そんな中最優秀賞に輝いたものは、他のとネタかぶりもしていなかったし、本当に綺麗な配置とトロの表情が見事でした。ちょっと他の写真より画質が悪く感じるのがもったいないですが(笑)。

おまけは、**100万ダウンロード記念キャンペーン**のお知らせです。具体的には3つ。1つ目は半額でプラチニヤ会員を試せること、2つ目はこれまで有料でプラチニヤ会員になったことがある人へのプレゼント、3つ目はカプポンのレアアイテム出現率アップです。マイルでできる妖怪劇場も対象なのが嬉しいですね。

最後は「純喫茶980円」。テレビさんの「いらっしゃいませ、よくぞご無事で」に笑いました(笑)。どんなあいさつだw今回は懐かしのコーヒー牛乳で乾杯です。この純喫茶は何でもありますねwさて、次回予告は「ICO／ワンドと巨像」と「ご当地ヒーローまたもや参上」の2本です。上田さん出るかな？楽しみです。

今週は「ICO／ワングと巨像」と「ご当地ヒーローまたもや参上」の2本です。

1本目は、HDになって帰ってきたICO／ワングと巨像の紹介です。いやあ、より美しい画面でできるなんて、感激ですね。トリコがまだまだ時間かかりそうなので、繋ぎにはちょうどいい感じです(笑)。

さて、一応内容に沿って紹介。まずICOですが、もともときれいなグラフィックではあったのですが、HDになってよりきれいになっています。

ストーリーは、頭にツノの生えた少年・イコが、村の習わしで霧の城に幽閉されてしまうところから始まります。その後偶然自由に歩き回れるようになったイコは、檻の中の少女・ヨルダを発見。檻から出してあげて、ふたりで城を脱出するために頑張るのです。

移動の際にはヨルダの手を引いて走る！というのが、このゲームの醍醐味ですよ。中には、走るとヨルダが痛そうだから常に歩くといった猛者もいるようですが(笑)。

あと、城内では時折ヨルダを狙う黒い影が出ます。基本的に戦闘はその影とだけで、回数もそんなに多くはないです。どちらかというと脱出要素に力を入れている感じ。初めてやる人には、結構解きごたえがあるのではないかと思います。

続いてワングと巨像の紹介。クロがダンボールアグロに乗っていて笑いました(笑)。もうちょっと上手く作れそうなんですけどね・・・wトコの「アグロさんってもっとかっこいい・・・」には頷くしかありません。

こちらのストーリーは、大切な人の魂を呼び戻すため、青年・ワングは禁断の地に足を踏み入れ、謎の声・ドルミンに従い巨像を倒していくのです。巨像にはそれぞれ弱点があり、そこを剣で刺すと倒すことができます。

このゲームはやはり、ワングを振り落とそうとする巨像と、ワングの握力の戦いが熱いですね(笑)。ずっと掴まりっぱなしというわけにもいけないので、巨像の動きがおとなしい時にはある程度力を抜くといった駆け引きが必要です。

紹介が終わり、クロが最後にワングの世界に行って、ぼっちPにお仕置きを受けて終了というオチでしたw何故ニャバターまでそっちの世界に(笑)。

2本目は、久しぶりのご当地ヒーロー紹介ですね。今回は静岡のからくり侍セッシャー1。テーマ曲が(笑)。設定は、主君を守るために作られた最強の護衛マシン。江戸時代の古文書を参考に作られたそうです(笑)。

クロが語るセッシャー1の魅力その1。生みの親の穴久博士は独特なキャラクター。とにかくカッコイイことが大好きなんですね(笑)。カッコイイところが見たいがために敵を作り出すとはwあと江戸静岡説は熱いですね。きちんと静岡が舞台である理由を用意してあるのは素晴らしいです。

その2。ヒーローものなのに人間ドラマがリアル。セッシャー1の悩み・・・敵が見つからないこと。おいっ！(笑)そのせいで、自分が存在する意味がないことに悩むなんて・・・切なすぎますwしかもトイレに立てこもるとか(笑)。それで存在意義を感じるのとは何か違う気が・・・。

ヒーローものなので、ちゃんと敵もいて、スプラッシュ星人というのですが、そちらも悩んでいるそうです。スプラッシュ星ではミニスカをはくのは普通なのに、姿や仕草から「おかまの人」と言われてしまうのだそうです。あれ、これって大真面目に作っているんですよね？(笑)

魅力その3。町の人が完全協力。ああ、これは大事ですね。町内の人オリジナル技で戦闘に参加するなんて(笑)。あと、リアルで駅南銀座に行けば、出演したお店や人に会えるといったところも、視聴者にとっては魅力でしょうね。休みの日にはセッシャー1がぶらぶらしていることもあるそうです(笑)。

おまけは、トロの新作グッズ紹介。ステレオイヤホンとコードクリップです。どちらもかわいいですね。あと今回は、その製作過程まで紹介。これは面白いです。どちらも手作業の部分がかかなり多いんですね・・・。

最後は「純喫茶980円」。登場早々に、春夏のアニメが終わってしまったことを嘆くクロwさすがです。テレビさんがさらっと駄ネコって言いましたね(笑)。さて、次回予告は「フォトカノ」と「すこしふしぎな博物館」の2本です。前者はクロ回になりそうな予感がしますねw楽しみです。

今週は「フォトカノ」と「すこしふしぎな博物館」の2本です。

1本目はフォトカノの紹介です。いきなり芸術の秋に目覚め、写真を撮り始めるクロ。お目当てはもちろん、カメラで女の子を撮影する恋愛シミュレーションゲーム(笑)。自走式ダンボールとプロローグの流されっぷりに笑いましたw

ヒロインのひとは、幼なじみだけど今は距離ができてしまった学園のアイドル・新見遙佳。そして運動神経抜群のソフトボール部のピッチャー・間咲のか。メガネ生徒会長の室戸亜岐。フォト部の実原氷里。天然な料理研究会の柚ノ木梨菜。新体操部の早倉舞衣。いろんな属性の女の子がそろっていますね(笑)。

なかでもクロのおすすめは、恋愛対象にはならず、たまにしか写真を撮れないけれど、主人公の妹だそうですwさすがクロ……。連続うさピースに笑いました。

女の子たちはいきなり写真を撮ると逃げられてしまうので、まずはバイオリズムマッチング会話というシステムで仲良くなる必要があるそうです。なるほど、恋愛ゲームに写真を撮るというエッセンスをくわえているのですね。

好感度が高いと下校時にイベントが発生し、ヒロインと一緒に帰ることができるそうです。ただし会話が盛り上がらないと逆効果とか(笑)。

そして、ゲーム開始早々にフォト部に入るか写真部に入るかという選択肢があり、どちらを選ぶかによってストーリーが大きく分岐。6人の各キャラに2つずつエンディングがあるそうですよ。それも面白いですね。

そういえばフォトカノって発売日が延びたんですっけ。最後のまとめ方がちょっと強引でしたね(笑)。

2本目は、藤子・F・不二雄先生ミュージアムを突撃取材！玄関からドラえもんたちがお出迎え。本当にファンにはたまらない空間でしょうね。

1階の常設展示では、漫画原稿やカラー原稿を見ることができるそうです。展示台にはなんと引き出しがついていて、各作品に関係のあるグッズが入っているのだとか。見る側も干渉できる仕掛けが面白いですね。

「漫画ができるまで」というコーナーでは、特殊な技術を使って漫画の描き方を教えてくれるそうです。映像なんですかね？特殊な技術というのが気になりますw

そして廊下には、F先生の作品年表などが見られる「ヒストリーロード」が。結構な作品数があるだけに

年表が長いですね。他、愛用パイプとアイディアノート、手塚治虫さんが書いたファンレターの返事など、貴重な品々が展示されているそうです。

さらには、F先生の仕事部屋を再現した部屋があり、その上には実際にF先生が持っていた資料本がたくさん！これはいろいろ見てみたいなあと思いました。

2階では、企画展示が行われているようで、今は「第1話」といういろんな作品の1話目を展示しているようです。原画なのでホワイトのあとなども全部見えちゃうんですね。どこにこだわっていたのかなどがわかって面白いです。

外には、きれいなジャイアンが出てくるきこりの泉まであるんですね(笑)。きれいなジャイアンのきれいな瞳は本当に怖いですw さらには、F先生が娘さんや家族のために描いた作品を展示している「先生のにちようび」コーナー、子どもたちが遊べる広場や漫画コーナー、そして短編オリジナルアニメーションを上映する「Fシアター」など、本当に盛り沢山。

3階には作品をあしらったものを食べられるカフェまであるなんて、本当に至れり尽くせりでびっくりですw 暗記パンいいですね(笑)。さらに3階には見えない屋上の広い空間には、どこでもドアやドラえもんの空き地にある土管があるのですね。

最後はおみやげコーナーでフィニッシュ。これは見所だらけで疲れそうですが(笑)、ぜひいつか行ってみたいものです。

おまけは、100回記念のご挨拶。2年かけて100回ですか。うさぎさんたちもお疲れさまでした。そして最後に「純喫茶980円」。駄ネコからの自演手紙に笑いましたw さて次回予告は「エースコンバット アサルト・ホライゾン」と「ご当地グルメスペシャル」の2本です。ご当地グルメがメインに来るのは久々ですね。楽しみです。

## 2011.10.08 第101号「エースコンバット アサルト・ホライゾン」「ご当地グルメすべしやる」

---

今週は「エースコンバット アサルト・ホライゾン」と「ご当地グルメすべしやる」の2本です。

1本目はエースコンバットの最新作の紹介です。冒頭からいきなり内容紹介ですね(笑)。画像が相変わらずすごくリアルできれい。そんな世界にネコ2匹って・・・あれ?(笑)

クロが普通に空を飛んでいて笑いました。整備員(トロ)のさりげないミスに振り回されるところがかわいいですねw危ないところでこのゲームの主人公ビショップに助けられました。

今回のエースコンバットでは、敵の背後をとってL2とR2を押すとドッグファイト・モード(通称DFM)に突入するそうです。特殊なカメラワークとハイスピードな演出で映画のように迫力のある攻防が楽しめるのだとか。

あとは地上部隊などに空対地攻撃を仕掛けるエアストライク・モード(通称ASM)もあるそうで、対空砲火の中を低空飛行で地上を制圧していくらしいです。熱いですね(笑)。こちらは突入地点の傍でL2R2ですって。

このあとクロが機体の説明をいろいろしてくれましたが、カズイさんもトロと同じでちんぷんかんぷんでしたwプレイ予定の人は見ておくとプレイが楽になるかもしれませんね。

そして最大16人で遊べるオンラインマルチプレイモードの紹介。戦闘機だけでなく、攻撃機、攻撃ヘリ、爆撃機で出撃できるので、苦手な人でも大丈夫・・・らしいですが、多分あまり役には立たないでしょうね(笑)。そんな気がします・・・。

2本目はご当地グルメ総集編ということで、これまで紹介した中から思い出のグルメを振り返るそうです。誰にとっての思い出なのでしょうw・・・やっぱり月面基地の人たちにとって、なのかな。ベスト10形式の紹介のようです。

10位は、愛知の「小倉抹茶スパ」。1回目に登場した緑色の Pasta ですね(笑)。9位は熊本の「阿蘇ハヤシライス」。これは普通においしいそう。8位は山梨の「甲府鳥もつ煮」。2010年のB-1グランプリで優勝したグルメだそうです。それよりも前に紹介しているのだから、ほんと見る目はあると思います(笑)。

続いて7位は岡山の「日生カキオコ」。名前を見ても写真を見ても、内容物がわからない代物ですwああ、牡蠣がたっぷり入ったお好み焼きのことですか。6位は奈良の「逆きつねうどん」。このインパクトはなかなか超えられないですね(笑)。アイデアが素晴らしいです。

5位は埼玉の「雪くま」と鹿児島島の「白熊」。どちらも似たようなものですが、地元では長く愛されてい

るグルメなんですよ。4位はきんし丼。これも見た目のインパクトがすごいですね。卵焼きでかっ(笑)。3位は徳島の「鳴ちゆる」。名前のかわいさは随一かも(笑)。トロもやはり名前で選んだのかwちくわが目を引きます。

2位は、「ワンプレートディッシュのみなさん」というくくりで4つが選ばれたそうです。相変わらず適当ですねw1つめは北海道の「エスカロップ」。これは食べてみたいですね、おいしそう。そして石川の「ハントライス」。これも(ry こうしてみると確かにワンプレートものはおいしそうなのが多いです。続いて福井の「ボルガライス」と長崎の「トルコライス」。どれもおいしそう！

1位はクロのプッシュがあったということで、岩手の「わんこそば」に決定！あら、もともと知名度のあるものを1位にしたのですか(笑)。ちょっと意外でした。クロ自身が100杯食べた思い出のグルメだそうですwグルメネタはそのうちまたやりそうですね。

今回おまけはなしで「純喫茶980円」へ。いきなり乾杯から入る珍しいパターンですね(笑)。と思ったら似たようなことをテレビさんがつっこんでいて笑いましたwテレビさんはやっぱりテレビさんがいいと思います。さて次回予告は「アーケザラッド2本立て」と「アニメ監督のお仕事」の2本です。前者はアーカイブスの紹介ですね。アニメ監督ってまだやったことなかったですっけ。結構登場している監督さんが多いので気づきませんでした(笑)。次回も楽しみです。



今週は「アークザラッド2本立て」と「アニメ監督のお仕事」の2本です。

1本目は、アーカイブスの中からアークザラッドとアークザラッド2を紹介。クロのおすすめなんですね。アークザラッドは1のセーブデータを2に引き継げるので、続けてプレイするのがおすすめです。1はすごく短いんですけどねw

ただ、アーカイブスでは、1がPSPとPS3両対応なのに対し、2はPSPのみの対応だそうです。そのため最初からPSPでやったほうがコンバートが楽そうですね。

ストーリーを簡単に説明すると、正義感の強い少年アークと、名門ワイト家の娘ククルを中心に、精霊に導かれた仲間たちと共に七勇者の伝説と運命の波に飲み込まれていく・・・という感じだそうな(クロ談)。

さて、トロに1をやらせておいて、クロは2の紹介へ(笑)。ここでゲストのスズキが登場。ネタバレ話をしてもいいかという斬新な選択肢がwまあカズイさんはプレイ済みですし、実はアニメまで見ているので(笑)、なんの問題もなし。ということでネタバレで話を聞くことにしました。

トロとスズキが思い出話をしている横から、トロの声が聞こえてくるのが楽しいですねw2の主人公はアークではなく、ハンターのエルク。いろんな依頼を請け負って片付けていくのが仕事です。

そんな依頼の中で、ヒロインのリーザと出会い、リーザのモンスターを仲間にできる力で仲間を増やしていくのですね。クロのモンスター図鑑がカオスで笑いました(笑)。HP 53億ってw一方スズキは、デスクリムゾンが気になります(笑)。

2では、戦闘をすると装備しているアイテムもレベルアップするんですね。なかなか面白い仕様です。最後はクロとスズキで思い出を語りつつ、2をプレイして終了。あれ、トロは放置?(笑)

2本目はアニメ監督の佐藤順一さんにインタビュー。「たまゆら～hitotose～」の舞台にふたりが潜入し、話を聞きました。代表作はセーラームーンにどれみ、ケロロ軍曹など、有名作品ばかり!すごいですね。

まずはアニメ監督がどんな仕事なのかを質問。どこまで決まっている段階で話があるかによるそうですが、大体はライターやデザイナーを集めることから始めるそうです。人選からすでに監督の腕の見せ所なのですね。

アニメは何人くらいで作るのかという質問では、少ないプロジェクトでも百人以上、多い時は数百人になるそうです。その大勢の人たちを束ねるにあたって、大切なのは同じ世界観を共有することなのだそう。

アニメの制作中は何をしているのかという問いには、シナリオやキャラができればそのチェック、あと絵

コンテはチェックだけでなく自分でも描くそうです。忙しい時は2日くらい徹夜とかあるんですって(笑)。

続いて「たまゆら」についても質問。もともとはOVAだったのを、今はテレビでやっているんですね。内容的にはほのぼの日常系っぽいようで。やはり今の流行なんですね。

なぜ「たまゆら」を作ろうと思ったのかという問いに、「ARIA」のことを挙げ、もっとそういう作品が見たいという意見をたくさんもらったので、新しい癒し系アニメとして「たまゆら」の原案を考えたそうです。

物語の舞台となっている竹原は実際にある町なのですね。また聖地巡りとかありそうな感じ(笑)。にしてもOP曲が豪華ですね！真綾さんが作詞でユーミンが作曲ですかwこれだけでも聴きたいです。

そして最後にクロから、どうすればアニメ監督になれるのかという禁断の質問がw監督曰く「現場でしっかり苦労をすること」だそうです。監督になるルートは決まっていないんですって。ちなみに佐藤監督は演出から入ったそうな。クロ涙目w

最後は「たまゆら」のPVを見て終わりでした。なかなか雰囲気の良いアニメですね。機会があれば見たいと思います。

今回おまけはなしで「純喫茶980円」へ。2枠ともクロ好みな題材だったため、クロのテンションが高いですね(笑)。そんなクロが落ちつくように、ラベンダーティーで乾杯。さて、次回予告は「**FINAL FANTASY** 零式」と「北国の船たち」の2本です。楽しみですね。

今週は「FINAL FANTASY 零式」と「北国の船たち」の2本です。

1本目はFFの新シリーズですね。シリーズものと言っても、ちょっと違った雰囲気に見えますね。まずはストーリー紹介から。

東方国家群オリエンズという国家には4つのクリスタルがあり、それぞれのクリスタルのもとに国があったそうです。朱雀クリスタルを擁する朱雀領ルブルム、白虎クリスタルを擁するミリテス皇国、玄武クリスタルを擁するロリカ同盟、蒼龍クリスタルを擁するコンコルディア王国。

そして各国にはペリシティリウムというクリスタルを管理する組織があるそうで・・・またいろいろとややこしそうですねw今回の主人公は、ペリシティリウム朱雀に所属してるそうで、お隣の白虎が攻めてきたので対抗するんですね。

はい、ここまでがトロクのための予習(笑)。ここから先がトロステ的に本編だそうですwちなみに零式は「れいしき」と読むのだそうで。ゼロしきじゃないんですね。

続いてキャラ紹介。主人公の所属するペリシティリウム朱雀の中の0組のメンバーですね。仲間は10人以上いるそうです。詳しくは公式サイトでもご覧くださいw

次は戦闘の説明。戦闘に出られるのは3人まで。Rボタンでロックオンしつつ、△ボタンで通常攻撃が基本。普通にアクションゲームなのですね。操作キャラはいつでも替えられるようです。

もちろん通常攻撃だけでなく、敵が隙を見せた瞬間に攻撃すると大ダメージを与えられるような(敵が隙を見せた瞬間は、ロックオンしたマークの色でわかる)。逆に言えば、隙を見せない敵がいたら駄目だし、敵が隙を見せるまで待つ必要があるってことですねw

倒した敵からはファントマと呼ばれるものが出るので、それを回収しておくあとでいいことがあるそうです。改造や強化かな?もちろん魔法もあるそうで、今回は属性だけでなく系統もいろいろあるみたいですね。

あと、敵が集団で出てくる際には司令官になっているキャラがおり、そいつを先に倒せば部下が降参して逃げていくそうです。ああ、そういうのは楽でいいですね。もちろん司令官は他の部下よりも強いわけですが。

さらに、今作では召喚獣の代わりに、軍神というのを召喚できるそうで。まあ中にはシリーズおなじみの召喚獣もいるみたいなんですが(笑)。軍神を召喚すると、その時使っていたキャラはその戦闘中ではもう使えなくなるそうです。結構シビアですね。

最後のオチはやっぱりクロでした (笑)。

2本目は「みちのく北方漁船博物館」の紹介です。青森市にあるんですね。まずは外にあるヴァイキング船を見物。これは本当に大きいです。他にも外には木製ヨットや台湾のパイプ船など、大型の船が置いてあるようですね。

博物館といっても、部屋を回っていく形式ではなく、体育館のように大きな空間にたくさん陳列している見せ物市みたいな感じですね (笑)。

黒いベネチアのゴンドラは、内装までかなりきれいです。その隣には、バリ島で使われているジュクンという、顔のついたかわいい船が。アウトリガーカヌーというそうです。サメかと思ったら象がモチーフなのですよ。

続いて、ベトナムで使われている猟師が使うザル舟を紹介。これでもちゃんと浮くんですよ・・・不思議な感じがします (笑)。ザルの上からいろいろ混ぜたものを塗ってコーティングしているそうです。

続いてイカ釣り漁船。今では珍しい大型の木造船だそう。たくさん電球をぶら下げて、イカを集めているんですね。船の他にもいろんな道具が飾ってあるようです。

建物の2階には、東北地方と北海道から集められた昔ながらの木造漁船がずらり。もともとこの博物館は、伝統ある木造漁船を保存しようという目的で作られたそうです。国の重要有形民俗文化財の指定を受けているコレクションもあるんですね。67隻が全部並んでいる姿は確かに圧巻です。

他にもいろいろあるようですが、紹介しきれないので、最後に再び外へ。マカオで建造されたジャンク船に、実際に乗り込めるそうです。これはちょっと楽しそうですね。

今回おまけはなしで「純喫茶980円」へ。クロがBDマイスター認定スペシャルサイトの第5シーズンが始まったことを紹介。こういうのこそ小粋のおまけでやってほしいですがw 10月のスペシャル検定の対戦相手がクロなのだそうですよ。そんなクロのリクエストで、今日はビール (笑)。さて、次回予告は「アイドルマスター2」と「川の流れに身を任せ」の2本です。クロ粋か (笑)。楽しみですね。

今週は「アイドルマスター2」と「川の流りに身を任せ」の2本です。

1本目はアイドルマスター2の紹介ということで、トロステも気合いが入ってますね(笑)。特にクロP w 9人の中から3人選んでユニットを組むので、クロが選んだのは菊地真・星井美希・萩原雪歩の3人。ストーリーの目的は、アイドルアカデミー大賞を受賞することなのですね。

ところが早々に星井さんが離脱。クロデューサー(笑)はメンバー補充を考えますが、突如現れたピエールに驚いて、犬嫌いの萩原さんも逃げてしまいましたw紹介の犬嫌いはフラグだったのですね。

そして今度はトロデューサーパート。こちらは高槻やよい・四条貴音・双海真美の3人。優柔不断なトロは、アイドルたちの言葉に惑わされまくり(笑)。Pの仕事は、レッスンをして能力を上げたり、オーディションやライブをしてファンを増やしたり、営業で活動資金を蓄えること。

ところが、トロは結局何もかもアイドルたちにお任せwあまりに任せすぎて、リーダーに指名した高槻さんが倒れる始末。トロよ・・・もうちょっと頑張れ・・・w

仕方がないので今度は2匹がかりで挑戦!天海春香・如月千早・我那覇響の3人をプロデュース。デビュー曲や衣装など、かなり細かく決められるんですね。あと、アイドル同士で仲の良さなどがあることも、クロの台詞からわかりましたw

なんかラストはしんみりする感じに仕上げられて、結構珍しかったです。多分不評が出ないようにクロ面は控えめにしたのでしょね(笑)。

2本目は、東京の川を巡るツアーの紹介です。道路の始まりである日本橋の下かたスタートするのですね。乗客10名の小さな舟ですが、電気で走る最新型だそうですよ。

コースは、日本橋川から隅田川に出て、ちょっと上流にある小名木川へ向かうそうです。どうしてそこに行くのかは、あとのお楽しみとのこと。

進んでいくと、頭の上に首都高速が見えます。高速道路を造った当時、この辺りはすでに建物でいっぱい、川の上くらいしか造るスペースがなかったそうです。他にも橋の下をくぐったり、白サギと鶺鴒を見かけたりしながら進んでいき、最後に見えるのはスカイツリー!なるほど、川の上から見られる絶景ポイントなのですね。

しかしながら、ここが最大の見所ではないらしい?小名木川に入ってどんどん上流に進み、水門を抜けて、最後に着いたのは扇橋閘門。水位の違う川を安全に移動するための装置ですね。これは確かに楽しそう。

あと、十字に橋が架かっているクローバー橋もなかなか珍しいと思います。いろんな橋を見られるのも魅力なのですね。これは江戸東京再発見コンソーシアムというところが不定期でいろんなコースで開催しているそうです。

今回もおまけはなしで「純喫茶980円」へ。今回はミニコーナーみたいな感じですね。トロステへの質問にいくつか答えていました。そして今回もビール(笑)。もう毎回ビールでいいですよね……。次回予告は「アンチャーテッド -砂漠に眠るアトランティス-」と「俺の屍を越えてゆけ」の2本です。2本ともゲーム紹介というのは珍しい気がします、どちらも楽しみです！

## 2011.11.05 第105号「アンチャーテッド ー砂漠に眠るアトランティスー」「俺の屍を越えてゆけ」

---

今週は「アンチャーテッド ー砂漠に眠るアトランティスー」と「俺の屍を越えてゆけ」の2本です。

1本目はアンチャの最新作の紹介です。クロのB級ノリがはまりすぎてて笑いました(笑)。でも本当にそんな感じですよ、吹き替えの声優さんが上手すぎて最高のイメージがありますw今回はサブタイトルからもわかるとおり、砂漠が舞台のようです。画面がすでに暑そう……。

ここで主人公のネイサンと遭遇。普段は冴えない男というのが特徴なのですね。今回は砂漠のアトランティスに行くわけですが、衛星写真でその場所が特定できたというのが、とてもイマドキで面白いなと思いました(笑)。おなじみのキャラはもちろん登場、人間ドラマも見所ですね。

ところで謎の組織のマダムボス、キャサリン・マーロウの声は夏木マリさんなのですね。キャラの雰囲気と合すぎてて、声を聞かなくても面白いんですが(笑)。配役した人さすがですw

今回はマルチプレイもパワーアップしてるんですね。対戦プレイ用のモードだけで6つ、協力プレイ用のモードも3つと充実しています。このゲームはほんと、うまくできたら楽しいのだろうなあとと思うのですが、トロよりとろいカズイさんにはとても無理でありましたwイージーのイージーくらいのモードが欲しいです……。オートロックオン付きとか！(笑)

そして最後は、PSP Vitaで出る「アンチャーテッド 地図なき冒険の始まり」も紹介。ほほう、携帯機でも出るんですか。小さい画面でどのように処理するのかはちょっと気になりますね。ネイサンが駆け出した頃の物語だそうです。

2本目は俺屍リメイク版の紹介。リメイクと言っても、かなり追加要素もあるようで。冒頭からクロとリックで作品紹介。朱点童子は本当にキモいキャラデザインがいつ見ても秀逸です(笑)。そして何故かお輪の子供役で登場のトロwトロは2つの呪いを受けてしまうんですね。

早速トロによる井上家の戦いがスタート。まずはサポート役であるイツ花が登場。説明しようと思いますが、駆けつけたクロにその役目を奪われてしまいますwクロも好きそうですもんね、俺屍。

まず、トロが受けた呪いのうち1つは、寿命が約2年しかないということ。そのため、1代だけでラスボスを倒すのは無理なので、子に技や力を受け継いでいって最後に倒すのが、世代交代RPGというジャンル名が着いているゆえんなのですね。

本来の説明役である黄川人を登場させないために、張り切るクロ(笑)。トロと一緒にマップへ。マップに出ている間はどんどん時間が進み、8ヶ月経つと元服できるようになるそうです。元服すると子孫を残せるようになるのですね。ここでもう1つの呪いの紹介。実は人間との間には子供を作れないのです。そ

こで「交神の儀」をして神様の子を授かるわけですね。本当によく考えられています。

そして2ヶ月後、トロのもとにやってきたのはモヒカントロでした(笑)。これはひどいw子供には名前と職業を与えることができます。トロは納豆巻と名付けました。トロらしいですね……。このようにどんどん一族を増やしていった井上家ですが、とうとうトロが死ぬ日が……。わかっていても切ないものでよ……。

さて、今回もおまけなしで「純喫茶980円」へ。久々にぼっちPの登場です。そして早々に次回予告(笑)。来週は「2周年企画 みんなで振り返る週トロ24ヶ月」だそうで。大枠1本なのですね。ぼっちPの近況だけで乾杯もなく終わりましたw来週も楽しみです。



今週は「2周年企画 みんなで振り返る週トク24ヶ月」の1本です。

って、1本かと思ったら大枠2本に小枠が6本もあるんですねw順番に見ていきたいと思います。

まず1本目は、2周年に至るまでの24ヶ月の軌跡を振り返る前編。開始早々寝ようとするクロw相変わらずすぎる……。そしていきなりテレビさんとぼっちPに進行をバトンタッチ。なるほど、1本ずつ内容を振り返っていくんですね。なかなか手間のかかる企画だw

ここでは印象に残っていた回だけさらりと。やはりテレビさんの地デジ化回がよかったですねー。ベタなオチではあるのですが、結構普通に感動しました(笑)。2010年の4月分までを紹介。

ここでトククロに進行を戻したら、ビールを飲んで頭にネクタイがwくつろぎすぎだ(笑)。さらに進行はスズキとリッキーにバトンタッチ。みんなコンビで紹介していくようですね。

スズキといえばはやぶさ回。トロステとしても出来がよくて、とても感動しました。トロの純粋な気持ちが前面に出てよかったですね。あとはムーブ回で、トククロがムーブで楽しそうに遊んでいたのが印象的でしたw2010年10月分までを紹介。

ここで再び画面が戻ると、ダンボール戦機的に遊んでいるトククロ。満月ちゃんも怒りたくなるわけですよw前半はここまでです。

2本目は後半。頭からニャバターも参加して記念撮影が行われました。そのあとはジュンとピエールにバトンタッチ。

この辺りからクロの懺悔コーナーが始まったのですねw今はネタがないのでまたそのうち……。とのこと。あとはご当地ヒーロー回もなかなか印象的でした。ご当地ものは絶対に地元の人がいる分受けがいいのかもですね。そして忘れちゃいけないエルシャダイ(笑)。ネット上の流行語大賞があったら間違いなく上位ですねw2011年4月分までを紹介。

ここからは、トククロが月面から紹介。「デアルカ」だけがやたらと印象に残りましたねw最近のニュースはさすがに結構覚えています。2011年11月の1回分まで紹介を終えたあとは、地球に戻って再びニャバターと合流。最後はトロとふたりで手を繋いで終了。

小枠はそれぞれのキャラと写真撮影のようですね。予告はどこかに入っているのかな?……。と思ったら、ぼっちPの回は写真撮影じゃなくて次回予告なのですね(笑)。次週は「二ノ国 白き聖灰の王女」と「黒猫に釘」の2本です。2本目やばそうw楽しみです。



## 2011.11.12 週トロ写真館

---

これまで何度か撮った写真をPS3から移してきたので、ここで1度まとめておこうと思います。以下、写真を貼りまくるので少々重いです。

ちなみにカズイさんは、撮れと言われたときにはおとなしく撮っています(笑)。













2周年記念の写真は、全部ポーズお任せで撮りました。意外と偏らなかったです(笑)。

今週は「二ノ国 白き聖灰の王女」と「黒猫に釘」の2本です。

1本目は二ノ国のPS3版。ちなみにカズイさんはDS版の方はやりました。PS3版はアニメの中を旅する感がさらにアップしていますよね。よくここまでつくったなあと思います。

主人公は13歳の少年・オリバー。母親を事故で亡くしたオリバーの前にナミダの妖精であるシズクが現れ、オリバーを二ノ国へと誘います。二ノ国にいる闇の魔導師・ジャボーを倒せば、母親を助けられるかもしれない、と……。というのが導入部分。

DS版では本当に本が付属していましたが、PS3版ではさすがに付属はしておらず、ゲーム内で見られるようですね。抜けているページもあるようで、それを集めるのも重要なポイントだとか。

さて、ここからはクロとリッキーが漫才で戦闘紹介w「脂肪と筋肉のあやふや境界線」というコピーが面白すぎます(笑)。戦闘は、人間キャラとイマージェン(ようするにポケモンみたいなものw)と一緒に戦います。基本的にはコマンド選択ですが、キャラは自由に動くことができるということで、DS版とは違いがあるようですね。(DS版は2画面を生かした戦闘でした)

イマージェンへの命令は自由にできますが、ずっと戦っていると疲れがたまってしばらく動けなくなるようです。そうなる前に交代するのがいいのですね。実は今作では、HPとMPはイマージェンもオリバーも共通とのこと。なるほど、イマージェンを犠牲にして戦うといったことができないのですね(笑)。

ゲームの紹介はここまででしたが、うーん、なんかいまいち伝わってこなかった感じがwちょっともったいなかったですね。PS3版はDS版とは若干ストーリーが違うという話ですが、もっとどこが違うのかを教えて欲しかったです。

2本目は「とらドラ!」のBlu-rayBOXの情報がいよいよ公開ということで、完全なるクロ回ですねw一瞬見なくてもいいかな、と思ってしまった(笑)。

発売日は12月21日。いろんな特典がつくのですね。生の釘宮さんを見て興奮しまくるクロw中の人をちゃんと見たのは初めてかも。

そして我慢できなくなったクロはガチで殴り込み(笑)。ご本人に抱きついている絵面が結構すごいですw喜びで宇宙に飛び出しすぎる(笑)。クロの怪しい電波を受信したテレビさんに言われ、急いで現場に駆けつけたトロ。なし崩し的にインタビューをすることにw

とらドラ!の主人公を演じている間島さんと釘宮さんにインタビュー開始。2人ともとらドラ!には思い入れがあるということで、BD化を喜んでいらっしゃるんですね。いやはや、クロの念願が叶ってよかつ



たですね。

最後のBD化までの軌跡が笑えましたwクロは無駄に頑張りましたよね・・・。

おまけはなしで「純喫茶980円」へ。珍しくトロとジュンというコンビで登場。出番が少ないと直談判するジュン(笑)。多分わがままだから使いどころが難しいんですよねwさて次回予告は「セブンスドラゴン2020」と「空飛ぶあの子と遊ぼう」の2本です。後者が気になりますね。トロが探してきたニュースということで、楽しみです。

今週は「セブンスドラゴン2020」と「空飛ぶあの子と遊ぼう」の2本です。

1本目はセブンスドラゴンの新作です。ゲーム紹介のために渋谷へと向かう2匹。しかしただの渋谷ではなく、物語の舞台となっている2020年の渋谷に行ってしまいました(笑)。なんだかおどろおどろしいですね……。フロワロという花に浸食され、人が住めなくなったので、みんな東京都庁に避難しているとのこと。

そんな東京を救うため、ドラゴンに対抗できる政府特殊機関ムラクモが動きます。プレイヤーはこのムラクモとしてドラゴンたちと戦うのですね。キャラは自由にカスタマイズできるそうです。ああ、イラストは2等身ではないけれど、実際に動かすキャラは以前同様2等身なんですねw

キャラは外見や職業だけでなく、人気声優30人の中から声を選べるとあって、クロも大はりきりです(笑)。キャラは3人作れるそうですが、自キャラ同士のイベントもあるそうですよ。面白いですね。

さて、2匹もそれぞれキャラメイキング。トロはさすがのネーミングですねw(ちゅうトロ・しゃこ・なっとうまき)クロもクロでいつもどおり。で、早速戦闘へ。基本はコマンド選択式ですね。スキルを駆使して戦います。

戦闘に勝つとスキルポイントというものがもらえるので、それを割り振って新しいスキルを覚えたり、既に覚えているスキルを強化したりできるそうです。

戦闘以外では、ミッションをこなしてストーリーを進めるのが基本。あとはクエストですね。ここまではよくあるRPGの要素ですが、この他に都庁の改修というのがあるそうで。ドラゴンを倒すと手に入る資材を使ってフロアを改修すると、いろんな設備ができるそうです。

そして、謎の部屋では未来の初音ミクも登場(笑)。条件を満たすとBGMをミクバージョンにできそうです。面白いですねw

2本目はトロが探してきたニュースですね。「掛川花鳥園」の紹介です。ここには大体110種類の1300羽の鳥がいるそうです。受付では本物の鳥たちがお出迎えってすごいですね。

中には大きな温室があり、天気を問わず楽しめます。突然飛んできた鳥の群れに驚くクロ。インコたちが自由に飛び回れる「スレインプールゾーン」なのですね。中にはエサも用意されていて、手に持っている鳥たちが手や肩にとまりに来てくれるそうです。かなり人間慣れしていますね。

続いて「ふれあいの小道」へ。こちらもいろんな鳥が放し飼いなのですね。すごい施設ですwエサもあげられるので、くちばしの感触などを楽しめます(笑)。

さらに「水辺の鳥のふれあいゾーン」へ。わかりやすい名前ですね。鳥のデザインは本当に種類によって全然違うのが面白いですね。鳥を腕に乗せて、やっぱりエサやり(笑)。基本はそれなんですねw

他、「フクロウシティングゾーン」では決まった時間にフクロウを腕に乗せて写真を撮れるイベントがあったり、外でバードショーを見たりできるそう。かなり充実した施設ですね。

ここでバードスタッフの小澤さんに話を聞きました。やはり鳥が好きで花鳥園のスタッフになったんですね。鳥は人と話ができないので、体調が悪かったり機嫌が悪くなかったりで見極めが難しいとのこと。尻尾で判断とかもできないでしょうしね・・・。

でも、バードショーでお客様の驚く反応を見たり、ふれあう笑顔を見ていると楽しくてやりがいを感じるそうです。なるほどー。

おまけは、アップデートのお知らせです。なんかかなり久々な感じがしますねw 12月に予定しているそうですが、ツイッターとの連携ができたり、プラチニャ会員継続特典の追加があるそうです。そろそろ宝船を完成させた人も多そうですね。

最後に「純喫茶980円」。咳をしているクロのために、テレビさんが用意したのははちみつ大根のお湯割りです。テレビさん隙がないですね(笑)。次回予告は「映画 けいおん！」と「最新の機体に会いに行こう！」の2本です。クロ枠とスズキ枠って感じですか(笑)。楽しみです。

今週は「映画 けいおん！」と「最新の機体に会いに行こう！」の2本です。

現在キャンペーン中ということで、ゲームを立ち上げたら2段ベッドとトロ時計を貰いました。カズイさんはすでに時計を飾っていたのですけどね(笑)。始めたばかりの初心者には嬉しいプレゼントだと思います。

さて、1本目は映画版のけいおん！を紹介。クロが張り切っていますね(笑)。まずはトロのためにキャラ紹介から。といっても、みんな知っているだろうからここでは特に書きませんw

肝心の映画版のストーリーは、卒業間近のお話で、軽音部のメンバー5人でロンドンへ卒業旅行に行くのだそうです。くじ引きでロンドンになったとのことですが、選択肢の中にそもそもロンドンを入れるのが凄すぎるwロックの聖地で一体何が起きるのか！？というのが見所なのですね。

他、映画の公開に合わせて、各キャラのカスタムテーマやアバターなどが販売されているそうです。1月11日までに購入すると、Homeに飾れるポスターが貰えるそうなので、ファンの方は早めに買った方が良さそうですね。

では、ここまでの紹介が終わったところで、プロデューサーの中山佳久さんと結役の声優・豊崎愛生さんにインタビュー。まずは中山さんから。テレビシリーズとは違い高音質で作っているの、5.1chの音響設備の整った映画館で見るとよりいいそう。漫画では、結たちの大学生編や、梓の高校生編がスタートしているようですが、今のところアニメの予定はないそうです。

続いて豊崎さん。ご自分でもギターを弾いたりするんですね。あの早口で歌っているのはすごいですよねえ。結のホワホワ感を出すために、力を抜いて演じるように心がけているそう。あとは他のキャラとの会話を楽しむ！なるほど。数ある名曲の中でも豊崎さんが映画を見る前にぜひ聴いて欲しいのは「天使にふれたよ！」だそうです。

ここで放課後ティータイムの曲に乗せて映像をチラ見せ。トロクロも同じ制服を着てギター弾いてましたwこの子らは本当になんのためらいもなく女装しますよね(笑)。

2本目はいろんな新要素が詰まったボーイング787を紹介。9月28日に羽田空港でお披露目が行われたんですね。アメリカの工場から直送(というか、自分で飛んできたw)ですが、その部品の35%は日本企業が作ったものなのだそうです。ボーイング社自身も35%の部品を作っており、残りを様々な企業が作っているということですから、日本のすごさがよくわかりますね。

中でも東レが開発した炭素繊維強化プラスチック(CFRP)は抜群の性能で、革命を起こしたと言っても過言ではないらしいです(クロ曰く)。これまでもCFRPを使った機体はあったそうですが、787

ほどふんだんに使ったものはないそう。重量で言うと50%はこれだそうで、そのおかげで機体が軽くなったのですね。

それにより、同じ量の燃料で遠くまで飛べるようになり、燃費もよくなったので、これまで大型機でしか行けなかった距離も飛べるようになったおかげで、路線が増えるそうです。そして、耐久性も向上したので、機内の気圧が地表に近くなったそうですよ。いいことづくめですね。

今度は2匹が中に潜入してレポート。機内の天井が高くなったり、窓が大きくなったのも、耐久性があがったおかげなのですね。他にもいろいろと、ANAの意見を取り入れられて作られたそう。飛行機をたくさん注文した会社には、開発に口を出す権利があるって面白いですね。

そういえば、てっきりスズキ枠かと思ったらスズキが出てきませんでしたね(笑)。

おまけは、先日配信が開始された「JOYSOUND DIVE」の紹介です。カズイさんも使ってみましたが、もっと古めの曲も入るとなおいいんですけどねえ。ところで、ジュンがりサイタルをやっていることにクロが耐えられず、「クロえもーん」と助けを呼びに行ったのが笑えました(笑)。19日までは無料で歌い放題なので、なかなかおすすめですよ。

そして最後に「純喫茶980円」へ。いきなりお店に立ち退き命令が出される驚愕の展開wあっさりとお店を閉じてしまいました……。今後はいつものお部屋で次回予告をするそうです(笑)。テレビさんのレギュラー枠がついに消滅とは……。みんな全然衰えそうじゃないのが逆に淋しいですねwさて、次回予告は「FINAL FANTASY ??-2」と「ウチのカミさんがね……」の2本です。カミさんって何でしょうね。楽しみです。

## 2011.12.11 第110号「FINAL FANTASY 13-2」「ウチのカミさんがね・・・」

---

今週は「FINAL FANTASY 13-2」と「ウチのカミさんがね・・・」の2本です。

1本目はFF13続編の紹介です。ストーリー的には完全に前回の続きなので、週トロでもストーリーの内容は紹介しないようですね。主にシステム面での紹介になります。

の前に、主人公はライトニングの妹のセラ・ファロンと、謎多き青年のノエル。物語はネオ・ボーダムという集落から始まるそうです。・・・ってちゃっかり説明しているじゃないですかw今作ではいろんな時代や場所を行ったり来たりする、時空を超えた冒険なのだそうです。クロトリみたいですね。

時代を超えるにはゲートを使うのですが、そのゲートを開くために必要なのがオーパーツ。それを探すのも物語の目的のひとつなのですね。基本的には、時代ごとに目的を達成して次の時代へ・・・というのが流れだそうですが、分岐もあるので自由度が高いそうです。

さて、ここでトロクロもゲートを使うために、オーパーツとしてミニスズキを召喚(笑)。さっそく飛んでみたら、セラとノエルが敵に囲まれているところに出ってしまった!wという流れで戦闘紹介。

今作の戦闘はランダムエンカウントとシンボルエンカウントを合わせたようなものだそうです。敵が出る場所を歩いていると、いきなり敵シンボルが出てくることがあるそうです。すると敵の下にモーグリクロックというものが出現し、針が緑の時に攻撃すると奇襲攻撃となるそうです。なるほど、どの方向から接触するかではなく、反応の速さで判定なのですね。それは面白い。

システム自体は前作と同じで、パラダイムと呼ばれる役割の組み合わせを次々に切り替えながら戦っていくそうです。キャラに行動を選ばせることもできるし、自分で選択することもできるのですね。新要素としては、ボス戦などのムービー中にコマンド入力を求められることがあるそう。

あと、今作ではモンスターを倒したあとにクリスタルになることがあり、そうなったモンスターは3人目の仲間としてパーティーに加えることができるそうです。写真のサボテンダーがw仲間になるモンスターは全部で150種類以上もいるそうですよ。モンスターはそれぞれ必殺技を持っていて、その必殺技で倒すと仲間になりやすいそうです。

そしてキャラの成長システムですが、前作同様クリスタリウムで行うそう。戦闘などで手に入るクリスタルポイントを、上げたいロール毎にレベルを上げるのですね。一定以上上げるとクリスタリウムがレベルアップするそうですが、その際にもらえるボーナスも選択式なのですって。その辺は徹底していますね。

最後に、前作を遊んでいなくても、知識の館で知識を補完できるそうですので、ここから始めても大丈夫らしいですよ。・・・でもやっぱり、どうせやるなら最初からやりたいですよw

2本目は「刑事コロombo コンプリート ブルーレイBOX」の紹介です。珍しくピエールとジュンのコンビで解説？ドラマ仕立てで魅力を紹介してくれるようですw題して「刑事コロombo ～二発の消えたタライ～」。

まず、テレビさん（犯人）とクロ（被害者）が会話しているシーンから。フィギュアの整理券を巡って口論となり、テレビさんがクロにタライを降らせてしまいました。おかげでクロがケガをして倒れてしまったので、テレビさんは仕方なく人を呼びます。

やってきたのはトロ（コロombo刑事）。ここで倒叙の説明が入りました。まずは視聴者に犯人を見せておいて、どうやってコロomboが犯人を暴くのかを楽しむのがコロomboなんですよ。ここで犬役のピエールも合流。犬役って・・・黙っていても犬だけど(笑)。

ここで早速テレビさんから話を聞くトロとピエール。テレビさんとクロはフィギュアコレクターの仲間だったのです。こんなふうに犯人が個性的なのもコロomboの魅力なのだそうです。

トロとピエールは、クロがケガをしていたのは事実だけれど、凶器のタライがないので捜査に来たのだそうです。しかし、肝心のタライは落ちれば消える特殊仕様。見つかるはずがありません。しかしここで、クロが握っていた紙をトロが出します。実はそれが、テレビさんが狙っていた整理券でした。

テレビさんはそれについて知らないとしらを切ったので、ふたりは1度帰ろうとしますが、ピエールが戻ってきて「被害者の身体を探ったのはあなたか？」と尋ねます。テレビさんはそれをあっさりと認め、「急に倒れたので、病気だったら薬を持っているかもと思って・・・」と誤魔化します。テレビさんもうまいですねw

ここで再び帰ろうとしますが、またも戻ってきて質問(笑)。このコロomboのしつこさも、魅力のひとつなんですよ。犯人がイラついたり油断した時に切り込む！（もっとも、コロomboで訊いているのはピエールですがw)

そしていよいよ緊迫の対決シーンへ。コロomboは心理戦がメインだそうで、派手なアクションはないものの、畳み掛けるような対決シーンが最後に待っているんですね。ちなみにこれらの解説をしているのは、すべてジュンです(笑)。

さて、テレビさんの起こした事件ですが、実はクロが握っていた紙は整理券ではなく、980と書かれた犯人を指し示すメモでしたw最初逆向きに見ていたのだからわからなかったのです。そしてトロが980円の歌を歌ったことにより、テレビさんがタライを発動！ふたりの目の前で種明かしをしてしまったのでした。

そしてコロomboのもうひとつの魅力は、犯行を認めた後の犯人とのやりとり。観念した犯人はコロomboを認め、感想戦のような空気になることが多いそうです(笑)。互いの健闘を称え合うみたいなお感じですかねwそれにしても、手乗りタイガーとおじさんタイガーのタイガー違いには笑いました・・・。

最後のまとめは、やっぱりコロンボ自身の魅力です。とても名刑事には見えないのに、やる時はやる！そのギャップがいいのですよねえ。もちろん日本語の吹き替えもその魅力をアップさせているわけですが、このBOXにはこれまでの吹き替え全部と、新規吹き替えまで入っているそうです。全部で35枚もディスクが入って、71,400円。ファンにはたまらないでしょうね。

おまけはなしで、次回予告へ。来週は「PS Vita」と「みんなとっしょ」の2本です。どっちも似たようなものじゃないか(笑)。楽しみですね。



今週は「P S V i t a」と「みんなといっしょ」の2本です。

1本目は新型P S Pの紹介です。初っ端からぼっちPの前で土下座w遡ること1時間前、モーブで遊んでいたクロ。またドラえもんチックな展開のようです(笑)。そこにジュンにいじめられたトロが駆け込んできます。P S Pの仲間にしてれないとのこと。そこでトロにV i t aを与えようとするクロ。・・・といっても、本体はまだ発売前のため、モーブと同じく工作で作ろうと盛り上がっていたところをぼっちPに見られた・・・ということらしいですw

本体を触ったこともないのに紹介できるかー！という2匹のために、ぼっちPが珍しく融通を利かせて本体と昔の部屋を再現したスタジオセットを用意していました。冷蔵庫やカラーボックスが絵なのが笑えますwテレビさんもちゃんといいますね。

さて、ここでやっと紹介開始。まず、V i t aには2種類のモデルがあり、3 G / W i - F iモデルと、W i - F iモデルです。3 Gはドコモの電波が届くところならどこでも使えて、W i - F iは無線L A N、という違いですね。

次に、搭載されている主な機能は、タッチスクリーン、背面タッチパッド、デュアルアナログスティック、前面・背面カメラ、マイク、モーションセンサー・電子コンパス、3 G ・ W i - F i通信、位置情報取得サービスです。従来のP S Pに比べたら相当増えましたね。

増えた機能を初心者でもわかりやすく覚えられるよう、ウェルカムパークという遊びながら機能を体験できるソフトがついているようです。なるほど、ぬかりないですね。あとは、外に出かける時に位置情報取得サービスを使うと、周囲のフレンドや他のユーザーの情報を集められるそうです。クロはそのためにも3 Gがいいと言っているんですね。今いるエリアで遊ばれているゲームのランキングが見れたり、すれ違い通信もあるようです(笑)。

P S P用のソフトも、D L版でV i t aに対応しているものなら遊べるようです。P S PとV i t aの間でアドホックもできるそうですよ。U M Dを持っているとD L版を安く買えるサービスも始まりましたし、今後対応ソフトは増えていくようです。

セーブデータは、V i t aカードに記録されるものと、メモリーカードに記録されるものがあるそうで・・・専用ソフトかどうかで違うのでしょうかね？できれば統一して欲しいところですが・・・。P S 3やパソコンと連動してデータ管理ができるそうなので、使わないものは移動してしまった方がよさそうですね。

結局テレビさんの出番はなく、最後2匹が仲良く遊んでいるところを、窓の外からぼっちPが盗み見ているという怖い絵面で終わりましたw

2本目はトロたちの最新アプリ「みんなといっしょ」の紹介です。V i t a専用のやつですね。P S Nのフレンドを100人集めることが目的の画期的なアプリだそうです（満月ちゃん曰く）。そしてあたりまえですが、そちらでもトロステが見られるんですね。

ここでクロが登場。みんなでは、プレイヤーはニャバターではなく、P S Nのアイコンが顔になったアイコンアバターになるのですね。あまりかわいくはないですがwあとはプロフィールを設定して、名刺を手に入れると初期設定は終了。フレンドロビーに行くと他のプレイヤーがたくさん来るのだそうです。

そして気になる相手に名刺を渡して、相手がOKしてくれるとフレンドになれるそうですよ。・・・よくこういう紹介ありますが、本当にまるっきり知らない相手と、こういう形でフレンドになる人っているんでしょうかね(笑)。たまたま同じゲームやってて同じ部屋になって・・・とかならまだしもwちなみに名刺は1日10枚までしか配れないそうです。名刺テロ防止でしょうかね。

他、ツイッターの相互フォロワーがフレンド候補として推薦されたり、アカウントと連携する機能があるそう。あとは近場にいる人と名刺交換できるアドホックロビー。フレンドを増やすいろんな機能がついているのですね。

フレンドになると、自分の庭にそのフレンドのアバターが登場するので、一緒に庭で「おしごと」ができるそうです。なるほど、フレンドを増やすことそのものがゲームの一部なのですね。おしごとを依頼したらあとは待つだけでいいそう。おしごとをやると、頼んだ方と頼まれた方の両方がみんなポイントM Pを貰えるそうですよ。

おしごとを頼まれた方は、ハッスルすると仕事の時間が短くなるそうです。いろんなリアルタイム機能があるのですね。あとはアバターの服が買える洋服屋や、名刺ショップなどがあるみたいです。なかなか充実していますね。

おまけはトルネのアップデートについて。基本的にはV i t aへの対応だそうです。あとは書き出しの速度UPが嬉しいですね。

最後は次回予告。リアルカレンダーとテーマカレンダーの紹介がありました。相変わらずかわいい出来ですね。さて来週は「**BLAZBLUE CONTINUUM SHIFT EXTEND**」と「電車を作る工場」の2本です。ブレイブルーの新作がV i t aに登場ということで、これからはV i t aのソフト紹介が多くなりそうですね。楽しみです。

今週は「BLAZBLUE CONTINUUM SHIFT EXTEND」と「電車を作る工場」の2本です。

1本目はブレイブルーの新作の紹介です。クロがいきなりモヒカン姿で登場w続いてトロもモヒカンで(笑)。プロデューサーの森利道さんに取材をするということで、気合いが入っているようですw早速森さんと合流し、ブレイブルーの世界を回りながらのインタビュー。

・・・の前に、シリーズのアピールを。基本的には異種格闘技な格ゲーがメインですが、ラジオなどもやっているのですね。個性的なキャラが戦うというのが魅力だそうで。確かにいろんなタイプのキャラを取りそろえていますね(笑)。ちなみに森さんはハクメンが1番気に入っているそうです。

あとは、見て楽しい格ゲーを目指しているそうで、アニメ演出などにも力を入れているんですね。今作にはスタイリッシュモードという初心者向けのモードもあるそうなので、格ゲーが苦手な人でも楽しめるらしいです。

その他、前作からパワーアップした点を尋ねると、新キャラのレリウスが追加されたとのこと。さらに、前作カラミティトリガーの総集編にあたるストーリーモードが入っているので、これ1本でストーリーがわかるようです。親切ですね～。

ここでクロから、格ゲーを作る時に1番気にしていることは?という質問が。森さんの答えは「バランス」とのこと。ただでさえ個性的なキャラが多いので、バランスを取るのに苦労するそうです。・・・でしょうね(笑)。

続いて、格ゲーを作る時に参考にする作品やスポーツはあるのか?という問いには、「色んな格闘技を見るし、興味を持ったら格闘技以外でも何でも見る」とのお答えが。ヒントはどこに落ちているかわからないというのは、本当にそうですね。

次は場所を変えて、トロが質問。絶対に負けない裏技などがあったら教えて、と(笑)。クロに勝ちたいんですね・・・残念ながらもならないそうですがw自力で頑張れトロ・・・!

ここでクロが、週トロファミリーの中では誰が1番強そうか質問。かなりどうでもいい質問ですねwエントリーは、SCEの白い悪魔・トロ、暗黒外道天使・クロ、冷酷マシーン・スズキ、最強の両生類・リッキー、フランスの番犬・ピエール、暴走いちご大福・ジュン。森さんが選んだのは、消去法でスズキでした(笑)。

最後にユーザーへのメッセージ。「ブレイブルーはこれからも色々な形で皆さんに提供していきたい、格ゲーとしてでなく1コンテンツとして盛りあげていきたい」とのこと。今作は初めての方でもブレイブルーを理解できるように作ってあるので、かなりおすすめですよとプッシュしておりました。カズイさんもちょっと興味が出てきましたが、スタイリッシュモードでもクリアできない気がするのが1番の問題ですw

2本目は、電車を作っているJR東日本の新津車両製作所の見学です。電車はどこで作っているのかというトロの素朴な質問に、適当に答えたクロ。そこでスズキが登場し、新津の工場で作っていることを教えてくれました。さすがスズキ！w

早速見学に行くと、たくさんの見学者が。この製作所では、年1回公開日があるそうです。面白いですね。今年は10月にあったそうですよ。製作所の近くには駅があるので、完成した車両は線路を通過してそのまま首都圏に運ばれるそうです。

中に入ってみると、かなり広いのですね。まずは部品を作るところから見学。1つ1つ作っていく部品を、どのパーツなのか当てるのは面白いですね。別々に作ったパーツを、車体を持ちあげた状態で組みあげていくようです。

続いて内部の配線や装飾などを施していくのですね。だんだんと出来上がっていく様は見ているとワクワクしてきます。台車も別に組みあげられて、最後に車体を載せるのですね。そして外側を塗装して出来上がり。完成車両に乗るのは楽しそうでいいですね。

さて、おまけのクリスマスは会員専用のため、今年はお預け。無料ユーザー用のクリスマス企画もあったらよかったのですが、残念ですね。なにはともあれ次回予告へ。来週は「ゆく年くる年」と「トロステ妖怪劇場第五幕」の2本です。楽しみですね。

今週は「ゆく年くる年」と「妖怪劇場第五幕」の2本です。

1本目は、今年を振り返る企画です。いつもの部屋でまったりしていたところ（あれ、そういえば部屋だった！？w）、ぼっちPに1匹ずつ呼び出されました。まずトロが向かいます。

やってきたのは懺悔室（笑）。でも懺悔が目的ではない感じ？まずはニャバターと3人で何故か記念撮影。そしてぼっちPが煙をおさめて（笑）、いよいよ1年を振り返ります。

あれ、もっと詳しくやるのかと思ったら、書き初めとギネスとみんなの3つで終わってしまいましたwもしかしてポペピ全員やるフラグですかね・・・？

続いてクロ。書き初めと、くぎゅに会ったBD化プロジェクトなど、ぼっちPの胃に負担をかけたということで（笑）、天罰！しかしクロも黙ってはおらず、ぼっちPをどけて自分がそのポジションにw

やはり来ましたね、他のキャラも。次はジュンです。ウサギ年なのに、代わり映えのしない1年で、しかも誕生日も祝ってもらえなかったということで、可哀想なので最後に祝ってあげました。さすがのクロもジュンには弱いんですねえ（笑）。

続いてピエールは、書き初めにお仏蘭西と書いていましたが、ちゃんとフランスに行っていたんですね。またしても懺悔させることができなかったクロ。多分最後までできないでしょうw

次のリッキーは、格闘王を目指して現在も絶賛修行中とのこと。やはりクロは突っ込みきれずに諦めていました（笑）。

スズキのノーベル賞という夢も、短期間で叶えられるものではないため、懺悔させることは叶わず。逆にクロは、自分の夢が叶ってしまったために迷いの中にいたわけですね。でもスズキのおかげで改心（？）できたようでよかったです。

そしてすべて終わり、ニャバターと一緒にトロのところに帰るクロ。多分これ、見えないところで手を繋いでいますね、確実に（笑）。珍しくしおらしいクロがちょっと可愛かったです。

そして3人揃ったところで、満月ちゃんも一緒に記念撮影。しんみりした終わりでしたね。

2本目は人気の妖怪劇場第5幕。まずは「天井嘗め」。これは割と有名ですね。リッキーがなりきってねるねるねるねでしたwただ天井を嘗めてシミをつける妖怪だそうで。こちらは特に対処法などはないそうです。まあ人間に害があるわけではありませんからね。

次は「ヒダル神（がみ）」。何となく聞いたことがあるような。基本的には目に見えない妖怪で、山道や峠で行き倒れがあった場所に現れると言われているのですね。取り憑かれると空腹感や疲労感に襲われてしまうそうです。こちらの対処法は、すぐに何か食べものを食べること。お弁当をわざとひと口残しておくといいらしいです（笑）。あと食べものがない時は、米という字を書いて嘗めるといいとか。

続いて「甘酒婆」。名前からして面白いですねw深夜にやってきて、甘酒があるかどうかを尋ねるおばあさん。あると答えても、ないと答えても、どうあがいても終わりなのですね（笑）。質問に答えると病気になってしまうので、家の戸に杉の葉を吊しておくとか甘酒婆を寄せ付けないそうですよ。

さて、おまけはなしで次回予告へ。ツイッター連携は復活していたんですね。知りませんでした。あとで試してみようと思います。そして来週は「地獄の軍団」と「いきで いなせな建物」の2本です。前者はV i t aソフトのタイトルなんですね。楽しみですね。

さて2、このゲームブログの更新も、今年はこれで終了です。1年間おつきあいありがとうございました！来年もぼちぼち頑張りたいと思いますので、よろしく願いいたします。もしレビューを見て、この人はこれが好きそうだななんてソフトがありましたら、ぜひ教えてくださいませ。どんなに古いものでもOKです！

それではよいお年を！

今週は「地獄の軍団」と「いきで いなせな建物」の2本です。

1本目は新しいゲームの紹介です。寝ているトロからのスタート・・・と思ったら、トロステが地獄の軍団に乗っ取られた！？w地獄の軍団を遊びすぎてゴブリンになってしまった2匹。ここでゲーム内容の紹介。このゲームは、かつて強大な力で地上を支配していた魔王が、神との戦いに敗れて地獄に堕ちたところから始まるそうです。

プレイヤーは魔王を操作して、敵をめがけてゴブリンを放って攻撃させるゲームなのだとか。ゴブリンは完全に使い捨てなんですね。勇者 30 の中に入っていたゲームとちょっと似てるかも？

ゴブリンは3種類いて、接近戦が得意で1体の敵に対して強い戦士は、一斉攻撃が使えるそうです。槍兵は、攻撃範囲は狭いけれど、遠くにいるゴブリンを攻撃できるとか。ただし、あまり遠くの敵を狙いすぎると戻ってくるのに時間がかかるのでよろしくないようです。最後に、攻撃に時間はかかるけれど複数の敵に強い魔法使い。

ここで、その魔法使いの格好をしたテレビさんも合流wすごい絵面ですね・・・。ゴブリンの使い分けは、ボタンひとつで可能で、事前にどの種類のゴブリンを何匹ずつ連れて行くか設定しておくんですね。全部で100匹連れて行けそうなので、割合が鍵を握る気がします。ゴブリンの単位は匹でいいのかよくわからないけどw

今回初めてツイッター連動機能を利用して見たのですが、みんなピクミンピクミン言ってる笑いましたwピクミンやったことないですが似たような感じなんですね。引っこ抜かれて～という歌ばかりが耳に残っています。

音楽といえば、地獄の軍団にはいろんなヘヴィメタバンドが曲を提供しているそうですよ。ヘヴィメタ好きには特にいいかもしれませんね。最後には魔王が登場しましたが、ノリが勇なまと一緒に気がwユルい魔王が流行なんですかね・・・。

2本目は「江戸東京たてももの園」の紹介です。ここでは東京にあった様々な時代の建物を移築・復元して、野外展示してある博物館なのだそうです。面白い試みですねえ。

最初のガイドはスズキ。園内には29もの建物があるので、それぞれがおすすめの建物を紹介していくようです。スズキが選んだのは「三井八郎右衛門邸」。三井グループの総領家の方が住んでいた家だそうです。これは大豪邸・・・中も入って見られるのは嬉しいですね。続いて「常盤台写真場」へ。住居も兼ねた建物なので、昔の生活の名残も見ることができるそうです。

次はジュンが登場。ジュンのオススメは「田園調布の家（大川邸）」。家の名前が(笑)。しかし中はもの

すごいゴージャスですね。さすが田園調布！そして「前川國男邸」へ。戦後を代表する建築家さんのお家なんですね。洗練されたデザインが目を惹きます。

続いてピエールがオススメするのは「高橋是清邸」。かなり広い敷地に純和風の建物やお庭が素敵ですね。大正時代には総理大臣も務めた有名な政治家さんのお家だそうで。2・26事件で暗殺された現場が、この自宅の2階だったとか・・・曰く付きですねw次は「伊達家の門」。政宗の子・秀宗を祖とする宇和島藩の伊達家の門なのですね。これは立派です。門番用の小部屋がついているのが面白いですね。

最後はリッキーが「天明家」を案内。江戸時代の農家だそうですが、農民のとりまとめをしていたそうなので、かなり立派なお家ですね。他にも農家の家はいくつかあるようで、見応えがありますねえ。

さらには、昔のお店を再現した通りがあったり、銭湯の子宝湯があったりと、さすがに営業はしていないけれど雰囲気はばっちり味わえるようです。一度は行ってみたい場所ですね。

今回もおまけはなしで次回予告へ。2匹が羽織袴でかっこいいですね(笑)。ニヤバターも着られればいいのに・・・。さて、来週は「オススメ！ゲームアーカイブス6」と「空を舞う乗り物を見よう」の2本です。どのゲームを紹介してくれるのか楽しみ！



今週は「オススメ！ゲームアーカイブス6」と「空を舞う乗り物を見よう」の2本です。

1本目はアーカイブスの中から「かまいたちの夜」の紹介です。できればもっとマイナーなのを紹介して欲しいところですが・・・きっと大人の事情があるのでしょうかw

クロがないので、トロは1匹で開始。ホラーゲームだとはまったく気づいていないようです。そしてゲーム内のシルエットが、透＝クロで真理＝テレビさん(笑)。

ここでふたりがサウンドノベルの説明を。かなり有名なのでほとんどの人が知ってそうですけどね。文章を読み進むタイプのゲームで、選択肢で展開やエンディングが変化するのが特徴です。

かまいたちの夜は、透と真理の2人の大学生が、おじさんの経営するペンションにスキー旅行に来たところから始まります。トロはその説明を聞き、ラブ・ストーリーだと思って先を進めます(笑)。

ここでOL3人組が登場。シルエットはピエール、ジュン、リッキーですね。スズキは誰の役だろうか。・・・と思ったら田中さんでした(笑)。なるほど。

この後スズキがバラバラ屍体となって発見されるわけですが・・・って、どこまでネタバレをする気なのでしょうかw誰が死ぬのかも、本当は伏せていた方がよかった気がするんですけどね。

ここでやっとこれが怖いゲームなのだと気づいたトロ。なかなか可愛いですねw雪深い山の中にあるペンションで起こった、無差別連続殺人事件がかまいたちの夜の本当の姿なのでした。

しかしそのミステリー編の他に、スパイ編や悪霊編、不思議のペンション編、お楽しみのピンクのしおりなど、いろんなストーリーを楽しむことができますね。何回でも遊べるので面白いです。

2本目は、「青森県立三沢航空科学館」と「三沢市大空ひろば」の紹介です。これ明らかに夏に取材に行ったんですね(笑)。こちらも大人の事情で紹介が延びていたのでしょうか。

さっそく中に入るなり、はしゃぐトロwクロにいさめられ展示室へ。まずは飛行機がたくさん展示されたエリアに行きました。

クロが最初に紹介したのは「航研機」と呼ばれる飛行機。昔東京帝国大学航空研究所が、周回飛行航続距離の世界記録を目指して開発した飛行機だそうです。実際に世界記録を2つも作ったんですね、すごい。

続いて「YS-11」。以前熱く語っていたやつですねw中に乗って見ることもできるのは嬉しいですね。トイレも見られるけれど使用禁止だそうですw

続いて「零式艦上戦闘機」ゼロ戦。こちらにも実際にコックピットに乗れるそうですよ。ファンにはたまらないでしょうねえ。このゼロ戦は4月22日までの限定公開だそうなので、見たい方はお早めに、とのこと。

そして「ミス・ビードル号」。三沢の海岸からアメリカまでの太平洋無着陸横断飛行に挑戦した飛行機で、世界で初めて無事に辿り着いたそうです。すごいなあ。

ここには他にも、多くの体験型科学展示があるそうで、特に子供にはいいかもしれないですね。すぐ外にある大空ひろばには、さらにいろんな飛行機が屋外展示されているそうです。

再びクロが紹介。最初に「F-104」。実際に日本では航空自衛隊が採用していた機体なので。先がとがっていてなかなかカッコいいです。全部実機が飾ってあるとは、本当にすごいですねw

他にもたくさんありすぎて、巻気味での紹介でした(笑)。飛行機の中には飛びはしないけれど中に乗れるものも結構あるようなので、面白そうですね。

おまけは「真かまいたちの夜」の紹介。本当はこっちがメインなのでしょうねw紹介を見たらなかなか面白そうでした。

最後に次回予告。来週は「ARMORED CORE ?」と「みんな大好きB級グルメ!」の2本です。楽しみですね。

今週は「ARMORED CORE ?」と「みんな大好きB級グルメ！」の2本です。

1本目は人気シリーズの最新作の紹介です。ACと呼ばれる戦闘ロボットをカスタマイズして戦うゲームなので、この?では、シリーズとしても新たなステージに生まれ変わったそうです。具体的には操作性とオンライン機能が変わったとか。

特に、今までは複雑だった操作が初心者でもプレイしやすいように見直され、またひとりプレイがメインだった今までと違い、チームプレイも重要な要素になっているのだとか。早速トロはスズキ型のACに乗って実践してみることにw

基本的な操作は、左スティックで移動、右スティックで視点移動という、アクションゲームではオーソドックスな感じだそうで。あとはブーストや武器変更を駆使して戦っていく、と。今作では機体のサイズがちょっと小さくなったため、周囲を把握しやすくなっているのだとか。細かい気配りですがいいですね。

あとはACのカスタマイズにも力が入っているようです。いろんな要素をいじれるようなので、そういうのが好きな人にはたまらないでしょうね。トロも早速スズキをカスタマイズw見た目が(笑)。

ゲームにはミッションと呼ばれる1人用モードがあり、大規模な作戦が展開されるストーリーミッションと、短時間でプレイできるオーダーミッションがあり、テレビさんいわく交互にやると世界観にどっぷりはまれるそう。

そしてオンライン要素では、プレイヤーは必ずどこかのチームに所属し、領地獲得を目指して他のチームとの領地争いを繰り広げるのだそうです。ここでクロがトロの領地に攻めてきましたが、みんなでクロをやっつけて終了という珍しい終わりでした(笑)。

2本目はB-1グランプリの特集です。今回は、11月に行われた第6回の姫路大会の様子を交えつつの紹介だそうで。なるほど、食べものが賞を貰うのではなく、団体が賞を貰うというのが面白いですね。

ちなみに姫路大会では、ひるぜん焼きそば好いとん会がゴールドグランプリだったそうです。そして津山ホルモンうどん研究会がシルバーグランプリ。以前トロステで紹介したカキオコは9位に入ったんですね。それにしても焼きそば勢がすごいですねw

今年は10月に北九州市で開催される予定だそうです。うーん、今回はただのまとめ回でしたね(笑)。

おまけは、ゲームで人体の仕組みを知ろうという面白い企画展の紹介です。クロのビールの飲みっぷりを見たトロの「クロって子供の頃からオヤジネコだったんじゃ・・・」という疑惑発言に笑いましたwソ

ニー・エクスプローラサイエンス内で「**My Ageing** ～歳を重ねることによる変化と今の自分を知る科学～」という企画展が行われているそうです。ちょっと面白そう。

さて、次回予告です。来週は「テイルズ オブ イノセンスR」と「またまた登場！ ご当地ヒーロー！」の2本です。後者が気になりますねw楽しみです。

## 2012.01.29 第117号「テイルズ オブ イノセンスR」「またまた登場！ ご当地ヒーロー！」

---

今週は「テイルズ オブ イノセンスR」と「またまた登場！ ご当地ヒーロー！」の2本です。

1本目はV i t aへの移植作ですね。トロなのに、珍しくクロみたいな煩惱まみれな夢の中から始まりましたw隣でクロがプレイをしていたからかな？イノセンスは前世の絆をテーマとしているんですね。RPGとしては結構珍しい感じがします。

主人公は裕福な商家の息子であるルカ・ミルダ。ヘタレ主人公は確かに珍しいかも(笑)。ある事件をきっかけに、前世の記憶と能力に目覚めてしまったルカが、過去に関わりのあった人々や事件に巻き込まれていく話だそうで。なかなか面白そうですね。

ここで、クロによりホットドッグの刑にされてしまったトロが街へ買い物に行くと、ルカとヒロインのイリア・アニーミに出会います。このヒロインは前世でルカの恋人だったのですね。そこにクロもやってきて、何故かいきなり戦闘開始w

今回のバトルはD I - L M B Sと言うそうで・・・いつも思いますが、こういうバトルシステムの名前ってどうやって考えているのでしょうかwこれはダイレクトインタラクション リニアモーション バトルシステムの略だそうですが。戦闘がうまく進んでいるほどどんどん有利になっていくシステムだそうです。

あと、敵に攻撃を当てたりすると溜まっていくオーバーリミッツゲージを使うことによりオーバーリミッツを発動すると、術の詠唱時間が短くなるしい、攻撃に仰け反らなくなるらしいです。また、その個人のゲージの他に、パーティで1つのゲージが溜まるレイヴというのがあって、それが溜まるとセットしておいたレイヴアビリティが発動するそう。2段構えになっているのですね。

それと、移植にあたってグラフィックがかなり美しくなっていたり、新キャラ・新ダンジョン・新街が増えたりしているようです。要所に入るアニメは全部新作という力の入れようも気になりますwあと、今回トロとクロがぬいぐるみとして作中に登場するのですね。結構かわいいです。

2本目は青森のご当地ヒーロー「跳神ラッセイバー」の紹介です。ついに青森までw悪の組織「だじゃく組合」から守るヒーローなのだそうです。実は秋田のネイガーとコラボレーション(?)しているそうで、悪の組織や敵の怪人が一緒なんですね(笑)。それは面白い試みだ。

ここでラッセイバーさんの必殺技を紹介。必殺技その1、シモキタアックスを使った青函ブレード。必殺技その2、リンゴ・パンチを使った津軽じょんがらラッシュ。必殺技その3、スーパー六甲おろし(多分蹴りw)。そして必殺技その4、イタコくち寄せ変幻拳。普段は強い格闘家を憑依させるそうですが、まれにお笑い芸人さんが憑依して往年のギャグをやることもあるそうです(笑)。機会があったら見てみたいものですね・・・。

最後に次回予告。来週は「ベルセルク 黄金時代編? 霸王の卵」と「巨大ロボ参上!」の2本です。ベルセルクは劇場アニメの紹介なんですね。楽しみです。

今週は「ベルセルク 黄金時代編? 覇王の卵」と「巨大ロボ参上！」の2本です。

1本目は劇場版アニメのベルセルクの紹介です。冒頭からいきなりネタバレがありますとの注意書きが(笑)。そうか、ごっこ遊びなのですね。原作は全世界で3000万部以上が発行されている人気コミック。そのすべての物語を映像化する「ベルセルク・サーガプロジェクト」の一環として、今回のアニメ映画化が決定したそうなの。

ごっこ遊びでは、クロが主人公のガッツ、トロが傭兵集団鷹の団を率いるグリフィス、そしてジュンが鷹の団の紅一点キャスカを演じていました。内容はやっぱりネタバレになってしまうのでここでは書きませんが、なかなか面白そうですね。他にはwebラジオの宣伝や、過去のアニメの配信のお知らせがありました。

最後のテレビさんオチはちょっと切ないですねw

2本目は、巨大ロボットを見学しようということで、高橋機械さんへ見学に。まず2匹を出迎えたのは、巨大なカブトムシ型のロボット「カブトム」。本当にすごい迫力ですね。ここで製作者の高橋均さんが登場し、早速話を聞くことに。

カブトムはリモコンで動かすそうですが、時速4キロで歩き、羽が開いたりもするそうです。あとは全身についているライトが光るんですね。それだけの操作でも、この大きさのものが動くのは本当に凄いですよ。

高橋さんは幼い頃からいろんなものを手づくりしていたそうですが、ロボットを作ろうと思ってからは11年が経過しているそうです。それでもまだまだ改造の余地があるというのだから、こだわりが凄いです。しかも1人で作っているとはw

しかし、カブトムが大きすぎるゆえの悩みもあって、イベントに来て欲しいと言われても移動が大変なのだそうで(笑)。胴体から脚を取り外し、大型トレーラー2台で運ばねばならないのだとか。移動のための構造もきちんと考えられているのが面白いですね。

さて、次回予告です。来週は「GRAVITY DAZE 重力的眩暈：上層への帰還において、彼女の内宇宙に生じた摂動」と「プラチニャ会員ネタスペシャル」の2本です。後者は会員以外も視聴できるそうですが、こういうのは珍しいですね。楽しみです。

## 2012.02.12 第119号「GRAVITY DAZE 重力的眩暈：上層への帰還において、彼女の内宇宙に生じた摂動」「プラチニャ会員ネタスペシャル」

---

今週は「GRAVITY DAZE 重力的眩暈：上層への帰還において、彼女の内宇宙に生じた摂動」と「プラチニャ会員ネタスペシャル」の2本です。

1本目は、以前から注目されていたVitaの新作ソフトの紹介ですね。冒頭から画面が真横になっていて変な感じですがwクロが「重力使い」となったゆえに発生したことらしい……。

ゲームの内容としては、空中都市を探索する際に、壁を地面のように歩くことができたり、普通のゲームでは行けないような場所まで入り込めるのですね。

もちろん戦闘にも重力が生かされていて、高い場所から落ちる時の加速度を利用した重力キックなど、多彩な重力アクションが用意されているのだとか。

早速トロが、重力スライド（足もとに傾斜をつけて滑り落ちていく）と重力チェンジ（あらゆる方向を下と定義して落下したり駆け回ったりできる）を体験。最後には落下の怖さに泣いてしまいましたwクロやりすぎだ……。

そこで慰める意味もこめて、2匹でゲームの舞台である空中都市「ヘキサヴィル」へ。そこでは重力嵐の脅威により壊滅の危機にあるのですね。そんな中目を覚ました少女・キトゥン。重力猫のダスティを連れて、謎の怪物ネヴィの驚異から人々を守り街を取り返すために奔走するのがゲームのストーリーということでした。

ここで今作のディレクター・外山圭一郎さんが登場し、インタビューを敢行。サイレンシリーズのディレクターでもあるのですね。

早速クロが、重力アクションって面白いけどどんなふうに思いついたのかと尋ねると、外山さんは「国道246号を歩いていた時に、遠くに見えるのになかなか着かないから、ここが坂だったらとか、落っこちて行けたら楽なのに……と妄想したことがきっかけで、コントローラを傾けた方向に主人公が落ちていくゲームのイメージができた」そうです。

続いて、フィールドを作る時に気をつけた点については、「普通は歩き回る地面や床だけ気にしていればいいけれど、このゲームは壁や天井も歩けるので、どこでもスムーズに歩けるように」と「古い街並みだけどアクションのフィールドとして心地よいものであるように」気を配ったそうですね。なるほど。

次は主人公のキトゥンについて。「記憶を失い突然街に現れたため、最初は心細い状況ですが、ポジティブに行動し、他人と関わることで信頼や友情が芽生えていく」のだそうです。ちなみに黒猫は大活躍するそうですが、いろいろと深い事情がありそうなキャラなのですね(笑)。



最後にメッセージ。「新しいハードにふさわしいまったく新しい体験ができるゲームを目指して、チーム一丸となって頑張ってきました。きっと想像を超える驚きがありますので是非手に取って確かめてください」とのことでした。

ここでトロステが終わるかと思いきや、今回結構長いです(笑)。自分勝手に暴走しネヴィと化したクロをとめるために、テレビさんがネヴィにとどめを刺すための講座を開講。ネヴィはそれぞれ弱点のコアを持っていて、体力がなくなるとコアの上に青いサークルが出現するそうです。その時に必殺攻撃をぶつければ退治できるそうですよ。

そこで早速クロの蝶ネクタイを狙うトロ。トロは無事に倒すことができました(笑)。

2本目は「トロステ落語」の第4弾です。冒頭から小話がスタート。2匹がそれぞれ、互いが起きているタイミングでは寝ていて、相手が起きるのを待っているうちに自分も寝てしまい、今度は相手が起きて・・・と白ヤギ黒ヤギみたいな話ですね(笑)。

そして本題の落語「千両みかん」へ。夏のある日、さる大店の若旦那(トロ)が病の床にいました。大旦那(ピエール)が医者(スズキ)に相談すると、気の病だからと言われます。そこで大旦那は番頭(クロ)を呼び、若旦那の願いを聞き出すように頼みました。

早速番頭が聞きにいくと、若旦那はみかんに恋煩いをしていたのでした(笑)。しかし季節は夏、みかんはそう簡単に見つかりません。八百屋(ジュン)にも叱られ、魚屋(リッキー)にも怒られ(笑)、それでも神田にみかん問屋があるという情報をゲット。

すぐに向かうと、みかん問屋(テレビさん)には確かにみかんが残っていたものの、値段はなんと千両！番頭は驚いたものの、大旦那は「安い！」といい(笑)、買うことに。

そしてみかんを食べ、元気になった若旦那。10房あったうちの7房を食べ、3房残ったので、番頭に渡して残りを両親と3人で食べてくれと言います。が、受け取った番頭はよからぬことを考え、その3房だけ持って逃げ出してしまうのでした。

冷静になった時の番頭さんの心中やいかに！？ですね(笑)。

ここで落語うんちくとして、江戸のお金の話。江戸時代には金、銀、銭の3種類の貨幣が使われており、金はおなじみの小判で1枚1両。小さいのになると1分金4枚が1両と同等の価値があったのですね。さらに小さいものだと1朱金16枚で1両。庶民が使っていた一文銭では4000~10000枚で1両と同等の価値となったそうな。相場によって変わるんですね。

そして関西では主に銀貨が使われており、1両で銀50~60匁だったそうな。複雑ですねえ。銀貨は重さがそのまま価値になっていたのですね。江戸後期になると、銀貨でも1分銀・1朱銀が作られて金と同じようになったようですが。

こんなに複雑なものだから、両替屋が発達したそうです。なるほど、両を他の貨幣に替えるから両替なのですね。その言葉が今でも残っているのは面白いですね。

おまけはなしで次回予告へ。クロが「チョコ回収係」というハチマキを巻いていて笑いましたw来週は「極限脱出ADV 善人シボウデス」と「遊べる美術館」の2本です。楽しみですなー。

今週は「極限脱出ADV 善人シボウデス」と「遊べる美術館」の2本です。

1本目は極限脱出シリーズ(?)の新作紹介ですね。3DS版もあるのですが、トロステでの紹介なので対応ハードはVita版だけになっていました(笑)。そんなこんなで、煙に飲まれて気を失った2匹は、早速極限脱出を体験するはめにw

目を覚ますと見知らぬエレベーターの中、左手には謎のバングル(腕時計のようなもの)が。そこには3の数字が表示されています。ここでテレビさんが小さなモニターから登場し、状況説明。さっさと脱出しないとエレベーターが墜落すると聞き、2匹は焦るものの、「やっぱりさっさと進んで欲しいので出してあげますね」というツンデレテレビさんに笑いました(笑)。

そしてスタジオのような場所に到着。ここで同じように巻きこまれていたポケピたちとも合流しました。みんなでバングルを確認してみると、同じ部屋にいたメンバーはまったく一緒に、その他のメンバーはアルファベットの部分と数字の色が違うのですね。

ここでテレビさんが再び登場し、「ノナリーゲームに参加しなければトロステから追放」と言い放つ(笑)。仕方なくみんな参加することに。本当はいろんな面白いルールはたくさんあるのですが、テレビさんが説明が面倒だと言うことで、1番面白いルールだけを紹介w「アンビデックスゲーム」というそうです。

エレベーターのような閉鎖空間を「アンビデックスルーム」といい、PAIRと書かれている2匹は同じ部屋に、SOLOは1匹ずつ入ります。そこで「A:協力」「B:裏切り」のどちらかを選ぶだけのゲームだそうです。ただ、これにはもちろん引っかけがありまして、同じ色のアルファベットが入っていた1匹と対戦になるわけですが、互いにどちらを選んだかによって獲得できるポイントが異なるのですね。

すごく簡単に説明するならば、どちらもAを選べば2ポイントずつもらえますが、どちらもBなら0ポイント。それなら普通みんなAを選んでしまいますが、答えが違った時にはBを出した方が3ポイント貰える有利なルールとなっているのです。しかし、どちらもBなら先述のとおり0ポイントなわけで・・・9ポイントで脱出できるので、駆け引きが重要になってくるわけですね。

って、なんかすごく中途半端なところで紹介が終わってしまいましたw結果を最後まで見たかったのですが・・・もしかして放置していたら続きが見られるとか?・・・ないかw

2本目は、「東京おもちゃ美術館」を紹介。もともと小学校だった建物を、廃校に伴って地域の施設にしたのですね。紹介役として出てきたのは、珍しくリッキーでした。アカデミックな一面も持っています(笑)。

学校の一部にあるおもちゃ美術館では、教室ごとにテーマが決められているような。最初に行ったのは、

歴代のグッド・トイ賞に選ばれた素晴らしいおもちゃが展示されている教室。続いて時期ごとに内容が変わる企画展示室。4月1日までは構成玩具を展示しているそうな。積み木などですね。

続いて、木のおもちゃをテーマにした「おもちゃのもり」。他の教室よりもちょっと広くて、大きなおもちゃがありますね。ドールハウスや、木のボールの砂場があるそうです。次は「おもちゃのまち きいろ」。黄色をモチーフにした部屋だそうで、おままごとなどを楽しめるそうな。

さらに「おもちゃのまち あか」では、日本の伝統的なおもちゃを紹介しています。それを見て異様に懐かしがっているクロは、本当に何歳なんでしょうね(笑)。そして次は「ゲームのへや」。世界中のアナログゲームが揃っていて、実際に遊ぶことができそうな。

あとは、家庭科室を使った「おもちゃこうぼう」で、実際におもちゃ作りを体験できるそうな。子供にはたまらない場所ですね。なんと0歳児～2歳児が遊べる「赤ちゃん木育ひろば」というのもあるそうで。すべての年代の子供に対応しているようです(笑)。

最後に、館内で紹介しているおもちゃも扱っているミュージアムショップ。実際に触ってみて気に入ったおもちゃを買えるのはいいですね。ここでしか買えない、木のおもちゃのガチャガチャなどもあるそうな。

今回はおもちゃそのものの紹介というよりも、本当に各部屋の紹介という感じでしたね。機会があればもう少し個別におもちゃも見てみたいところです。

おまけはなしで、次回予告。クロのハチマキが「チョコ撲滅委員会」に変わっていました(笑)。やっぱり貰えなかったのか……。さて、来週は「テイルズ オブ ザ ヒーローズ ツインブレイヴ」と「トロステ妖怪劇場第六幕」です。妖怪劇場は順調に続いていますね。楽しみです。

## 2012.02.25 第121号「テイルズ オブ ザ ヒーローズ ツインブレイヴ」「妖怪劇場 第六幕」

---

今週は「テイルズ オブ ザ ヒーローズ ツインブレイヴ」と「妖怪劇場第六幕」の2本です。

1本目はテイルズシリーズの新作。アクションゲームなのですね。アスベルがトロを、クロエがクロを頭に載せている状態でスタート(笑)。これはまた斬新な・・・wにしても、テイルズはシリーズが多いため登場キャラも多く、誰が誰やらわけがわかりません。

今回はそんなテイルズ15作品が一挙に集結して、2人ずつが参加し、伝説の聖剣エターナルソードと世界樹を巡る15の物語を楽しめるのですね。それぞれにシリアスなシナリオとコミカルなシナリオがあり、シリアスをクリアするとコミカルが見られるのだそうです。

戦闘は一騎当千タイプ(笑)だそうで、わらわらと押し寄せる敵を豪快に薙ぎ払っていくようです。ゲーム自体はストーリークリア型で、マップの奥にいるボスを倒せば終了。マップにはいろんな罠が待ち受けます。

そして今回、各キャラが装着できる特殊アイテムとして「ぬいぐるめっと」というものがあり、それを装着するとキャラがSDっぽくなるそうです(笑)。そうか、それでこの絵面なのか・・・と納得しましたwしかし誰得な機能ですね。まあ実際にトロクロを頭に載せて戦えるようなので、トロクロファンには楽しいかも？

2本目は妖怪劇場の新作です。その17は「すねこすり」。岡山県に伝わる、雨の降る夜に現れる妖怪で、歩いている人の足の間をこすって通り、歩きにくくさせるのだそうです。姿は犬、あるいは猫のようにかわいいのだとか。

その18は「べとべとさん」。姿が見えない音だけの妖怪で、夜道を歩いていると後ろからついて来るのだそうです。ついて来るだけで危害は加えないのですね。対策としては、道を開けて「べとべとさん、お先にお越し」と言えばいいそう。

その19は「ちいちい袴(ばかま)」。四角張った顔に袴を着た小さい男の姿をした妖怪で、1人暮らしのおばあさんの所に現れて、謡ながら踊るそうです(笑)。四角張った顔というのは、スズキに合わせたのではなくて、もともとそういう妖怪なのですねwイラストのクロが何か怖くて笑いました。

おまけはなしで次回予告。の前に、V i t aで見られるトロステのバックナンバーを順次公開しているというお知らせが。本来なら、サービスがスタートした時点で全部揃っていてもいいはずなのですが・・・なにせ有料会員の特典ですからねw相変わらず緩いのがトロステのいいところ(?)なのではないでしょうか。来週は「北の大地と鐵道の旅」と「オススメ!ゲームアーカイブス7」の2本です。楽しみです!



今週は「北の大地と鐵道の旅」と「オススメ！ゲームアーカイブス7」の2本です。

1本目は、トロクロの北海道の旅！上野駅から寝台特急「北斗星」に乗っていきなりのスタートです。北斗星は青函トンネルの完成からずっと走り続けているのですね。個室もありとても電車には見えないうつくりです。ちなみに、フランス料理は3日前までに予約が必要だそうですw

今回の目的は、北海道をぐるっと1周することなのです。クロの予定では特急なども使って約900キロを3日間かけてまわるようです。そんな大掛かりな企画だったとはw

まずは札幌でジンギスカンを食べてから、釧路に移動。駅近くの市場で「勝手丼」を作る2匹。好きな魚などを載せられるのはいいですね。そのまま釧路で泊まり、翌日は「SL冬の湿原号」で川湯温泉へ。さらに「流氷ノロッコ号」に乗り換え網走駅を目指します。

網走に着いた後は、「流氷特急オホーツクの風」に乗って札幌に戻ります。本当に電車に乗っているばかりの旅なのです(笑)。クロらしいといえらしいですが・・・電車の中は暖かいです(笑)。最後に札幌ラーメンを食べて東京へ・・・

・・・という旅を、昔したよねーというオチで笑いました(笑)。どうりでなんかクロが優しいw

2本目は、クロがオススメするゲームアーカイブスの紹介です。今回は「悪魔城ドラキュラX 月下の夜想曲」だそうです。うーん、また有名どころが来ましたね。せっかくならマイナーな良ゲーを発掘してほしいのですが。それはディギンの役目だからでしょうか(笑)。

さっそくトロがプレイしながら説明。名前を決めてゲームスタート。まずはリヒターというキャラを操って進めます。いきなりドラキュラ戦がスタートし、助っ人に助けられながらもなんとか撃破。・・・と、ここまでが昔のお話。これはドラキュラがリヒターに倒されてから4年後、リヒターが謎の失踪を遂げ、翌年には100年に1度復活するという悪魔城が復活したところから、物語が始まるようです。

そして悪魔城の復活と同時に眠りから覚めたのが、今作の主人公アルカード。彼はドラキュラと人間の間に生まれたハーフなのです。いい設定だなあ。そしてこのゲーム、アクションですがRPG的な要素もあり、武器や防具を装備できるし、レベルアップなどもあるのです。

ちなみに装備品は、敵が落としたり、城の中で見つけたりするそうです。他にも魔導器というものがあり、入手するといろんなことができるようになるのです。なかなか面白いシステムです。もちろんボス戦も熱いそうですよ(クロ曰く)。

おまけは、特製カスタムテーマなどが貰える「春の週トロまつり」のお知らせでした。週トロをすでにDLしている人、これからする人、プラチニャ会員が、アバターやカスタムテーマを貰えるんですね。先週のを見る時間がなくてカズイさんもちょうど会員になったので、タイミングがよかったですw

さて、次回予告。来週は「みんなといっしょ アップデート特集」と「STREET FIGHTER × 鉄拳」の2本です。お、どっちもゲーム紹介ですね。トロたちも出るといううっかり発言に笑いましたw楽しみです。



## 2012.03.11 第123号「みんなといっしょ アップデート特集」「STREET FIGHTER × 鉄拳」

---

今週は「みんなといっしょ アップデート特集」と「STREET FIGHTER × 鉄拳」の2本です。

1本目は、みんなのアップデート情報。V i t a持っていない人には全然関係ない話題ですねw基本的なシステムを紹介してから、最新情報の紹介へ。

まずは、庭に登場したフレンド・ダンジョンについて。ダンジョンに入るには3人パーティで、しかも高レベルのフレンドが必要ということで・・・低レベルな人はどうすればいいんでしょうねw

フレンド・ダンジョンの目的は、なんとクロを助けに行くことなのだそうです(笑)。ぼっちPに攫われるなんて、珍しいですね。ダンジョンというからにはRPGなので、名刺を装備して攻撃力を上げ、洋服を装備して防御力を上げてから行く方がいいようです。

で、トロはテレビさんと合流したのですが、ダンジョンに入るにはもう1人必要です。そこで珍しく満月ちゃんが参加し、いざダンジョンへ。モンスター役はまだフレンドになっていない人が出るのだそうです。面白い仕組みですね。

戦闘は名刺を投げ合うことで行い、事前に名刺をラミネート加工しておくことで攻撃力が上がるようです。・・・これは本当に戦闘の話なんですか?(笑)ラミネート加工ってwダンジョンは地下100階まであるようなので、飽きるほど遊べそうな感じですね。

って、他にも何か紹介があるかと思ったら、今回はこれだけでした。

2本目は新作ゲームの紹介。トロクロも参加するSTREET FIGHTER×鉄拳ですね。誰が戦わせようと思ったのか謎ですが、トロクロはちゃんと戦えるのでしょうか(笑)。

操作のベースはSTREET FIGHTERのようですが、鉄拳ユーザーでも違和感なく技を繰り出せる仕組みになっているそうです。もちろん新たな操作をちゃんと覚えれば、よりいろんな技が出せるようになるみたいですが。

遊べるモードは、2on2のタッグバトルと、4人が入り乱れて戦うジャンブルバトルがあるようで。あと今回はジェムという色んな効果を持った宝石みたいなものを装備することにより、ステータスアップなどの恩恵があるみたいですね。初心者向けのオートガードのついたジェムもあるようです。

さらに新要素のパンドラ。ストクロ(と略すんですねw)のストーリーの中心となる存在だとか。戦闘中にも、パートナーの能力を飛躍的に高める反面、その効力があるうちに相手を倒せないと強制KOだそ

うな(笑)。まっことすごい技ですね・・・。

ここでちらっとキャラ紹介をしたところで、ストクロのプロデューサー・小野義徳さんが登場。なし崩し的にインタビューへ(笑)。小野さんは格ゲーの祭りがやりたくて、この企画を考えたのだそうです。鉄拳のキャラを扱う時に気をつけたのは、鉄拳シリーズで有名な原田勝弘さんが殴り込みに来ないようにだとか(笑)。といつつも、お2人はかなり仲がいいそうです。

ストクロで仲良くできそうな組み合わせを尋ねると、ディージェイとエディという返答が。ただどっちも今回のストクロには出てないそうですw逆に仲が悪そうなのは・・・トロクロだけという衝撃の答えがw面白い人ですね。

トロたちの必殺技のオススメを尋ねると、SCEの圧力で参入したキャラなのでおすすめなどない！という潔い返事が(笑)。大人の事情なのですね・・・。最後はもうぐちゃぐちゃな展開でしたw

おまけはトロのおみせの宣伝で、次回予告へ。来週は「魔法少女まどか☆マギカ ポータブル」と「科学の力で最強に？」の2本です。楽しみですね。

今週は「魔法少女まどか☆マギカ ポータブル」と「科学の力で最強に？」の2本です。

1本目はまどマギのゲーム紹介。アドベンチャー・ダンジョンRPGだそうで。いろいろ混ざりすぎだろう(笑)。でも最近ジャンルを1つで表現できないゲームが多いですね。冒頭にネタバレを含むと書いてあって、これからアニメを見る予定のカズイさん的には迷いましたが、取り合えず見てみることにしました。

冒頭からいきなりごっこが始まりました(笑)。まどかがトロで、さやかがリッキー、ほむらがクロ、マミさんがピエールでした。キュウベえだけはそのままなのですねwゲームの方は、アニメそのままのスタッフで、オリジナルストーリーもあるようです。そしてゲームはなんとキュウベえ目線で進むそうですよ。

ここからはクロトロがキュウベえとなって再現。魔法少女を勧誘するところからなんですね(笑)。会話に割り込んで適切なコマンドを選ぶことで、相手をその気にしたりするようです。このあとの展開は、完全にまどマギを知っている人向けっぽくて全然ついていけなかったので割愛w

戦闘はダンジョン形式で行われ、プレイヤーが移動すると敵も移動するという不思議のダンジョンっぽい形なんですね。上手く動かないと囲まれてしまうこともあるそうです。PSストアではカスタムテーマの配信もしているようなので、ファンは要チェックですね。

2本目は、つくばサイバーダイnstudioの紹介です。完全なるスズキ枠ですね(笑)。色んなロボットを展示していて、実際に触れられるそうです。早速ロボット紹介へ。

まずはつくば科学万博の芙蓉ロボットシアターで動いていたロボットたち。丸みを帯びたデザインと、優しい色合いがかわいらしいですね。そしてそれよりも前のニューヨーク万博で展示された、いかにも巨人兵っぽいデザインのロボットと犬(笑)。さらに、日本古来のからくりロボットを再現したものもあるそうです。

もちろん新しいロボットもたくさんあり、三菱重工のコミュニケーションロボット「wakamaru」と会話ができたりするそう。他にも大きなフィギュアなんかもあるようです。

そしてメインは、サイバーダイnstudioが開発しているロボットスーツ。身につければ両腕で80キロまで持ちあげられちゃうそうです。レスキューの現場などで使うことを目指しているそうですが、軍用には絶対使わせないという強い理念があるのはいいですね。リハビリの現場などでは、すでに活用されているとのこと。今後の展開が楽しみです。

おまけはなしで次回予告。予告の中で「バイオハザード15周年感謝パック」が紹介されました。さて来週は「セガ電撃訪問 『龍が如くスタジオ』へ突撃インタビュー」の1本です。これは・・・(笑)。楽しみ

ですね。

今週は「セガ電撃訪問 『龍が如くスタジオ』」へ突撃インタビュー」の1本です。

今回はネコでもわかる？シリーズで1本ぶち抜きです。セガの龍が如くスタジオにお邪魔します。突撃早々、ぷよぷよシリーズのプロデューサー・細山田水紀さんが登場。一緒に写真を撮ってばよえんしました(笑)。

会社のなかには試遊コーナーも。結構珍しい感じがしますね。一般の人も遊べるんでしょうか？そしてここでソニックシリーズのプロデューサー・飯塚隆さんも登場。総出演ですねw写真を撮ったあとはソニックチームの開発室に潜入していました・・・目的が違う！(笑)

今度は役員会議室でファンタースターシリーズのプロデューサー・酒井智史さんに遭遇。そして廊下でProjectDIVAシリーズのプロデューサー・林誠司さんと遭遇。有名シリーズが多すぎて、それに伴い有名Pもわんさかいるんですもんねw

そうしてやっと龍が如くスタジオに到着。龍が如く5(仮)のプロデューサー・横山昌義さんを発見。さらにはバイナリードメインのプロデューサーであり龍が如くシリーズのチーフプロデューサーである菊池正義さんも登場(どちらもマサヨシなのですね)。そしてバイナリードメインのディレクター・佐藤大輔さんも。こんなにスタッフの名前が出てきたのは初めてかも？w

最後にラスボス(笑)、龍が如くスタジオ総合監督の名越稔洋さんが登場。ここでやっとインタビューに。名越さんはセガの取締役になったんですね。

まずは龍が如くスタジオを作った理由から。このチームでこれからも面白いゲームを作っていくという決意だったそう。なるほど、確かにチーム名にゲームの名前が入っていると、いい仕事をしなければ元のゲームのイメージにも影響しますもんね。

個性的なスタッフを束ねるのは大変じゃないか？という質問には、確かに大変だけど開発をスムーズに進めることが目的ではなく、最終的にはゲームを面白いものにすることが目的だから、モメるのも大事だと思う、とのこと。これはなかなか深いですね。

名越さんにとってセガはどんな会社か？には、ゲーム作りでなく社会人として自分をゼロから鍛えてくれたところだから、恩を感じているとのこと。社風はかなり自由らしいですw

ゲーム作りで心がけていることは、最近はゲームに接する機会が増えているから、それぞれのマシンによってどう差別化を図るか、ということだそうで。確かにゲームをできる媒体自体が増えましたから、重要な問題だと思います。

続いて、2月に発売されたバイナリードメインについて。これで完成！という線引きが非常に難しかった

たとのこと。結構さらっと紹介が終わりましたwそしてクロヒヨウ2 龍が如く 阿修羅編について。龍が如くよりも若い世代に向けた作品という紹介で、こちらもあっさり。

そしてクロが狙っていた龍が如く5 (仮) の情報はというと・・・さすがにまだ話せないことは多いが、とにかく気合い入ってます！とのことでした (笑)。キャバクラにも期待していいみたいですw今後の目標は、とにかく面白いモノを追求していくこと！ゲームを遊ぶということは夢中になれる楽しい時間がすごせることであり、それにふさわしい作品を提供するのが仕事だと。名越さん自身はゲーム以外のエンターテインメントへ広がるような仕事にも挑戦していきたいそうです。

最後に、「最近日本全体が元気ないけど、エンターテインメントは心を元気にしてくれる魅力を持っているから、我々はゲームという形でその魅力を提案していきます。我々の作品が生きていくうえで何らかの手伝いになれば最高です！」というメッセージが。強面だけど普通にイイ人ですよ、ほんと (笑)。

おまけは再放送なので、次回予告へ。ここでプライズの紹介。キュウベエの着ぐるみをかぶったトロクロ・・・かなり怖いですねwそしてまどかたちの制服を着た2匹も。女装にまったく抵抗がないのいいですね (笑)。来週は「流田 **Project** とは？」と「食べちゃいそうなくらいそっくりなアレ」の2本です。楽しみですね。

## 2012.04.01 第126号「流田 Project とは？」「食べちゃいそうなくらい そっくりなアレ」

---

今週は「流田 **Project** とは？」と「食べちゃいそうなくらい そっくりなアレ」の2本です。

1本目は流田 **Project** の紹介です。トロのマネージャーさんのつぶやきから始まったんですね。ニコ動で彼らの演奏を見たトロマネさんが、仮面のひとつがトロに似ていることに気づいて(笑)。そもそも流田 **Project** とは何かというと、謎のアニソンカバー覆面4人組ロックバンド・・・なんですね。なんだそりゃ(笑)と言いたくなりますが、演奏は至って真面目というか、すごい上手くてカッコよい感じですよw

そしていろいろあってトロクロとコラボすることになり、当日・・・トロクロが怪しい仮面をかぶって登場！(笑)あまりに怪しすぎて笑いましたwこれは酷いwwここでやっと流田 **Project** の流田豊さんが登場。ああ、名字だったんですね。2009年に初めて「演奏してみた」を動画サイトにUPしたのがスタートだそうで。仮面は自然にかぶっていたそうです(笑)。

カバーするアニソンは、自分たちが好きな曲だったり、面白そうな曲だったり、ファンからのリクエストだったりするそう。アレンジの際には原曲の良いところは壊さず、自分たちらしいロックなアレンジを心がけているそうです。もちろんオリジナル曲も作っていますが、まだまだカバーしたい曲がある、とのこと。謙虚ですね(笑)。

最後にこれからの予定は、面白い曲を侵略していくぞー！とのことでしたwそれと、ぜひライブを見に来てね、と。そしてコラボの話のスルーして終わりそうになったところで、アルバムの宣伝(笑)。さらにトロマネが戻ってきて、トロにギターを教えてもらおうと無茶振りwだがそれがベースになって・・・??展開が結構ぐちゃぐちゃでしたね(笑)。でもなんか面白かったですwそれにしても流田さん歌上手すぎ・・・！

2本目は、元祖食品サンプル屋の紹介。食品サンプルを使ったいろんなグッズを扱っているのですね。これは面白い。でもクロの今回の目的は、買い物ではなく食品サンプル作りの体験ということで、2匹が挑戦。

まずはエビ天を作ったのですが、感想に見えて多分難しいんでしょうね、これは。黄色い口ウをお湯の中に垂らしているだけですが、その垂らし具合が大変そう。続いてレタスを作るのに、まず白い口ウを垂らしながら手で広げ、その上に緑の口ウを垂らしてまた広げていくんですね。そして葉を作った後は芯を作って、それに葉を巻いていくとレタスの完成です。切った断面もしっかりレタスですよすごいですね。

この元祖食品サンプル屋は、5月に開業する東京スカイツリータウンにも出店するそうなので、楽しみですね。

おまけはなしで、次回予告。ここでも怪しい仮面をつけた2匹w怖いですね、ほんと・・・(笑)。さて、来週は「ペイントパーク トレジャーパーク」と「浪速伝説トライオー」の2本です。前者はV i t aのアプリなのでね。後者は大阪のご当地ヒーローなんですか(笑)。楽しみです。



今週は「ペイントパーク トレジャーパーク」と「浪速伝説トライオー」の2本です。

1本目はV i t aの新作アプリの紹介です。ウェルカムパークと同じように、遊びながら操作を覚えられるアプリなのですね。

まずはペイントパークの説明から。開発は月面基地というところを猛烈アピールしてて笑いましたw最初にペンの太さや色を選んで、お絵かきするそうですが、色は自由に混ぜることができるそうです。

描くのは指でやるようですが、横にあるルーペで指の下の部分が見えるので、細かい作業もできるのだとか。他にも、写真を貼ったり、ゲーム中に撮ったSSを貼り付けたりできるそうです。

あと、ひとりはもちろんですが、アドホック通信で6人まで一緒にお絵かきをできるというのが面白いですね。みんなでコンテストを開いてみんなで評価する、というのもいいですね。遊びの幅がありそうです。

続いてトレジャーパークの説明。位置情報を使って周辺プレイヤーやフレンド間で情報を共有できるnearを使って遊ぶものだそうで。

基本的な遊び方は、まず自分のシートを作り、宝物やトラップを配置し、それを配るのですね。そして自分は他の人の配ったものをもらい、宝を探すということみたいです。

宝探しは左にあるヒントから推理してやるのですね。自分が配ったシートが遊ばれると、結果などがわかるようです。配る楽しみもありますね。

2本目は大阪のご当地ヒーロー・浪速伝説トライオーを紹介。冒頭からクロが自宅警備員のハチマキをしていて笑いましたwそして夢オチ(笑)。

トライオーは去年の10月に誕生した新しいヒーローなのですね。名前の由来は、阪神タイガースのトラと、挑戦のトライと、大阪のオーだそうで。敵の大阪のジョーは巨人ファンで張り合っているとかw

悪の集団スベル族は、大阪中の笑顔を奪って、大阪を征服しようともくろんでいるのだそうです。寒いギャグですべて笑顔を奪うとは、新しいですね(笑)。

現在エピソード0がYouTubeで公開中で、5月からは全12話のエピソード1を配信するそう。変身アイテムがそろばんとか、必殺技もそろばんでコード入力とか、面白すぎますw

おまけは、コラボ情報でした。塊魂ノ・ピータで、トロクロが巻きこまれるものとして登場するのです

ね。ああ、ポケピたちもみんな出てるんですねwそしてなんと、アイマスにも登場しているとか。でもこちらはトロだけ(笑)。コラに笑いましたw

さて、次回予告。来週は「アクセル・ワールド」と「紙を使った神業」の2本です。投げっぱなしジャーマン酷いですね(笑)。

今週は「アクセル・ワールド」と「紙を使った神業」の2本です。

1本目は、アニメが始まったアクセル・ワールドの紹介。・・・というか、サンライズでアニメ製作の現場を見るようですね。クロ、アポなしでいったのか(笑)。

ここで内容をちょっと紹介。2046年にニューロリンカーと呼ばれる携帯端末を用いることで、生活の多くが仮想ネットワークで行われるようになった世界が舞台だそうで。

主人公のハルユキは、ちょっとぽっちゃりしたいじめられっこだが、ゲームは大得意。そんなハルユキが生徒会副会長の黒雪姫に呼び出されるところから物語は始まるのですね。

話は制作現場に戻り(笑)、スタジオに無断で潜入したところ、宣伝の米川さんに見つかってしまいましたwが、親切にもスタジオ内を見せてくれることに。あれこれ見せてもらって、クロは大満足のようでしたね(笑)。

2本目は、折り紙の世界を紹介。いきなり出た歩くティラノサウルス、とても1枚の折り紙で作っているとは思えませんね。

ここで折り紙作者の西田シャトナーさんさんが登場。小学生の頃から天才折り紙少年と呼ばれていたそうです(笑)。小3の頃、折り紙の鶴の形が実は似ていないことに疑問を持ち、自分なりの道を模索し始めたんですね。

カブトムシもクワガタムシも、エイリアンまでリアルでびっくりですwここでユニコーンの作り方を実践してみることに。少しずつできあがっていくユニコーンが本当に見事です。

さて、次回予告です。来週は「アニメ「あっちこっち」」と「これをかぶれば有名人?」の2本です。アニメ紹介が続きますね。楽しみです。

今週は「アニメ「あっちこっち）」と「これをかぶれば有名人？」の2本です。

1本目は「あっちこっち」のアニメの紹介。カズイさんは全然知りませんでした。まんがタイムきららで連載中のコミックのアニメ化なのですね。ここでテレビさんとクロが会話をしている間に、あっちこっちの主人公の1人である伊御（いお）が通り過ぎていきましたwそしてもう1人の主人公のつみきも登場。アホ毛が凄すぎるw

いろいろやって、やっとシリーズ構成を担当している天河信彦さんのインタビューへ。今もゲームの仕事もしているマルチな才能をお持ちの方なのですね。双界儀の脚本を書かれた方だとは！なるほど。

シリーズ構成は、天河さん曰く、脚本家の元締めみたいなイメージだそうです。どのエピソードをアニメ化するかを決め、監督やプロデューサーと構成を固めていき、脚本家に各話を発注するのが主な仕事なのだそうです。もちろん自分でも脚本を書くそう。あっちこっちはすべて天河さんが脚本を書いたそうですよ。

漫画をアニメの脚本に起こすには、まず1コマ当たりの情報量が多いため、悩むこともあったそうです。原作には書かれていなくても、ないと不自然なシーンは自分で考えないといけませんね。

あっちこっちの魅力は、人間離れしたキャラたちが、人間じみた普通の生活を送っていることだそう(笑)。面白いですね。原作者さんも脚本のチェックに参加しているとのこと、原作ファンでも安心して楽しめそうな感じですね。

2本目は、ラバーマスクの老舗株式会社オガワスタジオの工場見学です。ラバーマスクってなにかと思ったら、被りもののマスクのことなのですね。早速案内役の八木原さんが登場。ラバーマスクの原料は天然ゴムなのですね。

作り方は、まず原型を水粘土で作るところから。美大出身のデザイナーさんがリアルに作るわけですね。それから石膏の原型を作り、石膏の原型からラバールの原型を作り、そのラバールの原型から石膏の原型を量産するそうです。石膏の原型が消耗品だからなのですね。

いよいよ原型を使っの作成ですが、まずコンベアに原型を固定し、ラバールを注入します。原型の内側にラバールの膜ができたところで、不要なラバールを排出。その後原型を逆さにして乾燥室へ入れて、取り出して再度乾燥させればひとまず完成。そのあと表面のぶつぶつを専用の機械で取り、着色をしてできあがり。

ここで会社についてインタビュー。何故ラバーマスクを作り始めたのかというと、最初はゴム風船の工場だったそうですが、その後海外用にハロウィンやカーニバル用のマスクを作らないかという話がきて、マスクを作り始めたそうです。しかし海外からの受注が減ってしまい、今度は国内に向けて宴会用のかつらなどを売っていたそうですが、ある日ビートたけしさんが外国人のマスクをつけてテレビに出たことによ

り、日本でもラバーマスクの需要が高まったそうな(笑)。

おまけはどちらも会員専用なので、次回予告へ。来週は「シェルノサージュ ～失われた星へ捧ぐ詩～」と「リサイクルの新しいカタチ！」の2本です。楽しみですね。

## 2012.04.29 第130号「シェルノサーージュ ～失われた星へ捧ぐ詩～」 「リサイクルの新しいカタチ！」

---

今週は「シェルノサーージュ ～失われた星へ捧ぐ詩～」と「リサイクルの新しいカタチ！」の2本です。

1本目は新作ゲーム「シェルノサーージュ」の紹介です。7次元先の世界に住む少女との交流とは、どういうことでしょうか？wのっけからクロが自分の世界に入ってしまったが・・・このゲーム、オンライン専用なので。主人公は、記憶を失い孤独に生きる少女・イオン。プレイヤーと繋がった先の世界に、たった1人で生活しているそう。

イオンは24時間こちらの人間と同じように生活していて・・・って、ラブプラスみたいなものなのですかねw親しくなっていくと、プレイヤーはイオンの夢の中にダイブできるようになり、廃墟と化したイオンの記憶世界を蘇らせていくそう。なるほど、そちらが思い切りファンタジーテイストな内容なのですね。あと夢にダイブというのが、アルトネリコの流れを汲んでいる感じ。

記憶世界を蘇らせるためには、イオンの中に住む妖精シャルの力が必要で、そのシャルはバーコードを読み取ることで生み出すことができるそうですwバトラー！？面白いところに組み合わせてきましたね。オンライン専用というだけあって、発売後も無料・有料でいろいろ配信されるそうです。長く楽しみたい人にはいいかもしれませんね。

2本目は、リサイクル工場の社会科見学。株式会社ナカダイという会社にお邪魔しました。案内役の原さんと合流し、「モノ：ファクトリー」について聞くことに。ナカダイは廃棄物のリサイクル工場で、捨てられたものから使える部分を取り出して再利用の処理をしているそう。面白いですね。

それぞれの素材に合わせた処理をして、再利用・・・本当はここまで国や自治体がやってくればいいのですが、そうもいかないからこそこのような会社が出てくるのです。なんと集まったゴミの98%をリサイクルしているそう。

で、「モノ：ファクトリー」とは、様々な素材を使ってモノ作りを楽しもう、ということで、デザイナーさんたちが自由に素材を買って作品を作る場所なのですね。想像もつかないような形のものから、さらに想像もつかないようなものができるって、面白そうです！（笑）

さて、次回予告ではまず、トコの誕生日会の告知がありました。毎年祝ってもらえるトコはいいですね（笑）。来週は「STARHAWK」と「つまみ食い歴史講座SP」の2本です。楽しみです。

今週は「STARHAWK」と「つまみ食い歴史講座SP」の2本です。

1本目は新作ゲーム「STARHAWK」の紹介です。リフトエネルギー争奪戦が繰り広げられるダスト星に降り立った、腕利きの用心棒エメット・グレイブスの物語なのですね。ジャンルはアクションシューティング。カズイさんの的にはまったく縁のないジャンルですw（できることならやりたいけれど、できないので・・・orz）

今回はクロがゲームの世界に参戦。戦おうとしますが、慌てん坊なので丸腰で戦場に出てしまいました(笑)。ここで何故かジュンがやってきて、戦闘のイロハを教えてくれることに。ジュンもちよいちよ得意なゲームがありますよね。使える武器はライフルやレールガン、ロケットランチャーなど。そして戦闘用の乗り物があるのも特徴だそう。

戦闘はビルド&バトルシステムというもので、ボタン1つで防壁や乗り物が格納されているガレージ等が、はるか大気圏にあるドロップシップから投下され、リアルタイムで建てられるとか。面白い要素ですね。戦ってリフトエネルギーを貯めると、好きな場所に建てられるようになるそうです。

あとは、最大32人まで参加が可能なオンライン対戦モードがあり、4モードの対戦形式を選べるそう。他に4人で協力して戦うモードもあり、なかなか充実した内容ですね。そして紹介のオチに笑いましたw

2本目は、「ネコでもわかる？つまみ食い歴史講座」のスペシャルです。トロステはこの手の簡単なまとめがうまいですねー。今回は偉人の行動から生まれた言葉に注目してみるそうで。まずは三国志では主役級の英雄・曹操の行動が生んだ言葉「望梅止渴」。

この言葉の由来は、曹操が大群を率いて出兵した際に、喉が渴いて動けなくなった兵士に「この先に梅林があるぞ!」と言ったことにより、唾液で兵士の喉の渴きが癒され、再び元気よく歩き出したという話だそうです。本当にそんなことがあるのでしょうか(笑)。転じて、頭に何かを思い浮かべて満足するという意味になったそう。

続いて、「鶏肋」。またしても曹操が出兵した際に、劉備から領土を奪うため漢中という場所に攻め込んだそうです。その時現実逃避のために意味もなく呟いたこの言葉を部下が「撒収を意味している」と勘違いをした、という話で、あまり役に立たないけど捨てられないものの例えとして使われるようになったとか。面白いですねw

最後は曹操自身が発したこの言葉「げえっ関羽」。漫画でしか言ってないんですね(笑)。赤壁に攻め込んだ時の事、畏にはまり仕方なく撤退する途中、三度に渡り奇襲を受けた事により戦意喪失した曹操が放った一言なのですねw強がって笑っていただけに切ない・・・。

おまけは会員専用なので、次回予告へ。まずはクロもアイマス2登場のお知らせが(笑)。クロはラジオの全制覇を狙っているのですねwどうなることやら・・・。さて来週は「T O K Y O J U N G L U」と「ミソキィホームズの謎」の2本です。楽しみですね。



今週は「TOKYO JUNGLU」と「ミソキィホームズの謎」の2本です。

1本目は新作ゲームの「TOKYO JUNGLU」。公式サイト動画を見ましたが、すごく面白そうでしたね。ただ、この手のゲームは実際に東京に住んでいる人の方がずっと楽しめるでしょうから、そういう意味では残念ですw

ゲームの内容は、タイトル通りジャングルへと変わってしまった東京で繰り広げられる、動物たちのサバイバルゲームです。最後まで行くと人類が消えた謎が解けるようですね。登場する動物は**50種類以上**。なんと恐竜も登場(笑)。

ゲームには2種類のモードがあり、サバイバルモードは好きな動物を選んでポイントを競うモード、ストーリーモードは何故人類が東京から姿を消したのかの謎に迫るモードだそう。クロいわく、感動の結末が待ち受けているかもしれないとかw

ゲーム内で生き残るための3つのポイントは、身を隠すこと、捕食すること、世代交代をすること。自分より強い動物に見つからないことが大事なのですね。草むらが有効だそうです。捕食は、まず見つからないように相手に近づき、タイミングを合わせてボタンを押すことで捕食できます。世代交代は、まず縄張りを作り巣を使えるようにして、パートナーとなる雌を探す。そして雌に認められたら巣に向かい、世代交代が完了するようです。親からステータスを一部引き継ぐんですね。

他、自然環境もいろいろと変化するので、何度やっても楽しめそうな感じがします。コスチュームを身につけることでパラメーターが上がったりもしますし(笑)。1度は遊んでみたいタイトルです。

2本目は謎のユニットに迫る！ということで、ミソキィホームズの謎を解明にクロが動きますw偽ものに偽ものの取材を仕掛けるとは(笑)。なかなか面白いことをしますね、クロも。

ところが、呼び出したミソキィホームズは何故か声優ユニット・ミルキィホームズのご本人たちで、ここで即謎が解明(笑)。ミルキィホームズの皆さんが、ある番組の時だけミソキィホームズを名乗っていたのですね。東京名物を味噌味で侵略していく企画だったので、こういう名前になったとか(笑)。

名古屋出身のメンバーは誰もいないのに、テレビ愛知の番組だったからそういうことになったようですがw色々なものにミソをかけて食べたんですね。にしても、ミルキィホームズは武道館でライブをやるほどの人気だったとは。そっちにびっくりしました(笑)。

今回もおまけはなしで次回予告へ。来週は「トロステ妖怪劇場第七幕」と「江戸っこの挑戦！」の2本です。江戸っこの挑戦が気になりますねw楽しみです。



今週は「妖怪劇場第七幕」と「江戸っこの挑戦！」の2本です。

1本目は、トロステ妖怪劇場の第七幕です。早速紹介開始。まずは其の二十の「のっぺらぼう」から。これはメジャーですね。顔のパーツがない妖怪で、人を驚かす以外は特に害がないとされているそうです。

続いて其の二十一は「野衾（のぶすま）」。ふすまという字は普通の変換では出てこないですね……。で、どんな妖怪かと言うと、ムササビのように飛んできて、人の顔に貼りつき、目や口を覆ってしまうそうです。それは怖いw直接的に死に関わりますね。他にも、火を食べたり、人やネコを襲って血を吸ったりする説もあるそう。

最後は其の二十二の「さがり」。岡山県や熊本県などに伝わる妖怪だそうで、馬の首の姿をしていて、古い榎木の木から突然ぶら下がって来るのだそうです。その話だけ聞くと笑ってしまうのですが(笑)、実際にいたら怖いでしょうね……。説によっては、見た人は熱病にかかるとも言われているそう。

2本目は「江戸っ子1号プロジェクト」の紹介です。意外にもスズキ枠なのですね(笑)。2匹が向かったのは「杉野ゴム科学工業所」。なにやらビッグプロジェクトが行われているということで、早速中へ。なんと、「江戸っ子1号」という名前の海底探査機を作るプロジェクトを進めている会社なのですね。

社長の杉野行雄さんが登場し、話を聞くことに。数年前に、東大阪の中小企業が力を合わせて、「まいど1号」という人工衛星を作ったことがあったそうですが、それを見て思いついたのですね。町工場の灯火を消さないために、日本が遅れている海底探査をやってみようと思ったそう。

そこで海洋研究開発機構を紹介してもらい、具体的な話を進めていくことになったそうです。それで、たまたま解体されていた探査機を見せてもらったら、部品はすべて海外製。それを見た杉野さんは燃えてしまったんですね(笑)。そこで10数社で力を合わせて、それぞれが得意分野を生かして江戸っ子1号の部品を作ってみることに。

すると見積もりだけで2~3億円もかかることが判明し、次々と仲間が抜けていくwそりゃそうだ……。でも諦められない杉野さんは、目的をもっと絞ってシンプルにしてみたらどうかというアドバイスに従って、最初の目標を2つだけに絞ったのだそうです。生物の探査と海底の泥の採取ですね。

そうこうしているうちに、コストを抑えるガラス球を使う方法を発見し、また協力者も出てきたということで……。成功すればいいなあと思いますね。本当に夢のあるプロジェクトです。

おまけは機動戦士ガンダムUCのエピソード5の紹介です。クロがさらっとネタバレしつつ、内容を紹介(笑)。エピソード1~3までは、ゲームでも追体験ができるんですね。なかなか面白そうです。

さて、次回予告です。来週は「ドラゴズドグマ」と「あの橋の秘密」の2本です。楽しみです。

今週は「ドラゴンズドグマ」と「あの橋の秘密」の2本です。

1本目は「ドラゴンズドグマ」の紹介です。いきなりごっこが始まり(笑)、赤リッキーが巨大化してドラゴン役で登場。平和な漁村にドラゴンが現れた所から物語が始まります。そのドラゴンに心臓を奪い取られてしまったことにより、ドラゴンを倒す運命を課せられた者「覚者」となるのが主人公だそうです。

舞台となるのはオープンワールドなので、広い世界を自由に冒険できます。そしてやっぱり自由に生きている人間やモンスターたちと交流しつつ、クエストを進めていく感じなのですね。リムの石というものを使えば、ポーンと呼ばれる仲間を得ることもできるそう。

主人公とメインポーンはエディットでき、選べる職業はファイター、ストライダー、メイジの3つ。後にそれぞれ上位職も選べるようになるようです。普段はメインポーンの他に、他の人のメインポーンを借りたりして全部で3人のポーンを仲間にできるみたいですね。

その後も戦闘について大雑把な説明がありましたが(笑)、確かに面白そう。機会があったらやってみたいゲームです。

2本目は、勝鬨橋の秘密を紹介。東京湾から隅田川に入ると、最初に見えてくる橋なのですね。早速よく観察すると、色んな不思議が見えてきます。その謎を解明するために、2匹は橋の傍にある「かちどき橋の資料館」へ。

現在資料館となっている建物は、元々勝鬨橋のための発電施設だった場所だそうです。古い発電機が展示してあります。配電室なんかもそのまま残されているのですね。何故発電が必要だったのかというと、勝鬨橋は大きな船も通れる可動橋だったからだそうです。なるほど。

さて、ここから2匹は勝鬨橋の秘密を巡るツアーに出発。まずは橋の上にある、信号機をついた小部屋へ。信号機は、橋を開閉する際に通行人を止めるためのものでしたのですね。小部屋の中は橋の運転室でした。

続いて運転室の下にある機械室へ。運転室の下というよりも、橋の下になるんですね。機械室では、勝鬨橋が開閉する仕組みを見ることができます。これはなかなか面白いです。巨大なモーターやギア類がそのまま残っていて、動きはしないものの、今も橋を支えているそうです。

さて、次回予告です。来週は「LORD OF SORCERY」と「つまみ食い歴史講座SP2」の2本です。どちらも楽しみです。



今週は「LORD OF SORCERY」と「つまみ食い歴史講座SP2」の2本です。

1本目は新作ゲームの紹介です。エルフやドワーフ、トロール等の精霊たちと人間が共に生きる世界が舞台なのですね。サンタモニカスタジオの作品ということで、期待が高まります。

早速ゲームの世界にやってきたトロクロですが、いきなり迷子になるトロ(笑)。そこでゲームの主人公であるフィンと出逢います。なんというか・・・いかにも外国製っぽいキャラデザですね(笑)。リアルティストな割りに、頭が妙に大きいような。とにかくフィンと一緒に行動することにしたトロ。

一方クロは、喋る白猫のアーリンと遭遇し、アーリンもはぐれたフィンを捜していたため、一緒に捜すことに。

このゲームはMOVE専用で、コントローラーを振ったりすることで発生する様々な魔法を使って進めるようです。簡単に言うとWiiゲームのようなものですね(笑)。トロクロは無事に合流できて、そのままフィンたちと旅に出発しましたとき。MOVEがあったらちょっとやってみたかったですが、残念ながらカズイさんは持っていないのでした。

2本目は、「ネコでもわかる?つまみ食い歴史講座」の第2弾です。今回は「天下分け目の関ヶ原」について紹介。簡単に説明すると、豊臣方の西軍は毛利輝元が約83000人の兵士を率い、徳川方の東軍は徳川家康が約88000人の兵士を率いて戦ったのですね。元々は豊臣のお家騒動が発展して戦になってしまった、と。

秀吉がログアウト後(笑)、威張りだした家康をけしからんと思った石田三成がけしかけたものの、三成は石高が低くて戦の表舞台には立てず、輝元が担がれて代わりに立ったという流れ(クロの説明ですw)。

さて、ここからがごっこ。まず秀吉役のぼっちPが、家康役のクロに息子のことを頼みログアウト。すると家康は好き勝手に動き始めます。それに腹を立てた三成は、家康を討とうとするも、三成自身も味方にも嫌われているので誰もついてこない(笑)。そして輝元役のピエールを総大将に据えるものの、輝元は密かに城に籠もってやり過ごす算段をしていたのですね。三成哀れw

ああ、ここでテレビさんが大谷吉継役だったことが判明(笑)。他の人と違って名前カードがついていないからわかりませんでした。ここで島津義弘役のリッキーが合流、家康につこうとしたけれど連絡ミスで城に入れてもらえなかったために豊臣についたそうです(笑)。

そしていよいよ合戦。輝元の代わりに養子の秀元が出陣していました。そしてここで、西軍に小早川秀明役のトロが合流。と思いきや、秀明は秀吉の実子であるものの、三成のチクリで取り上げられた領地を返してくれたのは家康で、家康にも恩があるため、どちらにつくかすぐには決められない状態。

そこでまず秀元に動いてもらおうと、吉川広家役のジュンを通して頼むが、霧が多くて動けない。・・・等というのはもちろん詭弁で、最初から動く気がなかったのですねwそしてここで秀明も三成を裏切り、家康側につきました。さらに次々と寝返る者が出て、東軍があっさり勝利したのですね。学校でうわべだけを習う以上に、なかなか興味深いお話でした。

さて、次回予告です。来週は「アーシャのアトリエ ～黄昏の大地の錬金術士～」と「宇宙に一番近い場所」の2本です。トロステはほんとアトリエシリーズが好きですね(笑)。どちらも楽しみです。



## 2012.06.09 第136号「アーシャのアトリエ ～黄昏の大地の錬金術士～」 「宇宙に一番近い場所」

---

今週は「アーシャのアトリエ ～黄昏の大地の錬金術士～」と「宇宙に一番近い場所」の2本です。

1本目はアトリエシリーズの最新作「アーシャのアトリエ」の紹介です。今回も最初からアトリエの世界にいるトロ。早速クロとはぐれたようです(笑)。そしてアーシャとレジナの2人に遭遇。アーシャはある出来事をきっかけに、旅先で見かける様々な困っている人を助けるようになるようで。それで報酬や信頼を得ていくのですね。

というわけで、トロのクロ捜しを手伝うと言い出したアーシャと素材の採取に出発。今回の主人公であるアーシャは薬士で、最初は錬金術という言葉すら知らないようです。

一方のクロもトロを捜し始めましたが、出会ったのはキースグリフというおじさんwそこから数日飛んで、今度はウィンベルという魔法使いの少女と遭遇し、喜ぶクロ。今回はトロとクロのパートの行き来が激しくて追い切れないですね・・・。

アーシャがアイテムを作る流れは、まず採取地で材料を集め、その材料を釜に入れて調合するだけ。調合は、まずレシピを選び、材料を選び、釜に入れればOK。選んだ材料によって、同じものでも効果が変わってくるんですね。

ここで話はネコ捜し(笑)に戻り、ようやく再会できたトロクロ。クロが野獣と間違われているのは笑いましたw向こうの世界から戻ってきたあとは、ゲームと同じく日記を書くトロ。アーシャは妹を捜して旅をしているのですね。今までのアトリエシリーズってずっと同じ街にいる印象があったのですが、これはカズイさんもやってみたくなりました。

2本目は、スズキ枠で「JAXA筑波宇宙センター」への突撃取材です。2年ぶりの取材なのですね。前は宇宙飛行士の訓練を体験しましたが、今回は展示施設の見学だそうです。

早速展示館の「スペースドーム」へ。筑波では実用衛星や有人宇宙活動についての展示をしているそう。館内は、写真を見ただけでもすごく綺麗で見応えがありそうですね。中央にある地球は「ドリームポート」と呼ばれ、地球を1/1000000スケールで再現したものだそうです。ちゃんと人工衛星やISSの模型も浮かんでいるとか。

そして様々な人工衛星のプロジェクトと成果が展示されている場所へ。宇宙では陽の当たるところと当たらないところでは200度近い温度差があるので、断熱シートは大切なのですね。しかしマジックテープで止められているのは驚きました(笑)。風が吹かないからそんな簡単でもいいのか・・・。

続いて、人工衛星を打ち上げるために必要な、ロケットエンジンやロケットの模型、そしてISSの日本

実験棟「きぼう」の実物大モデルなんかもあるそう。ちなみにISSは多くの国が協力して建設している国際宇宙ステーションのことです。なんとこの「きぼう」の模型の中には入ることもできるそうですよ！

最後に、事前予約で参加できる施設見学ツアーの紹介。3つ用意されていて、それぞれ特別なものを見られるそうです。1つめは、スペースドームの他宇宙飛行士養成エリアを見学できる宇宙飛行士コース。2つめは、スペースドームの他「きぼう」運営管制室を見学できる宇宙ステーションコース。そして3つめは、スペースドームの他ロケットの音響体験ができるロケットコース。

そしてクロの「おみやげ屋はないの？」と質問にちょっと笑いました(笑)。もちろんあって、スペースドームの隣にあるプラネットキューブでは、いろんなグッズを販売しているショップがあるそうです。ちなみにショップの横に展示もあるそうですよ。

さて、次回予告です。クロの位置に、でかい招き猫がいてびっくりしましたwラジオに出ているからなんですね。来週は「アイマス×トロステ コラボの裏側」の1本ぶち抜きです。なんというクロ回！楽しみです。

今週は「アイマス×トロステ コラボの裏側」の1本です。

今回はクロがアイマス関係のラジオをジャックする企画1本のみ。完全にクロ回なので冒頭で注意書きがありました(笑)。そしてトロとテレビさんの謎の番組「生っすか!?フライデー」がスタートw内容はもちろん、クロがアイマスのラジオ3番組に出演を果たしたら・・・?というクロCHALLENGE!のコーナー。本当に嫌な予感しかしない(笑)。

チャレンジその1は、「ラジオdeアイマCHU!」というラジオ番組。ここでHoney Citrusの3人、長谷川明子さんと仁後真耶子さんと下田麻美さんに会いました。ここではクロに、3人の中で誰をリーダーにしてプロデュースしたいか?という質問が出て、選べないと言いつつ流れで長谷川さんを選ぶクロ(笑)。

いろいろカットされまくりでしたが、楽しそうな様子は十分に伝わってきました。ラジオ収録後はインタビューも。長いので内容は割愛しますw

チャレンジその2は、「THE IDOLM@STER STATION!!」というラジオ番組。こちらは公式には許可がおりていない、関係者に電話→2時間後に突撃→後で問題になるの安定3コンボ方式らしいです(笑)。ここでは沼倉愛美さんと原由実さんと浅倉杏美さんの3人に会いました。そして、どうしたらクロのようにアイドルの脚にくっつけるのか?という質問がwイケネコじゃないと無理という回答に笑いました(笑)。

あとは3人の中で誰が一番クロのタイプなのか?という質問も。当然選べないクロが優等生的な回答をすると、「どうしてトロステなのにトロはいないの?」という禁断の質問が繰り出され、思わず壁に挟まるクロ(笑)。ナイスな問いでしたねwそしてこちら最後はインタビューでw。

最後のチャレンジ3は、「iM@STUDIO」というラジオ番組。こちら飛び込みのようですwクロが遅刻して登場したところ、なんとそこには先まわりをしたトロが!!(笑)予想外の展開に笑いましたwここには中村繪里子さん、今井麻美さんの2人が登場。収録はもう始まっており、ブースに入れてもらえないクロ(笑)。

そしてここでもおたよりが。トロクロの一押しアイドルは?という問いに、トロは「やよいさんにご飯を作ってもらいたい」と回答。クロは安定の全押し回答(笑)。すると今度は、クロが一番好きな中の人?という問いが!ここでもその場にいる2人を選ぶクロ・・・八方美人すぎるwエンディングになってやっとブースに入れてもらえたクロでした。

最後はインタビューで終了。これで3番組ですが、最後の番組はクロがエンディングしか出ていないので、失敗扱いに(笑)。テレビさんのジャッジは厳しいですね!

さて、次回予告です。相変わらずハチマキの文字で遊んでいるなあ(笑)。来週は「ペルソナ4 ザ・ゴールデン」と「スズキ改造計画？」の2本です。ついにスズキがバージョンアップするのでしょうか？w楽しみです。

今週は「ペルソナ4 ザ・ゴールデン」と「スズキ改造計画？」の2本です。

1本目はP S V i t aに移植された「ペルソナ4 ザ・ゴールデン」の紹介です。内容を簡単に紹介すると、昼間は高校生として学園生活を送り、放課後は連続殺人事件の謎を追って異世界でバトルするR P Gだそう。オリジナルから、イベントとシステムが大量追加されているようです。

さっそく舞台となる高校に潜入するトロクロ。クロは女子高生とコミュを築くのに必死(笑)。コミュとは、日常パートで築く心の絆のことだそうで。学校生活でいろんな人と仲良くなると、コミュが発展していくのだそうです。コミュが発展すると、ペルソナが強くなるとか。

続いて商店街へと繰り出し、最新作ではイベント用の新規アニメも多数追加されていることがわかりました。そして後輩のバトルサポートもパワーアップしているそうです。あとは、通信機能を使った楽しみもいろいろとあるのですね。迷った時にみんなの行動を見られるのは面白い(笑)。

そしてトロがクロとはぐれた後、家に帰ると、「天才！クロのリア充が爆発するテレビ」が始まりましたwたけし・・・(笑)。トロはテレビの中に吸い込まれ、テレビの中の敵・シャドウと戦うことに。トロのペルソナは満月ちゃんなのですね！「カッ」に笑いました(笑)。でもよく見ると怖いw

2本目は、いきなりスズキのお悩み相談から(笑)。一度はパワーアップしてみたいと望むスズキに、クロとトロが応えますwそして東京工業大学へと向かったのですが・・・うーん、トロステの取材の日って、大抵曇りな気が(笑)。いつも写真の空がどんよりしていますよね。曇り男でもいるのでしょうかw

中に入ると、スーパーコンピュータT S U B A M Eを開発している松岡聡教授と遭遇。スズキがパワーアップするために、話を聞くことに(すごい理由だw)。スパコンには、明確な定義がなく、普通のP Cよりも処理速度が速かったりするとそう呼ばれるそうです。

続いて、スパコンはどうやって作るのかという話では、目的に合わせて作ることと、汎用性のあるように作ること、どちらもあるそうで。ただし、汎用性のあるように作ると、自然と部品が多くなり、場所代や電気代の上でもコストがかかるそうです。

次に、スパコンのランキングはどうやって決めているのかという話では、L I N P A C Kと呼ばれるベンチマークプログラムで処理速度が競われている、とのことでした。次は今年の6月・・・って、そういえば先日京が2位になったとニュースになっていたようなwタイムリーな話題でしたね。1位になるという気持ちを持ち続けることが大切、と仰っていました(笑)。

次は、スパコンは何ができるか？というお話。T S U B S M Eの場合は、気象シミュレーションや地震や災害等の研究、薬品や新素材の開発など、多岐に渡って使われているようです。携帯電話が落下した時

の衝撃に強くなったのも、ゴルフボールがよく飛ぶようになったのも、スパコンのシミュレーションのおかげなのですね。面白い！

最後に、未来のスパコンはどうなるのかという話では、より速く、色んな意味でより大きくなっていく、とのこと。「色んな意味で」というのが気になりますが(笑)、そのためにはスパコンを扱える技術者を増やしていくのも重要なのですね。

結局スズキには、スパコンを搭載できるほどの資金がないということで、パワーアップはお預けとなりました(笑)。

さて、次回予告です。まずは風ノ旅ビトの体験版のお知らせから。カズイさんもかなりはまっているゲームですので、おすすめです！(笑)そして来週は「突撃！『ufotable』」と「ようこそ幻惑の館へ」の2本です。前者はアニメ制作会社なのですね。楽しみです。

今週は「突撃！『u f o t a b l e』」と「ようこそ幻惑の館へ」の2本です。

1本目は、「F a t e / Z e r o」「がくえんゆーとぴあ まなびストレート！」「空の境界」などの制作で有名なアニメ制作会社のu f o t a b l eに突撃取材です。

どうやら他のアニメ制作会社に潜入しようとして追い出された2匹(笑)が、休憩しようと思った先がu f o t a b l eのカフェで、店頭でF a t e / Z e r oのBDの予約を受け付けていた、とwここで社長の近藤光さんが登場。カフェの上で作業をしているため、スタッフさんもカフェをよく利用するのですね。

2階から上の部屋の様子も色々と見せつつ、徳島にあるスタジオ&カフェのことも紹介。やはりカフェにお客さんが来てくれることが、リアルにファンの存在を感じることができて、大きいのでしょうね。近藤さんが徳島出身なので、徳島には映画館まで作ったそうです(笑)。

社長が最後に連れて行ったのは、クレイ部屋。エンディングはいつもクレイアニメだそうです、なんとそれはすべて1人で作っているそう。アニメにおけるほとんどすべてのことを社内でやれるというのは凄いですね。

2本目は「東京トリックアート迷宮館」の紹介です。クロと待ち合わせしていたトロ口ですが、クロは来ず、何故かジュンを発見したのでそのあとを追っていくと、トリックアート迷宮館に着きました。今回はぼっちPも含めて総出演ばいですね(笑)。

ちょっと今回の流れは説明しづらいので、ぜひ直接見てほしいと思いますwトリックアート迷宮館にはちょっと行ってみたいと思いました。なかなか楽しそうです。

さて、次回予告です。来週は「R O B O T I C S ; N O T E S」と「歌って食べて楽しんで！」の2本です。前者はカズイさんも買いました！トロたちがどんなふうで紹介するのか楽しみです(笑)。

今週は「ROBOTICS ; NOTES」と「歌って食べて楽しんで！」の2本です。

1本目は「ROBOTICS ; NOTES」の紹介です。冒頭から早速ごっこが始まりましたwクロが主人公の八汐海翔役。ゲーム内に出てくる架空のゲーム「キルバラ」(略称です)で全一(世界一)になることを目標にしているのですね。本編ではキルバラはコマンド入力で勝敗が決まります。

ここで海翔の幼なじみの瀬乃宮あき穂役のリッキーが登場。なぜリッキー(笑)。あき穂の目標は、ロボ部が何年もかけて作っている「ガンヴァレルをつくろうプロジェクト試作1号機(通称:ガンつく1)」を完成させること。学校の部活なのでお金が足りなくて、必要なパーツが揃わないのが完成しない原因なのですね。

次の場面ではぼっちPが教頭役で登場。これは似合っているw教頭はロボ部の2人に、ROBO-ONEという大会で優勝できなかつたら廃部と言い渡します。さらに日高昴役のスズキが登場。悪態をつけて退場(笑)。その後2人の発作の説明があり、続いて大徳淳和役のトロが登場。確かに気の弱そうな所は似ているかもwただし出番はそれだけでした……。

ここでごっこは終わり、あとは部屋で簡単にシステムの説明をしていました。ツイぼは本当にツイッターですね(笑)。今回もあからさまな選択肢がなく、ツイぼの返信内容で分岐していくようです。なのでフラグを探すのが相変わらず大変そうですね……。

さらに、トロが自分の出番の少なさを気にしていたので、再び向こうの世界へ。他にロボ部の仲間になる神代フラウも登場。あれ、ジュンとかじゃないんですね(笑)。ここからはみんなちゃんとイラストで登場するようですw最後はなんかいい感じに締めていました(笑)。

2本目は「パセラ」を取材。コラボとの秘密に迫るようです。現在はちょうど1本目で紹介したロボノとのコラボをやっているのですね。2匹に対応してくれたのは、広報の早川さん。早速コラボの始まりについて尋ねると、いちばん最初はアーティストのange laさんとのコラボであったことが判明。そうだったのですね。

その時は、2人が考えたメニューの注文数を競ったり、あんことジェラートを乗せたハニートーストを作ったりしたそうですw面白いですねえ。そこから、いろんなアニメ、ゲーム、声優、アーティスト、映画とコラボするようになったそう。これまで100本以上はコラボしたそうですよ。すごい！

メニューは社員さんたちが楽しんで作っているようです。今回のロボノでは、ラジオのパーソナリティを務めている声優さんたちのアイデアを取り入れているそうです。配線パスタすごい(笑)。パッションフルーツまんをリアルに再現したのはさらにすごい！wコラボメニューを考える時の裏話がなかなか面白かったです。



さて、次回予告。今月の下旬には本当に種子島からのロケット打ち上げが予定されているのですね。見に行ける人が羨ましいです。来週は「タイムトラベラーズ」と「あの豆腐ができるまで」の2本です。タイムトラベラーズはGUILD01に収録されていた特別編がとてもよかったので、期待しています。楽しみです！

今週は「タイムトラベラーズ」と「あの豆腐ができるまで」の2本です。

1本目は「タイムトラベラーズ」の紹介です。冒頭のスズキとリッキーのやりとりがなかなか面白かったですね。「ジュンは・・・現在にとどめておくのが世界のため」とかいう台詞が特に(笑)。

ごっこをするのかと思いきや、今回はちょっと変化球ですね。コンビニに新作スイーツを買いに行くジュンとピエールでしたが、ピエールが途中で20円落としてしまい、980円しか持っていなかったため、コンビニ店長のテレビさんにスイーツを売ってもらえませんでした(笑)。そしてその20円を偶然拾ったのがクロで、そのクロと渋谷で待ち合わせをしていたのがトロだったのですが、迷子になったトロはテレビさんに渋谷の場所を聞きにいこうとしたところで、落ちてきたたらいに巻きこまれてしまうのでした(笑)。

ここでクロが紹介を終わらせようとするのですが、ぼっちPが出てきて解説。トロがたらいに巻きこまれる要因を、タイムトラベラーであるプレイヤーが回避せよ、とのこと。そして時は遡り、クロが20円を拾う場面へ。そこで拾わない選択肢を選ぶと、次にそこを通りかかったトロが20円を拾い、コンビニにいたジュンとピエールに渡しました。結果、ジュンたちはスイーツを買うことができ、そのお礼にトロを渋谷まで案内していったという流れでした。

このゲームのシステムの説明としては、かなりわかりやすい紹介でしたね。といっても、街も428も似たようなものですから、ファンにはもうお馴染みのシステムだとは思いますが。今回の舞台は、**2031年4月28日**の東京。その日から18年前に、上空に空いたロストホールによって東京は甚大な被害を受けましたが、ゲームの時間軸ではもうかなり復興しているようです。

そんな中起きるのが、東京を破滅へと導くテロ事件。それを防ぐべく動くのが、主人公の5人です。それぞれ特徴があっがいいですね。GUILD01に収録されていた特別編では、女子アナと刑事の頭の方をプレイできましたが、他の3人も面白そうです。428のネタがちょこちょこ出てくる妖ですので、プレイした方はより楽しめるそうです。

2本目は、「ザクとうふ」を製造している相模屋食料株式会社の工場へ。いきなり「駄ネコが増えすぎた腹回りを誤魔化すようになってすでに半年」で笑いましたw早速工場に潜入する2匹。遭遇した社長の鳥越淳司さんに工場内を案内してもらうことに。

まずは一般的な豆腐の作り方から紹介。大豆を水に10時間ほど漬け込み、その後砕いた大豆を加熱し、豆乳とおからに分離。豆乳ににがり混ぜたら型に流し込み、熱すると豆腐の完成です。

一方ザクとうふの場合は、容器に豆乳を流し込んで作るの、工程が少し違うんですね。緑色なのは枝豆風味だからだそうです。型に入れてから温めるのはすごいですね。

さて、ここからはインタビュー。鳥越さんがザクとうふを作ったのは、自分がガンダムの大ファンだからだそうです(笑)。構想だけでも10年かかっているような。容器のデザインも綿密に打ち合わせをして決めたそうです。どうしてザクを選んだのかといえば、とうふと3つの共通点があったから。

1つ目は、豆腐は和食の基本であり、ザクはモビルスーツの基本であること。2つ目は、相模屋の豆腐は量産型であり、ザクも量産型であること。最後に、ザクはガンダムの名脇役であり、豆腐も食卓の名脇役であること。面白いですね(笑)。他の種類を作る予定は今のところないようですが、色々見てみたいものです。

さて、次回予告。来週は「アイルーでパズルー」と「Qな会社に行ってみた」の2本です。前者はちょっと気になっていたの嬉しいです。楽しみです。

今週は「アイルーでパズルー」と「Qな会社に行ってみた」の2本です。

1本目は「アイルーでパズルー」の紹介です。いわずとしたMHシリーズのスピノフ的作品ですね。パズルってどんなパズルかと思ったら落ちものなんですか(笑)。ちょっと意外でした。

アイルー村の長老からのお誘いで、パズル祭りに参加することになった2匹。早速向かうと、パズルのルールを紹介してくれるアイルーが。基本ルールは、次々に落下してくるジェムをおくっつけて大きくして壊すのだそうで。ノーマルジェムに同じ色の爆弾ジェムをくっつけると壊れるそうです。

ジェムは四角くくっつけると、強力なパワージェムに変化。それを壊したり、連鎖でジェムを壊したりすると、相手に送り込まれる「どんぐりジェム」の数が普通よりも大きくなるそうです。まあお邪魔ぶよですね(笑)。

しかしこのどんぐりジェム、普通の方法では壊せないようで。どんぐりジェムにはそれぞれ数字が入っているのですが、ジェムを着地させるたびにその数字が減っていき、0になった段階でノーマルジェムに変化するそうです。つまり時間が経たないと爆弾で壊せないということですね。

・・・と思いきや、他のノーマルジェムを壊す時に巻きこんで壊すこともできるそうです(笑)。なるほど、基本的にはお邪魔ぶよと同じだけど、時間経過でノーマルジェムになるので、そこから逆転劇に使用できるため勝負が熱くなるということですねw

他、追い詰められた時には「虹色たまごジェム」というものがあり、くっつけた色と同じ色のジェムをすべて壊せるのだそうで。これはどんな時に出現するんですかね？危なくなったら自動で落ちてくるのかな？(笑)

ここで、祭りに参加するアイルーの紹介。対戦相手となるNPCは、それぞれ個性的な必殺技を持っているそうです。ちょっと数が多いので割愛しますが、これは普通に面白そう。そして今回、トロクロとのコラボもあるそう。しかもそれぞれ必殺技まであるんですね。クロの必殺技が酷すぎて笑いましたwこれは強力だ・・・。

2本目は、QTERAS(キテラス)への会社訪問。Vita用のアプリ「ニコニコ」を開発した会社だそうです。またアポなしの潜入取材ですか(笑)。お馴染みのダンボール作戦ですねw

1番偉そうな人を探していたら、何故か猫耳をつけた代表取締役の鈴木慎之介さんに遭遇。ああ、確かにスズキ枠(笑)。猫耳はコミュニケーションツールの「necomimi」という物なのだそうで。脳波をキャッチして様々な動きをするのだそうです。見た目と違って凄いハイテクですねw

早速インタビュー。鈴木さんは以前ドワンゴにて、ニコニコ動画の開発を担当していたんですね。なるほど。現在のQ T E R A Sでは、ニコ動をいろんなデバイスで楽しむようにするためのソフトの開発を行っているそうです。社名は「奇をてらう」から来ているそう。

V i t a用のアプリ開発は大変だったようですね。今までPC用のばかり作っていたそうなので、まずゲーム開発のノウハウがないため、ゲーム開発経験者を採用するところから始めたそうです(笑)。あとは本体の研究をしたりとか。

現段階ではまたPCと同じレベルまでには達していないので、将来的にはPCと同じように楽しむことが目標だそうです。独自の機能としては、V i t aのみで生放送ができるようにしたいそうです。それができたら生放送をやっている人たちからすればとても便利ですし、さらに利用者が増えそうですね！他、V i t aだけでプレイ動画や実況動画を配信できるようにしたいそう。

鈴木さんの野望はかなり大きいようですが(笑)、そうなったらとても楽しそうだなというものなので、これからひっそりと注目していきたいと思いますw

さて、次回予告です。始まったらいしたのは、テレビさんとギャバターでした。トロクロはプールに行っているそうです(笑)。来週は「スーパーダンガンロンパ2 さよなら絶望学園」と「あのランドが日本上陸」の2本です。ダンガン2はとても楽しみにしているので、紹介を見るのも楽しみです！

## 2012.07.29 第143号「スーパーダンガンロンパ2 さよなら絶望学園」「あのランドが日本上陸」

---

今週は「スーパーダンガンロンパ2 さよなら絶望学園」と「あのランドが日本上陸」の2本です。

1本目は「ダンガンロンパ」の続編「スーパーダンガンロンパ2」の紹介です。冒頭からトロの色がなんだか変ですね(笑)。ピンク色の混じったトロがみんなを南の島に正体したようです。・・・あ、そうか、モノミの色か！そこに白黒のクロが登場。こっちはモノクマのカラーリングですねw

今回は希望ヶ峰学園の生徒たちが南の島に連れてこられるところから物語が始まるそうです。修学旅行なんですね。そして本作の主人公は日向創。記憶喪失のため、自分が持つ超高校級の才能を思い出せずにいる、と。他に15人の仲間が登場するそうです。

島には宿泊のためのコテージの他、スーパーやレストラン、牧場等もあり、日常生活には困らないようになっているとか。牧場って・・・自分で乳を搾ったり肉にしたりするということ？(笑)

ここでクロが突然「トロステ追放決定戦」というゲームを始めます。追放という文字が書かれたプレートをおでこに貼る、というものらしいのですが、貼られた人はトロステから追放されるのだとか。参加しないと島から一生出られない！すぐ心変わりするジュンに笑いました(笑)。

実際のダンガンロンパ2では、島から出るには誰かを殺さなければならないという、前作と同じルールのようなようです。そして学級裁判を経て、正しい黒を当てれば黒がおしおき、外せば黒以外がおしおきというのでも継承されている模様。

トロステ追放決定戦では、翌朝ピエールが追放プレートを貼られており、早速犯人捜しが始まりました。場所を移して、「ノンストップ議論」開始。主人公は裁判前に集めた証言や証拠品を「言弾」という弾丸の形で持っているのですね。それを画面上に出てくる台詞の「ウィークポイント」に打ちこむことで、発言を論破できます。

その他、「反論ショーダウン」や「閃きアナグラム(改)」、「ロジカルダイブ」等、ちょっとミニゲーム的な要素もありつつ犯人を追い詰めていきます。ちなみにトロステ追放決定戦の犯人は結局クロでした(笑)。カズイさんはもう買ってあるので、プレイするのが楽しみです！

2本目は、お台場にできた「レゴランド・ディスカバリー・センター東京」を取材です。6月にオープンしたばかりなのですね。実際にレゴブロックで遊びながら、様々な体験ができるそうです。

2階にあがると、レゴブロックの工場をイメージした「レゴファクトリー」というフロアに。レゴブロックが出来るまでを見ることが出来るんですね。

続いて、乗り物に乗ってレゴ王国のお姫様を助けに出かけるシューティングアトラクション「キングダムクエスト」。迫力満点の映像を見ながら、レーザー・ガンを撃ちつつ進んでいくのだそう。

次に、東京の街並みをレゴブロックで再現した巨大ジオラマコーナー「ミニランド」。かなりのリアルさにびっくりです。これはぜひ生で見てみたいものですね。一定時間ごとに夜景も楽しめるそうです。花火の演出とか凄いですね。

続いて、ひときわ大きいフロアの「レゴファイヤーアカデミー」。消防署を模したアスレチック広場だそうです。子供には良さそうですね。

さらには「4Dシネマ」という映画館に。3D映像だけでなく、実際に風が吹いたり水しぶきがかかったりするそうです。凄いですね！そのうち匂いも再現できそうな予感(笑)。

他にもまだまだいろんなアトラクションがあり、レゴで車を組み立ててコースタイムを競う「レゴレーサー：ビルド&テストゾーン」、カラフルなブロックでケーキやアクセサリを作ったりカラオケステージで歌うことも出来る「レゴフレンズ」、幼児向けの巨大ブロックがある「デュプロビレッジ」、専属のレゴ職人から組み立ての技術が学べる「マスター・ビルダー・ワークショップ」、あとはカフェやショップもあるそうです。これは1日楽しめそうな感じ。

さて、次回予告です。来週は「輪廻のラグランジェ」と「世界の酒窓からスペシャル」の2本です。酒窓がついにこちらの枠に(笑)。楽しみです。

今週は「輪廻のラグランジェ」と「世界の酒窓からスペシャル」の2本です。

1本目は「輪廻のラグランジェ」の紹介。アニメの説明かと思ったら、こちらハイブリッドディスクで出るのですね。

冒頭はいつものように世界観の説明から。約2万年前、高度な科学文明を誇っていた人類。しかしとある事件が起こり、ある者は地球に残り、またある者は宇宙で脱出した。地球を離れた人々は数千年にわたって宇宙を放浪し、やがて彼方の散開星団に連邦国家「ポリヘドロン」を築いた。それから約1万6千年の月日が流れ・・・

とこんな説明なのに、2匹が登場したのは千葉県の鴨川市(笑)。クロいわく、ローカルな視点から宇宙を描くアニメなのだそうです。年初のseason1に続いて、今まさにseason2が放送中だとか。

主人公は京乃まどか。鴨川女子校ジャージ部唯一の部員で、困っている人を放っておけない性格。ジャージ部とは、ジャージを着て人助けをする部だそうですwそこにポリヘドロンの王女・ランがやってきて、ジャージ部に入るのだとか。このシチュエーションで、主人公が女の子なのは珍しいですね。

ランに頼まれてオービット(ロボットのこと)に乗ることになったまどかですが、そのオービットのデザインを、日産自動車のカーデザイナーが担当したそうです。面白いコラボですね。

さらにもう1人、宇宙からの使者・ムギナミが。これまたわかりやすいゆるふわ+巨乳キャラですね(笑)。ムギナミは元々はランたちと対立する組織のメンバーだったそうですが、わけあって3人力を合わせて戦うことに。

ここでハイブリッドディスクの紹介。「輪廻のラグランジェ -鴨川デイズ-」というのが正式名称のようです。さらに総監督の佐藤竜雄さんを迎えてインタビューへ。

鴨川デイズは、season1と2の間の箸休め的なお話だそうです。season1のラストで離ればなれになった3人が、お互いに対する思いをそれぞれ再確認する話でもあるそう。オリジナルアニメなので、やってるうちに何がしたかったのかわからなくなる、という発言はとてもリアルに感じました(笑)。原作がない分やりたいことをやれてしまうわけですもんね。

クロはメカアクションを3Dだと思っていたようですが、実際は基本的に手描きだそうです。すごいですねえ。他にも今後の展開や見所などを話していましたが、見ていないカズイさんにはよくわかりませんでした(笑)。

ゲームの方は、オービットを操作してのシューティングアクションですね。やはりハイブリッドディスクではこの手のゲームの方がやりやすいでしょう。隠しステージとしてダメトリオ側でのストーリーも



体験できるそうな。ファンには嬉しいでしょうね。

2本目は「世界の酒窓からスペシャル」。おいしいビールがたっぷりの「コエドブルワリー」に行ってきたようです。埼玉の三芳町にあるんですね。マイクロブルワリーというのは、小規模のビール工場のことを言うらしいです。それにしてもコエドブルワリーさんは、とてもシンプルで綺麗な工場ですね。

ここで代表取締役社長の朝霧重治さんが登場。まず5種類のビールを紹介しましたが、どれも色がとても綺麗ですね。そして工場の中に入るために、発酵食品を食べていないかどうか確認される2匹(笑)。工場見学をするには、前日から発酵食品断ちをしないといけないそうです。それだけ繊細なものなのだとか。

白衣に着替えて、まずは麦芽粉碎室へ。麦芽を発酵させると、中に糖分ができるんですね。続いて糖化煮沸室へ。お湯の中で糖分を増加させるそうです。そして発酵貯酒室へ。麦汁に酵母を入れて、糖分をアルコールと炭酸ガスに変えていくための部屋だそうな。そしてトロクロは試飲へ・・・w

実はまだ完成ではないのですね(笑)。このあとビールを濾過し、最後は瓶や缶に詰めて完成。2匹はもう完全に酔っぱらっていますがwなるほど、最初は規格外のサツマイモが余ったので、考えて作ったのがビールだったのですね。なかなか面白いいきさつです。しかしこれ、値段が最後まで表示されなかったので、きっとそれなりの値段なのでしょうね(笑)。

さて、次回予告です。来週は「オール仮面ライダー ライダージェネレーション2」と「世界を知る球体」の2本です。仮面ライダーのゲームですか。これも一応クロ枠ですかね(笑)。楽しみです。

## 2012.08.13 第145号「オール仮面ライダー ライダージェネレーション2」「世界を知る球体」

---

今週は「オール仮面ライダー ライダージェネレーション2」と「世界を知る球体」の2本です。

1本目は仮面ライダーがたくさん出てくるゲームの続編「オール仮面ライダー ライダージェネレーション2」の紹介です。PSPのソフトなのでですね。トロは白い色の仮面ライダーフォーゼがお気に入りだそう。そしてここから仮面ライダーごっこへ(笑)。

まずリッキーが仮面ライダーメテオになりきって登場。ゲーム内のキャラは等身が低い感じなのでですね。ここでリッキーがゲームの説明。このゲームは、仮面ライダーを操作して敵を倒していくゲームだそうです。・・・それくらいは説明されなくてもわかりそうですが(笑)。選べるライダーは1971年に放映を開始した「仮面ライダー」から、最新作のフォーゼまで、50体以上いるそう。

今作からは通信プレイを利用して2人で遊べるようになったのも特徴だそうで。さっそく2匹でプレイを始めますが、そこにクロが敵役で登場。それをリッキーが超必殺技で倒しました。それぞれのライダーに超必殺技が用意されているのですね。

ここでリッキーと別れ、次にトロは仮面ライダーオズなピエールと合流します。・・・と思ったら、コンボチェンジした途端ジュンに入れ替わりました(笑)。さらに、再び登場したクロ(敵)に、トロも変身して対応。フォーゼはいろんなスイッチを駆使して戦うのですね。

次のステージに進んだトロは、仮面ライダーディケイドなクロに遭遇。クロは何役やっているんだ(笑)。ディケイドは歴代ライダーに変身できるんですね。便利そうですw ところがクロがトロを倒してトロステを乗っ取るうとしたので、テレビさんとスズキが合体した仮面ライダーWが登場し、それを阻止・・・という流れでした。

このゲームはほんと、仮面ライダーファンにはたまらないでしょうね。

2本目は、地球儀を製作して74年の「渡辺教具製作所」を見学です。中に入ると早速代表取締役の渡辺美和子さんが登場。なんと、渡辺さんの息子さんは某ゲーム会社で音楽制作を担当しているため、トロステは何度も見たことがあるそう(笑)。すごい縁ですね。

地球儀は機械で作るものと手作りのものがあるのですね。機械で作るのは、花びらのような形をした紙をプレス機で一気に半球型にプレスし、余分な部分を切り落として、北半球と南半球をくっつけるという形でした。

一方手貼りのものは、プラスチックの球に手で1枚ずつ貼り付けていくという、細かい作業です。アイロンをかけてシワを伸ばしながら丁寧に貼っていくのですね。大変そうだ・・・。台座の組み立ても手作業

なのですね。

渡辺教具製作所では、30種類ほどの地球儀を販売しているそうです。たとえば、海を白、大陸を黒にしたデザイン性の高い地球儀「コロナ」。これは確かにかっこいい！そしてアイデア商品の「夜の地球儀」。さらには300年前にオランダで作られた地球儀をベースにした「ファルク地球儀」。アンティークっぽさが素敵です。

他にも渡辺教具製作所では、工場の一部を開放して、地球儀や地学・天文学に関する資料などを展示したミニ博物館などもやっているそう。地学が好きな人にはいいですねー。

さて、次回予告です。来週は「特殊報道部」と「ネコでもわかる「古事記」」の2本です。古事記、どんな紹介の仕方をするのか楽しみです(笑)。

今週は「特殊報道部」と「ネコでもわかる「古事記」」の2本です。

1本目はV i t aの新作ゲーム「特殊報道部」の紹介です。本作の主人公は、大卒でテレビ局に採用されたばかりの新人AD・柚原遼。・・・って、キャラデザ的には全然そんなふうに見えないのですが(笑)。

そんな遼が特殊報道部の責任者である佐曾利昭雄に誘われたところから話が始まるようです。そして次にヒロインらしき棚橋彩が登場。特殊報道部には現在3人しかいないのですね。

トクホウは深夜に不定期で放送している番組で、それを作っている特殊報道部は普通の報道では切り捨てられるようなオカルティックな超常現象の真相を追って、その真実を問い、お茶の間に届けるための報道チームなのだそうです。

遼は宇宙人に誘拐されたことがあるという少女・度会楓を知っていて、特殊報道部に紹介します。そうして楓の友人が巻きこまれた事件の真相に迫っていく・・・のでしょうか？このゲームではどの方向から事件を追っていくかによって、物語の展開が変わっていくのだそうで。ちょっと流行り神っぽいですね。

そして実際の番組の放送では、プレイヤーもちゃんと介入して、放送する映像などを選ぶことが出来るんですね。これは面白いシステムだと思います。しかしこれ、パッケージに数式書いてあるのが怪しいですねwとても嫌な予感が・・・。

ここでプロデューサーの築瀬涼司さんが登場し、インタビュー。特殊報道部が生まれたきっかけは、流行り神とは違った事件を解決するのではなく、オカルトをあるがままに体験できるアドベンチャーゲームを作れないかというアイデアからだったそうです。

キャラクター作りについては、癖のある普通じゃない人たちであるべきだと考えていたそう。あとはキャラ同士の関係性ですね。ちなみに築瀬さんのイチオシキャラは楓だそうです(笑)。その他ちょっとしたお話を聞いて終了。もしV i t aを買ったらやってみたいソフトですね。

2本目は「古事記」について。今年は古事記が編纂されてから1300年なのですね。開始早々、稗田阿礼役のクロト、太安万侶役のトロが登場。

古事記というのは、現存する日本最古の歴史書で、語り部の稗田阿礼が語った天皇家の記録や神話・伝承・歌謡などを太安万侶が記録したものだそうです。改めて知るとなかなか感慨深いものがありますね。

古事記の構成は、上巻が日本の始まりから神々の時代の物語、中巻が初代神武天皇から第15代応神天皇の時代の物語、下巻は第16代仁徳天皇から第33代推古天皇の時代の物語だそう。ここで中編に載っているヤマトタケルのお話を紹介しました。古事記の話というよりも、今回はヤマトタケルがメインなのです。

ね。

ヤマトタケルは実在しないと考えられており、大勢の人が長い年月をかけて達成したことが、ヤマトタケルという1人のヒーローの手柄になってしまっているのですね(笑)。

さて、次回予告です。来週は、「るろうに剣心 ー明治剣客浪漫譚ー 完醒」と「ミニチュアで見る昭和平成の技」の2本です。どちらも楽しみです！

## 2012.08.25 第147号「るろうに剣心 ー明治剣客浪漫譚ー 完醒」「ミニチュアで見 る昭和平成の技」

---

今週は「るろうに剣心 ー明治剣客浪漫譚ー 完醒」と「ミニチュアで見  
る昭和平成の技」の2本です。

1本目はPSPソフトの「るろうに剣心 ー明治剣客浪漫譚ー 完醒」の紹介です。剣心は今年映画化もあるし、漫画の連載も始まったのですね。それは盛り上がるはずだ……。冒頭クロが左頬に十字傷を作って登場。珍しく主人公の緋村剣心を演じるようですwそしてここで、剣心の相手役である神谷薫が登場……。テレビさんでした(笑)。

ここでやっとゲームの説明。今回のゲームは1対1の対戦型格闘ゲームだそうで。アドベンチャーじゃないのですね。去年の3月に発売された「るろうに剣心 ー明治剣客浪漫譚ー 再閃」に続く第2弾だそう。当然前作より色々パワーアップしているらしいです。

ここからごっこのスタート。もう既に神谷道場に住み込んでいる設定の剣心(クロ)wストーリーモードではアニメ版や新京都編等のストーリーに沿って強敵たちとのバトルがミッション形式で展開していくそう。さすがに格闘だけのゲームではないのですね。

いろいろあって(笑)、志々雄真実役のトロを倒しに京都へと向かうクロ。ちょっと長いので端折りますがw、対戦中に奥義を使うには、攻撃を当てたり受けたりすると溜まる「剣気ゲージ」をMAXにしなければいけません。また、そのゲージがMAXのまま最終戦で体力がなくなると、「信念モード」が発動し、キャラが「超克状態」となって試合を続行できるそう。面白い機能ですね。

そして今回、プレイアブルキャラがかなり多いのも特徴。バトル以外にもお楽しみが満載とのこと。格ゲー苦手だけどちょっと欲しくなっていましたw

2本目は、現在開催中の展覧会「館長 庵野秀明 特撮博物館 ーミニチュアで見  
る昭和平成の技ー」展の特集です。なるほど、リッキー枠なのですね(笑)。庵野さんは大の特撮マニアとしても知られているので、今回館長になったそう。

最初の展示室は「原点? 人造」と名付けられていて、主に東宝の特撮映画で使われたミニチュアやデザイン画が展示されています。続いて「原点? 超人」では、円谷プロの作品の展示が中心。他にも色んな展示室があるようです。

また、ここでしか見られない特撮短編映画「巨神兵東京に現る」も上映されており、ナウシカに出てくる巨神兵が東京に来ちゃうんですね。豪華なスタッフで、これが面白くないわけがないと思いますw

さらに地下には、東宝の撮影所内にある倉庫を再現した展示室「特撮美術倉庫」や、特撮の父と呼ばれる円谷英二さんのコーナー、特撮を支える様々な職人を紹介するコーナーなどがあるようです。もちろん

ショップコーナーもあり、限定品などが売られているようです。

紹介自体も駆け足でしたが、かなりボリュームがありそうなので、行く人は1日がかかりでじっくり見た方が良さそうですね。

さて、次回予告です。珍しくジュンが登場。ジュンの誕生日は8月28日なのですね(笑)。小粋でジュンのお誕生日会をするそうなので、興味がある人は課金せよとのことでしたwそして来週は「初音ミク - Project DIVA - f」の1本です。ぶち抜きでミクですか・・・また踊りまくりそうで楽しみです(笑)。

今週は「初音ミク -Project DIVA- f」の1本です。

今回はミク特集のみですね。冒頭からオートでどんどん進んでいったので、文章は拾えませんでした。最初はミクとトロステの歴史のようなものを紹介。そして「週刊 ディーヴァ・ステーション」が開始。

まずはゲームの説明。音ゲーなので、アイコンとターゲットが重なった時にボタンを押すという、それだけ。ただ押し方が色々あり、ボタン長押しだったり同時押しだったり、あと今回は画面スクラッチというのもあるようです。

そして今回は最大3人にモジュール設定できるようになったそうです（つまり着せ替え）。どんどん進化してってますねー。

ここで収録曲の紹介。「キャットフード」「ワールズエンド・ダンスホール」「メランコリック」「サマーアイドル」ここまで紹介したところで、何故かトロクロは引っ込み（ダンスの準備？w）、リッキーとジュンが登場。

さらに曲紹介は続き、「タイムマシン」「FREELY TOMORROW」「Fire◎Flower」「DYE」ここまで紹介したところで、またポケピたちが変更(笑)。今度はスズキとピエールが出てきました。

また曲紹介。「ハイハイニ」「Nostalogic」「Weekender Girl」2匹はここまで。そして再びトロクロにバトンタッチ。今回から増えた新機能について。まず、モジュールのカスタマイズが出来るようになったそうです。そして、ARポートレートを使うと、Vitaで撮った写真の中にミクを写りこませることができるそう。これは面白いですね。

ARライブ機能は、現実世界を舞台にできる機能。あとは、DIVAルームにはVitaならではのタッチコミュが増えているようです。最後は、エディット機能の強化。残念ながらどんなふうに強化されたのかは紹介しませんでした。色々と変わっているようです。

・・・って、このあと歌とダンスがあるのかと思ったら、そのまま終わってしまいましたwぶち抜きのわりに意外と地味な回だったような・・・。

おまけはnasneの紹介。そして次回予告へ。来週は「リトルビッグプラネット PlayStation Vita」と「甦った赤煉瓦駅舎」の2本です。楽しみです。



## 2012.09.08 第149号「リトルビッグプラネット PlayStation Vita」 「甦った赤煉瓦駅舎」

---

今週は「リトルビッグプラネット PlayStation Vita」と「甦った赤煉瓦駅舎」の2本です。

1本目は、Vita版の「リトルビッグプラネット」の紹介です。冒頭からトロがそっちの世界へ。クロがゲームを操作して、トロはリビッツと一緒に現地レポートという分担作業のようです(笑)。リビッツのデザインはいつ見ても可愛くていいですね。

早速トロとリビッツは、カーニバリアのマリオネットという場所へ向かいます。カーニバリアが大変な敵に襲われているようで。最終的には悪事を働いているボスを倒しに行くのが目的のようです。

今回はVita版ということで、操作にも新しいものが多数加わっています。前面のタッチスクリーンで、ゲーム内の物を動かすことが出来たり、背面タッチパッドを使ってくぼんでいるブロックを押し出したりできるのですね。後はモーションセンサーを利用したミニゲーム等も盛り沢山用意されているそう。

あとは、Vitaにはカメラがついているので、その場で撮った写真をステッカーにして、ステージ上に貼ることが出来てしまうのですね。もちろん従来の着替え等も健在です。Vitaはこのゲームをさらに進化させるのにちょうどいいハードだったのだなあ。

最後にジュンが乱入してきて、クロからゲームを奪い、トロに無茶な操作をさせるという珍しいオチがありました(笑)。誕生日があったから出したのかもしれませんがね、もしかしたらw

2本目は、復原工事がまもなく完成する東京駅丸の内駅舎へ。BGMが普段何もしていない時に流れる曲だったので、ちょっとびっくりしましたwいつもはトロステ専用のが流れているので……。今回は会員専用でやっている「トロ駅さんぽ」の番外編だそうです。

東京駅は、プラットホームの数が日本一だそうです。でも「駅さんぽ」なので、当然電車ではなく駅舎の紹介です(笑)。丸の内駅舎は重要文化財にも指定されている歴史的建造物なのですね。今改装中なので、今後どう生まれ変わるかを紹介するそう。

まず北口に向かうと、建物のてっぺんになにやらドームが。南口にもあるこのドームが、今回の復原工事の大きな目玉だそうです。戦時中に壊されてしまった部分を復原しているのですね。工事が終わるのは今年の10月だそうです。どんな感じになるのか楽しみです。

ドームの下は改札口になっているそうですが、そこは吹き抜けになる予定だそうです。内側も完全に再現されているのですね。これはすごい技術です。

改装に伴って休止していたステーションホテルも、工事が終わったあとは再開するそうで。そちらの方もかなり手が入ったようなので、一度は泊まってみたいものです。といっても、すでに予約が埋まっているそうですし、そんなお金もないわけですが(笑)。

でもそんな人たちのために(?)、駅舎の北側には東京ステーションギャラリーというものが作られ、そこは気軽に入れるそう。元々美術館だったそうですが、こちらも改装のために休止していたのですね。無料で入れるうえに、駅舎建設当時のレンガもあるので、歴史を感じるには最適の場所となりそうですね。

さて、次回予告です。来週は「イース セルセタの樹海」と「つまみ食い歴史講座SP3」の2本です。つまみ食いが楽しみです(笑)。

今週は「イース セルセタの樹海」と「つまみ食い歴史講座SP3」の2本です。

1本目はイースの最新作の紹介です。V i t aで発売されるアクションRPGですね。トロたちは今回も向こうの世界に行っているようですが、なんとクロが記憶喪失状態で登場w記憶を思い出させるために、トロがセルセタの樹海についての説明をします。

主人公はお馴染みのアドル。セルセタの樹海に冒険に行って、記憶をなくしてしまうのですね。そこで失われたその記憶を取り戻すと共に、樹海に残された古代文明の謎を解明していくのが今作のストーリーとのこと。

その話を聞いて、自分と重ね合わせたクロは、自分こそがアドルだと言いだしすっかりなりきっている様子(笑)。最初の街である辺境都市・キャスナンに装備を調べに行きました。

そこで出会ったのは、情報屋のデュレン。記憶を失う前のアドルとは宿酒場で知り合ったとか。そのデュレンに違うと言われても、自分がアドルであると言ってきかないクロwそれなら本人に合わせるしかない、2匹もセルセタの樹海に向かうことに。

その前に、デュレンさんの戦闘講座が開講(笑)。今作の最大の特徴は、3人でパーティーを組んで戦うことだそう。自分が操作していないキャラは自動で動き、また操作キャラはボタンひとつで替えられるそうです。敵に合わせて使い分けるといいのですね。パーティー編成しだいでパーティーアビリティというものもつくようで、どんなトリオで行くかの楽しみにも繋がります。

講座も終わり、早速樹海へ。樹上集落コモドでカーナと出会いました。今度はこのカーナによるスキルを活用した戦闘講座が開講(笑)。スキルは戦闘中にひらめきで覚え、使うほどレベルが上がっていくそうです。さらにEXTRAスキルを使うと、強力な必殺技を繰り出せるのですね。

続いて歴史を識る者の里・ダナンへ。ここでやっとアドル本人と遭遇。クロが記憶をなくした(と思いきりこんでいた)理由も判明し、一件落着! ? w

2本目は「つまみ食い歴史講座スペシャル」の3回目です。今回は赤壁の戦いを取り上げます。孫権軍約5000人と、曹操軍約200000人の戦い。圧倒的な戦力差を計略でなんとかするのがこの戦いの見所なのです。

たとえば完全にドラえもんなのがすごいのですが・・・(笑)。曹操役のクロに攻め込まれた劉備役のトロは、孔明役のスズキに泣きつき、孫権を説得して曹操を倒そうとします。孫権の軍師である周瑜役のジュンは最初その話を断りますが、嫁が獲られそうだったので戦う決意をしたのですね(笑)。

ここで曹操側にも動きがあり、曹操は周瑜をスカウトしようとスパイを送り込んでいたのですが、周瑜はそれを逆に利用して、相手の軍師に裏切り者の濡れ衣を着せて、曹操側の戦力をそいだそう。さらに孔明が動き、曹操側の船と船を自分たちで鎖で繋ぐよう、影から操ります。マジ策士・・・。

そうして周瑜と孔明は、無事に曹操軍を火だるまに出来たのですね。まとめると、計略は全部で4つ。離間（相手を勘違いさせる）、連環（船と船を繋いで動けなくする）、苦肉（自らを傷つけ相手を騙す）、火計（火を使って相手を攻撃する）。孔明に無理ゲーをさせる周瑜とか面白すぎますねw

さて、次回予告です。まずはコラボのお知らせから。ピコットナイトというゲームでのコラボなのですね。トロは期間中にログインするだけでももらえるそうです。クロは期間中にミッションクリアで手に入るそう。そして来週は「SDガンダム Gジェネレーションオーバーワールド」と「新世界の名物タワー」の2本です。タワーは何でしょうね。楽しみです。

ところで余談ですが、誕生日にトロステを起動し忘れてプチショックでした・・・orz

## 2012.09.22 第151号「SDガンダム Gジェネレーション オーバーワールド」「新世界の名物タワー」

---

今週は「SDガンダム Gジェネレーション オーバーワールド」と「新世界の名物タワー」の2本です。

1本目は、SDガンダム Gジェネレーションシリーズの最新作の紹介です。冒頭からごっこの始まりwと思いきや、各種ガンダムが入り乱れてわけのわからない状態に……。トロが文句を言うと、クロがそういうゲームが実際にある！と答え、シリーズ紹介に。

今作の収録作品はなんと**61**作品とのこと。それだけシリーズがあるのも凄いですwゲーム自体はマップ上のユニットを動かしていくターン制シミュレーション。お馴染みの名場面の再現や、カッコイイ戦闘シーンもたくさんあるそうです。

今回はWストーリー仕立てになっていて、2つのストーリーをクリアすると世界の真相が明らかになるのだとか。ワールドコアは完全オリジナルストーリー、ワールドツアーは各作品の名場面を元にしたストーリーという感じ。

主人公は誰を選んでもストーリーには影響しませんが、リーダーだけが使えるマスタースキルに違いがあるので、そこで選んでも面白いかもしれませんね。ガンダムは育てた機体をベースにして別の機体を作るようです。なんか今回はあっさり紹介終わりましたねwクロがもっとハッスルするかと思いました……。

2本目は大阪のシンボル・通天閣のお話。スズキ隊長と調査員トロ・クロの寸劇が(笑)。今年是最初の通天閣が建てられてから**100**周年の記念の年なのですね。その節目の年に、なんと通天閣がロボットになってしまったというお話w

通天閣ロボは、大阪を元気に明るくするという目的で造られたロボなのだそうです。全高は170cmと人間と同じくらいの高さなんですね。ロボットですから、ちゃんと動きますし、歩いたりツッコミを入れたりもできるそうですよ(笑)。

ところで今回の企画はスズキが発案のようですが、それというのもご当地ヒーロー一回に毎回出演しているリッキーが羨ましくて、自分も毎回呼ばれるようなご当地ロボットものを考えたそうです(笑)。さすが策士……！

さて、次回予告です。今回もまずはコラボのお知らせから。「サムライ&ドラゴンズ」とのコラボで、トロクロだけでなくポケピたちも魔獣カードとして登場するそうです。そして来週は「ダンボール戦機W」と「国民的人気食品の博物館」の2本です。カップラーメンかな？楽しみです。

今週は「ダンボール戦機W」と「国民的人気食品の博物館」の2本です。

1本目はダンボール戦機の最新作ですね。Wでダブルと読むのですか。ホビー用の小型ロボット「LBX」でのバトルがメインのゲームですね。今回もLBXを悪用して世界を混乱に巻きこむ新たな敵が登場するそうです。その名も「ディテクター」。それと対抗するために、トロは主人公である山野バンの元へ。

LBXはパーツを細かくカスタマイズできるのはもちろん、必殺ファンクション（必殺技）も自分で選べるんですね。あと今回はカラー替えも出来るようになったようです。部位毎にできるのはいいですね。

ここでバンが呼び出され、かわりに大空ヒロが登場。バトルの種類について教えてくれました。1対1や多人数対多人数の他にも、次々出てくる敵を踏破していくバトル等、いろいろあるんですね。

そしてディテクターに操られたクロが登場。仕方なくトロはクロのLBXと戦います。結果勝つものの、クロには逃げられ追いかけていくと、再度対戦。バンたちがLBXを3体合体させた「Σオービス」で対抗し、圧勝でした。合体できるのはまた楽しいですね！

2本目は、「安藤百福発明記念館」・・・通称「カップヌードルミュージアム」の見学です。まずは2階の「インスタントラーメンヒストリーキューブ」へ。インスタントラーメンの歴史を、実際のパッケージを見ながら追うことが出来るんですね。インスタントラーメンの父である安藤さんについては、ミュージアム内の「百福シアター」で紹介されているそう。

そして「百福の研究小屋」を再現した小屋へ。自宅の裏庭に建てた小さな小屋でインスタントラーメンの研究をしていたんですね。続いて「クリエイティブシンキングボックス」へ。ここでは安藤さんの創造的思考の原点となる6つのキーワード、?まだ無いものを見つける、?なんでもヒントにする、?アイディアを育てる、?タテ・ヨコ・ナナメから見る、?常識にとらわれない、?あきらめない、を体感するのだそう。

さらには「安藤百福ヒストリー」で、安藤さんの生涯を年表形式で見ることができます。そして4階にはアスレチック施設「カップヌードルパーク」が。自分自身がカップヌードルになって、できるまでを体験できるんですね(笑)。あとは世界中の麺を味わえる「NOODLES BAZAAR ーワールド麺ロードー」もあるんですね。

さて、飛ばしてきた2階には、自分だけのチキンラーメンやカップヌードルを作れる体験コーナーがあるそうです。まずは小麦粉をこねるところからチキンラーメンを手作りできる「チキンラーメンファクトリー」へ。すごいですね。そして「マイカップヌードルファクトリー」も。こちらはまずカップを自由にデザインして、麺をカップにセットして、スープと具材を選び、最後にふたをして包装したらできあがり。組み合わせしだいでかなり多くの種類が作れそうですね。

戻って1階には、「ミュージアムショップ」があります。ご当地グッズや、ここでしか買えないオリジナル商品など、色々あるそうです。

さて、おまけは「STREET FIGHTER × 鉄拳」がV i t aに登場、というわけで紹介です。PS3とV i t a間でも通信対戦ができるのはすごいですね。そして追加キャラがなんと12体もいるそう。他にオリジナル要素もあるそうですよ。

次回予告です。来週は「BIOHAZARD 6」と「とある会社の歴史調査」の2本です。どこの会社でしょうね。楽しみです。

今週は「BIOHAZARD 6」と「とある会社の歴史調査」の2本です。

1本目はバイオの新作の紹介です。冒頭でクロとリッキーが変なフラグを立て、ニュースを紹介できない状態に(笑)。そこでトロとジュンが登場。6のゾンビは、倒したと思っても何度も起き上がってくるので注意が必要だそうなの。

ここでテレビさんからの電話が。なんでも、トロステメンバーが次々ゾンビに襲われているので、すぐにスタジオに来るようにとのこと。道中ピエールのゾンビに遭遇し、急に襲いかかってきたので、つい倒してしまうトロw倒れている人の前を横切る時は、注意が必要なのですね。

スタジオでテレビさんと合流し、改めて6の紹介へ。今作では複数の主人公で複数のストーリーがあるのです。舞台もアメリカ・中国・東欧と様々。これまでのシリーズに登場しているレオンとクリスが初共演とのこと。3人目の主人公はジェイクという名前だそうです。

まずレオンのストーリーは、「ラクーン事件の真相」の公表を決意した大統領がバイオテロの標的となって亡くなってしまいますのですが、その容疑をレオンがかけられてしまうのです。するとパートナーであるヘレナが「私がやった」と言い出して、2人は協力して真相を追うことになるようです。

続いてクリスのストーリーは、半年前のある事件で記憶をなくしており、酒場で飲んだくれていたクリスのもとに、クリスのことをずっと捜していたピアーズが訪れ、クリスを説得。やっと目を覚ましたクリスは、中国の蘭祥で起こっているバイオテロを止めるために向かうというもの。パートナーのピアーズがかっこいいですねえ。

最後にジェイクのストーリーは、傭兵として反政府軍に参加していたジェイクでしたが、傭兵たちに配られた戦意高揚を歌う栄養剤の中に何かの薬が入っており、ジェイク以外の傭兵たちはみんな暴れ出してしまいます。しかしジェイクだけは何ともなく、するとひとりの女性が現れ「あなたは、世界を救う存在なの」と告げるそうです。何この中2(笑)。

そのひとりの女性ってのが、ジェイクのパートナーであるシェリー。ラクーン事件の要因となったGウィルスの開発者・バーキン夫妻の一人娘だそうです。特別な血を持つと思われるジェイクの保護を命令されているのです。シェリーは2にも登場しているそうですよ。

そして、ストーリーを進めていくと、4つめのストーリーもあるそうです。謎の女スパイ「エイダ・ウォン」の視点から物語を見られるのでしょうか。

それぞれのストーリーを進めていくと、他のキャラクターのストーリーと交差する部分が登場しますが、なんとその際に4人での協力プレイができるそうです。なかなか面白い試みですね。パートナーを入れ替えるシチュエーションなんかもあるそうですよ。



ここでスズキがスタジオを襲ってきて、トロとジュンは脱出。その先にクロがいたものの、やはりゾンビになっており、鉄パイプでジュンをやっつけてしまいましたw今作では、ゾンビが武器を使ってきたり、走ったり飛びかかったりするそうです。

さらに新たなゲームモードも紹介。「エージェントハント」というモードで、自分がクリーチャーになって他のプレイヤーのゲームに乱入できちゃうそうです。そしてトロがクリーチャーになった想像をしたところで、夢オチ、と(笑)。

2本目は、ソニー歴史資料館の見学です。そんなものがあつたのですね(笑)。久々にぼっちPが登場し、案内してくれるそうです。簡単に説明すると、ソニーの代表的な商品の展示や、それらの開発にまつわる資料が展示されているそう。ソニー好きにはたまらないでしょうね。

まず向かったのは「原点のコーナー」。そこにはソニーの前身となる東京通信工業の「設立趣意書」が置かれています。ソニーはかつて「業界のモルモット」と少し皮肉をこめて呼ばれていたのですね。少し・・・?w創業者たちのメッセージもたくさん飾られているそうです。

他には、東京通信工業時代の製品が置かれている「源流のコーナー」を始め、様々なコーナーがあるのですね。ちょっとコーナー名を書き漏らしたので書けませんがw(ログを見られる機能が本当に欲しいです・・・)とにかくソニーageな回でしたね(笑)。

さて、次回予告です。来週は「時と永遠～トキトワ～」と「回るお店大特集」の2本です。楽しみですね。

今週は「時と永遠～トキトワ～」と「回るお店大特集」の2本です。

1本目は新作ゲーム「時と永遠～トキトワ～」の紹介。早速2匹でゲーム世界に向かったはずが、クロとはぐれてしまったトロ。するとカムザ王国の王女であるトキに出会い、トキの結婚式に参加することに。

ところが結婚式の最中に怪しげな男たちに襲われ、トキの結婚相手であった主人公が刺されてしまいます。そこでトキは時間魔法を使って6ヶ月前に戻り、襲撃された原因を突き止めようとします。それがこのゲームの始まりなのですね。

トキはまず、結婚式が襲撃されることを予言していた占い師のマキモナに会いに行きましたが、占いは勘でやっているだけだから襲撃のことはわからないと返されたそうです(笑)。

そしてクロはどうなったかという、トキのペット(?)であるミニ竜のドレイクの中に入れてしまいました。本来は主人公がその中に入り、一緒に衝撃の謎を探るようですね。

このゲームの1番のポイントは、会話や移動、戦闘のキャラのモーションが手描きアニメということ。なので、カズイさんも期待していたのですが、どうもそのモーションが変に見えてしまっ。手描きなのはいいとしても、すごく違和感のある走りなのですよねえ。

と、ここでトキの中に眠るもう1つの人格・トワが登場。髪が黄色になる上、性格も勝ち気で活発になるようです。レベルアップする毎に人格が入れ替わり、最後はどちらと結婚するのかを主人公が選ばなければならないのですねw

しかしこれ、この紹介の終わり方では、事件を解決するためには1周じゃ終わらない感じなのですが・・・実際にはどうなのでしょう。ちょっと気になります。

2本目は、トロも大好きな回転寿司の特集です。早速講師の回転寿司評論家・米川伸生さんが登場。TVチャンピオンの回転寿司選手権で優勝した人なのですね(笑)。回転寿司を100倍楽しめるグルメ回転寿司クイズの開始です。

1問目は、座る位置のクイズ。入り口近くが1番いいのですね。花形の職人さんが手前にいることが多いからだそうです。

2問目はコストパフォーマンスについて。やはりマグロが1番お得なのですね。いいマグロを原価ギリギリで提供することでお客さん呼び込み、他の商品も食べてもらうことで回しているのですね。他にはウニ、いくら、大穴子あたりの原価は高いそうです。

3問目は、回転寿司をめいっぱい楽しめる時間帯について。午後3時からからのアイドルタイムは、レーン上にもほとんどネタが回っていないので、職人さんを独占して楽しめるそう。あえてレーンを回してもらって、職人さんがお客さんの食べたいものを推測して流してくるという緊張感！これを楽しむのが上級らしいです(笑)。

最後に、食べたい寿司が回ってきたけど、だいぶ時間が経ってそうな気配の時は、「わさび抜きで」とか「シャリ小さめで」と1つ注文をつけて頼むといいそうです。面白いですね。

さて、次回予告です。来週は「サモンナイト3」と「ネコでもわかる日本の古典」です。おお、どちらも楽しみですね。

今週は「サモンナイト3」と「ネコでもわかる日本の古典」の2本です。

1本目はサモンナイト3の紹介です。冒頭から内容紹介入りでしたね。結界越しに4つの異世界と接している異世界リンバウムを舞台とする、召喚士たちの物語が、サモンナイトシリーズです。1と2はアーカイブスで、3と4はPSPで復活し、現在新作の5が製作中とのこと。ファンには嬉しい展開ですね。

ここで、クロ先生のサモンナイト3講座が開講(笑)。まずは難易度を選びます。難易度によるシステムやストーリーの変化はなしということで、SLRPGが苦手な人には嬉しいですね。続いて主人公を男女の中から選びます。それから少し話を進めると、主人公が教える生徒の選択があるようです。

といっても、アドベンチャーパートで選んだ選択肢によって勝手に決まるそうなので、その辺は1から変わっていないのですね。(カズイさんはアーカイブスで1だけプレイ済み。2も買ってありますが・・・)夜会話もそのままあるようで、誰と話すかによってエンディングが変わります。

ここでいきなりゲームの世界へトロが行ってしまいますw舞台となる忘れられた島は、いろんな世界の召喚獣が暮らしているのですね。元々は召喚術の実験場であったそうで、呼び出されたものの戻れなくなった召喚獣たちが暮らしているとのこと。切ないですね。

さらにピエールも混ざって戦闘を実演。今回のPSP版では新しい必殺技等も増えているようです。あと、近くに仲間がいる時はサモンアシストという、召喚術を強化したり本来は使えないレベルの召喚術を呼び出せるシステムがあるそう。

その他、新・ブレイブバトルシステムという、戦闘後にある条件ごとにメダルを貰える条件が見直されたり、そのメダルを消費して戦闘を有利にする「パーティ能力」と交換したり、選択しなかった主人公や生徒・敵等も仲間に来るそう。

さらに、11月に発売されるサモンナイト4では、3で使用できた全キャラクターを参加させられるそうです。うはあ、これは商売上手ですねwそんなことをされたら、元々持っているファンも買っちゃいそうです。

あとはダメージ予測、中断セーブ、占いで好感度チェックなど、システム周りもより使いやすく。ミニゲームや料理まであるそう。すごい気合いの入りようですね。これだけやってもらえれば元からのファンも納得するでしょう。

2本目は、竹取物語の紹介。これは今までで最も有名な題材ではないでしょうか(笑)。どんな切り口で紹介してくれるのか、楽しみです。今回の先生は、なんと満月ちゃんwなるほど、これは適役ですね。竹取物語は、源氏物語にも登場する日本最古の物語なのですね。ただし作者は未詳です。

ここからごっこがスタート。竹取の翁の役はスズキ。山に竹を取りにいったら、光る竹の中から子供・ジュンを見つけました。そこで家に連れて帰って、おばあさん・ピエールと一緒に大切に育てます。女の子は3ヶ月程で美しい娘に成長しました。美しいかぐや姫には求婚者が多数現れ、中でもしつこいのが5人いました（全員クロ担当なのが笑ったw）。

しかし、結婚したくないかぐや姫は、5人に自分の欲しいものを持ってこいと条件を出します。もちろんそう簡単には見つからない（もしかしたら存在しない）ものです。

まず石作の皇子は、仏の御石の鉢を持ってくるようにいわれました。そこでインドに渡ったものの、お釈迦様が使った鉢等手に入らないことはわかりきっていたので、その辺にあった鉢を持って帰りました。ところがすぐにばれて振られてしまいます。

続いて車持の皇子は、蓬萊の玉の枝を持ってくるようにいわれました。そこで鍛冶職人に、根っこは銀、茎は金、実には光る玉のなる玉の枝を作ってもらいます。それを持っていったら、一度は信用したかぐや姫でしたが、そこに鍛冶職人が代金を回収にやってきたため嘘がばれ、恥ずかしくなった車持の皇子は行方をくらませてしまいました。

他の皇子はダイジェストなのですね（笑）。阿倍の右大臣は火鼠の皮衣を商人から入手したものの、偽ものを掴まされ振られます。大伴の大納言は龍の頸の玉を取りにいき龍を怒らせてしまったことで酷い目にあい、かぐや姫のことを嫌いになったそうです（笑）。

最後の、石上の中納言は燕の子安貝をとろうとして大怪我を負い、そのまま死んでしまったそう。そうして結局誰とも結婚しなかったかぐや姫ですが、噂を聞きつけて今度は帝が求婚に来ました。しかしかぐや姫はそれを断り、せめて文通だけでもということで、それから2人は3年も文通したのだそうです。

そしてしばらく経った頃、かぐや姫はおじいさんとおばあさんに、自分は月の都の住人であり、悪さをしたために追い出されていたのだけど、許されて戻ることになったため、次の満月の日に迎えが来ると伝えます。しかし人間らしくなっていたかぐや姫は、帰りたくないと言ったのでした。

そこでおじいさんとおばあさんはかぐや姫を帝に守ってもらうことにします。ところが、派遣された兵士はまったく役に立たず（笑）、かぐや姫は結局帰ることになりました。おじいさんとおばあさん、そして帝に手紙を残して・・・。

その手紙と、かぐや姫が残した不死の薬を受け取った帝は、悲しさのあまりそれらを高い山の上に捨てるよう命じます。そして大勢の兵士たちは日本一高い山の頂で手紙と薬を燃やしました。なるほど、富士山という名前は「土に富む」と言う所からきたのですね。不死の薬を燃やしたからではないんだ（笑）。

今回のおまけは、「みんなといっしょ」と「初音ミク -Project DIVA- f」のコラボの紹介です。ミクのダンジョンができたんですね。オリジナル名刺も30種類以上あるそうです。さらには洋服まで！盛り沢山で

すねー。

さて、次回予告です。来週は「ZONE OF THE ENDERS HD EDITION」と「つまみ食い歴史講座SP4」です。つまみ食いはやっぱり人気あるんですね(笑)。楽しみです。

# 2012.10.28 第156号「ZONE OF THE ENDERS HD EDITION」 「つまみ食い歴史講座SP4」

---

今週は「ZONE OF THE ENDERS HD EDITION」と「つまみ食い歴史講座SP4」の2本です。

1本目は名作アクション「ZONE OF THE ENDERS」のHDエディションの紹介です。まずは簡単なストーリー説明。地球が手狭になって宇宙で飛び出していった人類だが、地球から遠く離れた移民ほど低い階級として差別されるという風潮が生まれ、「エンダー＝辺境者」と呼ばれた人々がやがてその不服から地球本星へんお反乱活動を開始。

火星の一部で生まれたその組織は「バフラム軍」を名乗り、地球側の「連合宇宙軍」と太陽系の覇権をめぐる争いを始めました。その戦火は多くの一般人を巻きこみながら広がり、木星圏コロニー「アンティリア」まで届いて・・・という流れ。つまり主人公はアンティリアの人なんですかね？このHDエディションでは、PS2で発売された2本を両方楽しむことが出来るそうです。

ここからごっこ開始。アンティリアで暮らす少年・レオの役がトロ。友だちと遊んでいたら戦争に巻きこまれ、その辺にあったロボット「ジェフティ」（スズキw）に乗りこみます（笑）。そして戦闘コンピュータのADA（エイダ）と初遭遇。このADAがツンデレかわいいんですよ！w

偶然ジェフティに乗りこんでしまったレオは、ジェフティをコロニーから脱出させる計画に巻きこまれ、フレームランナー（操縦者）として協力することに。そして徐々に成長していくレオと、ジェフティの持つ秘密・・・というのがシリーズ第1作のオープニングだそうです。

基本的にはジェフティを操作して戦うわけですが、攻撃アクションは近接攻撃の斬りと、遠距離攻撃のショット、さらに掴みも重要なアクションだそうです。

今作ではシリーズ2作目の「ANUBIS」も入っているということで、そちらも紹介。木星の衛星カリストで採氷作業員をやっているディンゴの役をクロガ。いつものように作業をしていたら妙な反応があり、行ってみたらスズキ（ジェフティ）が！そして銃撃されたので思わず乗りこむディンゴ。

しかしやってきたアーゼイト（ピエール）に倒されてしまいます。舞台は前作から2年後。新型オービタルフレーム（ロボットのことですね）の開発で圧倒的戦力を手にしたバフラム軍は火星や地球の武力制圧を開始していました。そんなおりに隠されていたジェフティを発見してしまったディンゴは、戦争に巻きこまれていくのですね。

主人公が交代したわけですが、もちろんレオも、敵としてですが登場するそうです（笑）。2人の関係も見物ですね。続編では攻撃アクションもちょっと増えて、溜め撃ちが出来るようになったり、ホーミングレーザーが登場したり、周囲のオブジェクトを掴めるようになったそうです。これは欲しいなー。

2本目は、大人気の「ネコでもわかる？つまみ食い歴史講座SP」の4回目です。クロ曰く、今回が最終回です、とのこと。本当か？w今回取り上げるのは「大坂の役」。徳川の支配を絶対のものにした徳川 vs 豊臣最後の合戦ですね。冬の陣は豊臣方 100000 人 vs 徳川方 200000 人、夏の陣は豊臣方 80000 人 vs 徳川方 150000 人で、大将はどちらも豊臣秀頼と徳川秀忠。秀吉と家康の息子なんですね。

ここからごっこスタート。関ヶ原の戦いが終わった頃、家康（クロ）は幕府を開いて権力の頂点にいました。その頃大坂城の秀頼（トロ）とその母・淀君（ピエール）は、家康を上から目線で使ってやろうと考えていました（笑）。そこで片桐且元（スズキ）に相談し、お寺をたくさん建てたらいいのではと進言。

ところが実は片桐は家康と通じていて、秀頼に散財させるかわりに命だけは助けるようにとお願いしていたのでした。ところが豊臣の財力は家康が想像した以上でなかなかなくなりませんwそこで難癖をつけて戦に持ち込むことに……。片桐はなんとかその場をおさめようとしますが、その目処が立たずに逃亡しましたw

豊臣軍は大坂城を拠点にして徳川軍を迎え撃つことに。メンバーには後藤又兵衛（リッキー）と真田幸村（ジュン）がいます。豊臣方は不遇な名将たちをお金で雇ったものの、みんなの心はバラバラで戦う前から嫌な予感しかしなかったと（笑）。そして 1614 年 11 月に、大坂冬の陣がスタート。

それでも豊臣方は難攻不落といわれた大坂城をうまく使って耐えるんですねー。ところが大砲を撃ち込まれたことによって淀君が取り乱し、豊臣側から和平を申し込んだことで冬の陣は幕を閉じたそうです。ところが和平の条件として大坂城の内堀と外堀を解体されてしまい、大坂城は丸裸同然になってしまったとかw

そして 1615 年 5 月、今度は夏の陣が始まります。こちらは城外での激しい戦いとなり、多くの命が失われました。秀頼たちも最後は蔵の中に身を寄せましたが、そのまま焼かれてしまったのですね。別れの曲のせいもあって、切ない最期でしたねえ。

さて、次回予告です。来週は「テイルズ オブ エクシリア 2」と「深くて暗い水の世界」の2本です。楽しみですね。



今週は「テイルズ オブ エクシリア2」と「深くて暗い水の世界」の2本です。

1本目はテイルズシリーズの新作「テイルズ オブ エクシリア2」の紹介です。いきなりゲームの中の世界に行っている2匹。エレンピオスの都市トリグラフからニュースを伝えるそうです。今回の2は、1から1年後の世界が舞台。そこでトロが「1年前に何があったの?」と、クロが自分なりに解説してくれました。

まず、テイルズ オブ エクシリアの世界には2つの世界があり、1つは「リーゼ・マクシア」は精霊術によって文明が支えられている自然豊かな世界、もう1つは「エレンピオス」は黒匣（ジン）という機械文化が栄える先進的な技術を持った世界でした。その2つの世界の間には断界殻（シェル）と呼ばれる壁がありましたが、1年前にそれが解放されてしまったのですね。

その時のいざこざの内容が、2にはダイジェストムービーで収録されているそうです(笑)。親切ではあるけれど、逆に言えばその背景を知らない満足には楽しめないってことなのではないでしょうか。やるなら1からやった方が良さそうですね。

そして2の紹介。ここで2の主人公であるルドガーが登場。なるほど、アドベンチャーゲームのように、主人公の行動・言動は選択肢が出て、プレイヤーが選ぶ形式なのですね。中には時間制限があったり、重要な決断を迫られることがあるそう。カズイさんが苦手なタイプのやつですねw

続いてルドガーの相棒(?)となる8歳の少女エルが登場。ロリ好き層を狙ってきましたか(笑)。さらに、ルドガーは多額の借金を背負っているの、定期的に一定額ずつ返していかないと、列車に乗れなかったり街に入れなかったりするそうですwこのシステムは面白いですね。

さらに重要人物であるジュードに会いに行きました。彼が断界殻を開いた人物で、前作の主人公なのですね。そして、今回のパーティーメンバーにはなんと、前作のパーティーメンバーがそのまま登場するそうです。あと、今作ではシナリオ本編の他に、パーティーメンバーごとの物語、キャラクターエピソードがあるそう。

戦闘はシンボルエンカウント。AC（アサルトカウンタ）とTP（テクニカルポイント）を消費して行うということで、クロが解説。ACは攻撃をするために必要で、TPは術や技を使うのに必要なのですね。あと共鳴（リンク）というシステムがあり、2人1組となって敵を挟み撃ちしたり、攻撃を受けているプレイヤーをかばったりと、様々な効果があるそうです。

紹介の方はなんやかんやでスタジオに戻ってきました(笑)。どんなストーリーが展開されるのかは、正直何にもわからなかった気がwキャラが多いのでそれだけで終わっちゃいましたね。

2本目は、「沼津港深海水族館」の紹介です。深海生物を沢山見られる珍しい水族館なのですね。沼津港では昔からよく深海魚が網に引っかかりかかっていたようですが、あまりに身近だったため専門の水族館を造る時に反対意見もあったとか。あと深海魚はやはり管理が難しいようですね。

水族館は1階と2階があり、1階は深海に住む様々な生物たちの宝庫。2階はシーラカンスの展示や生態の謎に迫る「シーラカンス・ミュージアム」になっているそう。生きたシーラカンスがいるわけではないけれど、ここでしか見られない冷凍保存されたシーラカンスが2体、剥製が3体の合計5体も展示されているそうです。

そしてお土産コーナーというかミュージアムショップには沢山のオリジナルグッズが。ぬいぐるみの形も面白いですね。

さて、次回予告です。来週は「エクストルーパーズ」と「歴史ロマンと給水塔」の2本です。給水塔と言えばICOを思い出す・・・全然関係無いでしょうが(笑)。来週も楽しみです。

今週は「エクストルーパーズ」と「歴史ロマンと給水塔」の2本です。

1本目は新作ゲーム「エクストルーパーズ」の紹介です。キャラデザが好みでちょっと気になっていた  
ので、楽しみです。

ゲームの舞台となるのは、入植実験惑星「EDN-3rd」。現住生物の「エイクリッド(AK)」や、先  
住民族「雪賊」等の敵対勢力も住むちょっと危険な惑星だそうな。同じカプコンの「ロストプラネット」シ  
リーズと同じ世界観なのですね。ただし、こちらはオートロックオンで誰でも遊べるアクションゲームに  
仕上がっているそうです。

惑星の中でも、教育機関・アカデミーが舞台となり、少年少女たちの出会いと成長が描かれるとのこと。  
トロとクロは既にそこにいるのですね(笑)。噂をすれば主人公のブレンが登場。「ギングラー一番星」が口癖  
で、何でもイチバンを目指すという意味らしいです。

他に、エリートライバルのクーリスや、世話焼きをしてくれる先輩のルアン。メカ大好きっ娘のジュ  
リィ等、個性的な面々と生活しているのですね。あとは、雪賊の巫女であるティキがクロのイチオシらし  
いです(笑)。

これはアクションゲームなので当然戦うわけですが、「バイタルスーツ(VS)」に乗って戦うロボもの  
なのですね。・・・と思ったら、VSに乗って戦うバトルもあるとのことなので、通常は生身でガンアク  
ションなのかな？

ストーリーはミッション制で進行。AKを倒すとか、誰かを助けるといったミッションを受けて、いざ  
戦場へ。ああ、やはりメインはガンアクションですね。メイン武器は発射ボタンを押しっぱなしで連射し  
てくれるそうで、トロでも平気、とのこと(笑)。カズイさんでもできそうですw弾が切れても勝手に補充  
とか、素晴らしい！

その代わりサブ武器は、強力な反面充填に時間がかかったり、弾数が少なかったりするそうで、使いど  
ころが大事なのですね。

後は、背中のジェットパックを使うと高速移動ができるそう。敵の弱点もわかりやすく光っています  
し、本当に苦手な人でも遊びやすいように作られているのですね。

さて、ここまで見ただけだと普通のガンアクションに見えますが、実は大きな特徴があって、演出がマン  
ガチックになっているそうです。まあ実はそこまで目新しい演出というわけではないのですが(笑)、上手  
く使えば印象的なシーンになるのは確かですからね。

ここで、プロデューサーの小嶋慎太郎さんが登場。シャツのポケットの部分がかわいい！(笑)小嶋さん

は、MHシリーズ立ち上げから参加してきて、今回このエクストルーパーズでプロデューサーを務めているのですね。叩き上げの人って感じでしょうか。今作がプロデューサーとしては初めての作品だそうなの。

まず1番注目して欲しいところは、「かっこいいキャラや熱いシナリオ、豪華声優とか色々ありますが、1番はやっぱりアクション！」とのこと。撃って気持ちよく、よけてかっこいい爽快なアクションなんだそうなの。

続いて、初めてのプロデュース作品ということで、苦労した点を聞いてみると、「テンポの良いアクションゲームを作ろうと目指していたけど、ある程度出来た後の一歩踏み越えたテンポの良さを作るのは苦労した」とのこと。なかなか深い悩みですねwあとは細かい演出の物量が多くて大変だったそうなの。マンブとか多そうですね。

逆に、嬉しかったことを尋ねると、「苦労したマンガチックな表現をはめてみた時にチームメンバーが、これだ！とグッときた時」だそうなの。大変な作業を乗り越えた結果、期待以上のものが出来た喜びがそこに表れているのですね(笑)。

次に、小嶋さんお気に入りの効果音は、「メメタァ！」と「パパウパウパウ！」だそうなの。好きな技は「神砂嵐」。・・・というのは冗談で(笑)、本当はボスが登場した時の「ズシーーン」が好きだそうですw

では、どうしてマンガチックな演出を使ったのかと言えば、「テンポの良い爽快なアクションゲームを作ろうとして、その要素として集中線や効果を入れてみた所、かなり良い感じになったから、徹底的にそれでいこう」と思ったそうです。キャラも、デザイナーの実田千聖さんに頼んで、マンガチックにしてもらったそうです。さらに、シナリオは佐藤大さんが参加しているということで、こちらも期待大ですね。

最後に一言というわけで、体験版も配信中なのでまだ触っていない方はぜひ、とのこと。カズイさんも後でやってみようと思いますwそんで出来そうだったら是非買いたいですね。出来そうだったら・・・w

2本目は、今も残る大正時代の給水塔「駒沢給水塔」の見学です。なんと意外にもリッキー枠だったんですね(笑)。駒沢給水塔は、東京都水道局が厳重に管理している施設で、普段は中に入れないそうです。見学会の時にだけ入れるのですが、先月の見学会は台風が近づいていたため中止になっていたのですねw

中には入れないので、今回は外側から紹介という衝撃的な回です(笑)。給水塔の周囲を回って、いろんな角度から見学w給水塔は2つが橋で繋がっているのですね。でも緑や家が邪魔して、なかなかその全貌を見る事が出来ません。

そこでリッキーが、「コマQ（駒沢給水塔風景資産保存会）」の人に頼んで、絶景ポイントを紹介してもらう事に。なんと近所の家の人のお宅の中から(笑)。近づくと凄い迫力ですね。

双子の給水塔である駒沢給水塔は、今の渋谷区に水を送るために造られたのだそうです。多摩川で汲み上げた水を浄化して、ポンプで押し上げて一度ここに貯めたのだそうなの。高さを出したのは、水が流れや

すくするためなのですね。

見学会は、毎年10月1日、都民の日に行われているそうです。来年こそは中に入れるといいですねw見学会の他に、給水塔の上部に装飾灯が点される日も決まっていて、写真で見てもかなりきれいですね。地域の人々から大切にされていて、素晴らしいと思います。

さて、会員用のおまけにはピエールの誕生日回があるそうですね(笑)。でも見られないので、あなたの方でBD化プロジェクトの第4弾へ。で、今回のラインナップが発表されたわけですが・・・カレイドスターがある！w1位になる可能性は低そうだけど、投票しておこう・・・。クロの言うとおりに確かに、現時点で既に人気のあるものは、放っておいてもBD化しそうですから、やっぱり古めのがいいかと思うんですね。

次回予告です。11月11日は、週トロ3周年の日なのですね。あれからもう3年も経ったのか・・・ということは、当然このブログも(笑)。我ながら毎週頑張りました。自分用の防備録に書いていただけですけどねwそんなわけで、来週は「週刊トロ・ステーション 3周年記念スペシャル」の1本です。楽しみですねえ。

今週は「週刊トロ・ステーション 3周年記念スペシャル」の1本です。

今回は大枠1本ということで・・・せっかくの3周年記念スペシャルなのに、3月で週トロ終了のお知らせが出てしまいましたからね・・・なんとも複雑な心境ですw

記念パーティをするために、部屋（というかスタジオ）の掃除などを行っているトロクロ。するとクロの蝶ネクタイが光り出しましたwここでクロが蝶ネクタイをつけはじめた理由を語ります。

トロステが始まる6年前よりさらにちょっと前、あてどなく旅をしていたクロは、とあるネコと出会ったそうです。とても気が合って酒盛りをしているうちに、そのネコは赤い蝶ネクタイを見せて「これは願いを叶える魔法の蝶ネクタイで、誰かを喜ばせると力がたまっていき、いっぱいになると願いを叶えてくれる」と言ったそう。

お互い酔っていたので、ナイスジョークと言った後、その蝶ネクタイを貰ったそうです(笑)。そのネコとはしばらく一緒に旅をしたそうですが、その話はまた別の機会に、ということで。

トロが、蝶ネクタイが本当に願いを叶えてくれるのではと言い出したため、蝶ネクタイの調査をする事に。リッキーに相談した後、スズキに詳細を調べて貰いに行きました。

すると、クロの蝶ネクタイに何らかの力がたまっているのは確かなようで、あと4ヶ月くらいでフルになるとのこと。これは・・・終了時に力がたまったら人間になれるフラグなんですかねえw

早速それをジュンやピエールに伝えにいく2匹。クロはトロにお願いを譲る決心をした様子？ところが、ピエールが鋭い一言を言います。トロが人間になってしまったら、トロステは続けられないのではないかと。

そこで、テレビさんの進言もあって、トロステへの気持ちを整理することにした2匹は、SCEへ行きました(笑)。そこでSCEJのプレジデント・河野弘さんと面談。流れでこれまでのトロステを振り返ることに。

そうして思い出を振り返った結果、トロが出した結論は・・・結局人間になるkとで決まったようですね。これまで取材してきた中で出会った人たちのようになりたい、と。

来年の3月で本当に夢が叶うのか、興味深いですね。みんなが続く以上は、人間になるのは難しい気もするんですがw3周年おめでとうというよりも、哀しい印象になってしまったのがちょっと淋しいですね。

さて、次回予告です。来週は「みんなのGOLF6」と「大空への夢と知識」の2本です。楽しみですね。



今週は「みんなのGOLF6」と「大空への夢と知識」の2本です。

1本目は人気シリーズの最新作「みんなのGOLF6」の紹介です。のっけから人間になった後の事を話すトrow今からしつこく布石打っておくって事ですかね(笑)。今回はみんなGOLFシリーズ15周年を記念して、お祝い回のような感じです。2匹がプロゴルファー・猫としてホールを周りながら、歴史を振り返ります。

最初の作品は1997年に出た「みんなのGOLF」。PSソフトだったのですね。そこから1999年に2、2001年にはPS2ソフトとして3が出ました。大体2年おきに出ているのですね。2003年に4、2004年には「みんなのGOLFポータブル」が登場。やりこみ要素が充実していったようですね。

それからしばらく間が空いて、2007年にはPS3ソフトとして5が登場、よりリアルになったのと、オンラインプレイができるようになったのですね。さらに同じ年にポータブル2も発売。遠くにいる人とも対戦ができるようになりました。そして去年には、PS Vitaソフトとして6が発売。画像が本当に綺麗ですね。

で、今回登場するのはPS3版ということで、ああ、移植だったのですね。フルHD対応でグラフィックがさらに美しくなったようです。あと、Vita版では追加要素だったキャラやコースが、こちらでは標準搭載とか。追加要素は他に、Moveに対応していたり、スロットモードが導入されたり、ショートホールだけの対戦ができたりと、盛り沢山。

面白いのは、Vita版で遊んでいる人と同じロビーに入る事が出来、対戦まで出来るという事。この仕組みはいいですねー。多機種同時発売の対戦できるゲームは、みんな標準装備してほしいくらいですw

2本目は「航空図書館」の見学です。航空会館の6階にあるのだそうです。早速向かうと、まずはコレクターの人が作った模型がお出迎え。展示品は定期的に入れ替えられているそう。中は図書館なので当然本だらけ。すべて飛行機に関係する本だそうです。ここで司書の中村さんが登場。早速インタビューへ。

まずは蔵書数ですが、日本の物と海外の物を合わせて、1万5千冊あるそう。雑誌だけでも、日本語の雑誌が55種類、外国語の雑誌が44種類あるそうです。機内誌や航空の専門誌もあるのが面白いですね。客層としては、小学生が自由研究のために訪れたり、年配の方が調べ物をしに来たり、あとは各種マニアの方がきたり(笑)するのですね。

蔵書のラインナップは、たとえば「ジェーン航空年鑑」が1号から揃っていたり、明治43年に発行された「飛行」という本があったり、昭和16年に発行された「飛行機取扱法」といった本があるそうです。他にも古い新聞記事には、エジソンのコメントが載っていたりするのですね。面白い！

続いて司書さんの仕事について。せっかく来て貰っても、目的の物が無かった時は申し訳なく思うそう



ですwあと専門的な難しい質問をされる事もあるそうで、そういう時は航空会社の人に聞いたり、他のお客さんが答えてくれたりするそうですよ(笑)。逆に嬉しいのは、夏休みの宿題で調べに来た小学生が賞をとったと報告に来たり、CAを目指していた方がなれましたと報告に来たりした時だそう。

ところで、日本航空協会は、前身の帝国飛行協会時代から数えて、来年で100周年を迎えるそうです。・・・本当は来年取り上げたかったけれど、辞める事になったから今年取り上げたのでしょうかw

今回はおまけありですね。人気シリーズ「真・三國無双6 Empires」にトロクロが参戦決定のようです。実際の画面を見ましたが・・・これはwヒドイww顔だけの着ぐるみなのですね(笑)。しかもでかっ。表情を自由に変えられるそうで、面白すぎますwしかも無料配信なのですね。太っ腹だなあ。

プラチニャ会員についてのお知らせは飛ばしますw次回予告です。の前に、お知らせが。Vita専用の位置情報ゲーム「モンスターレーダープラス」が無料配信される事になったそう。そして来週は「Fate/stay night [Realta Nua]」と「小さくて大きな鉄道」の2本です。楽しみですね。

## 2012.12.03 第161号「Fate／stay night [Realta Nua]」 「小さくて大きな鉄道」

---

今週は「Fate／stay night [Realta Nua]」と「小さくて大きな鉄道」の2本です。

1本目は大人気のFateシリーズの原点となった作品の紹介。PC版、PS2版で出たものの移植作なので。冒頭からいきなりごっこがスタート。クロが衛宮士郎役でトロがセイバー役wでもクロはトロのマスターではなかったのですね(笑)。

今回Vita版が出るに当たって、様々な改良がなされているようです。オープニングも新作アニメーションですし、タッチスクリーンを利用した直感的な操作ができるだとか。あとは見やすいフォント、攻略に役立つフローチャート、新設されたモードパネル、バグログや早送りなどの改良があるそう。

ちなみに、stay nightとZeroの違いは、前者が第5次聖杯戦争の話で、後者がその10年前に起こった第4次聖杯戦争の話なので。ここでタイガー道場に移動し、クロが改めてシリーズについてレクチャー。

まず、Fateは魔術師(マスター)たちの「聖杯戦争」を描いた物語。聖杯は具体的にはどんなものかわからないけれど、願いを叶えてくれるのですね。最後に生き残ったマスターだけがそれを入手できる、と。そしてマスターに召喚されて使い魔として戦うのがサーヴァント。それぞれ有名な人物なので。

続いてキャラ紹介。主人公の衛宮士郎は半人前の魔術師。それと契約したのがセイバー。さらに、士郎のライバルとなる遠坂凜。前回の聖杯戦争で敗れた父の遺志を継いでいるのですね。こちらにはアーチャーが仕えています。その他、ランサー、イリヤ、バーサーカーと紹介して、最後に桜。これはもうクロが泣くだけでネタバレではw

さらに封入特典の花札を紹介。あまりの力の入りっぷりに笑いました(笑)。すごいですね、これは。花札だけ欲しいくらいですw

2本目は、「原鉄道模型博物館」の見学です。鉄道模型の博物館なので。案内役はスズキです。結構久々かも?今年7月にオープンしたばかりということもあり、内部は本当に綺麗ですし、美術館のような展示方法なので。原信太郎さんのコレクションを一般公開したものが、この博物館だそう。

入ってすぐの第1展示室のテーマは「原模型の神髄」。原さんの原点がここにあるのですね。第2展示室は「語る模型」。模型を通じて、鉄道の歴史や文化がわかるようになっているようです。その他、原さんのインタビュー映像や自宅の様子なども見れるとか。鉄道模型だけで6000両くらい持っているのですね(笑)。

第3展示室は「ヴィンテージ・コレクション」。つまりお宝模型が展示されているわけですね！世界に15台しかないメルクリン社の鉄道模型などもあるそう。他には1番切符も沢山飾ってあるのですね。あとは世界中のいろんな電車に乗っているそうで、その記録も見られるのだとか。

そしてこの博物館のメインは、総面積が310平方メートルもある巨大なジオラマの上を、縦横無尽に走りまくる電車たち！これはすごいですねー。見ているだけで楽しそうです。走っている電車はすべて原さんの手作りで、ちゃんと架線から電気を引いて走っているそう。暮らしている人々も綿密に再現されていて、すごいですね。

他、今の昔の横浜を忠実に再現したコーナーもあるようで。こちらもかなり見応えがあります。これは鉄道好きでなくても楽しめそうな博物館だと思いました。

おまけは、ミクとみんなのラボ紹介。また被りものがw最後に次回予告。来週は「第2次スーパーロボット大戦OG」と「世界の酒窓からスペシャル2」の2本です。楽しみですね。

## 2012.12.09 第162号「第2次スーパーロボット大戦OG」「世界の酒窓からスペシャル2」

---

今週は「第2次スーパーロボット大戦OG」と「世界の酒窓からスペシャル2」の2本です。

1本目はスパロボ最新作の紹介です。スパロボは、お馴染みのロボットで戦うシミュレーションRPG。といってもカズイさんはプレイしたことがないですがwただ今回紹介するのは、そのスパロボに登場していたオリジナルのロボットが活躍するシリーズだそうです。そしてシリーズ初のPS3ソフトなのですね。グラフィックはもちろん美しく、新システムも盛り沢山とのこと。

ここからは登場ロボットの紹介。まずはスズキが「グルンガスト」シリーズを。初期からある機体で、零式等のバリエーションも豊富だとか。他には「ゲシュペンスト」シリーズもスズキのお気に入りだそうです。色んな武装換装ができるのですね。続いてトロの派手な機体が見たいというリクエストに応じて、「Gコンパチブルカイザー」を紹介。必殺技があるのですね。

ここでジュンが乱入。紹介したのは「龍人機」。法術戦闘等オカルチックな攻撃が得意だそうです。続いて「サーベラス」。セクシースーツのオペレーターと一緒に乗ってくれるそうです(笑)。さらに「エール・シュヴァリアー」。パイロットがイケメンだそうですwロボットには詳しくないため、パイロットに注目するジュン。次は「フリッケライ・ガイスト」。色んなロボットのパーツを組み合わせた機体ということで、デザインが気になるようです。

ここでさらにピエールが乱入。乙女が操作する機体ということで、「ライン・ヴァイスリッター」を紹介。パイロットは陽気なお姉様w次は「フェアリオン・タイプG」。小さい機体でかわいいですね。あとは「アルテリオン」と「アンジュルグ」。女性のパイロットも意外と多いのですね。

最後にやっとクロが登場。まず紹介したのは「アルトアイゼン・リーゼ」という機体。敵に特攻して蹴散らすタイプの機体なのですね。続いて「SRXチーム」。異星人の侵略に対抗するためのチームだそうです。そして「サイバスター」。風のように戦場を駆け抜けるクロのような機体だそうですw紹介は以上でした。

うーん、この内容ではロボットの紹介しかしていないので、今までスパロボをやった事がない人には何の事やらよくわからない事だらけだと思います(実際カズイさんがそうだw)。もうちょっと内容とかストーリーとか、紹介してくれればよかったのになあ。完全に経験者向けなのでしょうね。

2本目は「世界の酒窓からスペシャル2」。最初からクロのテンションが違いますねw前回はビール工場を見学しましたが、今回はブレンダーズ・ウイスキーを楽しむとのこと。行った場所は「ニッカブレンダーズ・バー」。ニッカウヰスキー直営のバーなのですね。バーテンダーの平野和也さんに色々教えてもらう事に。

ここは他のお酒も出しますがメインはウイスキーで、中でもブレンドウイスキーに力を入れている

そうです。オリジナル配合のウイスキーを楽しめるのですね。飲み比べしたい人のために、テイastingセットも用意してあるそうです。

あとは、4名以上で「マイブレンド教室」というものに参加でき、自分だけのブレンドを作る事ができるそう。面白いですね。どのように混ぜれば自分の好みの味になるか、きちんと指導して貰えるようなので、誰でもできそうな感じ。他にはハイボールも色々用意してあるようです。

最終的には2匹とも酔っぱらいまくって終わりましたw

さて、次回予告です。来週は「龍が如く5 夢、叶えし者」と「天は二物も三物も与える？」の2本です。後者が気になりますねw楽しみです。

今週は「龍が如く5 夢、叶えし者」と「天は二物も三物も与える？」の2本です。

1本目は龍が如く最新作の紹介です。トロたちは早速神室町へ。今回の舞台は全国五大都市。大きなスケールで五人の主人公が活躍します。1人はお馴染みの桐生一馬さん。今は素性を隠してタクシー運転手をしているのですね。ストーリーはある男の死で大きな局面を迎える裏社会の様子を描いているようです。

そのメインストーリーの他に、今回は主人公たちの「生活」がゲームとして遊べるそうです。その過程で多彩なミニゲームが遊べるようです。遥編はどう見ても音ゲーなのですが(笑)。大きくなった遥はアイドルを目指しているのですね。漫才をするミニゲームとか酷いですね(褒め言葉)。

ここでいなくなったクロを捜すため、名古屋に渡ったトロがチンピラ(リッキーw)に絡まれます。今度のバトルはシームレスなのですね。逃亡や増援といった敵のリアクションも豊富になっているような。必殺技や絶技もパワーアップ。

さらに北海道まで捜しに行ったら、クロはキャバクラに(笑)。今回のキャバクラは自分から話題を振る事が出来るような。街で集めた情報を使う事が出来るのですね。面白いシステムです。あとはお酒が飲めてガチャも回せる「ガチャドリンク」が新登場。

他にも、ゲーム内ゲーセン(笑)「クラブセガ」に新機種が登場。太鼓の達人やバーチャファイター2が出来て、バーチャは通信にも対応しているような。あとは川釣り海釣りゴルフ打ちっ放しやカラオケ、エアホッケー温泉プリサークルUFOキャッチャー、闘技場ガンライン横スクアクションIF8R、バッティングセンターダーツビリヤードボウリングルーレットブラックジャックポーカーバカラ丁半チンチロリンこいこいおいちよかぶ将棋麻雀パチスロパチンコ・・・多すぎじゃないか？w

相変わらずすごいボリュームのゲームなのですね。実はまだ1度も遊んだ事はないのですが(公式のダイジェスト映像は見たw)、いずれやってみたいシリーズです。

2本目は、志倉千代丸さんへのインタビュー。未来ガジェット研究所からのインタビューです(笑)。?MAGES.の代表取締役でありながら、作詞作曲、音楽プロデューサー活動、ゲームの企画原作までこなすマルチクリエイターなのですね。

最初の質問は、志倉さんの経歴について。ゲーム作りの始まりは、小6の時にプログラムを覚えた事だそうです。早いですね！音楽作りの始まりは、中学時代にバンドを始めた事で、当時は昼はプログラマー、夜はミュージシャンという生活だったそうです(笑)。専門学校卒業後はプログラマーとして働いていたのですが、スイッチ事件(笑)があり転職、そこで「ヒューマン」に入ったのですね。

ヒューマンではサウンドプログラマーを務めていたそうです。「ファイヤープロレスリング」が好きで

ヒューマンを選んだという人は、意外と多そうですね。ショボイ曲を変えてやろうと入社して、実際担当できる事になったけれど、出せる音の数が少なくてやっぱりショボショビになってしまったそうですw他には「爆走 デコトラ伝説」等も担当したそう。

それが発売された頃に、「サイトロン・デジタルコンテンツ」に転職した志倉さん。そこで色々な形で音楽を通しプロデュースしていくのですね。美少女ゲームに多く関わっていくようになったのも、この頃からだそうです。そして5 p d. を立ち上げる事に。最初はアドベンチャーが好きということで美少女ゲームに目をつけましたが、次に目を向けたのが科学アドベンチャー。これは志倉さんの趣味で始めたそうですね。

1弾目のカオスヘッドは脳科学をテーマに、2次元大好きな主人公が妄想トリガーを駆使して不思議な事件に立ち向かう話。絵柄が美少女ゲームっぽいのはわざとギャップを狙ったそうです。近頃PS3に移植されたばかりですが、これが最新作の伏線になっているかもしれないそうです(笑)。気になりますね。

ここからは志倉さんのお仕事の進め方について。作詞作曲の時に心がけている事は、ゲームのテーマ曲等はその世界に詳しいマニアになれるよう心がけているとのこと。ゲームを作る時も同じ感覚だそうです。今後やってみたいことは釣り堀の経営だそうです(笑)。肩書きはと聞かれ、「ハイパーなんとかクリエイターよりも上を考えているけど、ないんですよ」が笑いました(笑)。すごく面白い人ですね。

さて、次回予告です。来週は「真・北斗無双」と「トロステ落語スペシャル2」の2本です。落語ギター。楽しみです。

今週は「真・北斗無双」と「トロステ落語スペシャル2」の2本です。

1本目は、「北斗無双」の続編の紹介。冒頭から漫画風のごっこがスタートwそしてハッハー水だーネタが早くも登場(笑)。やっぱトロステはこうでなくちゃと思う始まり方ですね！

クロとテレビさんのごっこが終わると、トロと金リッキーがまともに紹介を開始。しかしここでお馴染みの仮面をつけたクロが！(笑)「こうなったら操作方法を説明するしかない」という謎の言葉を言い放ち、おもむろに説明を始めましたw

基本的には口ボタンと△ボタンだけで爽快にプレイできるアクションゲームなのですね。まあ無双シリーズですからね・・・。

ストーリーは原作に沿ったいくつかのエピソードが収録されており、今回はそのうちの「ラオウ編」「天帝編」「修羅の国編」に登場するキャラクターを紹介してくれるそう。操作できるキャラが20人以上いるとはすごいですね。

まずは「ラオウ編」からは、ラオウ、サウザーを紹介。といっても結構短めでさらっと紹介されているので、こちらもさらっと行きたいと思いますw

次に「天帝編」からバットとリン。ラオウ編では幼さの見える2人が、この天帝編では成長を見せるとのこと。さらにアインとファルコを紹介。

続いて「修羅の国編」から、シャチとカイオウを紹介。みんな愛のために戦っているんですね・・・。

キャラ紹介のあとは、ストーリーモードの紹介へ。「伝説編」と「幻闘編」の2つのモードがあるそうで。全部○○編形式なので、紛らわしいですねw伝説の方が、原作に沿った上記のエピソードを体験できるモードで、幻闘編の方はオリジナルストーリーが楽しめるとのこと。

終わり方が唐突なのは相変わらずですねw

2本目は、トロステ落語の第2弾。題目は「酔っ払いと皮財布」。

酔っ払いのクロが帰ろうとするところを、引きとめる着物姿のトロ(笑)。すごい凝った着物でびっくりしました。クロは当然その誘いに乗って飲み続けることにしますが、それが現実であるわけがありませんw

夢から覚めると、目の前にはおかみさん(奥さん?)役のトロが。クロは魚屋熊五郎の役なのですね。クロは飲んだくれで、トロが何と言っても働こうとしてくれません。なんといういつも通りw



そんなクロのために、トロは包丁を研いでいつでも仕事ができるようにしておきます。そうしてやっとクロを仕事に送り出すことに成功wただし、時間を間違えて家から出してしまったため、クロは道端で一眠りします（それもすごいw）。

そして朝日と共に目覚めたクロは、落ちていた財布を発見！中にはなんと50両もの大金が入っていました。クロはそれで仲間を呼んで酒盛り。トロが「届けた方が・・・」というのも聞かずに使ってしまう。

翌日、目覚めたクロはトロから衝撃的な話を聞きます。お金を拾ったのは夢だけど、酒盛りをしたことは本当で、おかげでお金がないということです。それを聞いたクロは、自分が夢と現実の区別さえつかなくなっていたことを深く反省し、お酒をやめると宣言するのです。

以降真面目に働くようになったクロ。おかげで3年後には借金もすべて返し終わり、初めて借金のない大晦日を迎えることができました。そこでトロがカミングアウト。実はクロが財布を拾ってきたのは現実で、トロが勝手に大家さんを通して届け出していたのです。しかも、結局落とし主は見つからず、1年前にはトロのところに50両が戻ってきていました。

そこでトロは提案します。このお金で新しいお店を出してみようと。今のクロならば、お金を上手に使えるだろうと。もし当時のクロに渡していたら、全部お酒に消えていたに違いありません。それを自覚したクロは、トロの機転に感謝するのです。

一方トロも、なんだかんだで3年間一生懸命働いてくれたクロを労って、お酒をすすめます。最初はそれを飲もうとしたクロですが、「また夢になっては困るから・・・」と飲むのを思いとどまって、終わりました。この落語の正しいタイトルは「芝浜」というのです。

人情噺でありながら、最後にちゃんとオチのつく落語ということで、かなり高度なテクニックが使われているようです。今回はかなりトロステアレンジが加えられているとのことですが、面白かったですね。なかなか考えさせられました。

さて、次回予告です。その前に、「ソウル・サクリファイス」の体験版のお知らせ。あの稲船さんがコンセプトのゲームなのですね。ちょっと興味はありますが、アクションかー。そして来週は「AKB 1/149 恋愛総選挙」と「お正月にそなえて・・・」の2本です。AKBをどんな感じで紹介するのか、楽しみですw

今週は「AKB 1/149 恋愛総選挙」と「お正月にそなえて・・・」の2本です。

1本目はAKBのゲームの紹介ですね。トロステが誇るAKBに笑いました(笑)。KBはともかく、Aはちょっと無理やり過ぎませんかwあとクロがかなり暴走していますね・・・。

まずはトロが主人公となってシステムを体験。トロのケータイにはメンバーからの着信が大量にきているので(笑)、その中から好きなメンバーにコールを返すのですね。するとデートができるという仕組みで、相手はプレイヤーにガチラブである、と(笑)(トロの場合は、ジュンがトロにガチラブな設定でしたw)

ちなみにデート中にはさまざまな選択肢が発生し、その返答しだいで好感度が変化するそう。万が一選択肢で相手を振ってしまうと、アドレスが砕けて連絡できなくなるそうです(笑)。面白いシステムですね。

また、デートの前後に他のメンバーと遭遇することがあり、本命はどちらなのか究極の選択を迫られることも!wさらに、メンバーの1人に熱を上げるあまり、他のメンバーに冷たくし続けていると、せっかくうまくいっていた関係が壊れてしまうことも。うわぁ、リアルですねえw

メンバーのうち、最も仲良くなれた相手からは、ムービーで「神告白」されるそうですよ。これファンにはたまらないだろうなあ。

2本目は、時期にちなんで「おせち料理」の紹介です。まずうんちくからwおせち(お節)料理というのは、元々正月や桃の節句、端午の節句等節句の時に食べていた料理だそうで、正月が代表的な節句であるため、正月に食べる料理をそう呼ぶようになったそう。

まずはネコ用のおせち料理「猫用御節 一段重」を紹介。なんという豪華さw五千元以上もするんですね・・・。

ここでトロが、それぞれの料理の意味について尋ねたので、詳しい人に聞きに行くことに。相手は小僧寿し商品開発部部長の大内田憲昭さん。まあ内容は、散々紹介されていることなので割愛しますw

若い人のおせち離れが激しいため、小僧寿しでは今年4種類のおせちをラインナップしたそうです。1番人気は、京野菜にこだわった「京風おせち」。作りたてを味わうことができるんですね。他には「海鮮おせち」や「北海道おせち」、若者向けの「洋風おせち」と、さまざまなニーズに応えられるラインナップになっています。

部屋に戻った2匹は、ターゲットを絞ったおせちを紹介。まずは彩りを抑えた「喪中おせち」。着眼点が面白いですねwそして時事ネタ的な「東京スカイツリーおせち」。お重の多さがすごいです。他にも、100万円のおせちは8個限定だったけどすぐ売れたとか、恐ろしいですね・・・w

おまけは、最近よく宣伝を目にする「箱！ -OPEN ME-」の紹介です。V i t a専用のDLソフトで、目の前に出現する箱を開けるゲーム。開けるには箱をよく観察して、仕掛けを解いていかねばならないのですね。

さて、次回予告です。場所を移動して、テレビさんの新しい店「かもの湯 **980** 円」から(笑)。来週は「あけましておめでとうスペシャル」の1本です。楽しみですね。

今週は「あけましておめでとうスペシャル」の1本です。

今回は大枠1本ですね。どんな正月を見せてくれるのでしょうか。これで最後とわかっている正月は、少し淋しいですねw

冒頭から初日の出ちゃんと写真撮影の機会がありましたが、V i t aではどうやって写真を撮るのがわからず、結局撮れませんでしたorz P S Pだとボタン1つで撮れたんですが、どのボタン押しても反応しなかったです……。なので、今回写真を撮る機会が多いとのことですが、潔く諦めようと思います(笑)。

最初にスズキの所に挨拶に行きました。スズキに「人間になったらどんなビジョンをお持ちで？」と尋ねられたトコは、人間になったらモチになると勘違いをして、すごく可愛かったです(笑)。やっぱりアホの子や……。

続いてリッキーの所へ。リッキーは相変わらず身体を鍛えているのですね。さらにピエールは、HGみたいな格好で登場wえ、これおしゃれなの??(笑) ジュンは、年賀状のイラストが1番下手なのが意外でしたwクロと同レベルじゃないだろうか……。

さらにぼっちPの所にもwこういう回はわりとスルーされがちだったけど、最後だからかなあ(笑)。最後はテレビさんとクロに合流。なんだかんだで仲いいんですね、この2人w年賀状を見せ合って終了。無駄に充実したおまけに笑いましたw

さて、次回予告です。来週は「D m C **Devil May Cry**」と「とっても寒い工場見学」の2本です。D m C、前のと何が違うのか全然わからなかったのが楽しみですw

今週は「DmC Devil May Cry」と「とっても寒い工場見学」の2本です。

1本目はDMCシリーズの最新作の紹介です。早速ダンテ先生をお呼びしての特訓ですが・・・あれ？ダンテってこんなキャラでしたっけ?? (笑) 衣装が違うから違うく見えるのかなあ。しかもダンテは猫なんか相手にしてられないと、さっさと帰ってしまわれましたw

それを追いかけていった2匹でしたが、うっかり現実世界と魔界の間にある「リンボ」に入りこんでしまい、悪魔と遭遇する羽目に。そこに颯爽と現れるのが、我らがダンテ！w長剣リベリオンと2丁拳銃エボニー&アイボリーを使いこなし、悪魔を倒してくれました。

他にも天使の大鎌オシリスや、悪魔の斧アービター、ガントレットのエリクス、さらにショットガンのレヴェナントに手裏剣のようなアキュラ等、本当に様々な武器が使えるのですね。そしていちいちカッコイイ名前がついている、と(笑)。

ひたすらダンテをストーキングしていた2匹ですが、最終的にはこっぴどく怒られて戻ってきたのが面白かったですwでも、ダンテの技を盗んで強くなったと勘違いしたクロが、トロを連れて再びリンボへ。そこで遭遇したのは銀色に輝く巨大リッキー(笑)。またか・・・でも新色だw

最初はスタイリッシュに戦った2匹でしたが、それでは力を出せないため、やっぱりいつものネコパンチに落ちつきました(笑)。そして新手が来たかと思いきや、やってきたのはDmCのアシスタントプロデューサーDOYA！内田さん。凄い名前ですねw

「俺のDOYAプレイを超えてみろ」と一言残して颯爽と消えていったら、今度はスーパーバイジングディレクターの伊津野英昭さんが登場。「今までのシリーズより操作が簡単になっているので、安心して遊んでほしい」とのこと。みんな一言ずつの縛りがあるんでしょうかw

次にやってきたのはプロデューサーの江城元秀さん。「体験版が配信中なので、遊んでみて、」とのこと。あとで手を出してみますか・・・。アクションが苦手な人でも本当にスタイリッシュにプレイできるか!?(笑)

2本目は、工場見学です。お邪魔するのは、ガリガリ君を作っている赤城乳業株式会社さん。本当に季節はずれですね(笑)。ロビーのきれいに驚きました。

ガリガリ君は季節に合わせていろんな味を発売していますが、冬は「ガリガリ君リッチ あずき大福」味がおすすめだそうです。

早速ガリガリ君の案内で工場内部へ。アイス作りの工程は、まず氷の塊を砕いて、アイスクリームミッ

クスと混ぜて味をつけていく所から。続いて型に入れて少し冷やし、表面だけが固まったら一度中身を吸い出すのだそうです。その中に味のついたかき氷を注入するのですね。なるほどー。

工場には見学用のコースもあるそうで。赤城乳業のアイスの歴史の展示が見られるんですね。ガリガリ君はかき氷を片手で食べられるようにという発想から生まれた、というのは面白いです。

ちなみにコンボタ味は春頃販売再開予定だそうですよ。

おまけは、トロが人間になる日が近づく中、ポケピたちはどうしているのかを伝える「ポケピの物語」。1回目はジュンとピエールの話でした。「愛は奪ってマンボ！」が地味にツボに入りましたよw内容は、ジュンの作詞をピエールが手伝う感じでしたが、どちらかというとなジュンがメインでしたね。できた歌詞は素敵でした（狙いすぎな気もしますがw）。

さて、次回予告です。来週は「神様と運命革命のパラドクス」と「人の役に立つロボット？」の2本です。後者はスズキ粋かな？楽しみです。

今週は「神様と運命革命のパラドクス」と「人の役に立つロボット？」の2本です。

1本目は日本一ソフトウェアの新作ゲーム「神様と運命革命のパラドクス」の紹介です。クロ曰く、自分が神様になって運命を革命するRPGだそうです。

主人公の神楽坂レンヤは自称「日本一くじ運が悪い男」。そんな彼が、運命を革命し人の願いを叶えるという大役を負うことになります。その原因は、やはりくじ。ひよんなことから1等を当ててしまい、なんとその景品が「神様になる事」だったのですねw

そうこうしてる間に、トロが帰宅。するとトロが実はくじ引きで1等を当て、神様になっていたことが発覚(笑)。トロの傍には神様をサポートしてくれる天使の早乙女リリエルが付き添ってました。それでクロが自分も参加できるとうひゃっほう(笑)。2匹は神様の仕事をするために、いざ天界へ……。

神様の仕事は、簡単に言うと「人の願いを叶える」こと。まずはオリジナル世界にいる存在の悩みを聞き、叶えたい願い事が決まったら、「運命革命回路」によって願いを元にしたコピー世界を作ります。

そうして作り出されたコピー世界はダンジョンになっており、それを攻略する事によって願いが叶うという仕組みなのですね。なるほど。そこで早速実践してみようと、オリジナル世界を覗くと、友だちを欲しているぼっちPの姿がwというわけで、ぼっちPのダンジョンを攻略する事に。

ダンジョンはターン制で進行するランダムダンジョンで、奥へ進んでいくのが目的。移動や攻撃等でプレイヤーが1回行動すると、敵も1回行動する……シレン風味ってこと？(やったことないですがw)地形やトラップ、装備品である「天装神器」をうまく活用する事が攻略の鍵だそう。

トロとクロがダンジョン内で奮闘していると、ぼっちPの運命が少しずつ変わりはじめます。ところが、最後のボスが強すぎて残念ながら負けてしまいましたw結果、ぼっちPのいる川原に向かっていたジュンとピエールも、急な土砂降りですべて帰ってしまいましたとき……。今回はわかりやすいゲーム説明でしたね。

2本目は、人の役に立つロボットをスズキが紹介すること。安定のスズキ枠ですねwスズキが紹介するのは、「ホンダ ロボティクス」のロボット。技術は人のためにというのが、ホンダの考え方なのですね。

まずスズキが紹介したのは、「作業アームロボット」。名前の通りアームだけのロボットです。どんな不安定な場所でも作業ができ、間接がなめらかに動き、アームの先を交換する事によりどんな作業でもこなせ、自走式で危険な場所でも大丈夫という優れもの！

続いて、「リズム歩行アシスト」と「体重支持型歩行アシスト」の紹介。どちらも歩行をアシストするためのロボットですね。気持ちよく歩くためのロボットと、足に体重がかかるのを軽減してくれるロボット、

どちらも使い道がたくさんありそうです。

次に、1人用の乗り物である「UNI-CUB」を紹介。これ、本体は確かに可愛いんですが、乗っている姿がちょっと、股を開いてる感じがかっこ悪いような・・・w足を前に揃えられればまだいいのかなあ。あるいはかっこ悪い部分を隠すとか・・・。それに、こういうものに日常的に乗って移動していたら、ますます足腰の弱い人が増えそうなのですが(笑)。先に紹介したロボットの逆を行っているような・・・まあ便利は便利なんですけどね。

そして最後にASIMO。彼は今も進化を続けているのですね。飲み物が来た事を察してプレゼンを中止するとか、人にぶつからないように歩くとか、時速9キロで走るとか、両足でジャンプするとか、3人が同時に発する言葉を聞き分けるとか、ペットボトルからジュースをコップに移すとか、もう凄すぎますw

おまけは「えちゃんねる」の紹介です。以前あったペイントパークが新しくなったんですね。お絵かき機能が以前よりもパワーアップしたとの事。絵を描ける人なら楽しめそうなアプリですよええ。

さて、次回予告です。来週は「プレイステーション オールスター・バトルロイヤル」と「江戸ヘタイムスリップ？」の2本です。安定した回になりそうですね(笑)。楽しみです。



## 2013.01.26 第169号「プレイステーション オールスター・バトルロイヤル」「江戸へタイムスリップ？」

---

今週は「プレイステーション オールスター・バトルロイヤル」と「江戸へタイムスリップ？」の2本です。

1本目は新作ゲーム「プレイステーション オールスター・バトルロイヤル」の紹介です。なかなか面白い試みですね。PSで登場したゲームのキャラの中から選りすぐりのメンバーでバトルロイヤルなお祭りゲーです(笑)。

まずは登場キャラの紹介から。鉄拳からは三島平八が参戦し、トロと戦うそうですwあとリトルビッグプラネットからリビッツが。正直弱そうですねw

さらにサルゲッチュからカケル、God of Warよりクレイトス、パラッパラッパーよりパラッパ等々、これまでPSを盛りあげてきた個性的なキャラが多数出演！

そしてこのゲーム、PS3とVitaでクロスプラットフォーム機能を備えています。同時に対戦できるのはもちろん、グッズやセーブデータも共有できるそうです。今後こういうソフトが増えると面白いんですけどね。

対戦の仕方を説明する前に、ステージ紹介。それぞれのゲームのコンセプトを活かした多数のステージが用意されているようです。ステージごとにギミックもいろいろあるんですね。1つのステージに複数のゲームが登場する事もあるそう。凝った仕掛けが見られそう。

さて、いよいよ対戦について紹介。勝敗は、相手をやっつけた回数であるキル数と、相手にやられた回数であるデス数のポイントを集計し、より高い方が勝ちという感じ。もちろんキル数は加算で、デス数は減算です。ゲーム終了時に1番ポイントが多ければいいんですね。

HPは存在しないとのことで、スマブラっぽいのかな？APゲージをためてスーパーアタックを使ったりできるようです。

ここで突然ピエールが乱入wトロと戦う事に。攻撃方法は、ボタンを押すだけ。左スティックとの組合せで多彩な攻撃を出せるそうです。相手を攻撃するとAPが増えるんですね。よくあるパターンですw

ピエールとの戦闘とは、トロがそれこそ多彩な技を見せて圧倒！トロはやればできる子です(笑)。しかし対戦者はすぐに復活し、何度でも戦いを挑めるんですね。なるほど、それでポイント制になっているのか。

2本目は、実物大の江戸の町並みが広がる「深川江戸資料館」の見学です。

最初に導入展示室の展示を見ると、年表や資料で深川の歴史や関わりの深い人物が紹介されています。平賀源内や松尾芭蕉、伊能忠敬等も深川に住んでいたそうです。そうそうたるメンバーですね。

そこから中に入ると、いよいよタイムスリップ！メインの展示室は圧巻ですね。建物3階分の高さの中に、町がまるまる再現されているそうです。八百屋「八百新」では、季節によってきちんと店頭には並ぶ野菜が替わるそうです。もちろん近郊で本当に獲れる物が並ぶんですって。展示されている建物は、1階部分であれば中も見えていいそうで、昔の八百屋さんの暮らしも垣間見る事ができます。

次はつき米屋「上総屋」へ。米を精製して売るお店ですね。ここも内部は生活感がいっぱい、商人らしいそろばんや帳簿もたくさん置かれています。

外に出ると、交通手段としてよく使われていた猪牙舟（ちょきぶね）が。面白い名前の由来が気になりますw船宿「升田屋」「相模屋」は、舟で働く人々の宿。食器や料理道具、小さな庭までも見事に再現されています。

さらに進むと、火事が広がらないように作られた広場には火の見櫓がありました。下には屋台が並んでいて、水茶屋・天ぷら屋台・二八そばの屋台などがあります。広場の木は、春になるときちんと桜が満開になるそうです(笑)。

最後は長屋を見てまわって終了でした。一度行ってみたい資料館です。

さて、次回予告です。来週は「バイキングぼいぼい！！」と「ガンダムフロント東京」の2本です。ガンダムの方は1週間だけの限定配信ということで今はもう見れないでしょうが orz

今週は「バイキングぽいぽい！！」と「ガンダムフロント東京」の2本です。・・・が、ガンダムフロント東京は1週間限定配信だったため、見られませんorz

そんなわけで1本目のみの紹介となりますが、新作ゲームの「バイキングぽいぽい！！」です。タイトルが印象的でなかなかいいですね(笑)。簡単なルールで楽しめるハチャメチャなアクションゲームだそうです。アクションかー。

基本は拾って、投げて、吹っ飛ばすだけとのこと。ステージ上にある様々なギミックを駆使して戦うタイプのゲームですね。これは対戦が楽しそうです。

ストーリーは、物語の舞台が1960年代のイギリスで(意外とちゃんとした設定があるんですねw)、のどかな島国なのですが、そこに海から来た侵略者・バイキングたちがやってきます。そのバイキングとの戦いを描いているからこんなタイトルがついているのですね。ストーリーモードでは、プレイヤーは市民軍を操作してバイキングと戦うそうなの。

・・・と、ここにバイキングに扮した(いつもの仮面をつけたw)クロが乱入。説明をしていたトロとテレビさんは完全に啞然としてしまいますwクロはトロステを占領しに来たのですね。でもすかさずテレビさんがアドバイスして、トロはその辺にあった段ボールを投げつけ、無事退治(笑)。

そして実際の画面を見ながらの説明へ。バイキングは次々と出てくるのですが、手っ取り早く倒したいならマルチプレイがおすすめとのこと。4人まで同時に協力プレイが出来るのですね。あと、市民が多いと重い物も持てるそうなので、市民の人数を確保する事も大事みたいです。

ボス戦では、ただ敵に向かって物を投げるだけでない楽しみがあるのですね。それこそステージ上に隠されたギミックを使ってダメージを与える、その方法を探る楽しみもありそうです。

ここで再びクロが乱入wVSモードについて教えてくれる事に。このモードは2人~4人でプレイする対戦モードのことで、こちらはまたハチャメチャなステージが多数用意してあるんですね(笑)。全員がダメージ受けそうな仕組みはかなり面白いと思いますw

モードの説明が終わったところで、いざファイ！！wトロとクロの壮絶な投げ合いの末、トロが最後にとんでもない物を投げ(笑)、トロの勝利となりました。ああ・・・生きていたのでしょうかw最後にトロ・クロの帽子を紹介して終わりでした。

おまけは、「ポケピの物語」第2回で、スズキとリッキーのお話です。冒頭から、スズキが誕生した時の話！？博士がどう見てもロボットぽいのが気になりますがw2人(?)の友情はなかなかいいものです。ただ今回もスズキ寄りの話でしたね。2人ずつ描くけどどちらかをクローズアップする形なのでしょうか。

さて、次回予告です。来週は「**METAL GEAR RISING REVENGEANCE**」と「甘〜い展示を見に行こう」の2本です。楽しみです。

## 2013.02.09 第171号「METAL GEAR RISING REVENGEANCE」「甘〜い展示を見に行こう」

---

今週は「METAL GEAR RISING REVENGEANCE」と「甘〜い展示を見に行こう」の2本です。

1本目はメタルギアシリーズの新作の紹介です。冒頭から、トロがサイボーグの雷電になってごっこスタート。トロは今、某国の首相役をしているピエールの護衛をしています。ここで今作の特徴である「斬奪」アクションを無理やり紹介(笑)。敵の特定の部位を斬撃することで、自己修復ユニットを奪えるそうなの。

ここでピエールを狙う謎のサイボーグ・サムエル役のクロが登場。出てくるのはみんなサイボーグなのですか。ここでクロに負けたトロ。その後クロたちの組織はアブハジアの首都を占領し、トロにその奪還の任務が与えられる、という展開のようです。

今回は雷電が主人公で、雷電はMGS2でも活躍したキャラなのですね。4では陰からスネークを助ける仲間だったとか。今までとは趣向が変わり、剣術アクションがメインとなっているのが面白いですね。

アクション中には「斬撃モード」と「斬奪モード」があり、斬撃モードではハイスピードカメラ風に画面が再現されます。斬奪モードはごっこでもあった通り、敵から体内の回復薬を奪うイメージですねw成功するとこちらが回復するようです。

敵はサイボーグだけではなく、多数の無人兵器が登場するそうなの。もちろん個性的なボスもいっぱい！サムエル以外にも、敵組織のサイボーグでサンダウナー、モンスーン、ミストラル等、敵自体に面白いギミックがあるので。

そして今回、開発にプラチナゲームズが参加しているとのこと。これはますます期待が高まるというものです。ファンは嬉しいだろうなあ。

2本目は、国立科学博物館の特別展「チョコレート展」の見学です。本当はスズキと待ちあわせしていたらしいのですが、ちょうど通りがかったピエールがチョコレート展に行くという事で、ついていきました(笑)。エントランスには、完全にチョコレートで再現された博物館の外観等があるので。すごすぎるw

中に入ると、最初にあるのはZONE1「チョコレートの原点〜カカオ」。原料であるカカオについて詳しく学べるのですね。続いてZONE2「チョコレートをめぐる歴史」。なんとマヤ文明の頃にはすでにチョコレートが食べられていたのですねw驚きです。しかも最初はすりつぶして飲む物だったとか。

ZONE3「チョコレートと日本」では、日本でどのようにチョコレートが広まっていったのかを見る事が出来ます。江戸時代にやってきたのですね。森永のチョコレートの初期のパッケージなんかも見られるようです。

次のZONE 4「チョコレートができるまで」では、カカオの生産からチョコレートの作り方を見る事が出来ます。自分がカカオ豆になった気分で体験できるのは面白いですね(笑)。チョコとココアが途中までまったく同じ工程を辿っているとは知りませんでした。

続いてのZONE 5は「チョコレート・プロムナード～チョコレートをもっと知ろう」。チョコレートの奥深い世界が学べるコーナーだそうです。チョコで出来ているいろんな像などもあるんですね。面白そうです。

最後はZONE 6「チョコレートの未来」。チョコレートのこれからのための展示とのこと。これは大事な要素ですね！(笑)

お待ちかねの販売コーナーでは、チョコ以外にもチョコに関する書籍やグッズが買えるそうです。限定チョコもあるんですって。フォトチョコという、パッケージにその場で撮った写真を印刷してくれるサービスもあるようです。チョコレート展は2/24までということで、この記事を書いている時点ではもう終わっていますが(笑)、毎年やっているのかなあ？

さて、次回予告です。来週は「ファンタシースターオンライン2」と「夏を先取り涼しい音色」の2本です。楽しみですね。

今週は「ファンタシースターオンライン2」と「夏を先取り涼しい音色」の2本です。

1本目は、言わずと知れたPSシリーズの移植作ですね。今日はピエールがお届けということで、珍しいです。中継でテレビさんも参加しての紹介。

まず、このPSO2は既にPC版で大人気になっているようで、プレイヤーは惑星間航行船団「オラクル」の調査隊「アークス」となって、未知の惑星に旅立つ事になるのだそうです。そのPC版と同じ舞台を、Vitaでも冒険出来るようになるのだとか。それはすごいですねえ。しかもDL版なら基本無料とのこと。

PSO2で遊ぶプレイヤーには「種族」と「クラス」の2つの選択肢があり、プレイヤーはヒューマン・ニューマン・キャストの3つの種族から選ぶ事が出来ます。クラスは、ハンター・レンジャー・フォースの3種類。鍛えると上位職も選べるようになります。

仲間を選ぶには、そのあたりのバランスも考えたい所ですが、条件に合う仲間が見つからない場合は、トロクロに頼るのもいいでしょう(笑)。というわけで、Vita版では2匹がプレイヤーと一緒に冒険してくれるそうです。ピエールも早速トロクロを仲間にして冒険スタート。

PSOでは1つのエリアにかなりの人数で入れるようで、大人数での戦闘はかなりの圧巻でしょうねえ。あと、トロクロはプレイヤーの行動をサポートしてくれる「マグ」にもなるようで、連れている姿はかなり可愛いですw

2本目は、トロクロが日本の伝統工芸に挑戦！ということで、風鈴を作りに「篠原風鈴本舗」さんへ。早速3代目の篠原裕さんに話を聞くと、風鈴は夏のイメージがあるが、実際には魔除けのために使われていたため年中飾られていたとのこと。それは知りませんでした。

風鈴の作り方は、「ともざお」と呼ばれる棒で炉の中の硝子を巻き取り、まずは少しだけ膨らませます。この部分が風鈴の下の空洞部分になるそう。さらにもう1度硝子を巻いて膨らませ、針金で糸を通すための穴を開けておきます。最後にもう1度、今度は一息で膨らませると完成です。この膨らませるのが難しそうですね・・・。

トロとクロも挑戦してみましたが、篠原さんの助けがあってようやくという感じですねw最初に小さく膨らませるだけで3年、最後まで完璧に仕上げるには10年必要だそう。職人の世界は厳しいです。

出来た風鈴を冷やしている間に、少しインタビュー。篠原さんは風鈴を作って50年、これまでに述べ1000万個は作っているのだそう。柄や形も様々で面白いですね。

風鈴が冷えた所で、次は色づけです。絵や文字は内側から書くため、色を重ねる時は注意が必要とのこと。これは難しそう。乱入してきた満月ちゃんの予想外に下手な絵が笑えました(笑)。トロステ風鈴は無事に完成しましたとさ。

さて、次回予告です。冒頭からテイルズオブグレイセスのパスカルとヒューバートがトロクロの被り物で登場w吹きました(笑)。今度V i t aで出るテイルズオブハーツRでトロクロそのコラボがあるのですね。最近コラボ多いなあ。そして来週は「**FRONTIER GATE Boost+**」と「トロステ落語スペシャル3」の2本です。楽しみです。



今週は「FRONTIER GATE Boost+」と「トロステ落語スペシャル3」の2本です。

1本目は、フロンティアゲートの続編の紹介です。前作クリア後のシナリオとクエストや、15人のパートナーのエピソード、さらに新システムの「ブーストスキル」が追加され、よりやりこめる内容になっているそうです。前作のプレイが必須ということでしょうか？単体でも遊べるのかは説明がありませんでしたが・・・。

拠点となる町にはいろんなお店がありますが、事情があって営業出来ない店もあるようです。そういう困り事をクエストとして解決していくのですね。トロは早速クエストを受けようとしますが、2人1組でなければ拠点から出る事もクエストを受ける事も出来ないとの事。

そこでパートナーを探し始めたトロの前に、都合よくクロが登場(笑)。2人でコンビを組んで、いざ新人研修のクエストへ。戦闘はシンボルエンカウントで、敵のシンボルとの接触の仕方によって戦闘開始時の状況が決まります。

バトルはターン制で、APがあるのがポイント。APが0になるまでコマンドを入力できるのですね。キャラクターの戦意によって回復量が違うのは面白いです。技によって、味方の戦意を上げたり、敵の戦意を下げたりできる、と。他にも要素は沢山あるけれど、クロ曰く「ターン制バトルが好きな人」「戦術を練るのが好きな人」「手応えのあるバトルが好きな人」に向いているそう。

ここでパートナー紹介。パートナーに出来る15人のうち、序盤でパートナーに出来る4人を紹介。まずはディジー。完全にクロ好みの女の子ですね(笑)。そしてマリアシャルテ。野望を胸に秘めた女の子、という感じでしょうか。あとはアレッティオとエミリオは男性なのでクロの説明も適当ですw

装備品の多さもこのゲームの特徴のようですね。クロが自分の好みで色々を紹介してくれました(笑)。あとどこいつとのコラボ盾があるのですね。ポケピもあってこれはかわいいです。いいなあ。

2本目は「トロステ落語」。これも最終回でしょうか。冒頭から物語が始まり、リッキーとピエールとジュンが登場。おまんじゅうが唯一怖いと言うジュンをからかった2人は、部屋から追い出されてしまいました。そこで2匹はジュンにいたずらをしてやろうと、おまんじゅうの差し入れをジュンに持つていくのですが、ジュンはそれを「怖い怖い」と言いながらもおいしそうに食べたのでした(笑)。そうなる事を見越した嘘だったのですね。

これが有名な「まんじゅう怖い」という小咄。ここでやはり今回で最終回である事が明かされました。やはり・・・orzですがトロクロは前向きにごっこをスタート！題目は「ねぎまのトロ様」です(笑)。

トロが殿役で、三太夫役のスズキを呼びました。お雪見に行きたいというのです。そうして2人で出掛

けましたが、途中でおなかが空いて、庶民の食堂を訪れます。そこで醤油樽に座ってねぎま鍋を食べ、さらにお酒も飲み、満足したトロは雪見をせずに帰ってしまいます(笑)。

城に帰ったトロですが、おいしかったねぎま鍋の味が忘れられず、料理係りの留太夫役・リッキーに作らせようとします。しかし、リッキーは気をきかせて上等な食材でおいしい所だけを使って作ってしまったため、トロの望むねぎま鍋にはならなかったのです。

そこでリッキーはスズキに相談し、もっと庶民が食べるようなねぎま鍋を作りました。さらにお酒もスズキに聞いて、ついでに醤油樽も・・・(笑)。というのがオチなのですねw正しい題目は「ねぎまの殿様」というそうです。

さて、次回予告です。来週は「真・三國無双7」と「終了アンケート発表」の2本です。いよいよ終わりが近づいてきたという感じですね・・・。

今週は「真・三國無双7」と「終了アンケート発表」の2本です。

1本目は、三國無双シリーズ最新作の紹介です。いきなりそっちの世界に行っているトロ。格好もお馴染みのアレです(笑)。趙雲子龍に叩き起こされ、諸葛亮孔明とご対面w混乱していたトロですが、ここでやっと役目を思い出しました。そこにテレビさんも合流。

一方クロはというと、魏軍にいてトロたちの動きに目を光らせていますw典韋を我が部下のように使っているとは・・・。

ここで再びトロたちの方に戻り、戦闘についての説明が。基本的にはいつもの爽快アクションなのですが、今回新要素として「武器の相性」というものが加わりました。天地人、3すくみの関係で有利不利があるのですね。それは敵の頭の上のアイコンを見れば一目瞭然で、いちいち自分で判断しなくていいのが親切な所だと思いますw

キャラクターはそれぞれ2つずつ武器を持っているので、相性が悪い敵が出てきたらすかさず持ち替えるのが有効との事。また、相性のいい武器で攻撃し続けると「ストームラッシュ」という技が出るようです(キャラによって違うのかな??)。

ここで関羽雲長も登場し、家族総出で戦に出ている事を報告(笑)。すごい人数だし、みんな美男美女でお強いんだろうなあw頼もしいですね。

ここでクロの方へ。夏侯惇元讓が登場し、トロの軍が攻めてきた事を伝えます。相変わらず女性は出ない(笑)。イケメン部隊に笑いました(笑)。今回はオンラインで2人協力プレイができるのですね。

そんなこんなで対戦したトロ軍とクロ軍ですが、結果はもちろントロ軍が勝利wそして裏で糸を引くテレビさん!?なかなか緊迫の展開になってきましたよ。

そして今後は呉軍のジュンの所へ。周瑜公瑾がトロ軍が攻めてきた事を伝えると、ジュンもやる気満々に(笑)。しかし周瑜に「スキルを装備してください」と言われて頭を傾げるw「スキル」とは武将が装美する事で戦闘を有利に進められる物だそう。

そうして戦いに望んだジュンでしたが、トロ軍には敵いませんでした。テレビさんがやっぱり怖い!wその後晋のリッキーやピエールにも戦いを挑み、勝利。新たなモードである「将星モード」をさり気なく紹介しつつ(笑)・・・

ついに天下統一を果たした所で、テレビさんまさかの裏切り!(笑)今回仲間はずれにされたスズキを仲間にして、最後くらいは自分も目立ちたいと宣戦布告をしますwスズキの力で巨大化までして、「戦いはこれからだ!」で終わりました(笑)。すごい回ですねw

2本目はユーザーからのメッセージですが、これはここでは割愛します。直接見た方がいいでしょうしね。カズイさんは見ているうちにだんだん泣けてきましたw本当に終わるのかー。

おまけは、「ポケピの物語」最終回。クロとテレビさんのお話です。クロがテレビさんの載った荷車を押して走るシーンが可愛すぎますwそして前回予告で登場していたテイルズオブハーツRの紹介が小粋でありました。ずいぶん推してますねえ。

さて、次回予告です。満月ちゃんが銭湯につかっているという衝撃の展開w来週は「SOUL SACRIFICE 大特集!」の1本です。大枠で1つのゲームを紹介するのは珍しいですね。それだけ気合いが入っているのでしょうか。楽しみです!

今週は「SOUL SACRIFICE 大特集！」の1本です。

今週の1本は稲船さんの新作Vitaゲーム「SOUL SACRIFICE」の紹介です。いやあ、トロステ開く前から、トロにすすめられたり、家の屋根や脇に看板がついていたり、過剰なまでのソルサク推しにびっくりしました(笑)。

トロステでは、トロステ風の追体験ということで、とある魔法使いの過去をトロが体験することに。・・・と思ったら、トロが弱すぎて早々に終わってしまいましたwゲーム画面は結構リアルっぽい感じなのでね。空に大きな顔が浮かんでいるのは怖いです(((( ; ° ㏒ )))

スタジオでは、魔法使い姿のクロといつもの色のリッキーが製品紹介。このゲームは、かつては人間だったもののなれの果て=魔物を討伐する、忌み嫌われる存在の魔法使いたちの物語、らしいです。結構ダークな世界観ですね。この後は、スズキとピエールの体を張ったりレポートがあるそうな(笑)。・・・と思ったら、そこにいたのは何故かトロで!?

追体験に失敗したトロは、牢獄でリブロムというある魔法使いの日記と出逢います。その日記を読んだ者は、追体験で得られる知識や経験を蓄えることができますが、日記を最後まで読み進められた者はいないのだとか。

では何故牢獄にいるのかというと、世界を支配している最強の魔法使いであるマーリンが、生け贄とするために捕まえているからのようです。そしてその牢獄から抜け出すためには、リブロムを最後まで読むしかない、と。そこにはマーリンの正体までもが記されているかもしれないのですね。

ここで出てくるのが、「犠牲」や「代償」といったキーワード。この世界の魔法は、使うのに代償があるのだそうです。登場する魔物たちも、それぞれ何かを代償にして魔物となったストーリーを持っているのですね。これは面白い設定です。

そういう物語がリブロムに記録されていて、すべて読むことが出来るそうです。さらに、物語を進めていく中で、自分が何かを代償にしなければならなくなった場合、瀕死の仲間を代償に出来るのだとかwクロの召喚魔法に笑いましたw

一方その頃トロは、リブロムからレクチャーを受けていました。日記の記述は特定のページだけ変えることが出来るのですね。たとえばプレイヤーの見た目や性別を自由に変える、と。早速トロはネコに変えて(笑)、再び追体験に挑戦します。今度のは魔法使いの試験編です。

トロが最初に出会ったのは、試験を受けるための相棒であるニミュエという女性。結構口の悪い、クロ好みの女性ですねw戦い方は、所持品を供物として捧げる事で効果の違う魔法が発動するようです。敵にダメージを与え、相手が瀕死の状態になると、プレイヤーは「救済」か「生贄」の選択を迫られます。

おそらくここがこのゲームのキモになっているのでしょうか。簡単にいうと、どのステータスをあげるか、という問題になってくるのですが(笑)。ずっと生贄を選び続けると、魔力レベルがあがり、攻撃力は高くなるものの回復力は低いまま。ずっと救済を選び続けるとその逆。どちらも同じくらい選ぶと中途半端な能力になるということですね。

追体験の中で登場するNPCにも、救済派や生贄派があり、たとえば救済派の前で生贄ばかり選んでいくと、同行者と離別することもあるそうです。うーん、でもそうすると結局みんな結果的に中立になってしまうようなw離別してもいいから貫く気持ちが必要なのではないでしょうか(笑)。どちらの派かで見たい目も結構違うのですね。

そんなこんなで、最後はコラボのお知らせで終わりました。ほんと気合いが入ってますねーwちょっと面白そうなので、あとで体験版をやってみたいと思います。カズイさんに出来るとは思えませんがorz

おまけは、ソルサクとのコラボ企画の一環で、スペシャル名刺をくれるというもの。なかなかかっこいい名刺ですね。そしてクロの懺悔室(笑)。久々ですw

さて、次回予告です。来週は「週刊トロ・ステーション 卒業パーティー」の1本です。・・・もう2本作るのが億劫になっているのでしょうか(笑)。何はともあれ楽しみです。

今週は「週刊トロ・ステーション 卒業パーティー」の1本です。

今回も大枠1本で、トロステ卒業企画とのこと。いよいよクロの蝶ネクタイにパワーがたまり、トロは人間になる時を迎えました。というわけで、卒業パーティーの開幕ですwいきなりビールを取り出すクロはさすがですね(笑)。

ここでなんと、SCEJのプレジデント・河野弘さんから祝電が！さらにトロマネのよしよし☆さん、流田Projectさんからもメッセージが届きました。コラボは面白かったですねー。

次のコーナーは、クロの卒業試験！wトロの運命を占うトロステ・カルトクイズということで、クロが作った問題に挑戦。多分そうくるかと思ったらやっぱりクロらしいクイズでした……。ここでミクさんも乱入w

そうこうしている間に、スタジオの方では満月ちゃんとテレビさんの秘密の計画が進んでいました(笑)。ここで「満月テレビ☆ステーション」の始まりです！wそういえばこのユニット、いつか絶対来るだろうと思っていたけれど、なかなか機会がありませんでしたね。

2人(?)で祝電紹介の続きを始めました。「STREET FIGHTER×鉄拳」の小野義徳さん、トルネフ、勇なまの魔王からお祝いの言葉(?)が届きましたw

そして月面基地では、ぼっちPと月面のウサギの中の人で反省会が(笑)。なるほど、いろんな反省点があるんですね。オチに困った時にはとりあえずクロを爆発させていたという事実に笑いましたwクロ、怜悯な子よ……。

再びスタジオに戻り、今度はトロクロで祝電紹介の続き。アイルー村のアイルー、「龍が如く」の名越稔洋さん、「ファンタシースター」の酒井智史さん、「SIREN」の外山圭一郎さん、マルチクリエイターの志倉千代丸さん、どん判(笑)の稲船敬二さんという豪華メンバーからのメッセージがありました。

ここでまた卒業試験(笑)。今度はリッキーが出すようです。クイズが難しすぎてなかなか当たらないwリッキーといえば長島☆自演乙☆雄一郎選手ということで、祝電が届きました。次はジュンのクイズで、ここでは桃井はるこさんが祝電を。

さすがに今回のニュースは長いですねw次はスタジオに戻って、BDAのえらい人ABIさんからのメッセージが(笑)。さらにスズキ、ピエールのクイズと続き、今度は「メタルギア」の小島秀夫さん、水樹奈々さんからの祝電が。

最後はトロのスピーチです。やっぱトロはかわいいですねー。凶悪な引きで終わったのが笑いました(笑)。来週はどうなっているのでしょうか……。

さて、次回予告です。今回は月面基地から、テレビさん&満月ちゃんのタッグでお届け。来週は「週刊トロ・ステーション 最終回」の1本です。いよいよですね……。楽しみに待ちたいと思います。



今週は「週刊トロ・ステーション 最終回」の1本です。内容はもちろん**ネタバレ**になると思いますので、自分で確認したい方は本編を見てからお越しくださいませ。

いよいよ終わりの日がやってきました。ということで、最終回です。前回の引きがなかなか強力でしたからね・・・どんな始まり方をするのでしょうか？

回想から入ったと思ったら、まさかの夢オチですか！？w悪人顔の満月ちゃんに笑いました(笑)。なんて似合わないんだ！満月ちゃんが世界を支配して、地球は滅ぶ寸前の未来。そこに現れた1人の勇者が、猫や犬等ポケピと呼ばれる者たちをまとめあげて、勇敢に戦ったそうです。

その勇者の名は、「始まりの白」。なんという中二的展開(笑)。ここでテレビさんも敵役として登場。過去に立ちあがった「始まりの白」を抹殺するために、タイムワープで過去に飛んでいきました。

するとこちらも対抗し、スズキが作ったタイムマシン(段ボールw)で過去へ。辿り着いた先は、どこいつが発売去れた1999年7月。そこでテレビさんと対峙したクロは、自分が未来に戻るための蝶ネクタイパワーを使って、テレビさんを初期化してしまいます。

「トロのユメを守るため」という台詞がなかなか泣かせますね・・・クロ、こんないいキャラだったのか(笑)。未来へ帰る力を失ってしまったクロを残し、1人タイムマシンで未来に帰るトロ。1人で帰るトロを送り出すために、強がりと言うクロがたまりません。・°・(ノ 彡')・°・。

トロが帰ってしまった後、1人号泣しているクロの元に、「始まりの白」である本物のトロがやってきます。そこでクロから人間になった猫の伝説を聞いたトロは、人間になるための勉強をすることに。そしてクロもまた、自分が過去に残った事の意味を悟り、トロを立派な人間の勇者に育てようと決意するのです。

・・・と、ここで唐突にスタッフロールがwといっても、月面基地のスタッフロールではなく、トロたちのスタッフロールなので、これはずっと演じられていた物語なんだというオチなのではないでしょうか？

その後再び銭湯でお湯につかっているクロ。そこにトロ視点でトロが入ってきて、びっくりしましたが、本当に人間になれたのかどうかはぼやけたままですね。クロの「後悔してないか？」の問いに、トロは「トロのユメは今でも立派な人間になること」と答えます。

ここがまたミソで、人間になれた上で「立派な人間に」と言っているのか、まだ人間にはなれずにそう言っているのか。またその直前のクロの台詞で、「ナイスバディなお姉さんにならなかったトロが悪い」と言っているのもあやしいんですね(笑)。普通に考えればトロが人間になっての会話ととれますが、人間になっていなくても成立してしまうという・・・。

あと、人間になっても語尾は「ニャ」なのかとか(笑)、気になるところはいっぱいあるのですが、無駄に

感動的なストーリーだったのはよかったですねwなるほど、あのクロとトロの出会いがトロもりに繋がるのかー。この終わりには賛否両論ありそうだけど、次回作に繋がってくれる事を期待しています。

最後に、サービス終了後についての大事なお知らせということで、ぼっちPが登場。週トロは今週で終わりますが、一部の機能は9月末まで使えるようになったのだそうです。最初は3月末で全部終わりと言っていた気がするので、ずいぶん延びたのかな？それだけ要望が多かったのですね。

さて、これにて週トロレビューは終了となります。振り返ってみると、カズイさんがトロ・ステーションを見始めたのは、2008/10/16の「勇なま2」回。PS3を持っていなかったカズイさんは、トロステがPS Pに対応した事を機に見始めたのでした。

当初は毎日レビューを書いていましたが、徐々にきつくなり(笑)数日に1回ペースに落ちついた頃、トロステ自体が週1になり、残念な反面ちょっと安堵した事を憶えています。自分が興味のない事でも面白く調理して見せてくれたので、大変勉強になりました。

これからニュースが見られなくなるのは残念ですが、V i t aの方ではトロもポケピ達も健在であるため、「お別れ」という感じはあまりしません。またいつかの機会にでも、トロ達にしかできない切り口のお話を見せてもらえたらな、と思っています。

というわけで、長い事このブログにおつきあいいただいた皆さまも、ありがとうございました。今後はなるべく週1ペースでゲームレビューを書けるように頑張ります(笑)。また未レビュー作品がたまってきましたので・・・。